

平成17年度 佐賀県民満足度調査報告書

平成18年3月

目 次

I	調査の概要	1
	i. 調査計画	1
	ii. 回答者プロフィール	3
II	調査結果	5
	第1章 県民満足度	5
	1. 生活環境についての満足度・期待度	5
	1) 各生活環境についての満足度	5
	2) 1年前と比べた各生活環境満足度の変化	12
	3) 各生活環境について県に対する期待度	18
	2. 総合満足度	25
	1) 現在の総合満足度	25
	2) 1年前と比べた総合満足度	28
	3. 「佐賀県」への愛着度	30
	4. 「佐賀県民であること」への誇り度	33
	5. 「佐賀県」での継続居住意向	36
	1) 「佐賀県」での定住意向	36
	2) 「佐賀県」に永住したい理由	39
	3) 今後住んでみたいところ	42
	第2章 施策・事業に対する県民意識	46
	1. 県職員に対する評価	46
	2. 「県民協働」について	48
	1) 市民社会組織（CSO）への参加状況	48
	2) 参加したCSOの種類	50
	3) 参加活動の具体的内容	52
	4) 今後のCSO活動への参加意向	54
	3. 福祉・保健・医療等について	56
	1) 結婚支援施策について	56
	2) 子育て支援策拡充のための新たな税制度導入について	58
	3) 男性の育児休業を容易にするための環境づくりの方法	60
	4) 介護サービスを受けた経験の有無	62
	5) インターネットの介護サービス事業所情報について	64
	4. 教育について	66
	1) 子どもたちが学校、家庭・地域で身につけるべきこと	66
	2) 子どもたちが人間性や社会性を育むために効果的な方法	70

3) 子どもたちの「心の教育」のあり方で特に効果がある方法	73
5. 雇用について	76
6. 食や農について	80
1) 食や農に対する関心度	80
2) 地産地消促進のために充実すべき施策	83
7. 緑化(植樹)について	87
1) 平地部緑化についての意見	87
2) 緑を増やしてほしい場所	89
8. 大型店・公共施設の郊外移転・出店について	92
1) 大型店の郊外出店規制に対する賛否	92
2) 大型店の郊外出店に規制が必要な理由	94
3) 大型店の郊外出店に規制が必要でない理由	96
4) 各施設の郊外立地・移転規制に対する賛否とその理由	98
9. 「有明佐賀空港」の利用状況について	103
1) 「有明佐賀空港」の利用経験の有無	103
2) 「有明佐賀空港」非利用の理由	105
10. 都道府県のあり方について	107

第3章 県政に関する情報----- 109

1. 県政に関する各種情報の入手媒体について	109
2. 県民の情報化の現状	113
1) 携帯電話の所有・利用状況	113
2) パソコンの所有状況とインターネット利用状況	115
3) インターネットに接続しない理由	117
4) 高速インターネットに接続しない理由	119
5) パソコンを持っていない理由	121
3. 佐賀県庁のホームページについて	123
1) 佐賀県庁のホームページ閲覧経験の有無	123
2) 佐賀県庁のホームページの評価	125
4. 県の情報公開・情報提供について	127
1) 県の情報公開・情報提供の取組に対する評価	127
2) 過去1年間での県情報入手経験の有無	129
3) 情報入手手続きの評価	131

第4章 佐賀県への意見・要望----- 134

Ⅲ 参考資料(使用した調査票)----- 165

i. 調査計画

＜本 調 査＞

1. 調査の目的

この調査は、住民主体の行政とするために、県民の満足度や施策の重要度、優先順位を明らかにし、今後の施策へと反映させるための基礎資料を作成することを目的とする。

2. 調査項目

- (1) 県民満足度
- (2) 施策・事業に対する県民意識
- (3) 県政に関する情報
- (4) 佐賀県への意見・要望

3. 調査の性格

- (1) 調 査 地 域 佐賀県内
- (2) 調 査 対 象 者 20歳～74歳の男女個人（うち65歳～74歳は、県年齢別人口構成比「65歳～年齢上限なし」に応じた標本数を抽出）
- (3) 調 査 対 象 者 3,000サンプル
- (4) 抽 出 数 方 法 『選挙人名簿』から無作為抽出
- (5) 調 査 方 法 郵送調査法
- (6) 調 査 期 間 平成18年2月28日(火)～平成18年3月20日(月)

4. 調査の企画・実施

佐賀県庁統括本部政策監グループ

5. 調査結果の集計・分析

株式会社 総合マーケティングセンター

6. 調査結果利用上の注意

- (1) 集計結果は原則として標本数(N)を基数とした百分比(%)で、少数第1位までを数表、図表、文中に表している。
- (2) 端数整理をしていないので、構成比の表面上の計が若干合わないことがある。
- (3) 数表、図表、文中に示す選択肢はスペースの関係で文言を省略している場合があるので、巻末の調査票を参照のこと。
- (4) 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、二つ以上のものを合計して表す場合は『 』とした。
- (5) 今回の調査は、次の資料と比較分析を行っている。
 - ①「平成15年度 佐賀県民満足度調査」〈平成16年3月〉
 - ②「平成16年度 佐賀県民満足度調査」〈平成17年3月〉

<WEB調査>

※なお、本調査分析の際の参考資料とするため、WEB調査(インターネット調査)も実施した。

1. 調査項目

本調査と同様。

2. 調査の性格

- (1) 調査方法 佐賀県ホームページにおける「オープンアクセス型」WEB調査
(年齢、居住地は問わず)
- (2) 有効回収数 91サンプル
- (3) 調査期間 平成18年3月7日(火)～平成18年3月27日(月)

～ 第1章 県民満足度～

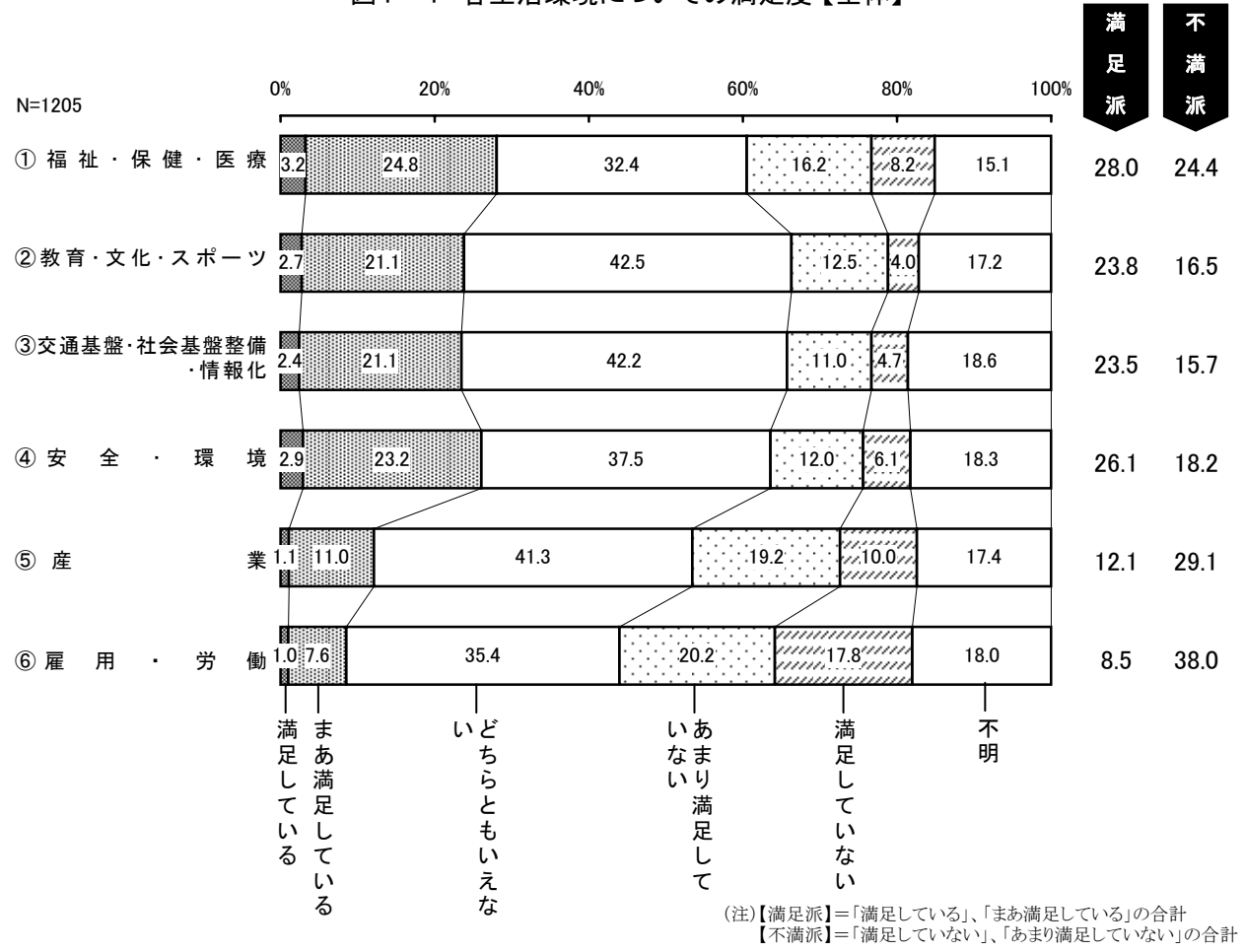
1. 生活環境についての満足度・期待度

1) 各生活環境についての満足度

問21-1②. 今の生活についての満足度をおうかがいします。

現在の満足度はどうですか。次にあげる6つの分野について、あなたの気持ちに近いものを1～5の中からそれぞれひとつずつお選びください。(○はひとつだけ)

図1-1 各生活環境についての満足度【全体】



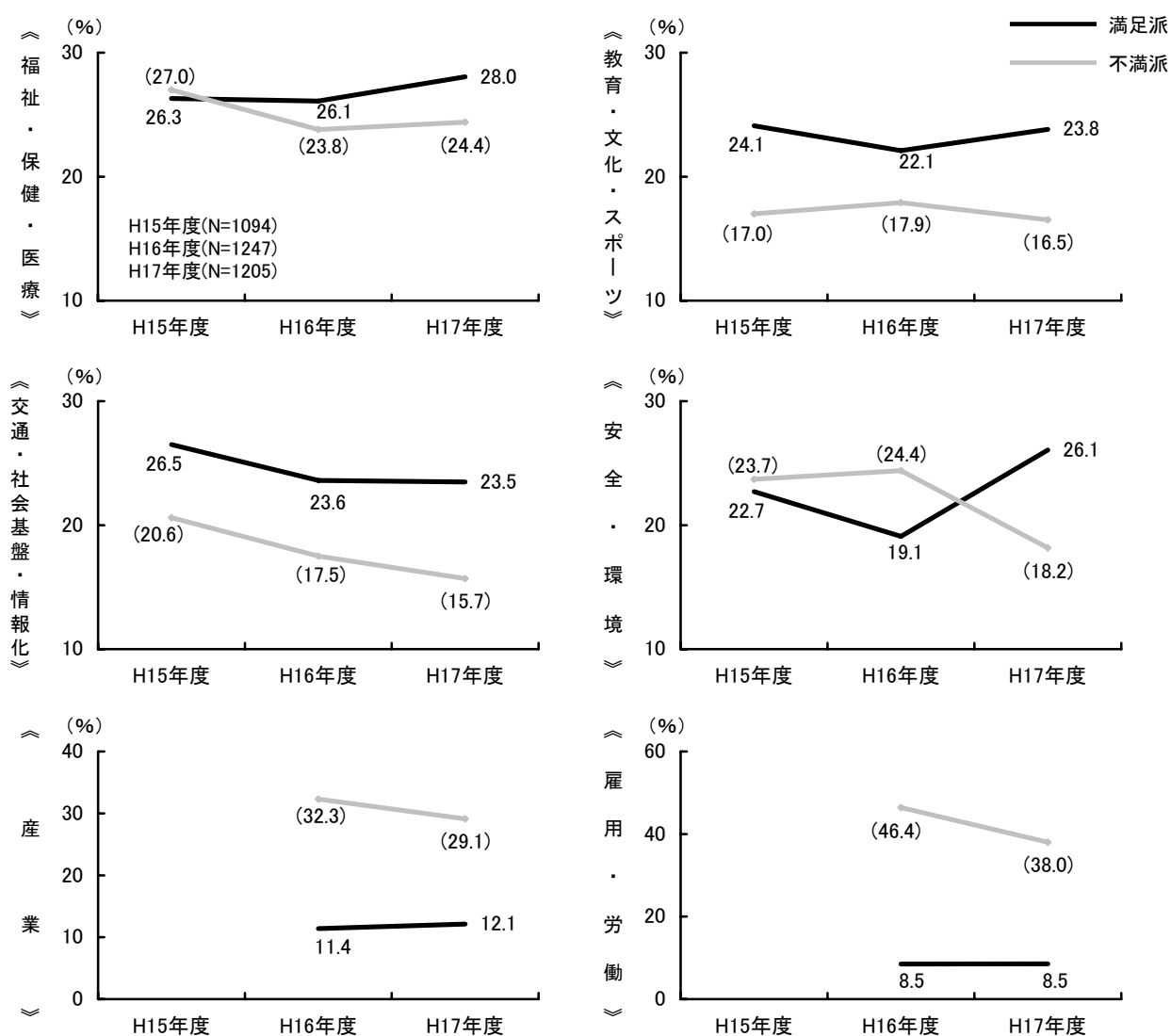
各分野について、現在の満足度を聞いたところ、「福祉・保健・医療」については、『満足派』28.0%に対し、『不満派』は24.4%で『満足派』の方がやや多くなっている。

「教育・文化・スポーツ」については、『満足派』23.8%、『不満派』16.5%、「交通基盤・社会基盤整備・情報化」については、『満足派』23.5%、『不満派』15.7%、「安全・環境」については

『満足派』26.1%、『不満派』18.2%といずれも『満足派』が『不満派』を上回っている。しかしながら、「産業」は『満足派』12.1%、『不満派』29.1%、「雇用・労働」は『満足派』8.5%、『不満派』38.0%となっており、この2テーマについては『不満派』が多くなっている。

各分野の満足度を時系列で比較すると、『満足派』の比率はほとんどの分野で、前回調査より増加傾向を示しているが、「雇用・労働」のみは同率となっており好転がみられない。

図1-2 各生活環境についての満足度【時系列比較】



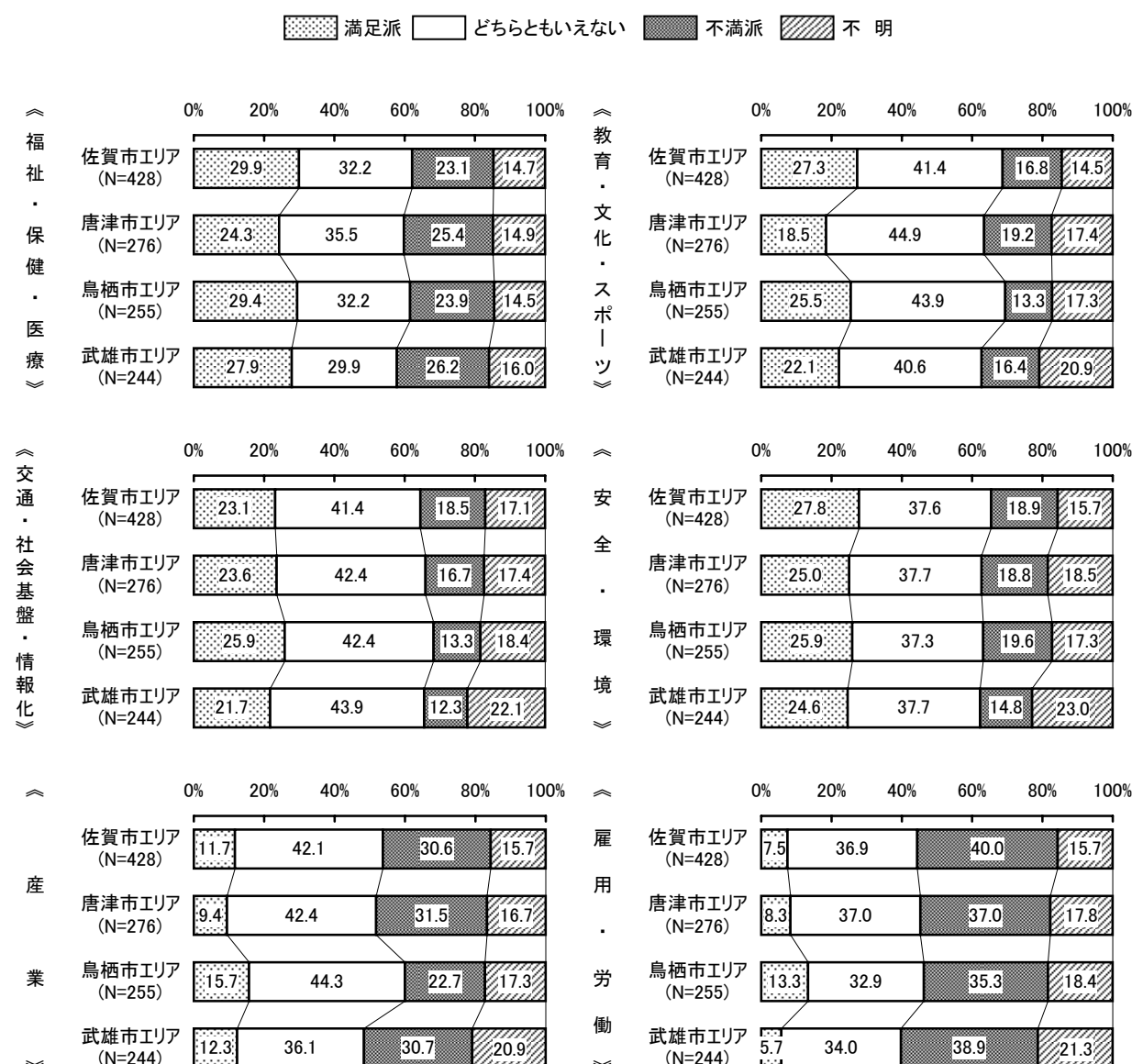
(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計
 【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

【属性別特徴】

居住地別に比較すると、「福祉・保険・医療」、「教育・文化・スポーツ」の『満足派』は、佐賀市エリア、鳥栖市エリアで多く、唐津市エリアは、「教育・文化・スポーツ」の『不満派』が19.2%と多くなっている。「産業」、「雇用・労働」の『不満派』は、鳥栖市エリアで少なくなっているのが特徴的である。また、「雇用・労働」の『不満派』が最も多いのは佐賀市エリア(40.0%)となっている。

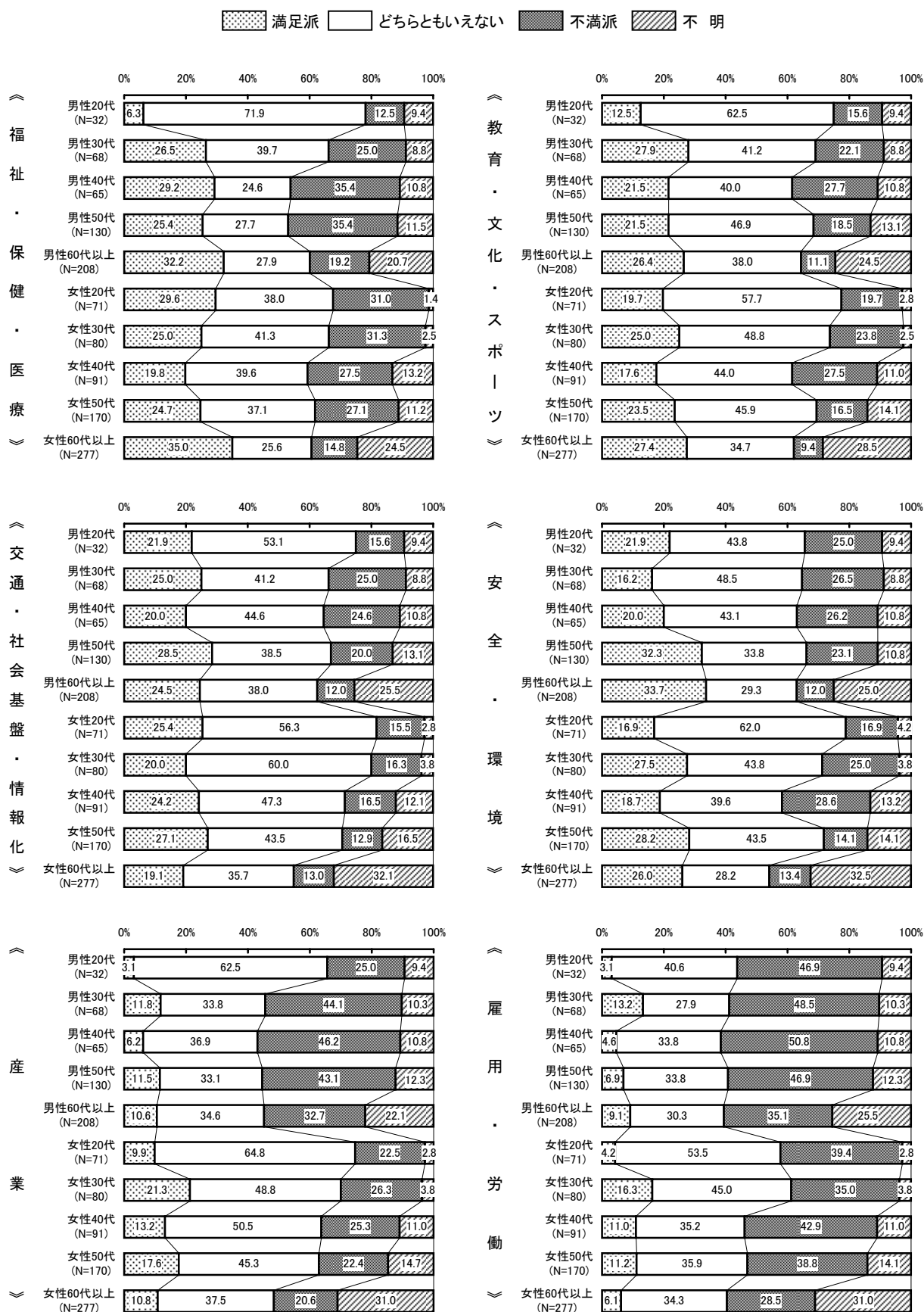
性別にみると、「福祉・保険・医療」の『不満派』は男性40～50代に多くなっている。「産業」、「雇用・労働」についてはいずれも男性の方が『不満派』が多くなっている。とくに「雇用」については、男性20～50代では半数近くが『不満派』となっている。

図1-3 各生活環境についての満足度【居住地別】



(注)【満足派】=「満足している」、「まあ満足している」の合計
【不満派】=「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

図1-4 各生活環境についての満足度【性・年代別】



(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計 【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

表1-1(1) 各生活環境についての満足度

(単位：%)

(問21-1②)		サンプル数	①福祉・保健・医療								②教育・文化・スポーツ							
			満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	【満足派】	【不満派】	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	【満足派】	【不満派】
全体		1,205	3.2	24.8	32.4	16.2	8.2	15.1	28.0	24.4	2.7	21.1	42.5	12.5	4.0	17.2	23.8	16.5
性別	男性	503	3.0	24.7	31.8	18.7	7.2	14.7	27.6	25.8	2.2	21.7	42.5	12.5	4.4	16.7	23.9	16.9
	女性	689	3.5	25.3	33.4	14.2	8.9	14.8	28.7	23.1	3.2	20.9	42.7	12.5	3.8	17.0	24.1	16.3
	不明	13	-	7.7	7.7	23.1	15.4	46.2	7.7	38.5	-	7.7	30.8	15.4	-	46.2	7.7	15.4
性・年代別	男性20代	32	-	6.3	71.9	3.1	9.4	9.4	6.3	12.5	-	12.5	62.5	9.4	6.3	9.4	12.5	15.6
	男性30代	68	1.5	25.0	39.7	13.2	11.8	8.8	26.5	25.0	1.5	26.5	41.2	14.7	7.4	8.8	27.9	22.1
	男性40代	65	1.5	27.7	24.6	29.2	6.2	10.8	29.2	35.4	-	21.5	40.0	18.5	9.2	10.8	21.5	27.7
	男性50代	130	2.3	23.1	27.7	25.4	10.0	11.5	25.4	35.4	2.3	19.2	46.9	14.6	3.8	13.1	21.5	18.5
	男性60代以上	208	4.8	27.4	27.9	15.4	3.8	20.7	32.2	19.2	3.4	23.1	38.0	9.1	1.9	24.5	26.4	11.1
	女性20代	71	2.8	26.8	38.0	21.1	9.9	1.4	29.6	31.0	1.4	18.3	57.7	15.5	4.2	2.8	19.7	19.7
	女性30代	80	2.5	22.5	41.3	20.0	11.3	2.5	25.0	31.3	3.8	21.3	48.8	17.5	6.3	2.5	25.0	23.8
	女性40代	91	3.3	16.5	39.6	16.5	11.0	13.2	19.8	27.5	1.1	16.5	44.0	18.7	8.8	11.0	17.6	27.5
	女性50代	170	3.5	21.2	37.1	15.9	11.2	11.2	24.7	27.1	4.1	19.4	45.9	13.5	2.9	14.1	23.5	16.5
	女性60代以上	277	4.0	31.0	25.6	9.0	5.8	24.5	35.0	14.8	3.6	23.8	34.7	7.6	1.8	28.5	27.4	9.4
	不明	13	-	7.7	7.7	23.1	15.4	46.2	7.7	38.5	-	7.7	30.8	15.4	-	46.2	7.7	15.4
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	19.7	39.3	14.8	9.8	14.8	21.3	24.6	-	24.6	49.2	11.5	1.6	13.1	24.6	13.1
	既婚男性(配偶者あり)	420	3.3	25.2	30.5	19.8	7.1	14.0	28.6	26.9	2.6	21.2	41.7	13.1	4.8	16.7	23.8	17.9
	既婚男性(配偶者なし)	17	-	29.4	23.5	11.8	-	35.3	29.4	11.8	-	23.5	29.4	5.9	5.9	35.3	23.5	11.8
	未婚女性	99	4.0	23.2	41.4	16.2	7.1	8.1	27.3	23.2	3.0	16.2	50.5	17.2	3.0	10.1	19.2	20.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	2.8	25.2	33.9	14.8	8.9	14.3	28.0	23.7	2.6	21.5	41.3	13.5	4.1	17.0	24.1	17.6
	既婚女性(配偶者なし)	125	5.6	27.2	25.6	10.4	9.6	21.6	32.8	20.0	5.6	22.4	42.4	4.8	3.2	21.6	28.0	8.0
	不明	23	-	13.0	26.1	17.4	13.0	30.4	13.0	30.4	-	13.0	39.1	13.0	-	34.8	13.0	13.0
同居家族別	1歳未満	38	-	26.3	36.8	21.1	7.9	7.9	26.3	28.9	-	21.1	42.1	21.1	5.3	10.5	21.1	26.3
	1歳～小学校入学前	159	1.3	25.2	34.0	18.9	8.8	11.9	26.4	27.7	0.6	20.8	42.1	16.4	6.3	13.8	21.4	22.6
	小学生	181	4.4	21.5	30.4	14.9	9.9	18.8	26.0	24.9	2.2	22.1	36.5	12.7	7.7	18.8	24.3	20.4
	中学生	131	3.8	25.2	32.8	13.7	3.8	20.6	29.0	17.6	3.1	18.3	41.2	13.0	4.6	19.8	21.4	17.6
	高校生・高等専修学校生	132	2.3	28.0	32.6	15.9	8.3	12.9	30.3	24.2	3.0	19.7	47.0	13.6	3.8	12.9	22.7	17.4
	短大生・大学生・専門学校生	120	0.8	30.0	29.2	14.2	11.7	14.2	30.8	25.8	2.5	24.2	40.0	14.2	5.8	13.3	26.7	20.0
	未婚の社会人	380	4.2	23.9	32.9	18.2	7.9	12.9	28.2	26.1	1.6	22.4	44.7	13.4	2.4	15.5	23.9	15.8
	65歳以上の方	648	4.0	26.1	29.3	17.0	8.8	14.8	30.1	25.8	2.3	20.5	42.1	13.0	3.9	18.2	22.8	16.8
	この中にはいない	144	2.8	21.5	44.4	9.0	7.6	14.6	24.3	16.7	8.3	20.8	44.4	9.7	1.4	15.3	29.2	11.1
	不明	26	-	42.3	23.1	7.7	-	26.9	42.3	7.7	3.8	26.9	38.5	-	-	30.8	30.8	0.0
居住地別	佐賀市エリア	428	2.8	27.1	32.2	16.1	7.0	14.7	29.9	23.1	2.8	24.5	41.4	13.6	3.3	14.5	27.3	16.8
	唐津市エリア	276	3.3	21.0	35.5	17.0	8.3	14.9	24.3	25.4	1.1	17.4	44.9	13.4	5.8	17.4	18.5	19.2
	鳥栖市エリア	255	4.3	25.1	32.2	15.3	8.6	14.5	29.4	23.9	3.9	21.6	43.9	10.6	2.7	17.3	25.5	13.3
	武雄市エリア	244	2.9	25.0	29.9	16.4	9.8	16.0	27.9	26.2	3.3	18.9	40.6	11.9	4.5	20.9	22.1	16.4
	不明	2	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0
居住年数別	5年未満	41	7.3	31.7	24.4	12.2	14.6	9.8	39.0	26.8	4.9	24.4	39.0	9.8	12.2	9.8	29.3	22.0
	5～10年未満	32	-	18.8	46.9	21.9	3.1	9.4	18.8	25.0	-	18.8	56.3	12.5	3.1	9.4	18.8	15.6
	10～20年未満	61	-	26.2	45.9	8.2	11.5	8.2	26.2	19.7	-	24.6	45.9	14.8	6.6	8.2	24.6	21.3
	20～40年未満	339	3.2	24.5	35.4	17.4	9.1	10.3	27.7	26.5	2.9	21.5	46.9	13.9	3.8	10.9	24.5	17.7
	40年以上	728	3.4	24.7	29.9	16.3	7.4	18.1	28.2	23.8	2.9	20.6	40.0	12.0	3.4	21.2	23.5	15.4
	不明	4	-	25.0	-	-	-	75.0	25.0	0.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0
生活満足度別	【満足派】	551	5.3	36.8	28.3	12.2	3.4	14.0	42.1	15.6	4.7	31.6	34.3	10.2	2.0	17.2	36.3	12.2
	満足している	42	26.2	26.2	14.3	11.9	2.4	19.0	52.4	14.3	19.0	21.4	19.0	14.3	2.4	23.8	40.5	16.7
	まあ満足している	509	3.5	37.7	29.5	12.2	3.5	13.6	41.3	15.7	3.5	32.4	35.6	9.8	2.0	16.7	36.0	11.8
	どちらともいえない	372	2.2	15.1	43.0	16.1	7.3	16.4	17.2	23.4	0.8	12.1	53.5	12.1	3.5	18.0	12.9	15.6
	【不満派】	265	0.8	14.3	26.4	25.7	20.0	12.8	15.1	45.7	1.1	11.7	45.7	18.9	9.1	13.6	12.8	27.9
	あまり満足していない	214	0.5	16.4	27.6	28.5	15.9	11.2	16.8	44.4	0.9	13.6	47.7	21.0	5.6	11.2	14.5	26.6
	満足していない	51	2.0	5.9	21.6	13.7	37.3	19.6	7.8	51.0	2.0	3.9	37.3	9.8	23.5	23.5	5.9	33.3
	不明	17	-	11.8	29.4	-	-	58.8	11.8	0.0	5.9	23.5	17.6	-	-	52.9	29.4	0.0

(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計

【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

表1-1(2) 各生活環境についての満足度

(単位：%)

(問21-1②)		サンプル数	③交通基盤・社会基盤整備・情報化								④安全・環境							
			満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	【満足派】	【不満派】	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	【満足派】	【不満派】
全体		1,205	2.4	21.1	42.2	11.0	4.7	18.6	23.5	15.7	2.9	23.2	37.5	12.0	6.1	18.3	26.1	18.2
性別	男性	503	1.4	23.5	40.4	12.9	4.8	17.1	24.9	17.7	2.6	25.8	35.8	12.7	6.8	16.3	28.4	19.5
	女性	689	3.0	19.4	44.1	9.4	4.6	19.3	22.5	14.1	3.2	21.6	38.8	11.6	5.7	19.2	24.8	17.3
	不明	13	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	38.5	23.1	23.1	-	-	38.5	7.7	7.7	46.2	0.0	15.4
性・年代別	男性20代	32	6.3	15.6	53.1	12.5	3.1	9.4	21.9	15.6	-	21.9	43.8	9.4	15.6	9.4	21.9	25.0
	男性30代	68	2.9	22.1	41.2	16.2	8.8	8.8	25.0	25.0	1.5	14.7	48.5	16.2	10.3	8.8	16.2	26.5
	男性40代	65	-	20.0	44.6	15.4	9.2	10.8	20.0	24.6	1.5	18.5	43.1	15.4	10.8	10.8	20.0	26.2
	男性50代	130	0.8	27.7	38.5	13.8	6.2	13.1	28.5	20.0	3.8	28.5	33.8	15.4	7.7	10.8	32.3	23.1
	男性60代以上	208	1.0	23.6	38.0	10.6	1.4	25.5	24.5	12.0	2.9	30.8	29.3	9.6	2.4	25.0	33.7	12.0
	女性20代	71	2.8	22.5	56.3	9.9	5.6	2.8	25.4	15.5	1.4	15.5	62.0	8.5	8.5	4.2	16.9	16.9
	女性30代	80	5.0	15.0	60.0	10.0	6.3	3.8	20.0	16.3	2.5	25.0	43.8	13.8	11.3	3.8	27.5	25.0
	女性40代	91	2.2	22.0	47.3	14.3	2.2	12.1	24.2	16.5	1.1	17.6	39.6	20.9	7.7	13.2	18.7	28.6
	女性50代	170	2.9	24.1	43.5	7.6	5.3	16.5	27.1	12.9	4.1	24.1	43.5	10.6	3.5	14.1	28.2	14.1
	女性60代以上	277	2.9	16.2	35.7	8.7	4.3	32.1	19.1	13.0	4.0	22.0	28.2	9.4	4.0	32.5	26.0	13.4
不明	13	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	38.5	23.1	23.1	-	-	38.5	7.7	7.7	46.2	0.0	15.4	
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	18.0	44.3	18.0	6.6	11.5	19.7	24.6	1.6	27.9	41.0	9.8	9.8	9.8	29.5	19.7
	既婚男性(配偶者あり)	420	1.2	24.3	40.2	12.4	4.8	17.1	25.5	17.1	2.9	24.8	35.5	13.6	6.7	16.7	27.6	20.2
	既婚男性(配偶者なし)	17	-	23.5	29.4	5.9	-	41.2	23.5	5.9	-	47.1	17.6	-	-	35.3	47.1	0.0
	未婚女性	99	2.0	26.3	45.5	10.1	6.1	10.1	28.3	16.2	1.0	20.2	50.5	13.1	5.1	10.1	21.2	18.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	3.0	18.3	45.4	9.3	4.8	19.1	21.3	14.1	2.8	22.4	37.4	12.2	6.5	18.7	25.2	18.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	4.0	19.2	38.4	9.6	2.4	26.4	23.2	12.0	6.4	20.0	36.0	7.2	3.2	27.2	26.4	10.4
	不明	23	8.7	13.0	26.1	13.0	8.7	30.4	21.7	21.7	-	8.7	34.8	17.4	4.3	34.8	8.7	21.7
同居家族別	1歳未満	38	-	15.8	55.3	15.8	2.6	10.5	15.8	18.4	-	18.4	42.1	15.8	13.2	10.5	18.4	28.9
	1歳～小学校入学前	159	1.9	13.2	50.9	11.9	6.3	15.7	15.1	18.2	1.3	17.6	45.3	13.2	7.5	15.1	18.9	20.8
	小学生	181	2.2	19.3	39.8	11.6	5.0	22.1	21.5	16.6	1.7	20.4	33.1	13.8	9.4	21.5	22.1	23.2
	中学生	131	0.8	24.4	42.0	9.2	2.3	21.4	25.2	11.5	1.5	26.7	37.4	9.2	4.6	20.6	28.2	13.7
	高校生・高等専修学校生	132	2.3	25.0	39.4	16.7	3.0	13.6	27.3	19.7	1.5	26.5	39.4	13.6	4.5	14.4	28.0	18.2
	短大生・大学生・専門学校生	120	3.3	23.3	40.8	14.2	3.3	15.0	26.7	17.5	2.5	28.3	28.3	14.2	10.0	16.7	30.8	24.2
	未婚の社会人	380	2.6	20.0	44.7	11.6	5.0	16.1	22.6	16.6	2.9	25.0	37.9	11.6	6.1	16.6	27.9	17.6
	65歳以上の方	648	1.9	20.7	40.0	12.5	5.2	19.8	22.5	17.7	3.2	22.2	36.0	12.3	6.5	19.8	25.5	18.8
	この中にはいない	144	4.2	24.3	45.8	6.3	2.1	17.4	28.5	8.3	2.8	32.6	41.7	5.6	2.8	14.6	35.4	8.3
	不明	26	-	26.9	30.8	3.8	3.8	34.6	26.9	7.7	3.8	23.1	26.9	11.5	-	34.6	26.9	11.5
居住地別	佐賀市エリア	428	2.3	20.8	41.4	12.4	6.1	17.1	23.1	18.5	4.4	23.4	37.6	13.3	5.6	15.7	27.8	18.9
	唐津市エリア	276	1.1	22.5	42.4	11.2	5.4	17.4	23.6	16.7	1.1	23.9	37.7	12.3	6.5	18.5	25.0	18.8
	鳥栖市エリア	255	3.5	22.4	42.4	9.8	3.5	18.4	25.9	13.3	2.7	23.1	37.3	12.5	7.1	17.3	25.9	19.6
	武雄市エリア	244	2.9	18.9	43.9	9.4	2.9	22.1	21.7	12.3	2.5	22.1	37.7	9.0	5.7	23.0	24.6	14.8
	不明	2	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0
居住年数別	5年未満	41	9.8	17.1	46.3	12.2	4.9	9.8	26.8	17.1	7.3	29.3	41.5	7.3	7.3	7.3	36.6	14.6
	5～10年未満	32	-	18.8	50.0	12.5	9.4	9.4	18.8	21.9	3.1	18.8	46.9	9.4	9.4	12.5	21.9	18.8
	10～20年未満	61	1.6	24.6	44.3	13.1	6.6	9.8	26.2	19.7	1.6	27.9	39.3	11.5	9.8	9.8	29.5	21.3
	20～40年未満	339	4.7	17.4	49.6	12.7	5.0	10.6	22.1	17.7	3.2	19.8	44.5	12.7	8.0	11.8	23.0	20.6
	40年以上	728	1.1	22.9	38.3	9.9	4.3	23.5	24.0	14.1	2.6	24.3	33.7	12.2	4.8	22.4	26.9	17.0
	不明	4	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0
生活満足度別	【満足派】	551	3.3	28.7	36.5	10.3	2.7	18.5	31.9	13.1	4.2	33.8	32.1	8.7	2.7	18.5	37.9	11.4
	満足している	42	16.7	35.7	21.4	4.8	-	21.4	52.4	4.8	16.7	28.6	14.3	14.3	2.4	23.8	45.2	16.7
	まあ満足している	509	2.2	28.1	37.7	10.8	2.9	18.3	30.3	13.8	3.1	34.2	33.6	8.3	2.8	18.1	37.3	11.0
	どちらともいえない	372	1.3	16.4	50.5	8.6	4.0	19.1	17.7	12.6	1.9	15.1	48.1	11.6	5.1	18.3	16.9	16.7
	【不満派】	265	2.3	12.5	44.2	15.5	10.2	15.5	14.7	25.7	1.9	12.5	35.5	20.4	14.7	15.1	14.3	35.1
	あまり満足していない	214	1.4	14.0	46.7	16.8	7.9	13.1	15.4	24.8	1.4	14.5	36.9	21.5	13.6	12.1	15.9	35.0
	満足していない	51	5.9	5.9	33.3	9.8	19.6	25.5	11.8	29.4	3.9	3.9	29.4	15.7	19.6	27.5	7.8	35.3
	不明	17	-	11.8	17.6	11.8	-	58.8	11.8	11.8	-	23.5	11.8	-	5.9	58.8	23.5	5.9

(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計

【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

表1-1(3) 各生活環境についての満足度

(単位：%)

(問21-1②)		サンプル数	⑤産業								⑥雇用・労働							
			満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	【満足派】	【不満派】	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	【満足派】	【不満派】
全体		1,205	1.1	11.0	41.3	19.2	10.0	17.4	12.1	29.1	1.0	7.6	35.4	20.2	17.8	18.0	8.5	38.0
性別	男性	503	0.6	9.3	36.2	25.4	12.7	15.7	9.9	38.2	0.8	7.4	32.0	23.3	19.5	17.1	8.2	42.7
	女性	689	1.5	12.5	45.3	14.8	7.7	18.3	13.9	22.5	1.2	7.8	38.0	18.0	16.8	18.1	9.0	34.8
	不明	13	-	-	30.8	7.7	23.1	38.5	0.0	30.8	-	-	30.8	15.4	7.7	46.2	0.0	23.1
性・年代別	男性20代	32	-	3.1	62.5	12.5	12.5	9.4	3.1	25.0	-	3.1	40.6	21.9	25.0	9.4	3.1	46.9
	男性30代	68	1.5	10.3	33.8	32.4	11.8	10.3	11.8	44.1	2.9	10.3	27.9	27.9	20.6	10.3	13.2	48.5
	男性40代	65	-	6.2	36.9	24.6	21.5	10.8	6.2	46.2	-	4.6	33.8	26.2	24.6	10.8	4.6	50.8
	男性50代	130	0.8	10.8	33.1	30.8	12.3	12.3	11.5	43.1	0.8	6.2	33.8	25.4	21.5	12.3	6.9	46.9
	男性60代以上	208	0.5	10.1	34.6	22.1	10.6	22.1	10.6	32.7	0.5	8.7	30.3	19.7	15.4	25.5	9.1	35.1
	女性20代	71	-	9.9	64.8	15.5	7.0	2.8	9.9	22.5	-	4.2	53.5	16.9	22.5	2.8	4.2	39.4
	女性30代	80	2.5	18.8	48.8	20.0	6.3	3.8	21.3	26.3	2.5	13.8	45.0	15.0	20.0	3.8	16.3	35.0
	女性40代	91	2.2	11.0	50.5	18.7	6.6	11.0	13.2	25.3	2.2	8.8	35.2	17.6	25.3	11.0	11.0	42.9
	女性50代	170	2.4	15.3	45.3	14.1	8.2	14.7	17.6	22.4	1.2	10.0	35.9	20.0	18.8	14.1	11.2	38.8
	女性60代以上	277	0.7	10.1	37.5	12.3	8.3	31.0	10.8	20.6	0.7	5.4	34.3	18.1	10.5	31.0	6.1	28.5
	不明	13	-	-	30.8	7.7	23.1	38.5	0.0	30.8	-	-	30.8	15.4	7.7	46.2	0.0	23.1
性・未婚別	未婚男性	61	-	4.9	42.6	21.3	16.4	14.8	4.9	37.7	-	4.9	34.4	21.3	24.6	14.8	4.9	45.9
	既婚男性(配偶者あり)	420	0.7	10.2	35.5	25.7	12.4	15.5	11.0	38.1	0.7	7.9	32.1	23.1	19.0	17.1	8.6	42.1
	既婚男性(配偶者なし)	17	-	5.9	23.5	29.4	11.8	29.4	5.9	41.2	5.9	5.9	17.6	35.3	5.9	29.4	11.8	41.2
	未婚女性	99	1.0	15.2	53.5	14.1	6.1	10.1	16.2	20.2	1.0	13.1	47.5	12.1	17.2	9.1	14.1	29.3
	既婚女性(配偶者あり)	460	1.5	12.2	44.1	16.3	8.3	17.6	13.7	24.6	0.4	7.0	37.4	20.0	17.2	18.0	7.4	37.2
	既婚女性(配偶者なし)	125	1.6	12.0	42.4	10.4	7.2	26.4	13.6	17.6	4.0	7.2	32.8	16.0	15.2	24.8	11.2	31.2
	不明	23	-	-	43.5	13.0	13.0	30.4	0.0	26.1	-	-	34.8	13.0	17.4	34.8	0.0	30.4
同居家族別	1歳未満	38	-	7.9	39.5	18.4	23.7	10.5	7.9	42.1	5.3	7.9	28.9	18.4	28.9	10.5	13.2	47.4
	1歳～小学校入学前	159	-	10.7	45.3	18.2	12.6	13.2	10.7	30.8	1.9	6.9	36.5	20.8	20.1	13.8	8.8	40.9
	小学生	181	1.7	10.5	38.1	19.9	11.0	18.8	12.2	30.9	2.2	5.0	31.5	21.0	21.0	19.3	7.2	42.0
	中学生	131	0.8	9.9	38.2	21.4	9.2	20.6	10.7	30.5	0.8	6.1	34.4	16.8	21.4	20.6	6.9	38.2
	高校生・高等専修学校生	132	2.3	12.9	42.4	19.7	9.1	13.6	15.2	28.8	3.0	8.3	37.1	19.7	18.2	13.6	11.4	37.9
	短大生・大学生・専門学校生	120	0.8	14.2	37.5	16.7	16.7	14.2	15.0	33.3	2.5	10.8	35.0	20.0	17.5	14.2	13.3	37.5
	未婚の社会人	380	1.3	12.6	38.7	21.3	9.7	16.3	13.9	31.1	1.3	9.2	34.5	18.7	20.3	16.1	10.5	38.9
	65歳以上の方	648	1.1	10.8	39.4	20.5	10.6	17.6	11.9	31.2	0.6	7.4	35.0	19.9	17.7	19.3	8.0	37.7
	この中にはいない	144	2.1	12.5	47.2	16.7	4.9	16.7	14.6	21.5	-	10.4	39.6	20.1	14.6	15.3	10.4	34.7
	不明	26	-	11.5	34.6	11.5	11.5	30.8	11.5	23.1	-	-	38.5	15.4	7.7	38.5	0.0	23.1
居住地別	佐賀市エリア	428	1.2	10.5	42.1	20.1	10.5	15.7	11.7	30.6	1.2	6.3	36.9	21.5	18.5	15.7	7.5	40.0
	唐津市エリア	276	0.4	9.1	42.4	20.7	10.9	16.7	9.4	31.5	-	8.3	37.0	18.8	18.1	17.8	8.3	37.0
	鳥栖市エリア	255	1.6	14.1	44.3	16.1	6.7	17.3	15.7	22.7	2.7	10.6	32.9	18.8	16.5	18.4	13.3	35.3
	武雄市エリア	244	1.2	11.1	36.1	19.3	11.5	20.9	12.3	30.7	-	5.7	34.0	20.9	18.0	21.3	5.7	38.9
	不明	2	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0
居住年数別	5年未満	41	7.3	17.1	51.2	12.2	2.4	9.8	24.4	14.6	4.9	12.2	48.8	12.2	12.2	9.8	17.1	24.4
	5～10年未満	32	-	21.9	50.0	12.5	6.3	9.4	21.9	18.8	-	9.4	40.6	21.9	18.8	9.4	9.4	40.6
	10～20年未満	61	-	11.5	52.5	19.7	8.2	8.2	11.5	27.9	1.6	4.9	47.5	23.0	13.1	9.8	6.6	36.1
	20～40年未満	339	1.2	11.2	49.0	19.2	8.0	11.5	12.4	27.1	1.2	8.8	37.2	20.4	21.8	10.6	10.0	42.2
	40年以上	728	0.8	10.2	36.1	19.9	11.7	21.3	11.0	31.6	0.7	6.9	32.8	20.3	16.8	22.5	7.6	37.1
	不明	4	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	0.0
生活満足度別	【満足派】	551	1.8	18.0	41.9	15.4	5.8	17.1	19.8	21.2	1.6	12.3	39.0	19.4	9.1	18.5	14.0	28.5
	満足している	42	14.3	11.9	31.0	11.9	7.1	23.8	26.2	19.0	9.5	14.3	23.8	14.3	11.9	26.2	23.8	26.2
	まあ満足している	509	0.8	18.5	42.8	15.7	5.7	16.5	19.3	21.4	1.0	12.2	40.3	19.8	8.8	17.9	13.2	28.7
	どちらともいえない	372	0.8	5.9	48.1	20.2	6.5	18.5	6.7	26.6	0.8	3.0	43.5	19.4	14.8	18.5	3.8	34.1
	【不満派】	265	-	3.8	32.1	26.0	24.2	14.0	3.8	50.2	-	3.4	17.4	24.2	40.8	14.3	3.4	64.9
	あまり満足していない	214	-	4.2	34.6	29.9	20.6	10.7	4.2	50.5	-	4.2	17.3	28.5	38.8	11.2	4.2	67.3
	満足していない	51	-	2.0	21.6	9.8	39.2	27.5	2.0	49.0	-	-	17.6	5.9	49.0	27.5	0.0	54.9
	不明	17	-	11.8	17.6	11.8	-	58.8	11.8	11.8	-	17.6	23.5	-	11.8	47.1	17.6	11.8

(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計

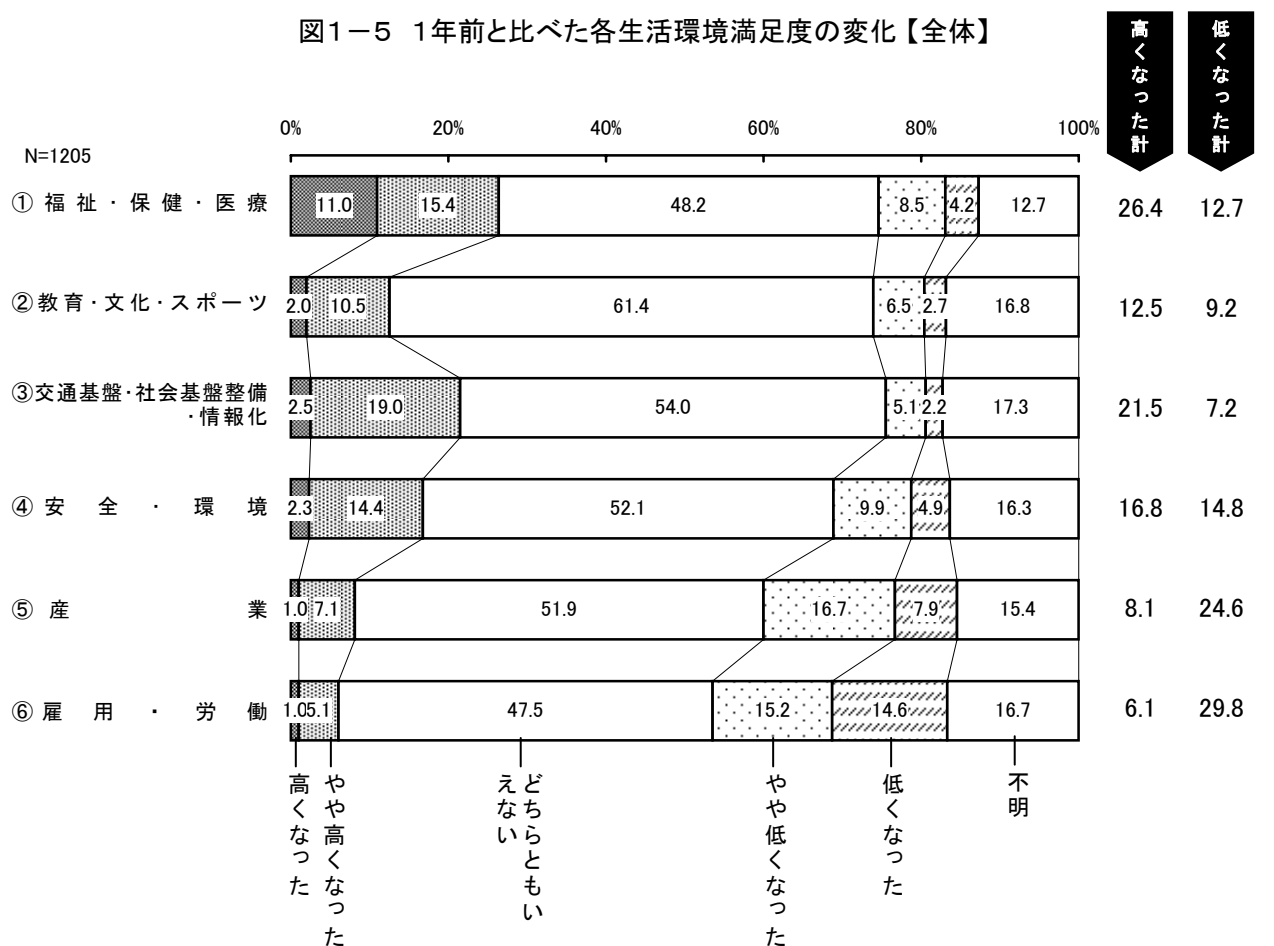
【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

2) 1年前と比べた各生活環境満足度の変化

問21-1①. 今の生活についての満足度をおうかがいします。今の生活は、1年前と比べて満足度はどう変わり

ま し た か 。

図1-5 1年前と比べた各生活環境満足度の変化【全体】



(注)【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計
【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

1年前と比べて現在の満足度はどう変わったか聞いたところ、「福祉・保健・医療」については、『高くなった計』26.4%、『低くなった計』12.7%で、高くなったと感じている人の方が多い。

「教育・文化・スポーツ」についても、『高くなった計』12.5%、『低くなった計』9.2%で高くなったと感じている人が多い。

「交通基盤・社会基盤整備・情報化」についても、『高くなった計』21.5%、『低くなった計』7.2%で高くなったと感じている人が多い。

「安全・環境」については、『高くなった計』16.8%と『低くなった計』14.8%がほぼ同じ水準にある。

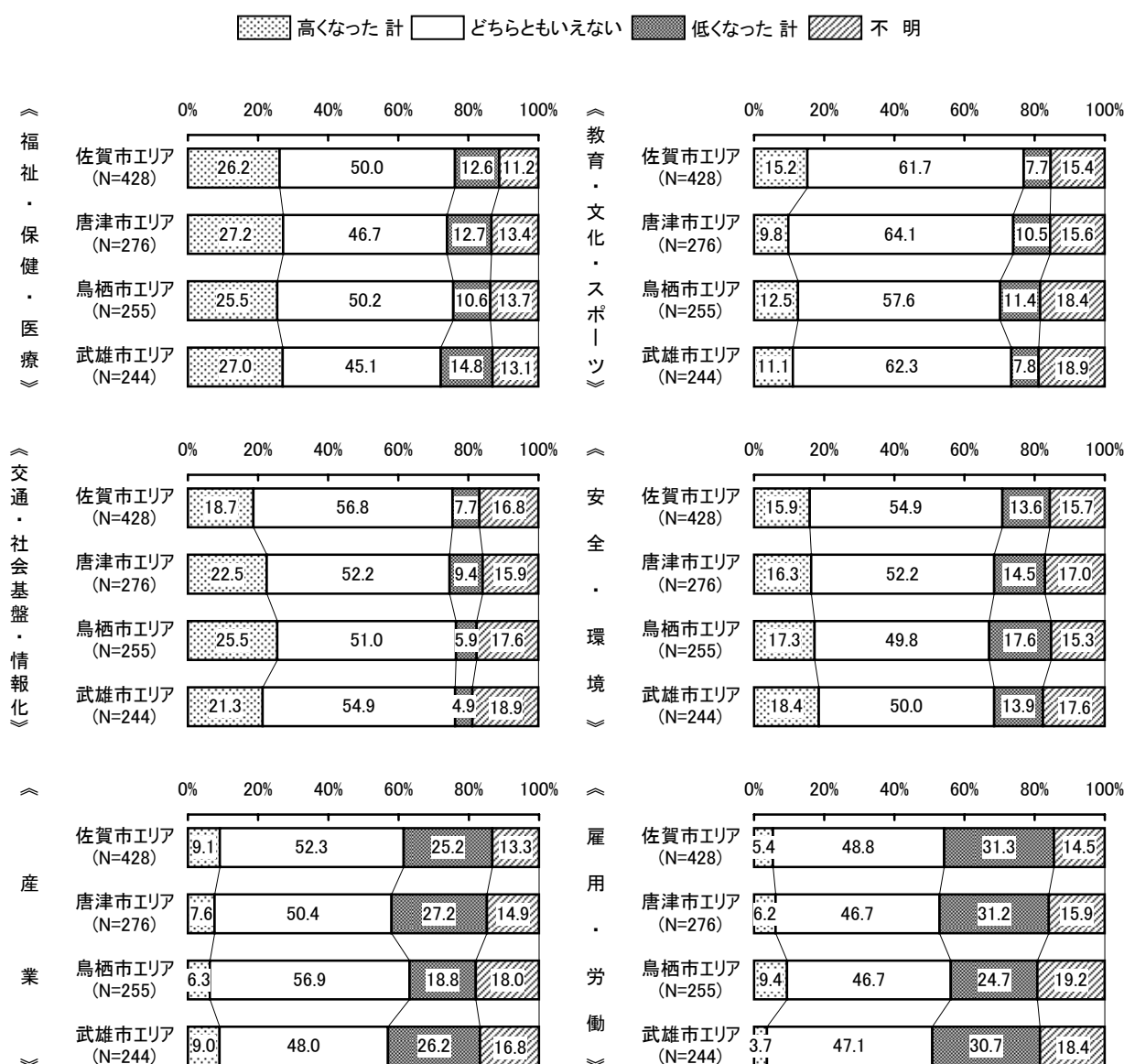
「産業」と「雇用・労働」については、ともに『低くなった計』が大きく上回っている。

【属性別特徴】

居住地別では、「産業」および「雇用・労働」については、どのエリアも『低くなった計』が多くなっているが、その他の分野について、概して満足度が高くなったと感じている人が多くなっている。

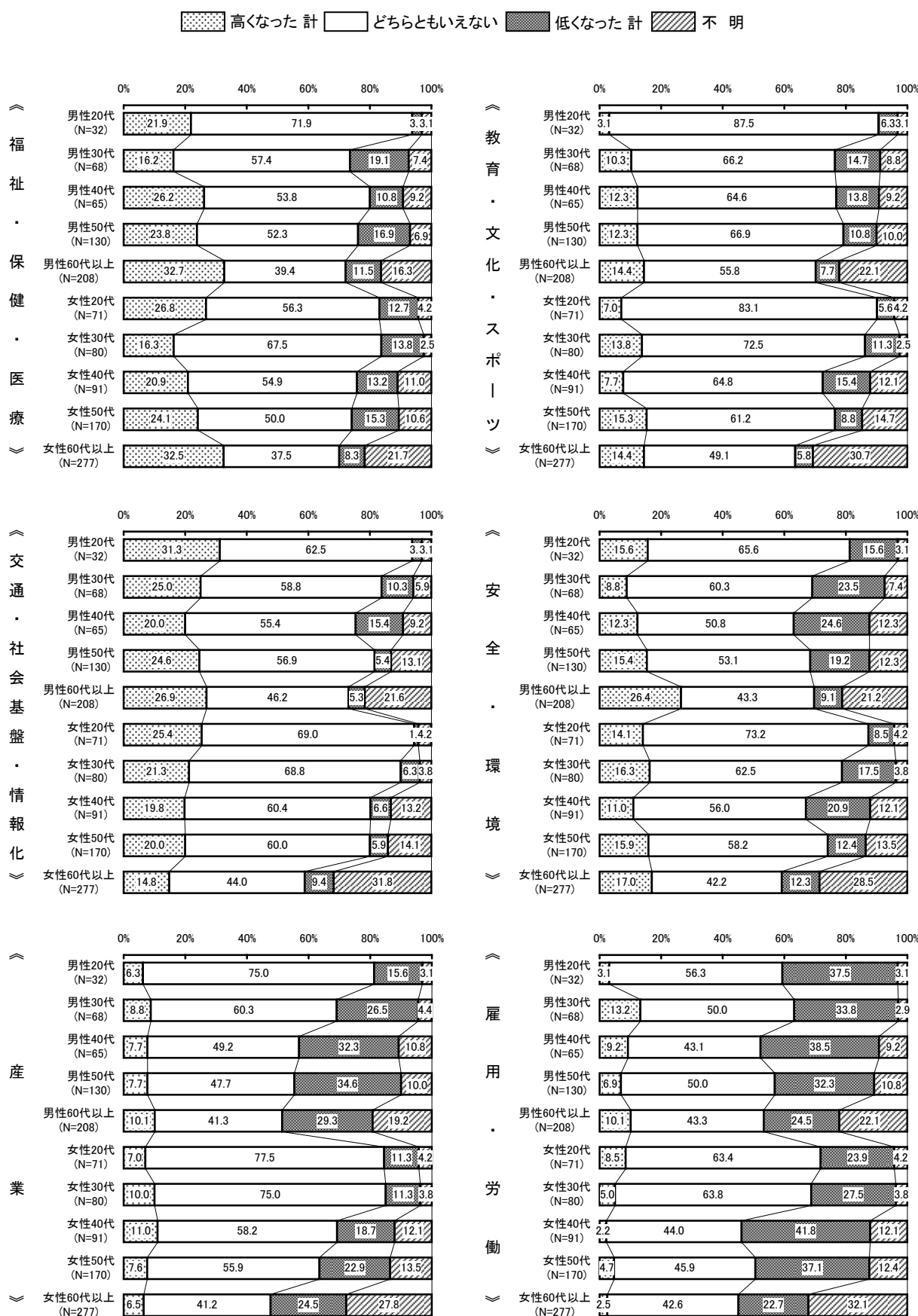
性別にみると、「福祉・保健・医療」については、男女60代以上で『高くなった計』が多く、「交通基盤・社会基盤整備・情報化」については、男性20代で『高くなった計』が多くなっている。「安全・環境」については、男性30～40代で『低くなった計』が多くなっている。また、「雇用・労働」については、男女いずれの年代も『低くなった計』が多くなっている。

図1-6 1年前と比べた各生活環境満足度の変化【居住地別】



(注) 【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計
 【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

図1-7 1年前と比べた各生活環境満足度の変化【性・年代別】



(注)【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計 【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

表1-2(1) 1年前と比べた各生活環境満足度の変化

(単位: %)

(問21-1①)		サンプル数	①福祉・保健・医療								②教育・文化・スポーツ							
			高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】	高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】
全体		1,205	11.0	15.4	48.2	8.5	4.2	12.7	26.4	12.7	2.0	10.5	61.4	6.5	2.7	16.8	12.5	9.2
性別	男性	503	11.9	14.7	49.1	9.5	3.8	10.9	26.6	13.3	2.6	9.7	63.2	7.2	3.0	14.3	12.3	10.1
	女性	689	10.2	16.3	48.3	7.5	4.2	13.5	26.4	11.8	1.6	11.3	60.4	6.0	2.5	18.3	12.9	8.4
	不明	13	15.4	-	7.7	15.4	23.1	38.5	15.4	38.5	-	-	46.2	7.7	7.7	38.5	0.0	15.4
性・年代別	男性20代	32	15.6	6.3	71.9	3.1	-	3.1	21.9	3.1	-	3.1	87.5	3.1	3.1	3.1	3.1	6.3
	男性30代	68	8.8	7.4	57.4	7.4	11.8	7.4	16.2	19.1	1.5	8.8	66.2	8.8	5.9	8.8	10.3	14.7
	男性40代	65	12.3	13.8	53.8	9.2	1.5	9.2	26.2	10.8	1.5	10.8	64.6	10.8	3.1	9.2	12.3	13.8
	男性50代	130	11.5	12.3	52.3	11.5	5.4	6.9	23.8	16.9	3.1	9.2	66.9	8.5	2.3	10.0	12.3	10.8
	男性60代以上	208	12.5	20.2	39.4	10.1	1.4	16.3	32.7	11.5	3.4	11.1	55.8	5.3	2.4	22.1	14.4	7.7
	女性20代	71	5.6	21.1	56.3	8.5	4.2	4.2	26.8	12.7	1.4	5.6	83.1	5.6	-	4.2	7.0	5.6
	女性30代	80	8.8	7.5	67.5	6.3	7.5	2.5	16.3	13.8	2.5	11.3	72.5	10.0	1.3	2.5	13.8	11.3
	女性40代	91	9.9	11.0	54.9	5.5	7.7	11.0	20.9	13.2	2.2	5.5	64.8	7.7	7.7	12.1	7.7	15.4
	女性50代	170	8.8	15.3	50.0	12.4	2.9	10.6	24.1	15.3	1.8	13.5	61.2	5.9	2.9	14.7	15.3	8.8
	女性60代以上	277	12.6	19.9	37.5	5.4	2.9	21.7	32.5	8.3	1.1	13.4	49.1	4.3	1.4	30.7	14.4	5.8
	不明	13	15.4	-	7.7	15.4	23.1	38.5	15.4	38.5	-	-	46.2	7.7	7.7	38.5	0.0	15.4
性・未婚別	未婚男性	61	14.8	8.2	63.9	6.6	1.6	4.9	23.0	8.2	1.6	13.1	72.1	4.9	1.6	6.6	14.8	6.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	11.7	15.7	46.7	10.2	4.3	11.4	27.4	14.5	2.6	9.3	61.9	7.9	3.1	15.2	11.9	11.0
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	17.6	52.9	-	-	23.5	23.5	0.0	5.9	11.8	52.9	-	5.9	23.5	17.6	5.9
	未婚女性	99	4.0	15.2	58.6	7.1	6.1	9.1	19.2	13.1	1.0	5.1	75.8	6.1	2.0	10.1	6.1	8.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	10.7	16.7	48.7	7.2	3.7	13.0	27.4	10.9	1.5	12.0	60.2	6.1	2.2	18.0	13.5	8.3
	既婚女性(配偶者なし)	125	13.6	15.2	40.0	8.8	4.8	17.6	28.8	13.6	2.4	13.6	49.6	5.6	4.0	24.8	16.0	9.6
	不明	23	13.0	4.3	21.7	17.4	13.0	30.4	17.4	30.4	-	4.3	56.5	4.3	4.3	30.4	4.3	8.7
同居家族別	1歳未満	38	13.2	10.5	57.9	10.5	5.3	2.6	23.7	15.8	2.6	5.3	65.8	13.2	5.3	7.9	7.9	18.4
	1歳～小学校入学前	159	7.5	11.3	57.2	10.7	4.4	8.8	18.9	15.1	1.9	7.5	67.3	10.1	2.5	10.7	9.4	12.6
	小学生	181	12.2	12.2	48.1	7.7	6.1	13.8	24.3	13.8	2.2	13.8	55.8	9.4	2.8	16.0	16.0	12.2
	中学生	131	12.2	16.8	51.9	3.1	0.8	15.3	29.0	3.8	2.3	10.7	54.2	9.2	5.3	18.3	13.0	14.5
	高校生・高等専修学校生	132	11.4	17.4	50.0	8.3	5.3	7.6	28.8	13.6	2.3	6.8	66.7	8.3	3.0	12.9	9.1	11.4
	短大生・大学生・専門学校生	120	12.5	15.0	51.7	5.8	5.0	10.0	27.5	10.8	2.5	9.2	60.0	7.5	4.2	16.7	11.7	11.7
	未婚の社会人	380	9.2	16.3	47.9	11.8	4.7	10.0	25.5	16.6	1.3	10.5	65.5	7.1	2.1	13.4	11.8	9.2
	65歳以上の方	648	11.3	17.7	44.4	7.7	5.1	13.7	29.0	12.8	2.3	12.0	59.0	6.5	2.2	18.1	14.4	8.6
	この中にはいない	144	11.8	11.1	54.2	7.6	1.4	13.9	22.9	9.0	1.4	9.7	63.9	2.1	3.5	19.4	11.1	5.6
	不明	26	3.8	19.2	46.2	-	3.8	26.9	23.1	3.8	3.8	7.7	46.2	3.8	3.8	34.6	11.5	7.7
居住地別	佐賀市エリア	428	9.6	16.6	50.0	8.9	3.7	11.2	26.2	12.6	1.4	13.8	61.7	5.8	1.9	15.4	15.2	7.7
	唐津市エリア	276	10.5	16.7	46.7	8.7	4.0	13.4	27.2	12.7	1.4	8.3	64.1	7.6	2.9	15.6	9.8	10.5
	鳥栖市エリア	255	12.9	12.5	50.2	7.1	3.5	13.7	25.5	10.6	4.3	8.2	57.6	7.8	3.5	18.4	12.5	11.4
	武雄市エリア	244	11.9	15.2	45.1	9.0	5.7	13.1	27.0	14.8	1.2	9.8	62.3	4.9	2.9	18.9	11.1	7.8
	不明	2	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	17.1	14.6	46.3	12.2	2.4	7.3	31.7	14.6	4.9	9.8	65.9	2.4	7.3	9.8	14.6	9.8
	5～10年未満	32	6.3	6.3	68.8	9.4	-	9.4	12.5	9.4	-	9.4	75.0	6.3	-	9.4	9.4	6.3
	10～20年未満	61	6.6	14.8	65.6	3.3	6.6	3.3	21.3	9.8	-	9.8	70.5	11.5	1.6	6.6	9.8	13.1
	20～40年未満	339	10.3	14.5	54.6	8.0	5.6	7.1	24.8	13.6	2.1	10.0	66.7	8.3	3.5	9.4	12.1	11.8
	40年以上	728	11.5	16.5	43.3	8.9	3.6	16.2	28.0	12.5	2.1	11.0	57.7	5.5	2.2	21.6	13.0	7.7
	不明	4	-	-	-	-	25.0	75.0	0.0	25.0	-	-	-	-	25.0	75.0	0.0	25.0
生活満足度別	【満足派】	551	9.8	20.9	48.3	6.5	1.3	13.2	30.7	7.8	2.5	14.2	59.3	5.1	1.5	17.4	16.7	6.5
	満足している	42	26.2	7.1	52.4	-	-	14.3	33.3	0.0	11.9	14.3	45.2	4.8	-	23.8	26.2	4.8
	まあ満足している	509	8.4	22.0	47.9	7.1	1.4	13.2	30.5	8.4	1.8	14.1	60.5	5.1	1.6	16.9	15.9	6.7
	どちらともいえない	372	8.9	11.3	55.6	9.1	3.5	11.6	20.2	12.6	0.8	7.8	65.1	7.8	2.7	15.9	8.6	10.5
	【不満派】	265	16.6	9.8	39.2	12.1	11.7	10.6	26.4	23.8	2.6	6.8	62.3	7.9	5.3	15.1	9.4	13.2
	あまり満足していない	214	16.8	10.7	38.3	14.5	9.3	10.3	27.6	23.8	2.8	7.9	64.0	7.5	3.7	14.0	10.7	11.2
	満足していない	51	15.7	5.9	43.1	2.0	21.6	11.8	21.6	23.5	2.0	2.0	54.9	9.8	11.8	19.6	3.9	21.6
	不明	17	5.9	17.6	23.5	-	-	52.9	23.5	0.0	-	11.8	35.3	-	5.9	47.1	11.8	5.9

(注) 【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計

【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

表1-2(2) 1年前と比べた各生活環境満足度の変化

(単位: %)

(問21-1①)		サンプル数	③交通基盤・社会基盤整備・情報化								④安全・環境							
			高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】	高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】
全体		1,205	2.5	19.0	54.0	5.1	2.2	17.3	21.5	7.2	2.3	14.4	52.1	9.9	4.9	16.3	16.8	14.8
性別	男性	503	2.8	22.7	52.9	5.4	1.8	14.5	25.4	7.2	3.0	15.7	50.5	11.9	4.2	14.7	18.7	16.1
	女性	689	2.3	16.3	55.6	4.8	2.2	18.9	18.6	7.0	1.9	13.6	53.6	8.4	5.2	17.3	15.5	13.6
	不明	13	-	23.1	15.4	7.7	15.4	38.5	23.1	23.1	-	7.7	38.5	7.7	15.4	30.8	7.7	23.1
性・年代別	男性20代	32	-	31.3	62.5	3.1	-	3.1	31.3	3.1	3.1	12.5	65.6	9.4	6.3	3.1	15.6	15.6
	男性30代	68	4.4	20.6	58.8	1.5	8.8	5.9	25.0	10.3	4.4	4.4	60.3	11.8	11.8	7.4	8.8	23.5
	男性40代	65	-	20.0	55.4	13.8	1.5	9.2	20.0	15.4	3.1	9.2	50.8	18.5	6.2	12.3	12.3	24.6
	男性50代	130	1.5	23.1	56.9	3.8	1.5	13.1	24.6	5.4	3.1	12.3	53.1	16.2	3.1	12.3	15.4	19.2
	男性60代以上	208	4.3	22.6	46.2	5.3	-	21.6	26.9	5.3	2.4	24.0	43.3	7.7	1.4	21.2	26.4	9.1
	女性20代	71	-	25.4	69.0	1.4	-	4.2	25.4	1.4	-	14.1	73.2	4.2	4.2	4.2	14.1	8.5
	女性30代	80	7.5	13.8	68.8	5.0	1.3	3.8	21.3	6.3	2.5	13.8	62.5	11.3	6.3	3.8	16.3	17.5
	女性40代	91	-	19.8	60.4	2.2	4.4	13.2	19.8	6.6	-	11.0	56.0	9.9	11.0	12.1	11.0	20.9
	女性50代	170	1.8	18.2	60.0	4.7	1.2	14.1	20.0	5.9	2.4	13.5	58.2	8.8	3.5	13.5	15.9	12.4
	女性60代以上	277	2.5	12.3	44.0	6.5	2.9	31.8	14.8	9.4	2.5	14.4	42.2	7.9	4.3	28.5	17.0	12.3
	不明	13	-	23.1	15.4	7.7	15.4	38.5	23.1	23.1	-	7.7	38.5	7.7	15.4	30.8	7.7	23.1
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	29.5	55.7	1.6	3.3	8.2	31.1	4.9	4.9	13.1	59.0	8.2	6.6	8.2	18.0	14.8
	既婚男性(配偶者あり)	420	2.9	21.9	52.6	6.2	1.7	14.8	24.8	7.9	2.4	15.7	49.3	13.1	4.0	15.5	18.1	17.1
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	11.8	47.1	-	-	35.3	17.6	0.0	11.8	29.4	35.3	-	-	23.5	41.2	0.0
	未婚女性	99	1.0	25.3	56.6	5.1	1.0	11.1	26.3	6.1	-	14.1	65.7	5.1	6.1	9.1	14.1	11.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	2.6	15.2	57.2	4.3	2.8	17.8	17.8	7.2	1.3	14.8	53.0	9.6	4.8	16.5	16.1	14.3
	既婚女性(配偶者なし)	125	2.4	13.6	49.6	5.6	0.8	28.0	16.0	6.4	5.6	8.8	47.2	7.2	5.6	25.6	14.4	12.8
	不明	23	-	21.7	30.4	8.7	8.7	30.4	21.7	17.4	-	8.7	47.8	4.3	13.0	26.1	8.7	17.4
同居家族別	1歳未満	38	2.6	15.8	65.8	5.3	2.6	7.9	18.4	7.9	-	13.2	57.9	10.5	10.5	7.9	13.2	21.1
	1歳～小学校入学前	159	1.9	15.1	62.3	6.3	3.1	11.3	17.0	9.4	0.6	11.9	59.1	12.6	5.0	10.7	12.6	17.6
	小学生	181	3.3	16.6	53.6	5.5	3.3	17.7	19.9	8.8	3.3	12.2	47.5	12.7	7.2	17.1	15.5	19.9
	中学生	131	1.5	19.8	52.7	3.1	2.3	20.6	21.4	5.3	2.3	13.0	55.0	9.2	3.8	16.8	15.3	13.0
	高校生・高等専修学校生	132	1.5	22.0	53.8	6.1	3.0	13.6	23.5	9.1	0.8	15.9	50.8	16.7	4.5	11.4	16.7	21.2
	短大生・大学生・専門学校生	120	2.5	20.0	56.7	5.0	0.8	15.0	22.5	5.8	3.3	12.5	49.2	15.0	7.5	12.5	15.8	22.5
	未婚の社会人	380	1.8	20.3	57.9	5.8	1.6	12.6	22.1	7.4	1.6	14.5	54.7	9.5	5.3	14.5	16.1	14.7
	65歳以上の方	648	2.3	19.1	51.1	6.8	2.0	18.7	21.5	8.8	2.6	14.7	51.7	7.9	5.1	18.1	17.3	13.0
	この中にはいない	144	3.5	20.8	53.5	0.7	1.4	20.1	24.3	2.1	2.8	21.5	52.1	5.6	2.8	15.3	24.3	8.3
	不明	26	-	26.9	26.9	3.8	7.7	34.6	26.9	11.5	3.8	19.2	38.5	3.8	3.8	30.8	23.1	7.7
居住地別	佐賀市エリア	428	2.1	16.6	56.8	5.6	2.1	16.8	18.7	7.7	2.1	13.8	54.9	10.0	3.5	15.7	15.9	13.6
	唐津市エリア	276	2.5	19.9	52.2	6.5	2.9	15.9	22.5	9.4	1.1	15.2	52.2	9.8	4.7	17.0	16.3	14.5
	鳥栖市エリア	255	3.1	22.4	51.0	4.7	1.2	17.6	25.5	5.9	3.1	14.1	49.8	11.0	6.7	15.3	17.3	17.6
	武雄市エリア	244	2.5	18.9	54.9	2.9	2.0	18.9	21.3	4.9	3.3	15.2	50.0	8.6	5.3	17.6	18.4	13.9
	不明	2	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	4.9	12.2	58.5	9.8	4.9	9.8	17.1	14.6	4.9	9.8	68.3	4.9	4.9	7.3	14.6	9.8
	5～10年未満	32	-	9.4	68.8	3.1	3.1	15.6	9.4	6.3	-	9.4	65.6	9.4	6.3	9.4	9.4	15.6
	10～20年未満	61	-	21.3	62.3	6.6	3.3	6.6	21.3	9.8	-	27.9	44.3	18.0	4.9	4.9	27.9	23.0
	20～40年未満	339	3.5	21.8	59.9	3.8	2.4	8.6	25.4	6.2	2.7	12.7	60.5	8.0	7.1	9.1	15.3	15.0
	40年以上	728	2.2	18.4	50.0	5.4	1.6	22.4	20.6	7.0	2.3	14.7	47.7	10.4	3.7	21.2	17.0	14.1
	不明	4	-	-	-	-	25.0	75.0	0.0	25.0	-	-	-	-	25.0	75.0	0.0	25.0
生活満足度別	【満足派】	551	3.8	22.0	50.8	3.8	1.3	18.3	25.8	5.1	2.9	19.1	51.9	7.4	1.6	17.1	22.0	9.1
	満足している	42	14.3	23.8	33.3	-	4.8	23.8	38.1	4.8	16.7	19.0	40.5	4.8	-	19.0	35.7	4.8
	まあ満足している	509	2.9	21.8	52.3	4.1	1.0	17.9	24.8	5.1	1.8	19.1	52.8	7.7	1.8	16.9	20.8	9.4
	どちらともいえない	372	1.1	16.9	57.5	5.6	3.0	15.9	18.0	8.6	1.1	10.2	56.7	11.0	5.4	15.6	11.3	16.4
	【不満派】	265	1.9	16.6	57.0	7.2	3.0	14.3	18.5	10.2	3.0	10.9	48.3	13.6	10.9	13.2	14.0	24.5
	あまり満足していない	214	1.4	17.3	57.5	8.4	1.9	13.6	18.7	10.3	3.3	12.6	45.8	16.4	9.3	12.6	15.9	25.7
	満足していない	51	3.9	13.7	54.9	2.0	7.8	17.6	17.6	9.8	2.0	3.9	58.8	2.0	17.6	15.7	5.9	19.6
	不明	17	-	5.9	35.3	-	-	58.8	5.9	0.0	-	11.8	17.6	5.9	5.9	58.8	11.8	11.8

(注)【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計

【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

表1-2(3) 1年前と比べた各生活環境満足度の変化

(単位: %)

(問21-1①)		サンプル数	⑤産業								⑥雇用・労働							
			高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】	高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】
全体		1,205	1.0	7.1	51.9	16.7	7.9	15.4	8.1	24.6	1.0	5.1	47.5	15.2	14.6	16.7	6.1	29.8
性別	男性	503	1.6	7.2	48.7	20.5	9.3	12.7	8.7	29.8	1.6	7.6	46.7	14.7	15.7	13.7	9.1	30.4
	女性	689	0.6	7.3	54.7	13.8	6.7	17.0	7.8	20.5	0.6	3.3	48.2	15.7	13.8	18.4	3.9	29.5
	不明	13	-	-	23.1	23.1	15.4	38.5	0.0	38.5	-	-	38.5	7.7	15.4	38.5	0.0	23.1
性・年代別	男性20代	32	-	6.3	75.0	9.4	6.3	3.1	6.3	15.6	-	3.1	56.3	21.9	15.6	3.1	3.1	37.5
	男性30代	68	2.9	5.9	60.3	16.2	10.3	4.4	8.8	26.5	4.4	8.8	50.0	13.2	20.6	2.9	13.2	33.8
	男性40代	65	-	7.7	49.2	26.2	6.2	10.8	7.7	32.3	1.5	7.7	43.1	18.5	20.0	9.2	9.2	38.5
	男性50代	130	1.5	6.2	47.7	23.1	11.5	10.0	7.7	34.6	1.5	5.4	50.0	16.2	16.2	10.8	6.9	32.3
	男性60代以上	208	1.9	8.2	41.3	20.2	9.1	19.2	10.1	29.3	1.0	9.1	43.3	12.0	12.5	22.1	10.1	24.5
	女性20代	71	-	7.0	77.5	8.5	2.8	4.2	7.0	11.3	-	8.5	63.4	12.7	11.3	4.2	8.5	23.9
	女性30代	80	2.5	7.5	75.0	8.8	2.5	3.8	10.0	11.3	-	5.0	63.8	17.5	10.0	3.8	5.0	27.5
	女性40代	91	-	11.0	58.2	11.0	7.7	12.1	11.0	18.7	-	2.2	44.0	18.7	23.1	12.1	2.2	41.8
	女性50代	170	0.6	7.1	55.9	17.1	5.9	13.5	7.6	22.9	1.2	3.5	45.9	22.4	14.7	12.4	4.7	37.1
	女性60代以上	277	0.4	6.1	41.2	15.5	9.0	27.8	6.5	24.5	0.7	1.8	42.6	10.8	11.9	32.1	2.5	22.7
	不明	13	-	-	23.1	23.1	15.4	38.5	0.0	38.5	-	-	38.5	7.7	15.4	38.5	0.0	23.1
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	8.2	59.0	13.1	8.2	9.8	9.8	21.3	4.9	8.2	49.2	14.8	16.4	6.6	13.1	31.1
	既婚男性(配偶者あり)	420	1.4	7.4	47.4	21.2	9.5	13.1	8.8	30.7	1.2	7.6	46.9	14.0	15.7	14.5	8.8	29.8
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	-	35.3	29.4	11.8	17.6	5.9	41.2	-	5.9	29.4	29.4	11.8	23.5	5.9	41.2
	未婚女性	99	-	9.1	71.7	5.1	4.0	10.1	9.1	9.1	-	10.1	57.6	8.1	13.1	11.1	10.1	21.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	0.7	6.7	54.6	15.2	6.7	16.1	7.4	22.0	0.4	2.4	48.9	17.0	13.5	17.8	2.8	30.4
	既婚女性(配偶者なし)	125	0.8	8.0	42.4	15.2	8.8	24.8	8.8	24.0	1.6	1.6	38.4	17.6	15.2	25.6	3.2	32.8
	不明	23	-	-	39.1	21.7	8.7	30.4	0.0	30.4	-	-	43.5	8.7	17.4	30.4	0.0	26.1
同居家族別	1歳未満	38	-	5.3	57.9	13.2	15.8	7.9	5.3	28.9	2.6	2.6	50.0	18.4	18.4	7.9	5.3	36.8
	1歳～小学校入学前	159	0.6	9.4	56.6	17.0	8.2	8.2	10.1	25.2	1.9	5.0	49.7	17.6	13.8	11.9	6.9	31.4
	小学生	181	2.2	9.9	47.5	18.2	7.2	14.9	12.2	25.4	2.8	3.9	43.1	17.7	16.6	16.0	6.6	34.3
	中学生	131	1.5	6.9	47.3	20.6	7.6	16.0	8.4	28.2	0.8	1.5	48.1	16.0	16.8	16.8	2.3	32.8
	高校生・高等専修学校生	132	0.8	9.1	54.5	18.2	6.8	10.6	9.8	25.0	0.8	6.1	50.8	15.9	15.2	11.4	6.8	31.1
	短大生・大学生・専門学校生	120	0.8	7.5	54.2	13.3	11.7	12.5	8.3	25.0	0.8	10.0	50.0	15.0	10.8	13.3	10.8	25.8
	未婚の社会人	380	0.3	8.4	52.1	17.6	8.7	12.9	8.7	26.3	0.5	6.1	47.1	13.4	19.5	13.4	6.6	32.9
	65歳以上の方	648	0.8	7.4	50.5	16.7	8.8	15.9	8.2	25.5	1.1	5.2	47.4	13.9	14.0	18.4	6.3	27.9
	この中にはいない	144	2.1	6.3	55.6	12.5	4.9	18.8	8.3	17.4	0.7	5.6	50.7	16.0	9.7	17.4	6.3	25.7
	不明	26	-	7.7	38.5	11.5	11.5	30.8	7.7	23.1	-	-	38.5	19.2	11.5	30.8	0.0	30.8
居住地別	佐賀市エリア	428	1.2	7.9	52.3	18.0	7.2	13.3	9.1	25.2	0.5	4.9	48.8	18.0	13.3	14.5	5.4	31.3
	唐津市エリア	276	0.7	6.9	50.4	18.8	8.3	14.9	7.6	27.2	1.1	5.1	46.7	14.9	16.3	15.9	6.2	31.2
	鳥栖市エリア	255	1.2	5.1	56.9	12.2	6.7	18.0	6.3	18.8	2.4	7.1	46.7	12.9	11.8	19.2	9.4	24.7
	武雄市エリア	244	0.8	8.2	48.0	16.8	9.4	16.8	9.0	26.2	0.4	3.3	47.1	13.1	17.6	18.4	3.7	30.7
	不明	2	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	4.9	9.8	61.0	12.2	2.4	9.8	14.6	14.6	4.9	-	65.9	7.3	12.2	9.8	4.9	19.5
	5～10年未満	32	-	-	87.5	3.1	3.1	6.3	0.0	6.3	-	3.1	59.4	18.8	9.4	9.4	3.1	28.1
	10～20年未満	61	-	8.2	68.9	14.8	3.3	4.9	8.2	18.0	-	8.2	57.4	19.7	8.2	6.6	8.2	27.9
	20～40年未満	339	0.9	8.6	64.6	11.5	6.2	8.3	9.4	17.7	0.6	4.4	52.8	17.7	15.6	8.8	5.0	33.3
	40年以上	728	1.0	6.6	42.7	20.2	9.5	20.1	7.6	29.7	1.1	5.5	42.9	14.0	15.0	21.6	6.6	29.0
	不明	4	-	-	-	-	25.0	75.0	0.0	25.0	-	-	-	-	25.0	75.0	0.0	25.0
生活満足度別	【満足派】	551	1.5	9.4	54.8	14.0	4.2	16.2	10.9	18.1	1.3	6.9	52.3	14.7	6.7	18.1	8.2	21.4
	満足している	42	11.9	11.9	40.5	9.5	7.1	19.0	23.8	16.7	4.8	9.5	40.5	16.7	9.5	19.0	14.3	26.2
	まあ満足している	509	0.6	9.2	56.0	14.3	3.9	15.9	9.8	18.3	1.0	6.7	53.2	14.5	6.5	18.1	7.7	21.0
	どちらともいえない	372	0.5	5.9	53.8	16.9	7.5	15.3	6.5	24.5	0.8	4.3	49.7	16.4	12.9	15.9	5.1	29.3
	【不満派】	265	0.8	3.8	44.9	22.3	16.6	11.7	4.5	38.9	0.8	1.9	35.1	15.5	34.0	12.8	2.6	49.4
	あまり満足していない	214	0.9	4.2	46.3	24.8	13.6	10.3	5.1	38.3	0.9	2.3	36.4	19.2	29.4	11.7	3.3	48.6
	満足していない	51	-	2.0	39.2	11.8	29.4	17.6	2.0	41.2	-	-	29.4	-	52.9	17.6	0.0	52.9
	不明	17	-	11.8	23.5	11.8	-	52.9	11.8	11.8	-	11.8	35.3	-	5.9	47.1	11.8	5.9

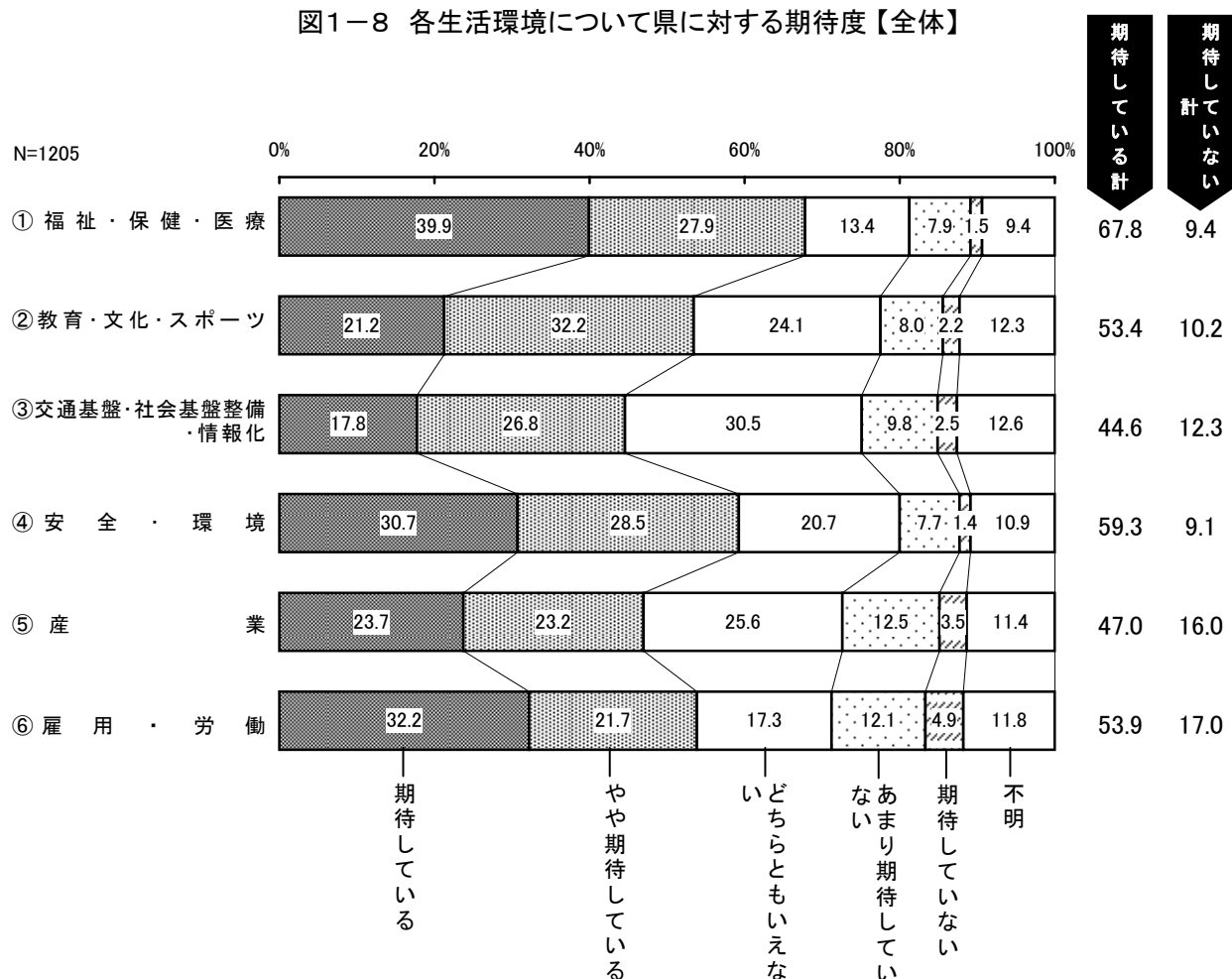
(注)【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計

【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

3) 各生活環境について県に対する期待度

問21-2. 次にあげる6つの分野について、それぞれどれくらい力をいれてほしいと期待しますか。あなたの思いに近いものを1～5の中からそれぞれひとつずつお選びください。

図1-8 各生活環境について県に対する期待度【全体】



(注)【期待している計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計
 【期待していない計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

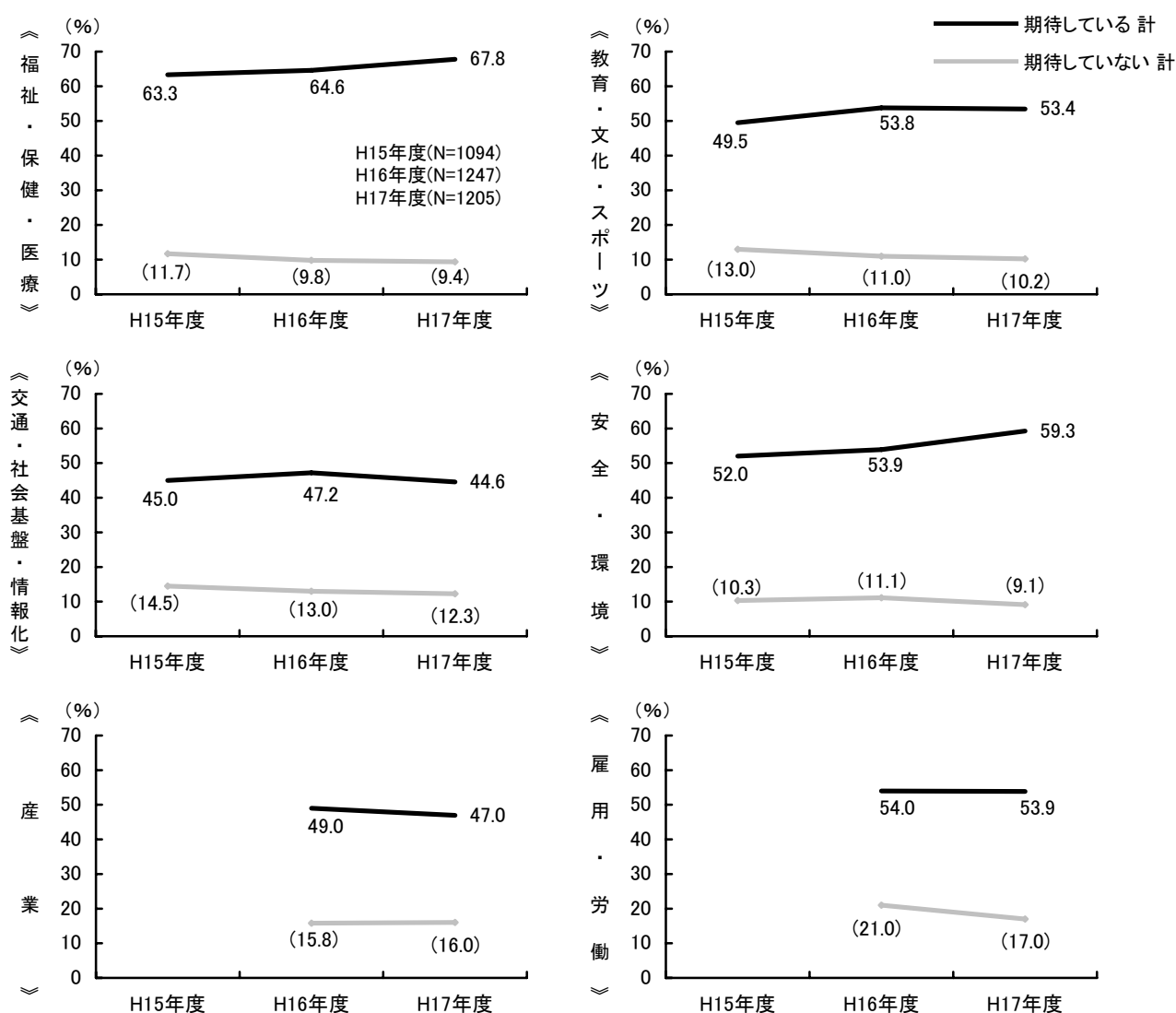
各生活環境について、県に対してどの程度期待しているか聞いたところ、どの生活環境についても期待している割合が高く、県民の生活改善への要望が強いことを示すものとなっている。

最も期待度が高いのは、「福祉・保健・医療」で『期待している計』が67.8%と7割近くとなっている。次いで「安全・環境」が『期待している計』が59.3%とこれも約6割と高くなっている。以下、期待度が高い順に、「雇用・労働」(53.9%)、「教育・文化・スポーツ」(53.4%)、「産業」(47.0%)、「交通基盤・社会基盤整備・情報化」(44.6%)となっている。

時系列で比較すると、『期待している計』が増加しているのは、「福祉・保健・医療」で64.6%→67.8%と3.2ポイントの増加となっている。また、「安全・環境」についても53.9%→59.3%と5.4ポイントの増加となっている。

一方、『期待している計』が減少しているのは、「交通基盤・社会基盤整備・情報化」で47.2%→44.6%と2.6ポイントの減少、「産業」も49.0%→47.0%と2ポイントの減少となっている。「雇用・労働」、「教育・文化・スポーツ」についてはあまり大きな変化はみられない。

図1-9 各生活環境について県に対する期待度【時系列比較】

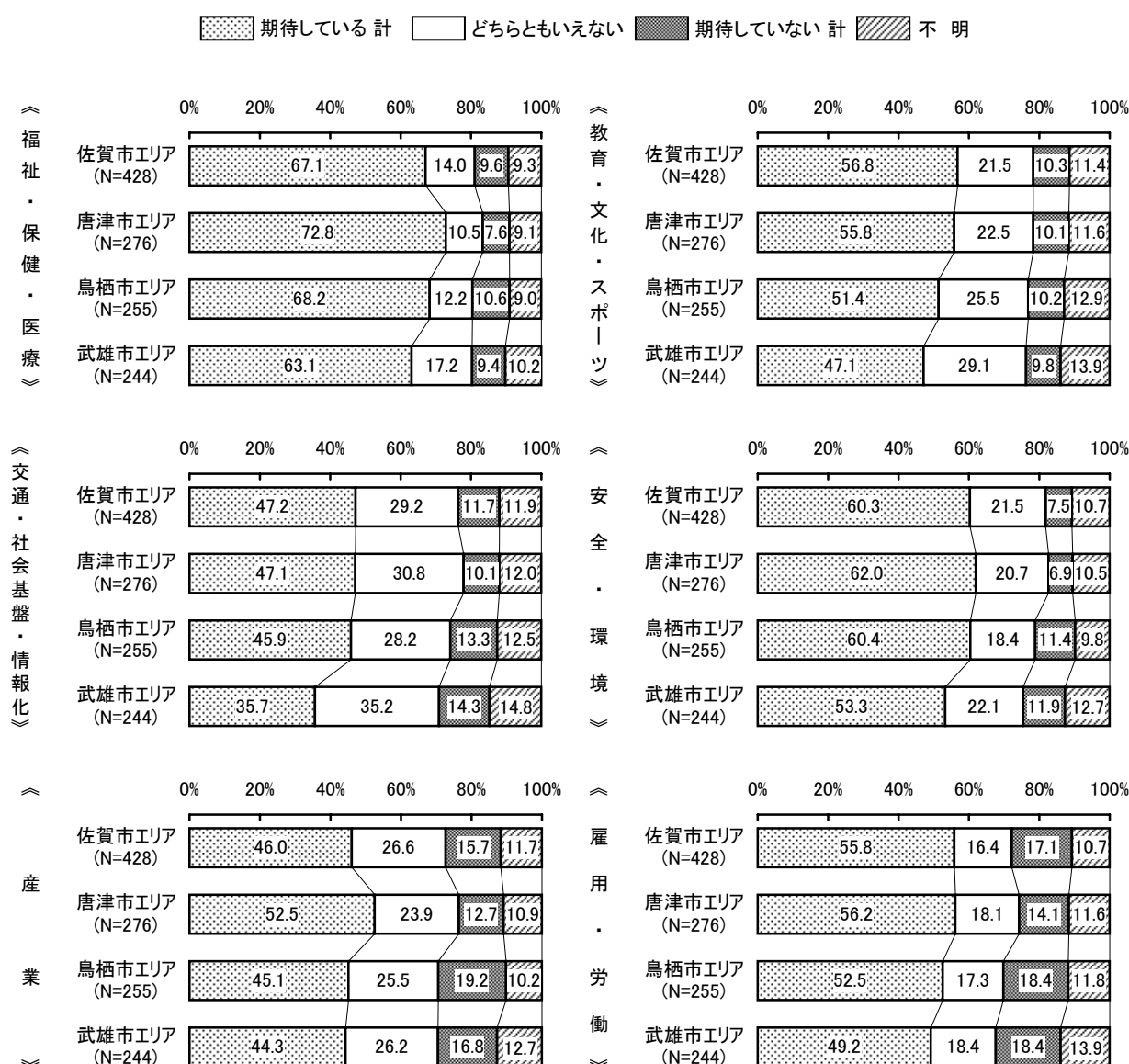


(注)【期待している計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計
 【期待していない計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

居住地別にみると、唐津市エリアは、「産業」の期待度が他のエリアに比べて高くなっている。武雄市エリアは、「交通基盤・社会基盤整備・情報化」の期待度が低いのが目立っている。

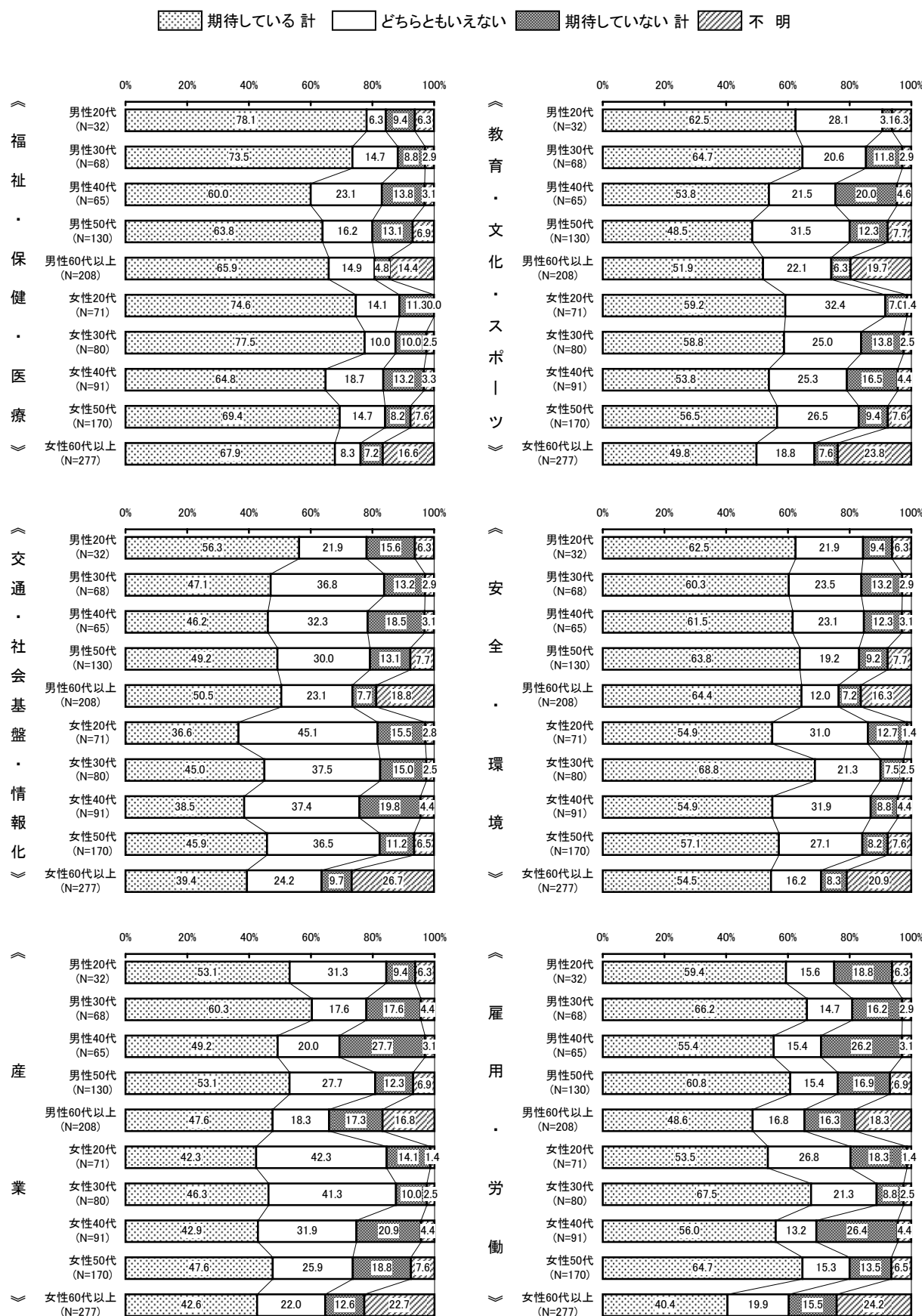
性別にみると、「福祉・保健・医療」については、男女とも20～30代での期待度が高くなっているのが特徴的である。「教育・文化・スポーツ」については、男性20～30代での期待度が高くなっている。「交通基盤・社会基盤整備・情報化」については、女性より男性の期待度が高く、とくに男性20代の期待度が高いのが目立っている。また、「安全・環境」、「産業」、「雇用・労働」についても男性の方が高くなっている。「雇用・労働」については男女とも30代で期待度が高くなっている。

図1-10 各生活環境について県に対する期待度【居住地別】



(注)【期待している 計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計
 【期待していない 計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

図1-11 各生活環境について県に対する期待度【性・年代別】



(注)【期待している 計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計 【期待していない 計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

表1-3(1) 各生活環境について県に対する期待度

(単位：%)

(問21-1②)		サンプル数	①福祉・保健・医療								②教育・文化・スポーツ							
			期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待していない	期待していない	不明	【期待している計】	【期待していない計】	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待していない	期待していない	不明	【期待している計】	【期待していない計】
全体		1,205	39.9	27.9	13.4	7.9	1.5	9.4	67.8	9.4	21.2	32.2	24.1	8.0	2.2	12.3	53.4	10.2
性別	男性	503	36.0	30.4	15.7	7.0	2.0	8.9	66.4	8.9	19.3	34.4	24.7	8.2	2.0	11.5	53.7	10.1
	女性	689	43.3	26.4	12.0	8.0	1.0	9.3	69.7	9.0	22.9	31.1	23.7	7.7	2.2	12.5	54.0	9.9
	不明	13	15.4	7.7	-	38.5	7.7	30.8	23.1	46.2	7.7	7.7	23.1	23.1	7.7	30.8	15.4	30.8
性・年代別	男性20代	32	37.5	40.6	6.3	6.3	3.1	6.3	78.1	9.4	21.9	40.6	28.1	3.1	-	6.3	62.5	3.1
	男性30代	68	36.8	36.8	14.7	5.9	2.9	2.9	73.5	8.8	33.8	30.9	20.6	10.3	1.5	2.9	64.7	11.8
	男性40代	65	30.8	29.2	23.1	7.7	6.2	3.1	60.0	13.8	24.6	29.2	21.5	12.3	7.7	4.6	53.8	20.0
	男性50代	130	36.9	26.9	16.2	13.1	-	6.9	63.8	13.1	15.4	33.1	31.5	10.8	1.5	7.7	48.5	12.3
	男性60代以上	208	36.5	29.3	14.9	3.4	1.4	14.4	65.9	4.8	14.9	37.0	22.1	5.3	1.0	19.7	51.9	6.3
	女性20代	71	35.2	39.4	14.1	11.3	-	-	74.6	11.3	16.9	42.3	32.4	7.0	-	1.4	59.2	7.0
	女性30代	80	45.0	32.5	10.0	8.8	1.3	2.5	77.5	10.0	32.5	26.3	25.0	11.3	2.5	2.5	58.8	13.8
	女性40代	91	31.9	33.0	18.7	9.9	3.3	3.3	64.8	13.2	26.4	27.5	25.3	9.9	6.6	4.4	53.8	16.5
	女性50代	170	46.5	22.9	14.7	7.6	0.6	7.6	69.4	8.2	22.9	33.5	26.5	8.2	1.2	7.6	56.5	9.4
	女性60代以上	277	46.6	21.3	8.3	6.5	0.7	16.6	67.9	7.2	20.6	29.2	18.8	5.8	1.8	23.8	49.8	7.6
	不明	13	15.4	7.7	-	38.5	7.7	30.8	23.1	46.2	7.7	7.7	23.1	23.1	7.7	30.8	15.4	30.8
性・未婚別	未婚男性	61	34.4	34.4	9.8	11.5	3.3	6.6	68.9	14.8	16.4	32.8	29.5	13.1	1.6	6.6	49.2	14.8
	既婚男性(配偶者あり)	420	36.2	29.8	16.9	6.2	1.9	9.0	66.0	8.1	19.5	34.8	23.8	7.9	1.9	12.1	54.3	9.8
	既婚男性(配偶者なし)	17	35.3	29.4	5.9	11.8	-	17.6	64.7	11.8	17.6	35.3	23.5	-	5.9	17.6	52.9	5.9
	未婚女性	99	38.4	37.4	13.1	7.1	-	4.0	75.8	7.1	25.3	33.3	30.3	6.1	-	5.1	58.6	6.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	42.4	25.7	12.6	8.7	1.1	9.6	68.0	9.8	23.5	29.1	23.9	9.1	2.6	11.7	52.6	11.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	50.4	21.6	9.6	4.8	1.6	12.0	72.0	6.4	20.0	36.0	18.4	4.0	1.6	20.0	56.0	5.6
	不明	23	26.1	13.0	4.3	30.4	4.3	21.7	39.1	34.8	13.0	17.4	21.7	13.0	8.7	26.1	30.4	21.7
同居家族別	1歳未満	38	76.3	7.9	7.9	5.3	-	2.6	84.2	5.3	50.0	21.1	18.4	5.3	-	5.3	71.1	5.3
	1歳～小学校入学前	159	43.4	35.8	11.9	2.5	2.5	3.8	79.2	5.0	25.8	39.0	20.8	7.5	1.3	5.7	64.8	8.8
	小学生	181	35.9	32.0	12.7	6.1	2.2	11.0	68.0	8.3	27.6	29.8	18.8	8.3	2.2	13.3	57.5	10.5
	中学生	131	32.8	34.4	16.0	4.6	1.5	10.7	67.2	6.1	26.7	29.8	21.4	5.3	3.1	13.7	56.5	8.4
	高校生・高等専修学校生	132	37.9	30.3	18.2	5.3	0.8	7.6	68.2	6.1	23.5	31.1	24.2	10.6	0.8	9.8	54.5	11.4
	短大生・大学生・専門学校生	120	36.7	30.0	17.5	5.8	3.3	6.7	66.7	9.2	22.5	32.5	25.8	5.0	5.0	9.2	55.0	10.0
	未婚の社会人	380	38.2	29.2	14.2	8.4	1.6	8.4	67.4	10.0	17.9	32.4	26.1	8.7	2.6	12.4	50.3	11.3
	65歳以上の方	648	41.7	27.3	12.0	7.9	1.5	9.6	69.0	9.4	23.1	33.0	21.9	6.9	1.9	13.1	56.2	8.8
	この中にはいない	144	38.9	25.7	16.7	7.6	0.7	10.4	64.6	8.3	22.2	28.5	26.4	11.1	0.7	11.1	50.7	11.8
	不明	26	38.5	19.2	11.5	7.7	7.7	15.4	57.7	15.4	11.5	23.1	34.6	3.8	7.7	19.2	34.6	11.5
居住地別	佐賀市エリア	428	39.7	27.3	14.0	8.6	0.9	9.3	67.1	9.6	22.4	34.3	21.5	8.4	1.9	11.4	56.8	10.3
	唐津市エリア	276	39.5	33.3	10.5	6.2	1.4	9.1	72.8	7.6	18.8	37.0	22.5	8.7	1.4	11.6	55.8	10.1
	鳥栖市エリア	255	45.5	22.7	12.2	8.6	2.0	9.0	68.2	10.6	23.5	27.8	25.5	7.8	2.4	12.9	51.4	10.2
	武雄市エリア	244	34.8	28.3	17.2	7.8	1.6	10.2	63.1	9.4	19.3	27.9	29.1	7.0	2.9	13.9	47.1	9.8
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	41.5	29.3	17.1	9.8	-	2.4	70.7	9.8	36.6	22.0	31.7	2.4	-	7.3	58.5	2.4
	5～10年未満	32	34.4	34.4	9.4	3.1	6.3	12.5	68.8	9.4	31.3	28.1	12.5	12.5	3.1	12.5	59.4	15.6
	10～20年未満	61	37.7	37.7	13.1	6.6	1.6	3.3	75.4	8.2	18.0	41.0	27.9	8.2	-	4.9	59.0	8.2
	20～40年未満	339	41.3	31.9	13.9	8.3	0.9	3.8	73.2	9.1	22.7	33.9	25.7	9.1	2.7	5.9	56.6	11.8
	40年以上	728	39.7	25.0	13.3	7.8	1.5	12.6	64.7	9.3	19.5	31.6	23.2	7.7	2.1	15.9	51.1	9.8
	不明	4	25.0	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	-	-	-	25.0	50.0	25.0	25.0
生活満足度別	【満足派】	551	44.5	32.1	9.1	4.5	0.4	9.4	76.6	4.9	25.2	36.5	20.0	5.3	0.5	12.5	61.7	5.8
	満足している	42	45.2	26.2	-	9.5	-	19.0	71.4	9.5	35.7	23.8	9.5	11.9	-	19.0	59.5	11.9
	まあ満足している	509	44.4	32.6	9.8	4.1	0.4	8.6	77.0	4.5	24.4	37.5	20.8	4.7	0.6	12.0	61.9	5.3
	どちらともいえない	372	37.4	23.4	20.7	8.6	1.6	8.3	60.8	10.2	17.2	28.8	29.3	10.2	2.4	12.1	46.0	12.6
	【不満派】	265	35.8	26.0	13.2	14.0	3.8	7.2	61.9	17.7	18.9	29.8	26.0	11.3	5.3	8.7	48.7	16.6
	あまり満足していない	214	36.9	29.0	12.1	14.5	2.3	5.1	65.9	16.8	19.6	33.6	27.1	10.7	2.3	6.5	53.3	13.1
	満足していない	51	31.4	13.7	17.6	11.8	9.8	15.7	45.1	21.6	15.7	13.7	21.6	13.7	17.6	17.6	29.4	31.4
	不明	17	11.8	17.6	-	5.9	-	64.7	29.4	5.9	17.6	5.9	11.8	-	-	64.7	23.5	0.0

(注)【期待している計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計

【期待していない計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

表1-3(2) 各生活環境について県に対する期待度

(単位：%)

(問21-1②)		サンプル数	③交通基盤・社会基盤整備・情報化								④安全・環境							
			期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待していない	期待していない	不明	【期待している計】	【期待していない計】	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待していない	期待していない	不明	【期待している計】	【期待していない計】
全体		1,205	17.8	26.8	30.5	9.8	2.5	12.6	44.6	12.3	30.7	28.5	20.7	7.7	1.4	10.9	59.3	9.1
性別	男性	503	19.9	29.6	27.8	9.7	2.0	10.9	49.5	11.7	31.8	31.4	17.5	8.3	1.0	9.9	63.2	9.3
	女性	689	16.4	24.8	32.7	9.9	2.8	13.5	41.2	12.6	30.3	26.6	23.1	7.1	1.6	11.3	56.9	8.7
	不明	13	7.7	23.1	23.1	7.7	7.7	30.8	30.8	15.4	7.7	23.1	23.1	15.4	7.7	23.1	30.8	23.1
性・年代別	男性20代	32	34.4	21.9	21.9	15.6	-	6.3	56.3	15.6	37.5	25.0	21.9	9.4	-	6.3	62.5	9.4
	男性30代	68	19.1	27.9	36.8	8.8	4.4	2.9	47.1	13.2	38.2	22.1	23.5	11.8	1.5	2.9	60.3	13.2
	男性40代	65	21.5	24.6	32.3	13.8	4.6	3.1	46.2	18.5	29.2	32.3	23.1	7.7	4.6	3.1	61.5	12.3
	男性50代	130	16.9	32.3	30.0	11.5	1.5	7.7	49.2	13.1	28.5	35.4	19.2	8.5	0.8	7.7	63.8	9.2
	男性60代以上	208	19.2	31.3	23.1	6.7	1.0	18.8	50.5	7.7	31.7	32.7	12.0	7.2	-	16.3	64.4	7.2
	女性20代	71	16.9	19.7	45.1	11.3	4.2	2.8	36.6	15.5	23.9	31.0	31.0	11.3	1.4	1.4	54.9	12.7
	女性30代	80	15.0	30.0	37.5	12.5	2.5	2.5	45.0	15.0	36.3	32.5	21.3	6.3	1.3	2.5	68.8	7.5
	女性40代	91	13.2	25.3	37.4	14.3	5.5	4.4	38.5	19.8	27.5	27.5	31.9	6.6	2.2	4.4	54.9	8.8
	女性50代	170	20.6	25.3	36.5	10.0	1.2	6.5	45.9	11.2	31.2	25.9	27.1	7.1	1.2	7.6	57.1	8.2
	女性60代以上	277	15.2	24.2	24.2	7.2	2.5	26.7	39.4	9.7	30.7	23.8	16.2	6.5	1.8	20.9	54.5	8.3
不明	13	7.7	23.1	23.1	7.7	7.7	30.8	30.8	15.4	7.7	23.1	23.1	15.4	7.7	23.1	30.8	23.1	
性・未婚別	未婚男性	61	23.0	27.9	29.5	8.2	4.9	6.6	50.8	13.1	27.9	29.5	26.2	9.8	1.6	4.9	57.4	11.5
	既婚男性(配偶者あり)	420	19.3	29.5	27.9	10.2	1.7	11.4	48.8	11.9	31.9	31.4	16.7	8.6	1.0	10.5	63.3	9.5
	既婚男性(配偶者なし)	17	17.6	35.3	23.5	5.9	-	17.6	52.9	5.9	35.3	35.3	11.8	-	-	17.6	70.6	0.0
	未婚女性	99	18.2	20.2	41.4	12.1	2.0	6.1	38.4	14.1	30.3	33.3	22.2	9.1	1.0	4.0	63.6	10.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	16.1	27.4	30.7	10.4	2.8	12.6	43.5	13.3	30.9	25.4	24.1	7.2	2.0	10.4	56.3	9.1
	既婚女性(配偶者なし)	125	16.8	19.2	33.6	5.6	3.2	21.6	36.0	8.8	28.8	25.6	20.0	5.6	0.8	19.2	54.4	6.4
	不明	23	13.0	26.1	21.7	8.7	4.3	26.1	39.1	13.0	21.7	26.1	17.4	8.7	4.3	21.7	47.8	13.0
同居家族別	1歳未満	38	31.6	21.1	36.8	5.3	-	5.3	52.6	5.3	68.4	5.3	15.8	5.3	-	5.3	73.7	5.3
	1歳～小学校入学前	159	22.6	27.7	34.6	8.2	1.9	5.0	50.3	10.1	36.5	27.0	23.9	6.9	0.6	5.0	63.5	7.5
	小学生	181	14.9	24.3	35.4	10.5	2.2	12.7	39.2	12.7	32.0	27.6	18.8	7.7	1.7	12.2	59.7	9.4
	中学生	131	16.8	25.2	35.9	8.4	1.5	12.2	42.0	9.9	29.8	29.0	22.9	5.3	1.5	11.5	58.8	6.9
	高校生・高等専修学校生	132	20.5	25.8	34.1	9.1	1.5	9.1	46.2	10.6	28.0	31.8	26.5	5.3	-	8.3	59.8	5.3
	短大生・大学生・専門学校生	120	16.7	29.2	31.7	8.3	4.2	10.0	45.8	12.5	32.5	34.2	16.7	8.3	1.7	6.7	66.7	10.0
	未婚の社会人	380	16.6	29.2	29.2	9.7	2.6	12.6	45.8	12.4	30.0	29.2	20.3	7.9	1.6	11.1	59.2	9.5
	65歳以上の方	648	18.2	28.2	28.9	8.8	2.3	13.6	46.5	11.1	33.2	27.6	19.0	7.1	1.4	11.7	60.8	8.5
	この中にはいない	144	20.1	21.5	33.3	10.4	2.1	12.5	41.7	12.5	29.2	27.8	25.7	6.3	0.7	10.4	56.9	6.9
	不明	26	7.7	23.1	26.9	11.5	7.7	23.1	30.8	19.2	19.2	30.8	23.1	3.8	7.7	15.4	50.0	11.5
居住地別	佐賀市エリア	428	18.7	28.5	29.2	10.0	1.6	11.9	47.2	11.7	30.1	30.1	21.5	6.5	0.9	10.7	60.3	7.5
	唐津市エリア	276	16.3	30.8	30.8	6.9	3.3	12.0	47.1	10.1	31.9	30.1	20.7	5.4	1.4	10.5	62.0	6.9
	鳥栖市エリア	255	21.2	24.7	28.2	11.0	2.4	12.5	45.9	13.3	34.9	25.5	18.4	9.4	2.0	9.8	60.4	11.4
	武雄市エリア	244	13.9	21.7	35.2	11.5	2.9	14.8	35.7	14.3	25.8	27.5	22.1	10.7	1.2	12.7	53.3	11.9
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	26.8	19.5	41.5	7.3	-	4.9	46.3	7.3	26.8	36.6	26.8	7.3	-	2.4	63.4	7.3
	5～10年未満	32	21.9	37.5	18.8	3.1	6.3	12.5	59.4	9.4	25.0	28.1	21.9	9.4	6.3	9.4	53.1	15.6
	10～20年未満	61	24.6	29.5	34.4	6.6	1.6	3.3	54.1	8.2	34.4	31.1	29.5	3.3	-	1.6	65.6	3.3
	20～40年未満	339	17.4	27.1	35.7	11.8	2.1	5.9	44.5	13.9	32.7	27.7	25.1	8.3	0.9	5.3	60.5	9.1
	40年以上	728	16.6	26.5	27.9	9.6	2.6	16.8	43.1	12.2	29.9	28.4	17.7	7.8	1.5	14.6	58.4	9.3
	不明	4	25.0	-	-	-	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	50.0	25.0	25.0
生活満足度別	【満足派】	551	19.8	31.9	27.2	7.1	1.3	12.7	51.7	8.3	35.4	32.3	15.6	5.3	0.7	10.7	67.7	6.0
	満足している	42	33.3	11.9	11.9	16.7	2.4	23.8	45.2	19.0	50.0	16.7	7.1	7.1	-	19.0	66.7	7.1
	まあ満足している	509	18.7	33.6	28.5	6.3	1.2	11.8	52.3	7.5	34.2	33.6	16.3	5.1	0.8	10.0	67.8	5.9
	どちらともいえない	372	16.9	22.0	35.8	10.5	2.4	12.4	39.0	12.9	25.0	26.1	28.8	8.3	1.1	10.8	51.1	9.4
	【不満派】	265	15.5	23.4	31.7	14.7	5.3	9.4	38.9	20.0	29.1	25.7	21.5	12.5	3.4	7.9	54.7	15.8
	あまり満足していない	214	16.8	25.2	35.0	13.6	1.9	7.5	42.1	15.4	30.4	27.6	20.6	13.1	2.3	6.1	57.9	15.4
	満足していない	51	9.8	15.7	17.6	19.6	19.6	17.6	25.5	39.2	23.5	17.6	25.5	9.8	7.8	15.7	41.2	17.6
	不明	17	5.9	17.6	5.9	5.9	-	64.7	23.5	5.9	29.4	5.9	-	-	-	64.7	35.3	0.0

(注)【期待している 計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計

【期待していない 計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

表1-3(3) 各生活環境について県に対する期待度

(単位：%)

(問21-1②)		サンプル数	⑤産業								⑥雇用・労働							
			期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待していない	期待していない	不明	【期待している計】	【期待していない計】	期待している	やや期待している	どちらともいえない	あまり期待していない	期待していない	不明	【期待している計】	【期待していない計】
全体		1,205	23.7	23.2	25.6	12.5	3.5	11.4	47.0	16.0	32.2	21.7	17.3	12.1	4.9	11.8	53.9	17.0
性別	男性	503	26.6	24.7	21.7	12.9	4.0	10.1	51.3	16.9	33.4	22.3	15.9	13.3	4.6	10.5	55.7	17.9
	女性	689	21.8	22.5	28.6	12.0	3.0	12.0	44.3	15.1	31.5	21.5	18.7	10.9	5.1	12.3	53.0	16.0
	不明	13	15.4	7.7	23.1	23.1	7.7	23.1	23.1	30.8	23.1	7.7	-	30.8	7.7	30.8	30.8	38.5
性・年代別	男性20代	32	34.4	18.8	31.3	9.4	-	6.3	53.1	9.4	37.5	21.9	15.6	15.6	3.1	6.3	59.4	18.8
	男性30代	68	26.5	33.8	17.6	14.7	2.9	4.4	60.3	17.6	42.6	23.5	14.7	8.8	7.4	2.9	66.2	16.2
	男性40代	65	29.2	20.0	20.0	18.5	9.2	3.1	49.2	27.7	38.5	16.9	15.4	15.4	10.8	3.1	55.4	26.2
	男性50代	130	27.7	25.4	27.7	10.0	2.3	6.9	53.1	12.3	34.6	26.2	15.4	13.8	3.1	6.9	60.8	16.9
	男性60代以上	208	24.0	23.6	18.3	13.0	4.3	16.8	47.6	17.3	27.4	21.2	16.8	13.5	2.9	18.3	48.6	16.3
	女性20代	71	15.5	26.8	42.3	11.3	2.8	1.4	42.3	14.1	32.4	21.1	26.8	12.7	5.6	1.4	53.5	18.3
	女性30代	80	20.0	26.3	41.3	8.8	1.3	2.5	46.3	10.0	36.3	31.3	21.3	7.5	1.3	2.5	67.5	8.8
	女性40代	91	22.0	20.9	31.9	12.1	8.8	4.4	42.9	20.9	39.6	16.5	13.2	16.5	9.9	4.4	56.0	26.4
	女性50代	170	23.5	24.1	25.9	17.1	1.8	7.6	47.6	18.8	37.6	27.1	15.3	8.2	5.3	6.5	64.7	13.5
	女性60代以上	277	22.7	19.9	22.0	10.1	2.5	22.7	42.6	12.6	23.5	17.0	19.9	11.2	4.3	24.2	40.4	15.5
不明	13	15.4	7.7	23.1	23.1	7.7	23.1	23.1	30.8	23.1	7.7	-	30.8	7.7	30.8	30.8	38.5	
性・未婚別	未婚男性	61	27.9	29.5	24.6	9.8	3.3	4.9	57.4	13.1	37.7	24.6	14.8	9.8	4.9	8.2	62.3	14.8
	既婚男性(配偶者あり)	420	26.2	24.0	21.0	13.8	4.3	10.7	50.2	18.1	33.1	21.9	15.7	13.8	4.8	10.7	55.0	18.6
	既婚男性(配偶者なし)	17	35.3	17.6	23.5	5.9	-	17.6	52.9	5.9	29.4	23.5	11.8	17.6	-	17.6	52.9	17.6
	未婚女性	99	20.2	23.2	36.4	13.1	2.0	5.1	43.4	15.2	35.4	24.2	20.2	11.1	4.0	5.1	59.6	15.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	22.8	23.0	27.6	12.2	3.3	11.1	45.9	15.4	30.9	22.4	18.5	11.5	5.0	11.7	53.3	16.5
	既婚女性(配偶者なし)	125	19.2	20.8	26.4	10.4	3.2	20.0	40.0	13.6	31.2	16.8	18.4	8.8	5.6	19.2	48.0	14.4
	不明	23	17.4	13.0	26.1	17.4	4.3	21.7	30.4	21.7	21.7	8.7	17.4	17.4	8.7	26.1	30.4	26.1
同居家族別	1歳未満	38	42.1	13.2	34.2	5.3	-	5.3	55.3	5.3	52.6	18.4	15.8	10.5	-	2.6	71.1	10.5
	1歳～小学校入学前	159	25.2	28.3	28.3	10.1	3.1	5.0	53.5	13.2	32.7	29.6	19.5	8.2	5.0	5.0	62.3	13.2
	小学生	181	23.2	21.5	27.1	9.9	7.2	11.0	44.8	17.1	28.7	21.5	17.7	12.2	7.7	12.2	50.3	19.9
	中学生	131	22.1	22.9	26.7	9.9	6.1	12.2	45.0	16.0	29.0	24.4	13.7	12.2	8.4	12.2	53.4	20.6
	高校生・高等専修学校生	132	25.8	21.2	30.3	9.1	6.8	6.8	47.0	15.9	36.4	22.7	17.4	8.3	6.1	9.1	59.1	14.4
	短大生・大学生・専門学校生	120	22.5	25.0	26.7	13.3	5.8	6.7	47.5	19.2	34.2	23.3	15.8	15.0	3.3	8.3	57.5	18.3
	未婚の社会人	380	23.2	23.9	23.9	15.0	2.1	11.8	47.1	17.1	33.2	22.6	14.7	12.1	5.5	11.8	55.8	17.6
	65歳以上の方	648	27.3	22.5	23.6	11.4	3.4	11.7	49.8	14.8	34.4	20.1	16.8	12.2	4.6	11.9	54.5	16.8
	この中にはいない	144	22.2	20.8	27.8	15.3	1.4	12.5	43.1	16.7	29.2	20.8	21.5	13.9	2.8	11.8	50.0	16.7
	不明	26	23.1	7.7	34.6	11.5	7.7	15.4	30.8	19.2	23.1	3.8	38.5	3.8	11.5	19.2	26.9	15.4
居住地別	佐賀市エリア	428	23.4	22.7	26.6	12.6	3.0	11.7	46.0	15.7	32.5	23.4	16.4	12.9	4.2	10.7	55.8	17.1
	唐津市エリア	276	25.7	26.8	23.9	10.5	2.2	10.9	52.5	12.7	30.4	25.7	18.1	10.1	4.0	11.6	56.2	14.1
	鳥栖市エリア	255	23.5	21.6	25.5	14.1	5.1	10.2	45.1	19.2	35.7	16.9	17.3	11.8	6.7	11.8	52.5	18.4
	武雄市エリア	244	22.1	22.1	26.2	13.1	3.7	12.7	44.3	16.8	29.9	19.3	18.4	13.5	4.9	13.9	49.2	18.4
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	24.4	26.8	36.6	7.3	-	4.9	51.2	7.3	29.3	19.5	31.7	12.2	2.4	4.9	48.8	14.6
	5～10年未満	32	18.8	25.0	31.3	6.3	6.3	12.5	43.8	12.5	31.3	25.0	9.4	9.4	12.5	12.5	56.3	21.9
	10～20年未満	61	13.1	29.5	36.1	13.1	3.3	4.9	42.6	16.4	26.2	27.9	21.3	14.8	6.6	3.3	54.1	21.3
	20～40年未満	339	23.9	24.8	29.5	13.3	2.7	5.9	48.7	15.9	39.2	22.4	18.0	9.7	5.0	5.6	61.7	14.7
	40年以上	728	24.7	21.8	22.3	12.8	3.8	14.6	46.6	16.6	29.7	20.9	16.3	13.2	4.4	15.5	50.5	17.6
	不明	4	25.0	-	-	-	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	25.0	50.0	25.0	25.0
生活満足度別	【満足派】	551	24.5	26.7	23.8	10.9	1.8	12.3	51.2	12.7	30.3	26.7	17.6	10.2	2.5	12.7	57.0	12.7
	満足している	42	21.4	19.0	14.3	21.4	4.8	19.0	40.5	26.2	31.0	16.7	11.9	11.9	9.5	19.0	47.6	21.4
	まあ満足している	509	24.8	27.3	24.6	10.0	1.6	11.8	52.1	11.6	30.3	27.5	18.1	10.0	2.0	12.2	57.8	12.0
	どちらともいえない	372	21.2	20.7	32.3	12.6	2.7	10.5	41.9	15.3	30.4	19.1	20.4	14.8	4.0	11.3	49.5	18.8
	【不満派】	265	26.0	20.8	21.1	16.6	8.3	7.2	46.8	24.9	39.6	15.5	13.2	12.8	11.3	7.5	55.1	24.2
	あまり満足していない	214	26.6	23.4	22.4	16.8	5.1	5.6	50.0	22.0	40.7	17.3	13.6	15.4	7.5	5.6	57.9	22.9
	満足していない	51	23.5	9.8	15.7	15.7	21.6	13.7	33.3	37.3	35.3	7.8	11.8	2.0	27.5	15.7	43.1	29.4
	不明	17	17.6	5.9	11.8	-	-	64.7	23.5	0.0	17.6	11.8	5.9	5.9	-	58.8	29.4	5.9

(注)【期待している計】＝「期待している」、「やや期待している」の合計

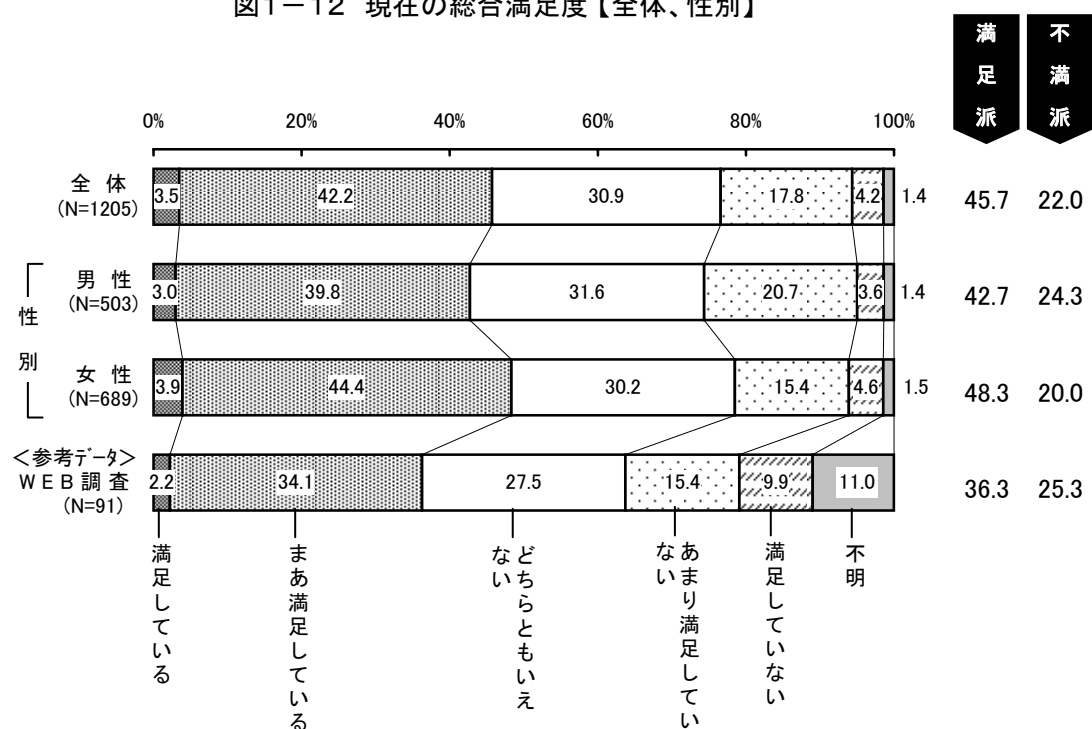
【期待していない計】＝「期待していない」、「あまり期待していない」の合計

2. 総合満足度

1) 現在の総合満足度

問22-2. 佐賀県での暮らしを全体的にみて、現在どのくらい満足されていますか。(〇はひとつだけ)

図1-12 現在の総合満足度【全体、性別】

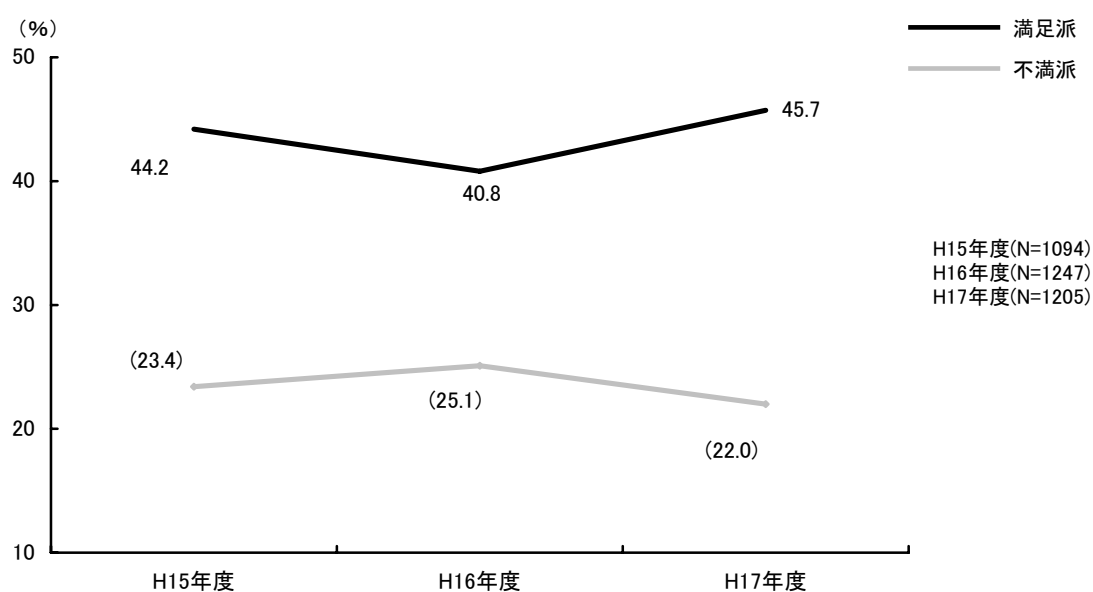


(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計

【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

佐賀県の暮らしについて、どの程度満足しているか聞いたところ、「まあ満足している」が42.2%、「満足している」が3.5%でこれらを併せた『満足派』は45.7%となっている。一方、「あまり満足していない」17.8%、「満足していない」4.2%でこれらを併せた『不満派』は22.0%となっている。また、「どちらともいえない」という『判断保留派』は30.9%と約3割となっている。前回調査と比較すると、『満足派』は40.8%→45.7%と4.9ポイントの増加、『不満派』は25.1%→22.0%で3.1ポイントの減少となっている。

図1-13 現在の総合満足度【時系列比較】



(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計
 【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

【属性別特徴】

性別にみると、『満足派』は男性42.7%、女性48.3%で女性の方が多くなっており、とくに女性20代では『満足派』が56.3%と高くなっている。また、『不満派』が『満足派』を上回っているのは、男性20代、女性40代のみとなっている。

未婚別に見ると、未婚女性は『満足派』が58.6%と高く、未婚男性は『不満派』が高くなっている。また、既婚男性は『満足派』が52.9%と既婚女性(配偶者あり)に比べて高くなっている。

居住地別にみると、佐賀市エリアの『満足派』は50.2%と最も高く、唐津市エリアは37.3%と最も低くなっている。

表1-4 現在の総合満足度

(単位：%)

(問22-2)		サンプル数	満足している	まあ満足している	どちらともいえない	あまり満足していない	満足していない	不明	満足派	不満派
全体		1,205	3.5	42.2	30.9	17.8	4.2	1.4	45.7	22.0
性別	男性	503	3.0	39.8	31.6	20.7	3.6	1.4	42.7	24.3
	女性	689	3.9	44.4	30.2	15.4	4.6	1.5	48.3	20.0
	不明	13	-	23.1	38.5	30.8	7.7	-	23.1	38.5
性・年代別	男性20代	32	-	18.8	31.3	40.6	9.4	-	18.8	50.0
	男性30代	68	4.4	38.2	23.5	27.9	5.9	-	42.6	33.8
	男性40代	65	3.1	29.2	35.4	26.2	4.6	1.5	32.3	30.8
	男性50代	130	3.1	37.7	35.4	19.2	2.3	2.3	40.8	21.5
	男性60代以上	208	2.9	48.1	30.8	14.4	2.4	1.4	51.0	16.8
	女性20代	71	5.6	50.7	25.4	14.1	4.2	-	56.3	18.3
	女性30代	80	3.8	42.5	30.0	17.5	6.3	-	46.3	23.8
	女性40代	91	1.1	28.6	34.1	23.1	9.9	3.3	29.7	33.0
	女性50代	170	4.1	46.5	29.4	16.5	3.5	-	50.6	20.0
	女性60代以上	277	4.3	47.3	30.7	11.9	3.2	2.5	51.6	15.2
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	32.8	31.1	24.6	9.8	-	34.4	34.4
	既婚男性(配偶者あり)	420	3.1	40.7	31.2	20.7	2.9	1.4	43.8	23.6
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	47.1	29.4	11.8	-	5.9	52.9	11.8
	未婚女性	99	5.1	53.5	25.3	11.1	5.1	-	58.6	16.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	3.7	42.0	30.9	17.2	4.6	1.7	45.7	21.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	4.0	46.4	31.2	12.0	4.8	1.6	50.4	16.8
	不明	23	-	26.1	47.8	21.7	4.3	-	26.1	26.1
同居家族別	1歳未満	38	5.3	44.7	31.6	15.8	2.6	-	50.0	18.4
	1歳～小学校入学前	159	2.5	39.0	34.6	18.9	4.4	0.6	41.5	23.3
	小学生	181	2.2	37.6	30.4	22.1	6.1	1.7	39.8	28.2
	中学生	131	3.1	37.4	33.6	19.1	3.8	3.1	40.5	22.9
	高校生・高等専修学校生	132	4.5	40.9	29.5	17.4	5.3	2.3	45.5	22.7
	短大生・大学生・専門学校生	120	3.3	45.8	28.3	15.8	3.3	3.3	49.2	19.2
	未婚の社会人	380	4.2	42.1	31.1	16.3	4.7	1.6	46.3	21.1
	65歳以上の方	648	3.5	42.0	31.2	18.7	3.7	0.9	45.5	22.4
	この中にはいない	144	3.5	43.1	34.7	13.9	4.2	0.7	46.5	18.1
居住地別	不明	26	3.8	53.8	26.9	11.5	3.8	-	57.7	15.4
	佐賀市エリア	428	4.7	45.6	29.2	16.8	3.0	0.7	50.2	19.9
	唐津市エリア	276	1.8	35.5	36.6	21.0	4.0	1.1	37.3	25.0
	鳥栖市エリア	255	3.1	44.7	28.6	16.9	4.3	2.4	47.8	21.2
	武雄市エリア	244	3.7	41.4	29.9	16.8	6.1	2.0	45.1	23.0
佐賀県 住意向 別の定	不明	2	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0	50.0
	ずっと住みたい	839	4.1	47.7	30.6	14.9	1.8	1.0	51.7	16.7
	将来的に住みたい	127	1.6	37.0	29.1	26.8	4.7	0.8	38.6	31.5
	住みたくない	79	3.8	20.3	27.8	25.3	20.3	2.5	24.1	45.6
	わからない	113	-	23.0	38.9	26.5	11.5	-	23.0	38.1
別定	不明	47	6.4	42.6	25.5	10.6	2.1	12.8	48.9	12.8

(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計

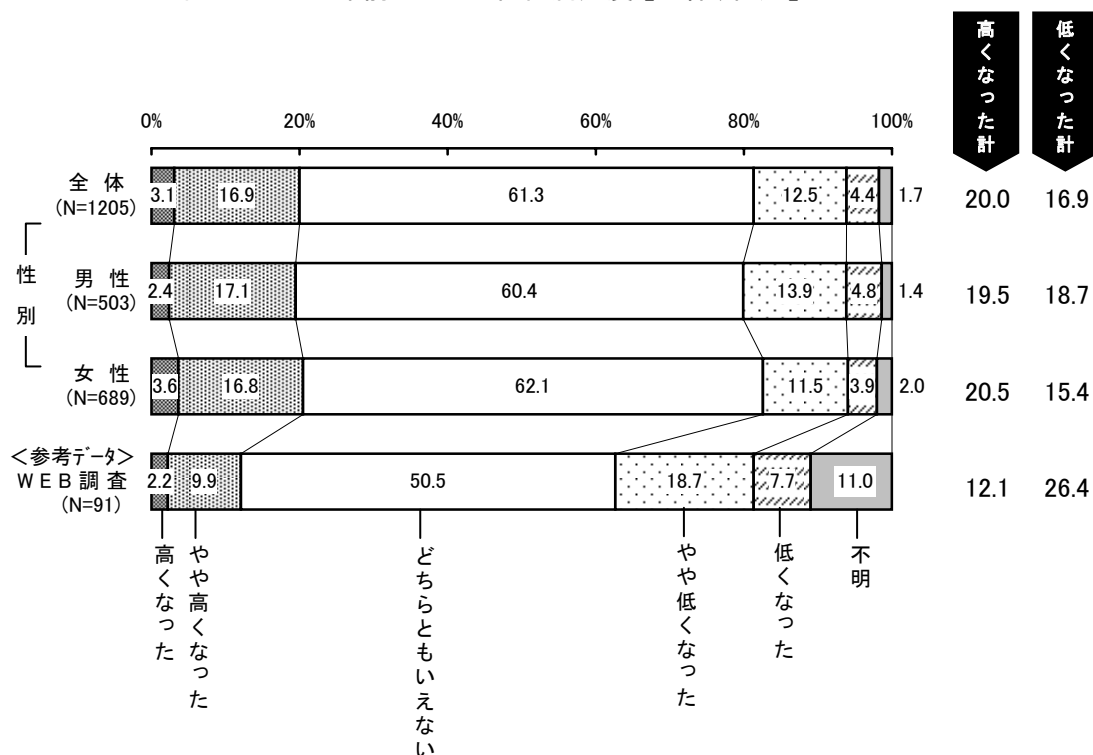
【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

2) 1年前と比べた総合満足度

問22-1. では、佐賀県での暮らしを全体的にみて、満足度は1年前と比べてどう変化したと思われますか。

(○はひとつだけ)

図1-14 1年前と比べた総合満足度【全体、性別】



(注)【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計
 【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

佐賀県の暮らしについて、満足度は1年前と比べてどう変化したか聞いたところ、「どちらともいえない」という『判断保留派』が61.3%と最も多くなっている。また、『高くなった計』は20.0%、『低くなった計』は16.9%で、高くなったと感じている人の方が若干多くなっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性は『高くなった計』19.5%、『低くなった計』18.7%でほとんど差がないが、女性は『高くなった計』20.5%、『低くなった計』15.4%で高くなったと感じている人が多くなっている。また、男女とも60代以上では、高くなったと感じている人が多くなっている。

居住別別にみると、唐津市エリアは『低くなった計』(21.0%)が『高くなった計』(20.7%)を上回っている。

表1-5 1年前と比べた総合満足度

(単位：%)

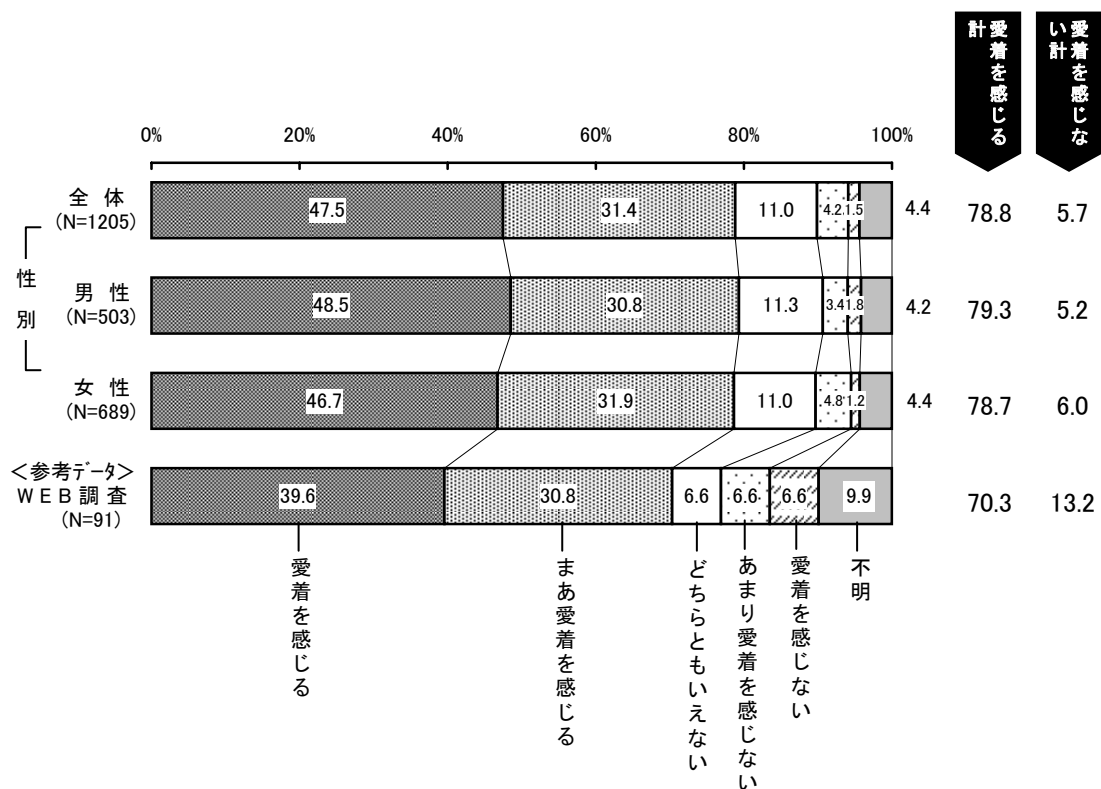
(問22-1)		サンプル数	高くなった	やや高くなった	どちらともいえない	やや低くなった	低くなった	不明	【高くなった計】	【低くなった計】
全体		1,205	3.1	16.9	61.3	12.5	4.4	1.7	20.0	16.9
性別	男性	503	2.4	17.1	60.4	13.9	4.8	1.4	19.5	18.7
	女性	689	3.6	16.8	62.1	11.5	3.9	2.0	20.5	15.4
	不明	13	-	15.4	53.8	15.4	15.4	-	15.4	30.8
性・年代別	男性20代	32	-	12.5	68.8	15.6	3.1	-	12.5	18.8
	男性30代	68	2.9	13.2	57.4	17.6	8.8	-	16.2	26.5
	男性40代	65	3.1	21.5	47.7	20.0	6.2	1.5	24.6	26.2
	男性50代	130	3.1	10.8	63.8	15.4	6.2	0.8	13.8	21.5
	男性60代以上	208	1.9	21.6	62.0	9.6	2.4	2.4	23.6	12.0
	女性20代	71	-	22.5	66.2	8.5	2.8	-	22.5	11.3
	女性30代	80	2.5	13.8	67.5	13.8	2.5	-	16.3	16.3
	女性40代	91	2.2	9.9	62.6	13.2	8.8	3.3	12.1	22.0
	女性50代	170	4.1	14.7	62.4	13.5	4.1	1.2	18.8	17.6
	女性60代以上	277	5.1	19.9	59.2	9.7	2.9	3.2	24.9	12.6
	不明	13	-	15.4	53.8	15.4	15.4	-	15.4	30.8
性・未婚別	未婚男性	61	-	21.3	54.1	14.8	9.8	-	21.3	24.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	2.6	16.7	61.4	13.6	4.3	1.4	19.3	17.9
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	17.6	52.9	17.6	-	5.9	23.5	17.6
	未婚女性	99	2.0	18.2	69.7	7.1	3.0	-	20.2	10.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	3.9	17.4	59.1	12.6	4.6	2.4	21.3	17.2
	既婚女性(配偶者なし)	125	4.0	13.6	66.4	11.2	2.4	2.4	17.6	13.6
	不明	23	-	13.0	65.2	13.0	8.7	-	13.0	21.7
同居家族別	1歳未満	38	5.3	13.2	63.2	15.8	2.6	-	18.4	18.4
	1歳～小学校入学前	159	1.9	16.4	61.0	13.8	5.7	1.3	18.2	19.5
	小学生	181	2.2	19.9	55.8	14.4	6.6	1.1	22.1	21.0
	中学生	131	0.8	16.8	62.6	12.2	5.3	2.3	17.6	17.6
	高校生・高等専修学校生	132	1.5	17.4	57.6	16.7	4.5	2.3	18.9	21.2
	短大生・大学生・専門学校生	120	2.5	17.5	58.3	13.3	4.2	4.2	20.0	17.5
	未婚の社会人	380	3.7	15.3	61.6	12.9	4.5	2.1	18.9	17.4
	65歳以上の方	648	2.6	17.6	60.5	13.9	4.0	1.4	20.2	17.9
	この中にはいない	144	4.9	15.3	64.6	10.4	3.5	1.4	20.1	13.9
	不明	26	7.7	19.2	61.5	3.8	7.7	-	26.9	11.5
居住地別	佐賀市エリア	428	4.2	18.2	61.0	11.4	3.7	1.4	22.4	15.2
	唐津市エリア	276	2.2	18.5	57.6	15.9	5.1	0.7	20.7	21.0
	鳥栖市エリア	255	2.4	12.9	67.8	11.4	3.1	2.4	15.3	14.5
	武雄市エリア	244	2.9	17.2	59.4	11.9	5.7	2.9	20.1	17.6
	不明	2	-	-	50.0	-	50.0	-	0.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	7.3	17.1	65.9	7.3	2.4	-	24.4	9.8
	5～10年未満	32	-	9.4	78.1	9.4	3.1	-	9.4	12.5
	10～20年未満	61	1.6	19.7	59.0	14.8	4.9	-	21.3	19.7
	20～40年未満	339	2.9	16.8	63.7	11.2	5.0	0.3	19.8	16.2
	40年以上	728	3.2	17.2	59.5	13.5	4.1	2.6	20.3	17.6
	不明	4	-	-	50.0	-	25.0	25.0	0.0	25.0
佐賀県意向別の定	ずっと住みたい	839	3.6	18.2	61.3	12.6	3.0	1.3	21.8	15.6
	将来的に住みたい	127	-	18.1	64.6	11.8	3.9	1.6	18.1	15.7
	住みたくない	79	2.5	11.4	58.2	13.9	12.7	1.3	13.9	26.6
	わからない	113	2.7	10.6	61.1	13.3	11.5	0.9	13.3	24.8
	不明	47	4.3	14.9	59.6	8.5	-	12.8	19.1	8.5

(注)【高くなった計】＝「高くなった」、「やや高くなった」の合計
【低くなった計】＝「低くなった」、「やや低くなった」の合計

3. 「佐賀県」への愛着度

問20-1. 佐賀県について、どのくらい愛着を感じていますか。(〇はひとつだけ)

図1-15 「佐賀県」への愛着度【全体、性別】

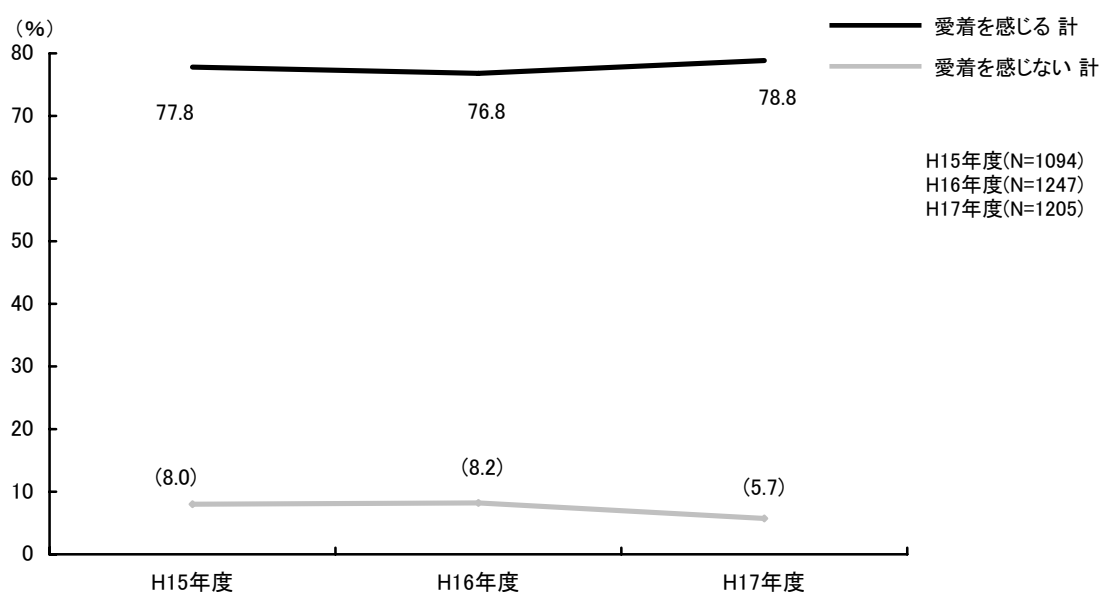


(注)【愛着を感じる計】＝「愛着を感じる」、「まあ愛着を感じる」の合計

【愛着を感じない計】＝「愛着を感じない」、「あまり愛着を感じない」の合計

佐賀県に対し、どの程度愛着を持っているか聞いたところ、「愛着を感じる」(47.5%)、「まあ愛着を感じる」(31.4%)を併せた『愛着を感じる計』は78.8%と8割近くとなっている。一方で「あまり愛着を感じない」(4.2%)、「愛着を感じない」(1.5%)を併せた『愛着を感じない計』は5.7%と非常に低くなっている。前回調査と比較すると、『愛着を感じる計』は76.8%→78.8%と2ポイントの増加、一方『愛着を感じない計』は8.2%→5.7%と2.5ポイントの減少となっている。

図1-16 「佐賀県」への愛着度【時系列比較】



(注)【愛着を感じる計】＝「愛着を感じる」、「まあ愛着を感じる」の合計
 【愛着を感じない計】＝「愛着を感じない」、「あまり愛着を感じない」の合計

【属性別特徴】

性別にみると、男女で大きな差異はみられないが、年代別にみると、男性20代、女性30～40代は『愛着を感じない計』が1割以上と他の層に比べて高くなっている。

居住地別にみると、『愛着を感じる計』は佐賀市エリアで83.9%と最も高く、武雄市エリアも82.0%と高くなっている。一方で唐津市エリア(72.8%)、鳥栖市エリア(74.1%)は低くなっている。

居住年数別にみると、居住年数が長いほど『愛着を感じる計』が高くなる傾向がみられる。

佐賀県での定住意向別にみると、「ずっと住みたい」と答えた人は、『愛着を感じる計』が89.2%と非常に高く、反対に「住みたくない」と答えた人は『愛着を感じる計』が43.0%と非常に低くなっている。

表1-6 「佐賀県」への愛着度

(単位：％)

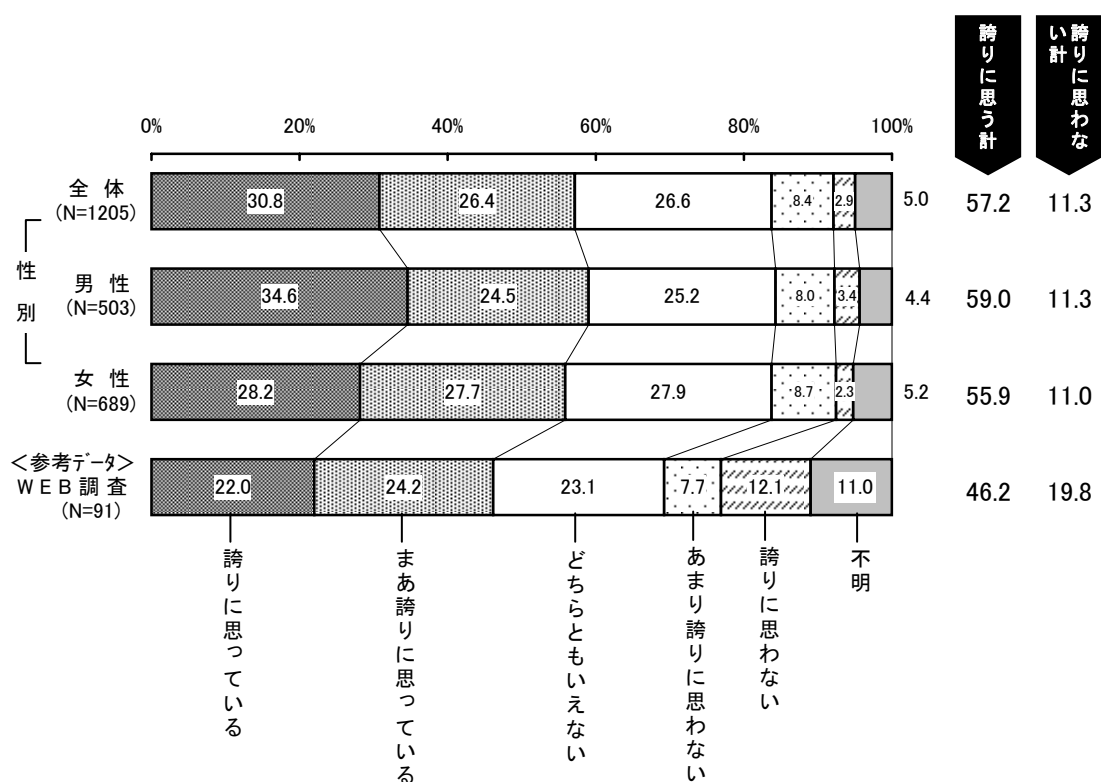
(問22-1)		サンプル数	愛着を感じる	まあ愛着を感じる	どちらともいえない	あまり愛着を感じない	愛着を感じない	不明	【愛着を感じる計】	【愛着を感じない計】
全体		1,205	47.5	31.4	11.0	4.2	1.5	4.4	78.8	5.7
性別	男性	503	48.5	30.8	11.3	3.4	1.8	4.2	79.3	5.2
	女性	689	46.7	31.9	11.0	4.8	1.2	4.4	78.7	6.0
	不明	13	46.2	23.1	-	7.7	7.7	15.4	69.2	15.4
性・年代別	男性20代	32	31.3	34.4	15.6	15.6	-	3.1	65.6	15.6
	男性30代	68	39.7	38.2	14.7	2.9	2.9	1.5	77.9	5.9
	男性40代	65	47.7	33.8	10.8	4.6	1.5	1.5	81.5	6.2
	男性50代	130	47.7	30.8	12.3	1.5	3.8	3.8	78.5	5.4
	男性60代以上	208	54.8	26.9	9.1	2.4	0.5	6.3	81.7	2.9
	女性20代	71	31.0	43.7	16.9	7.0	-	1.4	74.6	7.0
	女性30代	80	36.3	35.0	16.3	8.8	2.5	1.3	71.3	11.3
	女性40代	91	39.6	36.3	11.0	8.8	3.3	1.1	75.8	12.1
	女性50代	170	43.5	40.6	9.4	3.5	-	2.9	84.1	3.5
	女性60代以上	277	58.1	21.3	9.0	2.5	1.1	7.9	79.4	3.6
	不明	13	46.2	23.1	-	7.7	7.7	15.4	69.2	15.4
性・未婚別	未婚男性	61	42.6	32.8	13.1	8.2	1.6	1.6	75.4	9.8
	既婚男性(配偶者あり)	420	49.0	30.5	11.7	2.9	1.9	4.0	79.5	4.8
	既婚男性(配偶者なし)	17	58.8	29.4	-	-	-	11.8	88.2	0.0
	未婚女性	99	39.4	43.4	9.1	5.1	1.0	2.0	82.8	6.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	46.5	30.9	11.3	5.0	1.5	4.8	77.4	6.5
	既婚女性(配偶者なし)	125	52.0	28.0	11.2	4.0	-	4.8	80.0	4.0
	不明	23	52.2	21.7	4.3	4.3	4.3	13.0	73.9	8.7
同居家族別	1歳未満	38	42.1	44.7	10.5	2.6	-	-	86.8	2.6
	1歳～小学校入学前	159	38.4	34.0	15.1	6.9	1.9	3.8	72.3	8.8
	小学生	181	45.3	29.3	11.6	6.1	1.7	6.1	74.6	7.7
	中学生	131	42.0	32.1	16.8	2.3	0.8	6.1	74.0	3.1
	高校生・高等専修学校生	132	48.5	31.8	12.9	3.8	0.8	2.3	80.3	4.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	50.0	35.8	7.5	1.7	3.3	1.7	85.8	5.0
	未婚の社会人	380	46.1	35.3	10.8	2.6	2.1	3.2	81.3	4.7
	65歳以上の方	648	49.1	30.4	10.3	3.5	1.9	4.8	79.5	5.4
	この中にはいない	144	52.8	28.5	6.3	5.6	0.7	6.3	81.3	6.3
居住地別	不明	26	53.8	23.1	11.5	3.8	3.8	3.8	76.9	7.7
	佐賀市エリア	428	55.1	28.7	9.1	2.6	0.7	3.7	83.9	3.3
	唐津市エリア	276	41.3	31.5	13.8	5.8	2.9	4.7	72.8	8.7
	鳥栖市エリア	255	39.2	34.9	12.5	6.7	1.6	5.1	74.1	8.2
	武雄市エリア	244	49.6	32.4	9.8	2.9	0.8	4.5	82.0	3.7
居住年数別	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
	5年未満	41	22.0	26.8	24.4	17.1	7.3	2.4	48.8	24.4
	5～10年未満	32	25.0	21.9	31.3	15.6	3.1	3.1	46.9	18.8
	10～20年未満	61	29.5	39.3	21.3	6.6	1.6	1.6	68.9	8.2
	20～40年未満	339	38.9	40.4	12.1	5.3	1.2	2.1	79.4	6.5
	40年以上	728	55.4	27.3	8.1	2.3	1.1	5.8	82.7	3.4
	不明	4	50.0	-	-	-	25.0	25.0	50.0	25.0
定住意向別の	ずっと住みたい	839	58.9	30.3	8.1	1.7	0.7	0.4	89.2	2.4
	将来的に住みたい	127	35.4	47.2	9.4	6.3	1.6	-	82.7	7.9
	住みたくない	79	15.2	27.8	20.3	24.1	10.1	2.5	43.0	34.2
	わからない	113	18.6	36.3	32.7	8.8	1.8	1.8	54.9	10.6
	不明	47	-	2.1	-	-	-	97.9	2.1	0.0

(注)【愛着を感じる計】＝「愛着を感じる」、「まあ愛着を感じる」の合計
【愛着を感じない計】＝「愛着を感じない」、「あまり愛着を感じない」の合計

4. 「佐賀県民であること」への誇り度

問20-2. 佐賀県の県民であることを、どのくらい誇りに思っていますか。(○はひとつだけ)

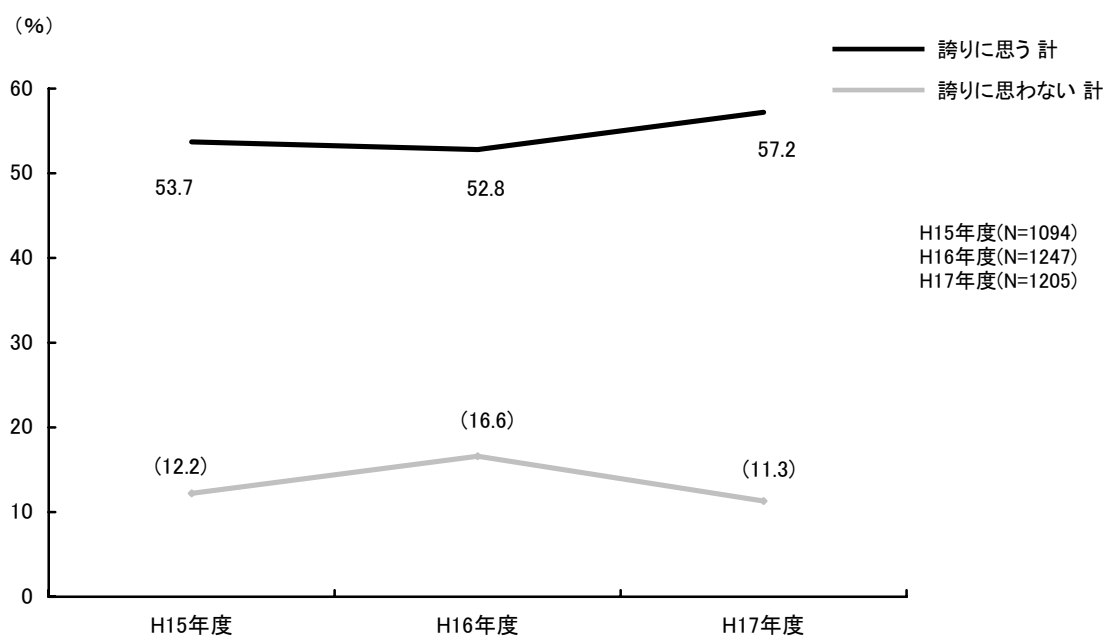
図1-17 「佐賀県民であること」への誇り度【全体、性別】



(注)【誇りに思う計】＝「誇りに思っている」、「まあ誇りに思っている」の合計
 【誇りに思わない計】＝「誇りに思わない」、「あまり誇りに思わない」の合計

佐賀県民であることにどの程度誇りを持っているか聞いたところ、「誇りに思っている」(30.8%)、「まあ誇りに思っている」(26.4%)を併せた『誇りに思う計』は57.2%となっている。一方で「あまり誇りに思わない」(8.4%)、「誇りに思わない」(2.9%)を併せた『誇りに思わない計』は11.3%と約1割となっている。前回調査と比較すると、『誇りに思う計』は52.8%→57.2%と4.4ポイントの増加、一方『誇りに思わない計』は16.6%→11.3%と5.3ポイントの減少となっている。

図1-18 「佐賀県民であること」への誇り度【時系列比較】



(注)【誇りに思う計】＝「誇りに思っている」、「まあ誇りに思っている」の合計
 【誇りに思わない計】＝「誇りに思わない」、「あまり誇りに思わない」の合計

【属性別特徴】

性別にみると、『誇りに思う計』は男性で59.0%、女性で55.9%となっており、若干男性の方が高くなっている。とくに男女とも50代以上では『誇りに思う計』が6割以上となっている。20代以上の男女は『誇りに思わない計』が2割程度と他の層に比べて高くなっている。

居住地別にみると、『誇りに思う計』は、佐賀市エリア(65.0%)、武雄市エリア(58.6%)では高く、唐津市エリア(49.3%)、鳥栖市エリア(51.4%)では低くなっている。

居住年数別にみると、居住年数が長いほど『誇りに思う計』が高くなる傾向がみられる。

佐賀県での定住意向別にみると、「ずっと住みたい」と答えた人は『誇りに思う計』が69.7%と高いが、「住みたくない」と答えた人は、『誇りに思う計』が19.0%と低く、『誇りに思わない計』が44.3%と目立って高くなっている。

表1-7 「佐賀県であること」への誇り度

(単位：%)

(問22-1)		サ ン プ ル 数	誇 り に 思 っ て い る	ま あ 誇 り に 思 っ て い る	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 誇 り に 思 わ な い	誇 り に 思 わ な い	不 明	【 誇 り に 思 う 計 】	【 誇 り に 思 わ な い 計 】
全体		1,205	30.8	26.4	26.6	8.4	2.9	5.0	57.2	11.3
性別	男性	503	34.6	24.5	25.2	8.0	3.4	4.4	59.0	11.3
	女性	689	28.2	27.7	27.9	8.7	2.3	5.2	55.9	11.0
	不明	13	23.1	30.8	7.7	7.7	15.4	15.4	53.8	23.1
性・年代別	男性20代	32	28.1	12.5	34.4	18.8	3.1	3.1	40.6	21.9
	男性30代	68	26.5	30.9	27.9	7.4	5.9	1.5	57.4	13.2
	男性40代	65	26.2	26.2	36.9	6.2	3.1	1.5	52.3	9.2
	男性50代	130	34.6	25.4	23.1	8.5	5.4	3.1	60.0	13.8
	男性60代以上	208	40.9	23.1	20.7	6.7	1.4	7.2	63.9	8.2
	女性20代	71	14.1	26.8	36.6	18.3	4.2	-	40.8	22.5
	女性30代	80	16.3	22.5	45.0	12.5	2.5	1.3	38.8	15.0
	女性40代	91	15.4	27.5	37.4	14.3	4.4	1.1	42.9	18.7
	女性50代	170	30.0	35.9	23.5	4.7	2.4	3.5	65.9	7.1
	女性60代以上	277	38.3	24.5	20.2	5.8	1.1	10.1	62.8	6.9
	不明	13	23.1	30.8	7.7	7.7	15.4	15.4	53.8	23.1
性・未婚別	未婚男性	61	29.5	23.0	24.6	13.1	8.2	1.6	52.5	21.3
	既婚男性(配偶者あり)	420	35.2	24.5	25.7	7.6	2.9	4.0	59.8	10.5
	既婚男性(配偶者なし)	17	41.2	17.6	23.5	-	-	17.6	58.8	0.0
	未婚女性	99	16.2	33.3	30.3	12.1	5.1	3.0	49.5	17.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	28.9	27.2	28.3	8.5	2.2	5.0	56.1	10.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	34.4	26.4	24.0	7.2	0.8	7.2	60.8	8.0
	不明	23	26.1	30.4	13.0	4.3	8.7	17.4	56.5	13.0
同居家族別	1歳未満	38	28.9	23.7	42.1	2.6	2.6	-	52.6	5.3
	1歳～小学校入学前	159	25.8	26.4	32.1	11.3	1.9	2.5	52.2	13.2
	小学生	181	32.0	19.3	32.0	6.1	3.9	6.6	51.4	9.9
	中学生	131	31.3	20.6	31.3	8.4	2.3	6.1	51.9	10.7
	高校生・高等専修学校生	132	31.8	22.7	29.5	9.8	3.8	2.3	54.5	13.6
	短大生・大学生・専門学校生	120	30.8	33.3	27.5	3.3	3.3	1.7	64.2	6.7
	未婚の社会人	380	31.1	29.2	25.3	7.9	3.2	3.4	60.3	11.1
	65歳以上の方	648	32.4	27.2	25.6	6.9	2.6	5.2	59.6	9.6
	この中にはいない	144	25.7	34.7	22.9	7.6	2.1	6.9	60.4	9.7
	不明	26	34.6	15.4	26.9	7.7	7.7	7.7	50.0	15.4
居住地別	佐賀市エリア	428	37.6	27.3	22.4	6.1	1.6	4.9	65.0	7.7
	唐津市エリア	276	23.2	26.1	30.8	11.2	3.6	5.1	49.3	14.9
	鳥栖市エリア	255	26.3	25.1	29.4	10.2	3.9	5.1	51.4	14.1
	武雄市エリア	244	32.0	26.6	26.2	7.4	2.9	4.9	58.6	10.2
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	12.2	22.0	41.5	17.1	4.9	2.4	34.1	22.0
	5～10年未満	32	18.8	9.4	40.6	21.9	6.3	3.1	28.1	28.1
	10～20年未満	61	18.0	23.0	44.3	11.5	1.6	1.6	41.0	13.1
	20～40年未満	339	21.8	29.2	32.2	9.7	4.7	2.4	51.0	14.5
	40年以上	728	37.5	26.5	21.2	6.5	1.8	6.6	64.0	8.2
	不明	4	50.0	-	-	-	25.0	25.0	50.0	25.0
定住意向別の	ずっと住みたい	839	39.2	30.5	23.0	4.3	1.8	1.2	69.7	6.1
	将来的に住みたい	127	23.6	30.7	30.7	13.4	1.6	-	54.3	15.0
	住みたくない	79	7.6	11.4	35.4	29.1	15.2	1.3	19.0	44.3
	わからない	113	5.3	12.4	52.2	22.1	5.3	2.7	17.7	27.4
	不明	47	-	-	2.1	-	-	97.9	0.0	0.0

(注)【誇りに思う計】＝「誇りに思っている」、「まあ誇りに思っている」の合計

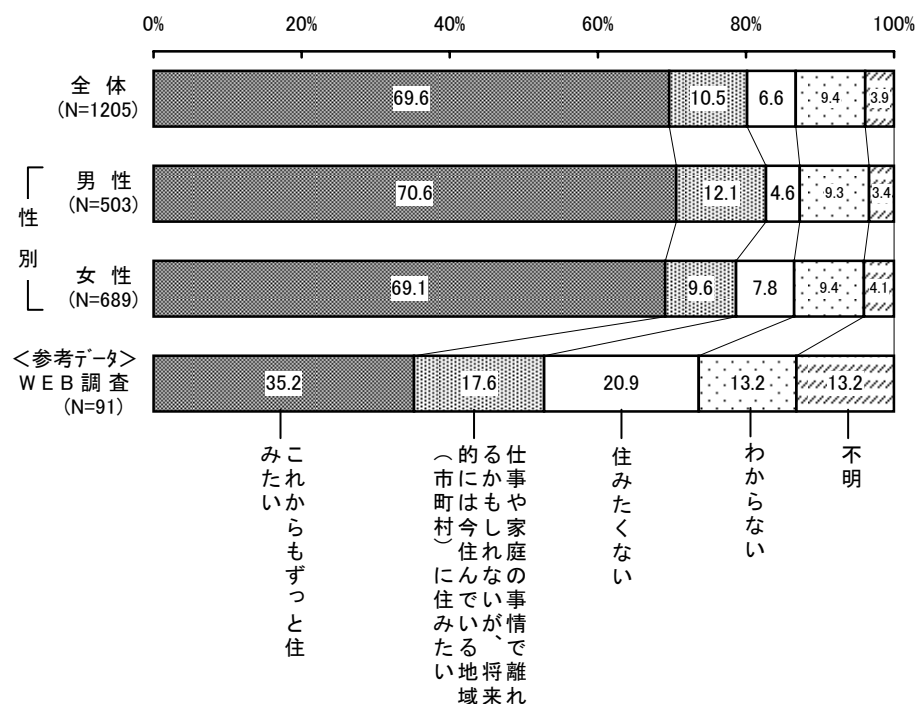
【誇りに思わない計】＝「誇りに思わない」、「あまり誇りに思わない」の合計

5. 「佐賀県」での継続居住意向

1) 「佐賀県」での定住意向

問20-3. 今住んでいる地域(市町村)にずっと住みたいと思いますか。(○はひとつだけ)

図1-19 「佐賀県」での定住意向【全体、性別】



現在住んでいる地域にずっと住みたいかどうか聞いたところ、「これからずっと住みたい」が69.6%と約7割となっている。次いで、「仕事や家庭の事情で離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に住みたい」というのが10.5%と約1割となっている。「住みたくない」というのは6.6%と低くなっている。時系列で比較すると、「ずっと住みたい」は57.7%→69.6%で11.9%の増加、「住みたくない」は12.5%→6.6%で5.9%の減少となっている。

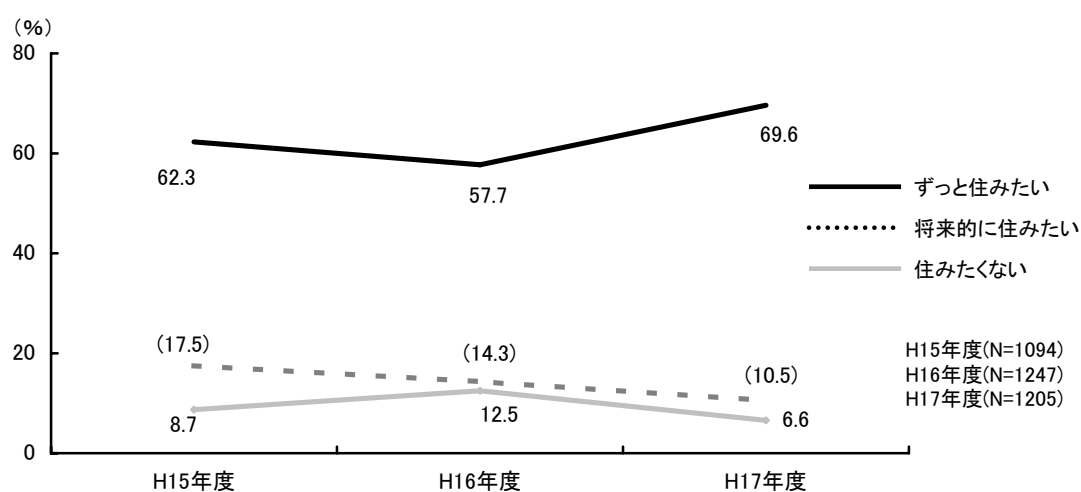
【属性別特徴】

性別にみると、「住みたくない」は男性4.6%、女性7.8%で女性の方が高く、とくに女性の20～40代で高いのが特徴的となっている。また、「これからずっと住みたい」というのは男性20代、女性20～30代では半数以下となっており、若年層の定住意向が極端に弱くなっている。

居住地別にみると、唐津市エリアは「これからずっと住みたい」が72.5%と最も高く、佐賀市エリアは「これからずっと住みたい」が68.5%と若干低く、「住みたくない」が7.2%と高くなっている。

居住年数別にみると、居住年数が長いほど、定住意向も強い傾向がみられる。

図1-20 「佐賀県」での定住意向【時系列比較】



県外居住経験の有無別にみると、居住経験がある人は、居住経験がない人に比べて、定住意向が弱い傾向がみられる。

佐賀県への愛着度別、佐賀県民であることへの誇り度別、生活満足度別にみても、愛着度が高い人、誇り度が高い人、満足度が高い人ほど、定住意向が強くなっている。反対に愛着度が低い人、誇り度が低い人、満足度が低い人ほど、定住意向が弱くなっている。

表1-8 「佐賀県」での定住意向

(単位：%)

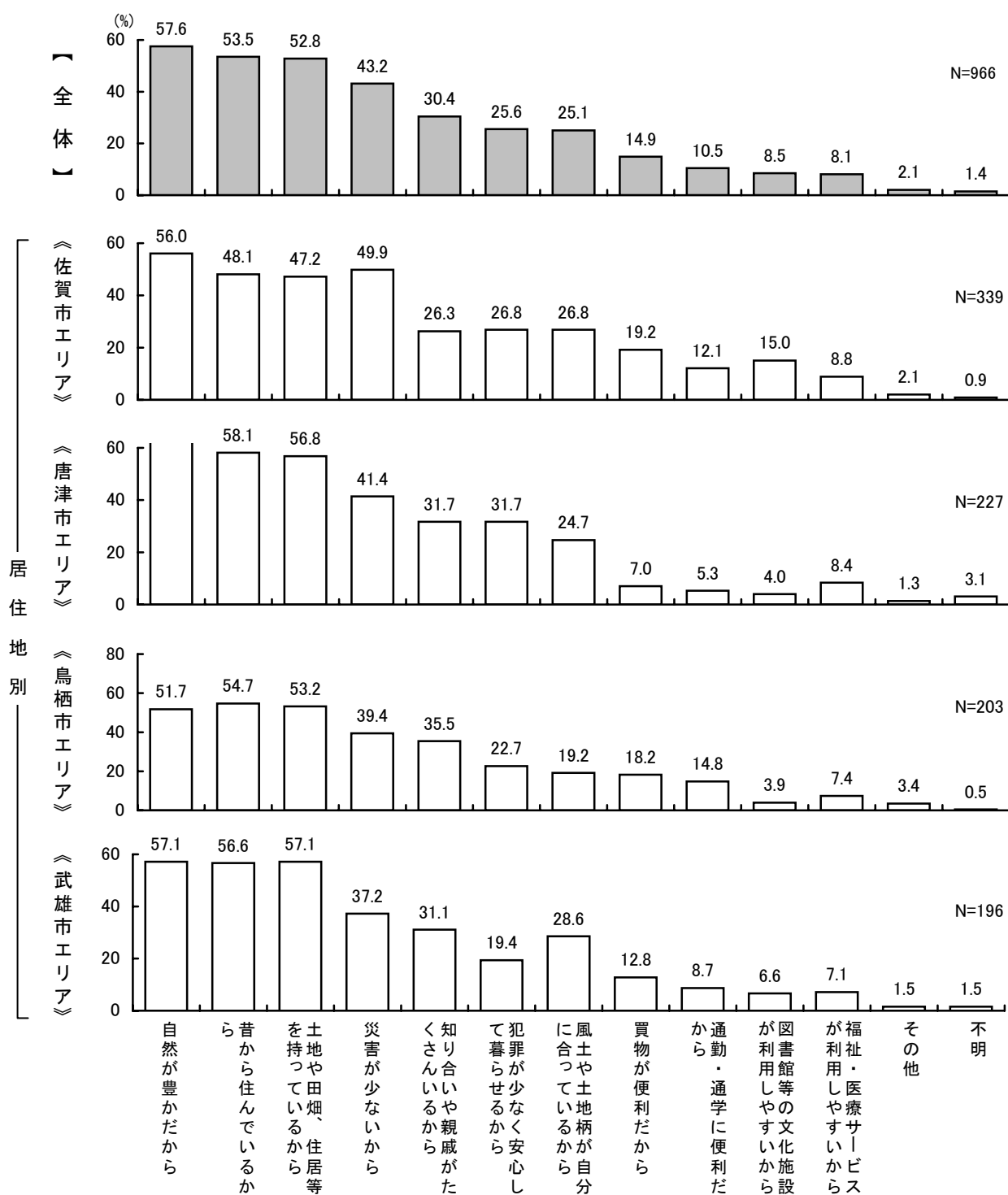
(問22-1)				これ から も ず つ と 住 み たい	地 域 的 に は 今 住 ん で い る か も し れ な い が、 将 来 的 に は 今 住 ん で い る	住 み た く な い	わ か ら な い	不 明	【 住 み た い 計 】
全体		1,205	69.6	10.5	6.6	9.4	3.9	80.2	
性 別	男性	503	70.6	12.1	4.6	9.3	3.4	82.7	
	女性	689	69.1	9.6	7.8	9.4	4.1	78.7	
	不明	13	61.5	-	15.4	7.7	15.4	61.5	
性 ・ 年 代 別	男性20代	32	34.4	28.1	6.3	28.1	3.1	62.5	
	男性30代	68	63.2	13.2	7.4	14.7	1.5	76.5	
	男性40代	65	67.7	13.8	3.1	13.8	1.5	81.5	
	男性50代	130	76.2	6.9	6.2	8.5	2.3	83.1	
	男性60代以上	208	76.0	12.0	2.9	3.8	5.3	88.0	
	女性20代	71	42.3	16.9	16.9	23.9	-	59.2	
	女性30代	80	46.3	22.5	15.0	15.0	1.3	68.8	
	女性40代	91	57.1	8.8	12.1	20.9	1.1	65.9	
	女性50代	170	77.6	8.8	5.3	5.3	2.9	86.5	
	女性60代以上	277	81.2	4.7	3.6	2.9	7.6	85.9	
不明	13	61.5	-	15.4	7.7	15.4	61.5		
性 ・ 未 既 婚 別	未婚男性	61	50.8	23.0	8.2	16.4	1.6	73.8	
	既婚男性(配偶者あり)	420	73.1	10.7	4.3	8.6	3.3	83.8	
	既婚男性(配偶者なし)	17	76.5	11.8	-	5.9	5.9	88.2	
	未婚女性	99	42.4	22.2	11.1	22.2	2.0	64.6	
	既婚女性(配偶者あり)	460	71.3	7.8	8.9	7.6	4.3	79.1	
	既婚女性(配偶者なし)	125	80.8	6.4	1.6	6.4	4.8	87.2	
	不明	23	73.9	-	8.7	4.3	13.0	73.9	
居 住 地 別	佐賀市エリア	428	68.5	10.7	7.2	9.8	3.7	79.2	
	唐津市エリア	276	72.5	9.8	4.3	9.1	4.3	82.2	
	鳥栖市エリア	255	68.2	11.4	6.3	9.8	4.3	79.6	
	武雄市エリア	244	70.1	10.2	7.8	8.6	3.3	80.3	
	不明	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0	
居 住 年 数 別	5年未満	41	46.3	14.6	14.6	24.4	-	61.0	
	5～10年未満	32	37.5	18.8	15.6	25.0	3.1	56.3	
	10～20年未満	61	52.5	13.1	11.5	21.3	1.6	65.6	
	20～40年未満	339	61.4	13.0	11.8	12.1	1.8	74.3	
	40年以上	728	77.7	8.7	2.7	5.5	5.4	86.4	
	不明	4	50.0	-	25.0	25.0	-	50.0	
住 居 外 居 別	県外居住経験あり	541	65.2	11.3	7.8	12.6	3.1	76.5	
	県外居住経験なし	642	73.8	10.0	5.1	6.5	4.5	83.8	
	不明	22	54.5	9.1	18.2	13.6	4.5	63.6	
別 の 愛 着 度	【愛着を感じる派】	950	78.7	11.1	3.6	6.5	0.1	89.8	
	愛着を感じる	572	86.4	7.9	2.1	3.7	-	94.2	
	まあ愛着を感じる	378	67.2	15.9	5.8	10.8	0.3	83.1	
	どちらともいえない	133	51.1	9.0	12.0	27.8	-	60.2	
	【愛着を感じない派】	69	29.0	14.5	39.1	17.4	-	43.5	
	あまり愛着を感じない	51	27.5	15.7	37.3	19.6	-	43.1	
	愛着を感じない	18	33.3	11.1	44.4	11.1	-	44.4	
	不明	53	5.7	-	3.8	3.8	86.8	5.7	
と 佐 賀 県 民 で あ る こ の 誇 り 度 別	【誇りに思う派】	689	84.9	10.0	2.2	2.9	-	94.9	
	誇りに思っている	371	88.7	8.1	1.6	1.6	-	96.8	
	まあ誇りに思っている	318	80.5	12.3	2.8	4.4	-	92.8	
	どちらともいえない	320	60.3	12.2	8.8	18.4	0.3	72.5	
	【誇りに思わない派】	136	37.5	14.0	25.7	22.8	-	51.5	
	あまり誇りに思わない	101	35.6	16.8	22.8	24.8	-	52.5	
	誇りに思わない	35	42.9	5.7	34.3	17.1	-	48.6	
	不明	60	16.7	-	1.7	5.0	76.7	16.7	
生 活 満 足 度 別	【満足派】	551	78.8	8.9	3.4	4.7	4.2	87.7	
	満足している	42	81.0	4.8	7.1	-	7.1	85.7	
	まあ満足している	509	78.6	9.2	3.1	5.1	3.9	87.8	
	どちらともいえない	372	69.1	9.9	5.9	11.8	3.2	79.0	
	【不満派】	265	52.8	15.1	13.6	16.2	2.3	67.9	
	あまり満足していない	214	58.4	15.9	9.3	14.0	2.3	74.3	
	満足していない	51	29.4	11.8	31.4	25.5	2.0	41.2	
	不明	17	47.1	5.9	11.8	-	35.3	52.9	

(注)【住みたい計】＝「これからもずっと住みたい」、「仕事や家庭の事情で離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に住みたい」の合計

2) 「佐賀県」に永住したい理由

問20-4. 問20-3で、「1.これからもずっと住みたい」「2.仕事や家庭の事情で離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に住みたい」と回答した方におうかがいします。なぜ、ずっと住みたい、または将来的には住みたいと感じているのですか。(〇はいくつでも)

図1-21 「佐賀県」に永住したい理由【全体、居住地別】



これからも現在の地域に住みたい、あるいは将来的に戻って住みたいと答えた人966人に対し、なぜ住みたいのか理由を聞いたところ、「自然が豊かだから」(57.6%)、「昔から住んでいるから」(53.5%)、「土地や田畑、住居等を持っているから」(52.8%)などが多く、半数以上の人が理由としてあげている。以下、「災害が少ないから」(43.2%)、「知り合いや親戚がたくさんいるから」(30.4%)、「犯罪が少なく安心して暮らせるから」(25.6%)、「風土や土地柄が自分に合っているから」(25.1%)などが多くあがっている。

【属性別特徴】

居住地別に高い項目をみると、唐津市エリアは「自然が豊かだから」(65.2%)、「昔から住んでいるから」(58.1%)、「土地や田畑、住居等を持っているから」(56.8%)、佐賀市エリアは「災害が少ないから」(49.9%)、「買物が便利だから」(19.2%)、鳥栖市エリアは「買物が便利だから」(18.2%)、武雄市エリアは「土地や田畑、住居等を持っているから」(57.1%)、「昔から住んでいるから」(56.6%)、「風土や土地柄が自分に合っているから」(28.6%)などがそれぞれ高くなっている。

性別にみると、女性20代は「昔から住んでいるから」(69.0%)、「風土や土地柄が自分に合っているから」(42.9%)が高く、男性20代も「風土や土地柄が自分に合っているから」(55.0%)が高くなっている。また、男女とも50代以上では「自然が豊かだから」、「災害が少ないから」などが高くなっている。

居住年数別にみると、居住年数が長い人は「昔から住んでいるから」、「災害が少ないから」をあげる人が多くなっている。

表1-9 「佐賀県」に永住したい理由

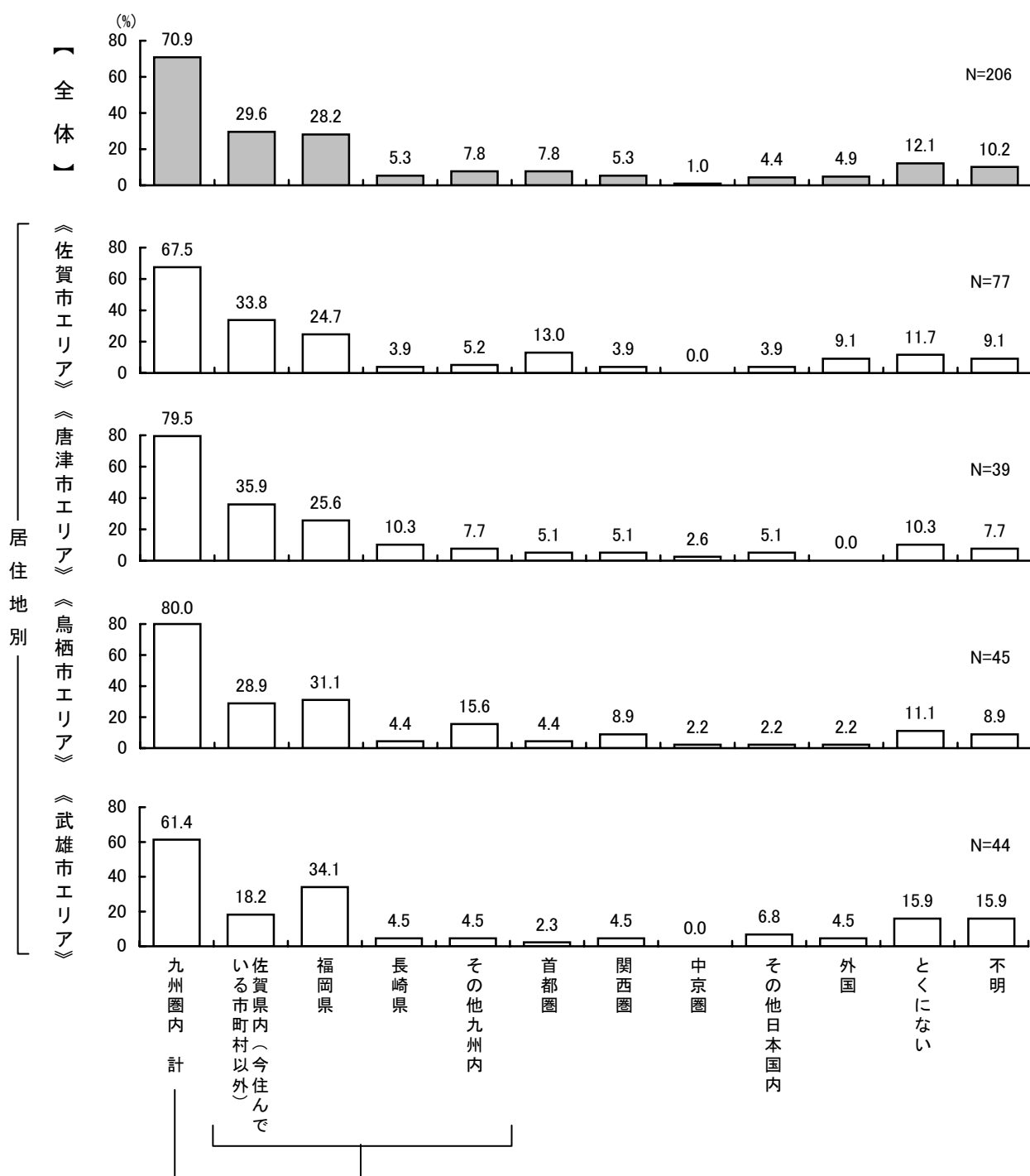
(単位：％)

(問20-4)		サンプル数	自然が豊かなから	災害が少ないから	犯罪が少なく安心して暮らせる	福祉・医療サービスが利用しやすいから	通勤・通学に便利だから	買物が便利だから	図書館等の文化施設が利用しやすいから	昔から住んでいるから	知り合いや親戚がたくさんいるから	風土や土地柄が自分に合っているから	土地や田畑、住居等を持っているから	その他	不明
全体		966	57.6	43.2	25.6	8.1	10.5	14.9	8.5	53.5	30.4	25.1	52.8	2.1	1.4
性別	男性	416	56.0	40.1	25.7	7.9	10.8	13.7	6.3	55.8	27.6	27.9	54.8	2.2	1.4
	女性	542	58.3	45.6	25.5	8.1	10.1	15.7	10.1	52.0	32.8	22.9	51.3	2.0	1.5
	不明	8	87.5	37.5	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	37.5	12.5	25.0	50.0	-	-
性・年代別	男性20代	20	50.0	15.0	25.0	5.0	10.0	10.0	5.0	55.0	55.0	55.0	20.0	5.0	-
	男性30代	52	51.9	19.2	21.2	1.9	7.7	13.5	5.8	59.6	25.0	36.5	57.7	5.8	5.8
	男性40代	53	56.6	30.2	30.2	3.8	15.1	9.4	1.9	50.9	17.0	26.4	50.9	1.9	-
	男性50代	108	55.6	53.7	25.0	4.6	11.1	9.3	9.3	53.7	25.0	29.6	64.8	1.9	-
	男性60代以上	183	57.9	43.7	26.2	13.1	10.4	18.0	6.0	57.4	30.1	21.9	53.0	1.1	1.6
	女性20代	42	57.1	14.3	14.3	7.1	14.3	2.4	9.5	69.0	31.0	42.9	21.4	4.8	-
	女性30代	55	41.8	23.6	25.5	3.6	12.7	5.5	9.1	47.3	36.4	30.9	41.8	3.6	3.6
	女性40代	60	53.3	41.7	28.3	3.3	13.3	13.3	6.7	53.3	35.0	26.7	51.7	3.3	1.7
	女性50代	147	65.3	56.5	26.5	8.2	12.2	17.0	11.6	46.9	29.9	20.4	53.1	1.4	-
	女性60代以上	238	59.2	50.4	26.1	10.5	6.7	20.2	10.5	52.9	33.6	18.1	57.6	1.3	2.1
不明		8	87.5	37.5	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	37.5	12.5	25.0	50.0	-	-
性・未婚別	未婚男性	45	53.3	33.3	26.7	4.4	8.9	4.4	4.4	71.1	33.3	40.0	40.0	-	2.2
	既婚男性(配偶者あり)	352	56.3	41.2	25.3	8.2	10.8	14.8	6.0	54.8	27.6	26.1	56.8	2.3	1.4
	既婚男性(配偶者なし)	15	66.7	46.7	33.3	6.7	6.7	13.3	13.3	40.0	13.3	33.3	53.3	-	-
	未婚女性	64	50.0	28.1	20.3	7.8	12.5	10.9	10.9	62.5	35.9	37.5	20.3	4.7	-
	既婚女性(配偶者あり)	364	60.2	46.7	26.9	8.2	10.2	16.5	10.2	50.0	33.2	20.3	57.4	2.2	1.4
	既婚女性(配偶者なし)	109	57.8	54.1	24.8	7.3	9.2	16.5	10.1	53.2	31.2	23.9	50.5	-	2.8
不明		17	58.8	17.6	17.6	17.6	17.6	17.6	11.8	35.3	11.8	17.6	41.2	5.9	-
同居家族別	1歳未満	28	53.6	21.4	14.3	10.7	17.9	7.1	10.7	50.0	21.4	39.3	53.6	7.1	3.6
	1歳～小学校入学前	125	55.2	28.8	27.2	8.8	8.8	11.2	5.6	52.0	32.8	25.6	60.8	3.2	2.4
	小学生	141	56.7	35.5	29.8	8.5	11.3	10.6	7.1	50.4	29.1	23.4	64.5	2.1	2.8
	中学生	99	60.6	46.5	42.4	5.1	14.1	14.1	6.1	55.6	34.3	27.3	60.6	1.0	1.0
	高校生・高等専修学校生	107	61.7	46.7	31.8	11.2	20.6	16.8	8.4	49.5	29.9	29.9	57.0	0.9	0.9
	短大生・大学生・専門学校生	100	61.0	43.0	23.0	9.0	9.0	10.0	10.0	56.0	34.0	25.0	55.0	1.0	1.0
	未婚の社会人	315	57.5	44.4	27.6	8.6	9.8	17.8	6.7	57.8	30.2	24.8	54.9	1.6	1.0
	65歳以上の方	542	60.9	43.7	26.9	7.0	8.1	13.7	7.2	55.5	32.3	24.7	57.4	2.6	1.1
	この中にはいない	114	55.3	45.6	21.9	5.3	10.5	10.5	7.9	50.9	21.1	26.3	45.6	2.6	0.9
不明		21	57.1	47.6	23.8	14.3	19.0	28.6	19.0	47.6	23.8	19.0	23.8	-	-
居住地別	佐賀市エリア	339	56.0	49.9	26.8	8.8	12.1	19.2	15.0	48.1	26.3	26.8	47.2	2.1	0.9
	唐津市エリア	227	65.2	41.4	31.7	8.4	5.3	7.0	4.0	58.1	31.7	24.7	56.8	1.3	3.1
	鳥栖市エリア	203	51.7	39.4	22.7	7.4	14.8	18.2	3.9	54.7	35.5	19.2	53.2	3.4	0.5
	武雄市エリア	196	57.1	37.2	19.4	7.1	8.7	12.8	6.6	56.6	31.1	28.6	57.1	1.5	1.5
	不明	1	100.0	100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	100.0	-	-
環境別	都市部	289	48.4	51.6	19.7	14.2	15.9	30.1	16.6	49.1	29.8	25.3	32.5	3.8	0.7
	農山漁村部	669	61.6	39.6	28.3	5.4	8.1	8.2	4.9	55.6	31.1	25.1	61.7	1.3	1.8
	不明	8	50.0	37.5	12.5	12.5	12.5	25.0	12.5	37.5	-	12.5	37.5	-	-
居住年数別	5年未満	25	44.0	24.0	28.0	12.0	12.0	16.0	16.0	20.0	24.0	24.0	36.0	8.0	4.0
	5～10年未満	18	55.6	11.1	22.2	-	-	11.1	16.7	16.7	22.2	11.1	50.0	-	5.6
	10～20年未満	40	52.5	47.5	25.0	5.0	20.0	20.0	7.5	30.0	17.5	22.5	55.0	-	-
	20～40年未満	252	52.8	32.9	22.2	5.2	11.9	11.9	9.9	51.2	27.8	30.6	44.0	4.0	1.6
	40年以上	629	60.3	48.6	27.0	9.5	9.4	15.7	7.3	58.3	32.9	23.5	56.9	1.3	1.3
不明		2	100.0	50.0	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-
住居別	県外居住経験あり	414	54.3	42.0	24.9	7.7	9.9	16.7	11.4	42.5	25.8	24.9	50.5	2.7	0.7
	県外居住経験なし	538	59.9	44.4	26.6	8.4	10.4	13.0	6.3	62.3	34.4	25.3	55.0	1.7	2.0
	不明	14	64.3	28.6	7.1	7.1	28.6	35.7	7.1	42.9	14.3	21.4	35.7	-	-

3) 今後住んでみたいところ

問20-5. 問20-3で「2.仕事や家庭の事情で離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に住みたい」「3.住みたくない」と回答された方におうかがいします。では、今住んでいる地域を離れるとしたら、どこに住みたいと思いますか。(〇はいくつでも)

図1-22 今後住んでみたいところ【全体、居住地別】



現在住んでいる地域に、将来的に住みたい、あるいは住みたくないと答えた人206人に対し、今後どこに住んでみたいか聞いたところ、最も多かったのは、「佐賀県内(今住んでいる市町村以外)」で29.6%と約3割となっている。次いで多かったのは、「福岡県」でこれも28.2%と約3割となっており、九州圏内で約7割を占めている。以下、首都圏(7.8%)、関西圏(5.3%)、中京圏(1.0%)、その他日本国内(4.4%)、外国(4.9%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、女性は「福岡県」が35.0%と男性(19.0%)に比べて高く、とくに女性30代では半数の人が希望している。男性では20代で63.6%と高くなっている。また、男性は「首都圏」が9.5%と女性(5.8%)に比べて高くなっている。

未婚別に見ると、未婚女性は「福岡県」が51.5%と既婚女性(28.6%)に比べて高く、未婚男性も31.6%と高くなっている。

表1-10 今後住んでみたいところ

(単位：%)

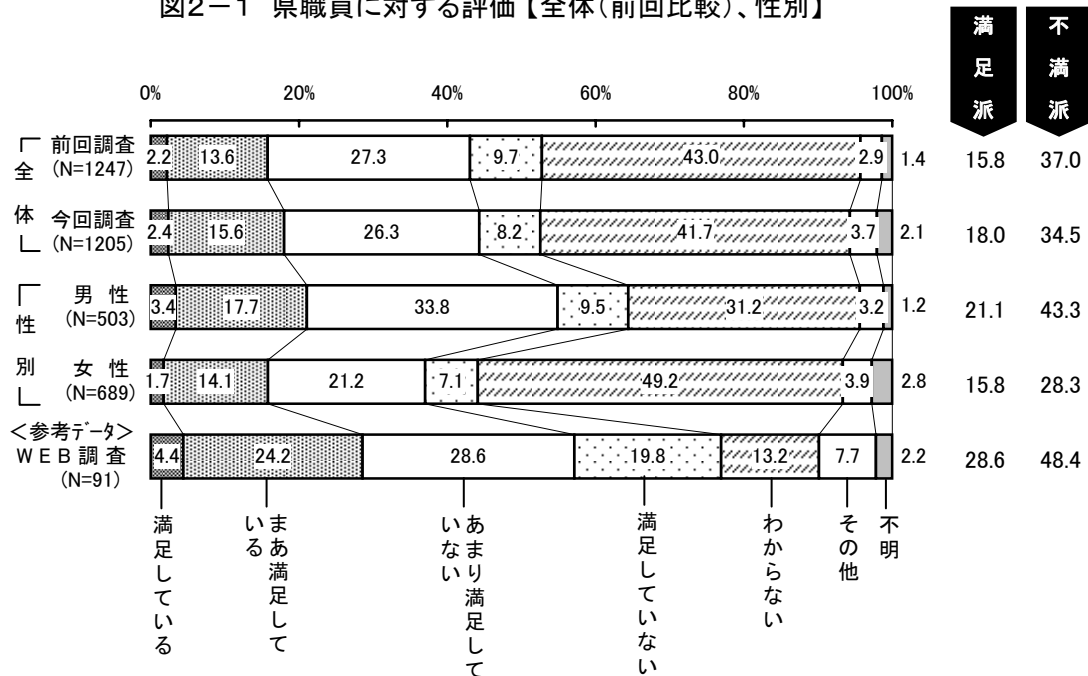
(問20-5)		サンプル数	九州圏内計	佐賀県内(今住んでいない市町村以外)	福岡県	長崎県	その他九州内	首都圏	関西圏	中京圏	その他日本国内	外国	とくにない	不明
全体		206	70.9	29.6	28.2	5.3	7.8	7.8	5.3	1.0	4.4	4.9	12.1	10.2
性別	男性	84	60.7	29.8	19.0	7.1	4.8	9.5	3.6	-	4.8	8.3	19.0	10.7
	女性	120	78.3	29.2	35.0	4.2	10.0	5.8	6.7	1.7	4.2	2.5	7.5	10.0
	不明	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
性・年代別	男性20代	11	109.1	36.4	63.6	9.1	-	9.1	-	-	-	9.1	-	9.1
	男性30代	14	28.6	14.3	14.3	-	-	7.1	7.1	-	7.1	7.1	28.6	14.3
	男性40代	11	27.3	18.2	9.1	-	-	18.2	-	-	18.2	-	36.4	18.2
	男性50代	17	52.9	29.4	11.8	5.9	5.9	11.8	11.8	-	5.9	17.6	23.5	5.9
	男性60代以上	31	74.2	38.7	12.9	12.9	9.7	6.5	-	-	-	6.5	12.9	9.7
	女性20代	24	66.7	29.2	29.2	4.2	4.2	8.3	8.3	4.2	8.3	8.3	12.5	-
	女性30代	30	80.0	23.3	50.0	-	6.7	6.7	13.3	-	6.7	3.3	6.7	3.3
	女性40代	19	73.7	15.8	36.8	5.3	15.8	-	-	-	5.3	-	15.8	21.1
	女性50代	24	70.8	33.3	20.8	4.2	12.5	4.2	8.3	4.2	-	-	-	20.8
	女性60代以上	23	100.0	43.5	34.8	8.7	13.0	8.7	-	-	-	-	4.3	8.7
	不明	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
性・未婚別	未婚男性	19	52.6	15.8	31.6	5.3	-	10.5	5.3	-	5.3	10.5	15.8	21.1
	既婚男性(配偶者あり)	63	63.5	33.3	15.9	7.9	6.3	9.5	3.2	-	4.8	7.9	19.0	7.9
	既婚男性(配偶者なし)	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	未婚女性	33	72.7	12.1	51.5	3.0	6.1	12.1	15.2	3.0	-	6.1	9.1	3.0
	既婚女性(配偶者あり)	77	76.6	33.8	28.6	3.9	10.4	3.9	2.6	-	6.5	1.3	7.8	14.3
	既婚女性(配偶者なし)	10	110.0	50.0	30.0	10.0	20.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-
	不明	2	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
同居家族別	1歳未満	5	60.0	40.0	-	-	20.0	-	-	-	40.0	20.0	20.0	-
	1歳～小学校入学前	29	86.2	41.4	31.0	6.9	6.9	-	6.9	3.4	6.9	3.4	10.3	3.4
	小学生	24	75.0	29.2	29.2	4.2	12.5	12.5	4.2	-	8.3	8.3	16.7	4.2
	中学生	15	73.3	20.0	40.0	-	13.3	6.7	6.7	-	-	6.7	33.3	6.7
	高校生・高等専修学校生	21	71.4	28.6	33.3	4.8	4.8	9.5	-	-	4.8	-	14.3	19.0
	短大生・大学生・専門学校生	21	61.9	23.8	23.8	-	14.3	14.3	9.5	-	4.8	-	19.0	-
	未婚の社会人	63	58.7	27.0	15.9	7.9	7.9	7.9	7.9	3.2	1.6	3.2	12.7	17.5
	65歳以上の方	104	76.9	34.6	30.8	3.8	7.7	7.7	3.8	-	1.0	2.9	13.5	9.6
	この中にはいない	31	64.5	25.8	32.3	3.2	3.2	9.7	9.7	-	9.7	9.7	6.5	9.7
	不明	3	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-
居住地別	佐賀市エリア	77	67.5	33.8	24.7	3.9	5.2	13.0	3.9	-	3.9	9.1	11.7	9.1
	唐津市エリア	39	79.5	35.9	25.6	10.3	7.7	5.1	5.1	2.6	5.1	-	10.3	7.7
	鳥栖市エリア	45	80.0	28.9	31.1	4.4	15.6	4.4	8.9	2.2	2.2	2.2	11.1	8.9
	武雄市エリア	44	61.4	18.2	34.1	4.5	4.5	2.3	4.5	-	6.8	4.5	15.9	15.9
	不明	1	0.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
境界別	都市部	72	66.7	18.1	36.1	4.2	8.3	12.5	2.8	-	8.3	9.7	8.3	13.9
	農山漁村部	133	73.7	36.1	24.1	6.0	7.5	4.5	6.8	1.5	2.3	2.3	14.3	8.3
	不明	1	0.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
居住年数別	5年未満	12	91.7	25.0	41.7	8.3	16.7	8.3	-	-	25.0	8.3	8.3	-
	5～10年未満	11	90.9	36.4	36.4	9.1	9.1	-	-	-	-	-	-	9.1
	10～20年未満	15	73.3	6.7	60.0	-	6.7	20.0	13.3	-	20.0	6.7	-	-
	20～40年未満	84	69.0	27.4	32.1	3.6	6.0	8.3	8.3	1.2	3.6	9.5	11.9	7.1
	40年以上	83	67.5	36.1	15.7	7.2	8.4	4.8	2.4	1.2	-	-	16.9	16.9
	不明	1	0.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-
住居別	県外居住経験あり	103	72.8	20.4	38.8	5.8	7.8	12.6	7.8	1.0	4.9	7.8	8.7	7.8
	県外居住経験なし	97	71.1	40.2	18.6	5.2	7.2	2.1	2.1	1.0	4.1	2.1	15.5	12.4
	不明	6	33.3	16.7	-	-	16.7	16.7	16.7	-	-	-	16.7	16.7
定住意向別の	ずっと住みたい	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	将来的に住みたい	127	67.7	29.9	23.6	7.1	7.1	6.3	5.5	0.8	2.4	2.4	16.5	15.7
	住みたくない	79	75.9	29.1	35.4	2.5	8.9	10.1	5.1	1.3	7.6	8.9	5.1	1.3
	わからない	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不明	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

～ 第2章 施策・事業に対する県民意識～

1. 県職員に対する評価

問4. 県では、「オープン」「現場」「県民協働」を掲げ、県職員は、常に県民の目線、立場で考え、行動し、県民主役の県政を実現するために行動することを目指しています。
最近の県職員について、あなたはどのように感じますか。(○はひとつだけ)

図2-1 県職員に対する評価【全体(前回比較)、性別】



(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計
【不満派】＝「満足していない」、「あまり満足していない」の合計

最近の県職員についてどのように感じるか聞いたところ、「満足している」が2.4%、「まあ満足している」が15.6%でこれらを併せた『満足派』は18.0%となっている。一方、「あまり満足していない」が26.3%、「満足していない」が8.2%でこれらを併せた『不満派』は34.5%となっている。また、「わからない」という『判断保留派』は41.7%と約4割となっている。前回調査と比較しても全体の比率に大きな差異はみられない。

【属性別特徴】

性別にみると、『不満派』は男性43.3%、女性28.3%で男性の方が高くなっている。男性では20代、女性では30～40代で『不満派』が高くなっている。一方、女性は「わからない」という判断保留派が49.2%と、男性の31.2%に比べて高くなっている。

居住地別にみると、唐津市エリアでは『不満派』が38.8%と他のエリアに比べて高くなっている。

生活満足度別でみると、生活満足派は『満足派』が26.7%と高く、生活不満派は『不満派』が50.6%と目立って高い。現在の生活満足度と県職員に対する満足度が比例する結果となっている。

表2-1 県職員に対する評価

(単位：%)

(問4)		サンプル数	県民の方の声を聴き、県民の意見を反映しているような行動をとっている	そのようなことを感じることがあり、まあ満足している	そのようなことを感じることもあ	意見の反映を聴こうとせず、県民の意見とはまったく感じられず、満足していない	わからない	その他	不明	満足派	不満派
全体		1,205	2.4	15.6	26.3	8.2	41.7	3.7	2.1	18.0	34.5
性別	男性	503	3.4	17.7	33.8	9.5	31.2	3.2	1.2	21.1	43.3
	女性	689	1.7	14.1	21.2	7.1	49.2	3.9	2.8	15.8	28.3
	不明	13	-	15.4	7.7	15.4	53.8	7.7	-	15.4	23.1
性・年代別	男性20代	32	3.1	6.3	46.9	9.4	31.3	3.1	-	9.4	56.3
	男性30代	68	2.9	14.7	26.5	13.2	33.8	7.4	1.5	17.6	39.7
	男性40代	65	-	12.3	35.4	10.8	41.5	-	-	12.3	46.2
	男性50代	130	3.1	16.9	36.9	10.0	30.8	2.3	-	20.0	46.9
	男性60代以上	208	4.8	22.6	31.7	7.7	27.4	3.4	2.4	27.4	39.4
	女性20代	71	1.4	11.3	14.1	8.5	59.2	5.6	-	12.7	22.5
	女性30代	80	2.5	8.8	28.8	11.3	38.8	7.5	2.5	11.3	40.0
	女性40代	91	-	7.7	29.7	14.3	44.0	3.3	1.1	7.7	44.0
	女性50代	170	2.9	15.9	23.5	4.1	46.5	4.7	2.4	18.8	27.6
	女性60代以上	277	1.4	17.3	16.6	5.1	53.1	2.2	4.3	18.8	21.7
	不明	13	-	15.4	7.7	15.4	53.8	7.7	-	15.4	23.1
居住地別	佐賀市エリア	428	3.0	17.8	28.7	6.5	39.0	3.0	1.9	20.8	35.3
	唐津市エリア	276	1.1	14.1	28.3	10.5	38.8	4.3	2.9	15.2	38.8
	鳥栖市エリア	255	2.0	14.5	23.1	8.6	47.8	2.4	1.6	16.5	31.8
	武雄市エリア	244	3.3	14.3	23.0	8.2	43.9	5.3	2.0	17.6	31.1
	不明	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0
居住年数別	5年未満	41	7.3	9.8	24.4	7.3	43.9	2.4	4.9	17.1	31.7
	5～10年未満	32	3.1	12.5	21.9	15.6	40.6	6.3	-	15.6	37.5
	10～20年未満	61	1.6	11.5	24.6	8.2	52.5	1.6	-	13.1	32.8
	20～40年未満	339	1.5	15.3	25.7	9.7	42.2	4.4	1.2	16.8	35.4
	40年以上	728	2.6	16.5	27.1	7.3	40.5	3.4	2.6	19.1	34.3
	不明	4	-	25.0	25.0	-	50.0	-	-	25.0	25.0
住居別	県外居住経験あり	541	2.4	14.4	28.3	8.7	40.5	3.9	1.8	16.8	37.0
	県外居住経験なし	642	2.5	16.8	24.3	7.9	42.5	3.6	2.3	19.3	32.2
	不明	22	-	9.1	36.4	4.5	50.0	-	-	9.1	40.9
生活満足度別	【満足派】	551	4.0	22.7	21.8	3.6	41.9	3.3	2.7	26.7	25.4
	満足している	42	11.9	31.0	14.3	-	33.3	2.4	7.1	42.9	14.3
	まあ満足している	509	3.3	22.0	22.4	3.9	42.6	3.3	2.4	25.3	26.3
	どちらともいえない	372	1.6	9.7	29.8	7.0	45.7	4.6	1.6	11.3	36.8
	【不満派】	265	0.4	9.8	30.9	19.6	34.3	3.4	1.5	10.2	50.6
	あまり満足していない	214	0.5	11.2	33.2	16.8	32.7	4.2	1.4	11.7	50.0
	満足していない	51	-	3.9	21.6	31.4	41.2	-	2.0	3.9	52.9
	不明	17	-	5.9	23.5	5.9	64.7	-	-	5.9	29.4

(注)【満足派】＝「県民の方の声を聴き、県民の意見を反映するような行動をとっている」、「そのようなことを感じることがあり、まあ満足している」の合計

【不満派】＝「そのようなことを感じることもあるが、あまり満足はしていない」、「県民の方の声を聴こうとせず、県民の意見を反映するような行動をとっているとはまったく感じられず、満足していない」の合計

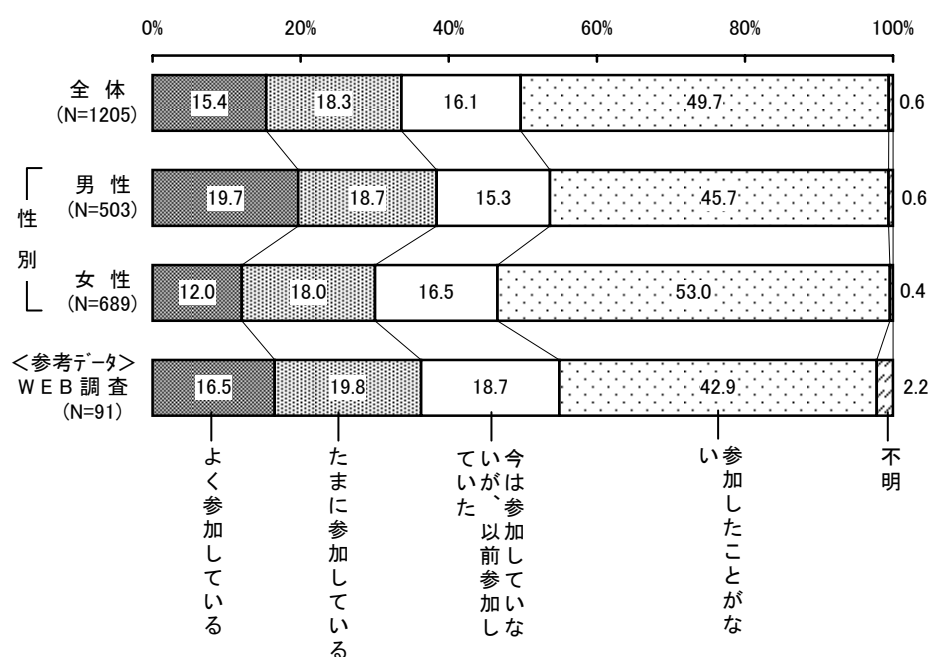
2. 「県民協働」について

1) 市民社会組織（CSO）への参加状況

問5-1. あなたはCSO(市民社会組織)の活動に参加したことがありますか。(○はひとつだけ)

(役員としてだけでなく、構成員として活動に参加したことも含みます)

図2-2 市民社会組織(CSO)への参加状況【全体、性別】



CSO(市民社会組織)への参加状況を聞いたところ、「よく参加している」が15.4%、「たまに参加している」が18.3%、「今は参加していないが、以前参加していた」が16.1%でこれらを併せたと参加経験者は49.8%と約半数となっている。前回調査では参加経験者が39%であったので約10%上昇したことになる。

【属性別特徴】

性別にみると、女性より男性の方が参加率が高くなっている。中でも男性30代の参加率が高いのが目立つ。また「参加したことがない」というのは、男性20代(78.1%)、女性20代(87.3%)、女性30代(71.3%)でとくに高くなっている。

未婚別にもみると、既婚男性の参加率が高く約5人に1人が「よく参加している」と回答している。未婚の男女の参加率は低く、とくに未婚女性の参加率が低くなっている。

同居家族別にみると、1歳未満～小学校入学前の子どもと同居している人は、「参加したことがない」という人が6割近くと高くなっている。

佐賀県での定住意向別にみると、ずっと住みたいという人は参加率が高く、反対に住みたくない

という人は参加率が低くなっている。

表2-2 市民社会組織(CSO)への参加状況

(単位：%)

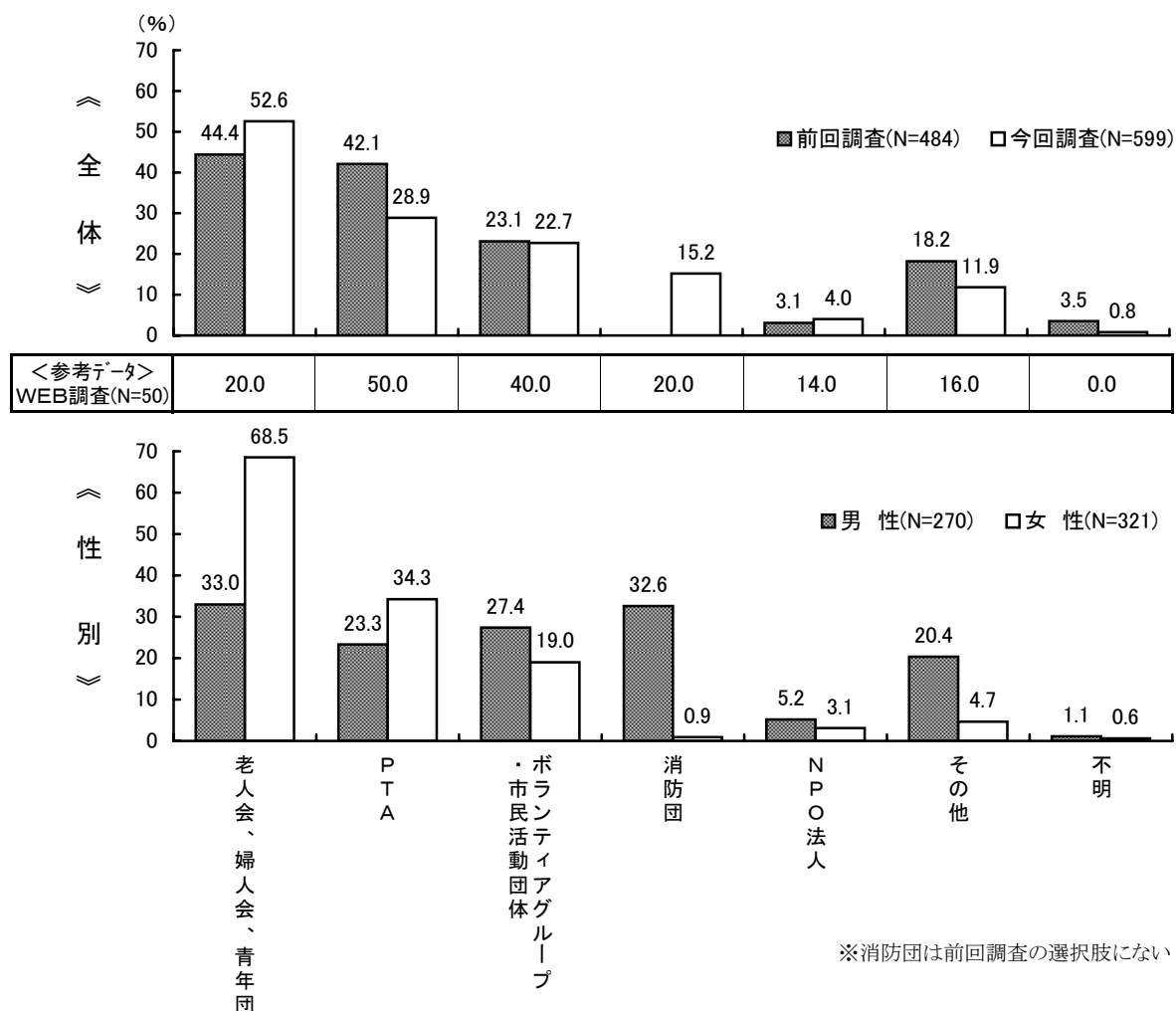
(問5-1)		サンプル数	よく参加している	たまに参加している	が、以前参加していない	今は参加していない	参加したことがない	不明			サンプル数	よく参加している	たまに参加している	が、以前参加していない	今は参加していない	参加したことがない	不明
全体		1,205	15.4	18.3	16.1	49.7	0.6		全体		1,205	15.4	18.3	16.1	49.7	0.6	
性別	男性	503	19.7	18.7	15.3	45.7	0.6	県職員評価別	【満足派】	217	24.4	18.0	17.5	40.1	-		
	女性	689	12.0	18.0	16.5	53.0	0.4		満足している	29	20.7	17.2	10.3	51.7	-		
	不明	13	23.1	15.4	23.1	30.8	7.7		まあ満足している	188	25.0	18.1	18.6	38.3	-		
性・年代別	男性20代	32	12.5	3.1	6.3	78.1	-	県職員評価別	【不満派】	416	17.3	19.5	14.4	48.6	0.2		
	男性30代	68	27.9	23.5	10.3	38.2	-		あまり満足していない	317	16.7	18.9	15.5	48.6	0.3		
	男性40代	65	20.0	26.2	6.2	46.2	1.5		満足していない	99	19.2	21.2	11.1	48.5	-		
	男性50代	130	14.6	16.9	17.7	50.0	0.8		わからない	503	9.5	16.1	17.7	56.1	0.6		
	男性60代以上	208	21.2	18.3	19.7	40.4	0.5		その他	44	25.0	29.5	6.8	38.6	-		
	女性20代	71	-	5.6	7.0	87.3	-		不明	25	4.0	24.0	16.0	44.0	12.0		
	女性30代	80	7.5	17.5	3.8	71.3	-		【愛着を感じる派】	950	16.7	18.7	16.7	47.2	0.6		
	女性40代	91	13.2	30.8	9.9	46.2	-		愛着を感じる	572	19.4	19.1	16.8	44.2	0.5		
	女性50代	170	10.0	16.5	24.1	49.4	-		まあ愛着を感じる	378	12.7	18.3	16.7	51.6	0.8		
	女性60代以上	277	17.3	18.1	20.2	43.3	1.1		どちらともいえない	133	6.8	18.0	12.8	62.4	-		
	不明	13	23.1	15.4	23.1	30.8	7.7		【愛着を感じない派】	69	14.5	15.9	10.1	58.0	1.4		
	未婚男性	61	9.8	16.4	6.6	67.2	-		あまり愛着を感じない	51	7.8	17.6	11.8	60.8	2.0		
性・未婚既婚別	既婚男性(配偶者あり)	420	21.4	19.3	15.5	43.3	0.5	佐賀県への愛着度別	愛着を感じない	18	33.3	11.1	5.6	50.0	-		
	既婚男性(配偶者なし)	17	11.8	17.6	41.2	23.5	5.9		不明	53	13.2	13.2	20.8	52.8	-		
	未婚女性	99	3.0	9.1	5.1	82.8	-		【誇りに思う派】	689	18.1	19.2	16.5	45.3	0.9		
	既婚女性(配偶者あり)	460	15.0	21.5	16.1	47.2	0.2		誇りに思っている	371	21.6	15.9	16.2	45.6	0.8		
	既婚女性(配偶者なし)	125	8.8	12.8	26.4	50.4	1.6		まあ誇りに思っている	318	14.2	23.0	17.0	45.0	0.9		
	不明	23	17.4	8.7	26.1	43.5	4.3		どちらともいえない	320	12.2	16.9	15.0	55.9	-		
									【誇りに思わない派】	136	11.0	17.6	15.4	55.1	0.7		
同居家族別	1歳未満	38	15.8	18.4	7.9	57.9	-	佐賀県民であることへの誇り度別	あまり誇りに思わない	101	7.9	15.8	16.8	58.4	1.0		
	1歳～小学校入学前	159	16.4	12.6	11.9	59.1	-		誇りに思わない	35	20.0	22.9	11.4	45.7	-		
	小学生	181	18.2	26.0	14.9	40.3	0.6		不明	60	10.0	16.7	18.3	55.0	-		
	中学生	131	22.9	23.7	13.0	40.5	-										
	高校生・高等専修学校生	132	17.4	23.5	16.7	42.4	-		ずっと住みたい	839	17.6	19.5	17.2	44.9	0.7		
	短大生・大学生・専門学校生	120	14.2	20.0	21.7	42.5	1.7		将来的に住みたい	127	11.8	18.1	16.5	52.8	0.8		
	未婚の社会人	380	13.4	17.9	17.9	50.3	0.5		住みたくない	79	8.9	17.7	17.7	55.7	-		
	65歳以上の方	648	17.9	17.7	15.7	47.8	0.8		わからない	113	8.0	11.5	4.4	76.1	-		
	この中にはいない	144	11.1	21.5	16.7	50.0	0.7		不明	47	12.8	12.8	21.3	53.2	-		
	不明	26	15.4	3.8	19.2	57.7	3.8										
居住地別	佐賀市エリア	428	13.8	15.4	16.6	53.3	0.9	生活満足度別	【満足派】	551	17.6	16.0	17.2	48.5	0.7		
	唐津市エリア	276	15.9	19.9	15.9	48.2	-		満足している	42	16.7	4.8	16.7	59.5	2.4		
	鳥栖市エリア	255	16.5	21.6	15.3	46.3	0.4		まあ満足している	509	17.7	16.9	17.3	47.5	0.6		
	武雄市エリア	244	16.4	18.0	16.4	48.4	0.8		どちらともいえない	372	13.7	19.9	16.7	49.5	0.3		
	不明	2	-	-	-	100.0	-		【不満派】	265	12.8	20.8	12.1	54.0	0.4		
居住年数別	5年未満	41	7.3	12.2	12.2	68.3	-	生活満足度別	あまり満足していない	214	14.5	22.4	12.1	50.5	0.5		
	5～10年未満	32	12.5	15.6	15.6	56.3	-		満足していない	51	5.9	13.7	11.8	68.6	-		
	10～20年未満	61	13.1	14.8	14.8	57.4	-		不明	17	17.6	17.6	29.4	29.4	5.9		
	20～40年未満	339	12.1	15.9	9.7	62.2	-										
	40年以上	728	17.7	20.2	19.5	41.6	1.0										
	不明	4	-	-	-	100.0	-										

2) 参加したCSOの種類

問5-2. 問5-1で、「1.よく参加している」、「2.たまに参加している」又は「3.今は参加していないが以前参加していた」と回答された方におうかがいします。

参加されている(されていた)CSOの種類はなんですか。(〇はいくつでも)

図2-3 参加したCSOの種類【全体(前回比較)、性別】



CSOへの参加経験者599人に対し、参加している(していた)CSOの種類は何か聞いたところ、最も多かったのは「老人会、婦人会、青年団」で52.6%と半数以上となっている。次いで「PTA」(28.9%)、「ボランティアグループ・市民活動団体」(22.7%)、「消防団」(15.2%)、「NPO法人」(4.0%)と続いている。前回調査と比較すると、「老人会、婦人会、青年団」が44.4%→52.6%と+8.2ポイント増加、「PTA」が42.1%→28.9%で-13.2ポイントの減少となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、女性は「老人会、婦人会、青年団」が68.5%と男性(同33.0%)に比べて高く、とく

に女性50～60代で高くなっている。男性は30代を中心に「消防団」が高くなっている。また、20代は男女ともサンプル数は少ないが、「ボランティアグループ・市民活動団体」が高いのが特徴的といえる。

同居家族別にみると、小学生及び中学生と同居している人は、「PTA」への参加経験者が半数以上となっている。

表2-3 参加したCSOの種類

(単位：%)

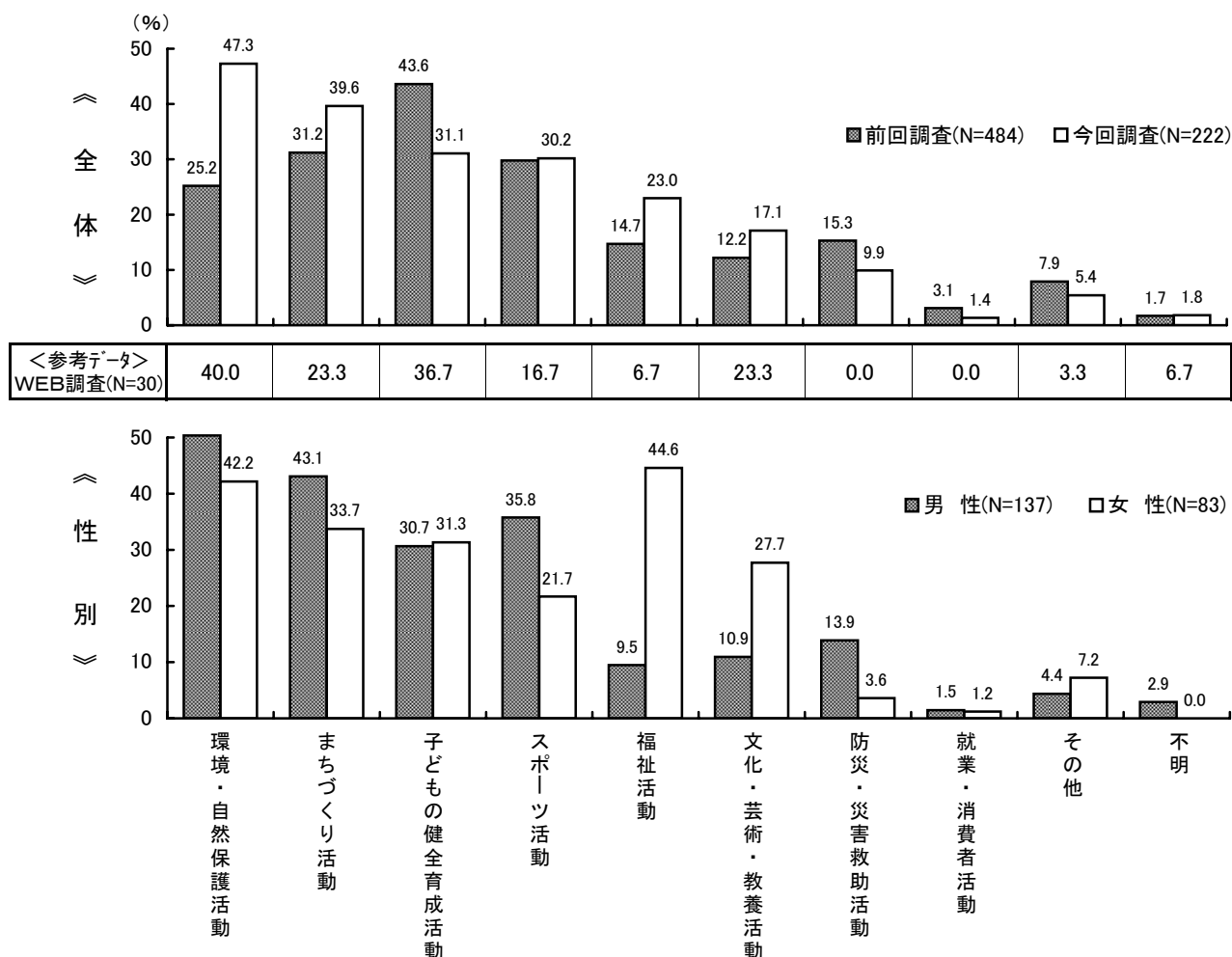
(問5-2)		サ ン プ ル 数	・ボ ラ ン テ ィ ア グ ル ー プ	N P O 法 人	団 老 人 会 、 婦 人 会 、 青 年	P T A	消 防 団	そ の 他	不 明
全体		599	22.7	4.0	52.6	28.9	15.2	11.9	0.8
性 別	男性	270	27.4	5.2	33.0	23.3	32.6	20.4	1.1
	女性	321	19.0	3.1	68.5	34.3	0.9	4.7	0.6
	不明	8	12.5	-	75.0	-	-	12.5	-
性 ・ 年 代 別	男性20代	7	42.9	14.3	28.6	-	28.6	-	-
	男性30代	42	19.0	2.4	21.4	19.0	59.5	19.0	2.4
	男性40代	34	14.7	5.9	20.6	47.1	26.5	29.4	-
	男性50代	64	31.3	6.3	21.9	25.0	46.9	20.3	1.6
	男性60代以上	123	30.9	4.9	46.3	18.7	17.9	19.5	0.8
	女性20代	9	77.8	11.1	-	11.1	-	-	-
	女性30代	23	4.3	4.3	17.4	82.6	8.7	8.7	-
	女性40代	49	10.2	2.0	46.9	61.2	-	4.1	2.0
	女性50代	86	16.3	2.3	75.6	40.7	-	2.3	-
	女性60代以上	154	22.1	3.2	83.1	16.2	0.6	5.8	0.6
	不明	8	12.5	-	75.0	-	-	12.5	-
性 ・ 未 既 婚 別	未婚男性	20	20.0	10.0	30.0	-	40.0	20.0	5.0
	既婚男性(配偶者あり)	236	28.4	4.7	33.5	25.0	32.2	21.2	0.8
	既婚男性(配偶者なし)	12	16.7	8.3	33.3	33.3	25.0	8.3	-
	未婚女性	17	29.4	11.8	47.1	11.8	-	5.9	-
	既婚女性(配偶者あり)	242	19.8	3.3	66.5	37.6	0.8	3.7	0.8
	既婚女性(配偶者なし)	60	13.3	-	81.7	28.3	1.7	8.3	-
	不明	12	16.7	-	66.7	-	8.3	8.3	-
同 居 家 族 別	1歳未満	16	31.3	-	25.0	31.3	25.0	12.5	-
	1歳～小学校入学前	65	23.1	3.1	44.6	32.3	24.6	12.3	-
	小学生	107	19.6	5.6	41.1	54.2	20.6	6.5	-
	中学生	78	19.2	2.6	47.4	52.6	15.4	6.4	-
	高校生・高等専修学校生	76	21.1	1.3	47.4	43.4	10.5	13.2	1.3
	短大生・大学生・専門学校生	67	17.9	1.5	50.7	38.8	14.9	17.9	-
	未婚の社会人	187	25.1	5.3	48.1	23.5	15.5	14.4	-
	65歳以上の方	333	23.1	3.9	54.4	28.5	16.2	11.1	0.6
	この中にはいない	71	21.1	5.6	64.8	18.3	14.1	11.3	2.8
居 住 地 別	不明	10	20.0	-	80.0	10.0	20.0	-	-
	佐賀市エリア	196	20.4	4.6	49.5	32.7	14.3	12.2	0.5
	唐津市エリア	143	23.1	2.1	60.8	24.5	21.0	9.1	2.1
	鳥栖市エリア	136	22.8	3.7	46.3	25.0	12.5	15.4	0.7
就 業 形 態 別	武雄市エリア	124	25.8	5.6	54.8	32.3	12.9	10.5	-
	自営業主	92	21.7	2.2	54.3	17.4	20.7	19.6	-
	家族従事者	44	20.5	4.5	79.5	36.4	15.9	2.3	-
	役員	20	20.0	-	40.0	25.0	25.0	15.0	-
	正規従業員・職員	153	19.0	5.2	33.3	40.5	28.1	15.7	1.3
	非正規従業員・職員	56	14.3	3.6	55.4	39.3	7.1	7.1	1.8
	その他	2	100.0	-	-	-	-	-	-
就 業 形 態 別	不明	21	38.1	-	47.6	9.5	14.3	14.3	-

3) 参加活動の具体的内容

問5-3. 問5-2で「1.ボランティアグループ・市民活動団体」、「2.NPO法人」、「6.その他」と回答された方におうかがいします。

参加されている(されていた)のは、どんな活動ですか。(〇はいくつでも)

図2-4 参加活動の具体的内容【全体(前回比較)、性別】



今までに「ボランティアグループ・市民活動団体」、「NPO法人」、「その他の活動」に参加したことがあると回答した222人に対してその具体的活動内容を聞いたところ、最も多かったのは「環境・自然保護活動」で47.3%と半数近くとなっている。次いで「まちづくり活動」が39.6%と約4割となっている。以下、「子どもの健全育成活動」(31.1%)、「スポーツ活動」(30.2%)、「福祉活動」(23.0%)、「文化・芸術・教養活動」(17.1%)、「防災・災害救助活動」(9.9%)、「就業・消費者活動」(1.4%)となっている。前回調査と比較すると、「環境・自然保護活動」が25.2%→47.3%と+22.1ポイントの増加、「まちづくり活動」も31.2%→39.6%と8.4ポイントの増加となっている。一方、「子どもの健全育成活動」は43.6%→31.1%で-12.5ポイントの減少となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、上位3項目については大きな差異はみられないが、4位以下をみると、男性は「スポーツ活動」(男性35.8%、女性21.7%)、「防災・災害救助活動」(男性13.9%、女性3.6%)などが高く、女性は「福祉活動」(男性9.5%、女性44.6%)、「文化・芸術・教養活動」(男性10.9%、女性44.6%)などが高くなっている。

居住地別にみると、鳥栖市エリアは「環境・自然保護活動」が56.4%、唐津市エリアは「まちづくり活動」が59.6%とそれぞれ高くなっている。

表2-4 参加活動の具体的内容

(単位：%)

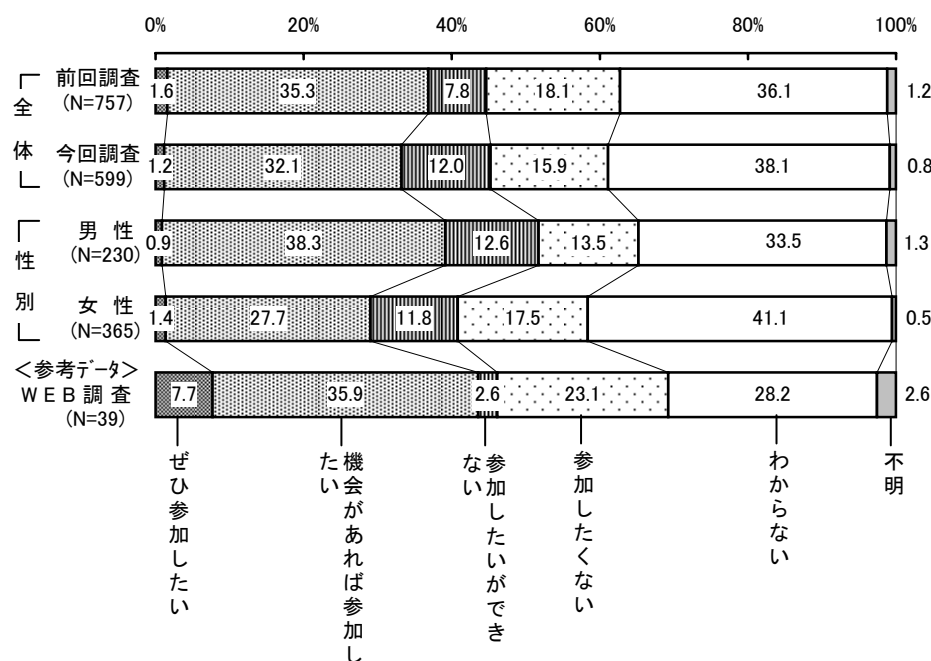
(問5-3)		サンプル数	し、まちづくり活動(地域おこし、町並み保存等)	環境・自然保護活動(環境美化等)	福祉活動(高齢者・障害者への介護サービス等)	子ども・健全育成活動(地域子育て等)	防災・災害救助活動(防災パトロール、災害ボランテニア等)	スポーツ活動(地域のスポーツ大会運営等)	文化・芸術・教養活動(歴史探究、音楽等)	就業・消費者活動(ニート対策、消費者相談等)	その他	不明
全体		222	39.6	47.3	23.0	31.1	9.9	30.2	17.1	1.4	5.4	1.8
性別	男性	137	43.1	50.4	9.5	30.7	13.9	35.8	10.9	1.5	4.4	2.9
	女性	83	33.7	42.2	44.6	31.3	3.6	21.7	27.7	1.2	7.2	-
	不明	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
性・年代別	男性20代	4	-	50.0	25.0	-	-	75.0	25.0	-	-	-
	男性30代	16	37.5	37.5	-	6.3	6.3	43.8	-	-	12.5	-
	男性40代	17	64.7	35.3	5.9	29.4	35.3	35.3	-	-	11.8	5.9
	男性50代	35	31.4	45.7	5.7	42.9	11.4	37.1	5.7	-	-	-
	男性60代以上	65	47.7	60.0	13.8	32.3	12.3	30.8	18.5	3.1	3.1	4.6
	女性20代	8	25.0	37.5	-	-	-	-	37.5	-	-	-
	女性30代	4	-	-	25.0	25.0	-	50.0	-	-	25.0	-
	女性40代	8	-	25.0	37.5	25.0	12.5	12.5	-	-	25.0	-
	女性50代	18	44.4	50.0	66.7	44.4	5.6	16.7	11.1	5.6	-	-
	女性60代以上	45	40.0	46.7	46.7	33.3	2.2	26.7	40.0	-	6.7	-
	不明	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-
性・未婚別	未婚男性	10	30.0	50.0	-	-	10.0	30.0	10.0	-	10.0	-
	既婚男性(配偶者あり)	122	44.3	51.6	10.7	34.4	14.8	35.2	11.5	1.6	4.1	3.3
	既婚男性(配偶者なし)	4	25.0	25.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-
	未婚女性	8	12.5	25.0	12.5	-	-	-	50.0	-	12.5	-
	既婚女性(配偶者あり)	62	33.9	45.2	45.2	32.3	3.2	19.4	25.8	1.6	4.8	-
	既婚女性(配偶者なし)	13	46.2	38.5	61.5	46.2	7.7	46.2	23.1	-	15.4	-
	不明	3	66.7	33.3	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-
同居家族別	1歳未満	7	42.9	42.9	28.6	14.3	-	42.9	-	14.3	-	-
	1歳～小学校入学前	25	40.0	48.0	12.0	24.0	12.0	40.0	16.0	4.0	4.0	-
	小学生	32	50.0	40.6	21.9	34.4	18.8	46.9	18.8	-	-	-
	中学生	21	38.1	38.1	14.3	38.1	19.0	38.1	23.8	-	-	4.8
	高校生・高等専修学校生	27	44.4	51.9	14.8	33.3	7.4	25.9	14.8	-	7.4	3.7
	短大生・大学生・専門学校生	25	56.0	40.0	8.0	32.0	8.0	24.0	4.0	4.0	4.0	-
	未婚の社会人	83	34.9	59.0	21.7	27.7	7.2	21.7	13.3	1.2	4.8	2.4
	65歳以上の方	120	45.0	48.3	25.8	32.5	10.0	30.8	22.5	0.8	5.0	1.7
	この中にはいない	25	32.0	24.0	28.0	28.0	8.0	32.0	16.0	4.0	12.0	4.0
	不明	2	-	-	-	50.0	100.0	-	-	-	-	-
居住地別	佐賀市エリア	70	27.1	38.6	22.9	28.6	1.4	30.0	15.7	-	10.0	1.4
	唐津市エリア	47	59.6	46.8	23.4	36.2	12.8	27.7	23.4	2.1	4.3	2.1
	鳥栖市エリア	55	38.2	56.4	23.6	29.1	12.7	34.5	12.7	1.8	3.6	1.8
	武雄市エリア	50	40.0	50.0	22.0	32.0	16.0	28.0	18.0	2.0	2.0	2.0
愛着度別 (佐賀県への)	【愛着を感じる派】	178	44.4	45.5	23.6	34.3	10.7	29.2	18.0	1.7	3.9	2.2
	愛着を感じる	122	48.4	44.3	29.5	39.3	9.8	30.3	21.3	1.6	2.5	1.6
	まあ愛着を感じる	56	35.7	48.2	10.7	23.2	12.5	26.8	10.7	1.8	7.1	3.6
	どちらともいえない	22	22.7	50.0	31.8	9.1	-	22.7	22.7	-	9.1	-
	【愛着を感じない派】	13	23.1	61.5	7.7	30.8	15.4	46.2	7.7	-	23.1	-
	あまり愛着を感じない	9	11.1	55.6	-	22.2	11.1	44.4	11.1	-	33.3	-
	愛着を感じない	4	50.0	75.0	25.0	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-
	不明	9	11.1	55.6	11.1	22.2	11.1	44.4	-	-	-	-

4) 今後のCSO活動への参加意向

問5-4. 問5-1で、「4.参加したことがない」と回答された方におうかがいします。

これからCSO活動に参加してみたいと思いますか。(○はひとつだけ)

図2-5 今後のCSO活動への参加意向【全体(前回比較)、性別】



今までにCSO活動に参加したことがないと回答した599人に対し、今後の参加意向を聞いたところ、「わからない」が38.1%と最も多くなっている。「ぜひ参加したい」は1.2%、「機会があれば参加したい」は32.1%で、これらを併せた『参加意向者』は33.2%となっている。前回調査と比較しても大きな差異はみられないが、「参加したいができない」という人が7.8%→12.0%と若干増加している。

【属性別特徴】

性別にみると、男性の方が参加意向が強く、男性の約4割の人が「機会があれば参加したい」と答えている。とくに男性60代以上は半数の人が参加意向を持っている。女性では20～30代の参加意向が強い。

また、佐賀県への愛着度別にみると、愛着を感じている人ほど参加意向が強く、愛着を感じない人は参加意向が弱くなっている。

表2-5 今後のCSO活動への参加意向

(単位：%)

(問5-4)		サンプル数	ぜひ参加したい	機会があれば参加したい	参加したいができない	参加したくない	わからない	不明	【参加意向者】
全体		599	1.2	32.1	12.0	15.9	38.1	0.8	33.2
性別	男性	230	0.9	38.3	12.6	13.5	33.5	1.3	39.1
	女性	365	1.4	27.7	11.8	17.5	41.1	0.5	29.0
	不明	4	-	75.0	-	-	25.0	-	75.0
性・年代別	男性20代	25	-	36.0	8.0	4.0	52.0	-	36.0
	男性30代	26	-	30.8	3.8	26.9	38.5	-	30.8
	男性40代	30	-	20.0	23.3	6.7	50.0	-	20.0
	男性50代	65	1.5	35.4	18.5	15.4	27.7	1.5	36.9
	男性60代以上	84	1.2	50.0	8.3	13.1	25.0	2.4	51.2
	女性20代	62	3.2	35.5	3.2	21.0	35.5	1.6	38.7
	女性30代	57	1.8	38.6	7.0	21.1	31.6	-	40.4
	女性40代	42	-	19.0	11.9	16.7	52.4	-	19.0
	女性50代	84	-	26.2	15.5	14.3	44.0	-	26.2
	女性60代以上	120	1.7	22.5	15.8	16.7	42.5	0.8	24.2
	不明	4	-	75.0	-	-	25.0	-	75.0
性・未婚別	未婚男性	41	2.4	34.1	9.8	22.0	31.7	-	36.6
	既婚男性(配偶者あり)	182	0.5	39.6	13.2	12.1	33.5	1.1	40.1
	既婚男性(配偶者なし)	4	-	50.0	-	-	25.0	25.0	50.0
	未婚女性	82	3.7	39.0	4.9	15.9	35.4	1.2	42.7
	既婚女性(配偶者あり)	217	0.9	24.4	13.8	15.7	44.7	0.5	25.3
	既婚女性(配偶者なし)	63	-	23.8	14.3	25.4	36.5	-	23.8
	不明	10	-	40.0	10.0	10.0	40.0	-	40.0
同居家族別	1歳未満	22	-	18.2	22.7	18.2	40.9	-	18.2
	1歳～小学校入学前	94	1.1	31.9	16.0	11.7	39.4	-	33.0
	小学生	73	-	32.9	13.7	19.2	34.2	-	32.9
	中学生	53	-	34.0	13.2	13.2	39.6	-	34.0
	高校生・高等専修学校生	56	-	21.4	14.3	14.3	50.0	-	21.4
	短大生・大学生・専門学校生	51	-	39.2	9.8	11.8	37.3	2.0	39.2
	未婚の社会人	191	1.0	30.9	10.5	16.2	39.3	2.1	31.9
	65歳以上の方	310	1.6	34.5	11.9	12.3	39.4	0.3	36.1
	この中にはいない	72	1.4	34.7	15.3	16.7	31.9	-	36.1
	不明	15	-	33.3	6.7	26.7	33.3	-	33.3
居住地別	佐賀市エリア	228	1.8	32.0	12.7	17.5	34.6	1.3	33.8
	唐津市エリア	133	1.5	31.6	10.5	11.3	45.1	-	33.1
	鳥栖市エリア	118	-	28.8	11.0	19.5	40.7	-	28.8
	武雄市エリア	118	0.8	35.6	13.6	14.4	33.9	1.7	36.4
	不明	2	-	50.0	-	-	50.0	-	50.0
佐賀県への愛着度別	【愛着感じる派】	448	1.6	33.3	12.5	13.6	38.2	0.9	34.8
	愛着を感じる	253	2.0	36.0	11.9	13.8	35.6	0.8	37.9
	まあ愛着を感じる	195	1.0	29.7	13.3	13.3	41.5	1.0	30.8
	どちらともいえない	83	-	24.1	13.3	25.3	37.3	-	24.1
	【愛着を感じない派】	40	-	30.0	5.0	27.5	37.5	-	30.0
	あまり愛着を感じない	31	-	35.5	3.2	22.6	38.7	-	35.5
	愛着を感じない	9	-	11.1	11.1	44.4	33.3	-	11.1
	不明	28	-	39.3	10.7	7.1	39.3	3.6	39.3
佐賀県民であることへの誇り度別	【誇りに思う派】	312	1.6	34.6	12.5	13.1	37.2	1.0	36.2
	誇りに思っている	169	1.8	34.3	13.0	15.4	34.3	1.2	36.1
	まあ誇りに思っている	143	1.4	35.0	11.9	10.5	40.6	0.7	36.4
	どちらともいえない	179	-	29.1	10.6	17.9	41.9	0.6	29.1
	【誇りに思わない派】	75	2.7	26.7	10.7	26.7	33.3	-	29.3
	あまり誇りに思わない	59	1.7	30.5	10.2	23.7	33.9	-	32.2
	誇りに思わない	16	6.3	12.5	12.5	37.5	31.3	-	18.8
	不明	33	-	36.4	18.2	6.1	36.4	3.0	36.4
定住意向別の	ずっと住みたい	377	0.8	33.7	11.7	15.4	37.7	0.8	34.5
	将来的に住みたい	67	3.0	41.8	13.4	9.0	31.3	1.5	44.8
	住みたくない	44	-	34.1	6.8	29.5	29.5	-	34.1
	わからない	86	2.3	16.3	15.1	18.6	47.7	-	18.6
	不明	25	-	32.0	12.0	8.0	44.0	4.0	32.0

(注)【参加意向者】＝「ぜひ参加したい」、「機会があれば参加したい」の合計

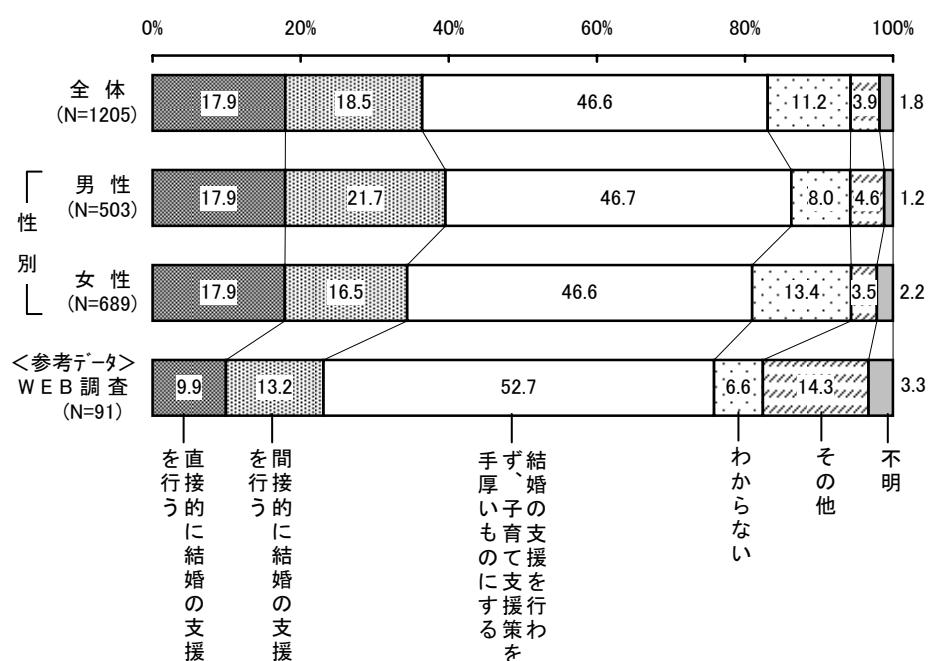
3. 福祉・保険・医療等について

1) 結婚支援施策について

問6. もし、行政が、結婚について支援等をすすめるとしたら、どのようなことを行うべきだと思いますか。

(〇はひとつだけ)

図2-6 結婚支援施策について【全体、性別】



もし行政が結婚について支援をすすめるとしたら、どのようなことを行うべきか聞いたところ、最も多かったのは、「行政は結婚の支援を行わず、これまでどおり、子育て支援策を手厚いものにし、結婚・出産しても困らないという安心感を持てるようにする」で46.6%と約半数を占めている。一方、「『結婚』や『子育て』のすばらしさ、精神的な豊かさが得られることなどをPRするなど、間接的に結婚の支援を行う」(18.5%)、「出会いの場づくりなどで、直接的に結婚の支援を行う」(17.9%)を併せた36.4%が何らかの支援を行うべきと考えている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性は、「間接的に結婚の支援を行う」が21.7%と女性(16.5%)に比べて高くなっている。また、「直接的に結婚の支援を行う」というのは、50代以上の高年層では高くなっているが、20～30代の若年層では低くなっている。20～30代の男女は、「結婚の支援を行わず、子育て支援策を手厚いものにする」が男性20代68.8%、女性20代60.6%、女性30代66.3%といずれも高くなっており、“結婚支援”よりも“子育て支援”を望んでいることがわかる。

未婚別にみると、未婚の男女は「直接的に結婚の支援を行う」、「間接的に結婚の支援を行う」というのがいずれも既婚の男女よりも低く、「結婚の支援を行わず、子育て支援策を手厚いものにする」が高くなっている。

職業別では、農林漁業の人は「直接的に結婚の支援を行う」(27.4%)、「間接的に結婚の支援を行う」(24.4%)がいずれも高くなっている。

表2-6 結婚支援施策について

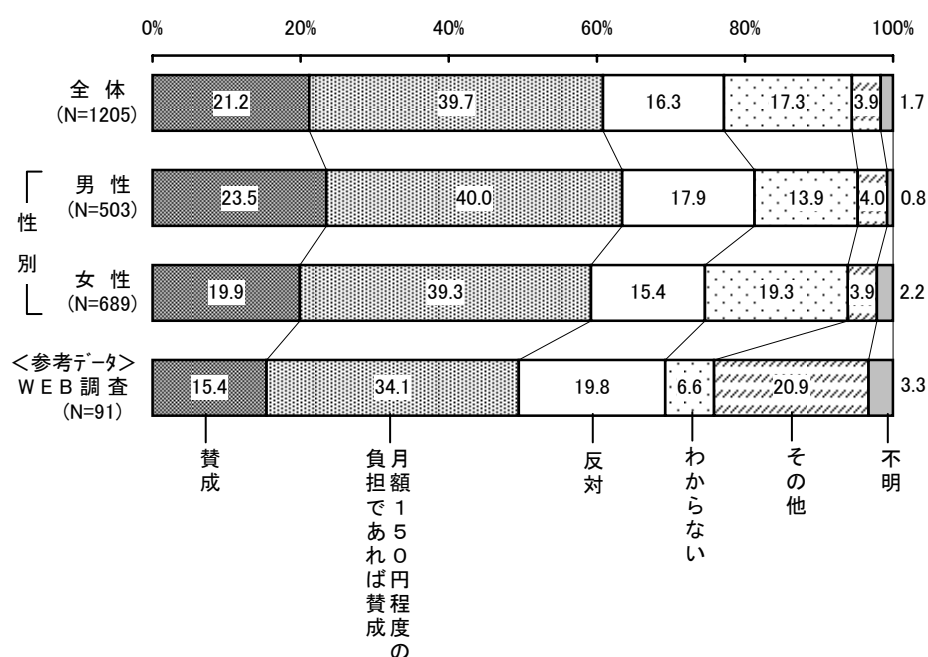
(単位：%)

(問6)			結婚の支援を行う	結婚の支援を行わず、子育て支援策を厚いものにする	行政は結婚の支援を行わず、これまでもおり、結婚・出産支援策を厚いものにする	わからない	その他	不明
		サンプル数						
全体		1,205	17.9	18.5	46.6	11.2	3.9	1.8
性別	男性	503	17.9	21.7	46.7	8.0	4.6	1.2
	女性	689	17.9	16.5	46.6	13.4	3.5	2.2
	不明	13	23.1	-	46.2	23.1	-	7.7
性・年代別	男性20代	32	15.6	6.3	68.8	6.3	3.1	-
	男性30代	68	14.7	17.6	45.6	14.7	5.9	1.5
	男性40代	65	18.5	13.8	50.8	7.7	9.2	-
	男性50代	130	19.2	17.7	50.0	8.5	4.6	-
	男性60代以上	208	18.3	30.3	40.4	5.8	2.9	2.4
	女性20代	71	11.3	11.3	60.6	14.1	2.8	-
	女性30代	80	15.0	11.3	66.3	3.8	3.8	-
	女性40代	91	12.1	14.3	49.5	13.2	9.9	1.1
	女性50代	170	23.5	15.9	47.6	10.0	2.4	0.6
	女性60代以上	277	18.8	20.6	35.7	18.1	2.2	4.7
性・未婚別	不明	13	23.1	-	46.2	23.1	-	7.7
	未婚男性	61	16.4	16.4	49.2	13.1	3.3	1.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	18.3	21.0	48.1	7.4	4.8	0.5
	既婚男性(配偶者なし)	17	11.8	52.9	5.9	5.9	5.9	17.6
	未婚女性	99	12.1	9.1	61.6	13.1	3.0	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	20.0	17.0	44.6	12.8	3.9	1.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	14.4	20.0	43.2	15.2	2.4	4.8
居住地別	不明	23	21.7	17.4	39.1	17.4	-	4.3
	佐賀市エリア	428	16.1	16.6	51.6	11.0	3.0	1.6
	唐津市エリア	276	21.4	21.7	40.9	11.2	3.6	1.1
	鳥栖市エリア	255	19.6	15.7	45.9	10.6	5.9	2.4
	武雄市エリア	244	15.6	21.3	45.1	12.3	3.7	2.0
職業別	不明	2	-	-	50.0	-	-	50.0
	農林漁業	168	27.4	24.4	34.5	8.3	3.6	1.8
	建設業	67	10.4	10.4	62.7	14.9	-	1.5
	製造業	92	23.9	17.4	52.2	5.4	1.1	-
	電気・ガス・水道業	14	28.6	14.3	42.9	-	14.3	-
	情報通信業	6	-	-	83.3	-	-	16.7
	運輸業	16	18.8	31.3	43.8	6.3	-	-
	卸売・小売業	73	15.1	23.3	45.2	12.3	4.1	-
	金融・保険業	17	11.8	11.8	64.7	-	11.8	-
	不動産業	6	-	16.7	66.7	16.7	-	-
	飲食店・宿泊業	28	7.1	17.9	50.0	21.4	-	3.6
	サービス業	168	14.3	16.1	51.8	12.5	3.6	1.8
	公務	83	19.3	16.9	43.4	9.6	10.8	-
	その他の職業	53	18.9	17.0	39.6	9.4	13.2	1.9
	学生	10	20.0	-	60.0	20.0	-	-
	専業主婦・主夫	159	15.7	19.5	47.8	11.9	3.8	1.3
	無職	218	18.3	17.9	43.1	15.1	2.3	3.2
	その他	13	-	23.1	76.9	-	-	-
	不明	14	14.3	28.6	28.6	7.1	-	21.4

2) 子育て支援策拡充のための新たな税制度導入について

問7. 例えば、現在、3歳未満児を対象に実施している乳幼児医療費助成について、対象児童の年齢を6歳未満までに引き上げるための財源約5億円を確保するため、県内の個人、法人に毎月150円程度(年額1,800円)を負担していただく新たな税制度を導入することについてどう思いますか。(○はひとつだけ)

図2-7 子育て支援策拡充のための新たな税制度導入について【全体、性別】



子育て支援策拡充のための新たな税制度導入について賛否を聞いたところ、「賛成」が21.2%、「月額150円程度の負担であれば賛成」が39.7%でこれらを併せた『賛成派』は60.8%となっている。一方、「反対」は16.3%、「わからない」は17.3%となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、『賛成派』は男性63.4%、女性59.2%で男性の方が多くなっている。とくに『賛成派』が多いのは、男性では20代(90.6%)、女性では30代(67.5%)となっている。

同居家族別にみると、『賛成派』が多いのは、1歳未満(71.1%)と1歳～小学校入学前(76.1%)の子どもがいる家庭で、7割を超えている。

表2-7 子育て支援策拡充のための新たな税制度導入について

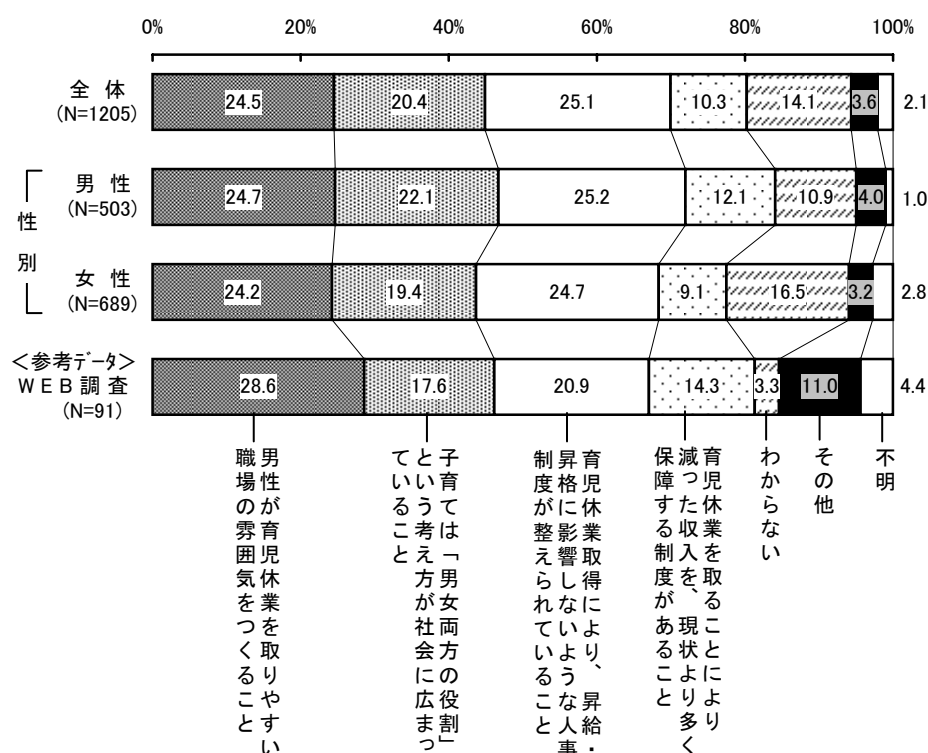
(問7)			賛成である	月額150円程度の負担であれば賛成できる	反対である	わからない	その他	不明	賛成派
		サンプル数							
全体		1,205	21.2	39.7	16.3	17.3	3.9	1.7	60.8
性別	男性	503	23.5	40.0	17.9	13.9	4.0	0.8	63.4
	女性	689	19.9	39.3	15.4	19.3	3.9	2.2	59.2
	不明	13	-	46.2	7.7	38.5	-	7.7	46.2
性・年代別	男性20代	32	31.3	59.4	3.1	-	6.3	-	90.6
	男性30代	68	25.0	39.7	16.2	14.7	2.9	1.5	64.7
	男性40代	65	13.8	40.0	24.6	20.0	1.5	-	53.8
	男性50代	130	23.8	36.9	23.1	11.5	4.6	-	60.8
	男性60代以上	208	24.5	38.9	15.4	15.4	4.3	1.4	63.5
	女性20代	71	15.5	40.8	14.1	26.8	2.8	-	56.3
	女性30代	80	23.8	43.8	7.5	15.0	10.0	-	67.5
	女性40代	91	17.6	34.1	23.1	16.5	8.8	-	51.6
	女性50代	170	20.6	44.7	15.3	15.3	1.8	2.4	65.3
	女性60代以上	277	20.2	36.1	15.5	22.0	2.2	4.0	56.3
	不明	13	-	46.2	7.7	38.5	-	7.7	46.2
性・未婚別	未婚男性	61	21.3	34.4	19.7	19.7	3.3	1.6	55.7
	既婚男性(配偶者あり)	420	23.8	40.2	18.1	13.1	4.3	0.5	64.0
	既婚男性(配偶者なし)	17	23.5	58.8	5.9	5.9	-	5.9	82.4
	未婚女性	99	14.1	41.4	10.1	27.3	6.1	1.0	55.6
	既婚女性(配偶者あり)	460	20.7	40.2	16.5	17.2	3.7	1.7	60.9
	既婚女性(配偶者なし)	125	20.8	36.0	16.0	20.0	3.2	4.0	56.8
	不明	23	13.0	30.4	8.7	39.1	-	8.7	43.5
同居家族別	1歳未満	38	34.2	36.8	13.2	13.2	2.6	-	71.1
	1歳～小学校入学前	159	31.4	44.7	8.2	11.9	3.1	0.6	76.1
	小学生	181	23.2	40.3	14.4	17.1	4.4	0.6	63.5
	中学生	131	19.1	38.9	19.1	19.1	3.8	-	58.0
	高校生・高等専修学校生	132	15.9	39.4	21.2	17.4	6.1	-	55.3
	短大生・大学生・専門学校生	120	17.5	40.0	22.5	15.0	3.3	1.7	57.5
	未婚の社会人	380	20.5	41.3	12.4	20.0	3.9	1.8	61.8
	65歳以上の方	648	20.8	40.0	15.3	18.7	4.0	1.2	60.8
	この中にはいない	144	20.1	35.4	23.6	16.0	2.1	2.8	55.6
	不明	26	7.7	42.3	15.4	7.7	11.5	15.4	50.0
居住地別	佐賀市エリア	428	20.1	41.6	15.9	19.2	2.3	0.9	61.7
	唐津市エリア	276	19.9	38.8	17.0	18.1	4.3	1.8	58.7
	鳥栖市エリア	255	24.3	36.9	15.7	15.7	4.7	2.7	61.2
	武雄市エリア	244	21.3	40.2	17.2	14.3	5.3	1.6	61.5
	不明	2	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0
就業形態別	自営業主	157	24.8	40.1	11.5	16.6	4.5	2.5	65.0
	家族従事者	91	19.8	39.6	14.3	18.7	5.5	2.2	59.3
	役員	34	20.6	41.2	23.5	14.7	-	-	61.8
	正規従業員・職員	338	22.2	39.3	17.8	15.4	4.7	0.6	61.5
	非正規従業員・職員	126	21.4	40.5	15.1	18.3	4.8	-	61.9
	その他	5	-	40.0	60.0	-	-	-	40.0
	不明	40	17.5	30.0	25.0	25.0	2.5	-	47.5

(注)【賛成派】＝「賛成である」、「月額150円程度の負担であれば賛成できる」の合計

3) 男性の育児休業を容易にするための環境づくりの方法

問8. 男性が育児休業を取りやすくするためには、どのような環境づくりが効果的だと思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。(〇はひとつだけ)

図2-8 男性の育児休業を容易にするための環境づくりの方法【全体、性別】



男性が育児休業を取りやすくするためにどのような環境づくりが効果的か聞いたところ、最も多かったのは「育児休業取得により、昇給・昇格に影響しないような人事制度が整えられていること」で25.1%、次いで、「男性が育児休業を取りやすい職場の雰囲気をつくること」(24.5%)、「子育ては「男女両方の役割」という考え方が社会に広まっていること」(20.4%)、「育児休業を取ることで減った収入を、現状より多く保障する制度があること」(10.3%)と続いている。

【属性別特徴】

性別では男女間に大きな差異はみられないが、年代別では、「男性が育児休業を取りやすい職場の雰囲気をつくること」というのが、男性20～30代、女性20代で高くなっている。「育児休業取得により、昇給・昇格に影響しないような人事制度が整えられていること」というのは、男性40～50代、女性20～30代で高くなっている。

就業形態別にみると、正規従業員・職員の人は、「男性が育児休業を取りやすい職場の雰囲気をつくること」(29.9%)、「育児休業取得により、昇給・昇格に影響しないような人事制度が整えられていること」(27.5%)の両者がそれぞれ他の層に比べて高くなっている。

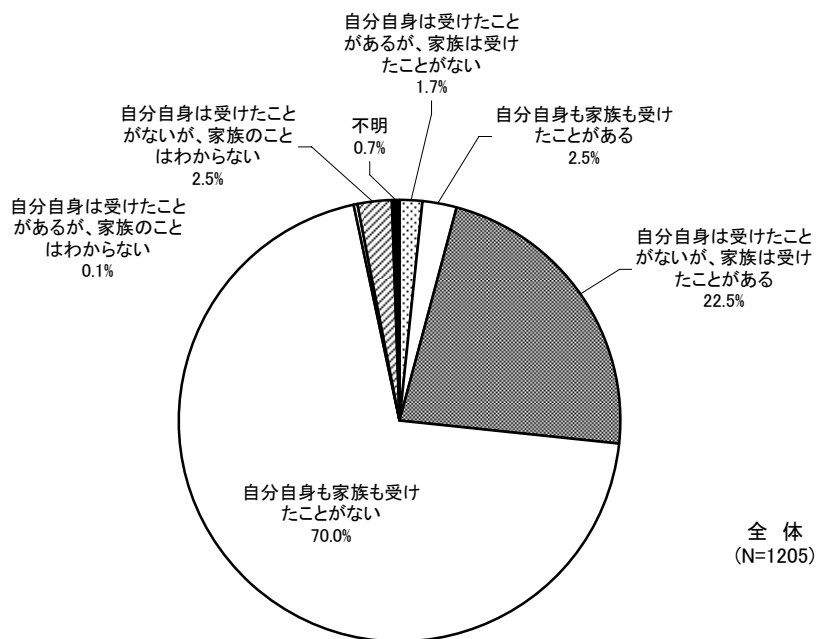
表2-8 男性の育児休業を容易にするための環境づくりの方法

(問8)		サンプル数	男性が育児休業を取りやすい職場の雰囲気をつくること	子育ては「男女両方の役割に広まっていること」	子ども・昇格制度が影響を及ぼしていること	育児休業取得により、昇給・昇格に制約があること	育児休業に入ることを、現状より減らす制度があること	わからない	その他	不明								
(単位：%)																		
全体		1,205	24.5	20.4	25.1	10.3	14.1	3.6	2.1									
性別	男性	503	24.7	22.1	25.2	12.1	10.9	4.0	1.0									
	女性	689	24.2	19.4	24.7	9.1	16.5	3.2	2.8									
	不明	13	30.8	7.7	38.5	-	7.7	7.7	7.7									
性・年代別	男性20代	32	28.1	34.4	18.8	9.4	6.3	3.1	-									
	男性30代	68	27.9	20.6	22.1	17.6	5.9	4.4	1.5									
	男性40代	65	20.0	21.5	30.8	15.4	7.7	4.6	-									
	男性50代	130	24.6	23.8	27.7	10.8	9.2	3.8	-									
	男性60代以上	208	24.5	19.7	24.0	10.6	15.4	3.8	1.9									
	女性20代	71	29.6	11.3	28.2	9.9	16.9	4.2	-									
	女性30代	80	22.5	13.8	33.8	16.3	5.0	7.5	1.3									
	女性40代	91	34.1	22.0	23.1	12.1	7.7	1.1	-									
	女性50代	170	22.4	25.9	25.3	8.8	11.2	3.5	2.9									
	女性60代以上	277	21.3	18.4	21.3	6.1	26.0	2.2	4.7									
性・未婚既婚別	不明	13	30.8	7.7	38.5	-	7.7	7.7	7.7									
	未婚男性	61	24.6	32.8	14.8	16.4	9.8	-	1.6									
	既婚男性(配偶者あり)	420	23.8	20.0	27.6	12.1	11.0	4.8	0.7									
	既婚男性(配偶者なし)	17	35.3	35.3	5.9	-	17.6	-	5.9									
	未婚女性	99	34.3	11.1	23.2	10.1	16.2	3.0	2.0									
	既婚女性(配偶者あり)	460	22.0	21.3	24.1	10.4	16.1	3.9	2.2									
	既婚女性(配偶者なし)	125	24.8	18.4	28.0	4.0	19.2	0.8	4.8									
同居家族別	不明	23	34.8	17.4	30.4	-	4.3	4.3	8.7									
	1歳未満	38	28.9	13.2	31.6	10.5	7.9	5.3	2.6									
	1歳～小学校入学前	159	24.5	19.5	22.6	13.8	13.8	4.4	1.3									
	小学生	181	23.2	21.0	22.1	13.3	13.8	5.5	1.1									
	中学生	131	22.1	29.8	22.1	8.4	13.0	3.8	0.8									
	高校生・高等専修学校生	132	25.0	31.1	20.5	8.3	9.8	4.5	0.8									
	短大生・大学生・専門学校生	120	30.0	20.0	25.8	10.8	8.3	4.2	0.8									
	未婚の社会人	380	24.5	20.5	26.3	12.1	12.9	1.3	2.4									
	65歳以上の方	648	25.6	19.3	25.9	10.2	13.9	3.4	1.7									
	この中にはいない	144	23.6	21.5	25.0	6.9	16.7	3.5	2.8									
職業別	不明	26	7.7	19.2	34.6	7.7	11.5	7.7	11.5									
	農林漁業	168	22.6	17.9	22.0	10.1	23.8	1.2	2.4									
	建設業	67	11.9	19.4	29.9	19.4	14.9	3.0	1.5									
	製造業	92	22.8	25.0	31.5	13.0	4.3	3.3	-									
	電気・ガス・水道業	14	42.9	14.3	14.3	21.4	7.1	-	-									
	情報通信業	6	-	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7									
	運輸業	16	43.8	12.5	31.3	12.5	-	-	-									
	卸売・小売業	73	8.2	23.3	31.5	6.8	21.9	6.8	1.4									
	金融・保険業	17	23.5	17.6	29.4	11.8	5.9	11.8	-									
	不動産業	6	66.7	16.7	16.7	-	-	-	-									
	飲食店・宿泊業	28	21.4	28.6	21.4	10.7	17.9	-	-									
	サービス業	168	28.6	20.8	18.5	11.9	14.3	4.2	1.8									
	公務	83	32.5	21.7	26.5	10.8	3.6	4.8	-									
	その他の職業	53	30.2	18.9	26.4	5.7	9.4	5.7	3.8									
	学生	10	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-									
	専業主婦・主夫	159	25.8	18.9	27.0	10.7	11.3	3.1	3.1									
	無職	218	24.8	21.1	25.7	6.0	17.0	2.3	3.2									
	その他	13	23.1	30.8	23.1	-	15.4	7.7	-									
	不明	14	28.6	7.1	14.3	14.3	7.1	21.4	7.1									
	就業形態別	自営業主	157	19.7	19.7	29.3	8.3	18.5	1.9	2.5								
家族従事者		91	17.6	26.4	13.2	8.8	28.6	3.3	2.2									
役員		34	8.8	32.4	14.7	14.7	14.7	11.8	2.9									
正規従業員・職員		338	29.9	18.6	27.5	12.4	7.1	3.6	0.9									
非正規従業員・職員		126	24.6	18.3	23.8	15.1	12.7	4.8	0.8									
その他		5	20.0	20.0	40.0	-	20.0	-	-									
不明		40	20.0	25.0	20.0	7.5	22.5	2.5	2.5									

4) 介護サービスを受けた経験の有無

問9-1. これまで、あなた自身又は同居されているご家族の方が、介護サービスを受けられたことはありますか。(〇はひとつだけ)

図2-9 介護サービスを受けた経験の有無【全体】



これまでに、本人あるいは同居している家族が介護サービスを受けた経験があるかどうか聞いたところ、7割の人が「自分自身も家族も受けたことがない」と答えている。一方、「自分自身は受けたことがないが、家族は受けたことがある」という人は22.5%で、「自分自身も家族も受けたことがある」(2.5%)を併せると、『家族に受けた経験を持つ人』は25.0%と4人に1人の割合となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性60代以上は8.7%が本人が介護サービスを受けた経験を持っている。

未婚別にみると、既婚男性(配偶者なし)は17.6%が本人が介護サービスを受けた経験を持っている。

表2-9 介護サービスを受けた経験の有無

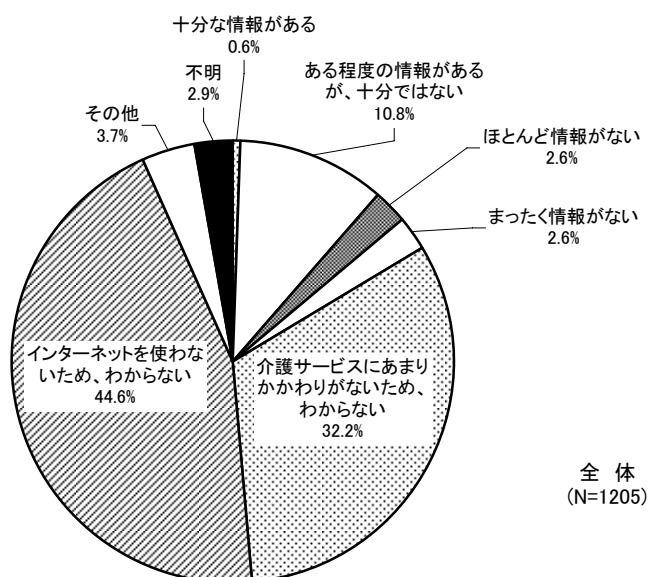
(単位：%)

(問9-1)		サンプル数	たがあるが、 自分自身は 家族に受け たこと	たがあるが、 自分自身は 家族に受け たこと	たがあるが、 自分自身は 家族に受け たこと	たがあるが、 自分自身は 家族に受け たこと	たがあるが、 自分自身は 家族に受け たこと	たがあるが、 自分自身は 家族に受け たこと	不明	【本人に 経験あり】	【家族に 経験あり】
全体		1,205	1.7	2.5	22.5	70.0	0.1	2.5	0.7	4.3	25.0
性別	男性	503	2.8	2.0	21.7	70.8	0.2	2.2	0.4	5.0	23.7
	女性	689	1.0	2.8	23.1	69.7	-	2.6	0.9	3.8	25.8
	不明	13	-	7.7	23.1	61.5	-	7.7	-	7.7	30.8
性・年代別	男性20代	32	-	-	25.0	65.6	-	9.4	-	0.0	25.0
	男性30代	68	-	1.5	17.6	76.5	-	2.9	1.5	1.5	19.1
	男性40代	65	-	4.6	26.2	67.7	-	1.5	-	4.6	30.8
	男性50代	130	1.5	0.8	27.7	67.7	-	1.5	0.8	2.3	28.5
	男性60代以上	208	5.8	2.4	17.3	72.6	0.5	1.4	-	8.7	19.7
	女性20代	71	-	2.8	26.8	67.6	-	2.8	-	2.8	29.6
	女性30代	80	-	2.5	20.0	77.5	-	-	-	2.5	22.5
	女性40代	91	1.1	3.3	16.5	78.0	-	1.1	-	4.4	19.8
	女性50代	170	-	3.5	29.4	64.7	-	2.4	-	3.5	32.9
	女性60代以上	277	2.2	2.2	21.3	68.2	-	4.0	2.2	4.3	23.5
	不明	13	-	7.7	23.1	61.5	-	7.7	-	7.7	30.8
性・未婚別	未婚男性	61	3.3	1.6	23.0	62.3	-	6.6	3.3	4.9	24.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	2.6	1.7	21.9	71.9	0.2	1.7	-	4.5	23.6
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	11.8	17.6	64.7	-	-	-	17.6	29.4
	未婚女性	99	3.0	1.0	26.3	66.7	-	3.0	-	4.0	27.3
	既婚女性(配偶者あり)	460	0.4	3.5	23.0	70.2	-	2.4	0.4	3.9	26.5
	既婚女性(配偶者なし)	125	0.8	1.6	20.0	71.2	-	3.2	3.2	2.4	21.6
	不明	23	4.3	4.3	21.7	65.2	-	4.3	-	8.7	26.1
同居家族別	1歳未満	38	2.6	2.6	26.3	63.2	-	2.6	2.6	5.3	28.9
	1歳～小学校入学前	159	2.5	3.1	19.5	73.6	-	0.6	0.6	5.7	22.6
	小学生	181	1.1	2.8	21.0	74.0	-	1.1	-	3.9	23.8
	中学生	131	0.8	3.8	20.6	73.3	-	1.5	-	4.6	24.4
	高校生・高等専修学校生	132	0.8	5.3	22.7	71.2	-	-	-	6.1	28.0
	短大生・大学生・専門学校生	120	0.8	4.2	28.3	65.0	-	1.7	-	5.0	32.5
	未婚の社会人	380	1.3	1.8	22.6	69.7	0.3	3.7	0.5	3.4	24.5
	65歳以上の方	648	2.0	2.0	24.8	68.8	-	2.0	0.3	4.0	26.9
	この中にはいない	144	1.4	2.1	19.4	72.2	-	3.5	1.4	3.5	21.5
	不明	26	3.8	-	19.2	61.5	-	7.7	7.7	3.8	19.2
居住地別	佐賀市エリア	428	1.9	3.7	19.9	72.0	0.2	1.6	0.7	5.8	23.6
	唐津市エリア	276	1.8	2.5	27.5	64.5	-	2.9	0.7	4.3	30.1
	鳥栖市エリア	255	2.0	2.7	19.2	72.9	-	2.4	0.8	4.7	22.0
	武雄市エリア	244	1.2	-	25.0	70.1	-	3.3	0.4	1.2	25.0
	不明	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	0.0	0.0

5) インターネットの介護サービス事業所情報について

問9-2. 現在、インターネットで提供されている、介護サービス事業所に関する情報について、どう思いますか。(○はひとつだけ)

図2-10 インターネットの介護サービス事業所情報について【全体】



現在、インターネットで提供されている、介護サービス事業所に関する情報についてどう思うか聞いたところ、「インターネットを使わないため、わからない」が44.6%と約半数となっている。次いで、「介護サービスにあまりかわりがないため、わからない」が32.2%となっている。以下、「ある程度の情報があるが、十分ではない」(10.8%)、「ほとんど情報がない」(2.6%)、「まったく情報がない」(2.6%)、「十分な情報がある」(0.6%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、「インターネットを使わないため、わからない」は、男性60代以上、女性50代以上で半数以上となっている。

表2-10 インターネットの介護サービス事業所情報について

(単位：％)

(問9-2)		サンプル数	十分な情報がある	はある程度の情報があるが、十分に	ほとんど情報がない	まったく情報がない	介護サービスにあまりかわりがないため、わからない	インターネットを使わないため、	その他	不明
全体		1,205	0.6	10.8	2.6	2.6	32.2	44.6	3.7	2.9
性別	男性	503	1.0	12.3	3.4	3.0	34.0	39.4	4.0	3.0
	女性	689	0.1	9.1	2.0	2.3	31.2	48.8	3.5	2.9
	不明	13	7.7	38.5	-	-	15.4	30.8	7.7	-
性・年代別	男性20代	32	3.1	12.5	-	-	50.0	34.4	-	-
	男性30代	68	-	11.8	-	7.4	50.0	23.5	4.4	2.9
	男性40代	65	-	15.4	1.5	3.1	35.4	36.9	7.7	-
	男性50代	130	-	13.8	6.2	3.8	34.6	32.3	5.4	3.8
	男性60代以上	208	1.9	10.6	3.8	1.4	25.5	50.5	2.4	3.8
	女性20代	71	-	7.0	4.2	4.2	32.4	42.3	8.5	1.4
	女性30代	80	-	8.8	-	3.8	52.5	32.5	2.5	-
	女性40代	91	-	6.6	3.3	3.3	35.2	42.9	7.7	1.1
	女性50代	170	-	10.6	1.2	-	24.7	58.8	1.8	2.9
	女性60代以上	277	0.4	9.7	2.2	2.5	27.4	50.9	2.2	4.7
	不明	13	7.7	38.5	-	-	15.4	30.8	7.7	-
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	9.8	-	1.6	37.7	37.7	6.6	4.9
	既婚男性(配偶者あり)	420	1.0	12.6	4.0	3.3	33.1	39.5	3.8	2.6
	既婚男性(配偶者なし)	17	-	17.6	-	-	29.4	47.1	-	5.9
	未婚女性	99	-	9.1	2.0	4.0	36.4	40.4	6.1	2.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	0.2	8.7	1.7	2.0	31.1	50.7	3.0	2.6
	既婚女性(配偶者なし)	125	-	11.2	3.2	2.4	27.2	48.0	3.2	4.8
	不明	23	4.3	21.7	-	-	34.8	34.8	4.3	-
同居家族別	1歳未満	38	-	10.5	5.3	5.3	42.1	34.2	2.6	-
	1歳～小学校入学前	159	0.6	10.7	-	4.4	39.6	40.3	3.8	0.6
	小学生	181	1.1	9.4	1.1	4.4	37.0	41.4	4.4	1.1
	中学生	131	0.8	9.2	0.8	1.5	36.6	45.0	4.6	1.5
	高校生・高等専修学校生	132	-	9.8	3.0	3.0	31.1	45.5	6.1	1.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	0.8	16.7	3.3	2.5	30.8	35.8	8.3	1.7
	未婚の社会人	380	-	12.4	3.2	1.1	32.6	44.2	2.4	4.2
	65歳以上の方	648	0.9	10.6	2.6	2.8	29.9	46.0	4.5	2.6
	この中にはいない	144	0.7	9.0	3.5	1.4	37.5	43.8	2.1	2.1
	不明	26	-	23.1	3.8	3.8	23.1	26.9	3.8	15.4
居住地別	佐賀市エリア	428	0.5	10.3	2.8	3.5	32.2	45.3	3.3	2.1
	唐津市エリア	276	0.4	11.2	1.1	1.8	32.2	45.7	3.6	4.0
	鳥栖市エリア	255	1.2	9.8	3.9	3.9	30.2	41.6	5.1	4.3
	武雄市エリア	244	0.4	11.9	2.5	0.4	34.4	45.9	2.9	1.6
	不明	2	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-

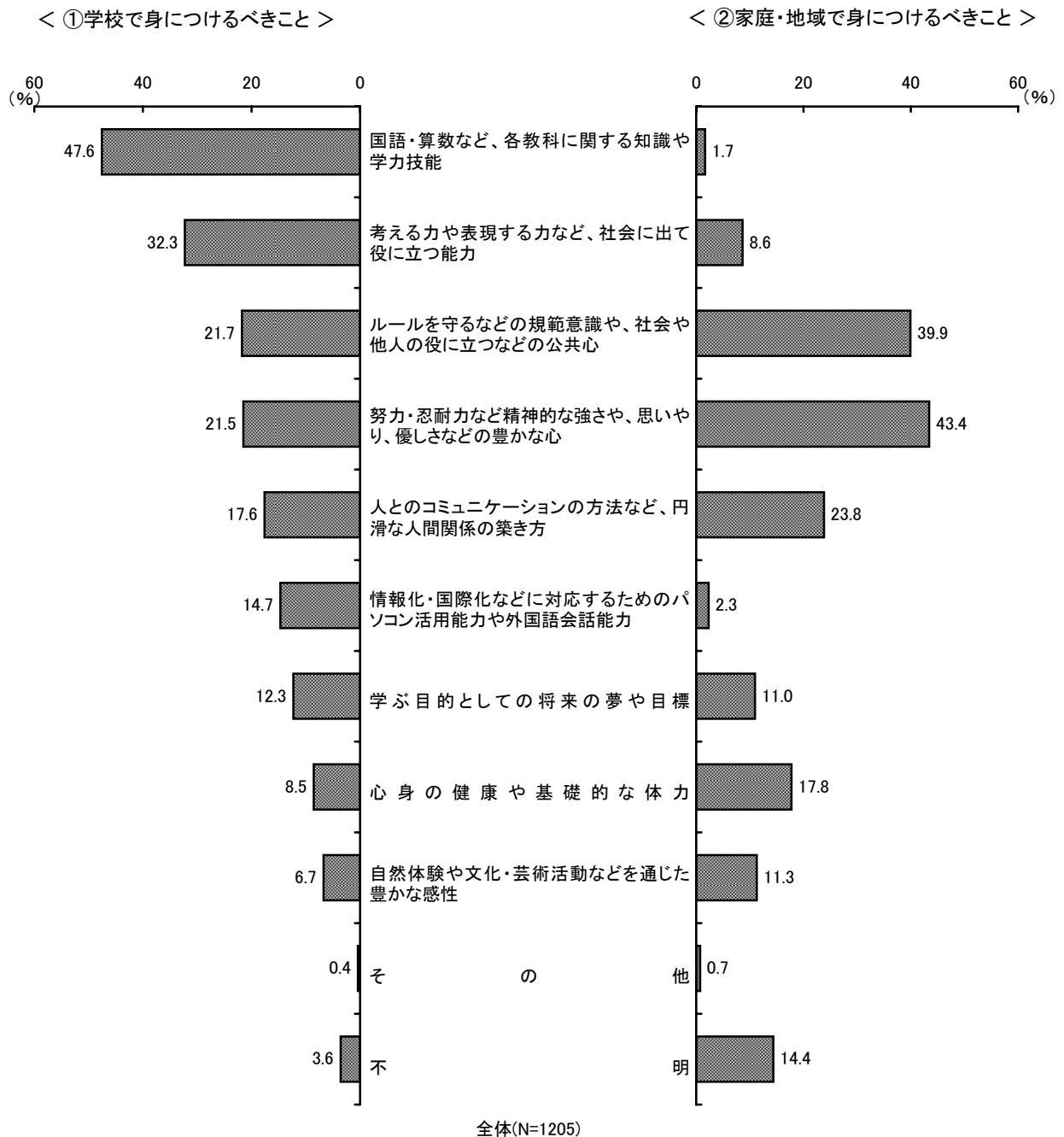
4. 教育について

1) 子どもたちが学校、家庭・地域で身につけるべきこと

問13. 子どもたちに「①学校での教育活動を中心に特に身につけたり、育んでもらうべきと思っていること」

また、「②学校よりはむしろ地域や家庭で身につけたり、育んでもらうべきと思っていること」は、
 なんですか。(○はそれぞれ2つまで)

図2-11 子どもたちが学校、家庭・地域で身につけるべきこと【全体】



①学校で身につけるべきこと

子どもたちに学校で身につけてほしいことはどのようなことか聞いたところ、最も多かったのは、「国語・算数など、各教科に関する知識や学力技能」で47.6%と約半数となっている。次いで、「考える力や表現する力など、社会に出て役に立つ能力」(32.3%)、「ルールを守るなどの規範意識や、社会や他人の役に立つなどの公共心」(21.7%)と続いている。学校では、社会に出て役に立つ、より実践的な能力を身につけてもらいたいという考えが多くなっている。以下、「努力・忍耐力など精神的な強さや、思いやり、優しさなどの豊かな心」(21.5%)、「人とのコミュニケーションの方法など、円滑な人間関係の築き方」(17.6%)、「情報化・国際化などに対応するためのパソコン活用能力や外国語会話能力」(14.7%)、「学ぶ目的としての将来の夢や目標」(12.3%)、「心身の健康や基礎的な体力」(8.5%)、「自然体験や文化・芸術活動などを通じた豊かな感性」(6.7%)の順となっている。

②家庭・地域で身につけるべきこと

次に子どもたちに家庭、地域で身につけてほしいことはどのようなことか聞いたところ、最も多かったのは、「努力・忍耐力など精神的な強さや、思いやり、優しさなどの豊かな心」で43.4%となっている。次いで、「ルールを守るなどの規範意識や、社会や他人の役に立つなどの公共心」(39.9%)、「人とのコミュニケーションの方法など、円滑な人間関係の築き方」(23.8%)と続いている。家庭、地域では、主に精神的成長を身につけてもらいたいという考えが多くなっている。以下、「心身の健康や基礎的な体力」(17.8%)、「自然体験や文化・芸術活動などを通じた豊かな感性」(11.3%)、「学ぶ目的としての将来の夢や目標」(11.0%)、「考える力や表現する力など、社会に出て役に立つ能力」(8.6%)、「情報化・国際化などに対応するためのパソコン活用能力や外国語会話能力」(2.3%)、「国語・算数など、各教科に関する知識や学力技能」(1.7%)の順となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性20～30代は、“学校”、“家庭・地域”のいずれにおいても、「人とのコミュニケーションの方法など、円滑な人間関係の築き方」というのが多くなっている。また、女性20～30代では、「国語・算数など、各教科に関する知識や学力技能」を“学校”で身につけるべきとする人が多くなっている。また、男性40～50代では、「考える力や表現する力など、社会に出て役に立つ能力」を“学校”で身につけるべきとする人が多くなっている。

就業形態別にみると、正規従業員・職員は「考える力や表現する力など、社会に出て役に立つ能力」、「ルールを守るなどの規範意識や、社会や他人の役に立つなどの公共心」を“学校”で身につけるべきとする人が他の層に比べて多くなっている。

表2-11(1) ①学校で身につけるべきこと

(単位：%)

(問13①)		サンプル数	や国語・算数など、各教科に関する知識	て役になる力や表現する力など、社会に出て	学ぶ目的としての将来の夢や目標	や他人の役に立つなどの規範意識や、社会	人とのコミュニケーションの方法など、円滑な人間関係の築き方	た自然体験や文化・芸術活動などを通じ	いやり、忍耐力など精神的な強さや、思	情報化・国際化などに対応するための能力	心身の健康や基礎的な体力	その他	不明
全体		1,205	47.6	32.3	12.3	21.7	17.6	6.7	21.5	14.7	8.5	0.4	3.6
性別	男性	503	44.7	35.2	13.1	25.0	15.3	6.2	21.5	16.5	9.5	0.4	2.0
	女性	689	49.9	30.5	11.6	19.4	19.3	7.1	21.3	13.5	7.7	0.4	4.6
	不明	13	30.8	15.4	15.4	15.4	15.4	7.7	30.8	7.7	15.4	-	7.7
性・年代別	男性20代	32	28.1	28.1	28.1	34.4	28.1	6.3	21.9	9.4	9.4	3.1	-
	男性30代	68	51.5	33.8	11.8	23.5	27.9	10.3	11.8	22.1	5.9	-	-
	男性40代	65	43.1	43.1	9.2	30.8	18.5	4.6	20.0	16.9	7.7	-	-
	男性50代	130	44.6	41.5	16.9	22.3	12.3	0.8	13.8	17.7	13.8	-	3.8
	男性60代以上	208	45.7	30.3	10.1	24.0	10.1	8.7	29.8	14.9	8.7	0.5	2.4
	女性20代	71	53.5	18.3	9.9	26.8	26.8	9.9	21.1	11.3	11.3	-	1.4
	女性30代	80	56.3	26.3	10.0	22.5	26.3	7.5	17.5	18.8	7.5	-	-
	女性40代	91	50.5	36.3	13.2	18.7	33.0	3.3	17.6	14.3	5.5	1.1	1.1
	女性50代	170	44.1	40.0	11.2	20.0	16.5	10.6	20.6	15.9	8.2	1.2	3.5
	女性60代以上	277	50.5	27.1	12.3	16.6	12.6	5.4	24.2	10.8	7.2	-	8.7
	不明	13	30.8	15.4	15.4	15.4	15.4	7.7	30.8	7.7	15.4	-	7.7
性・未婚別	未婚男性	61	42.6	32.8	21.3	23.0	21.3	3.3	21.3	18.0	6.6	1.6	-
	既婚男性(配偶者あり)	420	45.7	36.0	12.1	25.5	13.6	6.7	21.2	16.7	9.8	0.2	2.1
	既婚男性(配偶者なし)	17	29.4	23.5	5.9	23.5	29.4	5.9	29.4	11.8	17.6	-	5.9
	未婚女性	99	51.5	23.2	11.1	19.2	34.3	9.1	20.2	10.1	6.1	1.0	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	50.4	32.6	11.3	18.9	17.8	7.0	19.8	15.4	7.8	0.4	5.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	48.0	28.0	13.6	21.6	13.6	5.6	28.0	9.6	8.8	-	4.8
	不明	23	30.4	26.1	13.0	17.4	17.4	8.7	26.1	4.3	8.7	-	13.0
同居家族別	1歳未満	38	34.2	23.7	13.2	31.6	31.6	13.2	13.2	13.2	13.2	-	5.3
	1歳～小学校入学前	159	46.5	35.2	10.7	25.2	17.6	8.2	17.0	18.9	11.3	0.6	1.3
	小学生	181	57.5	30.4	9.4	17.7	19.3	5.0	22.7	18.2	6.6	1.1	1.7
	中学生	131	60.3	32.8	15.3	16.8	20.6	3.1	19.8	16.8	3.8	-	0.8
	高校生・高等専修学校生	132	45.5	34.8	15.9	18.9	17.4	5.3	22.0	20.5	5.3	-	1.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	45.8	40.0	20.0	22.5	17.5	3.3	20.0	16.7	5.0	-	2.5
	未婚の社会人	380	46.3	31.8	12.1	25.0	15.8	8.7	22.1	16.3	7.6	0.3	3.2
	65歳以上の方	648	47.7	33.3	14.4	21.8	15.9	5.4	19.6	14.2	8.8	0.5	4.2
	この中にはいない	144	52.1	34.0	6.3	16.7	19.4	6.3	27.8	13.2	11.8	-	2.1
	不明	26	53.8	26.9	11.5	7.7	7.7	11.5	7.7	11.5	11.5	-	11.5
就業形態別	自営業主	157	48.4	29.3	14.6	21.0	15.9	4.5	26.1	14.0	6.4	1.3	1.3
	家族従事者	91	46.2	30.8	14.3	20.9	8.8	14.3	17.6	18.7	9.9	-	3.3
	役員	34	61.8	17.6	17.6	20.6	11.8	2.9	17.6	26.5	8.8	-	2.9
	正規従業員・職員	338	44.4	37.6	13.0	27.2	21.0	6.2	18.9	14.8	10.1	0.3	1.2
	非正規従業員・職員	126	41.3	27.0	9.5	26.2	25.4	9.5	21.4	16.7	9.5	-	2.4
	その他	5	80.0	40.0	-	-	20.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-
	不明	40	50.0	25.0	17.5	17.5	17.5	2.5	27.5	10.0	-	2.5	5.0

表2-11(2) ②家庭・地域で身につけるべきこと

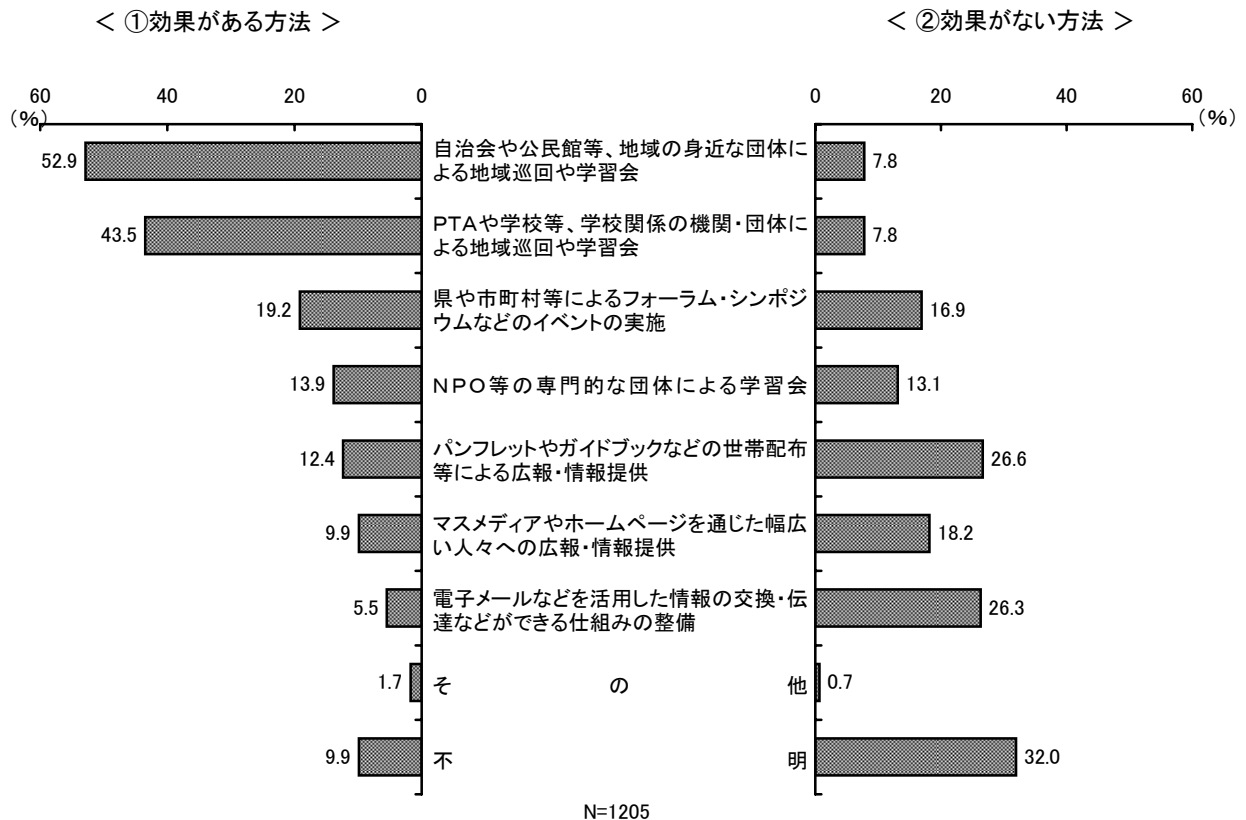
(単位：%)

(問13②)			や国語・算数など、各教科に関する知識や学力・技能	て役になる力や表現する力など、社会に出て立つ能力	学ぶ目的としての将来の夢や目標	や他人の役に立つなどの規範意識や、社会	人とのコミュニケーションの方法など、円滑な人間関係の築き方	た自然体験や文化・芸術活動などを通じて豊かな感性	いやり・忍耐力など精神的な強さや、思いやり、優しさなどの豊かな心	情報化・国際化などに対応するためのパソコン活用能力や外国語会話能力	心身の健康や基礎的な体力	その他	不明
全体		1,205	1.7	8.6	11.0	39.9	23.8	11.3	43.4	2.3	17.8	0.7	14.4
性別	男性	503	2.2	7.8	10.7	41.9	27.4	10.7	41.6	2.6	15.1	0.4	14.5
	女性	689	1.3	9.4	11.0	38.6	21.5	11.9	44.7	2.2	19.4	1.0	14.1
	不明	13	-	-	15.4	30.8	7.7	-	46.2	-	30.8	-	23.1
性・年代別	男性20代	32	6.3	18.8	12.5	28.1	40.6	3.1	37.5	6.3	18.8	3.1	9.4
	男性30代	68	2.9	8.8	10.3	48.5	33.8	17.6	45.6	-	17.6	-	4.4
	男性40代	65	1.5	4.6	13.8	44.6	27.7	13.8	44.6	3.1	13.8	-	12.3
	男性50代	130	1.5	9.2	10.0	46.2	23.8	13.8	46.2	0.8	13.8	0.8	12.3
	男性60代以上	208	1.9	5.8	10.1	38.5	25.5	6.7	37.0	3.8	14.9	-	20.7
	女性20代	71	4.2	15.5	16.9	38.0	22.5	14.1	38.0	4.2	18.3	-	9.9
	女性30代	80	1.3	11.3	15.0	47.5	25.0	15.0	46.3	-	16.3	1.3	6.3
	女性40代	91	-	7.7	8.8	51.6	20.9	15.4	45.1	3.3	23.1	1.1	6.6
	女性50代	170	0.6	9.4	11.2	40.0	31.2	13.5	47.1	2.9	18.2	1.2	8.8
	女性60代以上	277	1.4	7.9	9.0	31.0	14.4	8.3	44.4	1.4	20.2	1.1	23.1
	不明	13	-	-	15.4	30.8	7.7	-	46.2	-	30.8	-	23.1
性・未婚別	未婚男性	61	1.6	11.5	9.8	44.3	34.4	4.9	45.9	1.6	14.8	1.6	9.8
	既婚男性(配偶者あり)	420	2.1	7.1	11.2	41.9	26.7	11.9	41.2	2.9	14.8	0.2	14.8
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	11.8	5.9	35.3	17.6	5.9	29.4	-	23.5	-	23.5
	未婚女性	99	3.0	13.1	12.1	40.4	23.2	11.1	41.4	2.0	15.2	-	12.1
	既婚女性(配偶者あり)	460	0.9	8.0	10.7	41.3	20.4	12.6	46.5	2.0	21.1	1.1	12.8
	既婚女性(配偶者なし)	125	1.6	11.2	11.2	28.8	24.0	9.6	41.6	2.4	17.6	1.6	19.2
	不明	23	-	4.3	13.0	26.1	17.4	4.3	43.5	4.3	21.7	-	26.1
同居家族別	1歳未満	38	7.9	10.5	5.3	44.7	26.3	7.9	55.3	2.6	10.5	-	13.2
	1歳～小学校入学前	159	1.3	7.5	10.1	40.9	28.9	15.1	41.5	-	20.1	1.3	12.6
	小学生	181	1.7	7.2	13.3	46.4	28.2	12.7	40.3	2.2	16.0	1.1	10.5
	中学生	131	1.5	9.2	16.8	42.7	22.9	6.9	44.3	2.3	23.7	1.5	9.2
	高校生・高等専修学校生	132	2.3	6.8	9.8	44.7	23.5	7.6	45.5	1.5	18.2	3.0	11.4
	短大生・大学生・専門学校生	120	2.5	5.8	14.2	40.8	16.7	12.5	45.8	2.5	23.3	0.8	14.2
	未婚の社会人	380	1.6	9.5	8.4	38.9	24.7	11.3	44.2	2.4	16.3	1.3	16.1
	65歳以上の方	648	1.7	6.9	9.6	40.7	23.1	12.0	43.7	2.8	16.5	0.3	16.0
	この中にはいない	144	1.4	11.1	16.0	38.9	23.6	10.4	42.4	1.4	15.3	-	15.3
	不明	26	-	7.7	7.7	30.8	19.2	7.7	38.5	-	15.4	-	23.1
就業形態別	自営業主	157	0.6	6.4	11.5	35.7	24.8	5.7	42.0	0.6	14.6	0.6	21.7
	家族従事者	91	2.2	5.5	13.2	38.5	24.2	12.1	44.0	-	17.6	2.2	14.3
	役員	34	2.9	5.9	11.8	50.0	29.4	5.9	41.2	-	8.8	-	14.7
	正規従業員・職員	338	2.1	9.8	12.4	45.6	28.4	16.3	43.5	3.6	16.6	0.9	7.4
	非正規従業員・職員	126	1.6	8.7	7.9	42.1	20.6	13.5	46.0	2.4	21.4	1.6	11.1
	その他	5	-	-	20.0	40.0	20.0	-	60.0	-	20.0	-	20.0
	不明	40	2.5	7.5	10.0	27.5	22.5	7.5	27.5	2.5	12.5	2.5	32.5

2) 子どもたちが人間性や社会性を育むために効果的な方法

問14. より多くの人々に教育への関心を高めてもらい、家庭でも地域でも子どもたちにもっと積極的に関わってもらうために「①効果がある方法」、「②あまり効果がない方法」はなんですか。(○はそれぞれ2つまで)

図2-12 子どもたちが人間性や社会性を育むために効果的な方法【全体】



①効果がある方法

より多くの人々に教育への関心を高めてもらい、家庭でも地域でも子どもたちにもっと積極的に関わってもらうために効果がある方法は何か聞いたところ、最も多かったのは、「自治会や公民館等、地域の身近な団体による地域巡回や学習会」で52.9%、次いで「PTAや学校等、学校関係の機関・団体による地域巡回や学習会」(43.5%)、「県や市町村等によるフォーラム・シンポジウムなどのイベントの実施」(19.2%)などが多くあがっている。

②効果がない方法

次に効果がない方法について聞いたところ、「パンフレットやガイドブックなどの世帯配布等による広報・情報提供」が最も多く26.6%、次いで「電子メールなどを活用した情報の交換・伝達などができる仕組みの整備」(26.3%)、「マスメディアやホームページを通じた幅広い人々への広報・情報提供」(18.2%)などが多くあがっている。

表2-12(1) ①効果がある方法

(単位：%)

(問14①)		サンプル数	地域の自治会や公民館等、巡回や学習会による	P地域のAや学校等、学校関係の学習会	NPO等の専門的な団体	人々への広報・情報提供	マスコミの報道やホームページ	等による広報・情報提供	インターネットの活用	電子メールの活用	スマートフォンなどの活用	県庁や市町村等による広報・情報提供	その他	不明
全体		1,205	52.9	43.5	13.9	9.9	12.4	5.5	19.2	1.7	9.9			
性別	男性	503	57.3	45.5	11.1	9.1	11.9	5.8	20.7	2.4	8.3			
	女性	689	49.9	42.1	16.0	10.4	12.5	5.4	18.3	1.2	10.9			
	不明	13	38.5	38.5	7.7	7.7	23.1	-	7.7	7.7	15.4			
性・年代別	男性20代	32	37.5	46.9	15.6	15.6	18.8	12.5	12.5	3.1	9.4			
	男性30代	68	60.3	55.9	8.8	11.8	14.7	2.9	14.7	2.9	5.9			
	男性40代	65	49.2	40.0	13.8	4.6	18.5	4.6	27.7	1.5	10.8			
	男性50代	130	56.9	36.9	10.8	10.8	10.8	8.5	23.1	3.8	8.5			
	男性60代以上	208	62.0	49.0	10.6	7.7	8.7	4.3	20.2	1.4	8.2			
	女性20代	71	47.9	33.8	15.5	12.7	11.3	7.0	22.5	1.4	8.5			
	女性30代	80	43.8	46.3	13.8	22.5	16.3	8.8	17.5	-	1.3			
	女性40代	91	47.3	38.5	17.6	19.8	11.0	7.7	15.4	1.1	8.8			
	女性50代	170	54.1	47.6	24.1	5.9	10.6	4.7	18.8	-	8.8			
	女性60代以上	277	50.5	40.8	11.2	6.1	13.4	3.6	18.1	2.2	16.2			
	不明	13	38.5	38.5	7.7	7.7	23.1	-	7.7	7.7	15.4			
性・未婚別	未婚男性	61	50.8	39.3	9.8	8.2	14.8	11.5	19.7	6.6	6.6			
	既婚男性(配偶者あり)	420	58.6	46.0	11.4	9.5	11.2	5.2	20.7	1.9	8.6			
	既婚男性(配偶者なし)	17	47.1	52.9	11.8	-	17.6	-	29.4	-	5.9			
	未婚女性	99	51.5	36.4	19.2	18.2	11.1	3.0	19.2	2.0	4.0			
	既婚女性(配偶者あり)	460	51.1	43.0	15.7	9.1	12.6	5.9	19.3	0.7	11.3			
	既婚女性(配偶者なし)	125	45.6	43.2	15.2	8.8	12.8	4.8	13.6	2.4	14.4			
	不明	23	39.1	43.5	4.3	13.0	21.7	4.3	8.7	4.3	17.4			
同居家族別	1歳未満	38	50.0	36.8	7.9	13.2	18.4	13.2	15.8	-	13.2			
	1歳～小学校入学前	159	50.9	44.0	13.2	12.6	11.3	11.9	18.9	0.6	6.9			
	小学生	181	55.8	58.0	12.7	6.6	8.3	5.5	17.7	2.2	5.5			
	中学生	131	55.7	59.5	12.2	8.4	14.5	5.3	12.2	0.8	7.6			
	高校生・高等専修学校生	132	56.1	53.0	13.6	11.4	14.4	2.3	16.7	0.8	4.5			
	短大生・大学生・専門学校生	120	54.2	45.8	14.2	11.7	12.5	7.5	16.7	0.8	8.3			
	未婚の社会人	380	52.4	39.5	15.8	10.5	11.6	5.3	19.2	2.4	11.3			
	65歳以上の方	648	54.0	44.4	14.2	9.1	11.0	5.2	20.8	1.4	9.9			
	この中にはいない	144	54.9	41.7	12.5	9.7	15.3	6.3	20.1	2.8	6.9			
	不明	26	38.5	34.6	3.8	7.7	11.5	-	11.5	3.8	26.9			
居住地別	佐賀市エリア	428	50.7	44.4	16.4	10.7	12.1	4.0	20.3	1.6	10.7			
	唐津市エリア	276	55.4	43.1	12.7	7.6	11.6	4.7	17.0	2.5	11.2			
	鳥栖市エリア	255	57.3	39.2	13.7	9.0	14.9	6.3	19.6	1.2	7.8			
	武雄市エリア	244	49.2	47.1	11.1	11.9	10.7	8.2	19.3	1.2	9.0			
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	50.0	-			
佐賀県意向別の定住	ずっと住みたい	839	55.1	45.2	13.6	9.2	12.3	4.9	19.4	1.7	9.2			
	将来的に住みたい	127	50.4	37.0	16.5	12.6	11.0	6.3	22.0	0.8	10.2			
	住みたくない	79	40.5	43.0	17.7	15.2	12.7	6.3	20.3	5.1	5.1			
	わからない	113	43.4	42.5	11.5	9.7	14.2	9.7	13.3	1.8	14.2			
	不明	47	63.8	34.0	10.6	6.4	12.8	2.1	19.1	-	19.1			

表2-12(2) ②効果がない方法

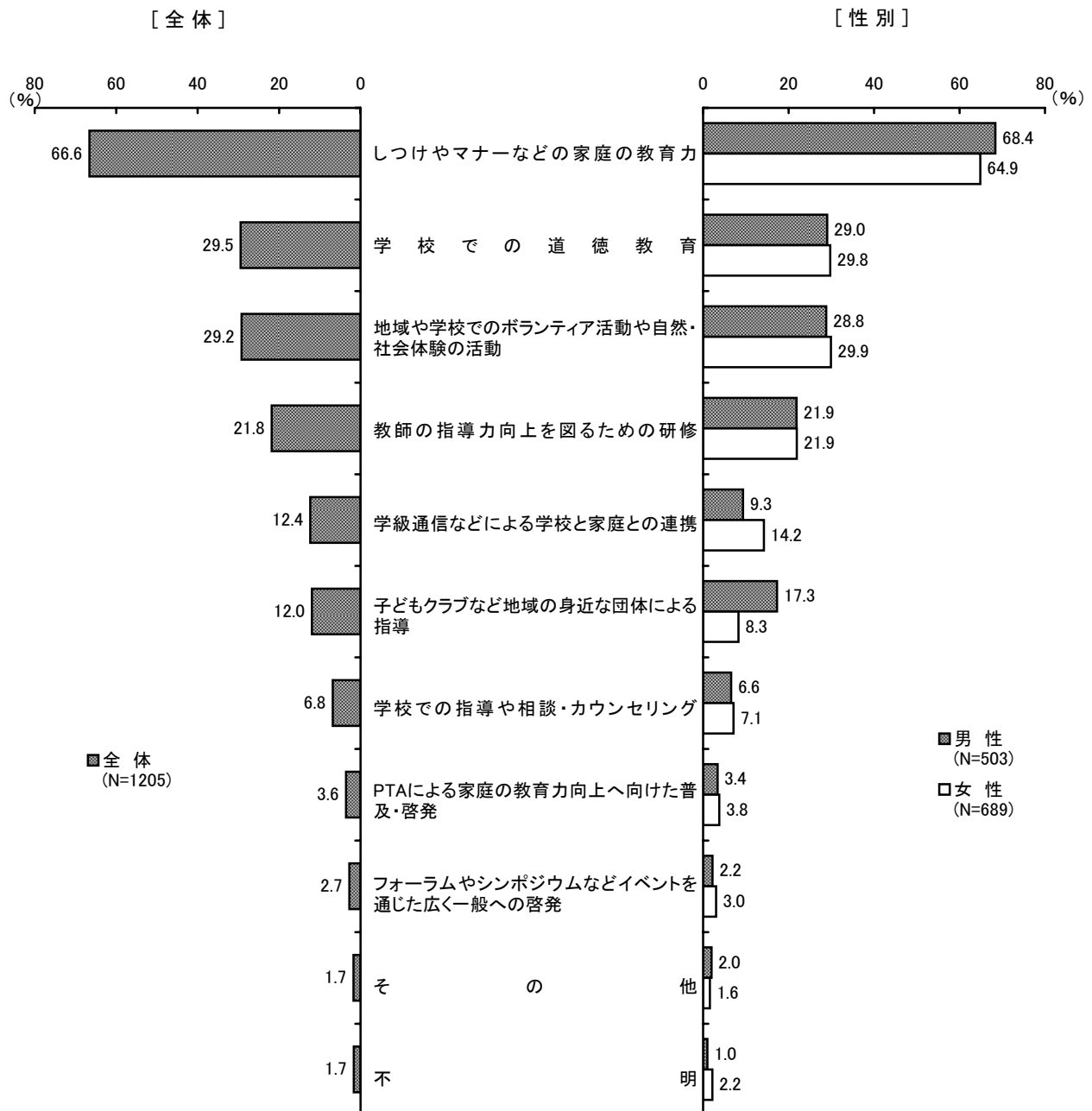
(単位：%)

(問14②)		サン プル 数	地域自治会や公民館等、地域の巡回や学習会による	関係地域の巡回や学習会による	PTAや学校等、学校による学習会	NPO等の専門的な団体による学習会	人々の広報紙やホームページの活用	マスコミの報道や情報提供	等による広報や情報提供	インターネットやパソコンなどによる広報や情報提供	整備された情報交換の場	電子メールなどの活用	広報や市町村等による広報活動	その他	不明
全体		1,205	7.8	7.8	13.1	18.2	26.6	26.3	16.9	0.7	32.0				
性別	男性	503	8.5	8.3	14.1	19.7	25.6	27.2	17.5	0.8	29.8				
	女性	689	7.3	7.5	12.6	17.0	27.4	26.0	16.4	0.4	33.4				
	不明	13	7.7	-	-	23.1	23.1	7.7	23.1	7.7	38.5				
性・年代別	男性20代	32	12.5	9.4	9.4	12.5	25.0	43.8	25.0	-	25.0				
	男性30代	68	4.4	5.9	10.3	32.4	33.8	38.2	20.6	2.9	17.6				
	男性40代	65	13.8	12.3	13.8	16.9	18.5	23.1	21.5	-	29.2				
	男性50代	130	9.2	6.9	16.2	18.5	25.4	29.2	16.2	1.5	27.7				
	男性60代以上	208	7.2	8.7	14.9	18.3	25.5	21.2	14.9	-	36.1				
	女性20代	71	4.2	9.9	12.7	19.7	21.1	32.4	23.9	1.4	22.5				
	女性30代	80	7.5	11.3	15.0	8.8	40.0	27.5	22.5	-	20.0				
	女性40代	91	7.7	9.9	12.1	19.8	40.7	27.5	18.7	-	20.9				
	女性50代	170	8.8	8.2	12.4	21.2	32.4	28.2	20.6	-	26.5				
	女性60代以上	277	6.9	4.7	12.3	15.2	18.1	22.0	9.4	0.7	48.4				
	不明	13	7.7	-	-	23.1	23.1	7.7	23.1	7.7	38.5				
性・未婚別	未婚男性	61	4.9	8.2	8.2	24.6	27.9	29.5	23.0	1.6	26.2				
	既婚男性(配偶者あり)	420	8.8	8.1	14.8	19.5	26.0	26.7	16.9	0.7	30.0				
	既婚男性(配偶者なし)	17	11.8	11.8	17.6	5.9	11.8	35.3	11.8	-	41.2				
	未婚女性	99	2.0	6.1	12.1	14.1	28.3	27.3	24.2	1.0	28.3				
	既婚女性(配偶者あり)	460	8.5	8.0	12.4	18.7	28.0	25.9	15.2	0.2	33.0				
	既婚女性(配偶者なし)	125	6.4	6.4	13.6	13.6	24.0	26.4	15.2	0.8	38.4				
	不明	23	13.0	8.7	8.7	17.4	26.1	8.7	17.4	4.3	34.8				
同居家族別	1歳未満	38	10.5	10.5	13.2	13.2	18.4	39.5	26.3	-	28.9				
	1歳～小学校入学前	159	8.2	8.8	20.1	17.6	27.7	25.2	13.2	-	30.8				
	小学生	181	8.3	8.8	16.0	20.4	29.8	28.7	16.6	-	26.5				
	中学生	131	9.2	7.6	11.5	22.1	26.0	26.7	17.6	0.8	29.8				
	高校生・高等専修学校生	132	6.8	7.6	9.8	13.6	30.3	24.2	23.5	-	29.5				
	短大生・大学生・専門学校生	120	10.8	7.5	15.0	16.7	27.5	23.3	23.3	-	27.5				
	未婚の社会人	380	10.0	7.9	11.8	16.1	25.0	26.8	18.4	1.1	32.6				
	65歳以上の方	648	7.7	6.9	12.8	18.5	25.5	27.8	16.0	0.3	33.3				
	この中にはいない	144	4.9	9.0	15.3	20.1	27.1	23.6	16.0	0.7	30.6				
	不明	26	3.8	-	11.5	7.7	19.2	23.1	11.5	3.8	53.8				
居住地別	佐賀市エリア	428	9.3	8.4	11.4	19.4	28.5	28.0	15.9	0.2	30.1				
	唐津市エリア	276	4.3	6.5	14.1	17.8	26.4	24.3	14.9	0.7	36.6				
	鳥栖市エリア	255	7.8	9.0	14.9	16.9	25.9	25.5	18.8	0.8	32.2				
	武雄市エリア	244	9.0	7.0	13.1	17.6	24.6	26.6	18.9	0.8	29.9				
	不明	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-				
佐賀県意向別の定住	ずっと住みたい	839	8.1	6.9	13.1	19.2	26.1	27.2	16.4	0.4	32.3				
	将来的に住みたい	127	5.5	9.4	15.7	15.7	32.3	26.0	18.1	-	28.3				
	住みたくない	79	12.7	13.9	12.7	16.5	26.6	30.4	15.2	3.8	22.8				
	わからない	113	7.1	8.8	8.8	21.2	28.3	23.0	21.2	1.8	28.3				
	不明	47	2.1	6.4	17.0	2.1	17.0	12.8	14.9	-	59.6				

3) 子どもたちの「心の教育」のあり方で特に効果がある方法

問15.「心の教育」のあり方として、特に効果があると思われる方法をお答えください。(○は2つまで)

図2-13 子どもたちの「心の教育」のあり方で特に効果がある方法【全体】



子どもたちの「心の教育」のあり方として、特に効果があると思われる方法は何か聞いたところ、「しつけやマナーなどの家庭の教育力」が圧倒的に多く66.6%と約3人に1人があげている。次いで、「学校での道德教育」(29.5%)、「地域や学校でのボランティア活動や自然・社会体験の活動」(29.2%)、「教師の指導力向上を図るための研修」(21.8%)などが多くあがっている。

【属性別特徴】

性別にみると、上位項目では男女でそれほど大きな差異はみられないが、「学級通信などによる学校と家庭との連携」は男性9.3%、女性14.2%で女性の方が多く、「子どもクラブなど地域の身近な団体による指導」は男性17.3%、女性8.3%で男性が大きく上回っている。また、男性50～60代、女性50代では「しつけやマナーなどの家庭の教育力」が7割を超えている。「学校での道徳教育」は男女とも60代以上で4割近くと高くなっている。「子どもクラブなど地域の身近な団体による指導」は男性20～40代で2割強となっており、他の層に比べて高くなっている。

同居家族別にみると、家庭に中学生、高校生・高等専修学校生、短大生・大学生・専門学校生がいる人は、「学校での道徳教育」が3割を越えている。

表2-13 子どもたちの「心の教育」のあり方で特に効果がある方法

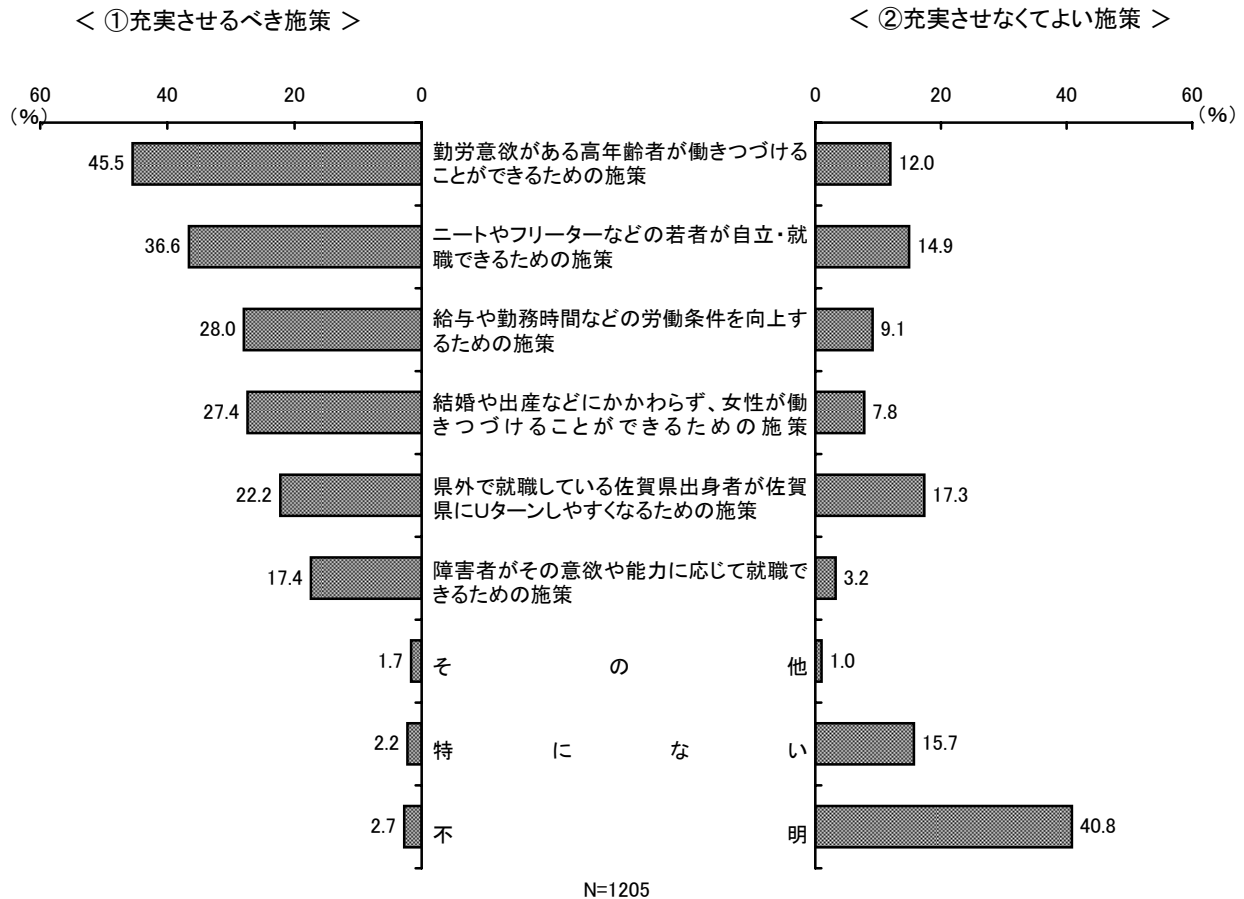
(単位：%)

(問15)		サンプル数	しつけやマナーなどの家庭の教育力	連携・学級通信などによる学校と家庭との	学校での道徳教育	教師の指導力向上を図るための研修	地域・学校でのボランティア活動や自然・社会体験の活動	学校での指導や相談・カウンセリング	子どもクラブなど地域の身近な団体による指導	P T A による家庭の教育力向上への啓発	フオーラムやシンポジウムなどイベントを通じて広く一般への啓発	その他	不明
全体		1,205	66.6	12.4	29.5	21.8	29.2	6.8	12.0	3.6	2.7	1.7	1.7
性別	男性	503	68.4	9.3	29.0	21.9	28.8	6.6	17.3	3.4	2.2	2.0	1.0
	女性	689	64.9	14.2	29.8	21.9	29.9	7.1	8.3	3.8	3.0	1.6	2.2
	不明	13	84.6	30.8	30.8	15.4	7.7	-	-	-	7.7	-	-
性・年代別	男性20代	32	59.4	15.6	15.6	31.3	21.9	15.6	25.0	6.3	-	3.1	-
	男性30代	68	63.2	8.8	20.6	10.3	42.6	7.4	23.5	2.9	1.5	5.9	-
	男性40代	65	63.1	10.8	23.1	29.2	21.5	10.8	23.1	1.5	3.1	-	3.1
	男性50代	130	70.8	8.5	23.1	18.5	35.4	3.8	17.7	3.8	3.1	3.1	-
	男性60代以上	208	71.6	8.7	39.4	24.0	23.6	5.3	12.0	3.4	1.9	0.5	1.4
	女性20代	71	60.6	11.3	16.9	21.1	33.8	15.5	12.7	1.4	7.0	-	1.4
	女性30代	80	51.3	25.0	15.0	23.8	41.3	11.3	11.3	2.5	3.8	3.8	-
	女性40代	91	65.9	8.8	28.6	19.8	37.4	8.8	5.5	2.2	3.3	1.1	1.1
	女性50代	170	70.6	10.6	29.4	24.7	32.9	6.5	8.2	2.4	4.7	1.8	1.2
	女性60代以上	277	66.1	15.9	37.9	20.6	21.3	3.6	7.2	6.1	0.7	1.4	4.0
	不明	13	84.6	30.8	30.8	15.4	7.7	-	-	-	7.7	-	-
性・未婚別	未婚男性	61	59.0	9.8	23.0	18.0	31.1	11.5	21.3	6.6	3.3	3.3	-
	既婚男性(配偶者あり)	420	70.0	9.0	30.0	22.9	28.1	5.7	16.2	3.1	1.9	1.9	1.2
	既婚男性(配偶者なし)	17	64.7	17.6	23.5	11.8	35.3	11.8	23.5	-	5.9	-	-
	未婚女性	99	61.6	13.1	18.2	20.2	32.3	12.1	11.1	2.0	3.0	3.0	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	64.3	14.8	30.0	24.3	30.7	6.3	8.3	3.9	2.6	1.7	1.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	69.6	13.6	37.6	14.4	24.8	6.4	6.4	4.8	4.8	-	4.0
	不明	23	73.9	17.4	34.8	17.4	21.7	-	8.7	-	4.3	-	4.3
同居家族別	1歳未満	38	71.1	7.9	23.7	13.2	36.8	2.6	28.9	5.3	-	-	-
	1歳～小学校入学前	159	56.0	19.5	28.9	18.2	32.7	4.4	17.6	2.5	2.5	1.3	2.5
	小学生	181	67.4	15.5	27.1	21.5	30.4	6.1	15.5	3.9	2.2	2.2	0.6
	中学生	131	64.9	16.0	35.9	21.4	23.7	11.5	10.7	1.5	1.5	1.5	0.8
	高校生・高等専修学校生	132	67.4	13.6	31.1	18.9	31.1	8.3	10.6	0.8	3.8	2.3	2.3
	短大生・大学生・専門学校生	120	62.5	9.2	35.0	22.5	32.5	10.8	10.8	1.7	3.3	0.8	0.8
	未婚の社会人	380	65.3	8.7	30.8	22.4	28.9	8.4	11.6	5.0	3.2	1.8	1.6
	65歳以上の方	648	65.4	12.2	31.2	21.5	29.5	5.6	13.0	4.0	2.6	1.7	1.7
	この中にはいない	144	74.3	11.8	27.1	26.4	30.6	6.3	5.6	1.4	2.8	1.4	-
	不明	26	57.7	3.8	26.9	11.5	15.4	3.8	15.4	-	7.7	-	15.4
居住地別	佐賀市エリア	428	69.6	11.9	32.5	24.1	27.1	6.3	9.1	2.8	4.0	0.9	1.4
	唐津市エリア	276	67.8	13.0	25.4	15.9	31.2	5.8	15.2	5.1	1.1	3.6	2.2
	鳥栖市エリア	255	62.4	12.9	31.4	24.7	27.8	7.8	14.1	3.1	3.1	0.8	2.0
	武雄市エリア	244	63.9	11.9	26.6	21.7	32.4	7.8	11.1	3.7	2.0	2.0	1.2
	不明	2	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

5. 雇用について

問11. 雇用に関する施策について、「①充実させるべき」「②充実させなくてもよい」と思う施策はなんですか。(〇はそれぞれ2つまで)

図2-14 雇用促進について充実させるべき施策【全体】



雇用に関する施策について充実させるべき施策は何か聞いたところ、最も多かったのは、「勤労意欲がある高齢者が働きつづけることができるための施策」で45.5%、次いで「ニートやフリーターなどの若者が自立・就職できるための施策」で36.6%となっている。以下、「給与や勤務時間などの労働条件を向上するための施策」(28.0%)、「結婚や出産などにかかわらず、女性が働きつづけることができるための施策」(27.4%)、「県外で就職している佐賀県出身者が佐賀県にUターンしやすくなるための施策」(22.2%)、「障害者がその意欲や能力に応じて就職できるための施策」(17.4%)と続いている。

また、充実させなくてもよい施策も聞いたところ、「県外で就職している佐賀県出身者が佐賀県にUターンしやすくなるための施策」(17.3%)、「ニートやフリーターなどの若者が自立・就職できるための施策」(14.9%)が若干多くなっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性は「勤労意欲がある高年齢者が働きつづけることができるための施策」が51.7%と女性の40.8%に比べて高くなっている。中でも男性50代(59.2%)、男性60代以上(56.7%)でとくに高くなっている。「結婚や出産などにかかわらず、女性が働きつづけることができるための施策」は、男性20代(40.6%)、女性20代(45.1%)、女性30代(50.0%)で高くなっている。また、「給与や勤務時間などの労働条件を向上するための施策」は、男性20代(46.9%)、女性20代(45.1%)でとくに高くなっている。

未婚女性にみると、未婚女性は、「結婚や出産などにかかわらず、女性が働きつづけることができるための施策」が41.4%と、既婚女性(配偶者あり)に比べて高くなっている。

同居家族別にみると、短大生・大学生・専門学校生がいる家庭では、「ニートやフリーターなどの若者が自立・就職できるための施策」が45.0%と他の層に比べて高くなっている。

表2-14(1) ①雇用促進について充実させるべき施策

(単位：%)

(問11①)		サ ン プ ル 数	た め の 施 策	年 齢 が あ る 高 い	勤 労 意 欲 が あ る 高 い	た め の 施 策	タ ー ゲ ット の 若 者 が あ る	結 婚 や 出 産 な ど に あ る	職 業 に あ る た め の 意 欲	障 害 者 に あ る た め の 意 欲	し し の 施 策	佐 賀 県 に あ る た め の 意 欲	県 外 に あ る た め の 意 欲	上 の 給 付 の た め の 意 欲	給 付 の た め の 意 欲	そ の 他	特 に あ る	不 明
全体		1,205	45.5	36.6	27.4	17.4	22.2	28.0	1.7	2.2	2.7							
性 別	男性	503	51.7	37.8	21.7	16.5	23.3	29.6	2.6	0.8	2.0							
	女性	689	40.8	36.1	31.6	18.0	21.5	27.3	1.0	3.2	3.2							
	不明	13	53.8	15.4	23.1	23.1	23.1	-	-	7.7	7.7							
性 ・ 年 代 別	男性20代	32	37.5	37.5	40.6	12.5	6.3	46.9	3.1	-	-							
	男性30代	68	36.8	35.3	29.4	20.6	19.1	42.6	4.4	-	1.5							
	男性40代	65	43.1	41.5	18.5	15.4	26.2	36.9	3.1	3.1	-							
	男性50代	130	59.2	36.9	19.2	13.8	19.2	33.1	3.1	0.8	2.3							
	男性60代以上	208	56.7	38.0	18.8	17.8	28.8	18.3	1.4	0.5	2.9							
	女性20代	71	39.4	32.4	45.1	12.7	5.6	45.1	1.4	4.2	1.4							
	女性30代	80	35.0	30.0	50.0	20.0	17.5	37.5	2.5	-	-							
	女性40代	91	34.1	38.5	31.9	23.1	18.7	39.6	1.1	2.2	1.1							
	女性50代	170	54.1	39.4	32.4	23.5	18.2	24.7	0.6	0.6	-							
	女性60代以上	277	36.8	36.1	22.4	13.7	29.6	17.3	0.7	5.8	7.2							
	不明	13	53.8	15.4	23.1	23.1	23.1	-	-	7.7	7.7							
	不明	13	53.8	15.4	23.1	23.1	23.1	-	-	7.7	7.7							
性 ・ 未 既 婚 別	未婚男性	61	44.3	37.7	29.5	16.4	16.4	32.8	3.3	1.6	1.6							
	既婚男性(配偶者あり)	420	52.6	37.9	20.5	16.4	24.8	29.0	2.1	0.7	2.1							
	既婚男性(配偶者なし)	17	58.8	35.3	23.5	11.8	17.6	29.4	5.9	-	-							
	未婚女性	99	40.4	31.3	41.4	20.2	11.1	33.3	3.0	4.0	1.0							
	既婚女性(配偶者あり)	460	38.5	38.0	31.1	18.7	22.6	27.8	0.9	3.0	2.8							
	既婚女性(配偶者なし)	125	50.4	32.0	25.6	13.6	25.6	21.6	-	3.2	5.6							
	不明	23	43.5	30.4	26.1	26.1	17.4	8.7	4.3	4.3	8.7							
同 居 家 族 別	1歳未満	38	36.8	21.1	34.2	13.2	18.4	52.6	-	5.3	5.3							
	1歳～小学校入学前	159	40.9	27.0	34.0	17.0	22.0	36.5	2.5	1.3	3.1							
	小学生	181	40.9	32.0	28.2	18.2	21.0	33.1	2.8	2.8	2.8							
	中学生	131	45.0	42.0	18.3	19.1	21.4	29.8	0.8	3.8	2.3							
	高校生・高等専修学校生	132	44.7	37.1	25.0	19.7	18.9	37.9	0.8	-	0.8							
	短大生・大学生・専門学校生	120	45.0	45.0	20.8	14.2	24.2	36.7	1.7	1.7	0.8							
	未婚の社会人	380	48.2	40.0	32.1	14.5	18.2	29.7	1.6	2.1	1.3							
	65歳以上の方	648	44.4	38.3	24.4	16.8	23.8	27.6	2.2	2.3	2.9							
	この中にはいない	144	52.1	38.9	27.8	20.8	23.6	20.8	0.7	1.4	1.4							
居 住 地 別	不明	26	42.3	23.1	19.2	11.5	30.8	23.1	-	-	19.2							
	佐賀市エリア	428	47.0	38.1	27.3	18.0	22.9	26.2	2.1	1.9	1.6							
	唐津市エリア	276	44.2	34.8	29.3	17.0	22.5	29.7	1.1	1.8	4.7							
	鳥栖市エリア	255	47.1	38.0	25.9	18.0	18.0	29.4	1.6	3.1	2.0							
	武雄市エリア	244	42.6	34.8	27.0	15.6	25.4	27.9	1.6	2.5	3.3							
職 業 別	不明	2	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-							
	農林漁業	168	44.0	37.5	18.5	13.7	38.7	19.6	-	4.2	1.8							
	建設業	67	49.3	26.9	28.4	13.4	19.4	34.3	3.0	3.0	4.5							
	製造業	92	53.3	37.0	28.3	13.0	15.2	37.0	-	2.2	1.1							
	電気・ガス・水道業	14	28.6	42.9	57.1	14.3	21.4	28.6	7.1	-	-							
	情報通信業	6	33.3	66.7	16.7	16.7	16.7	50.0	-	-	-							
	運輸業	16	56.3	31.3	37.5	12.5	12.5	31.3	-	-	-							
	卸売・小売業	73	46.6	39.7	30.1	9.6	24.7	27.4	2.7	1.4	2.7							
	金融・保険業	17	41.2	35.3	23.5	23.5	35.3	11.8	-	-	-							
	不動産業	6	50.0	16.7	33.3	-	-	66.7	-	-	16.7							
	飲食店・宿泊業	28	53.6	14.3	39.3	21.4	28.6	32.1	3.6	-	-							
	サービス業	168	51.8	29.8	27.4	20.2	21.4	32.7	4.2	1.2	0.6							
	公務	83	31.3	50.6	32.5	16.9	22.9	38.6	1.2	-	-							
	その他の職業	53	49.1	43.4	26.4	17.0	11.3	35.8	3.8	1.9	3.8							
	学生	10	30.0	40.0	20.0	10.0	10.0	60.0	-	10.0	-							
	専業主婦・主夫	159	41.5	39.6	34.6	19.5	12.6	30.8	1.3	2.5	2.5							
	無職	218	44.0	37.2	22.9	22.5	22.9	15.6	0.9	3.2	6.0							
	その他	13	46.2	23.1	38.5	7.7	30.8	30.8	-	-	7.7							
	不明	14	57.1	35.7	7.1	35.7	14.3	7.1	-	-	14.3							
就 業 形 態 別	自営業主	157	49.7	38.9	15.9	18.5	35.0	20.4	2.5	1.9	1.9							
	家族従事者	91	39.6	38.5	29.7	11.0	33.0	17.6	-	5.5	4.4							
	役員	34	58.8	23.5	38.2	5.9	29.4	11.8	2.9	2.9	5.9							
	正規従業員・職員	338	43.5	36.7	30.5	17.2	18.0	39.9	2.4	0.9	0.6							
	非正規従業員・職員	126	52.4	32.5	31.7	15.9	16.7	37.3	0.8	1.6	0.8							
	その他	5	100.0	20.0	-	-	60.0	20.0	-	-	-							
	不明	40	42.5	37.5	22.5	10.0	27.5	20.0	5.0	2.5	2.5							
雇 用 ・ 労 働 政 策 別	【期待している計】	649	46.8	40.2	27.4	19.1	22.3	31.4	1.8	0.8	0.6							
	期待している	388	45.1	41.0	28.4	18.6	20.4	34.3	2.3	1.0	0.8							
	やや期待している	261	49.4	39.1	26.1	19.9	25.3	27.2	1.1	0.4	0.4							
	どちらともいえない	209	40.2	32.1	31.1	20.1	18.2	25.8	1.4	2.4	5.3							
	【期待していない計】	205	50.2	36.1	26.8	14.1	24.4	27.8	2.0	2.0	2.0							
	あまり期待していない	146	50.0	39.7	29.5	15.1	23.3	26.7	2.1	0.7	2.1							
	期待していない	59	50.8	27.1	20.3	11.9	27.1	30.5	1.7	5.1	1.7							
	不明	142	40.1	27.5	22.5	10.6	24.6	15.5	0.7	9.2	9.9							

表2-14(2) ②雇用促進について充実させなくてよい施策

(单位: %)

(問11②)		サンプル数	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	年齢意欲がある高 たけること 策	
性別	男性 女性 不明											
全体		1,205	12.0	14.9	7.8	3.2	17.3	9.1	1.0	15.7	40.8	
性・年代別	男性20代	32	12.5	31.3	3.1	9.4	34.4	6.3	-	18.8	12.5	
	男性30代	68	19.1	26.5	7.4	2.9	25.0	11.8	4.4	11.8	26.5	
	男性40代	65	16.9	13.8	15.4	1.5	23.1	6.2	-	20.0	27.7	
	男性50代	130	10.8	12.3	10.8	3.8	21.5	8.5	1.5	16.2	38.5	
	男性60代以上	208	10.1	16.3	8.2	3.4	13.5	12.0	-	7.2	52.9	
	女性20代	71	18.3	12.7	2.8	2.8	19.7	8.5	4.2	26.8	25.4	
	女性30代	80	6.3	25.0	5.0	1.3	26.3	12.5	2.5	25.0	18.8	
	女性40代	91	17.6	16.5	9.9	4.4	15.4	6.6	-	14.3	37.4	
	女性50代	170	12.9	14.7	9.4	2.4	17.6	10.0	1.2	18.8	36.5	
	女性60代以上	277	9.0	8.7	5.8	3.6	10.8	7.6	-	14.4	55.2	
性・未婚別	未婚男性	61	9.8	16.4	6.6	6.6	32.8	8.2	1.6	16.4	27.9	
	既婚男性(配偶者あり)	420	13.1	17.6	10.2	3.3	17.4	9.8	1.0	12.6	40.2	
	既婚男性(配偶者なし)	17	5.9	11.8	-	-	11.8	11.8	-	-	76.5	
	未婚女性	99	12.1	16.2	6.1	4.0	20.2	12.1	3.0	23.2	27.3	
	既婚女性(配偶者あり)	460	13.0	13.3	7.8	3.0	16.3	8.5	0.9	17.6	40.2	
	既婚女性(配偶者なし)	125	7.2	12.8	4.0	2.4	11.2	7.2	-	16.0	52.0	
	不明	23	4.3	4.3	-	-	21.7	8.7	-	8.7	69.6	
同居家族別	1歳未満	38	21.1	34.2	-	-	23.7	5.3	-	18.4	26.3	
	1歳～小学校入学前	159	13.2	21.4	5.0	1.3	18.9	9.4	1.3	17.6	32.7	
	小学生	181	13.3	18.8	8.3	2.2	17.1	9.9	1.1	19.9	32.6	
	中学生	131	11.5	14.5	9.9	3.8	15.3	9.2	-	15.3	39.7	
	高校生・高等専修学校生	132	12.9	11.4	7.6	5.3	16.7	6.8	0.8	17.4	39.4	
	短大生・大学生・専門学校生	120	13.3	10.8	9.2	5.8	19.2	7.5	-	22.5	38.3	
	未婚の社会人	380	11.1	12.4	7.4	4.2	21.3	8.4	1.3	15.5	41.8	
	65歳以上の方	648	12.0	13.3	7.4	2.5	15.4	9.0	0.6	18.2	42.0	
	この中にはいない	144	11.8	16.0	10.4	4.2	17.4	11.1	0.7	9.0	42.4	
	不明	26	-	7.7	3.8	-	3.8	3.8	-	7.7	76.9	
居住地別	佐賀市エリア	428	11.0	14.7	7.7	4.9	18.2	10.5	0.7	15.4	38.1	
	唐津市エリア	276	11.6	15.9	8.0	2.5	14.5	7.2	1.1	15.9	44.2	
	鳥栖市エリア	255	10.6	14.1	7.8	2.7	20.0	7.8	1.6	13.7	45.1	
	武雄市エリア	244	15.6	15.2	7.8	1.6	16.4	10.2	0.8	17.6	37.3	
	不明	2	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	
職業別	農林漁業	168	9.5	11.3	7.7	1.2	10.7	11.9	-	11.3	53.6	
	建設業	67	6.0	14.9	10.4	6.0	23.9	3.0	1.5	17.9	35.8	
	製造業	92	8.7	20.7	7.6	4.3	22.8	6.5	-	16.3	34.8	
	電気・ガス・水道業	14	21.4	21.4	14.3	-	42.9	14.3	-	14.3	21.4	
	情報通信業	6	33.3	-	50.0	-	-	-	-	16.7	33.3	
	運輸業	16	-	25.0	-	6.3	12.5	12.5	-	25.0	37.5	
	卸売・小売業	73	13.7	24.7	4.1	2.7	12.3	11.0	2.7	12.3	42.5	
	金融・保険業	17	5.9	5.9	5.9	5.9	35.3	11.8	-	17.6	23.5	
	不動産業	6	-	16.7	-	-	16.7	16.7	-	16.7	50.0	
	飲食店・宿泊業	28	10.7	17.9	10.7	10.7	14.3	14.3	-	10.7	42.9	
	サービス業	168	10.7	16.1	7.7	1.8	15.5	10.1	3.0	19.0	38.1	
	公務	83	26.5	21.7	6.0	2.4	26.5	9.6	3.6	16.9	21.7	
	その他の職業	53	22.6	17.0	7.5	5.7	18.9	5.7	-	15.1	34.0	
	学生	10	-	10.0	-	10.0	40.0	10.0	-	40.0	10.0	
	専業主婦・主夫	159	10.1	10.1	6.9	1.9	17.6	7.5	0.6	20.1	41.5	
	無職	218	11.5	11.9	8.7	4.6	16.1	9.6	-	12.8	46.8	
	その他	13	23.1	15.4	15.4	-	7.7	-	-	7.7	46.2	
就業形態別	不明	14	7.1	7.1	7.1	-	-	7.1	-	7.1	71.4	
	自営業主	157	10.8	12.1	7.6	1.9	10.8	14.0	-	9.6	51.0	
	家族従事者	91	11.0	8.8	4.4	3.3	12.1	7.7	1.1	15.4	51.6	
	役員	34	2.9	32.4	8.8	2.9	11.8	20.6	2.9	20.6	32.4	
	正規従業員・職員	338	15.1	20.4	7.7	3.8	24.9	9.2	1.8	17.5	28.1	
	非正規従業員・職員	126	13.5	15.9	9.5	4.0	16.7	4.0	2.4	18.3	38.1	
	その他	5	-	40.0	-	-	-	20.0	-	-	60.0	
	不明	40	7.5	12.5	10.0	-	10.0	5.0	-	12.5	57.5	
	雇用・労働政策 期待度別	【期待している計】	649	14.3	15.7	7.9	4.2	18.5	9.2	1.2	16.9	36.2
		期待している	388	14.2	15.5	7.2	3.4	17.5	7.5	1.3	17.8	37.4
やや期待している		261	14.6	16.1	8.8	5.4	19.9	11.9	1.1	15.7	34.5	
どちらともいえない		209	12.0	16.7	7.2	2.9	18.7	9.6	0.5	15.3	39.2	
【期待していない計】		205	10.7	18.5	11.2	2.0	20.5	11.2	1.5	14.1	35.6	
あまり期待していない		146	13.0	22.6	8.2	2.1	22.6	13.0	0.7	12.3	33.6	
期待していない		59	5.1	8.5	18.6	1.7	15.3	6.8	3.4	18.6	40.7	
不明		142	2.8	3.5	3.5	1.4	5.6	4.9	-	12.7	71.4	

【属性別特徴】

性別にみると、男性よりも女性の方が関心が高く、とくに女性30代、女性50代以上では「食や農に関心があり、農産物直売所やスーパーの地元産農産物コーナーなどをよく利用したり、県産食材を使用した食品や飲料品を心がけて購入したり、外食の際は、可能であれば県産食材を使ったメニューを注文したりしている」というのが半数以上となっており、関心が高いことがわかる。また男性では60代以上で関心が高くなっている。女性20代は約9割が関心を持ちながら、ほぼ半数が、「関心はあるが、特別なことはしていない」と回答しており、関心は持っているが実際の行動につながっていないようである。

居住地別にみると、最も関心を持つ人が多いエリアは佐賀市エリアで91.4%と9割を超えている。

表2-15 食や農に対する関心度

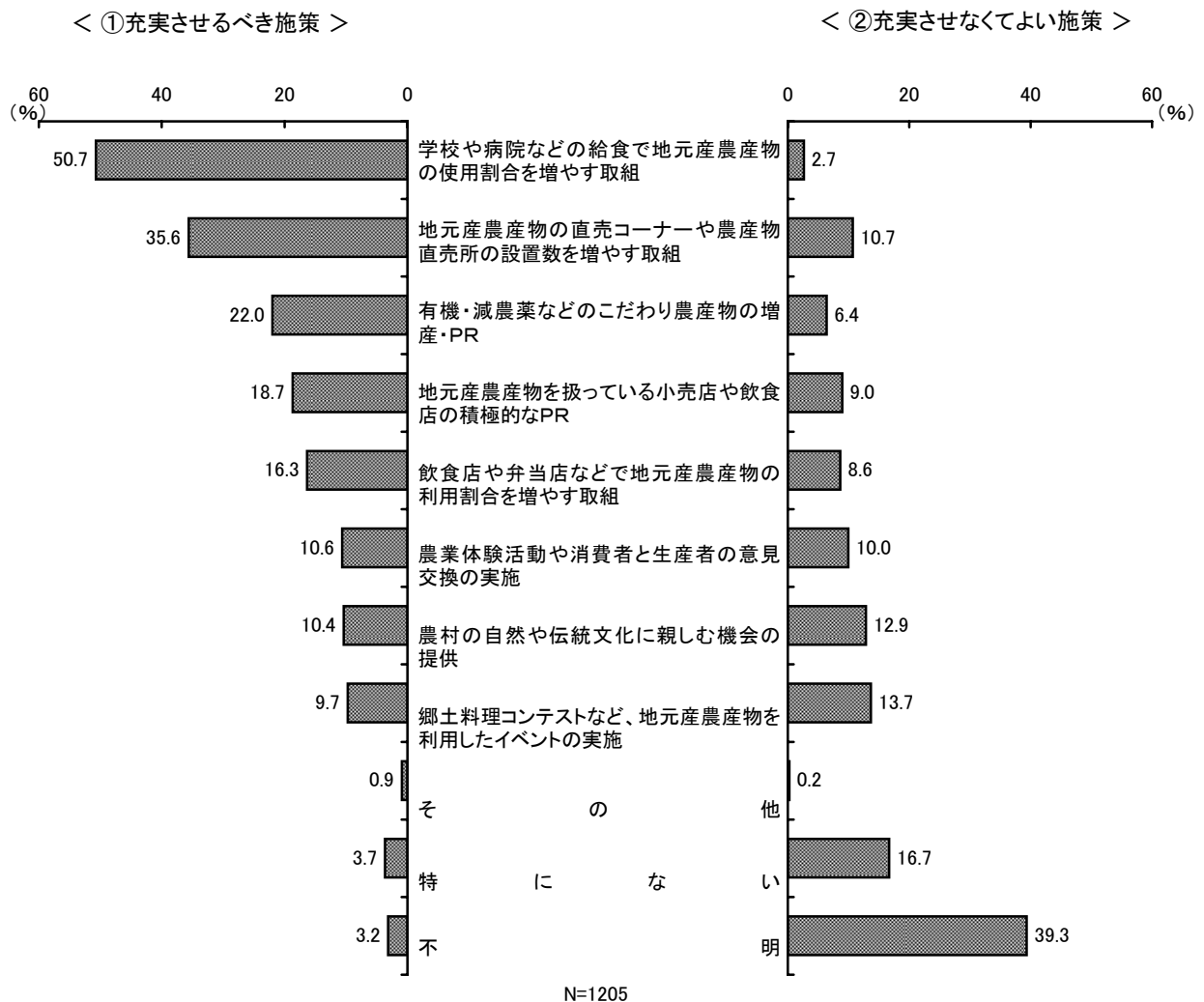
(単位：％)

(問12-1)		サンプル数	食や農に関する講演会などの催しに参加したりしている	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関	食や農に減農薬栽培されたものや農産物は多少高くても、有機活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動に関
全体		1,205	7.5	44.6	35.9	87.9	5.1	2.2	2.3	2.6
性別	男性	503	7.4	40.0	39.2	86.5	7.4	2.2	2.4	1.6
	女性	689	7.7	48.2	33.2	89.1	3.2	2.2	2.3	3.2
	不明	13	-	30.8	46.2	76.9	15.4	-	-	7.7
性・年代別	男性20代	32	6.3	31.3	46.9	84.4	9.4	-	6.3	-
	男性30代	68	7.4	29.4	44.1	80.9	8.8	5.9	2.9	1.5
	男性40代	65	7.7	30.8	46.2	84.6	6.2	3.1	3.1	3.1
	男性50代	130	5.4	36.9	45.4	87.7	6.9	1.5	2.3	1.5
	男性60代以上	208	8.7	49.5	30.3	88.5	7.2	1.4	1.4	1.4
	女性20代	71	4.2	38.0	49.3	91.5	2.8	1.4	2.8	1.4
	女性30代	80	3.8	53.8	36.3	93.8	3.8	-	2.5	-
	女性40代	91	3.3	34.1	46.2	83.5	8.8	6.6	1.1	-
	女性50代	170	9.4	52.9	31.8	94.1	-	2.4	-	3.5
	女性60代以上	277	10.1	50.9	24.9	85.9	3.2	1.4	4.0	5.4
	不明	13	-	30.8	46.2	76.9	15.4	-	-	7.7
性・未婚別	未婚男性	61	6.6	26.2	45.9	78.7	8.2	6.6	3.3	3.3
	既婚男性(配偶者あり)	420	7.4	41.9	38.1	87.4	7.4	1.7	2.1	1.4
	既婚男性(配偶者なし)	17	11.8	41.2	41.2	94.1	5.9	-	-	-
	未婚女性	99	3.0	42.4	45.5	90.9	3.0	3.0	2.0	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	9.3	50.9	29.3	89.6	2.8	2.2	2.4	3.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	4.8	44.8	37.6	87.2	4.0	1.6	2.4	4.8
	不明	23	4.3	26.1	43.5	73.9	13.0	-	4.3	8.7
同居家族別	1歳未満	38	7.9	60.5	21.1	89.5	2.6	2.6	5.3	-
	1歳～小学校入学前	159	9.4	45.3	35.2	89.9	5.7	0.6	1.9	1.9
	小学生	181	7.7	40.9	38.1	86.7	6.1	1.7	1.7	3.9
	中学生	131	3.8	35.9	43.5	83.2	7.6	3.8	3.8	1.5
	高校生・高等専修学校生	132	6.8	32.6	49.2	88.6	4.5	3.0	2.3	1.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	9.2	40.8	40.0	90.0	4.2	4.2	1.7	-
	未婚の社会人	380	8.7	41.3	40.0	90.0	4.7	1.6	1.6	2.1
	65歳以上の方	648	7.4	47.2	32.6	87.2	4.8	2.6	2.6	2.8
	この中にはいない	144	6.9	49.3	34.0	90.3	6.3	0.7	2.1	0.7
	不明	26	-	46.2	19.2	65.4	15.4	3.8	-	15.4
居住地別	佐賀市エリア	428	6.1	49.8	35.5	91.4	4.7	0.9	1.6	1.4
	唐津市エリア	276	9.4	43.5	32.2	85.1	5.4	4.0	2.2	3.3
	鳥栖市エリア	255	9.0	34.5	41.2	84.7	6.3	2.4	3.9	2.7
	武雄市エリア	244	6.1	47.1	35.2	88.5	3.7	2.0	2.0	3.7
	不明	2	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-

2) 地産地消促進のために充実すべき施策

問12-2. 地産地消を進めるための施策について、「①充実させるべき」「②充実させなくてもよい」と思う施策はなんですか。(〇はそれぞれ2つまで)

図2-16 地産地消促進のために充実すべき施策【全体】



地産地消をすすめるためにはどのような施策を充実させたらよいか聞いたところ、最も多かったのは、「学校や病院などの給食で地元産農産物の使用割合を増やす取組」で50.7%と約半数となっている。次いで、「地元産農産物の直売コーナーや農産物直売所の設置数を増やす取組」で35.6%、以下、「有機・減農薬などのこだわり農産物の増産・PR」(22.0%)、「地元産農産物を扱っている小売店や飲食店の積極的なPR」(18.7%)、「飲食店や弁当店などで地元産農産物の利用割合を増やす取組」(16.3%)などが多く上がっている。また、充実させなくてもよい施策を聞いたところ、「郷土料理コンテストなど、地元産農産物を利用したイベントの実施」(13.7%)、「農村の自然や伝統文化に親しむ機会の提供」(12.9%)などが比較的多くあがっている。

ただ、「特にない」が16.7%と高く、不明(回答拒否)を併せると半数近くとなり、“充実させなくてもよいものなどない”という回答者の心理があらわれている。

【属性別特徴】

性別にみると、「学校や病院などの給食で地元産農産物の使用割合を増やす取組」は男性47.9%、女性53.4%で女性の方が高くなっている。また、「有機・減農薬などのこだわり農産物の増産・PR」も男性19.3%、女性23.9%で女性の方が高く、とくに女性50代(28.8%)、女性60代以上(26.0%)の高年層で高くなっている。女性20代は「飲食店や弁当店などで地元産農産物の利用割合を増やす取組」が29.6%と非常に高くなっている。男性は、「農村の自然や伝統文化に親しむ機会の提供」が12.9%と女性の8.6%に比べて高くなっている。

同居家族別にみると、小学生および中学生がいる家庭では、「学校や病院などの給食で地元産農産物の使用割合を増やす取組」が6割を超えている。

居住地別にみると、鳥栖市エリアは「地元産農産物の直売コーナーや農産物直売所の設置数を増やす取組」が43.1%と他のエリアに比べて高くなっている。

食や農への関心度別にみると、関心度が高いほど、「学校や病院などの給食で地元産農産物の使用割合を増やす取組」、「有機・減農薬などのこだわり農産物の増産・PR」、「地元産農産物の直売コーナーや農産物直売所の設置数を増やす取組」などの項目が高くなる傾向がみられる。

表2-16(1) ①地産地消促進のために充実させるべき施策

(単位：%)

(問12-2①)		サ ン プ ル 数	物 地 直 元 産 所 の 産 物 の 設 置 数 を 増 や す 取 組 や 農 産	物 学 の 校 や 用 病 割 院 合 な ど の 増 や す 取 組 地 元 産 農 産	の 飲 食 店 や 割 合 を 増 や す 取 組 地 元 産 農 産 物	飲 食 店 の 農 産 物 を 扱 っ て い る 小 売 店 や	産 郷 土 を 利 用 し た テ ス ト な ど 、 地 元 産 農	の 有 機 ・ 減 農 薬 な ど の こ だ わ り 農 産 物	見 交 換 の 実 施 農 業 体 験 活 動 や 消 費 者 と 生 産 者 の 意	の 農 村 の 自 然 や 伝 統 文 化 に 親 し む 機 会	そ の 他	特 に な い	不 明
全体		1,205	35.6	50.7	16.3	18.7	9.7	22.0	10.6	10.4	0.9	3.7	3.2
性 別	男性	503	35.0	47.9	17.1	19.5	10.5	19.3	11.5	12.9	1.2	4.2	2.4
	女性	689	36.1	53.4	15.8	18.3	9.0	23.9	10.0	8.6	0.7	3.0	3.8
	不明	13	30.8	15.4	15.4	7.7	15.4	23.1	7.7	7.7	-	15.4	-
性 ・ 年 代 別	男性20代	32	31.3	53.1	15.6	9.4	21.9	21.9	15.6	9.4	-	6.3	3.1
	男性30代	68	25.0	67.6	23.5	11.8	8.8	22.1	4.4	13.2	1.5	5.9	-
	男性40代	65	38.5	44.6	24.6	21.5	4.6	21.5	9.2	12.3	-	1.5	1.5
	男性50代	130	36.9	45.4	18.5	20.0	11.5	14.6	7.7	15.4	2.3	4.6	3.1
	男性60代以上	208	36.5	43.3	12.0	22.6	10.6	20.2	16.3	12.0	1.0	3.8	2.9
	女性20代	71	31.0	52.1	29.6	9.9	8.5	11.3	15.5	14.1	1.4	5.6	1.4
	女性30代	80	36.3	57.5	18.8	16.3	11.3	23.8	7.5	10.0	2.5	1.3	1.3
	女性40代	91	37.4	60.4	17.6	22.0	11.0	18.7	9.9	5.5	1.1	2.2	2.2
	女性50代	170	40.6	53.5	16.5	25.3	6.5	28.8	7.6	11.8	0.6	1.2	0.6
	女性60代以上	277	34.3	50.2	10.5	15.5	9.4	26.0	10.8	5.8	-	4.3	7.6
	不明	13	30.8	15.4	15.4	7.7	15.4	23.1	7.7	7.7	-	15.4	-
性 ・ 未 既 婚 別	未婚男性	61	39.3	47.5	14.8	8.2	14.8	23.0	11.5	13.1	-	6.6	3.3
	既婚男性(配偶者あり)	420	34.5	47.9	17.4	21.7	9.8	19.0	10.5	12.6	1.4	4.0	2.4
	既婚男性(配偶者なし)	17	35.3	47.1	5.9	11.8	5.9	17.6	35.3	23.5	-	-	-
	未婚女性	99	38.4	38.4	25.3	16.2	9.1	16.2	16.2	17.2	1.0	4.0	2.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	36.5	58.0	15.0	18.0	9.1	26.1	9.8	6.7	0.9	2.2	2.6
	既婚女性(配偶者なし)	125	32.8	49.6	12.0	20.0	8.0	23.2	5.6	8.0	-	5.6	8.8
同 居 家 族 別	不明	23	30.4	26.1	21.7	13.0	21.7	13.0	13.0	8.7	-	8.7	4.3
	1歳未満	38	31.6	50.0	34.2	15.8	2.6	21.1	10.5	21.1	-	-	2.6
	1歳～小学校入学前	159	30.8	57.9	18.2	19.5	9.4	20.1	10.7	11.9	1.3	3.1	1.9
	小学生	181	27.6	65.2	16.0	13.8	11.0	22.7	14.9	8.3	-	2.8	3.3
	中学生	131	25.2	63.4	16.0	16.0	10.7	22.1	13.0	8.4	0.8	5.3	2.3
	高校生・高等専修学校生	132	34.1	56.8	17.4	13.6	9.8	21.2	15.2	9.1	1.5	3.0	1.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	34.2	58.3	10.8	25.0	6.7	20.0	13.3	11.7	1.7	4.2	0.8
	未婚の社会人	380	38.7	46.1	15.3	19.7	11.1	23.4	10.3	11.8	0.8	3.9	2.4
	65歳以上の方	648	34.7	51.7	14.7	19.3	10.3	20.5	12.7	10.5	0.6	3.1	3.7
	この中にはいない	144	41.0	44.4	18.8	20.1	7.6	27.1	5.6	11.8	-	4.2	1.4
	不明	26	30.8	46.2	7.7	7.7	7.7	19.2	7.7	3.8	-	7.7	11.5
居 住 地 別	佐賀市エリア	428	36.0	49.8	19.6	19.4	9.6	22.7	7.9	11.4	0.9	2.3	3.3
	唐津市エリア	276	32.6	52.5	14.5	19.6	9.8	22.1	10.5	10.5	1.1	3.3	4.7
	鳥栖市エリア	255	43.1	45.9	13.7	17.6	9.4	20.8	14.1	10.6	1.2	4.3	1.6
	武雄市エリア	244	30.3	55.7	15.6	17.6	9.8	22.1	11.9	8.2	0.4	5.3	2.9
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
※ 食 や 農 へ の 関 心 度 別	すごく関心がある	90	38.9	56.7	11.1	11.1	8.9	38.9	15.6	8.9	1.1	-	1.1
	関心がある	537	39.3	56.1	14.7	23.1	10.6	22.7	10.2	11.2	0.6	0.9	0.6
	少し関心がある	432	33.8	45.8	20.8	17.8	8.8	21.5	10.4	10.2	0.9	5.1	2.8
	関心がない	61	27.9	39.3	9.8	13.1	9.8	8.2	9.8	11.5	-	14.8	11.5
	その他	26	19.2	53.8	19.2	11.5	11.5	26.9	19.2	7.7	11.5	3.8	-
	わからない	28	35.7	39.3	21.4	-	3.6	7.1	3.6	3.6	-	25.0	7.1
	不明	31	16.1	38.7	3.2	9.7	12.9	3.2	6.5	9.7	-	-	41.9

※ すごく関心がある———食や農に対して関心があり、農産物は多少高くても、有機・減農薬栽培されたものを買ったり、あるいは、農業体験活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動(農作業の手伝い、ワーキングホリデー)、食や農業に関する講演会などの催しに参加したりしている。

関心がある———食や農に対して関心があり、農産物直売所やスーパーの地元産農産物コーナーなどをよく利用したり、県産食材を使用した食品や飲料品を心がけて購入したり、外食の際は、可能であれば県産食材を使ったメニューを注文したりしている。

少し関心がある———食や農に対して関心はあるが、農産物直売所等をよく利用するなどの特別なことはしていない。

関心がない———食や農に対してあまり関心はなく、特にこれらを意識した行動もしていない。

表2-16(2) ②地産地消促進のために充実させてほしい施策

(単位：%)

(問12-2②)		サ ン プ ル 数	物 地 元 直 産 所 の 設 置 数 を 増 や す 取 組 や 農 産 物 の 直 売 コ ー ナ ー や 農 産 物 の 直 売 コ ー ナ ー を 増 や す 取 組	物 学 校 や 病 院 合 合 を 増 や す 取 組 や 農 産 物 の 直 売 コ ー ナ ー を 増 や す 取 組	の 飲 食 店 や 弁 当 店 な ど で 地 元 産 農 産 物 を 取 組 む 取 組	飲 食 店 の 農 産 物 を 扱 っ て い る 小 売 店 や 農 産 物 の 直 売 コ ー ナ ー を 増 や す 取 組	産 郷 土 を 利 用 し た テ ス ト ベ ン ト の 実 地 農 産 物 の 利 用 を 促 進 す 取 組	の 有 機 ・ 減 農 薬 な ど の こ だ わ り 農 産 物 の 利 用 を 促 進 す 取 組	見 農 業 体 験 活 動 や 消 費 者 と 生 産 者 の 意 義 を 説 く 取 組	の 農 村 の 自 然 や 伝 統 文 化 に 親 し む 機 会 を 創 出 す 取 組	そ の 他	特 に な い	不 明
全体		1,205	10.7	2.7	8.6	9.0	13.7	6.4	10.0	12.9	0.2	16.7	39.3
性 別	男性	503	12.5	3.6	9.7	9.5	13.9	7.4	10.5	12.7	0.4	15.3	37.8
	女性	689	9.6	2.0	8.0	8.7	13.8	5.8	9.7	13.1	0.1	17.3	40.2
	不明	13	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	38.5	53.8
性 ・ 年 代 別	男性20代	32	18.8	3.1	15.6	21.9	12.5	3.1	12.5	12.5	-	15.6	25.0
	男性30代	68	13.2	-	8.8	13.2	16.2	11.8	16.2	14.7	-	16.2	26.5
	男性40代	65	12.3	3.1	9.2	3.1	18.5	10.8	15.4	9.2	-	23.1	27.7
	男性50代	130	10.0	5.4	11.5	9.2	16.2	7.7	12.3	11.5	0.8	16.9	36.2
	男性60代以上	208	13.0	3.8	8.2	8.7	10.6	5.3	5.8	13.9	0.5	11.5	47.6
	女性20代	71	14.1	2.8	4.2	9.9	23.9	7.0	9.9	12.7	1.4	26.8	21.1
	女性30代	80	11.3	2.5	5.0	8.8	21.3	1.3	15.0	16.3	-	21.3	23.8
	女性40代	91	8.8	3.3	9.9	7.7	20.9	9.9	11.0	18.7	-	18.7	30.8
	女性50代	170	11.8	1.8	11.8	10.0	10.6	8.8	12.4	12.4	-	18.2	35.3
	女性60代以上	277	6.9	1.4	6.9	7.9	8.7	3.6	6.1	10.8	-	12.6	56.0
	不明	13	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	38.5	53.8
性 ・ 未 既 婚 別	未婚男性	61	13.1	3.3	14.8	16.4	14.8	6.6	4.9	13.1	-	18.0	29.5
	既婚男性(配偶者あり)	420	11.7	3.8	9.0	8.3	13.8	7.9	11.7	12.6	0.5	15.7	38.1
	既婚男性(配偶者なし)	17	23.5	-	5.9	11.8	17.6	-	-	5.9	-	-	64.7
	未婚女性	99	9.1	5.1	6.1	10.1	24.2	5.1	12.1	12.1	1.0	23.2	24.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	10.7	1.7	9.1	8.9	12.2	5.4	9.1	13.5	-	16.1	42.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	5.6	0.8	5.6	7.2	11.2	8.0	9.6	12.8	-	17.6	45.6
	不明	23	13.0	-	4.3	4.3	4.3	-	8.7	13.0	-	21.7	47.8
同 居 家 族 別	1歳未満	38	10.5	-	10.5	2.6	18.4	15.8	13.2	7.9	-	13.2	42.1
	1歳～小学校入学前	159	16.4	-	9.4	9.4	19.5	5.7	11.3	6.9	-	15.7	35.2
	小学生	181	12.2	1.1	9.9	11.0	16.6	5.0	12.2	12.2	0.6	19.9	31.5
	中学生	131	7.6	3.1	7.6	9.2	13.0	6.9	11.5	16.0	0.8	19.1	35.1
	高校生・高等専修学校生	132	9.8	4.5	3.8	7.6	12.9	11.4	9.1	12.1	0.8	20.5	36.4
	短大生・大学生・専門学校生	120	12.5	3.3	9.2	4.2	21.7	6.7	12.5	10.8	-	19.2	34.2
	未婚の社会人	380	11.1	2.6	10.0	8.9	12.6	7.1	8.9	14.2	0.3	17.9	39.5
	65歳以上の方	648	10.0	3.1	9.1	8.2	11.0	6.3	9.1	13.1	0.2	17.1	41.8
	この中にはいない	144	9.0	3.5	9.7	11.8	16.7	6.3	11.8	13.9	-	11.8	38.2
	不明	26	3.8	-	-	3.8	7.7	3.8	3.8	7.7	-	11.5	65.4
居 住 地 別	佐賀市エリア	428	10.3	2.8	10.5	8.9	14.7	5.6	11.9	14.3	0.2	16.1	37.1
	唐津市エリア	276	11.2	3.3	8.3	8.7	12.7	7.2	9.8	11.2	-	14.5	42.4
	鳥栖市エリア	255	8.2	2.4	7.8	9.4	14.9	7.5	9.0	12.9	0.4	17.3	40.8
	武雄市エリア	244	13.5	2.0	6.6	9.0	11.9	5.7	7.8	12.3	0.4	19.3	38.1
	不明	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
※ 関 心 度 別	※ 食や農への関心度別												
	すごく関心がある	90	7.8	4.4	8.9	7.8	16.7	5.6	8.9	14.4	-	11.1	44.4
	関心がある	537	10.6	3.2	9.9	9.9	13.0	6.3	9.7	14.2	-	15.6	39.1
	少し関心がある	432	12.3	2.1	7.2	9.5	15.7	7.2	11.8	12.5	0.5	18.3	34.7
	関心がない	61	11.5	1.6	13.1	6.6	9.8	4.9	11.5	13.1	1.6	11.5	45.9
	その他	26	7.7	3.8	7.7	7.7	11.5	7.7	-	11.5	-	15.4	50.0
	わからない	28	7.1	-	-	3.6	7.1	3.6	3.6	-	-	53.6	28.6
	不明	31	3.2	-	6.5	-	3.2	3.2	3.2	3.2	-	6.5	80.6

※ すごく関心がある———食や農に対して関心があり、農産物は多少高くても、有機・減農薬栽培されたものを買ったり、あるいは、農業体験活動(市民農園、家庭菜園など)や農業を手伝う活動(農作業の手伝い、ワーキングホリデー)、食や農業に関する講演会などの催しに参加したりしている。

関心がある———食や農に対して関心があり、農産物直売所やスーパーの地元産農産物コーナーなどをよく利用したり、県産食材を使用した食品や飲料品を心がけて購入したり、外食の際は、可能であれば県産食材を使ったメニューを注文したりしている。

少し関心がある———食や農に対して関心はあるが、農産物直売所等をよく利用するなどの特別なことはしていない。

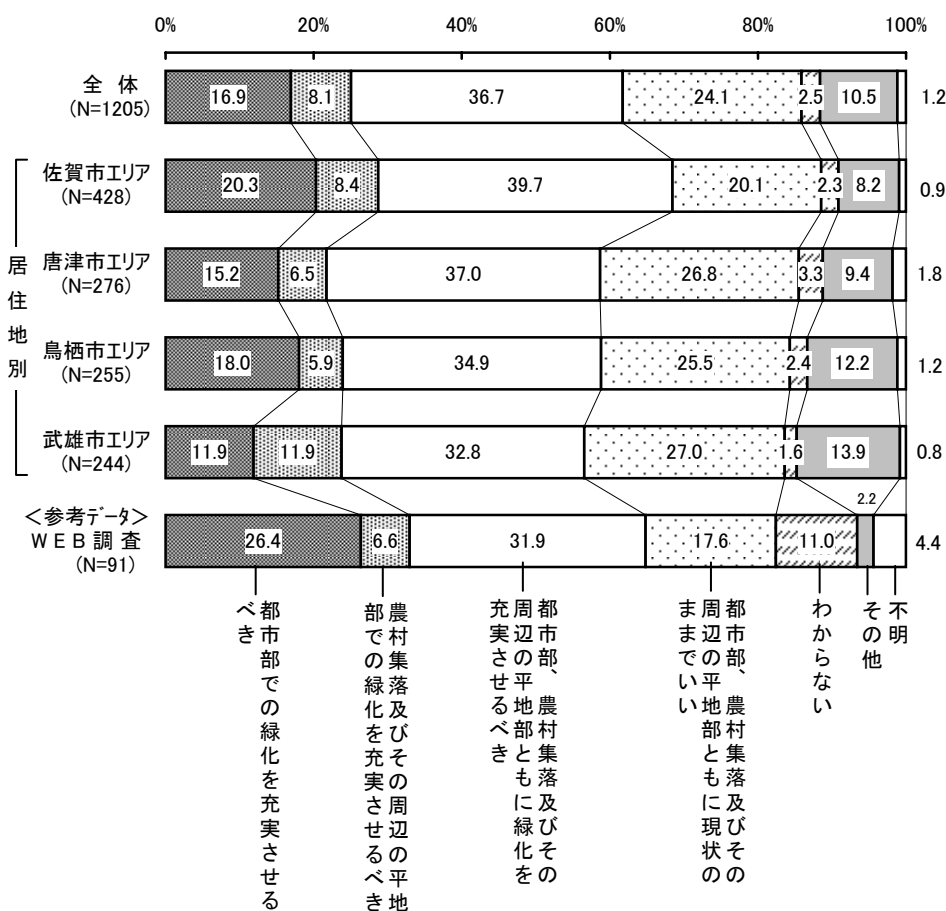
関心がない———食や農に対してあまり関心はなく、特にこれらを意識した行動もしていない。

7. 緑化(植樹)について

1) 平地部緑化についての意見

問10-1. 平地部緑化について、あなたの考えに近いものはどれですか。(○はひとつだけ)

図2-17 平地部緑化についての意見【全体、居住地別】



平地部の緑化について考え方を聞いたところ、「都市部、農村集落及びその周辺の平地部ともに緑化を充実させるべき」が最も多く36.7%、次いで「都市部、農村集落及びその周辺の平地部ともに現状のままでいい」(24.1%)、「都市部での緑化を充実させるべき」(16.9%)、「農村集落及びその周辺の平地部での緑化を充実させるべき」(8.1%)と続いている。

【属性別特徴】

居住地別にみると、佐賀市エリアは「都市部での緑化を充実させるべき」が20.3%と高く、武雄市エリアは「農村集落及びその周辺の平地部での緑化を充実させるべき」が11.9%と高くなっている。

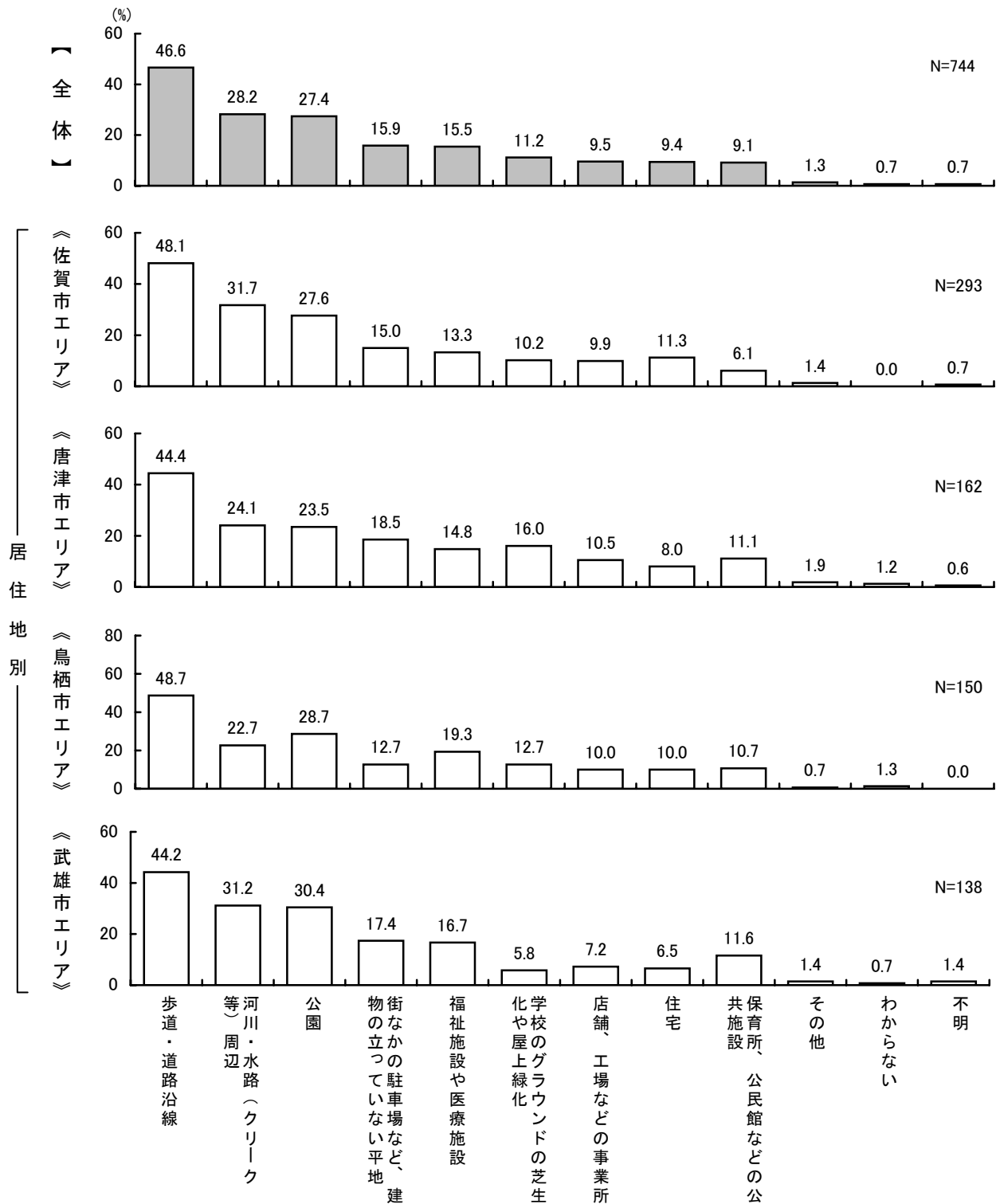
居住環境別にみると、都市部では「都市部での緑化を充実させるべき」が27.8%と高いのに対し、農山漁村部では「都市部、農村集落及びその周辺の平地部ともに現状のままでいい」というの

(問10-1)				実都市部（街なか）での緑化を充	農村集落及びその周辺の平地部	緑化を充実させるべき	進み方が遅くなってもいいか	都市部（街なか）、農村集落及びその周辺の平地部ともに現状	その他	わからない	不明
		サンプル数									
全体		1,205	16.9	8.1	36.7	24.1	2.5	10.5	1.2		
性別	男性	503	17.9	8.9	41.0	22.5	2.6	7.0	0.2		
	女性	689	16.5	7.5	33.8	25.0	2.2	13.2	1.7		
	不明	13	-	7.7	23.1	46.2	15.4	-	7.7		
性・年代別	男性20代	32	37.5	6.3	34.4	9.4	-	12.5	-		
	男性30代	68	20.6	1.5	39.7	25.0	4.4	8.8	-		
	男性40代	65	21.5	4.6	36.9	27.7	4.6	4.6	-		
	男性50代	130	13.8	13.1	40.8	25.4	2.3	4.6	-		
	男性60代以上	208	15.4	10.6	43.8	20.2	1.9	7.7	0.5		
	女性20代	71	22.5	9.9	39.4	16.9	-	11.3	-		
	女性30代	80	18.8	3.8	40.0	22.5	2.5	10.0	2.5		
	女性40代	91	23.1	6.6	34.1	23.1	2.2	11.0	-		
	女性50代	170	14.7	7.1	37.6	24.1	2.9	12.9	0.6		
	女性60代以上	277	13.4	8.7	28.2	28.9	2.2	15.5	3.2		
不明	13	-	7.7	23.1	46.2	15.4	-	7.7			
居住地別	佐賀市エリア	428	20.3	8.4	39.7	20.1	2.3	8.2	0.9		
	唐津市エリア	276	15.2	6.5	37.0	26.8	3.3	9.4	1.8		
	鳥栖市エリア	255	18.0	5.9	34.9	25.5	2.4	12.2	1.2		
	武雄市エリア	244	11.9	11.9	32.8	27.0	1.6	13.9	0.8		
	不明	2	-	-	50.0	-	50.0	-	-		
環境別	都市部	363	27.8	5.2	37.5	19.3	1.9	8.0	0.3		
	農山漁村部	833	12.1	9.5	36.4	26.3	2.6	11.5	1.6		
	不明	9	22.2	-	33.3	22.2	11.1	11.1	-		
居住年数別	5年未満	41	19.5	7.3	22.0	34.1	2.4	12.2	2.4		
	5～10年未満	32	21.9	3.1	37.5	31.3	-	6.3	-		
	10～20年未満	61	14.8	1.6	42.6	29.5	1.6	9.8	-		
	20～40年未満	339	21.5	5.0	40.4	19.8	2.1	10.9	0.3		
	40年以上	728	14.7	10.3	35.3	25.0	2.7	10.3	1.6		
	不明	4	-	25.0	25.0	-	25.0	25.0	-		
佐賀県への愛着度別	【愛着感じる派】	950	17.6	9.3	37.9	22.6	2.6	8.9	1.1		
	愛着を感じる	572	17.0	11.4	37.9	21.5	2.4	8.9	0.9		
	まあ愛着を感じる	378	18.5	6.1	37.8	24.3	2.9	9.0	1.3		
	どちらともいえない	133	11.3	3.0	34.6	32.3	1.5	16.5	0.8		
	【愛着を感じない派】	69	21.7	-	29.0	29.0	2.9	15.9	1.4		
	あまり愛着を感じない	51	17.6	-	35.3	27.5	2.0	15.7	2.0		
	愛着を感じない	18	33.3	-	11.1	33.3	5.6	16.7	-		
不明	53	13.2	11.3	30.2	24.5	1.9	15.1	3.8			
佐賀県民であることの誇り度別	【誇りに思う派】	689	16.7	9.7	39.9	22.8	1.9	8.0	1.0		
	誇りに思っている	371	17.5	11.6	35.8	24.5	1.6	7.8	1.1		
	まあ誇りに思っている	318	15.7	7.5	44.7	20.8	2.2	8.2	0.9		
	どちらともいえない	320	17.2	6.3	34.4	23.8	2.8	15.0	0.6		
	【誇りに思わない派】	136	19.1	2.9	30.1	31.6	3.7	11.0	1.5		
	あまり誇りに思わない	101	18.8	2.0	28.7	33.7	2.0	12.9	2.0		
	誇りに思わない	35	20.0	5.7	34.3	25.7	8.6	5.7	-		
	不明	60	13.3	11.7	26.7	25.0	5.0	13.3	5.0		
佐賀県意向別の	ずっと住みたい	839	16.4	9.4	35.5	25.3	2.7	9.4	1.2		
	将来的に住みたい	127	18.9	3.1	49.6	18.9	1.6	7.1	0.8		
	住みたくない	79	15.2	5.1	38.0	27.8	2.5	11.4	-		
	わからない	113	20.4	5.3	31.9	19.5	1.8	20.4	0.9		
	不明	47	14.9	10.6	31.9	23.4	2.1	12.8	4.3		

2) 緑を増やしてほしい場所

問10-2. 問10-1で、1～3と回答された方におうかがいします。では、具体的に緑を増やしたい場所はどこですか。(〇はふたつまで)

図2-18 緑を増やしてほしい場所【全体、居住地別】



緑化を進めるべきと回答した744人に対し、具体的に緑化を進めてほしい場所を聞いたところ、最も多かったのは、「歩道・道路沿線」で46.6%と半数近くの人があげている。以下、「河川・水路周辺」(28.2%)、「公園」(27.4%)、「街なかの駐車場など、建物の立っていない平地」(15.9%)、「福祉施設や医療施設」(15.5%)、「学校のグラウンドの芝生化や屋上緑化」(11.2%)などと続いている。

【属性別特徴】

上位項目について居住地別にみると、「歩道・道路沿線」は佐賀市エリア(48.1%)、鳥栖市エリア(48.7%)、「河川・水路」は佐賀市エリア(31.7%)、武雄市エリア(31.2%)、「公園」は武雄市エリア(30.4%)で高くなっている。

居住環境別にみると、都市部では「歩道・道路沿線」(52.0%)、「公園」(28.5%)、「街なかの駐車場など、建物の立っていない平地」(17.6%)などが高く、農山漁村部では「福祉施設や医療施設」(17.8%)、「河川・水路」(30.0%)などが高くなっている。

表2-18 緑を増やしてほしい場所

(単位：%)

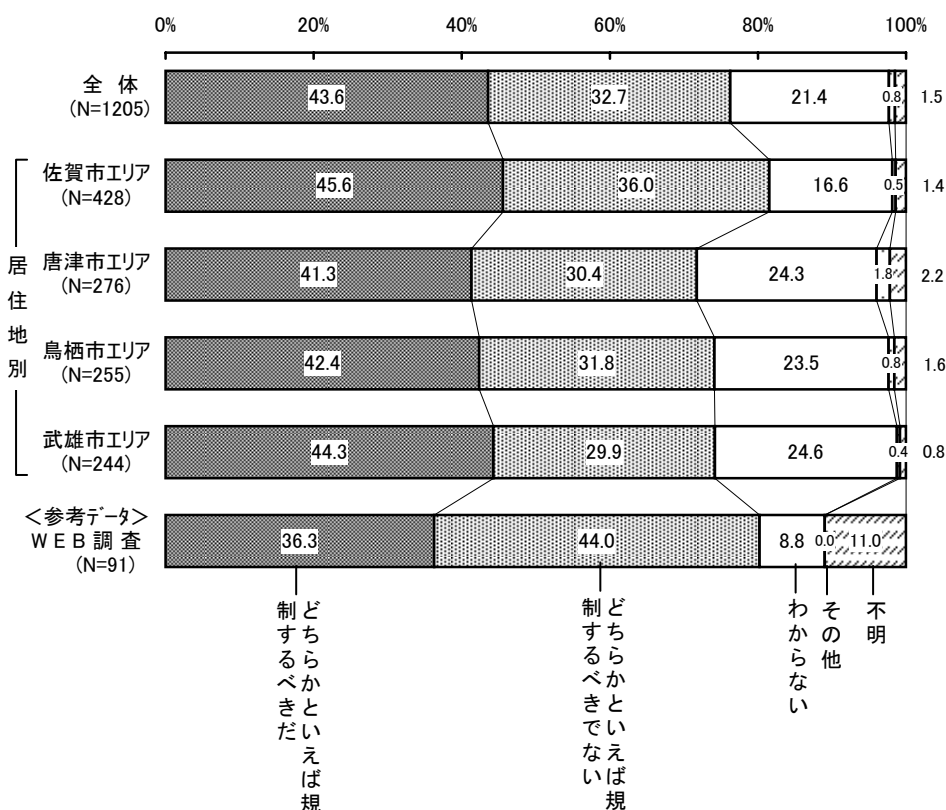
(問10-2)		サンプル数	歩道・道路沿線	公園	住宅	学校や屋上の緑化	施設・保育所、公民館などの公共	福祉施設や医療施設	店舗、工場などの事業所	街なかの駐車場など、平地建物	河川・水路（クリーク等）	その他	わからない	不明
全体		744	46.6	27.4	9.4	11.2	9.1	15.5	9.5	15.9	28.2	1.3	0.7	0.7
性別	男性	341	46.0	24.3	10.9	10.3	8.5	14.4	10.0	17.3	32.6	1.8	0.3	0.9
	女性	399	47.4	30.3	8.3	12.0	9.8	16.5	9.3	14.3	24.3	1.0	1.0	0.5
	不明	4	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
性・年代別	男性20代	25	52.0	40.0	8.0	20.0	8.0	20.0	12.0	16.0	16.0	-	-	-
	男性30代	42	33.3	33.3	19.0	16.7	11.9	19.0	14.3	14.3	21.4	-	-	-
	男性40代	41	29.3	22.0	2.4	14.6	7.3	24.4	12.2	24.4	31.7	2.4	-	2.4
	男性50代	88	56.8	19.3	6.8	10.2	2.3	11.4	11.4	17.0	42.0	2.3	-	1.1
	男性60代以上	145	46.9	22.8	13.8	5.5	11.7	11.0	6.9	16.6	33.1	2.1	0.7	0.7
	女性20代	51	49.0	41.2	11.8	11.8	7.8	9.8	11.8	13.7	17.6	3.9	-	-
	女性30代	50	44.0	42.0	8.0	20.0	12.0	18.0	12.0	20.0	4.0	-	2.0	-
	女性40代	58	60.3	29.3	8.6	6.9	10.3	15.5	5.2	13.8	24.1	1.7	1.7	-
	女性50代	101	46.5	19.8	6.9	16.8	5.9	15.8	12.9	14.9	31.7	-	1.0	1.0
	女性60代以上	139	43.2	30.2	7.9	7.9	12.2	19.4	6.5	12.2	28.8	0.7	0.7	0.7
	不明	4	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-
居住地別	佐賀市エリア	293	48.1	27.6	11.3	10.2	6.1	13.3	9.9	15.0	31.7	1.4	-	0.7
	唐津市エリア	162	44.4	23.5	8.0	16.0	11.1	14.8	10.5	18.5	24.1	1.9	1.2	0.6
	鳥栖市エリア	150	48.7	28.7	10.0	12.7	10.7	19.3	10.0	12.7	22.7	0.7	1.3	-
	武雄市エリア	138	44.2	30.4	6.5	5.8	11.6	16.7	7.2	17.4	31.2	1.4	0.7	1.4
	不明	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	-	-
環境別	都市部	256	52.0	28.5	12.1	12.5	7.8	11.3	9.4	17.6	24.6	1.6	-	-
	農山漁村部	483	43.7	26.9	8.1	10.6	9.9	17.8	9.7	14.9	30.0	1.2	1.0	1.0
	不明	5	60.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	40.0	-	-	-
居住年数別	5年未満	20	45.0	25.0	10.0	20.0	5.0	10.0	10.0	15.0	35.0	-	-	-
	5～10年未満	20	60.0	35.0	15.0	15.0	-	20.0	5.0	10.0	15.0	-	-	-
	10～20年未満	36	47.2	25.0	16.7	16.7	8.3	19.4	16.7	16.7	19.4	2.8	2.8	-
	20～40年未満	227	45.8	36.1	9.3	14.5	7.9	16.7	10.1	16.7	19.8	1.3	0.4	-
	40年以上	439	46.7	23.0	8.7	8.4	10.5	14.6	8.7	15.5	33.5	1.4	0.7	1.1
	不明	2	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	50.0	-	-	-
愛着度別	【愛着を感じる派】	615	45.9	26.7	8.9	10.9	9.9	14.6	10.2	16.6	30.2	1.3	0.7	0.5
	愛着を感じる	379	45.1	28.2	9.8	10.6	9.5	13.2	9.5	16.1	33.8	1.1	0.5	0.3
	まあ愛着を感じる	236	47.0	24.2	7.6	11.4	10.6	16.9	11.4	17.4	24.6	1.7	0.8	0.8
	どちらともいえない	65	56.9	30.8	10.8	13.8	1.5	20.0	6.2	12.3	15.4	3.1	1.5	-
	【愛着を感じない派】	35	54.3	42.9	14.3	17.1	11.4	17.1	5.7	5.7	11.4	-	-	-
	あまり愛着を感じない	27	59.3	48.1	7.4	18.5	11.1	18.5	-	7.4	7.4	-	-	-
	愛着を感じない	8	37.5	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5	25.0	-	25.0	-	-	-
	不明	29	31.0	17.2	10.3	3.4	6.9	20.7	6.9	20.7	34.5	-	-	6.9
と佐賀県民であることへの誇り度別	【誇りに思う派】	457	45.3	27.1	9.2	10.3	10.7	14.4	9.0	17.9	31.3	0.7	0.7	0.7
	誇りに思っている	241	44.8	29.0	10.4	9.1	10.0	10.4	8.7	16.6	34.9	0.4	1.2	0.4
	まあ誇りに思っている	216	45.8	25.0	7.9	11.6	11.6	19.0	9.3	19.4	27.3	0.9	-	0.9
	どちらともいえない	185	51.9	29.2	9.2	13.5	7.0	18.4	10.3	11.9	20.5	2.2	1.1	-
	【誇りに思わない派】	71	47.9	28.2	11.3	14.1	5.6	12.7	12.7	12.7	25.4	4.2	-	-
	あまり誇りに思わない	50	56.0	28.0	6.0	16.0	6.0	16.0	10.0	14.0	26.0	4.0	-	-
	誇りに思わない	21	28.6	28.6	23.8	9.5	4.8	4.8	19.0	9.5	23.8	4.8	-	-
	不明	31	32.3	19.4	9.7	3.2	6.5	19.4	6.5	16.1	35.5	-	-	6.5
定住意向別の佐賀県民	ずっと住みたい	515	45.0	26.2	8.9	11.5	9.7	14.0	9.9	14.4	32.8	1.2	0.8	0.6
	将来的に住みたい	91	47.3	30.8	8.8	9.9	11.0	20.9	6.6	22.0	20.9	-	-	-
	住みたいくない	46	58.7	23.9	6.5	17.4	6.5	13.0	15.2	19.6	15.2	2.2	-	-
	わからない	65	58.5	38.5	13.8	9.2	4.6	18.5	7.7	15.4	9.2	4.6	1.5	-
	不明	27	25.9	18.5	14.8	3.7	7.4	22.2	7.4	18.5	33.3	-	-	7.4
生活満足度別	【満足派】	361	44.3	29.4	9.4	13.9	10.0	16.9	7.5	14.4	30.2	0.8	1.1	0.8
	満足している	21	33.3	28.6	23.8	19.0	4.8	-	23.8	14.3	28.6	-	-	-
	まあ満足している	340	45.0	29.4	8.5	13.5	10.3	17.9	6.5	14.4	30.3	0.9	1.2	0.9
	どちらともいえない	207	52.2	24.6	9.7	8.7	6.8	13.0	11.6	15.9	27.5	1.9	-	1.0
	【不満派】	166	44.6	27.1	9.6	8.4	9.6	15.1	11.4	19.9	25.3	1.8	0.6	-
	あまり満足していない	138	43.5	29.0	8.0	8.7	10.1	15.2	10.9	20.3	26.8	0.7	0.7	-
	満足していない	28	50.0	17.9	17.9	7.1	7.1	14.3	14.3	17.9	17.9	7.1	-	-
	不明	10	50.0	20.0	-	10.0	20.0	20.0	10.0	-	20.0	-	-	-

8. 大型店・公共施設の郊外移転・出店について

1) 大型店の郊外出店規制に対する賛否

問16-1. 大型店の郊外出店についてあなたの考えに近いものはどれですか。(○はひとつだけ)

図2-18 大型店の郊外出店規制に対する賛否【全体、居住地別】



佐賀県内では、中心市街地の再生が大きな課題となっており、大型店や公共施設などの郊外への立地・移転の規制が検討されているが、この問題について県民がどのように考えているか聞いてみた。

まず、大型店の郊外出店規制に対する賛否を聞いたところ、「どちらかといえば規制すべき」が43.6%に対し、「どちらかといえば規制すべきでない」は32.7%で規制意向を持つ人が多くなっている。

【属性別特徴】

居住地別では各エリア間に大きな差異はないが、佐賀市エリアでは規制派と反規制派ともに全体平均を上回っている。

性別でみると、男性はどちらの意見も平均より高いのに対し、女性は「わからない」が多くなっている。また、男女とも規制派は高年層で高く、反規制派は若年層で高い傾向がみられる。

表2-19 大型店の郊外出店規制に対する賛否

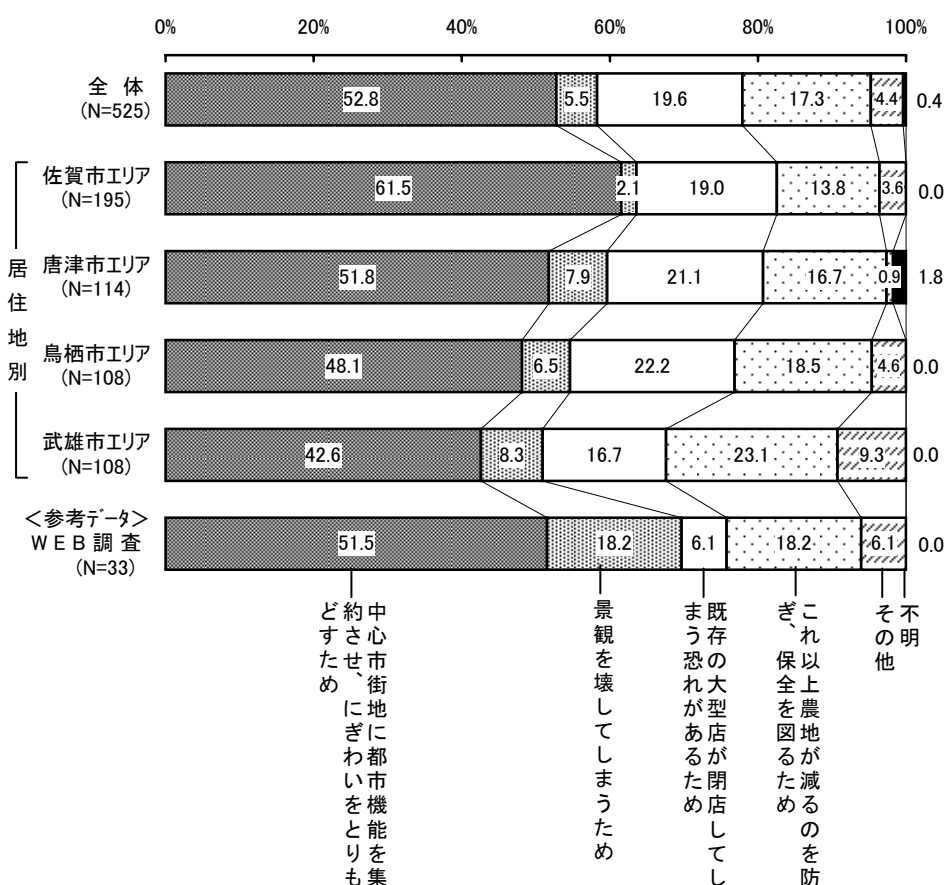
(単位：%)

(問16-1)															
		サ ン プ ル 数	制 ど す ら か と い え ば 規	制 ど す ら か と い え ば 規	わ か ら な い	そ の 他	不 明			サ ン プ ル 数	制 ど す ら か と い え ば 規	制 ど す ら か と い え ば 規	わ か ら な い	そ の 他	不 明
全体		1,205	43.6	32.7	21.4	0.8	1.5	全体		1,205	43.6	32.7	21.4	0.8	1.5
性別	男性	503	46.3	39.0	13.1	0.6	1.0	職業別	農林漁業	168	52.4	23.8	22.6	-	1.2
	女性	689	41.8	28.2	27.3	1.0	1.7		建設業	67	22.4	49.3	23.9	3.0	1.5
	不明	13	30.8	30.8	30.8	-	7.7		製造業	92	38.0	43.5	18.5	-	-
性・年代別	男性20代	32	37.5	40.6	21.9	-	-		電気・ガス・水道業	14	35.7	50.0	14.3	-	-
	男性30代	68	33.8	47.1	16.2	2.9	-		情報通信業	6	16.7	33.3	50.0	-	-
	男性40代	65	30.8	49.2	18.5	1.5	-		運輸業	16	50.0	37.5	12.5	-	-
	男性50代	130	40.0	48.5	10.0	-	1.5		卸売・小売業	73	45.2	34.2	15.1	4.1	1.4
	男性60代以上	208	60.6	26.9	11.1	-	1.4		金融・保険業	17	52.9	47.1	-	-	-
	女性20代	71	29.6	31.0	36.6	1.4	1.4		不動産業	6	33.3	50.0	16.7	-	-
	女性30代	80	26.3	41.3	30.0	1.3	1.3		飲食店・宿泊業	28	60.7	21.4	17.9	-	-
	女性40代	91	25.3	44.0	28.6	2.2	-		サービス業	168	37.5	31.0	29.8	1.8	-
	女性50代	170	51.2	25.9	20.6	1.2	1.2		公務	83	37.3	47.0	15.7	-	-
	女性60代以上	277	49.1	19.9	27.8	0.4	2.9		その他の職業	53	56.6	26.4	15.1	-	1.9
	不明	13	30.8	30.8	30.8	-	7.7		学生	10	30.0	30.0	40.0	-	-
	性・未婚別	未婚男性	61	34.4	49.2	16.4	-		-	専業主婦・主夫	159	40.3	31.4	25.2	0.6
既婚男性(配偶者あり)		420	47.6	38.1	12.6	0.7	1.0	無職	218	50.9	25.7	19.7	0.5	3.2	
既婚男性(配偶者なし)		17	52.9	23.5	17.6	-	5.9	その他	13	46.2	38.5	15.4	-	-	
未婚女性		99	31.3	32.3	36.4	-	-	不明	14	28.6	35.7	21.4	-	14.3	
既婚女性(配偶者あり)		460	43.5	29.1	24.3	1.5	1.5	就業形態別	自営業主	157	53.5	24.2	21.0	0.6	0.6
既婚女性(配偶者なし)		125	42.4	22.4	31.2	-	4.0		家族従事者	91	54.9	22.0	20.9	1.1	1.1
不明	23	47.8	26.1	21.7	-	4.3	役員		34	38.2	41.2	14.7	2.9	2.9	
同居家族別	1歳未満	38	44.7	28.9	26.3	-	-		正規従業員・職員	338	36.7	45.3	16.9	0.9	0.3
	1歳～小学校入学前	159	36.5	37.1	23.3	1.3	1.9		非正規従業員・職員	126	37.3	31.0	29.4	1.6	0.8
	小学生	181	37.6	38.7	21.5	1.1	1.1		その他	5	40.0	20.0	40.0	-	-
	中学生	131	34.4	33.6	27.5	3.1	1.5		不明	40	42.5	25.0	32.5	-	-
	高校生・高等専修学校生	132	37.1	34.8	26.5	0.8	0.8		就業地別	佐賀市エリア	249	47.0	36.1	15.7	0.8
	短大生・大学生・専門学校生	120	41.7	34.2	22.5	0.8	0.8	唐津市エリア		182	37.4	35.7	23.6	1.6	1.6
	未婚の社会人	380	44.7	31.8	20.8	0.5	2.1	鳥栖市エリア		128	42.2	32.8	23.4	0.8	0.8
	65歳以上の方	648	46.8	29.2	21.9	0.8	1.4	武雄市エリア		129	42.6	33.3	22.5	1.6	-
この中にはいない	144	44.4	32.6	20.8	0.7	1.4	福岡県	37		32.4	40.5	27.0	-	-	
不明	26	30.8	42.3	15.4	-	11.5	長崎県	6		50.0	50.0	-	-	-	
居住地別	佐賀市エリア	428	45.6	36.0	16.6	0.5	1.4	その他		6	33.3	66.7	-	-	-
	唐津市エリア	276	41.3	30.4	24.3	1.8	2.2	不明		54	48.1	24.1	27.8	-	-
	鳥栖市エリア	255	42.4	31.8	23.5	0.8	1.6	生活満足度別	【満足派】	551	49.2	28.9	20.5	-	1.5
	武雄市エリア	244	44.3	29.9	24.6	0.4	0.8		満足している	42	54.8	21.4	21.4	-	2.4
不明	2	-	100.0	-	-	-	まあ満足している		509	48.7	29.5	20.4	-	1.4	
環境別	都市部	363	50.1	32.2	16.3	0.6	0.8		どちらともいえない	372	37.1	34.7	25.3	0.8	2.2
	農山漁村部	833	41.1	33.0	23.3	1.0	1.7		【不満派】	265	41.5	38.1	17.4	2.6	0.4
	不明	9	11.1	22.2	55.6	-	11.1		あまり満足していない	214	43.9	38.8	14.5	2.3	0.5
	居住年数別	5年未満	41	22.0	41.5	34.1	-		2.4	満足していない	51	31.4	35.3	29.4	3.9
5～10年未満		32	18.8	37.5	40.6	-	3.1		不明	17	35.3	29.4	29.4	-	5.9
10～20年未満		61	29.5	29.5	34.4	3.3	3.3								
20～40年未満		339	38.1	37.2	21.8	1.8	1.2								
40年以上		728	49.7	30.1	18.5	0.3	1.4								
不明		4	25.0	50.0	25.0	-	-								

2) 大型店の郊外出店に規制が必要な理由

問16-2. 問16-1で、「1.どちらかといえば規制するべきだ」と回答された方におうかがいします。なぜ規制するべきだと思いますか。(〇はひとつだけ)

図2-20 大型店の郊外出店に規制が必要な理由【全体、居住地別】



大型店の郊外出店を規制すべきと答えた人525人に対し、なぜ規制すべきと考えるのか理由を聞いたところ、「中心市街地に都市機能を集約させ、にぎわいをとりもどすため」が最も多く52.8%、次いで「既存の大型店が閉店してしまう恐れがあるため」(19.6%)、「これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を図るため」(17.3%)、「景観を壊してしまうため」(5.5%)と続いている。

【属性別特徴】

居住地別にみると、佐賀市エリアは、「中心市街地に都市機能を集約させ、にぎわいをとりもどすため」が61.5%と突出して高くなっている。また、武雄市エリアは、「これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を図るため」が23.1%と他のエリアに比べて高くなっている。

性別にみると、男性は「中心市街地に都市機能を集約させ、にぎわいをとりもどすため」が56.2%と女性(50.3%)に比べて高く、女性は、「既存の大型店が閉店してしまう恐れがあるため」が22.6%と男性(16.3%)に比べて高くなっている。

表2-20 大型店の郊外出店に規制が必要な理由

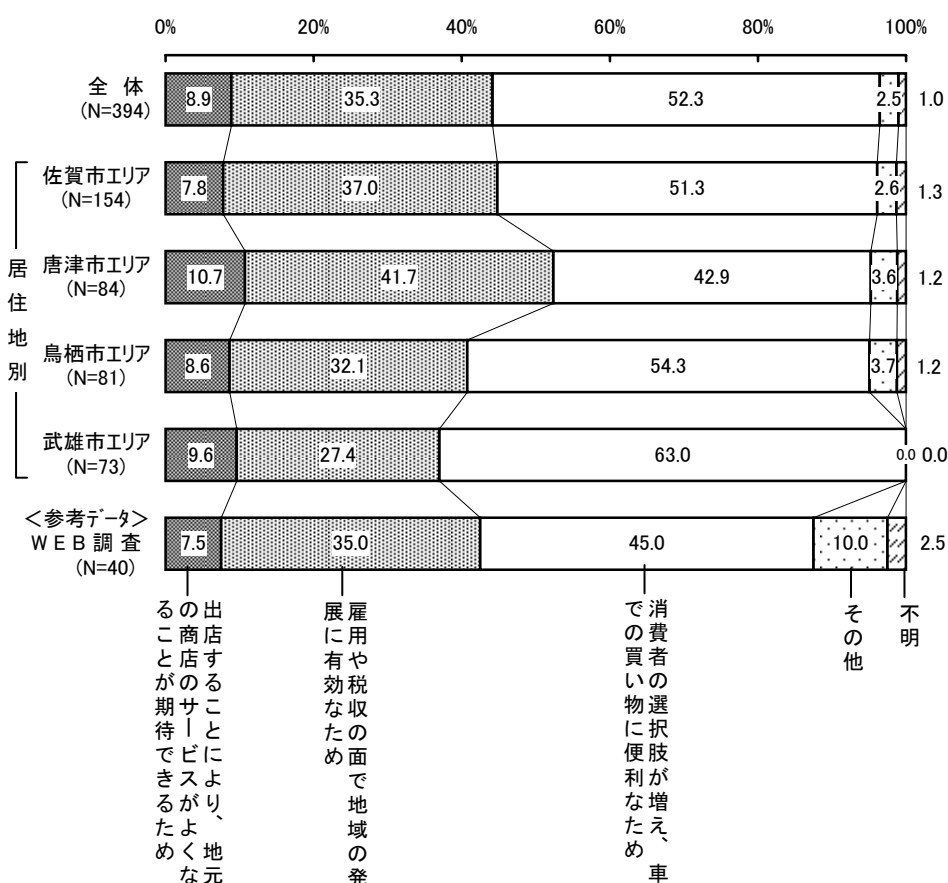
(単位：%)

(問16-2)		サンプル数	所、中心市街地に都市機能（居住、公共公益施設、事業等）を集約させ、にぎわいをとりもどすため	景観を壊してしまうため	既存の大型店が閉店してしまう恐れがあるため	これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を図るため	その他	不明																			
全体		525	52.8	5.5	19.6	17.3	4.4	0.4	全体		525	52.8	5.5	19.6	17.3	4.4	0.4										
性別	男性	233	56.2	5.6	16.3	17.2	4.7	-	職業別	農林漁業	88	47.7	5.7	25.0	20.5	1.1	-	就業形態別	自営業主	84	63.1	3.6	10.7	20.2	2.4	-	
	女性	288	50.3	5.6	22.6	16.7	4.2	0.7		建設業	15	40.0	6.7	20.0	33.3	-	-		家族従事者	50	46.0	14.0	22.0	16.0	2.0	-	
	不明	4	25.0	-	-	75.0	-	-		製造業	35	51.4	8.6	20.0	11.4	8.6	-		-	役員	13	76.9	7.7	15.4	-	-	
性・年代別	男性20代	12	66.7	-	25.0	-	8.3	-		電気・ガス・水道業	5	60.0	-	20.0	20.0	-	-		-	正規従業員・職員	124	53.2	3.2	17.7	18.5	6.5	0.8
	男性30代	23	30.4	13.0	13.0	26.1	17.4	-		情報通信業	1	100.0	-	-	-	-	-		-	非正規従業員・職員	47	48.9	6.4	19.1	17.0	8.5	-
	男性40代	20	50.0	-	5.0	35.0	10.0	-		運輸業	8	75.0	12.5	12.5	-	-	-		-	その他	2	100.0	-	-	-	-	-
	男性50代	52	51.9	7.7	21.2	15.4	3.8	-		卸売・小売業	33	63.6	3.0	15.2	15.2	3.0	-		-	不明	17	29.4	11.8	47.1	11.8	-	-
	男性60代以上	126	62.7	4.8	15.9	15.1	1.6	-		金融・保険業	9	55.6	-	-	33.3	11.1	-		-	佐賀市エリア	117	61.5	5.1	14.5	15.4	3.4	-
	女性20代	21	33.3	-	33.3	23.8	9.5	-		不動産業	2	100.0	-	-	-	-	-		-	唐津市エリア	68	55.9	4.4	25.0	13.2	1.5	-
	女性30代	21	47.6	14.3	19.0	14.3	4.8	-		飲食店・宿泊業	17	58.8	5.9	17.6	17.6	-	-		-	鳥栖市エリア	54	50.0	7.4	22.2	18.5	1.9	-
	女性40代	23	43.5	-	26.1	21.7	4.3	4.3		サービス業	63	46.0	6.3	20.6	15.9	9.5	1.6		-	武雄市エリア	55	45.5	10.9	12.7	18.2	12.7	-
女性50代	87	58.6	3.4	16.1	16.1	5.7	-	公務	31	67.7	3.2	9.7	19.4	-	-	-	福岡県	12	66.7	-	8.3	8.3	16.7	-			
女性60代以上	136	49.3	7.4	25.0	15.4	2.2	0.7	その他の職業	30	60.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	-	-	長崎県	3	33.3	-	-	66.7	-	-		
不明	4	25.0	-	-	75.0	-	-	学生	3	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	その他	2	-	50.0	-	50.0	-	-		
性・未婚別	未婚男性	21	57.1	4.8	19.0	14.3	4.8	-	専業主婦・主夫	64	46.9	3.1	28.1	15.6	6.3	-	-	不明	26	42.3	-	26.9	26.9	-	3.8		
	既婚男性（配偶者あり）	200	54.5	6.0	16.5	18.0	5.0	-	無職	111	53.2	5.4	18.0	18.9	3.6	0.9	-	【満足派】	271	56.5	5.2	20.3	14.4	3.7	-		
	既婚男性（配偶者なし）	9	77.8	-	11.1	11.1	-	-	その他	6	66.7	-	16.7	16.7	-	-	-	満足している	23	47.8	13.0	-	34.8	4.3	-		
	未婚女性	31	54.8	3.2	25.8	12.9	3.2	-	不明	4	-	25.0	50.0	25.0	-	-	-	まあ満足している	248	57.3	4.4	22.2	12.5	3.6	-		
	既婚女性（配偶者あり）	200	50.5	7.0	23.0	14.0	5.0	0.5	不明	17	29.4	11.8	47.1	11.8	-	-	-	どちらともいえない	138	51.4	5.1	21.0	17.4	4.3	0.7		
同居家族別	既婚女性（配偶者なし）	53	47.2	1.9	20.8	28.3	1.9	-	就業地別	【不満足派】	110	46.4	6.4	15.5	24.5	6.4	0.9	生活満足度別	あまり満足していない	94	46.8	5.3	16.0	26.6	4.3	1.1	
	不明	11	54.5	-	-	36.4	-	9.1	佐賀市エリア	117	61.5	5.1	14.5	15.4	3.4	-	-		満足していない	16	43.8	12.5	12.5	12.5	18.8	-	
	1歳未満	17	52.9	11.8	11.8	5.9	17.6	-	唐津市エリア	68	55.9	4.4	25.0	13.2	1.5	-	-		不明	6	33.3	16.7	33.3	16.7	-	-	
	1歳～小学校入学前	58	50.0	8.6	19.0	10.3	12.1	-	鳥栖市エリア	54	50.0	7.4	22.2	18.5	1.9	-	-										
	小学生	68	47.1	7.4	25.0	14.7	4.4	1.5	武雄市エリア	55	45.5	10.9	12.7	18.2	12.7	-	-										
	中学生	45	48.9	6.7	13.3	24.4	4.4	2.2	福岡県	12	66.7	-	8.3	8.3	16.7	-	-										
	高校生・高等専修学校生	49	49.0	6.1	14.3	24.5	4.1	2.0	長崎県	3	33.3	-	-	66.7	-	-	-										
居住地域別	短大生・大学生・専門学校生	50	42.0	4.0	24.0	28.0	2.0	-	不明	26	42.3	-	26.9	26.9	-	3.8	-										
	未婚の社会人	170	51.2	5.3	21.8	20.6	1.2	-																			
	65歳以上の方	303	55.1	5.0	18.2	17.2	4.3	0.3																			
	この中にはいない	64	48.4	9.4	20.3	17.2	4.7	-																			
	不明	8	62.5	12.5	12.5	-	-	12.5																			
環境別	佐賀市エリア	195	61.5	2.1	19.0	13.8	3.6	-	生活満足度別	【満足派】	271	56.5	5.2	20.3	14.4	3.7	-	生活満足度別	あまり満足していない	94	46.8	5.3	16.0	26.6	4.3	1.1	
	唐津市エリア	114	51.8	7.9	21.1	16.7	0.9	1.8		満足している	23	47.8	13.0	-	34.8	4.3	-		-	満足していない	16	43.8	12.5	12.5	12.5	18.8	-
	鳥栖市エリア	108	48.1	6.5	22.2	18.5	4.6	-		まあ満足している	248	57.3	4.4	22.2	12.5	3.6	-		-	不明	6	33.3	16.7	33.3	16.7	-	-
	武雄市エリア	108	42.6	8.3	16.7	23.1	9.3	-		どちらともいえない	138	51.4	5.1	21.0	17.4	4.3	0.7		-								
	都市部	182	68.7	1.6	12.1	11.5	6.0	-		【不満足派】	110	46.4	6.4	15.5	24.5	6.4	0.9		-								
居住年数別	農山漁村部	342	44.4	7.6	23.7	20.5	3.5	0.3	生活満足度別	あまり満足していない	94	46.8	5.3	16.0	26.6	4.3	1.1	生活満足度別	不明	6	33.3	16.7	33.3	16.7	-	-	
	不明	1	-	-	-	-	-	100.0																			
	5年未満	9	55.6	-	22.2	-	22.2	-																			
	5～10年未満	6	50.0	-	50.0	-	-	-																			
	10～20年未満	18	55.6	5.6	27.8	-	11.1	-																			
	20～40年未満	129	52.7	4.7	17.1	18.6	7.0	-																			
40年以上	362	52.8	6.1	19.6	18.2	2.8	0.6																				
不明	1	-	-	-	100.0	-	-																				

3) 大型店の郊外出店に規制が必要でない理由

問16-3. 問16-1で、「2.どちらかといえば規制するべきでない」と回答された方におうかがいします。なぜ規制するべきでないと思いますか。(〇はひとつだけ)

図2-21 大型店の郊外出店に規制が必要でない理由【全体、居住地別】



大型店の郊外出店を規制すべきでないと答えた人394人に対し、なぜ規制すべきでないと考えるのか理由を聞いたところ、「消費者の選択肢が増え、車での買い物に便利なため」が最も多く52.3%、次いで「雇用や税収の面で地域の発展に有効なため」(35.3%)、「出店することにより、地元の商店のサービスがよくなることが期待できるため」(8.9%)となっている。

【属性別特徴】

居住地別にみると、「消費者の選択肢が増え、車での買い物に便利なため」というのは、武雄市エリアで63.0%と高く、「雇用や税収の面で地域の発展に有効なため」というのは、唐津市エリアで41.7%と高くなっている。

性別にみると、男性は「雇用や税収の面で地域の発展に有効なため」が38.3%と女性(32.0%)に比べて高く、女性は「消費者の選択肢が増え、車での買い物に便利なため」が54.1%と男性(50.5%)に比べて若干高くなっている。

表2-21 大型店の郊外出店に規制が必要でない理由

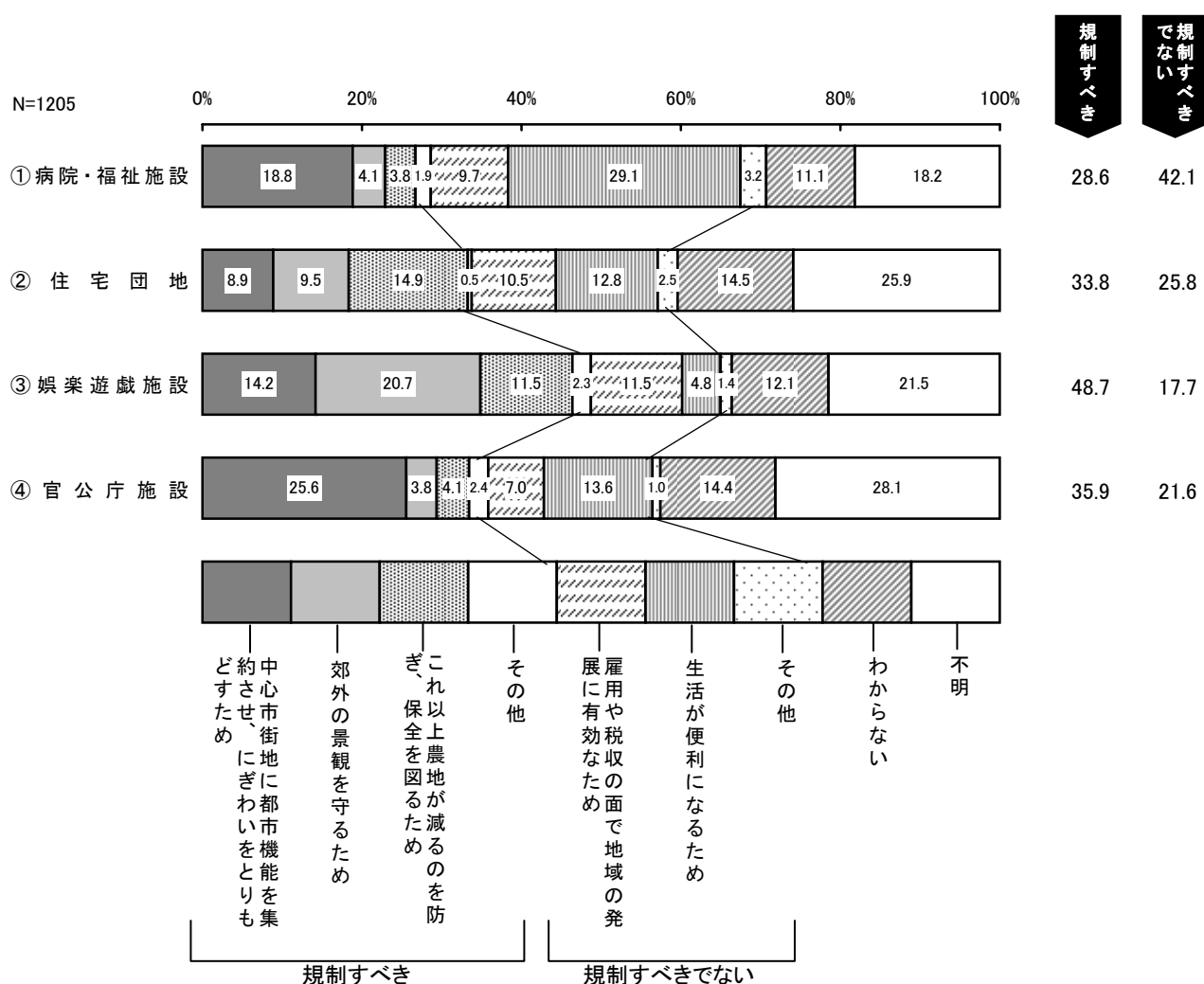
(単位：%)

(問16-3)		サンプル数	ス 出 店 す る こ と に よ り 、 地 元 の 商 店 の サ ー ビ ス が よ く な る こ と が 期 待 で き る た め	雇 用 や 税 収 の 面 で 地 域 の 発 展 に 有 効 な た め	利 消 費 者 の 選 択 肢 が 増 え 、 車 で の 買 い 物 に 便 な た め	そ の 他	不 明			サンプル数	ス 出 店 す る こ と に よ り 、 地 元 の 商 店 の サ ー ビ ス が よ く な る こ と が 期 待 で き る た め	雇 用 や 税 収 の 面 で 地 域 の 発 展 に 有 効 な た め	利 消 費 者 の 選 択 肢 が 増 え 、 車 で の 買 い 物 に 便 な た め	そ の 他	不 明
全体		394	8.9	35.3	52.3	2.5	1.0	全体		394	8.9	35.3	52.3	2.5	1.0
性別	男性	196	6.1	38.3	50.5	4.1	1.0	職業別	農林漁業	40	5.0	45.0	47.5	-	2.5
	女性	194	11.9	32.0	54.1	1.0	1.0		建設業	33	6.1	42.4	51.5	-	-
	不明	4	-	50.0	50.0	-	-		製造業	40	10.0	45.0	45.0	-	-
性・年代別	男性20代	13	7.7	38.5	46.2	-	7.7	職業別	電気・ガス・水道業	7	-	28.6	57.1	-	14.3
	男性30代	32	3.1	50.0	40.6	6.3	-		情報通信業	2	50.0	50.0	-	-	-
	男性40代	32	6.3	34.4	53.1	6.3	-		運輸業	6	-	16.7	83.3	-	-
	男性50代	63	3.2	39.7	54.0	3.2	-		卸売・小売業	25	16.0	32.0	52.0	-	-
	男性60代以上	56	10.7	32.1	51.8	3.6	1.8		金融・保険業	8	-	25.0	75.0	-	-
	女性20代	22	13.6	22.7	63.6	-	-		不動産業	3	-	66.7	33.3	-	-
	女性30代	33	3.0	36.4	60.6	-	-		飲食店・宿泊業	6	33.3	66.7	-	-	-
	女性40代	40	17.5	27.5	50.0	5.0	-		サービス業	52	13.5	34.6	42.3	9.6	-
	女性50代	44	4.5	27.3	65.9	-	2.3		公務	39	-	41.0	51.3	7.7	-
	女性60代以上	55	18.2	40.0	40.0	-	1.8		その他の職業	14	14.3	28.6	50.0	7.1	-
性・未婚別	未婚男性	30	10.0	43.3	40.0	6.7	-	職業形態別	学生	3	-	-	100.0	-	-
	既婚男性(配偶者あり)	160	5.6	36.9	52.5	3.8	1.3		専業主婦・主夫	50	10.0	16.0	74.0	-	-
	既婚男性(配偶者なし)	4	-	50.0	50.0	-	-		無職	56	10.7	33.9	50.0	1.8	3.6
	未婚女性	32	6.3	34.4	53.1	3.1	3.1		その他	5	-	20.0	80.0	-	-
	既婚女性(配偶者あり)	134	14.9	30.6	53.7	-	0.7		不明	5	-	60.0	40.0	-	-
	既婚女性(配偶者なし)	28	3.6	35.7	57.1	3.6	-	就業地別	自営業主	38	5.3	44.7	47.4	2.6	-
同居家族別	不明	6	-	50.0	50.0	-	-		家族従事者	20	25.0	45.0	30.0	-	-
	1歳未満	11	-	36.4	63.6	-	-		役員	14	7.1	35.7	42.9	14.3	-
	1歳～小学校入学前	59	11.9	32.2	54.2	-	1.7		正規従業員・職員	153	7.2	39.2	49.0	3.9	0.7
	小学生	70	11.4	32.9	48.6	5.7	1.4		非正規従業員・職員	39	10.3	35.9	53.8	-	-
	中学生	44	11.4	25.0	59.1	2.3	2.3		その他	1	-	-	100.0	-	-
居住地別	高校生・高等専修学校生	46	15.2	28.3	50.0	4.3	2.2	就業地別	不明	10	10.0	30.0	50.0	-	10.0
	短大生・大学生・専門学校生	41	4.9	36.6	58.5	-	-		佐賀市エリア	90	5.6	40.0	51.1	3.3	-
	未婚の社会人	121	11.6	35.5	50.4	0.8	1.7		唐津市エリア	65	15.4	36.9	41.5	4.6	1.5
	65歳以上の方	189	9.5	34.9	52.9	2.6	-		鳥栖市エリア	42	2.4	40.5	50.0	4.8	2.4
	この中にはいない	47	4.3	42.6	53.2	-	-		武雄市エリア	43	9.3	34.9	53.5	2.3	-
	不明	11	-	18.2	72.7	9.1	-		福岡県	15	13.3	66.7	20.0	-	-
環境別	佐賀市エリア	154	7.8	37.0	51.3	2.6	1.3	生活満足度別	長崎県	3	-	66.7	33.3	-	-
	唐津市エリア	84	10.7	41.7	42.9	3.6	1.2		その他	4	-	-	100.0	-	-
	鳥栖市エリア	81	8.6	32.1	54.3	3.7	1.2		不明	13	15.4	30.8	53.8	-	-
	武雄市エリア	73	9.6	27.4	63.0	-	-		【満足派】	159	10.1	38.4	49.1	1.9	0.6
居住年数別	不明	2	-	50.0	50.0	-	-	生活満足度別	満足している	9	11.1	22.2	66.7	-	-
	都市部	117	11.1	30.8	53.0	5.1	-		まあ満足している	150	10.0	39.3	48.0	2.0	0.7
	農山漁村部	275	8.0	37.1	52.0	1.5	1.5		どちらともいえない	129	8.5	37.2	52.7	0.8	0.8
	不明	2	-	50.0	50.0	-	-		【不満派】	101	6.9	28.7	57.4	5.9	1.0
	5年未満	17	5.9	29.4	58.8	-	5.9		あまり満足していない	83	6.0	30.1	55.4	7.2	1.2
	5～10年未満	12	8.3	58.3	25.0	8.3	-		満足していない	18	11.1	22.2	66.7	-	-
居住年数別	10～20年未満	18	-	27.8	72.2	-	-	生活満足度別	不明	5	20.0	20.0	40.0	-	20.0
	20～40年未満	126	10.3	38.1	49.2	2.4	-								
	40年以上	219	9.1	33.3	53.4	2.7	1.4								
	不明	2	-	50.0	50.0	-	-								

4) 各施設の郊外立地・移転規制に対する賛否とその理由

問17. 次にあげた4つの施設の、郊外への立地・移転を規制することについて、どのように思いますか。それぞれの施設について、1～8のうち、もっともあなたの考えに近いものをひとつ選んでください。

図2-22 各施設の郊外立地・移転規制に対する賛否とその理由【全体】



各施設について、郊外への立地・移転を規制することをどのように思うか聞いてみたところ、まず、病院・福祉施設については、「規制すべきでない」という意見が42.1%と多くなっている。その理由としては「生活が便利になるため」(29.1%)が多くなっている。

住宅団地については、「規制すべき」というのが33.8%と多く、その理由としては「これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を図るため」(14.9%)が多くなっている。

娯楽遊戯施設については、「規制すべき」が48.7%と多く、その理由としては「郊外の景観を守るため」(20.7%)が多くなっている。

官公庁施設については、「規制すべき」が35.9%と多く、その理由としては「中心市街地に都市機能を集約させ、にぎわいをとりもどすため」(25.6%)が多くなっている。

表2-22(1) 規制に対する賛否とその理由～①病院・福祉施設～

(単位：％)

(問17①)		サンプル数	【規制すべき】					【規制すべきでない】			わからない	不明	【規制すべき計】	【規制すべきでない計】
			設、中心市街地に都市機能（居住、公共施設、商業等）を集約させ、にぎわいをとりもどすため	郊外の景観を守るため	図るため	これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を	その他	ため	雇用や税収の面で地域の発展に有効な	生活が便利になるため	その他			
全体		1,205	18.8	4.1	3.8	1.9		9.7	29.1	3.2	11.1	18.2	28.6	42.1
性別	男性	503	20.5	5.4	4.6	2.6		9.9	30.4	3.6	7.8	15.3	33.0	43.9
	女性	689	17.6	3.2	3.0	1.5		9.4	28.7	2.9	13.6	20.0	25.3	41.1
	不明	13	23.1	-	15.4	-		15.4	-	7.7	7.7	30.8	38.5	23.1
性・年代別	男性20代	32	18.8	3.1	3.1	-		3.1	43.8	3.1	15.6	9.4	25.0	50.0
	男性30代	68	11.8	5.9	5.9	1.5		10.3	38.2	7.4	13.2	5.9	25.0	55.9
	男性40代	65	10.8	7.7	6.2	6.2		10.8	35.4	4.6	10.8	7.7	30.8	50.8
	男性50代	130	15.4	4.6	1.5	3.8		13.8	35.4	3.8	4.6	16.9	25.4	53.1
	男性60代以上	208	29.8	5.3	5.8	1.4		8.2	21.2	1.9	5.8	20.7	42.3	31.3
	女性20代	71	11.3	1.4	4.2	1.4		1.4	50.7	4.2	14.1	11.3	18.3	56.3
	女性30代	80	17.5	1.3	-	3.8		5.0	43.8	7.5	12.5	8.8	22.5	56.3
	女性40代	91	7.7	2.2	1.1	2.2		12.1	41.8	3.3	12.1	17.6	13.2	57.1
	女性50代	170	21.2	5.9	3.5	1.2		14.1	22.9	1.8	8.8	20.6	31.8	38.8
	女性60代以上	277	20.2	2.9	4.0	0.7		9.0	18.1	1.8	17.3	26.0	27.8	28.9
	不明	13	23.1	-	15.4	-		15.4	-	7.7	7.7	30.8	38.5	23.1
性・未婚別	未婚男性	61	13.1	6.6	4.9	4.9		11.5	34.4	4.9	8.2	11.5	29.5	50.8
	既婚男性（配偶者あり）	420	21.7	5.5	4.5	2.1		9.3	30.2	3.3	8.1	15.2	33.8	42.9
	既婚男性（配偶者なし）	17	17.6	-	5.9	5.9		23.5	11.8	5.9	-	29.4	29.4	41.2
	未婚女性	99	16.2	1.0	4.0	3.0		4.0	40.4	7.1	12.1	12.1	24.2	51.5
	既婚女性（配偶者あり）	460	17.8	3.5	2.8	1.5		12.0	27.6	2.8	13.0	18.9	25.7	42.4
	既婚女性（配偶者なし）	125	17.6	3.2	3.2	-		4.8	24.0	-	16.8	30.4	24.0	28.8
	不明	23	21.7	4.3	8.7	-		8.7	17.4	4.3	8.7	26.1	34.8	30.4
同居家族別	1歳未満	38	21.1	7.9	2.6	2.6		5.3	36.8	2.6	15.8	5.3	34.2	44.7
	1歳～小学校入学前	159	18.2	4.4	1.9	2.5		8.8	32.1	2.5	13.2	16.4	27.0	43.4
	小学生	181	17.7	5.5	3.3	1.7		12.2	33.7	4.4	9.9	11.6	28.2	50.3
	中学生	131	12.2	3.1	4.6	1.5		14.5	34.4	2.3	9.9	17.6	21.4	51.1
	高校生・高等専修学校生	132	12.9	3.0	3.8	1.5		11.4	37.1	3.0	12.1	15.2	21.2	51.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	18.3	5.0	3.3	2.5		10.0	35.0	3.3	10.0	12.5	29.2	48.3
	未婚の社会人	380	18.7	3.9	5.3	2.4		10.5	27.1	2.6	10.3	19.2	30.3	40.3
	65歳以上の方	648	18.2	3.9	3.9	2.0		10.2	29.0	2.9	11.4	18.5	27.9	42.1
	この中にはいない	144	20.1	4.2	2.8	2.8		11.1	27.1	4.9	10.4	16.7	29.9	43.1
	不明	26	26.9	3.8	-	-		-	19.2	7.7	3.8	38.5	30.8	26.9
居住地別	佐賀市エリア	428	22.7	4.2	2.8	3.0		10.0	30.6	3.3	6.1	17.3	32.7	43.9
	唐津市エリア	276	18.5	3.6	5.4	1.8		9.1	26.8	2.2	14.1	18.5	29.3	38.0
	鳥栖市エリア	255	16.9	4.7	2.7	1.2		9.8	32.9	3.5	9.0	19.2	25.5	46.3
	武雄市エリア	244	14.3	3.7	4.9	0.8		9.8	25.4	3.7	18.9	18.4	23.8	38.9
	不明	2	50.0	-	-	-		-	-	50.0	-	-	50.0	50.0
環境別	都市部	363	26.2	3.0	3.0	2.8		7.7	27.5	4.4	8.0	17.4	35.0	39.7
	農山漁村部	833	15.6	4.6	4.1	1.6		10.7	30.1	2.6	12.2	18.5	25.8	43.5
	不明	9	22.2	-	11.1	-		-	-	11.1	33.3	22.2	33.3	11.1
居住年数別	5年未満	41	17.1	-	2.4	7.3		12.2	34.1	4.9	14.6	7.3	26.8	51.2
	5～10年未満	32	9.4	-	-	3.1		9.4	37.5	9.4	12.5	18.8	12.5	56.3
	10～20年未満	61	18.0	3.3	3.3	1.6		9.8	32.8	6.6	11.5	13.1	26.2	49.2
	20～40年未満	339	15.9	3.8	2.7	2.7		8.8	36.3	3.8	11.2	14.7	25.1	49.0
	40年以上	728	20.7	4.7	4.7	1.2		10.0	25.0	2.2	10.6	20.9	31.3	37.2
	不明	4	25.0	-	-	-		-	-	25.0	50.0	-	25.0	25.0
就業形態別	自営業主	157	27.4	5.7	8.3	1.9		10.8	21.7	0.6	8.9	14.6	43.3	33.1
	家族従事者	91	15.4	6.6	5.5	-		11.0	19.8	2.2	14.3	25.3	27.5	33.0
	役員	34	8.8	-	-	2.9		14.7	41.2	5.9	5.9	20.6	11.8	61.8
	正規従業員・職員	338	12.1	3.8	3.0	3.3		10.9	37.6	5.0	10.1	14.2	22.2	53.6
	非正規従業員・職員	126	16.7	2.4	0.8	1.6		7.9	36.5	4.0	11.9	18.3	21.4	48.4
	その他	5	-	-	20.0	-		20.0	40.0	20.0	-	-	20.0	80.0
	不明	40	12.5	7.5	5.0	2.5		7.5	20.0	2.5	15.0	27.5	27.5	30.0

表2-22(2) 規制に対する賛否とその理由～②住宅団地～

(単位：％)

(問17②)		サンプル数	【規制すべき】					【規制すべきでない】			わからない	不明	【規制すべき計】	【規制すべきでない計】
			設、中心市街地に都市機能（居住、公共施設、事業所、商業等）を集約させ、にぎわいをとりもどすため	郊外の景観を守るため	図るため	これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を	その他	た雇用や税収の面で地域の発展に有効なため	生活が便利になるため	その他				
全体		1,205	8.9	9.5	14.9	0.5		10.5	12.8	2.5	14.5	25.9	33.8	25.8
性別	男性	503	10.3	10.5	14.5	0.4		12.7	14.7	3.4	11.1	22.3	35.8	30.8
	女性	689	7.8	8.6	15.4	0.6		8.9	11.6	1.9	17.3	28.0	32.4	22.4
	不明	13	7.7	15.4	7.7	-		15.4	-	-	-	53.8	30.8	15.4
性・年代別	男性20代	32	12.5	18.8	15.6	-		12.5	9.4	-	21.9	9.4	46.9	21.9
	男性30代	68	7.4	5.9	14.7	-		13.2	27.9	5.9	13.2	11.8	27.9	47.1
	男性40代	65	9.2	13.8	9.2	-		18.5	12.3	4.6	18.5	13.8	32.3	35.4
	男性50代	130	7.7	7.7	12.3	0.8		18.5	17.7	2.3	10.8	22.3	28.5	38.5
	男性60代以上	208	13.0	11.5	17.3	0.5		7.2	10.1	3.4	6.7	30.3	42.3	20.7
	女性20代	71	7.0	8.5	9.9	1.4		8.5	21.1	-	25.4	18.3	26.8	29.6
	女性30代	80	11.3	8.8	12.5	1.3		17.5	11.3	6.3	23.8	7.5	33.8	35.0
	女性40代	91	6.6	14.3	20.9	-		11.0	18.7	-	13.2	15.4	41.8	29.7
	女性50代	170	11.2	10.6	19.4	1.2		4.1	10.6	2.9	10.6	29.4	42.4	17.6
	女性60代以上	277	5.4	5.4	13.4	-		8.7	7.6	1.1	18.8	39.7	24.2	17.3
	不明	13	7.7	15.4	7.7	-		15.4	-	-	-	53.8	30.8	15.4
性・未婚別	未婚男性	61	8.2	11.5	14.8	-		9.8	13.1	3.3	19.7	19.7	34.4	26.2
	既婚男性（配偶者あり）	420	10.7	10.7	14.8	0.5		12.9	15.0	3.3	10.5	21.7	36.7	31.2
	既婚男性（配偶者なし）	17	11.8	5.9	5.9	-		17.6	5.9	5.9	-	47.1	23.5	29.4
	未婚女性	99	9.1	9.1	16.2	1.0		11.1	14.1	2.0	23.2	14.1	35.4	27.3
	既婚女性（配偶者あり）	460	8.3	8.9	15.7	0.7		9.1	12.6	2.4	15.0	27.4	33.5	24.1
	既婚女性（配偶者なし）	125	4.8	6.4	14.4	-		6.4	5.6	-	20.8	41.6	25.6	12.0
	不明	23	8.7	13.0	8.7	-		13.0	13.0	-	4.3	39.1	30.4	26.1
同居家族別	1歳未満	38	10.5	2.6	7.9	-		15.8	21.1	2.6	18.4	21.1	21.1	39.5
	1歳～小学校入学前	159	10.7	8.8	10.1	0.6		13.2	15.1	0.6	18.2	22.6	30.2	28.9
	小学生	181	11.0	11.0	13.3	-		14.4	12.7	2.8	15.5	19.3	35.4	29.8
	中学生	131	10.7	8.4	17.6	-		12.2	12.2	-	15.3	23.7	36.6	24.4
	高校生・高等専修学校生	132	7.6	9.1	18.9	1.5		9.8	13.6	1.5	15.9	22.0	37.1	25.0
	短大生・大学生・専門学校生	120	12.5	6.7	17.5	0.8		10.8	17.5	1.7	15.0	17.5	37.5	30.0
	未婚の社会人	380	9.5	9.7	15.8	0.5		8.7	14.2	2.9	13.2	25.5	35.5	25.8
	65歳以上の方	648	9.1	9.7	15.3	0.5		11.1	11.0	2.5	15.1	25.8	34.6	24.5
	この中にはいない	144	9.0	8.3	14.6	0.7		11.1	13.2	3.5	14.6	25.0	32.6	27.8
	不明	26	3.8	11.5	-	-		19.2	7.7	-	3.8	53.8	15.4	26.9
居住地別	佐賀市エリア	428	9.8	9.1	13.3	1.2		10.3	14.5	3.3	11.7	26.9	33.4	28.0
	唐津市エリア	276	7.2	12.7	16.7	-		6.9	12.0	1.8	15.9	26.8	36.6	20.7
	鳥栖市エリア	255	8.6	9.8	14.5	0.4		12.5	12.5	3.1	12.9	25.5	33.3	28.2
	武雄市エリア	244	9.4	5.7	16.4	-		12.7	11.1	1.2	19.7	23.8	31.6	25.0
	不明	2	-	50.0	-	-		50.0	-	-	-	-	50.0	50.0
環境別	都市部	363	10.7	8.5	13.2	1.4		11.3	14.0	2.5	14.3	24.0	33.9	27.8
	農山漁村部	833	8.2	9.8	15.7	0.1		10.2	12.4	2.5	14.4	26.7	33.9	25.1
	不明	9	-	11.1	11.1	-		11.1	-	-	33.3	33.3	22.2	11.1
居住年数別	5年未満	41	14.6	9.8	12.2	-		12.2	17.1	4.9	19.5	9.8	36.6	34.1
	5～10年未満	32	6.3	15.6	9.4	-		18.8	3.1	6.3	21.9	18.8	31.3	28.1
	10～20年未満	61	14.8	11.5	16.4	-		9.8	18.0	1.6	11.5	16.4	42.6	29.5
	20～40年未満	339	8.0	8.6	12.1	0.6		10.9	18.6	4.4	16.5	20.4	29.2	33.9
	40年以上	728	8.7	9.3	16.6	0.5		9.9	9.9	1.4	13.0	30.6	35.2	21.2
	不明	4	-	25.0	-	-		25.0	-	-	50.0	-	25.0	25.0
就業形態別	自営業主	157	14.6	9.6	19.1	1.3		6.4	8.9	1.3	10.8	28.0	44.6	16.6
	家族従事者	91	7.7	8.8	14.3	-		13.2	11.0	1.1	13.2	30.8	30.8	25.3
	役員	34	11.8	11.8	2.9	2.9		20.6	14.7	8.8	11.8	14.7	29.4	44.1
	正規従業員・職員	338	7.1	9.8	14.5	0.3		14.8	17.5	4.1	14.2	17.8	31.7	36.4
	非正規従業員・職員	126	7.1	3.2	16.7	0.8		7.9	21.4	3.2	14.3	25.4	27.8	32.5
	その他	5	40.0	-	20.0	-		-	-	-	20.0	20.0	60.0	0.0
	不明	40	5.0	5.0	10.0	-		10.0	7.5	-	20.0	42.5	20.0	17.5

表2-22(3) 規制に対する賛否とその理由～③娯楽遊戯施設～

(単位：％)

(問17③)		サンプル数	【規制すべき】					【規制すべきでない】			わからない	不明	【規制すべき計】	【規制すべきでない計】
			中心市街地に都市機能（居住、公共施設、事業所、商業等）を集約させ、にぎわいをとりもどすため	郊外の景観を守るため	図るため これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を	その他	雇用や税収の面で地域の発展に有効なため	生活が便利になるため	その他					
全体		1,205	14.2	20.7	11.5	2.3	11.5	4.8	1.4	12.1	21.5	48.7	17.7	
性別	男性	503	16.7	20.9	11.5	3.0	12.5	5.2	2.2	8.5	19.5	52.1	19.9	
	女性	689	12.5	20.6	11.3	1.9	10.7	4.6	0.9	14.8	22.6	46.3	16.3	
	不明	13	7.7	15.4	23.1	-	7.7	-	-	7.7	38.5	46.2	7.7	
性・年代別	男性20代	32	28.1	12.5	9.4	-	21.9	3.1	3.1	15.6	6.3	50.0	28.1	
	男性30代	68	13.2	22.1	7.4	2.9	17.6	11.8	4.4	11.8	8.8	45.6	33.8	
	男性40代	65	13.8	35.4	4.6	6.2	9.2	7.7	3.1	10.8	9.2	60.0	20.0	
	男性50代	130	13.8	20.8	15.4	0.8	17.7	3.8	2.3	7.7	17.7	50.8	23.8	
	男性60代以上	208	18.8	17.3	13.0	3.8	7.2	3.4	1.0	6.3	29.3	52.9	11.5	
	女性20代	71	25.4	14.1	9.9	1.4	14.1	9.9	1.4	11.3	12.7	50.7	25.4	
	女性30代	80	10.0	22.5	11.3	5.0	12.5	5.0	2.5	23.8	7.5	48.8	20.0	
	女性40代	91	5.5	28.6	8.8	4.4	22.0	9.9	-	8.8	12.1	47.3	31.9	
	女性50代	170	14.1	29.4	11.8	1.8	10.0	0.6	1.8	10.0	20.6	57.1	12.4	
	女性60代以上	277	11.2	13.7	12.3	0.4	6.1	4.0	-	18.1	34.3	37.5	10.1	
性・未婚別	不明	13	7.7	15.4	23.1	-	7.7	-	-	7.7	38.5	46.2	7.7	
	未婚男性	61	19.7	21.3	6.6	1.6	18.0	3.3	3.3	13.1	13.1	49.2	24.6	
	既婚男性（配偶者あり）	420	16.2	20.7	11.9	3.3	12.1	5.7	1.9	8.1	20.0	52.1	19.8	
	既婚男性（配偶者なし）	17	23.5	11.8	23.5	-	5.9	-	5.9	-	29.4	58.8	11.8	
	未婚女性	99	23.2	18.2	9.1	2.0	12.1	8.1	2.0	15.2	10.1	52.5	22.2	
	既婚女性（配偶者あり）	460	11.3	21.7	11.5	2.4	11.1	4.8	0.9	13.7	22.6	47.0	16.7	
	既婚女性（配偶者なし）	125	8.8	18.4	12.0	-	8.8	1.6	-	18.4	32.0	39.2	10.4	
同居家族別	不明	23	4.3	26.1	17.4	-	4.3	-	-	13.0	34.8	47.8	4.3	
	1歳未満	38	15.8	21.1	7.9	-	13.2	15.8	-	13.2	13.2	44.7	28.9	
	1歳～小学校入学前	159	15.7	19.5	12.6	1.3	10.1	6.9	0.6	15.1	18.2	49.1	17.6	
	小学生	181	14.4	20.4	11.0	3.3	11.6	7.7	2.8	12.7	16.0	49.2	22.1	
	中学生	131	16.0	18.3	16.0	3.8	9.2	5.3	0.8	11.5	19.1	54.2	15.3	
	高校生・高等専修学校生	132	13.6	22.7	9.8	3.8	12.1	8.3	2.3	13.6	13.6	50.0	22.7	
	短大生・大学生・専門学校生	120	16.7	20.0	10.8	4.2	16.7	6.7	2.5	10.8	11.7	51.7	25.8	
	未婚の社会人	380	14.2	23.2	12.1	2.1	11.6	3.9	1.3	11.1	20.5	51.6	16.8	
	65歳以上の方	648	14.2	21.1	11.0	2.6	10.5	4.6	1.1	13.1	21.8	48.9	16.2	
	この中にはいない	144	13.2	20.1	13.2	2.8	11.8	2.1	2.1	10.4	24.3	49.3	16.0	
居住地別	不明	26	7.7	7.7	7.7	3.8	15.4	3.8	-	3.8	50.0	26.9	19.2	
	佐賀市エリア	428	17.1	20.3	10.7	2.1	12.6	5.1	1.2	8.2	22.7	50.2	18.9	
	唐津市エリア	276	12.7	21.0	11.6	0.7	11.6	5.1	1.8	14.1	21.4	46.0	18.5	
	鳥栖市エリア	255	12.2	20.4	12.9	3.5	10.6	4.3	2.0	12.9	21.2	49.0	16.9	
	武雄市エリア	244	12.7	21.3	11.5	3.3	10.2	4.5	0.8	16.0	19.7	48.8	15.6	
環境別	不明	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	0.0	
	都市部	363	16.8	19.8	10.5	3.0	12.9	3.6	1.9	11.3	20.1	50.1	18.5	
	農山漁村部	833	13.1	21.2	12.0	2.0	10.9	5.4	1.2	12.1	22.0	48.4	17.5	
居住年数別	不明	9	11.1	-	11.1	-	-	-	-	44.4	33.3	22.2	0.0	
	5年未満	41	7.3	22.0	14.6	-	19.5	9.8	2.4	19.5	4.9	43.9	31.7	
	5～10年未満	32	6.3	12.5	6.3	3.1	28.1	6.3	3.1	15.6	18.8	28.1	37.5	
	10～20年未満	61	21.3	23.0	14.8	1.6	11.5	4.9	-	11.5	11.5	60.7	16.4	
	20～40年未満	339	15.6	20.9	9.7	3.2	15.3	5.6	1.8	12.1	15.6	49.6	22.7	
	40年以上	728	13.6	20.7	12.2	2.1	8.5	4.1	1.2	11.4	26.1	48.6	13.9	
就業形態別	不明	4	25.0	-	-	-	-	-	-	50.0	25.0	25.0	0.0	
	自営業主	157	20.4	18.5	12.7	1.3	5.1	6.4	1.3	9.6	24.8	52.9	12.7	
	家族従事者	91	7.7	16.5	16.5	-	8.8	3.3	1.1	15.4	30.8	40.7	13.2	
	役員	34	11.8	14.7	-	11.8	26.5	2.9	2.9	11.8	17.6	38.2	32.4	
	正規従業員・職員	338	14.2	24.3	10.4	3.8	16.0	7.1	2.1	10.4	11.8	52.7	25.1	
	非正規従業員・職員	126	10.3	27.8	9.5	2.4	13.5	4.8	2.4	11.1	18.3	50.0	20.6	
	その他	5	20.0	-	20.0	-	20.0	20.0	-	-	20.0	40.0	40.0	
就業形態別	不明	40	20.0	10.0	10.0	2.5	5.0	-	-	17.5	35.0	42.5	5.0	

表2-22(4) 規制に対する賛否とその理由～④官公庁施設～

(単位：％)

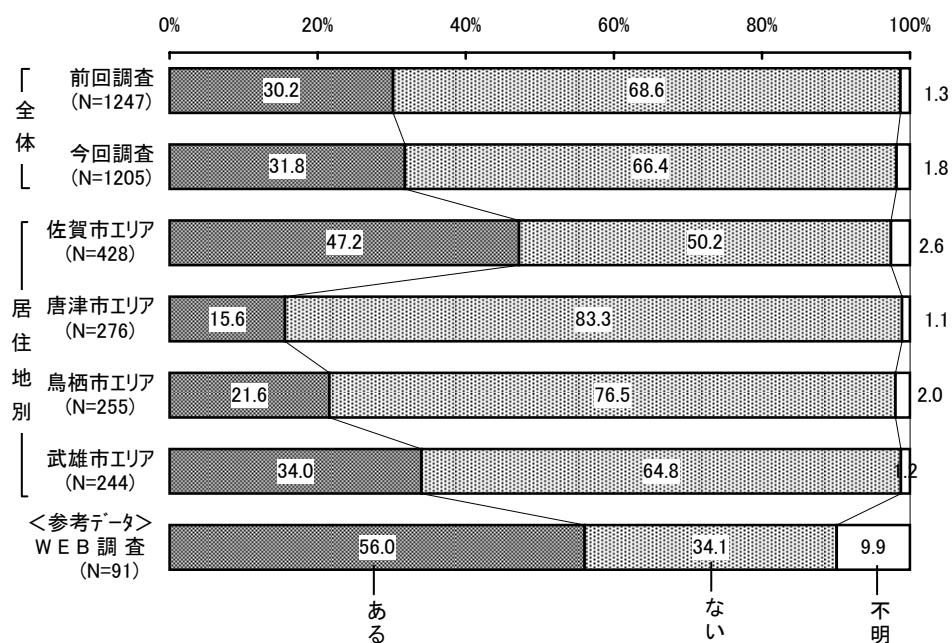
(問17④)		サンプル数	【規制すべき】				【規制すべきでない】			わからない	不明	【規制すべき計】	【規制すべきでない計】
			中心市街地に都市機能（居住、公共施設、事業所、商業等）を集約させ、にぎわいをとりもどすため	郊外の景観を守るため	図るため	これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を	その他	雇用や税収の面で地域の発展に有効なため	生活が便利になるため				
全体		1,205	25.6	3.8	4.1	2.4	7.0	13.6	1.0	14.4	28.1	35.9	21.6
性別	男性	503	26.4	5.2	5.6	3.0	7.4	15.3	1.0	11.9	24.3	40.2	23.7
	女性	689	25.3	2.9	2.9	2.0	6.7	12.5	1.0	16.5	30.2	33.1	20.2
	不明	13	7.7	-	7.7	-	7.7	7.7	-	-	69.2	15.4	15.4
性・年代別	男性20代	32	21.9	9.4	6.3	3.1	6.3	9.4	3.1	31.3	9.4	40.6	18.8
	男性30代	68	29.4	7.4	5.9	2.9	10.3	20.6	1.5	10.3	11.8	45.6	32.4
	男性40代	65	21.5	4.6	3.1	3.1	4.6	26.2	1.5	20.0	15.4	32.3	32.3
	男性50代	130	24.6	2.3	3.8	5.4	7.7	15.4	1.5	11.5	27.7	36.2	24.6
	男性60代以上	208	28.8	5.8	7.2	1.4	7.2	11.1	-	7.2	31.3	43.3	18.3
	女性20代	71	22.5	4.2	4.2	2.8	9.9	18.3	-	19.7	18.3	33.8	28.2
	女性30代	80	28.8	2.5	-	7.5	8.8	16.3	2.5	22.5	11.3	38.8	27.5
	女性40代	91	27.5	4.4	3.3	3.3	5.5	17.6	2.2	14.3	22.0	38.5	25.3
	女性50代	170	31.8	2.9	2.4	1.8	6.5	12.4	0.6	10.0	31.8	38.8	19.4
	女性60代以上	277	20.2	2.2	3.6	-	5.8	8.3	0.7	18.8	40.4	26.0	14.8
性・未婚別	未婚男性	61	23.0	8.2	4.9	4.9	3.3	14.8	-	23.0	18.0	41.0	18.0
	既婚男性（配偶者あり）	420	26.9	4.8	5.5	2.9	8.1	15.7	1.2	11.0	24.0	40.0	25.0
	既婚男性（配偶者なし）	17	23.5	5.9	5.9	-	5.9	5.9	-	-	52.9	35.3	11.8
	未婚女性	99	30.3	2.0	4.0	4.0	5.1	19.2	1.0	18.2	16.2	40.4	25.3
	既婚女性（配偶者あり）	460	25.9	2.8	2.4	2.2	7.6	13.0	1.3	15.0	29.8	33.3	22.0
	既婚女性（配偶者なし）	125	19.2	4.0	3.2	-	4.0	5.6	-	20.8	43.2	26.4	9.6
	不明	23	17.4	-	13.0	-	8.7	8.7	-	4.3	47.8	30.4	17.4
	不明	23	17.4	-	13.0	-	8.7	8.7	-	4.3	47.8	30.4	17.4
同居家族別	1歳未満	38	23.7	7.9	5.3	2.6	13.2	15.8	2.6	10.5	18.4	39.5	31.6
	1歳～小学校入学前	159	23.9	5.0	3.8	3.1	10.1	13.8	-	15.1	25.2	35.8	23.9
	小学生	181	26.5	5.5	4.4	3.3	9.4	14.9	1.1	13.3	21.5	39.8	25.4
	中学生	131	26.7	3.1	5.3	0.8	6.1	16.0	1.5	12.2	28.2	35.9	23.7
	高校生・高等専修学校生	132	25.8	3.8	6.1	2.3	5.3	15.2	2.3	12.1	27.3	37.9	22.7
	短大生・大学生・専門学校生	120	28.3	5.8	5.0	3.3	9.2	15.8	1.7	12.5	18.3	42.5	26.7
	未婚の社会人	380	25.5	3.9	5.3	1.6	7.1	12.1	0.5	14.5	29.5	36.3	19.7
	65歳以上の方	648	25.3	4.0	3.2	1.5	7.4	15.7	1.1	13.9	27.8	34.1	24.2
	この中にはいない	144	28.5	2.1	4.2	4.9	7.6	10.4	0.7	15.3	26.4	39.6	18.8
	不明	26	19.2	3.8	-	-	-	15.4	-	3.8	57.7	23.1	15.4
居住地別	佐賀市エリア	428	29.7	3.3	3.7	3.5	8.4	12.6	0.5	11.4	26.9	40.2	21.5
	唐津市エリア	276	24.3	3.3	6.5	1.1	6.2	10.9	1.4	15.2	31.2	35.1	18.5
	鳥栖市エリア	255	25.1	5.5	2.4	1.6	5.9	16.9	1.6	12.5	28.6	34.5	24.3
	武雄市エリア	244	20.5	3.7	3.7	2.9	6.6	14.8	0.8	20.9	26.2	30.7	22.1
	不明	2	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	0.0	50.0
環境別	都市部	363	32.8	3.3	3.0	3.6	4.1	16.0	0.8	11.3	25.1	42.7	20.9
	農山漁村部	833	22.7	4.1	4.4	1.9	8.3	12.6	1.1	15.6	29.3	33.1	22.0
	不明	9	-	-	11.1	-	-	11.1	-	33.3	44.4	11.1	11.1
居住年数別	5年未満	41	19.5	2.4	2.4	4.9	14.6	19.5	4.9	24.4	7.3	29.3	39.0
	5～10年未満	32	12.5	3.1	3.1	6.3	9.4	12.5	3.1	21.9	28.1	25.0	25.0
	10～20年未満	61	27.9	9.8	3.3	6.6	6.6	13.1	-	13.1	19.7	47.5	19.7
	20～40年未満	339	26.3	4.4	3.5	3.2	8.3	17.1	1.5	14.5	21.2	37.5	26.8
	40年以上	728	26.1	3.2	4.5	1.4	5.9	11.7	0.5	13.5	33.2	35.2	18.1
	不明	4	-	-	-	-	-	25.0	-	50.0	25.0	0.0	25.0
就業形態別	自営業主	157	29.3	2.5	5.7	1.9	7.0	10.2	-	12.1	31.2	39.5	17.2
	家族従事者	91	18.7	4.4	6.6	-	5.5	13.2	1.1	12.1	38.5	29.7	19.8
	役員	34	20.6	2.9	-	5.9	5.9	29.4	-	17.6	17.6	29.4	35.3
	正規従業員・職員	338	26.9	3.8	4.4	3.6	7.4	18.0	1.8	13.6	20.4	38.8	27.2
	非正規従業員・職員	126	23.8	4.0	0.8	4.8	7.9	17.5	1.6	15.9	23.8	33.3	27.0
	その他	5	20.0	-	20.0	-	-	40.0	-	-	20.0	40.0	40.0
	不明	40	10.0	7.5	2.5	-	5.0	10.0	-	22.5	42.5	20.0	15.0

9. 「有明佐賀空港」の利用状況について

1) 「有明佐賀空港」の利用経験の有無

問18-1. 今までに「有明佐賀空港」を利用したことがありますか。(○はひとつだけ)

図2-23 「有明佐賀空港」の利用経験の有無【全体(前回比較)、居住地別】



今までに佐賀空港を利用したことがあるか聞いたところ、「ある」は31.8%、「ない」は66.4%となっており、非利用経験者が大きく上回っている。前回調査と比較しても大きな差異はみられない。

【属性別特徴】

居住地別に利用経験者をみると、佐賀市エリア(47.2%)、武雄市エリア(34.0%)は多く、唐津市エリア(15.6%)、鳥栖市エリア(21.6%)は少ない。

表2-23 「有明佐賀空港」の利用経験の有無

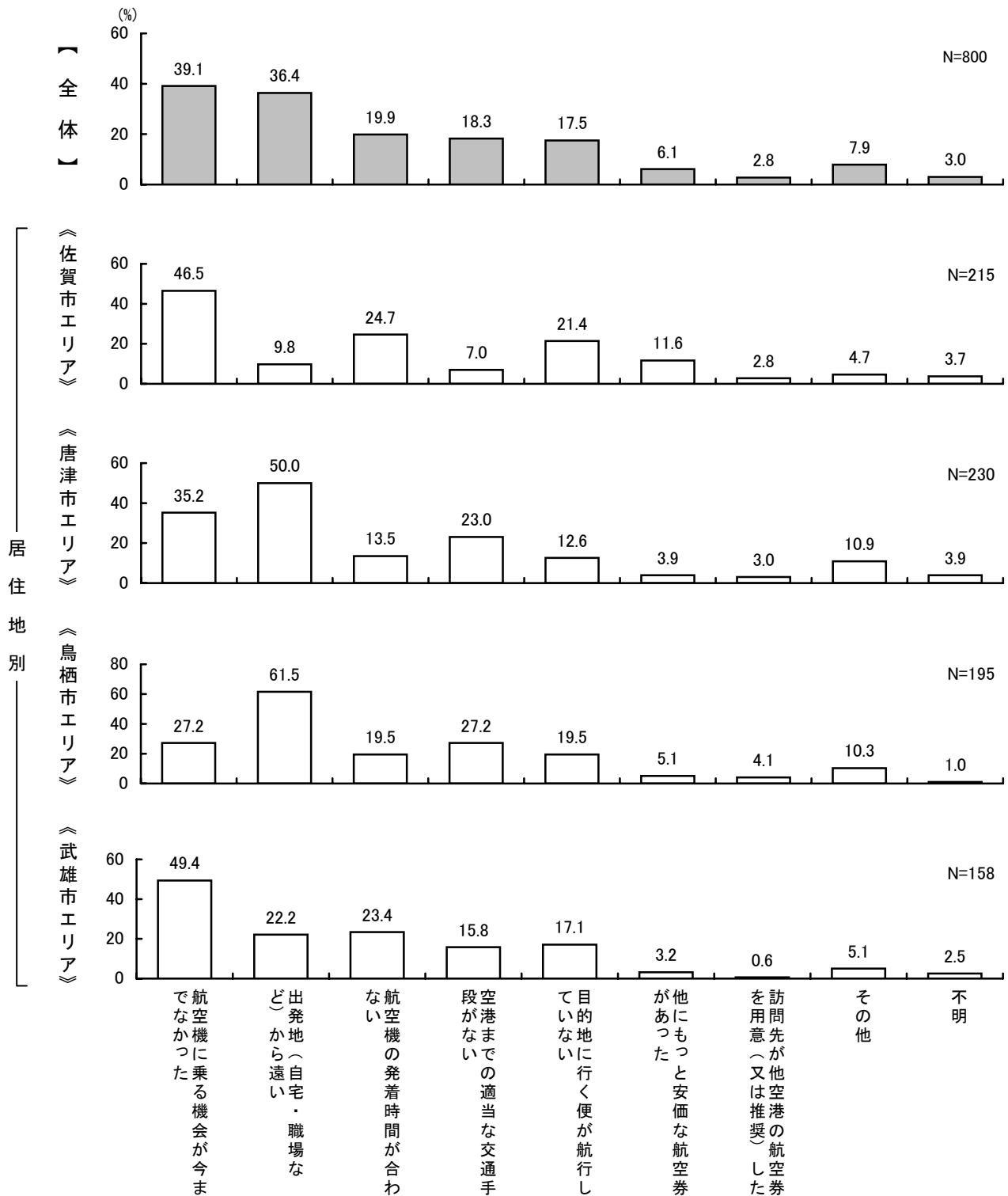
(単位：％)

(問18-1)		サ ン プ ル 数	あ る	な い	不 明
全体		1,205	31.8	66.4	1.8
性別	男性	503	33.2	65.2	1.6
	女性	689	30.9	67.2	1.9
	不明	13	23.1	69.2	7.7
性・年代別	男性20代	32	21.9	75.0	3.1
	男性30代	68	30.9	69.1	-
	男性40代	65	33.8	66.2	-
	男性50代	130	35.4	63.8	0.8
	男性60代以上	208	34.1	63.0	2.9
	女性20代	71	29.6	70.4	-
	女性30代	80	21.3	78.8	-
	女性40代	91	27.5	69.2	3.3
	女性50代	170	30.6	68.2	1.2
	女性60代以上	277	35.4	61.7	2.9
	不明	13	23.1	69.2	7.7
性・未婚別	未婚男性	61	19.7	80.3	-
	既婚男性(配偶者あり)	420	35.7	62.6	1.7
	既婚男性(配偶者なし)	17	17.6	76.5	5.9
	未婚女性	99	24.2	74.7	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	32.2	65.9	2.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	31.2	66.4	2.4
	不明	23	30.4	65.2	4.3
同居家族別	1歳未満	38	34.2	63.2	2.6
	1歳～小学校入学前	159	27.7	68.6	3.8
	小学生	181	31.5	65.7	2.8
	中学生	131	30.5	64.9	4.6
	高校生・高等専修学校生	132	37.9	60.6	1.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	34.2	65.8	-
	未婚の社会人	380	30.3	68.9	0.8
	65歳以上の方	648	30.4	67.4	2.2
	この中にはいない	144	36.1	62.5	1.4
	不明	26	26.9	69.2	3.8
居住地別	佐賀市エリア	428	47.2	50.2	2.6
	唐津市エリア	276	15.6	83.3	1.1
	鳥栖市エリア	255	21.6	76.5	2.0
	武雄市エリア	244	34.0	64.8	1.2
	不明	2	-	100.0	-
就業地別	佐賀市エリア	249	47.0	52.2	0.8
	唐津市エリア	182	18.1	81.9	-
	鳥栖市エリア	128	26.6	71.9	1.6
	武雄市エリア	129	31.8	66.7	1.6
	福岡県	37	18.9	78.4	2.7
	長崎県	6	16.7	83.3	-
	その他	6	-	100.0	-
	不明	54	31.5	64.8	3.7

2) 「有明佐賀空港」非利用の理由

問18-2. 問18-1で、「2.有明佐賀空港を利用したことがない」と回答された方におうかがいします。「有明佐賀空港」を利用しなかった理由はなんですか。(〇はいくつでも)

図2-24 「有明佐賀空港」非利用の理由【全体、居住地別】



有明佐賀空港を利用したことがない人800人に対し、これまで利用しなかった理由を聞いたところ、「航空機の発着時間が合わない」(39.1%)、「出発地（自宅・職場など）から遠い」(36.4%)という理由が多くなっている。

【属性別特徴】

居住地別にみると、唐津市エリア、鳥栖市エリアでは「出発地から遠い」、「空港までの適当な交通手段がない」という理由が多く、地理的条件が大きく影響しており、交通手段の便益を高める必要がある。また、「航空機の発着時間が合わない」、「目的地に行く便が航行していない」などはどのエリアも高くなっており、一考を要する課題となっている。

表2-24 「有明佐賀空港」非利用の理由

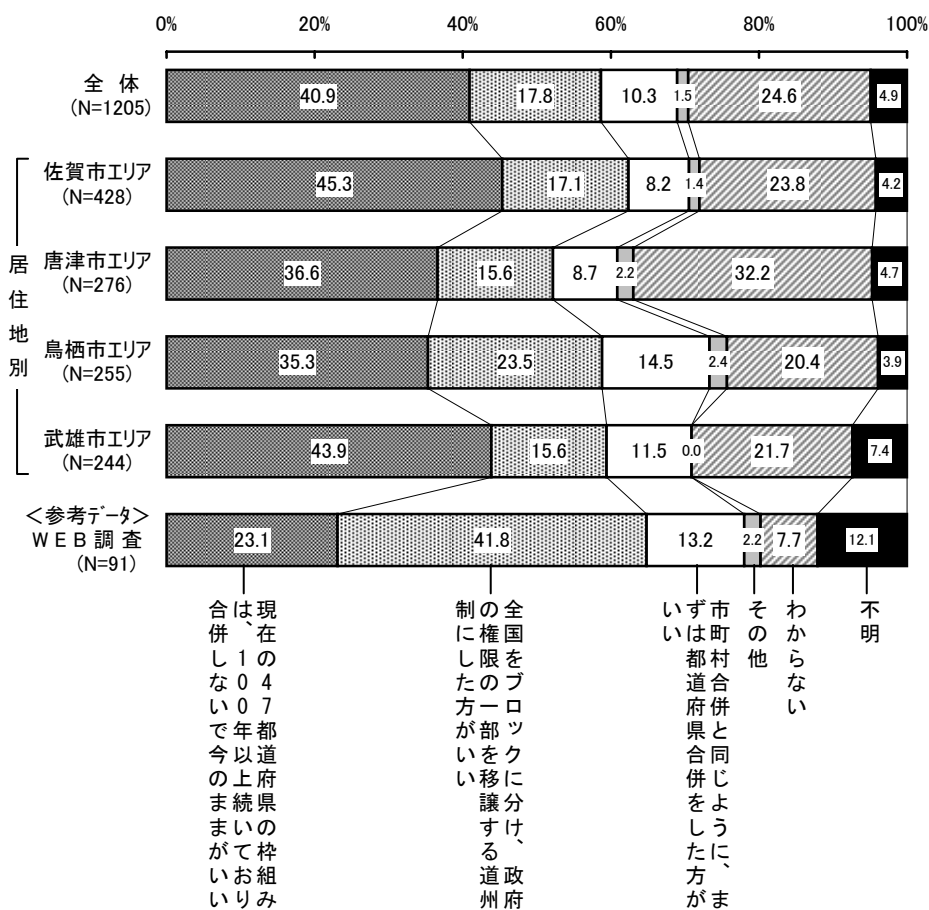
(単位：%)

(問18-2)			航空機の発着時間 が合わない	出発地（自宅・職 場など）から遠い	空港までの適当な 交通手段がない	目的地に行く便が航 行していない	訪問先が他空港の航空 券を用意（又は推奨） した	他にもつと安価な航空 券があつた	航空機に乗る機会が今 までなかった	その他	不明
全体		800	19.9	36.4	18.3	17.5	2.8	6.1	39.1	7.9	3.0
性別	男性	328	24.7	36.6	20.4	17.7	3.7	7.3	36.6	11.9	2.4
	女性	463	16.8	36.5	16.8	17.7	2.2	5.4	40.6	5.2	3.0
	不明	9	-	22.2	11.1	-	-	-	55.6	-	22.2
性・年代別	男性20代	24	12.5	41.7	25.0	12.5	8.3	8.3	41.7	16.7	-
	男性30代	47	12.8	27.7	12.8	8.5	-	2.1	44.7	17.0	4.3
	男性40代	43	32.6	39.5	16.3	18.6	2.3	11.6	23.3	14.0	4.7
	男性50代	83	30.1	30.1	20.5	22.9	2.4	8.4	37.3	10.8	1.2
	男性60代以上	131	25.2	42.0	23.7	18.3	5.3	6.9	36.6	9.2	2.3
	女性20代	50	20.0	44.0	22.0	30.0	2.0	6.0	24.0	6.0	8.0
	女性30代	63	25.4	34.9	14.3	23.8	-	6.3	39.7	9.5	1.6
	女性40代	63	15.9	38.1	14.3	19.0	1.6	3.2	41.3	1.6	1.6
	女性50代	116	14.7	40.5	15.5	13.8	1.7	8.6	42.2	5.2	1.7
	女性60代以上	171	14.6	31.6	18.1	14.0	3.5	3.5	44.4	4.7	3.5
	9	-	22.2	11.1	-	-	-	55.6	-	22.2	
性・未婚既婚別	未婚男性	49	22.4	30.6	10.2	14.3	2.0	14.3	40.8	10.2	4.1
	既婚男性（配偶者あり）	263	24.7	37.6	22.8	17.5	3.8	6.5	35.7	12.9	2.3
	既婚男性（配偶者なし）	13	30.8	38.5	15.4	30.8	-	-	38.5	-	-
	未婚女性	74	20.3	50.0	24.3	28.4	1.4	5.4	27.0	5.4	2.7
	既婚女性（配偶者あり）	303	16.8	36.3	16.5	17.5	1.0	5.9	40.9	5.9	3.0
	既婚女性（配偶者なし）	83	13.3	25.3	12.0	8.4	7.2	3.6	53.0	2.4	3.6
	不明	15	13.3	26.7	6.7	13.3	6.7	-	40.0	-	13.3
同居家族別	1歳未満	24	20.8	41.7	25.0	29.2	-	4.2	33.3	4.2	4.2
	1歳～小学校入学前	109	19.3	37.6	14.7	19.3	3.7	3.7	39.4	11.9	3.7
	小学生	119	18.5	31.9	12.6	16.0	2.5	4.2	45.4	6.7	4.2
	中学生	85	14.1	28.2	11.8	12.9	3.5	5.9	49.4	7.1	-
	高校生・高等専修学校生	80	18.8	35.0	16.3	15.0	1.3	5.0	43.8	8.8	2.5
	短大生・大学生・専門学校生	79	24.1	38.0	20.3	15.2	2.5	5.1	39.2	7.6	1.3
	未婚の社会人	262	19.1	36.3	18.3	19.5	2.7	5.0	40.5	7.3	3.8
	65歳以上の方	437	21.1	39.1	20.4	16.9	2.5	5.9	36.4	8.5	3.0
	この中にはいない	90	25.6	35.6	16.7	24.4	2.2	7.8	37.8	2.2	2.2
	不明	18	16.7	50.0	16.7	5.6	5.6	5.6	22.2	5.6	5.6
居住地別	佐賀市エリア	215	24.7	9.8	7.0	21.4	2.8	11.6	46.5	4.7	3.7
	唐津市エリア	230	13.5	50.0	23.0	12.6	3.0	3.9	35.2	10.9	3.9
	鳥栖市エリア	195	19.5	61.5	27.2	19.5	4.1	5.1	27.2	10.3	1.0
	武雄市エリア	158	23.4	22.2	15.8	17.1	0.6	3.2	49.4	5.1	2.5
	不明	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0

10. 都道府県のあり方について

問19. 都道府県のあり方について、あなたの考えに近いものをお選びください。(○はひとつだけ)

図2-25 都道府県のあり方に対する考え方【全体、居住地別】



都道府県のあり方について考えを聞いたところ、「合併しないで今のままがいい(現状維持派)」というのが40.9%と最も多くなっている。「道州制」(17.8%)、「都道府県合併」(10.3%)を併せても28.1%となっており、「現状維持派」には及ばない。

前回調査と比較しても大きな差異はみられない。

【属性別特徴】

居住地別にみると、「現状維持派」は、佐賀市エリア(45.3%)、武雄市エリア(43.9%)でとくに多くなっている。また、鳥栖市エリアは「道州制」、「都道府県合併」を併せると38.0%となり、「現状維持派」(35.3%)を上回っている。

性別にみると、女性は「現状維持派」、「わからない」が多いのに対し、男性は「道州制」が28.2%と女性(10.4%)を大きく上回っている。

表2-25 都道府県のあり方に対する考え方

(単位：％)

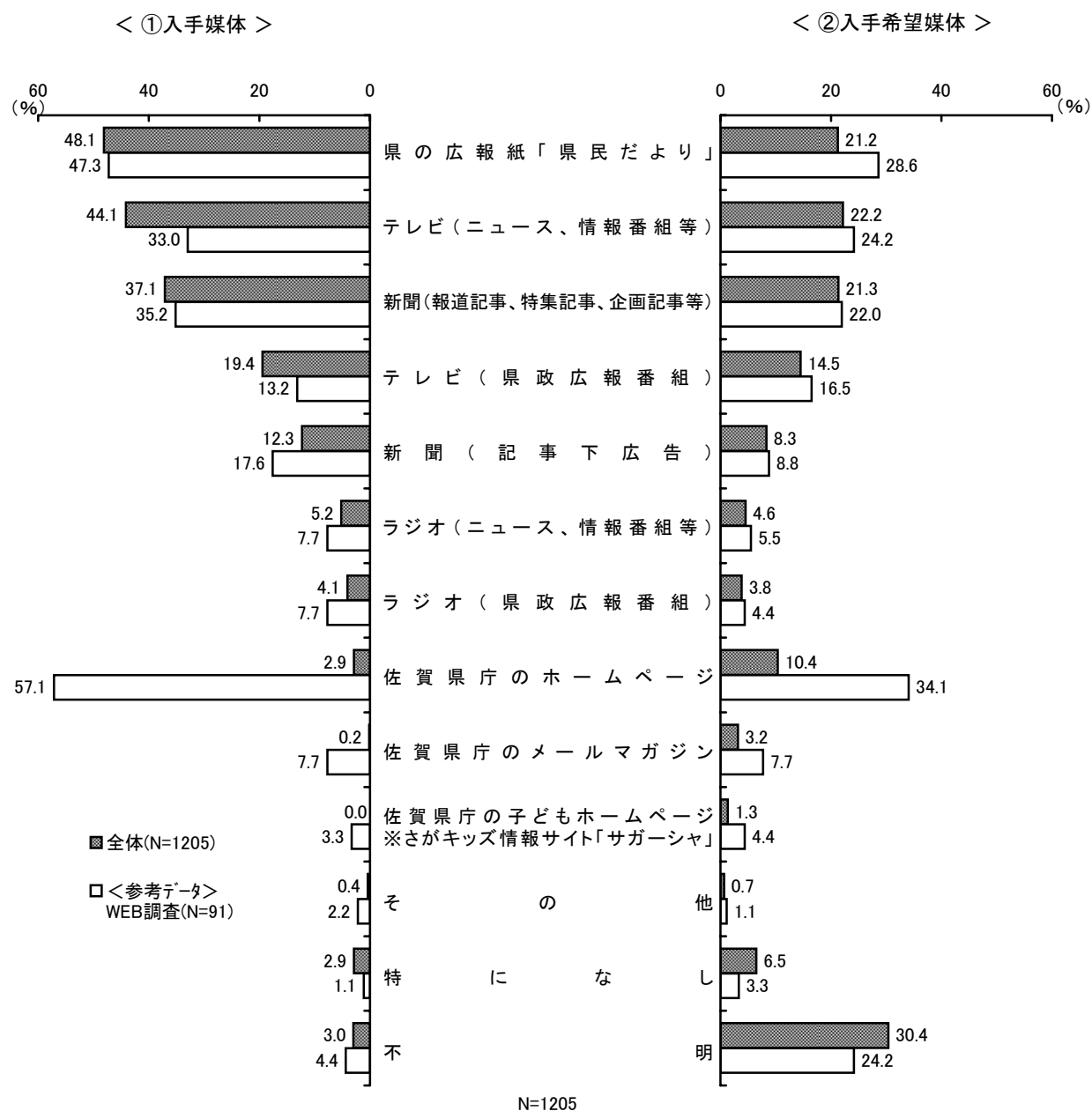
(問19)		サ ン プ ル 数	な上粋現 い続組在 でいみの 今では4 のお、7 まり、0 まが合0 い併年県 いし以の	併に市 を、町 をしま村 たず合 方は都と が都とい い府同 い県じ 合う	たをけ全 方移、国 が議政を いす府ブ いるのロッ 道権ク 州限の 制に一分 し部	そ の 他	わ か ら な い	不 明
全体		1,205	40.9	10.3	17.8	1.5	24.6	4.9
性 別	男性	503	35.2	12.1	28.2	2.2	17.3	5.0
	女性	689	45.0	9.1	10.4	1.0	29.8	4.6
	不明	13	46.2	-	-	-	38.5	15.4
性・ 年 代 別	男性20代	32	40.6	-	28.1	3.1	21.9	6.3
	男性30代	68	27.9	13.2	23.5	4.4	23.5	7.4
	男性40代	65	36.9	15.4	32.3	1.5	12.3	1.5
	男性50代	130	34.6	10.0	28.5	3.8	17.7	5.4
	男性60代以上	208	36.5	13.9	28.4	0.5	15.9	4.8
	女性20代	71	50.7	7.0	8.5	1.4	25.4	7.0
	女性30代	80	45.0	10.0	12.5	3.8	27.5	1.3
	女性40代	91	47.3	8.8	6.6	1.1	30.8	5.5
	女性50代	170	43.5	11.8	11.2	-	30.6	2.9
	女性60代以上	277	43.7	7.9	11.2	0.7	30.7	5.8
	不明	13	46.2	-	-	-	38.5	15.4
性・ 未 既 婚 別	未婚男性	61	36.1	6.6	31.1	1.6	21.3	3.3
	既婚男性(配偶者あり)	420	33.3	13.6	28.3	2.4	17.1	5.2
	既婚男性(配偶者なし)	17	70.6	-	11.8	-	11.8	5.9
	未婚女性	99	49.5	9.1	10.1	3.0	24.2	4.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	43.9	9.8	12.4	0.7	29.3	3.9
	既婚女性(配偶者なし)	125	47.2	5.6	4.0	0.8	35.2	7.2
	不明	23	39.1	8.7	8.7	-	30.4	13.0
同 居 家 族 別	1歳未満	38	36.8	5.3	15.8	2.6	31.6	7.9
	1歳～小学校入学前	159	37.7	9.4	17.6	1.9	28.3	5.0
	小学生	181	41.4	9.4	18.8	1.1	24.9	4.4
	中学生	131	40.5	9.9	17.6	0.8	21.4	9.9
	高校生・高等専修学校生	132	35.6	14.4	15.9	1.5	27.3	5.3
	短大生・大学生・専門学校生	120	39.2	12.5	21.7	2.5	22.5	1.7
	未婚の社会人	380	45.0	8.7	17.9	1.1	24.2	3.2
	65歳以上の方	648	43.2	9.9	17.9	1.4	23.1	4.5
	この中にはいない	144	36.1	11.1	16.0	1.4	29.9	5.6
	不明	26	38.5	7.7	11.5	-	23.1	19.2
居 住 地 別	佐賀市エリア	428	45.3	8.2	17.1	1.4	23.8	4.2
	唐津市エリア	276	36.6	8.7	15.6	2.2	32.2	4.7
	鳥栖市エリア	255	35.3	14.5	23.5	2.4	20.4	3.9
	武雄市エリア	244	43.9	11.5	15.6	-	21.7	7.4
	不明	2	50.0	-	-	-	50.0	-
居 住 年 数 別	5年未満	41	31.7	7.3	19.5	-	31.7	9.8
	5～10年未満	32	46.9	6.3	18.8	-	25.0	3.1
	10～20年未満	61	39.3	8.2	19.7	1.6	31.1	-
	20～40年未満	339	43.1	9.4	16.8	2.4	24.2	4.1
	40年以上	728	40.4	11.1	18.0	1.2	23.8	5.5
	不明	4	25.0	25.0	-	-	50.0	-
佐 賀 県 民 の 愛 着 度 別	【愛着感じる派】	950	43.2	9.8	18.8	1.5	22.5	4.2
	愛着を感じる	572	45.3	9.3	19.6	1.2	20.3	4.4
	まあ愛着を感じる	378	39.9	10.6	17.7	1.9	25.9	4.0
	どちらともいえない	133	36.1	9.8	10.5	0.8	36.1	6.8
	【愛着を感じない派】	69	23.2	15.9	18.8	4.3	30.4	7.2
	あまり愛着を感じない	51	25.5	17.6	15.7	3.9	29.4	7.8
	愛着を感じない	18	16.7	11.1	27.8	5.6	33.3	5.6
	不明	53	35.8	13.2	15.1	-	26.4	9.4
佐 賀 県 民 で あ る こ と へ の 誇 り 度 別	【誇りに思う派】	689	43.3	10.4	19.6	0.9	20.9	4.9
	誇りに思っている	371	46.1	8.9	20.5	1.6	17.8	5.1
	まあ誇りに思っている	318	39.9	12.3	18.6	-	24.5	4.7
	どちらともいえない	320	39.4	6.9	14.7	1.3	33.8	4.1
	【誇りに思わない派】	136	34.6	16.2	17.6	5.1	22.1	4.4
	あまり誇りに思わない	101	36.6	14.9	16.8	4.0	23.8	4.0
	誇りに思わない	35	28.6	20.0	20.0	8.6	17.1	5.7
	不明	60	36.7	13.3	13.3	1.7	25.0	10.0

～ 第3章 県政に関する情報～

1. 県政に関する各種情報の入手媒体について

問1. 県政について、県ではいろいろな方法で情報を発信しています。県政についての、「①情報を得ることが多い方法」「②情報を得たいと思う方法」はなんですか。（○はそれぞれ2つまで）

図3-1 県政に関する各種情報の入手媒体・入手希望媒体【全体】



①入 手 媒 体

県政に関する情報をどのような方法で得ることが多いか聞いたところ、最も多かったのは「県の広報紙『県民だより』」で48.1%と半数近くとなっている。次いで多かったのは「テレビ（ニュース、情報番組等）」で44.1%とこれも半数近くとなっている。以下、「新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）」(37.1%)、「テレビ（県政広報番組）」(19.4%)、「新聞（記事下広告）」(12.3%)と続いている。「佐賀県庁のホームページ」(2.9%)、「佐賀県庁のメールマガジン」(0.2%)、「佐賀県庁の子どもホームページ」などのインターネット関連はほとんど利用されていないが、WEB調査では「佐賀県庁のホームページ」(57.1%)、「佐賀県庁のメールマガジン」(7.7%)が高くなっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性は「新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）」が41.6%と女性(34.0%)に比べて高く、とくに男性40代では52.3%と半数以上となっている。一方女性は、「テレビ（ニュース、情報番組等）」が47.8%と男性(39.4%)に比べて高くなっている。

居住地別にみると、「県の広報紙『県民だより』」は、佐賀市エリア(50.5%)、鳥栖市エリア(49.4%)では高いが、唐津市エリア(44.9%)、武雄市エリア(46.3%)では若干低くなっている。

②入手希望媒体

県政に関する情報について、今後どのような方法で得たいか聞いたところ、最も多かったのは「テレビ（ニュース、情報番組等）」で22.2%、次いで、「新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）」(21.3%)、「県の広報紙『県民だより』」(21.2%)、「テレビ（県政広報番組）」(14.5%)と続いている。また、「佐賀県庁のホームページ」が10.4%と現状利用者(2.9%)に比べて高く、今後期待されている情報発信媒体といえる。

【属性別特徴】

性別にみると、男性は「新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）」が22.7%と女性(20.6%)に比べて高く、とくに男性30～50代で高くなっている。また男性は「佐賀県庁のホームページ」が13.3%と女性(8.4%)に比べて高く、とくに男性20～40代で2割前後の入手希望者がいる。「佐賀県庁のホームページ」については女性では30代(18.8%)で高くなっている。

居住地別では、「新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）」は、佐賀市エリア(23.4%)、鳥栖市エリア(23.5%)で高くなっている。

インターネット環境別にみると、インターネットに接続している人は、「佐賀県庁のホームページ」が19.6%と接続していない人(6.2%)に比べて高くなっている。

表3-1(1) ①県政情報の入手媒体

(単位：％)

(問1①)		サンプル数	県の広報紙「県民だより」	テレビ（県政広報番組）	テレビ（ニュース、情報番組等）	ラジオ（県政広報番組）	ラジオ（ニュース、情報番組等）	新聞（記事下広告）	新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）	佐賀県庁のホームページ	佐賀県庁のメールマガジン	※佐賀県庁の子どもホームページ「サガーシャ」	その他	特になし	不明
全体		1,205	48.1	19.4	44.1	4.1	5.2	12.3	37.1	2.9	0.2	-	0.4	2.9	3.0
性別	男性	503	49.9	20.3	39.4	3.6	6.2	11.1	41.6	3.8	0.2	-	0.2	2.0	3.4
	女性	689	46.6	19.0	47.8	4.5	4.5	12.9	34.0	2.3	0.1	-	0.6	3.5	2.8
	不明	13	61.5	7.7	38.5	-	7.7	23.1	30.8	-	-	-	-	7.7	-
性・年代別	男性20代	32	28.1	25.0	46.9	6.3	9.4	6.3	46.9	3.1	-	-	-	6.3	3.1
	男性30代	68	55.9	14.7	41.2	5.9	8.8	10.3	36.8	5.9	-	-	1.5	2.9	-
	男性40代	65	41.5	18.5	46.2	3.1	4.6	16.9	52.3	3.1	-	-	-	-	-
	男性50代	130	47.7	17.7	37.7	3.1	5.4	9.2	36.9	7.7	0.8	-	-	3.1	6.9
	男性60代以上	208	55.3	23.6	36.5	2.9	5.8	11.5	41.8	1.0	-	-	-	1.0	3.4
	女性20代	71	36.6	18.3	47.9	2.8	1.4	8.5	33.8	2.8	-	-	2.8	7.0	2.8
	女性30代	80	47.5	16.3	48.8	6.3	3.8	10.0	35.0	7.5	-	-	-	3.8	-
	女性40代	91	52.7	16.5	49.5	4.4	4.4	15.4	28.6	4.4	-	-	-	4.4	-
	女性50代	170	53.5	21.2	44.7	6.5	4.1	15.3	34.7	2.4	-	-	0.6	-	2.4
	女性60代以上	277	42.6	19.5	48.7	3.2	5.8	12.6	35.0	-	0.4	-	0.4	4.3	4.7
	不明	13	61.5	7.7	38.5	-	7.7	23.1	30.8	-	-	-	-	7.7	-
性・未婚別	未婚男性	61	27.9	18.0	41.0	6.6	4.9	16.4	47.5	3.3	1.6	-	1.6	6.6	1.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	52.6	20.5	39.5	2.9	6.4	10.7	41.0	3.6	-	-	-	1.4	3.3
	既婚男性(配偶者なし)	17	58.8	29.4	35.3	11.8	5.9	-	35.3	5.9	-	-	-	-	5.9
	未婚女性	99	36.4	15.2	53.5	4.0	5.1	10.1	34.3	5.1	-	-	1.0	7.1	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	50.0	18.7	48.3	4.3	3.9	12.6	36.5	2.0	-	-	0.4	2.4	3.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	42.4	23.2	41.6	4.8	6.4	16.0	24.8	1.6	0.8	-	0.8	4.8	2.4
	不明	23	56.5	8.7	34.8	4.3	4.3	21.7	30.4	4.3	-	-	-	4.3	8.7
同居家族別	1歳未満	38	52.6	28.9	39.5	5.3	-	5.3	39.5	2.6	-	-	-	-	2.6
	1歳～小学校入学前	159	52.2	17.6	45.9	5.0	3.1	10.1	42.1	2.5	-	-	0.6	0.6	2.5
	小学生	181	51.9	18.8	40.9	6.1	3.9	11.6	37.6	2.8	0.6	-	-	1.7	1.7
	中学生	131	47.3	19.1	52.7	4.6	3.1	11.5	32.8	4.6	-	-	-	3.1	1.5
	高校生・高等専修学校生	132	47.0	22.7	49.2	3.8	6.8	15.9	35.6	3.8	-	-	-	3.0	0.8
	短大生・大学生・専門学校生	120	42.5	17.5	53.3	3.3	1.7	17.5	41.7	5.0	-	-	-	4.2	0.8
	未婚の社会人	380	48.4	22.4	40.8	3.2	7.6	11.1	35.3	2.6	-	-	0.8	3.9	3.2
	65歳以上の方	648	46.5	19.9	45.5	3.5	5.9	12.8	37.3	3.1	-	-	0.2	2.6	3.2
	この中にはいない	144	47.9	17.4	50.7	3.5	4.2	12.5	36.1	2.8	0.7	-	0.7	2.1	2.1
	不明	26	46.2	11.5	34.6	7.7	-	15.4	30.8	-	-	-	-	7.7	3.8
居住地別	佐賀市エリア	428	50.5	20.8	42.3	4.9	6.8	11.7	36.7	3.0	0.2	-	0.9	1.4	2.1
	唐津市エリア	276	44.9	20.3	49.3	4.0	4.3	12.3	36.6	2.5	-	-	0.4	2.9	4.3
	鳥栖市エリア	255	49.4	17.3	43.5	2.0	4.3	13.7	37.3	3.5	-	-	-	3.9	3.1
	武雄市エリア	244	46.3	18.4	42.2	4.9	4.5	11.9	38.5	2.5	0.4	-	-	4.1	2.9
	不明	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
ネット別・環境	インターネットに接続している	383	50.7	17.2	46.2	4.4	4.7	9.4	38.4	7.8	-	-	0.3	2.3	2.3
	インターネットに接続していない	811	46.9	20.5	43.0	3.9	5.4	13.8	36.6	0.6	0.1	-	0.5	3.2	3.2
	不明	11	54.5	18.2	54.5	-	9.1	-	27.3	-	9.1	-	-	-	9.1

表3-1(2) ②県政情報の入手希望媒体

(単位：％)

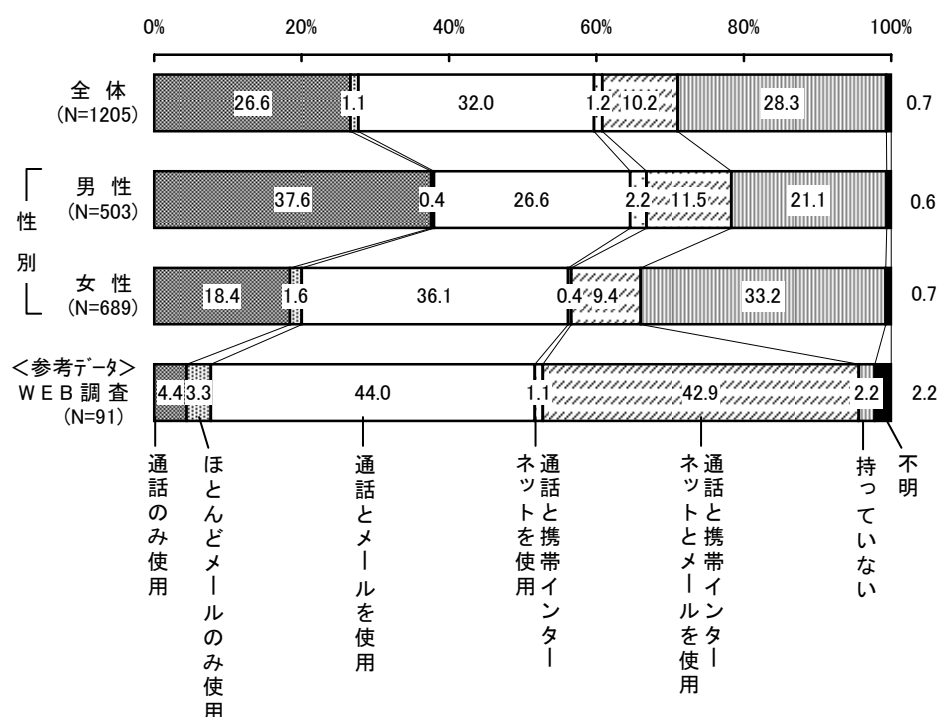
(問1②)		サンプル数	県の広報紙「県民だより」	テレビ（県政広報番組）	テレビ（ニュース、情報番組等）	ラジオ（県政広報番組）	ラジオ（ニュース、情報番組等）	新聞（記事下広告）	新聞（報道記事、特集記事、企画記事等）	佐賀県庁のホームページ	佐賀県庁のメールマガジン	※佐賀県庁の子どもホームページ「サガーシャ」	その他	特になし	不明
全体		1,205	21.2	14.5	22.2	3.8	4.6	8.3	21.3	10.4	3.2	1.3	0.7	6.5	30.4
性別	男性	503	20.9	16.1	22.1	5.8	6.0	8.0	22.7	13.3	3.8	0.4	0.8	4.8	27.8
	女性	689	21.3	13.6	22.6	2.2	3.6	8.3	20.6	8.4	2.8	2.0	0.6	7.7	31.9
	不明	13	30.8	-	-	15.4	-	23.1	7.7	-	-	-	-	7.7	46.2
性・年代別	男性20代	32	9.4	21.9	25.0	9.4	9.4	12.5	18.8	18.8	6.3	-	-	9.4	21.9
	男性30代	68	23.5	11.8	29.4	5.9	7.4	5.9	26.5	20.6	4.4	1.5	1.5	10.3	11.8
	男性40代	65	21.5	18.5	21.5	6.2	1.5	10.8	23.1	18.5	6.2	-	-	3.1	23.1
	男性50代	130	19.2	17.7	19.2	5.4	6.9	6.9	24.6	16.2	4.6	-	0.8	6.2	23.8
	男性60代以上	208	22.6	14.9	21.2	5.3	5.8	7.7	20.7	6.7	1.9	0.5	1.0	1.9	38.0
	女性20代	71	21.1	12.7	26.8	1.4	2.8	7.0	15.5	9.9	4.2	4.2	1.4	19.7	12.7
	女性30代	80	25.0	13.8	27.5	-	1.3	8.8	21.3	18.8	5.0	6.3	1.3	8.8	15.0
	女性40代	91	23.1	16.5	30.8	3.3	2.2	11.0	22.0	9.9	4.4	1.1	1.1	7.7	18.7
	女性50代	170	23.5	15.9	21.8	4.1	7.1	11.2	27.1	11.2	3.5	1.8	-	2.9	28.2
	女性60代以上	277	18.4	11.6	18.1	1.4	2.9	5.8	17.3	2.9	0.7	0.7	0.4	7.2	48.4
	不明	13	30.8	-	-	15.4	-	23.1	7.7	-	-	-	-	7.7	46.2
性・未婚別	未婚男性	61	13.1	16.4	24.6	8.2	4.9	6.6	21.3	16.4	8.2	-	-	13.1	21.3
	既婚男性(配偶者あり)	420	21.2	16.2	21.7	5.5	6.2	8.6	23.3	13.1	3.1	0.2	1.0	3.8	28.3
	既婚男性(配偶者なし)	17	35.3	11.8	29.4	5.9	5.9	-	11.8	-	5.9	5.9	-	-	35.3
	未婚女性	99	24.2	13.1	28.3	-	2.0	6.1	17.2	13.1	5.1	3.0	3.0	13.1	18.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	22.2	13.7	23.9	2.2	4.3	8.5	23.0	8.3	2.8	2.0	-	6.5	31.1
	既婚女性(配偶者なし)	125	16.8	14.4	14.4	3.2	1.6	9.6	15.2	5.6	0.8	1.6	0.8	8.0	44.0
	不明	23	26.1	4.3	-	13.0	4.3	13.0	8.7	8.7	-	-	-	4.3	52.2
同居家族別	1歳未満	38	21.1	15.8	26.3	7.9	10.5	5.3	23.7	7.9	-	2.6	-	7.9	18.4
	1歳～小学校入学前	159	22.6	11.3	24.5	2.5	5.7	10.7	22.6	12.6	3.1	4.4	-	6.3	27.0
	小学生	181	22.1	18.2	23.8	2.2	2.2	7.7	22.1	12.7	3.9	3.9	-	7.2	24.9
	中学生	131	28.2	16.0	24.4	3.1	3.1	6.9	16.8	9.2	3.1	0.8	0.8	5.3	29.0
	高校生・高等専修学校生	132	24.2	19.7	27.3	4.5	3.0	6.8	18.2	12.9	4.5	0.8	-	7.6	24.2
	短大生・大学生・専門学校生	120	20.8	15.8	27.5	5.0	4.2	6.7	23.3	15.8	5.8	-	1.7	7.5	23.3
	未婚の社会人	380	20.8	13.9	22.9	3.9	6.8	6.8	21.8	8.4	3.7	0.3	0.8	7.1	30.3
	65歳以上の方	648	23.3	13.4	23.0	2.6	4.3	8.0	22.1	9.4	3.2	1.2	0.5	4.8	32.4
	この中にはいない	144	17.4	16.0	22.9	5.6	4.2	11.1	21.5	13.2	2.8	-	1.4	6.9	27.1
	不明	26	11.5	11.5	15.4	-	3.8	7.7	11.5	11.5	-	3.8	-	3.8	50.0
居住地別	佐賀市エリア	428	20.1	15.4	23.1	4.9	5.1	10.7	23.4	11.4	3.0	1.9	0.5	5.4	27.1
	唐津市エリア	276	22.5	16.3	23.2	3.6	4.7	4.3	19.2	8.0	2.2	0.4	0.7	5.1	34.8
	鳥栖市エリア	255	21.2	14.1	21.6	2.7	2.4	7.8	23.5	11.8	3.1	0.4	1.2	6.7	30.6
	武雄市エリア	244	21.7	11.5	20.1	3.3	5.7	8.2	18.0	9.8	4.5	2.5	0.4	9.8	31.1
	不明	2	50.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
ネット別・環境	インターネットに接続している	383	23.8	14.9	26.9	4.2	5.0	8.6	24.3	19.6	4.2	2.1	0.8	7.0	17.5
	インターネットに接続していない	811	20.2	14.4	20.0	3.7	4.4	8.3	19.9	6.2	2.7	0.9	0.6	6.3	36.0
	不明	11	9.1	9.1	18.2	-	-	-	27.3	-	-	9.1	-	-	63.6

2. 県民の情報化の現状

1) 携帯電話の所有・利用状況

問2-1. 携帯電話を持っていますか。持っている場合、携帯インターネットやメールの使用の有無についても
お答えください。(○はひとつだけ)

図3-2 携帯電話の所有・利用状況【全体、性別】



携帯電話の所有状況と利用状況を聞いたところ、携帯電話所有率は71.0%となっている。利用状況については、「通話とメールを使用」が32.0%と最も多く、次いで「通話のみ使用」(26.6%)、「通話と携帯インターネットとメールを使用」(10.2%)と続いている。「ほとんどメールのみ使用」(1.1%)、「通話と携帯インターネットを使用」(1.2%)はごく僅かとなっている。

【属性別特徴】

性別にみると、携帯電話所有率は、男性78.3%、女性66.0%で男性の方が高くなっている。年代別では、男性20～50代、女性20～40代で9割以上となっている。利用状況については、男女20～30代は「通話とメールを使用」あるいは「通話と携帯インターネットとメールを使用」が大半を占めているが、男性40代以上、女性50代以上になると、「通話のみ使用」の割合が高くなっている。女性40代は「通話とメールを使用」が64.8%と他の層に比べて高い。

未婚者にみると、男女とも未婚者は「通話と携帯インターネットとメールを使用」が3割強と既婚者に比べて高くなっている。

インターネット環境別にみると、インターネットに接続している人は携帯所有率が94.3%と高く、反対に接続していない人は60.2%と低くなっている。

表3-2 携帯電話の所有・利用状況

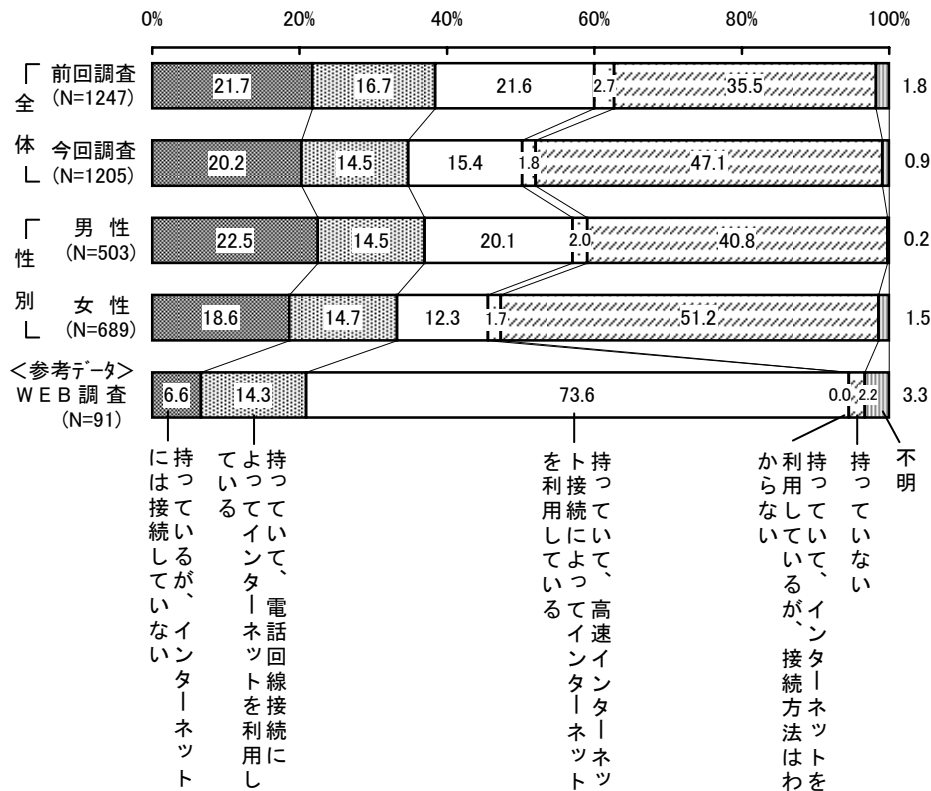
(単位：%)

(問2-1)		サンプル数	持っている、 通話のみ使用し	の持っている、 ほとんどメール	使用している、 通話とメールを	持っている、 通話と携帯イン	持っている、 通話とメールを携帯イン	持っていない	不明	【携 帯 電 話 所 有 率 】
全体		1,205	26.6	1.1	32.0	1.2	10.2	28.3	0.7	71.0
性別	男性	503	37.6	0.4	26.6	2.2	11.5	21.1	0.6	78.3
	女性	689	18.4	1.6	36.1	0.4	9.4	33.2	0.7	66.0
	不明	13	38.5	-	15.4	-	-	46.2	-	53.8
性・年代別	男性20代	32	-	-	50.0	-	50.0	-	-	100.0
	男性30代	68	14.7	1.5	42.6	1.5	32.4	7.4	-	92.6
	男性40代	65	32.3	-	38.5	4.6	15.4	9.2	-	90.8
	男性50代	130	48.5	-	33.1	3.8	4.6	9.2	0.8	90.0
	男性60代以上	208	45.7	0.5	10.1	1.0	1.9	39.9	1.0	59.1
	女性20代	71	1.4	4.2	52.1	1.4	36.6	4.2	-	95.8
	女性30代	80	-	2.5	58.8	-	35.0	3.8	-	96.3
	女性40代	91	11.0	4.4	64.8	-	9.9	9.9	-	90.1
	女性50代	170	26.5	1.2	45.9	-	0.6	25.9	-	74.1
	女性60代以上	277	25.6	-	10.1	0.7	0.4	61.4	1.8	36.8
	不明	13	38.5	-	15.4	-	-	46.2	-	53.8
性・未婚別	未婚男性	61	19.7	-	31.1	3.3	31.1	14.8	-	85.2
	既婚男性(配偶者あり)	420	39.8	0.5	26.7	2.1	8.6	21.7	0.7	77.6
	既婚男性(配偶者なし)	17	52.9	-	11.8	-	-	35.3	-	64.7
	未婚女性	99	1.0	3.0	47.5	1.0	34.3	13.1	-	86.9
	既婚女性(配偶者あり)	460	20.0	1.3	37.8	0.2	5.7	34.8	0.2	65.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	25.6	1.6	21.6	0.8	4.0	43.2	3.2	53.6
	不明	23	34.8	-	17.4	-	13.0	34.8	-	65.2
同居家族別	1歳未満	38	10.5	-	47.4	-	26.3	13.2	2.6	84.2
	1歳～小学校入学前	159	16.4	0.6	38.4	1.3	20.1	22.6	0.6	76.7
	小学生	181	21.0	2.2	33.7	0.6	13.3	28.7	0.6	70.7
	中学生	131	23.7	2.3	36.6	1.5	9.9	26.0	-	74.0
	高校生・高等専修学校生	132	23.5	2.3	43.9	2.3	5.3	22.0	0.8	77.3
	短大生・大学生・専門学校生	120	20.0	2.5	44.2	0.8	10.8	20.8	0.8	78.3
	未婚の社会人	380	28.7	1.6	32.1	1.6	9.2	26.1	0.8	73.2
	65歳以上の方	648	26.7	0.8	29.3	1.1	9.0	32.4	0.8	66.8
	この中にはいない	144	29.2	1.4	29.2	1.4	11.1	27.8	-	72.2
	不明	26	42.3	-	26.9	-	7.7	23.1	-	76.9
居住地別	佐賀市エリア	428	27.1	0.7	33.2	1.6	9.1	26.9	1.4	71.7
	唐津市エリア	276	27.9	2.2	33.0	1.4	8.0	27.5	-	72.5
	鳥栖市エリア	255	25.5	0.8	29.4	0.8	14.9	28.2	0.4	71.4
	武雄市エリア	244	25.4	0.8	31.1	0.4	9.8	32.0	0.4	67.6
	不明	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	100.0
ネット環境	インターネットに接続している	383	21.9	1.6	48.3	2.9	19.6	5.7	-	94.3
	インターネットに接続していない	811	28.6	0.7	24.5	0.4	5.9	39.1	0.7	60.2
	不明	11	45.5	9.1	9.1	-	-	18.2	18.2	63.6

2) パソコンの所有状況とインターネット利用状況

問2-2. 自宅にパソコンを持っていますか。持っている場合、インターネットの使用の有無や接続の方法についてもお答えください。(○はひとつだけ)

図3-3 パソコンの所有状況とインターネット利用状況【全体(前回比較)、性別】



自宅でのパソコンの所有状況と利用状況を聞いたところ、パソコン所有者は全体の52.0%とほぼ半数となっている。また、インターネット利用者は31.8%と3人に1人の割合となっており、「電話回線接続によってインターネットを利用している」が14.5%、「高速インターネット接続によってインターネットを利用している」が15.4%、「インターネットを利用しているが、接続方法はわからない」が1.8%となっている。前回調査と比較すると、「持っていない」が35.5%→47.1%と+11.6ポイント増加している。

【属性別特徴】

性別にみると、女性よりも男性の方がパソコン所有率、インターネット利用率ともに高くなっている。とくに男性20～40代、女性30～40代ではパソコン所有率が7～8割と高く、60代以上になると男性38.9%、女性21.7%と少なくなっている。インターネット利用率についても同様の傾向がみられる。

未婚別では、未婚女性はパソコン所有率が65.7%と最も高く、インターネット利用率も

と最も高くなっている。

居住地別にみると、鳥栖市エリアは、パソコン所有率(58.0%)、インターネット利用率(36.9%)ともに最も高くなっている。

表3-3 パソコンの所有状況とインターネット利用状況

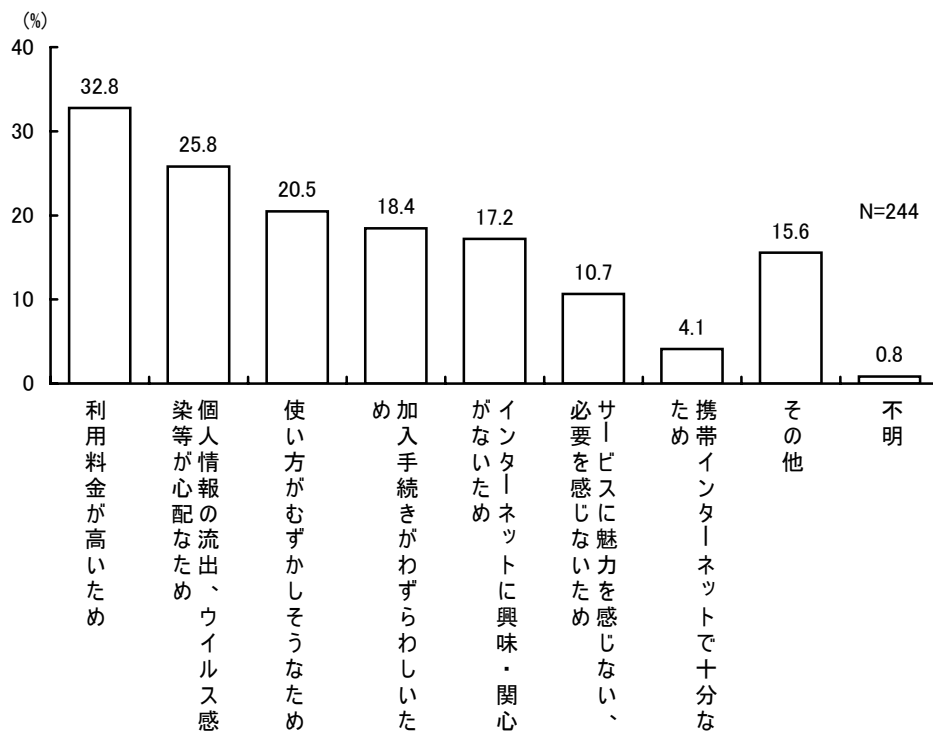
(単位：%)

(問2-2)		サンプル数	持っていないが、インターネットには接続している	持っているが、インターネットを利用している(ISDN等)	持っているが、高速インターネット、光ファイバー等)によってインターネットを利用している	持っているが、インターネットを利用しているが、接続方法はわからない	持っていない	不明	パソコン所有率	インターネット利用率
全体		1,205	20.2	14.5	15.4	1.8	47.1	0.9	52.0	31.8
性別	男性	503	22.5	14.5	20.1	2.0	40.8	0.2	59.0	36.6
	女性	689	18.6	14.7	12.3	1.7	51.2	1.5	47.3	28.7
	不明	13	23.1	7.7	-	-	69.2	-	30.8	7.7
性・年代別	男性20代	32	25.0	15.6	34.4	-	25.0	-	75.0	50.0
	男性30代	68	29.4	23.5	25.0	-	22.1	-	77.9	48.5
	男性40代	65	29.2	10.8	35.4	-	24.6	-	75.4	46.2
	男性50代	130	19.2	19.2	26.9	3.8	30.8	-	69.2	50.0
	男性60代以上	208	19.7	9.6	7.2	2.4	60.6	0.5	38.9	19.2
	女性20代	71	32.4	16.9	16.9	2.8	29.6	1.4	69.0	36.6
	女性30代	80	18.8	22.5	31.3	5.0	22.5	-	77.5	58.8
	女性40代	91	22.0	25.3	27.5	-	25.3	-	74.7	52.7
	女性50代	170	20.0	20.0	8.8	2.4	48.2	0.6	51.2	31.2
	女性60代以上	277	13.0	5.1	2.9	0.7	75.5	2.9	21.7	8.7
	不明	13	23.1	7.7	-	-	69.2	-	30.8	7.7
性・未婚別	未婚男性	61	21.3	11.5	24.6	-	42.6	-	57.4	36.1
	既婚男性(配偶者あり)	420	22.9	15.0	19.5	2.4	40.0	0.2	59.8	36.9
	既婚男性(配偶者なし)	17	23.5	11.8	5.9	-	58.8	-	41.2	17.6
	未婚女性	99	24.2	18.2	20.2	3.0	33.3	1.0	65.7	41.4
	既婚女性(配偶者あり)	460	18.5	16.1	12.8	1.7	49.8	1.1	49.1	30.7
	既婚女性(配偶者なし)	125	14.4	7.2	4.0	0.8	71.2	2.4	26.4	12.0
	不明	23	17.4	8.7	17.4	-	52.2	4.3	43.5	26.1
同居家族別	1歳未満	38	28.9	15.8	23.7	-	31.6	-	68.4	39.5
	1歳～小学校入学前	159	25.2	16.4	18.2	1.9	37.7	0.6	61.6	36.5
	小学生	181	19.3	15.5	23.2	2.8	38.7	0.6	60.8	41.4
	中学生	131	22.1	16.8	23.7	3.1	33.6	0.8	65.6	43.5
	高校生・高等専修学校生	132	21.2	21.2	25.0	3.0	28.8	0.8	70.5	49.2
	短大生・大学生・専門学校生	120	23.3	20.0	25.8	3.3	26.7	0.8	72.5	49.2
	未婚の社会人	380	21.1	15.5	14.2	1.6	46.3	1.3	52.4	31.3
	65歳以上の方	648	20.5	14.0	13.9	1.9	49.2	0.5	50.3	29.8
	この中にはいない	144	20.1	15.3	11.8	0.7	52.1	-	47.9	27.8
	不明	26	7.7	19.2	15.4	-	53.8	3.8	42.3	34.6
	居住地別	佐賀市エリア	428	18.9	15.0	16.4	1.6	47.7	0.5	51.9
唐津市エリア		276	20.3	10.1	14.1	2.9	50.7	1.8	47.5	27.2
鳥栖市エリア		255	21.2	18.4	17.3	1.2	41.6	0.4	58.0	36.9
武雄市エリア		244	20.9	14.8	13.5	1.6	48.0	1.2	50.8	29.9
不明		2	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0

3) インターネットに接続しない理由

問2-3. 問2-2で、「1.持っているが、インターネットには接続していない」と回答された方々におうかがいします。インターネットに接続しない理由はなんですか。(〇はいくつでも)

図3-4 インターネットに接続しない理由【全体】



パソコン所有者でインターネットに接続していない人244人に対し、なぜインターネットに接続していないのか理由を聞いたところ、最も多かったのは、「利用料金が高いため」で32.8%となっている。次いで、「個人情報の流出、ウイルス感染等が心配なため」(25.8%)、「使い方がむずかしそうなため」(20.5%)、「加入手続きがわずらわしいため」(18.4%)、「インターネットに興味・関心がないため」(17.2%)、「サービスに魅力を感じない、必要を感じないため」(10.7%)、「携帯インターネットで十分なため」(4.1%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、女性は「使い方がむずかしそうなため」(23.4%)、「加入手続きがわずらわしいため」(20.3%)が男性に比べて高くなっている。「使い方がむずかしそうなため」は女性60代以上で41.7%と高く、「加入手続きがわずらわしいため」は女性20代で39.1%と高くなっている。

未婚別に見ると、未婚の男女は、「個人情報の流出、ウイルス感染等が心配なため」が既婚者に比べて高くなっている。

表3-4 インターネットに接続しない理由

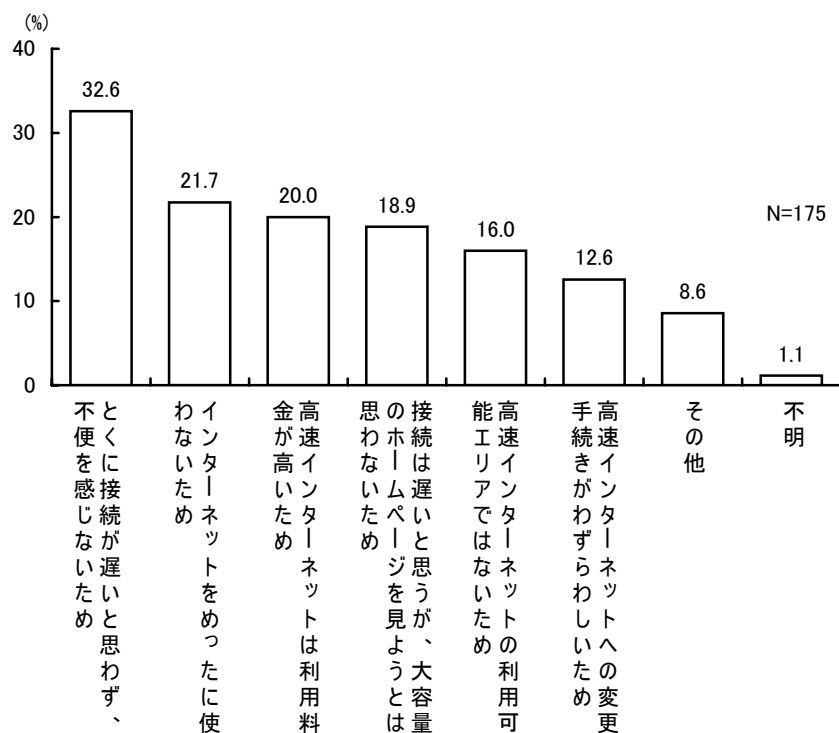
(単位：％)

(問2-3)		サンプル数	ためインターネットに興味・関心がない	サービスに魅力を感じない、必要を感じないため	使い方がむずかしそうのため	加入手続きがわずらわしいため	個人情報流出、ウイルス感染等が心配なため	利用料金が高いため	携帯インターネットで十分なため	その他	不明
全体		244	17.2	10.7	20.5	18.4	25.8	32.8	4.1	15.6	0.8
性別	男性	113	18.6	8.8	16.8	15.9	26.5	36.3	5.3	15.0	-
	女性	128	15.6	11.7	23.4	20.3	25.0	28.9	3.1	16.4	1.6
	不明	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-	-
性・年代別	男性20代	8	-	-	-	25.0	25.0	37.5	12.5	12.5	-
	男性30代	20	-	5.0	5.0	15.0	35.0	55.0	10.0	30.0	-
	男性40代	19	10.5	5.3	15.8	15.8	26.3	42.1	10.5	15.8	-
	男性50代	25	16.0	16.0	20.0	24.0	36.0	28.0	4.0	8.0	-
	男性60代以上	41	36.6	9.8	24.4	9.8	17.1	29.3	-	12.2	-
	女性20代	23	8.7	4.3	17.4	39.1	26.1	34.8	4.3	21.7	-
	女性30代	15	-	20.0	13.3	26.7	33.3	20.0	6.7	26.7	-
	女性40代	20	30.0	10.0	15.0	20.0	35.0	35.0	5.0	15.0	-
	女性50代	34	20.6	8.8	17.6	20.6	23.5	29.4	-	14.7	2.9
	女性60代以上	36	13.9	16.7	41.7	5.6	16.7	25.0	2.8	11.1	2.8
	不明	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-	-
性・未婚別	未婚男性	13	-	-	-	15.4	30.8	53.8	23.1	23.1	-
	既婚男性(配偶者あり)	96	19.8	10.4	19.8	16.7	26.0	33.3	3.1	14.6	-
	既婚男性(配偶者なし)	4	50.0	-	-	-	25.0	50.0	-	-	-
	未婚女性	24	8.3	8.3	16.7	37.5	29.2	33.3	4.2	20.8	-
	既婚女性(配偶者あり)	85	18.8	15.3	21.2	15.3	25.9	25.9	3.5	15.3	1.2
	既婚女性(配偶者なし)	18	11.1	-	38.9	22.2	16.7	38.9	-	16.7	5.6
	不明	4	25.0	25.0	50.0	25.0	25.0	50.0	-	-	-
同居家族別	1歳未満	11	-	-	9.1	36.4	27.3	45.5	-	18.2	-
	1歳～小学校入学前	40	20.0	10.0	12.5	10.0	12.5	30.0	7.5	30.0	-
	小学生	35	14.3	11.4	14.3	11.4	37.1	40.0	2.9	20.0	-
	中学生	29	20.7	10.3	27.6	10.3	20.7	31.0	-	10.3	3.4
	高校生・高等専修学校生	28	17.9	7.1	25.0	25.0	32.1	35.7	-	7.1	-
	短大生・大学生・専門学校生	28	25.0	10.7	21.4	25.0	25.0	32.1	7.1	7.1	-
	未婚の社会人	80	18.8	11.3	22.5	18.8	27.5	38.8	7.5	10.0	-
	65歳以上の方	133	16.5	12.8	21.8	17.3	22.6	27.8	6.8	18.0	0.8
	この中にはいない	29	6.9	13.8	24.1	31.0	27.6	31.0	3.4	6.9	-
	不明	2	50.0	-	50.0	50.0	50.0	100.0	-	-	-
居住地別	佐賀市エリア	81	14.8	7.4	22.2	21.0	25.9	35.8	3.7	16.0	-
	唐津市エリア	56	16.1	5.4	12.5	10.7	35.7	39.3	1.8	17.9	1.8
	鳥栖市エリア	54	16.7	22.2	22.2	14.8	20.4	25.9	5.6	18.5	1.9
	武雄市エリア	51	21.6	9.8	23.5	25.5	19.6	25.5	5.9	9.8	-
	不明	2	50.0	-	50.0	50.0	50.0	100.0	-	-	-

4) 高速インターネットに接続しない理由

問2-4. 問2-2で、「2.持っていて、電話回線接続(ダイヤル回線、ISDN等)によってインターネットを利用している」と回答された方におうかがいします。高速インターネットに接続しない理由はなんですか。
(〇はいくつでも)

図3-5 高速インターネットに接続しない理由【全体】



電話回線接続(ダイヤル回線、ISDN等)によってインターネットを利用している人175人に対し、なぜ高速インターネットに接続しないのか理由を聞いたところ、「とくに接続が遅いと思わず、不便を感じないため」が最も多く32.6%、次いで「インターネットをめったに使わないため」(21.7%)、「高速インターネットは利用料金が high いため」(20.0%)、「接続は遅いと思うが、大容量のホームページを見ようとは思わないため」(18.9%)、「高速インターネットの利用可能エリアではないため」(16.0%)、「高速インターネットへの変更手続きがわずらわしいため」(12.6%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、女性は「インターネットをめったに使わないため」が24.8%と男性(16.4%)に比べて高くなっている。

表3-5 高速インターネットに接続しない理由

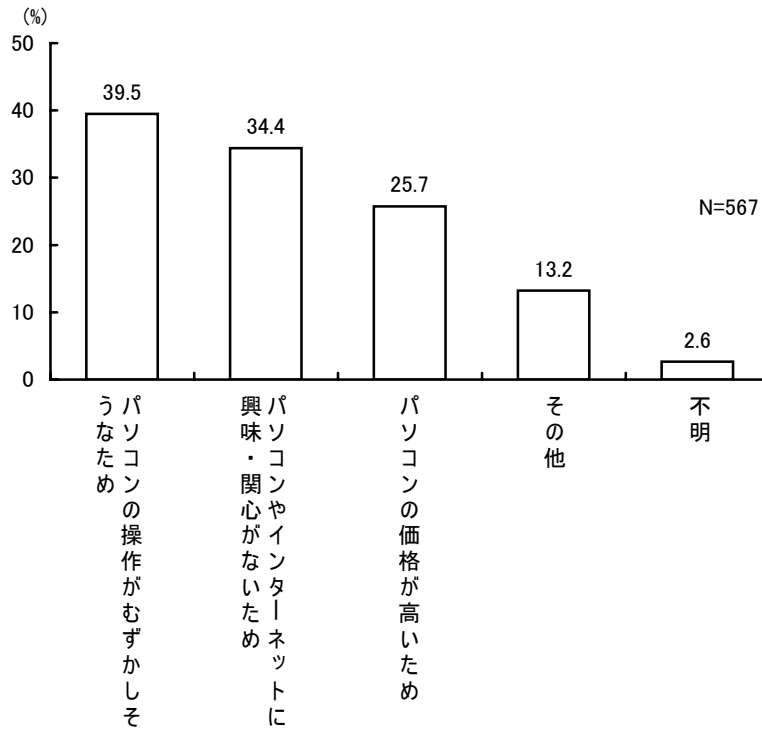
(単位：％)

(問2-4)		サンプル数	いとくに接続が遅いと思わず、不便を感じないため	接続は遅いと思うが、大容量のホームページを見ようとは思わないため	インターネットをめぐったに使わないため	高速インターネットは利用料金が高いため	高速インターネットへの変更手続きがわずらわしいため	高速インターネットの利用可能エリアではないため	その他	不明
全体		175	32.6	18.9	21.7	20.0	12.6	16.0	8.6	1.1
性別	男性	73	34.2	20.5	16.4	19.2	11.0	17.8	6.8	1.4
	女性	101	31.7	17.8	24.8	20.8	13.9	14.9	9.9	1.0
	不明	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
性・年代別	男性20代	5	20.0	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-	-
	男性30代	16	37.5	6.3	18.8	12.5	6.3	31.3	12.5	-
	男性40代	7	57.1	14.3	-	14.3	-	28.6	-	-
	男性50代	25	28.0	28.0	24.0	20.0	12.0	16.0	4.0	-
	男性60代以上	20	35.0	30.0	10.0	20.0	15.0	5.0	10.0	5.0
	女性20代	12	25.0	8.3	16.7	25.0	16.7	16.7	16.7	-
	女性30代	18	27.8	33.3	16.7	27.8	22.2	11.1	5.6	-
	女性40代	23	30.4	17.4	30.4	21.7	17.4	17.4	17.4	-
	女性50代	34	32.4	11.8	29.4	20.6	8.8	17.6	8.8	-
	女性60代以上	14	42.9	21.4	21.4	7.1	7.1	7.1	-	7.1
	不明	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-
性・未婚別	未婚男性	7	42.9	-	14.3	-	28.6	42.9	-	-
	既婚男性(配偶者あり)	63	33.3	23.8	17.5	22.2	9.5	12.7	7.9	1.6
	既婚男性(配偶者なし)	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
	未婚女性	18	27.8	11.1	22.2	22.2	22.2	5.6	22.2	-
	既婚女性(配偶者あり)	74	31.1	20.3	25.7	20.3	13.5	14.9	8.1	1.4
	既婚女性(配偶者なし)	9	44.4	11.1	22.2	22.2	-	33.3	-	-
同居家族別	不明	2	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-
	1歳未満	6	-	16.7	16.7	16.7	-	66.7	-	-
	1歳～小学校入学前	26	26.9	19.2	15.4	19.2	3.8	26.9	3.8	-
	小学生	28	32.1	28.6	10.7	14.3	7.1	17.9	10.7	3.6
	中学生	22	40.9	18.2	18.2	9.1	13.6	13.6	18.2	-
	高校生・高等専修学校生	28	28.6	21.4	35.7	14.3	7.1	17.9	14.3	-
	短大生・大学生・専門学校生	24	29.2	12.5	20.8	25.0	16.7	20.8	12.5	-
	未婚の社会人	59	32.2	20.3	23.7	18.6	16.9	16.9	11.9	-
	65歳以上の方	91	31.9	17.6	20.9	16.5	13.2	14.3	13.2	2.2
	この中にはいない	22	40.9	22.7	13.6	18.2	9.1	9.1	9.1	-
居住地別	不明	5	60.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-
	佐賀市エリア	64	28.1	18.8	23.4	23.4	12.5	17.2	7.8	1.6
	唐津市エリア	28	28.6	14.3	17.9	14.3	10.7	28.6	7.1	-
	鳥栖市エリア	47	36.2	17.0	19.1	17.0	8.5	8.5	17.0	2.1
	武雄市エリア	36	38.9	25.0	25.0	22.2	19.4	13.9	-	-

5) パソコンを持っていない理由

問2-5. 問2-2で、「5. (パソコンを) 持っていない」と回答された方におうかがいします。パソコンを持っていない理由はなんですか。(○はいくつでも)

図3-6 パソコンを持っていない理由【全体】



パソコンを持っていない人567人に対し、なぜパソコンを持っていないのか聞いたところ、「パソコンの操作がむずかしそうのため」が最も多く39.5%、次いで「パソコンやインターネットに興味・関心がないため」(34.4%)、「パソコンの価格が高いため」(25.7%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性20～30代は「パソコンの価格が高いため」が6割を超えており、40代以上になると、「パソコンの操作がむずかしそうのため」、「パソコンやインターネットに興味・関心がないため」が高くなっている。また、女性の場合、50代以上で、「パソコンの操作がむずかしそうのため」、「パソコンやインターネットに興味・関心がないため」が高くなっている。

表3-6 パソコンを持っていない理由

(単位：％)

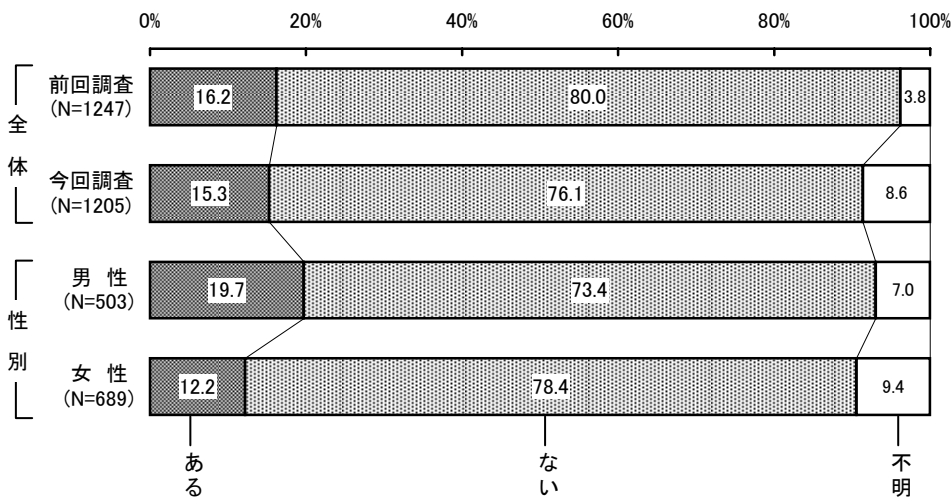
(問2-5)		サンプル数	味・パソコンやインターネットに興	ためパソコンの操作がむずかしそう	パソコンの価格が高いため	その他	不明
全体		567	34.4	39.5	25.7	13.2	2.6
性別	男性	205	33.2	37.6	29.3	13.2	2.9
	女性	353	35.4	40.8	23.2	13.6	2.3
	不明	9	22.2	33.3	44.4	-	11.1
性・年代別	男性20代	8	-	12.5	62.5	25.0	12.5
	男性30代	15	13.3	13.3	66.7	20.0	6.7
	男性40代	16	31.3	31.3	43.8	18.8	-
	男性50代	40	25.0	40.0	37.5	2.5	2.5
	男性60代以上	126	40.5	42.1	18.3	14.3	2.4
	女性20代	21	19.0	23.8	57.1	19.0	-
	女性30代	18	27.8	27.8	44.4	11.1	-
	女性40代	23	30.4	17.4	43.5	17.4	4.3
	女性50代	82	29.3	47.6	26.8	11.0	-
	女性60代以上	209	40.7	43.5	14.4	13.9	3.3
	不明	9	22.2	33.3	44.4	-	11.1
性・未婚別	未婚男性	26	11.5	23.1	53.8	15.4	3.8
	既婚男性(配偶者あり)	168	35.1	39.3	25.6	13.7	2.4
	既婚男性(配偶者なし)	10	50.0	50.0	30.0	-	10.0
	未婚女性	33	30.3	24.2	30.3	27.3	3.0
	既婚女性(配偶者あり)	229	38.9	40.6	23.1	12.2	1.7
	既婚女性(配偶者なし)	89	29.2	47.2	20.2	12.4	3.4
	不明	12	25.0	33.3	41.7	-	8.3
同居家族別	1歳未満	12	41.7	8.3	50.0	-	8.3
	1歳～小学校入学前	60	36.7	33.3	36.7	5.0	3.3
	小学生	70	40.0	38.6	27.1	8.6	4.3
	中学生	44	40.9	34.1	20.5	11.4	2.3
	高校生・高等専修学校生	38	34.2	50.0	23.7	7.9	-
	短大生・大学生・専門学校生	32	21.9	53.1	21.9	18.8	-
	未婚の社会人	176	35.2	36.4	31.3	13.6	2.8
	65歳以上の方	319	37.6	39.2	22.6	13.5	3.1
	この中にはいない	75	30.7	42.7	20.0	13.3	2.7
居住地別	不明	14	21.4	57.1	7.1	14.3	-
	佐賀市エリア	204	33.3	41.2	27.0	9.8	4.4
	唐津市エリア	140	34.3	37.1	30.0	15.7	1.4
	鳥栖市エリア	106	32.1	35.8	21.7	18.9	0.9
	武雄市エリア	117	38.5	42.7	22.2	11.1	2.6

3. 佐賀県庁のホームページについて

1) 佐賀県庁のホームページ閲覧経験の有無

問2-6. 佐賀県庁のホームページ(<http://www.pref.saga.lg.jp/>)では、県政についての情報を提供しています。あなたは、佐賀県庁のホームページを見たことがありますか。(○はひとつだけ)

図3-7 佐賀県庁のホームページ閲覧経験の有無【全体(前回比較)、性別】



佐賀県庁のホームページの閲覧経験の有無を聞いたところ、「ある」が15.3%、「ない」が76.1%となっている。前回調査と比較しても大きな差異はみられない。

【属性別特徴】

性別にみると、閲覧経験者は男性19.7%、女性12.2%で男性の方が多くなっている。とくに男性30～40代、女性30代が多くなっている。

未婚別に見ると、男女とも未婚の方が閲覧経験者が多くなっている。

職業別に見ると、閲覧経験者は「公務」(49.4%)、建設業(29.9%)でとくに多くなっている。

表3-7 佐賀県庁のホームページ閲覧経験の有無

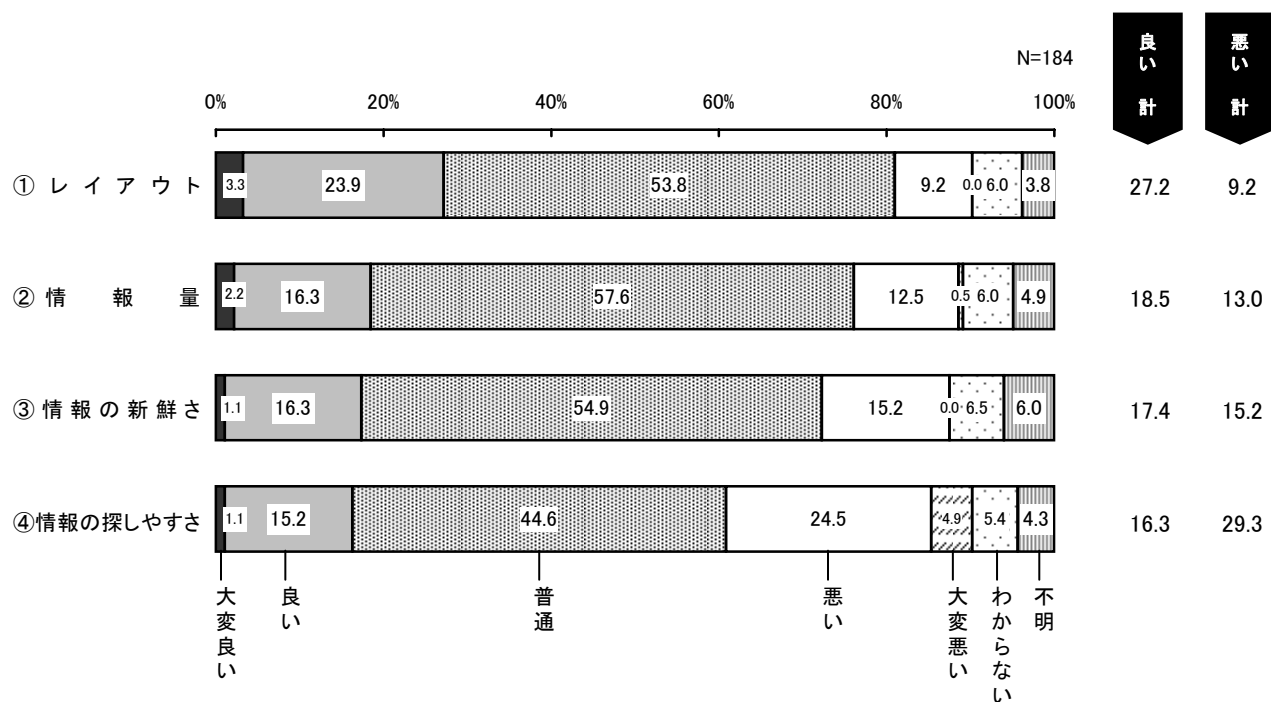
(単位：%)

(問2-6)		サ ン プ ル 数	あ る	な い	不 明
全体		1,205	15.3	76.1	8.6
性別	男性	503	19.7	73.4	7.0
	女性	689	12.2	78.4	9.4
	不明	13	7.7	61.5	30.8
性・年代別	男性20代	32	18.8	81.3	-
	男性30代	68	30.9	63.2	5.9
	男性40代	65	30.8	66.2	3.1
	男性50代	130	20.8	73.1	6.2
	男性60代以上	208	12.0	77.9	10.1
	女性20代	71	16.9	80.3	2.8
	女性30代	80	25.0	70.0	5.0
	女性40代	91	17.6	81.3	1.1
	女性50代	170	9.4	82.4	8.2
	女性60代以上	277	7.2	76.9	15.9
	不明	13	7.7	61.5	30.8
性・未婚別	未婚男性	61	24.6	68.9	6.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	19.0	73.8	7.1
	既婚男性(配偶者なし)	17	17.6	76.5	5.9
	未婚女性	99	22.2	74.7	3.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	10.9	80.0	9.1
	既婚女性(配偶者なし)	125	8.8	76.0	15.2
	不明	23	13.0	65.2	21.7
同居家族別	1歳未満	38	15.8	65.8	18.4
	1歳～小学校入学前	159	18.9	74.2	6.9
	小学生	181	18.2	76.8	5.0
	中学生	131	16.8	77.1	6.1
	高校生・高等専修学校生	132	18.2	79.5	2.3
	短大生・大学生・専門学校生	120	23.3	70.8	5.8
	未婚の社会人	380	13.7	78.2	8.2
	65歳以上の方	648	12.8	76.9	10.3
	この中にはいない	144	15.3	79.2	5.6
	不明	26	15.4	73.1	11.5
居住地別	佐賀市エリア	428	16.4	77.1	6.5
	唐津市エリア	276	12.3	76.1	11.6
	鳥栖市エリア	255	15.7	77.3	7.1
	武雄市エリア	244	16.4	73.0	10.7
	不明	2	-	100.0	-
職業別	農林漁業	168	12.5	72.6	14.9
	建設業	67	29.9	62.7	7.5
	製造業	92	12.0	83.7	4.3
	電気・ガス・水道業	14	28.6	71.4	-
	情報通信業	6	-	100.0	-
	運輸業	16	6.3	87.5	6.3
	卸売・小売業	73	15.1	75.3	9.6
	金融・保険業	17	23.5	76.5	-
	不動産業	6	-	83.3	16.7
	飲食店・宿泊業	28	25.0	67.9	7.1
	サービス業	168	11.9	78.6	9.5
	公務	83	49.4	47.0	3.6
	その他の職業	53	18.9	71.7	9.4
	学生	10	30.0	70.0	-
	専業主婦・主夫	159	10.7	84.3	5.0
	無職	218	5.0	83.9	11.0
	その他	13	15.4	76.9	7.7
	不明	14	7.1	78.6	14.3
就業形態別	自営業主	157	15.3	73.2	11.5
	家族従事者	91	7.7	80.2	12.1
	役員	34	29.4	67.6	2.9
	正規従業員・職員	338	26.0	68.9	5.0
	非正規従業員・職員	126	12.7	75.4	11.9
	その他	5	20.0	80.0	-
	不明	40	10.0	72.5	17.5
環境ネット別	インターネットに接続している	383	31.9	66.8	1.3
	インターネットに接続していない	811	7.5	81.3	11.2
	不明	11	9.1	18.2	72.7

2) 佐賀県庁のホームページの評価

問2-7. 問2-6で「1.ある」と回答された方におうかがいします。佐賀県庁のホームページの、次の各項目についてどう思いますか。

図3-8 佐賀県庁のホームページの評価【全体】



(注)【良い計】＝「大変良い」、「良い」の合計
 【悪い計】＝「大変悪い」、「悪い」の合計

佐賀県庁のホームページを見たことがある人184人に対し、佐賀県庁のホームページの評価を聞いたところ、いずれの項目も「普通」という回答が半数程度を占めている。その中でも「レイアウト」、「情報量」については、比較的评价が高く、「情報の探しやすさ」については評価が低くなっている。

【属性別特徴】

年代別にみると、「レイアウト」については、若年層での評価が低く、「情報の探しやすさ」については中年層での評価が低くなっている。

表3-8 佐賀県庁のホームページの評価

(単位：％)

(問2-7)		サンプル数	①レイアウト(記事の配置や見やすさ)について									②情報量について								
			大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	わからない	不明	【良い計】	【悪い計】	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	わからない	不明	【良い計】	【悪い計】
全体		184	3.3	23.9	53.8	9.2	-	6.0	3.8	27.2	9.2	2.2	16.3	57.6	12.5	0.5	6.0	4.9	18.5	13.0
性別	男性	99	4.0	23.2	57.6	8.1	-	2.0	5.1	27.3	8.1	3.0	18.2	55.6	12.1	-	5.1	6.1	21.2	12.1
	女性	84	2.4	23.8	50.0	10.7	-	10.7	2.4	26.2	10.7	1.2	13.1	60.7	13.1	1.2	7.1	3.6	14.3	14.3
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0
性・年代別	男性20代	6	16.7	-	83.3	-	-	-	-	16.7	0.0	16.7	-	50.0	16.7	-	16.7	-	16.7	16.7
	男性30代	21	-	19.0	61.9	14.3	-	-	4.8	19.0	14.3	-	28.6	52.4	14.3	-	-	4.8	28.6	14.3
	男性40代	20	5.0	40.0	45.0	10.0	-	-	-	45.0	10.0	-	20.0	75.0	-	-	5.0	-	20.0	0.0
	男性50代	27	3.7	18.5	63.0	11.1	-	3.7	-	22.2	11.1	3.7	14.8	51.9	25.9	-	3.7	-	18.5	25.9
	男性60代以上	25	4.0	24.0	52.0	-	-	4.0	16.0	28.0	0.0	4.0	16.0	48.0	4.0	-	8.0	20.0	20.0	4.0
	女性20代	12	8.3	25.0	58.3	8.3	-	-	-	33.3	8.3	-	16.7	58.3	16.7	8.3	-	-	16.7	25.0
	女性30代	20	-	10.0	65.0	20.0	-	5.0	-	10.0	20.0	-	10.0	65.0	15.0	-	10.0	-	10.0	15.0
	女性40代	16	6.3	12.5	56.3	12.5	-	12.5	-	18.8	12.5	6.3	6.3	56.3	18.8	-	12.5	-	12.5	18.8
	女性50代	16	-	25.0	50.0	12.5	-	6.3	6.3	25.0	12.5	-	12.5	62.5	12.5	-	6.3	6.3	12.5	12.5
	女性60代以上	20	-	45.0	25.0	-	-	25.0	5.0	45.0	0.0	-	20.0	60.0	5.0	-	5.0	10.0	20.0	5.0
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0
		サンプル数	③情報の新鮮さについて									④情報の探しやすさについて								
			大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	わからない	不明	【良い計】	【悪い計】	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	わからない	不明	【良い計】	【悪い計】
全体		184	1.1	16.3	54.9	15.2	-	6.5	6.0	17.4	15.2	1.1	15.2	44.6	24.5	4.9	5.4	4.3	16.3	29.3
性別	男性	99	1.0	18.2	55.6	15.2	-	3.0	7.1	19.2	15.2	1.0	15.2	49.5	25.3	3.0	2.0	4.0	16.2	28.3
	女性	84	1.2	13.1	54.8	15.5	-	10.7	4.8	14.3	15.5	1.2	14.3	39.3	23.8	7.1	9.5	4.8	15.5	31.0
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0
性・年代別	男性20代	6	16.7	-	50.0	33.3	-	-	-	16.7	33.3	16.7	-	66.7	-	16.7	-	-	16.7	16.7
	男性30代	21	-	23.8	52.4	19.0	-	-	4.8	23.8	19.0	-	14.3	47.6	33.3	-	-	4.8	14.3	33.3
	男性40代	20	-	15.0	75.0	5.0	-	5.0	-	15.0	5.0	-	20.0	40.0	30.0	5.0	5.0	-	20.0	35.0
	男性50代	27	-	18.5	55.6	22.2	-	3.7	-	18.5	22.2	-	14.8	44.4	37.0	3.7	-	-	14.8	40.7
	男性60代以上	25	-	20.0	44.0	8.0	-	4.0	24.0	20.0	8.0	-	16.0	60.0	8.0	-	4.0	12.0	16.0	8.0
	女性20代	12	-	-	75.0	8.3	-	16.7	-	0.0	8.3	8.3	-	41.7	16.7	16.7	16.7	-	8.3	33.3
	女性30代	20	5.0	10.0	45.0	25.0	-	15.0	-	15.0	25.0	-	10.0	30.0	50.0	5.0	5.0	-	10.0	55.0
	女性40代	16	-	12.5	43.8	31.3	-	12.5	-	12.5	31.3	-	6.3	37.5	31.3	12.5	12.5	-	6.3	43.8
	女性50代	16	-	6.3	68.8	12.5	-	6.3	6.3	6.3	12.5	-	6.3	56.3	12.5	6.3	12.5	6.3	6.3	18.8
	女性60代以上	20	-	30.0	50.0	-	-	5.0	15.0	30.0	0.0	-	40.0	35.0	5.0	-	5.0	15.0	40.0	5.0
	不明	1	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	0.0

(注)【良い計】＝「大変良い」、「良い」の合計

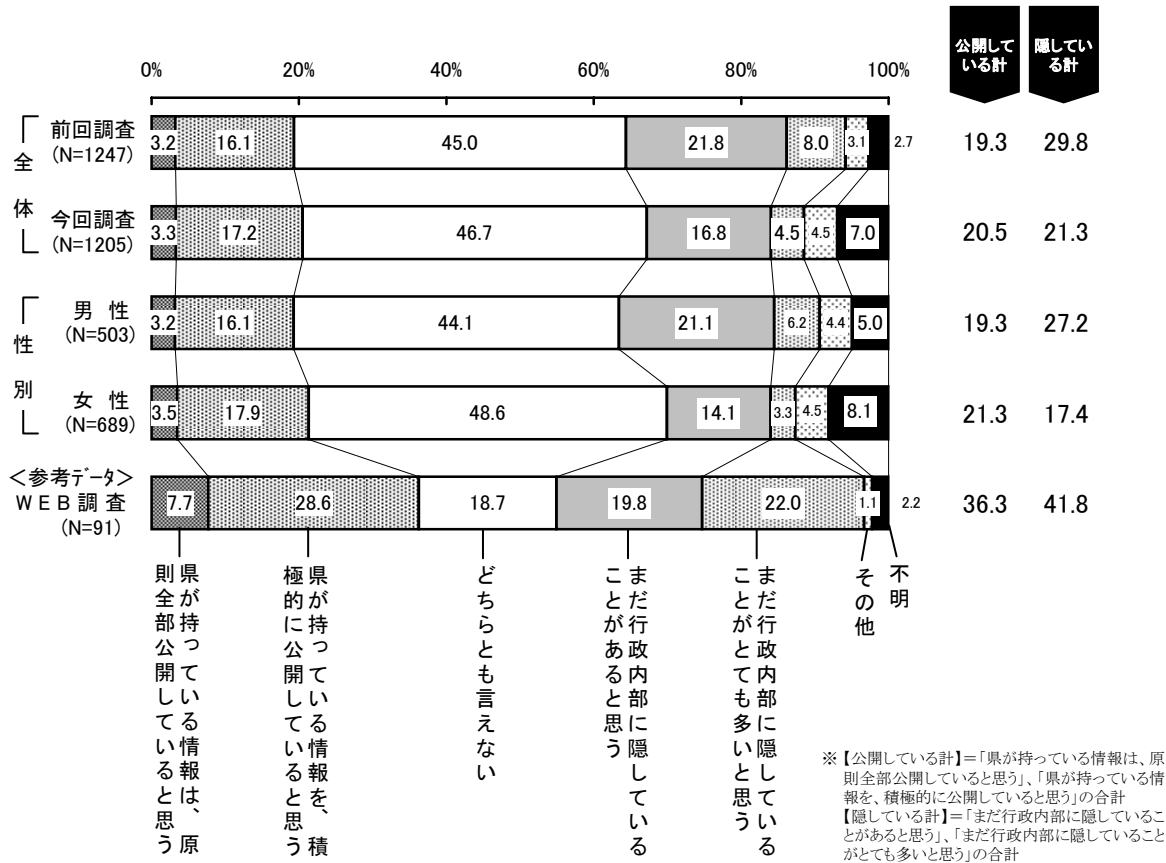
【悪い計】＝「大変悪い」、「悪い」の合計

4. 県の情報公開・情報提供について

1) 県の情報公開・情報提供の取組に対する評価

問3-1. 最近の佐賀県の情報公開・情報提供の取組は積極的だと思いますか。(〇はひとつだけ)

図3-9 県の情報公開・情報提供の取組に対する評価【全体(前回比較)、性別】



最近の佐賀県の情報公開の取組についてどう思うか聞いたところ、最も多かったのは、「どちらともいえない」で46.7%となっている。次いで、「県が持っている情報を、積極的に公開していると思う」が17.2%と多く、以下、「まだ行政内部に隠していることがあると思う」(16.8%)、「まだ行政内部に隠していることがとても多いと思う」(4.5%)、「県が持っている情報は、原則全部公開していると思う」(3.3%)となっている。前回調査と比較すると、『公開している計』が19.3%→20.5%、『隠している計』が29.8%→21.3%となっており、若干ではあるが、取り組みに対する評価が上がっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男性の方が『隠している計』の割合が27.2%と女性(17.4%)に比べて高くなっている。とくに男性30～50代では3割近くが隠していると考えている。60代以上の男女では「公開している」が25%前後と比較的高くなっている。

第3章 県政に関する情報

県職員評価別にみると、満足派は、『公開している計』が50.2%と非常に高く、反対に不満派は、『隠している計』が38.5%と高くなっている。県職員に対する評価が、情報公開・情報提供の取組の評価と大きく関わっていることがわかる。

表3-9 県の情報公開・情報提供の取組に対する評価

(単位：%)

(問3-1)		サンプル数	ては、 県が いる 原則 と全 う部 開情 し報	てを、 県が いる 積極 と思 うに 開情 し報	ど ち ら と も 言 え な い	思 て う い る こ と が あ る 隠 と し	多 て い い と 思 う こ と が あ る 隠 と し	ま だ い い と 思 う こ と が あ る 隠 と し	そ の 他	不 明	【 公 開 し て い る 計 】	【 隠 し て い る 計 】
全体		1,205	3.3	17.2	46.7	16.8	4.5	4.5	7.0		20.5	21.3
性別	男性	503	3.2	16.1	44.1	21.1	6.2	4.4	5.0		19.3	27.2
	女性	689	3.5	17.9	48.6	14.1	3.3	4.5	8.1		21.3	17.4
	不明	13	-	23.1	46.2	-	-	7.7	23.1		23.1	0.0
性・年代別	男性20代	32	-	15.6	50.0	18.8	6.3	6.3	3.1		15.6	25.0
	男性30代	68	5.9	10.3	41.2	22.1	7.4	7.4	5.9		16.2	29.4
	男性40代	65	-	15.4	47.7	20.0	9.2	6.2	1.5		15.4	29.2
	男性50代	130	1.5	14.6	45.4	24.6	6.2	4.6	3.1		16.2	30.8
	男性60代以上	208	4.8	19.2	42.3	19.2	4.8	2.4	7.2		24.0	24.0
	女性20代	71	4.2	14.1	53.5	18.3	2.8	5.6	1.4		18.3	21.1
	女性30代	80	2.5	11.3	47.5	21.3	6.3	8.8	2.5		13.8	27.5
	女性40代	91	2.2	15.4	47.3	17.6	7.7	5.5	4.4		17.6	25.3
	女性50代	170	3.5	17.1	50.6	15.3	3.5	3.5	6.5		20.6	18.8
	女性60代以上	277	4.0	22.0	46.9	9.0	1.1	3.2	13.7		26.0	10.1
性・未婚別	不明	13	-	23.1	46.2	-	-	7.7	23.1		23.1	0.0
	未婚男性	61	6.6	11.5	45.9	21.3	3.3	9.8	1.6		18.0	24.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	2.9	16.2	43.8	21.2	6.9	3.8	5.2		19.0	28.1
	既婚男性(配偶者なし)	17	-	35.3	35.3	23.5	-	-	5.9		35.3	23.5
	未婚女性	99	1.0	15.2	49.5	19.2	4.0	8.1	3.0		16.2	23.2
	既婚女性(配偶者あり)	460	4.1	20.4	45.9	14.3	3.3	3.9	8.0		24.6	17.6
	既婚女性(配偶者なし)	125	3.2	10.4	59.2	8.8	2.4	4.0	12.0		13.6	11.2
同居家族別	不明	23	-	17.4	47.8	4.3	4.3	4.3	21.7		17.4	8.7
	1歳未満	38	5.3	13.2	36.8	28.9	5.3	5.3	5.3		18.4	34.2
	1歳～小学校入学前	159	2.5	16.4	49.7	16.4	5.7	3.1	6.3		18.9	22.0
	小学生	181	1.1	19.3	48.1	17.1	6.6	3.9	3.9		20.4	23.8
	中学生	131	2.3	20.6	48.1	13.0	4.6	6.9	4.6		22.9	17.6
	高校生・高等専修学校生	132	0.8	18.9	53.0	12.9	6.1	3.0	5.3		19.7	18.9
	短大生・大学生・専門学校生	120	2.5	19.2	50.0	12.5	5.0	5.0	5.8		21.7	17.5
	未婚の社会人	380	3.4	14.5	46.3	17.9	3.2	5.3	9.5		17.9	21.1
	65歳以上の方	648	2.8	18.1	46.9	16.4	4.9	4.6	6.3		20.8	21.3
	この中にはいない	144	6.3	14.6	48.6	15.3	4.9	4.9	5.6		20.8	20.1
居住地別	不明	26	3.8	15.4	53.8	11.5	-	-	15.4		19.2	11.5
	佐賀市エリア	428	2.3	18.2	46.0	19.4	5.1	2.8	6.1		20.6	24.5
	唐津市エリア	276	4.3	18.8	50.7	12.7	3.6	4.0	5.8		23.2	16.3
	鳥栖市エリア	255	3.9	12.9	45.5	16.5	4.7	8.2	8.2		16.9	21.2
	武雄市エリア	244	3.3	17.6	44.7	17.6	4.1	4.1	8.6		20.9	21.7
居住年数別	不明	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-		50.0	0.0
	5年未満	41	2.4	14.6	58.5	7.3	7.3	4.9	4.9		17.1	14.6
	5～10年未満	32	3.1	18.8	50.0	12.5	6.3	-	9.4		21.9	18.8
	10～20年未満	61	3.3	11.5	41.0	24.6	6.6	6.6	6.6		14.8	31.1
	20～40年未満	339	3.8	13.9	45.7	20.4	4.7	6.8	4.7		17.7	25.1
	40年以上	728	3.2	19.2	46.8	15.2	4.0	3.4	8.1		22.4	19.2
県職員評価別	不明	4	-	25.0	50.0	25.0	-	-	-		25.0	25.0
	【満足派】	217	7.8	42.4	33.6	11.5	0.5	0.9	3.2		50.2	12.0
	満足している	29	20.7	48.3	13.8	13.8	-	3.4	-		69.0	13.8
	まあ満足している	188	5.9	41.5	36.7	11.2	0.5	0.5	3.7		47.3	11.7
	【不満派】	416	2.4	9.6	42.8	27.6	10.8	2.9	3.8		12.0	38.5
	あまり満足していない	317	2.8	12.0	44.8	29.7	4.7	2.2	3.8		14.8	34.4
	満足していない	99	1.0	2.0	36.4	21.2	30.3	5.1	4.0		3.0	51.5
	わからない	503	2.2	12.9	57.3	10.5	1.2	6.8	9.1		15.1	11.7
	その他	44	4.5	18.2	29.5	18.2	4.5	13.6	11.4		22.7	22.7
	不明	25	-	8.0	44.0	8.0	-	-	40.0		8.0	8.0

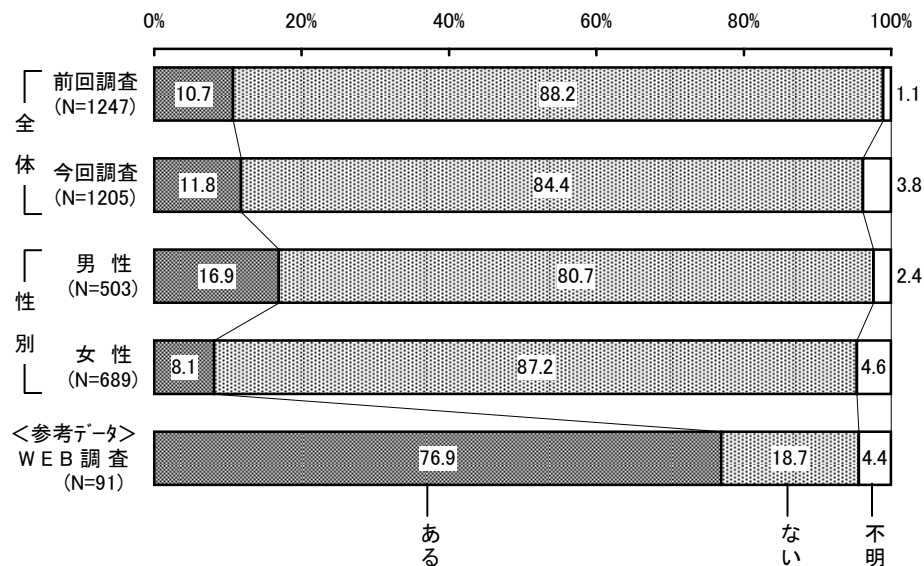
(注)【公開している計】＝「県が持っている情報は、原則全部公開していると思う」、「県が持っている情報を、積極的に公開していると思う」の合計

【隠している計】＝「まだ行政内部に隠していることがあると思う」、「まだ行政内部に隠していることがとても多いと思う」の合計

2) 過去1年間での県情報入手経験有無

問3-2. あなたは最近1年間のうち、県から情報入手しようとしたことがありますか。(○はひとつだけ)

図3-10 過去1年間での県情報入手経験有無【全体(前回比較)、性別】



過去1年間での県情報入手経験の有無を聞いたところ、「ある」は11.8%、「ない」が84.4%でほとんどの人が入手経験を持っていない。前回調査と比較しても大きな差異はみられない。

【属性別特徴】

性別にみると、圧倒的に男性の方が入手経験者が多く、とくに男性30～50代で多くなっている。女性の場合、20～40代では比較的多いが、50代以上の高年層では入手経験者が少なくなっている。

県職員評価別にみると、満足派は約2割が入手経験者であるのに対し、不満派は入手経験者が15.1%と若干少なくなっている。

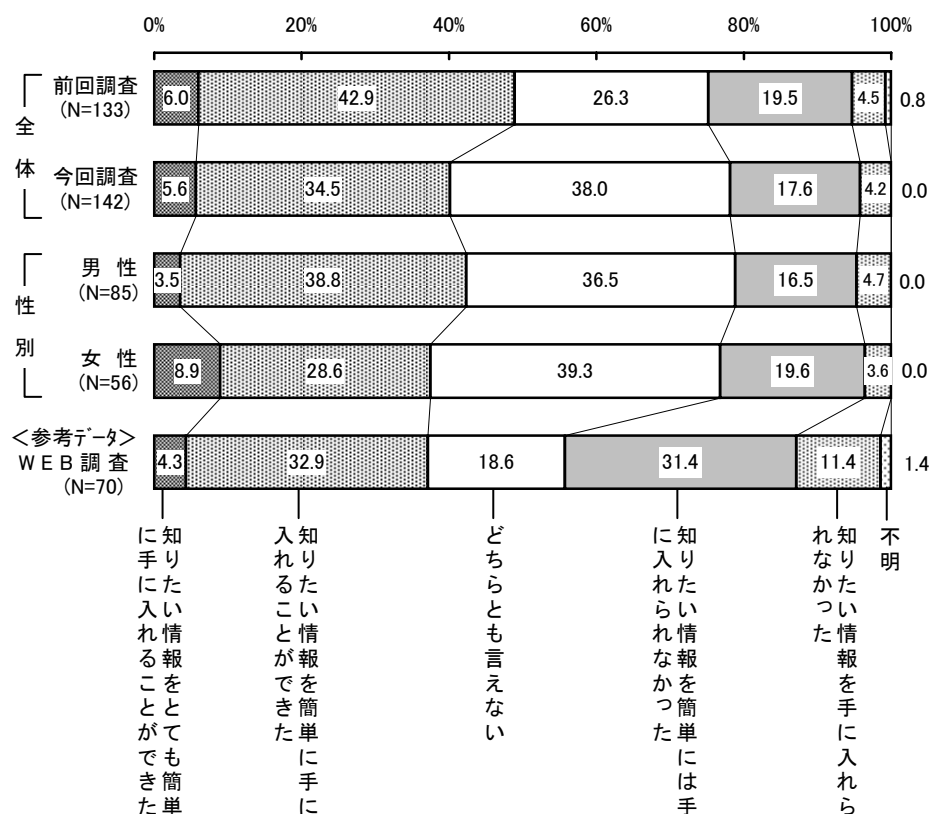
表3-10 過去1年間の県情報入手経験有無

(問3-2)		サ ン プ ル 数	あ る	な い	不 明
全体					
性 別	男性	503	16.9	80.7	2.4
	女性	689	8.1	87.2	4.6
	不明	13	7.7	76.9	15.4
性・ 年 代 別	男性20代	32	18.8	81.3	-
	男性30代	68	20.6	77.9	1.5
	男性40代	65	24.6	75.4	-
	男性50代	130	20.8	78.5	0.8
	男性60代以上	208	10.6	84.6	4.8
	女性20代	71	15.5	84.5	-
	女性30代	80	16.3	83.8	-
	女性40代	91	15.4	82.4	2.2
	女性50代	170	7.6	88.2	4.1
	女性60代以上	277	1.8	89.9	8.3
	不明	13	7.7	76.9	15.4
性・ 未 既 婚 別	未婚男性	61	19.7	78.7	1.6
	既婚男性(配偶者あり)	420	16.4	81.0	2.6
	既婚男性(配偶者なし)	17	11.8	88.2	-
	未婚女性	99	17.2	81.8	1.0
	既婚女性(配偶者あり)	460	7.2	87.8	5.0
	既婚女性(配偶者なし)	125	4.0	90.4	5.6
	不明	23	17.4	69.6	13.0
同 居 家 族 別	1歳未満	38	21.1	73.7	5.3
	1歳～小学校入学前	159	13.8	82.4	3.8
	小学生	181	14.9	85.1	-
	中学生	131	13.7	82.4	3.8
	高校生・高等専修学校生	132	12.9	85.6	1.5
	短大生・大学生・専門学校生	120	18.3	79.2	2.5
	未婚の社会人	380	11.1	84.5	4.5
	65歳以上の方	648	10.8	85.3	3.9
	この中にはいない	144	6.9	90.3	2.8
	不明	26	7.7	84.6	7.7
居 住 地 別	佐賀市エリア	428	11.7	84.8	3.5
	唐津市エリア	276	10.9	85.9	3.3
	鳥栖市エリア	255	11.4	84.3	4.3
	武雄市エリア	244	13.5	82.0	4.5
	不明	2	-	100.0	-
県 職 員 評 価 別	【満足派】	217	20.3	78.3	1.4
	満足している	29	13.8	82.8	3.4
	まあ満足している	188	21.3	77.7	1.1
	【不満派】	416	15.6	81.0	3.4
	あまり満足していない	317	15.1	81.4	3.5
	満足していない	99	17.2	79.8	3.0
	わからない	503	4.6	91.3	4.2
	その他	44	15.9	79.5	4.5
	不明	25	12.0	64.0	24.0

3) 情報入手手続きの評価

問3-3. 問3-2で、「1.ある」と回答された方におうかがいします。知りたい情報を簡単に手に入れられましたか。(〇はひとつだけ)

図3-11 情報入手手続きの評価【全体(前回比較)、性別】



過去1年間に県から情報入手したことがある人142人に対し、知りたかった情報を簡単に手に入れることができたかどうか聞いたところ、「知りたい情報を簡単に手に入れることができた」が34.5%と最も多く、「知りたい情報をととても簡単に手に入れることができた」(5.6%)を併せると、約4割の人が『簡単に入手できた』と答えている。一方で、「知りたい情報を簡単には手に入れられなかった」という意見も約2割と多くなっている。前回調査と比較すると、「知りたい情報を簡単に手に入れることができた計」が48.9%→40.1%と低くなっている。

表3-11 情報入手手続きの評価

(単位：%)								
(問3-3)		サ ン プ ル 数	入 れ る こ と が で き た	知 り た い 情 報 を 簡 単 に 手 に 入 れ る こ と が で き た	ど ち ら と も 言 え な い	し ら れ な か つ た 情 報 を 簡 単 に 手 に 入 れ る の に が 入 難 し か つ た	知 り た い 情 報 を 手 に 入 れ ら れ な か つ た	【簡 単 に 入 手 で き た 計】
全体								
性 別	男性	85	3.5	38.8	36.5	16.5	4.7	42.4
	女性	56	8.9	28.6	39.3	19.6	3.6	37.5
	不明	1	-	-	100.0	-	-	0.0
性・ 年 代 別	男性20代	6	-	16.7	66.7	16.7	-	16.7
	男性30代	14	-	42.9	50.0	7.1	-	42.9
	男性40代	16	12.5	31.3	12.5	37.5	6.3	43.8
	男性50代	27	3.7	40.7	33.3	14.8	7.4	44.4
	男性60代以上	22	-	45.5	40.9	9.1	4.5	45.5
	女性20代	11	18.2	45.5	27.3	9.1	-	63.6
	女性30代	13	7.7	38.5	15.4	38.5	-	46.2
	女性40代	14	7.1	14.3	57.1	14.3	7.1	21.4
	女性50代	13	7.7	30.8	30.8	23.1	7.7	38.5
	女性60代以上	5	-	-	100.0	-	-	0.0
	不明	1	-	-	100.0	-	-	0.0
性・ 未 既 婚 別	未婚男性	12	-	25.0	50.0	16.7	8.3	25.0
	既婚男性(配偶者あり)	69	4.3	39.1	36.2	15.9	4.3	43.5
	既婚男性(配偶者なし)	2	-	100.0	-	-	-	100.0
	未婚女性	17	17.6	41.2	17.6	23.5	-	58.8
	既婚女性(配偶者あり)	33	3.0	27.3	48.5	15.2	6.1	30.3
	既婚女性(配偶者なし)	5	20.0	-	60.0	20.0	-	20.0
	不明	4	-	25.0	25.0	50.0	-	25.0
同 居 家 族 別	1歳未満	8	-	25.0	50.0	12.5	12.5	25.0
	1歳～小学校入学前	22	-	31.8	40.9	27.3	-	31.8
	小学生	27	7.4	33.3	40.7	14.8	3.7	40.7
	中学生	18	16.7	33.3	38.9	5.6	5.6	50.0
	高校生・高等専修学校生	17	17.6	17.6	52.9	5.9	5.9	35.3
	短大生・大学生・専門学校生	22	13.6	27.3	40.9	13.6	4.5	40.9
	未婚の社会人	42	7.1	38.1	35.7	16.7	2.4	45.2
	65歳以上の方	70	5.7	31.4	40.0	15.7	7.1	37.1
	この中にはいない	10	-	50.0	20.0	30.0	-	50.0
	不明	2	-	100.0	-	-	-	100.0
居 住 地 別	佐賀市エリア	50	10.0	28.0	32.0	24.0	6.0	38.0
	唐津市エリア	30	3.3	40.0	36.7	16.7	3.3	43.3
	鳥栖市エリア	29	3.4	44.8	41.4	10.3	-	48.3
	武雄市エリア	33	3.0	30.3	45.5	15.2	6.1	33.3

(注)【簡単に入手できた計】＝「知りたい情報をとても簡単に手に入れることができた」、「知りたい情報を簡単に手に入れることができた」の合計

表6-1 佐賀県への意見要望(自由回答集計結果)

(単位：件)

1. 社会資本整備	138
1) 新幹線について	34
2) 道路整備について	27
3) 原子力発電所について	26
4) 県立病院について	24
5) 交通の便について	13
6) 佐賀空港について	8
7) ダムについて	4
8) 下水道の整備について	2
2. 県政関連	126
1) 税金の無駄遣いをやめてほしい・節税してほしい	28
2) 知事・職員に期待している・がんばってもらいたい	36
3) 公務員の意識改革・待遇について	24
4) 市町村合併について	13
5) 県民の声が届く県政であってほしい	11
6) 税金等が高い・増税しないでほしい	3
7) 佐賀県をもっとPRしてほしい	6
8) 広報・ホームページ等について	5
3. 地場産業育成・雇用対策	76
1) 雇用について	35
2) 商店街や近所のお店について	25
3) 農業について	13
4) 企業育成に力を入れてほしい	3
4. 医療・福祉・子育て	56
1) 少子化対策・子育て支援について	31
2) 医療・福祉について	18
3) 高齢者対策について	7
5. 教育・文化	32
1) 教育について	22
2) 文化施設・スポーツ施設・レジャー施設等について	5
3) ゆとり教育について	5
6. 住みよいまちづくり	50
1) 豊かで住みよい県であってほしい	20
2) エコロジー・環境保護について	14
3) 防犯について	10
4) 県民が誇れる県であってほしい	6
7. その他	118
1) アンケートについて	75
2) その他	43

※具体的意見は次頁以降参照（一部抜粋して掲載しているものもあります）

1. 社会資本整備

1) 新幹線について

新幹線も新聞であれだけ広告しとして、実際今年度中の予算も使えない状態と、今ひとつリーダーシップが足りない。「調整・調整」だけではなく、たまには鶴の一声で決めては如何？(40代男性)
新幹線(武雄・嬉野・大村・長崎)は財政難と言いながら莫大な費用を使って作る必要はない。肥前山口～諫早間も従来の俣でよい。(一部の人の利便で大半の人は不便)(60代以上女性)
長崎新幹線は県全体からみてメリットがあるのですか。私は月に何回か福岡へ行くのですが佐賀駅から約30分で福岡に着きます。5分～10分短縮できてもほとんどメリットがありません。逆に本数が増えて踏切での交通混雑が予想されます。また、福岡まで現在4枚切符で900円で行けるのが高くなるのではないですか。武雄、嬉野だけのメリットありにしか映りません。(50代男性)
県では新幹線西九州ルートの建設促進を図られているが、多額の投資に対し、効果があまりにも少ないうえに、佐賀県民へはデメリットを与えるだけだ。建設には反対であり本アンケートでも意見を聞くべきだったと思う。(40代男性)
長崎新幹線、あまりメリットがないと思う。(60代以上男性)
新幹線西九州ルートについては国鉄呼子線の二の舞や開業当初はいいのかもしれないが、よっぽど企業努力や観光地、自治体のバックアップがないと必ず赤字になるのではとても心配しています。(30代男性)
長崎新幹線は税金の無駄遣いと思いますが、時代の波にのるためには仕方無い事でしょう。ただ現在の長崎線を孫の代まで残して欲しい。それだけが願いです。(60代以上女性)
新幹線の暴走反対！回答用紙は別票にする。自己満足にカネをかけるのは疑問。(40代女性)
長崎新幹線のルートですが、私は伊万里に住んでいます。武雄や嬉野は高速道路もあり交通の利便性が高いと思うのですが、唐津や伊万里は中々不便です。伊万里から唐津までJRで1時間以上もかかる陸の孤島です。何とかこの点の改善がもっと早く進みませんか。(50代女性)
新幹線は必要ない。第3セクターでの経営で黒字の所があるのか。赤字になる可能性が高い中、その負担は誰がかぶるのか？中央とのつながりのための計画ならやめて欲しい。10年後、20年後、財政難を子供に預けるのは心苦しい。(40代女性)
新幹線は本当に必要ないと思います。(50代男性)
長崎新幹線は佐賀空港の二の舞になるのじゃないかと危惧しています。人口減でジリ貧にならない様な方法を十分に検討してください。(60代以上男性)
九州鉄道より長崎佐世保の分割案を考えられませんか。不採算線のみ三者分離を行っていますが、九州鉄道の子会社として出発すると地域も安心です。松浦線も加え、島原鉄道も併合発展できると思います。長崎新幹線のみ九州鉄道がもてばよいと思います。(60代以上男性)
長崎新幹線には反対です。少しの時間短縮で大きな税金投入はできない。(60代以上男性)
新幹線建設について、この問題が長引いたら佐賀空港の時と同じようになると思う。祐徳にお参りにこられる方がはたして鹿島駅を利用していらっしゃるのか、鹿島市長さんは実態をご存知なのか、不思議ではありません。(60代以上女性)
ほんの何分間ぐらいしか時間短縮にならない新幹線は要らない。反対した県民はとても多いはずなのに・・・(20代女性)
新幹線を通して下さい。貴方様のご活躍を期待しております。(50代男性)
全県的な視点で新幹線効果が出て佐賀県の活性化につながるようになれば賛成です。(60代以上女性)
新幹線西九州ルートは不要だと思います。東京や大阪など九州以遠の人は、新幹線でなく飛行機です。これからの物流・人の流れも新幹線ではありません。例えば観光でも目的の空港にバスを待たせて九州一円を観光するパターンが定着しており、新幹線で乗り継いで来る人はごく少数です。(60代以上男性)

新幹線などもう少し県民のためになる選択をしてほしい。長いスパンで考えてほしい。(50代男性)
JR長崎本線の経営分離反対！(40代男性)
新幹線は佐賀駅を使う人が何人増えるのであろうか。佐賀空港の利用と相反するのではないだろうか。(50代女性)
新幹線は佐賀県に不必要。県民の声をもっと聞くべし。(60代以上男性)
九州新幹線西九州ルートの新設は必要ない。経営分離されれば将来廃線され、地域は衰退する。税金のムダ使いと思います。(60代以上女性)
新幹線西九州ルートはぜひ実現することで進めて頂きたい。今後の西九州活性化の為に「失敗せざる人は富むことを得ず」失敗を教訓にすれば飛躍の一步になる、格言にあります。自信をもって県政をリードして頂きたい。(60代以上男性)
長崎新幹線には反対の意見を持っております。(60代以上女性)
どうしても新幹線、西九州ルートは必要なのですか？これ以上、農地や林野を壊してまで、つくる意義を私としては見出せません。(たった80万余の人口の中で)(50代女性)
「選択と集中」の時代であると認識されるのであれば、九州新幹線の西九州ルート建設のような無駄遣いはやめてほしい。佐賀は「住む」ところ。知事から新幹線で効率よく来た所で、魅力は分からない。(30代女性)
新幹線の早期着工、開通を期待しています。(40代女性)
九州新幹線西九州ルートの実現をお願いします。(60代以上男性)
新幹線は不要と思います。(時間短縮と経費について考えて、メリットが少ないと思います)それより、JRの在来線の踏切を高架にすれば(県道だけでも)道路がスムーズに通行できて便利になります。(60代以上女性)
新幹線問題ではゲーム感覚で展開しているように受け取る、思い切って決断が必要ではないでしょうか。(50代女性)
「数分の短縮」「長崎の都合」で新幹線を進めているように思える。将来の人口数など考えれば本当に必要ですか？(20代男性)
第3セクターでの経営で黒字の所があるのか。赤字になる可能性が高い中、その負担は誰がかぶるのか？中央とのつながりのための計画ならやめて欲しい。10年後、20年後、財政難を子供に預けるのは心苦しい。(40代女性)
2) 道路整備について
大財通り～水ヶ江の時差式信号が南北逆のため無意味どころか危険です。大変困っています。早急な改善をお願いします。(30代女性)
不要な道路整備を行いすぎである。これからは財政は厳しくなる為、開発より維持管理に力を入れて欲しい。(20代男性)
晴気川の改修早くお願いします。もし大雨でも降ったらと恐い。それと多久、右原西川石木への道路、車が多くて部落の私達は朝夕は特に道路を渡るのも大変です。(60代以上男性)
子供の通学道での歩道が少なく、交通事故が心配。歩道の整備を進めて欲しい。(60代以上男性)
県道17号線のJR鹿児島本線ガード付近が現在片側歩道付の3車線を両側歩道付の4車線に拡張していただきたい。鳥栖市久留米基山筑紫野線(県道17号線)の真木信号に右折線を設けてください。いつも渋滞しますのでよろしくお願いします。轟木二本黒木信号(交差点)は右折が設けられスムーズに車が流れて良かったと思います。(60代以上男性)
自転車道の整備。(60代以上女性)
国道3号線の交通渋滞解消のため道路拡幅、又はバイパス道路の新設をお願いします。(50代男性)
佐賀県内の国道34号線の万年渋滞。なんとかならないか！公共の交通機関が少ない為、どうしても車が必要な県である。道作りに力を入れて欲しいです。(50代女性)
渋滞緩和に、道路整備に力を入れてほしい。近くに久留米市があるため、比較すると、佐賀県側が古くさくみえる。久留米市に住んでみたいと思う。(20代男性)

鹿島から長崎道に通じるための今の道路より高規格の道があったらと思います。(60代以上)
過疎地(南部地域)には是非道路(高規格)が絶対必要。県の地域振興策に大賛成。(50代男性)
34号線交差点の改造。鳥栖〜かんざき間。(60代以上男性)
佐賀大学正面北側の道路を早々拡張してください。(40代男性)
私はリハビリにバイクで通っていますが、道路(車道の左端)の舗装のデコボコに憤りを感じることが多々あります。もう少しならかに走行し易いように補修して頂きたいと思います。(60代以上女性)
町中に自動車道路ばかりが出来て歩行者は不便を感じている。横断歩道が遠かったり長かったり、歩道橋などは年寄りには苦痛であるので利用できていない。(60代以上女性)
毎年思うことですが、年末や年度末によく道路工事をされていますが、忙しい時なので、他の時期に出来ないのでしょうか。(50代女性)
道路の整備は必要ですが、無駄な道路が出来ています。(60代以上男性)
佐賀市内は車の標識が分かりづらい。外から来る人に親切ではない。(20代男性)
山間地の道路をもっとよくしてください。(60代以上女性)
道の整備をしてほしい。(でこぼこ道が多い)車がスムーズに流れるよう、一車線を二車線にして欲しい場所がたくさんある。(30代男性)
佐賀一唐津道路の内、相知山本から唐津間を早く供用してほしい。(60代以上男性)
県の職員や知事さんはもっと地方に実際足を運んで現状を見ていただきたい。確かにりっぱな道路にはなりました。しかし、ほったらかしの樹木が道路を妨げて危険箇所がいっぱいですよ。これはいつ誰が行うのでしょうか。(50代女性)
私は唐津に住んでいるのですが、市内には街灯とかあるのですが、まだまだ田舎の方は夜になると真っ暗という所が多いので増やしてほしい。松原にも街灯・歩道を作るべき！(20代男性)
町道から私道の方ももっと目を向けてください。市議員の方にも言うておりますが、こんな所はどこにもあると云われますが、雨が降れば水たまりが出来てしまいますので私たちの事も考えて下さい。お願いします。(60代以上女性)
呼子町の火葬場手前から小友地区への下り道の所に灯りが欲しいのですが、街灯は無理でしょうか？(40代女性)
歩道を整備してほしい。(50代女性)
いい県とは何か？県がすることは市民が求めていることと食い違い税金を無駄に使う予算を使いきらず、残すことをなぜしないのか？なぜ道路を掘り起こすのか？せめて地域住民には、理由を説明する義務があると思う。(30代女性)
3) 原子力発電所について
プルサーマルは慎重に。(60代以上男性)
プルサーマル導入、絶対反対です。危険度を増やさないで下さい。(60代以上男性)
プルサーマルの暴走反対！(40代女性)
プルサーマルを受け入れる知事に怒りを感じました。県民は安全を望んでいます。この世に絶対がない事は知事がよくご存知のはずです。佐賀が貧乏な事は知っています。金のかかる老人もたくさんいます。でもなぜ佐賀県民は全国の中で唯一、再利用される施設もないようなゴミを出さなければならないのでしょうか。悲しいです。(20代女性)
プルサーマル計画は安全といえますか？MOX燃料は制御が効きにくく、又ウラン燃料の15万倍の放射能をもつといわれています。事故が発生したらと思うとぞっとします。古川知事へお願いします。環境と共生できる新エネルギー供給源の開発を考えてください。風力発電、海洋温度差発電・・・(60代以上女性)
プルサーマルなどをもう少し慎重に検討して頂きたい。(20代男性)

県民特に唐津市民が一番関心がある玄海原発プルサーマル問題にふれられていないのはどうしてだろう。県民・市民の命にかかわる大事なことの100%安全でないことは、国内での原発事故が現に起こっているのだから、これまでの県の対応は国、特に政府に対する点数かせぎにしか写らないが。(60代以上女性)
佐賀県でのくらしの満足度とか調べるにあたって安全を考えるなら唐津のプルサーマルの事はぜひもっと検討してからでも良いのでは、してからでは遅いですよ。お願いします。(50代女性)
県民の安心安全の確保。玄海町の九電玄海発電所のプルサーマル計画、地元周辺地域的意思・考えが無視されているように感じています。(60代以上男性)
プルサーマルは、関係住民の声を十分に聞いて欲しい。(60代以上男性)
プルサーマルは安全性を十分検討されることを望みます。全県的な視点で新幹線効果が出て佐賀県の活性化につながるようになれば賛成です。(60代以上女性)
プルサーマル反対です。佐賀に住みたいと思う人がいなくなると思います。目先の利益よりもっと大事なものがあります。(30代女性)
玄海原発のプルサーマル導入は賛成されるようですが、県西北部一帯および周辺にも及ぶ問題でありますので当該地域等の民意を問われ、その結果をふまえたところで判断され又はその材料にされては如何でしょうか。住みたい県日本一を目指し又、県民満足度を測られるのであれば。(50代男性)
原子力プルサーマル問題について、玄海町はともかく、その他近い市町村にはもっと小さな説明会を開き同意を得るべきと考えます。ほとんどの方は意味すら理解してなく一部の人に洗脳され行動している。(50代男性)
玄海原子力発電所で万一事故が発生した場合は直接周辺地域に知らせる方法を考えてください。現場でスイッチを入れると唐津市全体にサイレンが鳴るように・・・。(60代以上女性)
プルサーマル計画は反対です。子供達に緑の地球を残す為に、私達大人は、何ができるのでしょうか。どうか、古川知事様、至急、計画の中止をお願い致します。県民の立場から見れば、原子力→太陽光発電などに切り替えて欲しいです。(30代女性)
満足度を高めるには安全、安心して住める街づくりだと思います。プルサーマルは大反対です。(60代以上女性)
知事がプルサーマルにGOを出されたのが残念だった。我々や子供達の安全を本当に考えてくれるのだろうか。「安心して住み続けたい」それが最大の望みだ。熟考をお願いしたい。(40代男性)
原子力発電については元々エネルギー効率が悪い発電法で事故が発生した際のリスクを考えると推進できないと思う。税収、雇用面、国との関係が色々あるだろうが、危機管理面で考えて欲しい。知事も色々な文献で勉強して欲しい。一度造ると止めることは難しいのだから。数十年後を見通した県政運営をお願いしたい。(30代女性)
県は玄海町のプルサーマル計画について賛成の意向ですが私の意見としては、これは時期早々と思います。国は安全だといっているけれど県がそれをうのみにするのは、どうかと思います。まして専門家の中でも異論があります。一つの既成事実を作って行政主導のエネルギー対策をまいしんしようとする思惑が見えます。もっと住民の意見を聞いて欲しいです。地元の住民ばかりじゃなく、周辺の住民の意見も聞いて下さい。(50代女性)
プルサーマル導入計画の民意を図る為の項目をなぜ設定しなかったのかアンケート調査しないのなら、県民投票を行うべき。古川知事へ、プルサーマルの必要性がない事、危険であることを勉強なさい。(30代男性)
本当にいい県にしようと思っているのか聞きたいし、プルサーマルに同意することも疑問に感じる。いい県とは何か？県がすることは市民が求めていることと食い違い税金を無駄に使う予算を使いきらず、残すことをなぜしないのか？せめて地域住民には、理由を説明する義務があると思う。(30代女性)

この地域(唐津市・農山村)に住んでいて、豊かな自然に囲まれて、特に玄海の海に近い、環境(自然)的にとても住みよい所だと常々思っています。一つだけ漠然とではあるが不安をもっています。それは、原子力発電所に近いということです。(60代以上男性)
ブルサーマルは少々怖い気もしますが、事故がないようにして下さい。(40代男性)
今後のエネルギー源として原発の必要性はあると思います(安全性の確保)。(50代女性)
ブルサーマル計画に反対します。導入は負の財産以外ありません。古川知事は自分と自分の家族(親類等含めて)が玄海町のその場所(計画の場所)の一番近くで生活ができますか? 移住し、そこでとれた野菜、作物等を毎日食することができますか? 計画(国の)自体が誤りであって、間違いは正すべきだと思います。どうか間違った決断をしないで下さい。(30代女性)
4) 県立病院について
県病院移転問題も木下に振り回され優柔不断。(40代男性)
県病院に関する項目がなかったのが非常に残念です。全地域の為に移転地を考えて欲しいので。(30代女性)
県立病院移転について佐賀市東部、兵庫、久保泉地区がベターと思います。(60代以上男性)
現在県病院は佐賀市の方向で進んでいます。私の希望として、将来佐賀市久保田町へ検討してもらいたい。環境面や交通アクセスは全く問題なく、地価もかなり安いと思う。環境面からして旧市の三ヶ所より優れていると思う。(60代以上男性)
県立病院の移転は三日月か兵庫位がよいと思います。病院ですから市内のゴミゴミした所は避けてください。(60代以上)
以前からしかたがないとは思いますが県の職員や施策等、我々の町(有田町)が西のはずれにあるためほとんど関係ないと思う。たとえば県病院の移転など佐賀市中心の議論であり佐大の病院もあり国と県と違いがあるけど何故二つの大型病院かと思う。佐賀医大を県病院の予算でもっと充実し拡充すればよい。(60代以上女性)
県立病院の移転先についてお願いがあります。病院は病室から景色が見える方が良く、医大のように駐車場から玄関まで遠いのは困ります。病院はあくまで患者の身、家族の立場にたって建設して頂きたいと思います。そして何よりも駐車場は広〜くしておいてください。道路も医大通りの様に狭くせず、広く、せめて片道2車線欲しいです。(40代男性)
県病院のような大きな病院が近くにあればいつも思います。交通の便が悪いところに住んでいますので日々困っています。よろしくお願いします。(60代以上女性)
県病院は空港を使うようにしてほしい。(60代以上)
今一番注目しているのは県立病院の移転先です。バスしか使えないので遠くに移転されると困ります。佐賀医大は鍋島にあるので東部の者は久留米聖マリアに子供の発熱の時等は行っています。今ある水ヶ江より西に持って行かないで下さい。(60代以上女性)
県病院の設置場所を早く決めて建設に着工してください。(60代以上男性)
県病院移転に関することに関心があります。地域住民の十分な理解を得て佐賀県にふさわしい病院ができることを期待しています。(60代以上女性)
先日、娘の受験の為JR佐賀駅から致遠館まで歩いてみました。帰りに兵庫の方を廻り佐賀駅まで戻りましたが、区画整理がされている所を見て驚きました。近所のお父さんから県立病院の候補地を教えてもらい、そこから佐賀駅まで歩きましたが、15分程で着きました。あれくらいの距離と、あれだけの広さの敷地なら県立病院の移転先として申し分ないと感じて帰宅しました。娘の受験の結果では是非すみたいと思っています。移転先が発表される前に知事にこの意見が届くことを望みます。(50代男性)
県立病院の移転先は嘉瀬地区が最高。(60代以上男性)

県立病院をぜひ多久市にお願いしたい。なぜなら佐賀県の中心地にあたるから、県全体の住民が利用しやすくなるからです。県知事の古川さんは、そのところ考えないと次の選挙は危ないですよ。(40代男性)
県立病院の移転について、何故佐賀市内なのかが理解できません。佐賀市には大学病院もある事から他市へ振って地域の医療を充実させるべきと考えます。(50代男性)
県立病院新築工事にあたり、駐車場を出来るだけ病棟の近くに設けてほしい。佐賀医大の様に景観も大事でしょうが、病人が駐車場から病棟まで歩くのは大変ですので宜しくお願いします。(60代以上女性)
県病院は佐賀市内に。(40代女性)
県立病院の移転先は市内にお願いします。交通便利な所。(50代女性)
県立病院の移転問題ですが、高齢者や僻地の住民は、安心して頼れる病院を心待ちにされて(私も含め)いるはずで。早期実現を希望します。(60代以上女性)
県病院の事はなただけ西の方へ近い所にしてもらいたい。子供達の事件が多くなっておりますけれど、スクールバスを利用したらどうでしょうか？(60代以上女性)
県立病院は交通の利便を考えていただきたいです。高齢です所以それが一番の願いです。(60代以上女性)
病院などの施設のアンケートがありましたが、県病院移転について、私事ではありますが、今、兵庫北区画工事があっており、この区画工事は、行政の勧めでわれわれ組合員は始めたわけではありますので成功させるためには、兵庫北区画整理組合に移転していただきたい。利便性は、もとより赤字にはならない、土地も格安でリスクも決断しました。どうぞよろしく願いいたします。(50代男性)
県病院移転について私も定年を迎え今後バス通院の可能性もあります。その為にもどこの地区からでも交通の便が一番良い所を選択される事をお願いします。(50代女性)
5) 交通の便について
市内に行くにも川副からではバスが1時間に1本位で車社会の中では不便である。(60代以上女性)
交通の便、バス、飛行機、回数が少なすぎる。(60代以上女性)
現在住んでいる所から病院が少ない為送迎バスを1日2～3回廻して下さい。(60代以上女性)
小学校はスクールバスで登下校してほしい。(60代以上男性)
JRの運賃が高すぎる。福岡まで安く早く通学、通勤できるよう政策をしてほしい。朝夕の乗り合い高速バスでもあれば通学も可能かも。西部地区の高校などにアンケートをとって実行してほしい。(40代女性)
自動車運転が出来ない人のための交通の便(60代以上女性)
バス利用(マイカー無し)していますが、大型を中型または小型に替えて運行を密にすれば、もっと利用が増えると思います。貸し傘は良いアイデアですね。(60代以上女性)
身体が不十分でリハビリが必要。自分で運転が出来ずこまっています。病院へ行くにもリハビリへ行くにも交通費が高く、タクシー代が病院費の何倍もかかります。ぜひ、病院、リハビリテーションへの車をふやしてほしい。お願いします。(60代以上女性)
鳥栖のバス停(高田からしか乗ったことはありませんが)本数が少なすぎる。一時間に一本は…。東京は5分おき位にきますよ。
目が不自由(病気の為)になったので運転免許証は持っていますが、車に乗れなくなり、とても交通の不便を感じています。市交通局も赤字の為民営化になってバス代が高くなる？と、とても不安です。(50代女性)
交通などが市街地から離れるほど悪いのでそのあたりをなおしてほしい。(20代男性)
定年後、私の郷土に居をかまえたのですが、交通網がすごく不便に感じます。(60代以上女性)

近頃交通事故が多くなっておりますが、学校で又、家族の人たちの講習などしてほしい。子供達の事件が多くなっておりますけれど、スクールバスを利用したらどうでしょうか？(60代以上女性)
6) 佐賀空港について
佐賀空港への三田川ヘリ基地の誘致(利便性は充分と思われるが負担の問題ありますが相手が国だから有望と思われる。国際的、地域的に有利)。(60代以上男性)
今はどうか分かりませんが、佐賀空港利用者はあまり聞きません。航空便の利用はあるみたいですが。大丈夫ですか？(30代女性)
佐賀空港の利用は利便性が大です。もっと利用者が多くなるように色々な角度から検討して頂き、増便になればと願っています。(60代以上女性)
佐賀空港赤字解消策について。佐賀空港は気象条件も良く、自衛隊、航空隊の訓練基地として誘致すればどうですか。(50代男性)
空港は本当に必要だったのですか？福岡空港の方が便利でよい。全国の人が佐賀の位置さえよく知らない。(50代女性)
佐賀空港は飛行機に乗る機会もなく利用したことはありませんが(見学には行きました)最近、物流で利用されていると聞き、ますます取り扱うもの、量が増えていくといいですね、その為にも佐賀県内の農産物、工業製品など、よりいいもの育て、作ってほしいと思います。(40代女性)
佐賀空港を県内の高校の修学旅行に利用しないのは適当な便がないからなのですか。(50代男性)
有明佐賀空港の利用で名古屋便が廃止された事で利用する事もなくなった(姉が名古屋に移住している為)毎日の便は期待しなくても月何回かの便でも出来る可能性を待つ(60代以上女性)
7) ダムについて
城原川ダム建設について地元関係町村ともっとよく話合うべきです。莫大な巨費を投じてはたして利にかなうか甚だ疑問です。治水目的であれば、下流の河川改修に重点をおけば解決すると考えられます。(60代以上男性)
ダムなどをもう少し慎重に検討して頂きたい。(20代男性)
城原川ダムは必要ない。(60代以上男性)
ダム等にしても、何かはじめから結論があるのに、それをかくして、一応県民にあたっているというポーズがみえて仕方がない。財政上、政府向きの方に走らざるをえないとは考えますが、県100年の大計で駄目は駄目といえる信念がほしいと思います。(50代男性)
8) 下水道の整備について
下水道の整備、掘割をきれいに。(60代以上女性)
考え不足があると思いますが、市町村の水路の整備事業などに順番がありますか(60代以上女性)
2. 県政関連
1) 税金の無駄遣いをやめてほしい・節税してほしい
歳出削減の為に、無駄な公共事業を廃止してほしい。公務員の高すぎる給与やボーナスを見直して欲しい。(民間に比べ優遇され過ぎ)(40代男性)
地方公共団体が先頭きって行う第3セクター事業計画はすべて中途半端だと思います。(30代男性)
県や市町村所有の空き地の有効利用を早くしてほしい(放置しているのはムダ)たとえば住宅地として安く払い下げて住民を増やすとか。(50代女性)
税金の無駄遣い等のニュースを見るとすごく腹が立ちます。(30代女性)
人員削減も必要。(60代以上女性)

自己満足にカネをかけるのは疑問。(40代女性)
家族にしてもまわりの人間にしても、朝早くから夜遅くまで休みもしないで頑張っている自営業や小さな会社で仕事をし、それでも苦しい生活です。税金はバッチリ取られています。その日暮らして貯金も出来ません。公務員は町がどんなに赤字でも給料はともかく、ボーナスまでもらえるというのは、どんなものでしょうか。いつもボーナス時期には腹が立ちます。例えば子育て支援費などはそんなところを削って算出すればよいと思います。(60代以上女性)
県民に負担させて何かをやるのではなく、増税をしない見直し政策を行うようにしたらどうか。例えば赤字施設の撤廃。(50代男性)
大きなムダ遣いをしながら小さなことで節約を強いる。そして、そのことについてはアンケートでふれようとしない。新幹線、沿岸道路、城原川ダムなどが必要とする出費を考えると、(国費であろうと税金に変わりはない)満足を覚えることはまことに少ない。(60代以上女性)
古川県知事、あなたが普通の県民、普通の市民だったら佐賀空港や長崎新幹線のために(赤字)苦しい家計なのにあえて税金を払おうと思われませんか？もう我が家はこれ以上無理です。(50代男性)
県人口に対して公務員数、議員数が多すぎるのではないか。市町村合併は県でも指導、指揮してもっと合併させてもよかったのでは？(40代男性)
行政は税を使うという立場上、公明正大でなければなりませんが、予算が決まると別の使い方がよりよくても変更ができません。また、100万円の予算がついて、使い方を節約してお金を残すと次の予算がつかなくなるので、ムダに使い切るなどのこともよく起こっています。上手に使うことを奨励することが本来ではないでしょうか。残れば他にも使えるわけですし、きちきちに使うところや使いすぎるところが予算をもらえないようにすればよいのでは？(50代男性)
お金があればまず、県民の要望にこたえてほしいです。(60代以上男性)
税金のムダ使いと思います。(60代以上女性)
福祉、教育にこれまで以上に力を入れて欲しいと思う反面、その財源をみると大変厳しいことは良くわかっています。とにかく、行政の無駄をはぶき、教育文化でトップレベルの県を目指して頑張してほしい。誇れる郷土づくりを期待します。(40代男性)
国民を馬鹿にした税金の無駄遣いが横行しています。佐賀県としても県税を無駄にしないように宜しく願い致します。(60代以上男性)
体勢に影響なさそうな聞き取りやアンケートに職員二人で回る。来る。時間給を考えると税金の無駄。もっと効率よい労働を！コピー不正使用どうなったのですか。あれが公正明大に解明されない限り県職員への信頼はありえません！(50代男性)
県民だよりは、内容も充実して美しく読みやすくなりました。随分コストもかかっているのだらうと思っています。市の公報、その他印刷物が数多く配布される昨今、読めずにポイの時もあり、もったいない気もしています。どれかを減らす工夫はないのでしょうか。(60代以上女性)
福岡に住んでいましたが佐賀は全体的に発展してない。いらない所に税金を貢ぎこんで、して欲しい所は昔のまま。福岡がいいな。(30代女性)
働く場、公共のために尽くす人づくり(教育)、ボランティアの推進、税金の無駄遣いをしない(公共事業)ようにしてください。(60代以上女性)
税金は有意義に使用して欲しいです。(30代女性)
税の無駄遣いを減らして下さい。(20代女性)

選挙の投票時間ですが午後8時まででもやらなくてもいいと思う。現在、期日前投票も行ってるわけだから投票の意思があるなら午後6時までだって投票すると思う。2時間延長しても投票率がぐんと上がるわけでもないし、かえって人件費や諸経費の無駄遣いになると思う。(40代女性)
知事は数年で任期は終わるが、県民は借金を払いつづければならない。もう無駄遣いはやめましょう。本当に勘弁して下さい。少しの幸せでいいではないですか。(30代女性)
現在、主人の会社が倒産しつつ、3人の小さい子供がいる我が家は不安の毎日を送っております。仕事の安定した公務員の方をうらやましくも思います。ぜひ今後の税金の無駄遣いは十分に検討され1円でも大事に使っていただくようお願いいたします。(30代女性)
理不尽な輩達に県民の税金等をあてがうような事は絶対にしないで欲しいです。(40代男性)
将来のことを考えると不安です。年金問題、医療費など、なるべく無駄を省いて住みやすい県にして下さい。(40代女性)
厳しい財政事情の中、「選択、集中」は理解できますが、程度・精度を考えてほしい。大型工事は不要です。必要とするなら、大幅なコストダウンを達成すべきです。全ての事業にコスト意識を浸透させれば集中の幅は広がります。職員の姿勢も長い人ほど昔のままで困ります。怠慢の排除、コスト意識改革をこれからも大いに進めて下さい。(30代男性)
2) 知事・職員に期待している・がんばってもらいたい
知事さんの日頃の努力はとてもよくわかります。大変だと思いますが、月に一度でいいですから、STSテレビに出て顔を見せてください。そして「住みよい佐賀県づくり」のPRをしてください。ラジオでは時々お声を聞きますが、お顔を拝見した方が力が出ます。(60代以上女性)
古川知事の新しい考えは大いに賛同するのですが県全体としてはまだまだ古い考えが根強いのでなかなか変わってくれません。若い県民の発想を重視してほしいと思います。(50代女性)
アンケート結果に頼ることなく古川さんの人生経験に基づいて正しいと思う政治をしてください。政治をする人は票を恐れず、県民は痛みを受け入れる気持ちをもつべきです。古川さんに期待しています。(50代男性)
より良い県政を期待してます。(50代女性)
古川知事は言葉がわかりやすく、テキパキと仕事に取り組んでおられるように感じています。公舎より歩いて県庁へ出勤されている姿も、数回見ました。大変なお仕事でしょうが、頑張ってください。(50代女性)
古川知事になってイベント会場などお目にかかることが多くなりました。柔和なお顔を拝見していると知事というよりお隣さんみたいで親密度がわかります。きっと佐賀はよりよくなる予感がします。(60代以上男性)
古川知事はとても一生懸命に頑張っておられると思います。好感をもって拝見しています。(50代女性)
古川知事の積極的な姿勢が感じられます。より良い社会になるように願っています。(50代男性)
古川知事の県政の熱意は充分に感じられます。(60代以上男性)
県の行政は今のままで良いと思います。頑張ってください。県知事殿。(60代以上女性)
毎日の生活に忙しくてゆっくり考える事がなかった。佐賀県は住みよいところだと思ってます。県のお役員様方のおかげだと思います。古川知事様が県民のため一生懸命して下さい有難うございます。お体に気をつけてくださいませ。(60代以上女性)
古川知事さん毎日頑張っていらっしゃいますね。頭が下がります。(50代男性)
知事さんはよくテレビで見ます。大変だと思う。私たちも生きるのに大変。暮らす事でいっぱい。がんばってください。(60代以上)
県民の為がんばってください。(60代以上男性)
古川知事には期待している。(30代女性)
佐賀県発展のために努力されご苦労様です。皆が願う幸せの為に頑張ります。(60代以上男性)

強力な政治力が必要と思いますが、古川知事さん、頑張ってみてください。(60代以上男性)
財政的に厳しいと存じますが、知事の力量で県民の生活が豊かになるようお願いします。頑張ってください。応援しています。(50代男性)
知事様元気で県のために、県民の未来のために頑張ってください。体には十分気をつけてくださいね。(50代男性)
今後も大変だと思いますが、どうぞがんばってください。(30代女性)
古川知事の真摯な仕事ぶりや、色々な意見を取り入れながら決断する仕事ぶりはとても好感がもてます。(20代女性)
心にゆとりを持てる優しい政治を行ってください。これからも古川県知事に期待しております。(30代女性)
もっとがんばれ。(60代以上男性)
今後の西九州活性化の為に「失敗せざる人は富むことを得ず」失敗を教訓にすれば飛躍の一步になる、格言にあります。自信をもって県政をリードして頂きたい。(60代以上男性)
古川県政になり行政に対し親近感を持てるようになった。県民の目線で対応してほしい。(60代以上男性)
県知事さんの熱心な指導力に敬意を表します。(60代以上女性)
正しい政治を行って下さい！(50代男性)
よりよい県政を期待しています。(30代男性)
この調査に携わって色々勉強させて頂き本当に有難うございました。役所の方も大変だと思いますがどうぞ頑張ってください。(50代女性)
これからの古川知事の行動力に期待しております。頑張ってください。(30代男性)
子供から年寄りまで同じ視線で接して頂く。古川知事を心よりお頼り申し上げます。健康に注意されますますのご活躍をお期待申し上げます。(50代女性)
積極的な情報公開等されている知事には賛同してます。(40代男性)
情報公開をもっと積極的にしてもらいたいです。私達主婦や老人や子供達にもわかりやすくお願いします。財政が厳しい中、大変でしょうが佐賀県の発展のために頑張ってください。(40代女性)
古川知事様になられて行政の悪い部分が(県費の使い方、別通帳等かくし)等がでてきたように思います。今後このような事がないように県民の皆様の意見をよく聞き、知事としての役目をしっかりお願いします。若いのに佐賀県民の為に頑張っておられることがテレビ・新聞等で思っております。また県職員の方々の仕事ぶり行動等しっかり観察して頂きたいとします。(60代以上男性)
なかなかこのような意見も言える機会がなかったので自分の気持ちが言えてうれしいです。(古川知事様)世代交代で、若い古川知事になり喜んでおります。佐賀県民のひとりとして、佐賀県の発展、住みよい日本一をめざして頑張ってください。やっぱり佐賀はいいな。(40代女性)
古川知事になってバイタリティーをかんじてよいと思う。(20代女性)
3) 公務員の意識改革・待遇について
県職員の皆様も、民営化になったつもりでがんばってください。ともかく期待するのみです。佐賀県は大好きです。(50代男性)
夫婦二人共公務員というのは如何なものか。一人で家族の生活は出来ると思いますのでどちらか一人は辞めて他の人に職を廻して欲しいと思います。(60代以上男性)
ただお茶を飲んで机に座っているだけの鳥栖市の職員をどうにかして下さい。(30代女性)
県当局ではなく、むしろ市政の事です(私は新市民の一人として)長引く選挙事務問題で、広く国内に佐賀県としてのイメージダウンを広めていると思う。市当局や市民の自覚が必要であろうが、県としての管理も問われるのではないのでしょうか。(60代以上女性)

肥前町の保育園の事です、子供に対してとてもひどく、子供の心を傷つけるような事を言ったりしたりする保育士さんがいらっやいます。苦情を電話しても全然肥前町は今まで対応がありません。私はいつも心を痛めています。お願いですから、何らかの対応をして欲しいと思います。(50代女性)
財政が苦しくなるとすぐ公務員の給料が削減されますが、公務員でもいろいろあると思います。警察官や自衛隊など時間労働は相当なものです。市役所や県庁などの時間から時間に働いている人とは区別してもらいたいと思います。平等にするのも内容によると思います。(40代女性)
どこの官公庁施設に行っても接客の対応はあまり良いとは言えず職員はいるのに、毎年臨時を雇用されている所もあると聞きました。私達の税金で給料を払われているのなら職員だけで行えるよう努力して欲しいと思います。(30代女性)
行政改革は積極的な改革で取り組む。県民と県との痛みわけも必要。県職、議員は厳しさをもちて職にあたること。(60代以上女性)
佐賀県庁は今までに2回位しか行ってなくあまり親近感がない。どちらかといえば市役所の方が身近で、しかも職員の対応にすごく不満がある。身近な所から直して欲しい。(30代女性)
毎日の仕事におわれ、皆様同じと思いますが、なるべく町の行事一般人の私たちにとって、負担にならないように、スムーズになって欲しい。例)ゴミの分別の当番制、(役場職員さんでやってほしい)(40代女性)
行政はサービス業であることを自覚してきめ細かいサービスを望む。(40代女性)
各自治体全般に甘えがある様に思う。競争意識を持ってぬるま湯につかった行政主導では良くはならない。民間からの生え抜き人材をトップにすえてほしい。(学者はいらない。2世も必要ない)理想論では飯は食えない。ない袖はふれません。(60代以上男性)
夫婦で同一組織からの給料はもらわない、民間では当たり前のこと。究極の公務員改革だと思います。県に取り入れられては？日本が変わると思います。(30代男性)
各自治体の管理をしっかりしてほしい。せっかく県側は頑張って人材育成をしていても自治体の人々がヌラリクマリでは結局世間は「公務員は・・・」としか見ない。県職員は頑張っていると思いますので各自治体をどうかしてください！(意識改革)。(30代女性)
見直しがされない(いつか、ずっと先)市町村がある感じがする。(50代女性)
表面だけ繕うやり方では何事もよくなりません。心が意識が一人ひとり変わる事に対しては熱望します。(30代男)
県庁職員一人一人のパワー全開を願っています。(50代女性)
納税者の税金によって公務員の生活を保証されていることを、お役人様の身分の保証がなされていることを、くれぐれもお忘れ無き様お願いします。(60代以上男性)
公務員は一家族に一人でよい。税金を払うのが大変。(50代男性)
職員の年配の方はまだ電話で所属・名前を名乗らない人が多い。(特に現地機関)通勤時間、昼食時(外へ食べに行く)に歩きタバコをしている職員が目立つ。(本庁)公用車で交通マナーが悪い職員がいる。申請手続きに来た県民に対して接客マナーが悪い職員がいる。(30代男性)
国会に於ても問題になっている天下りの件、県内でも特に土木関係に仕事していた人なんかは定年前に就職先をみつけて県内でも名のある建設会社等に行かれる人が私の知人の内でも2、3名いられる。(60代以上女性)
市の行政の方の対応も以前に比べ大分よくなりましたが、県の対応は未だ公僕の気持ちが足りないのではと思います。同じ人間です、お互い助け合い今度の新幹線の予算の配分等、偏ったことで何が平等ですか？(60代以上男性)
職員の姿勢も長い人ほど昔のままで困ります。怠慢の排除、コスト意識改革をこれからも大いに進めて下さい。(30代男性)

県職員さんの事務用品の使い方、もっと節約すべきでは？県職員さんが、勤務中に銀行に行くのに手当てが出ていると聞いたことがあります。本当なのか？（一般企業は、そんなものはないのに）県職員、教員、公務員様が不祥事を起こしたとき、なぜ名前を公表しないのか？やはり公務員は守られているものか？一般市民に対し、理屈が多い。それと同時に事務的にしか処理ができない。もっと現実的に応用を利かせてほしい。（県庁、佐賀市役所、役場関係）（これだけでは、意味がわからないと思いますが、一つの意見として聞いてください）私は以前、日々雇用で働いた期間があります。（40代女性）
4）市町村合併について
ゴミ収集の件ですが、市に合併したのに当分の間、今まで通りとのことですが、具体的に教えてほしい。早く統一してください。切に願います。（50代女性）
道州制への移行を早く進めるべきと思う。（九州は一つの地域として共に発展すべき）（50代男性）
合併後の対応に努力してもらいたい。（60代以上女性）
先に廃案とはなったが、佐賀県は長崎県、福岡県の一部と合併が必要と思われる。有明海を中心に有明県位どうですか。（60代以上男性）
県人口に対して公務員数、議員数が多すぎるのではないか。市町村合併は県でも指導、指揮してもっと合併させてもよかったのでは？（40代男性）
市町村合併により生活面（金銭）での不満が増えました。こうなったら早く道州制になるようお願いしたい。（50代女性）
市町村合併が進むのは良いことかもしれませんが、予算の関係で色々の所で行事が先細りしているように思えます。贅沢はいらないが、本当に国民のことを思い政治にしる県にしる本当に机の上でなく、実りある政治をどうぞ。（60代以上男性）
合併した後、農山村が取り残されないようにしてください。雪の時の除雪をお願い致します。（60代以上女性）
嬉野市になってから、ほとんど金額が上がりました。もう少し税金を安くしてほしいです。（30代女性）
取り残された地域の町村合併の今後は？高齢化社会の福祉の問題、一人暮らしの年寄りの行く末は？個人としては健康維持のために自己管理に力を入れています。運動、食べるetc。一人一人が社会に甘えず出来る限り自立の精神で暮らせるよう指導してもらいたいものです。（60代以上女性）
市町村合併しましたが我々のためにはあまり関係ない。税金が高くなりました。（20代男性）
市町村合併して税金が高くなった。（60代以上男性）
市町村合併にともない、生活の変化に不満があります。県の指導はなされてるのでしょうか？「住民におまかせする」逃げてるように聞こえます。（30代男性）
5）県民の声が届く県政であってほしい
県民のニーズを把握するためにアンケート調査も必要だと思うが、県政は県民の目線で行われていない。一部（議員、有力者）の意向で政策決定している。知事の県民との対話にしても県職員が事前調整し、シナリオはできている。「これでいいのですか？知事さん」（50代男性）
以前と比較して県の組織がわかりにくい。もっと県民に親しみのある組織にしてほしい。（60代以上男性）
古川知事は本当に県民の立場になって県政を考えられているのですか。行動や会見等をみでみると、自分のかつこ良さだけをPRして居る様に映りますが。（40代女性）
特色ある各地域の振興策には十分に見て、聞いて、吟味し、必要な限り支援をお願いしたい。先の食糧費問題等が起きない様、厳しく監督を求む。（60代以上男性）
ご回答にあたっての文章中、「あれもこれも」やってきた結果、巨額の県債を抱えてしまったとも取れます。このような無責任な発言をされる県政に県の将来をお任せするのは些か不安を感じます。（20代男性）

途中にも書きましたが県内一周駅伝が今年から通らなくなりました。今後もこんな対応が多くなり結局は全くサービスがなくなる事はありませんでしょうか。行政のどこに目線をおくかが課題と思う。(50代男性)
住民の意見を聞くことは大切だと思うので、これから情報、意見を集めてよりよい県にしていきたい。(50代男性)
田舎住民もがんばっていますので目を向けて下さい。(60代以上男性)
道路の整備、下水道の整備、少子化対策、高齢者対策、少年の非行化、問題はたくさんあると思います。住民本位の町づくりを行政の専門的立場で指導してほしい。(60代以上男性)
もっと県職員が現場の声を聞いてくれるような取り組みをしてほしいです。(50代女性)
県民の声が届く県政を願っています。(30代女性)
6) 税金等が高い・増税しないでほしい
年金に掛かる税金が高くなった。(60代以上男性)
国民健康保険料が高すぎる。(40代男性)
税金を上げない。(60代以上男性)
7) 佐賀県をもっとPRしてほしい
昨年妻と自家用車で全国一周をしてきたが、海、山、川がセットになった観光地、食材が豊かなところはあまりなく佐賀県の良さを再認識しました。県はもっと自信を持ち、あらゆる方法で広告PRし来県者を増やす努力をしてもらいたい。PR不足と佐賀県の認知度が低かった。(60代以上男性)
当県は田舎の県のイメージが強い。それを逆に観光に生かせないかと思う。(60代以上女性)
サガン鳥栖の応援に力を入れることにより、市民が盛り上がり、活性化していくのではないのでしょうか。(20代男性)
佐賀県自体が田舎なのでそれを大切にしたい！！田舎のよさを他の県に見せ付けて欲しい！！その中で現在の情報の流れを活かして欲しいと思います。(40代女性)
佐賀県の知名度UP。(20代男性)
私は大学や職場でも、「佐賀は福岡の植民地」などと言われ、あまりいい気はしません。田舎の県なら田舎の県らしく、もっと違う県のPRの仕方があると思います。(20代女性)
8) 広報・ホームページ等について
今後県のホームページをまめにチェックしていろいろな情報を得ようと思います。(50代男性)
何でもインターネット情報では困ります。50才過ぎますと大変なので新聞は高齢者でも見ますので情報は新聞でお願いしたいです。(50代女性)
以前の事です、ホームページに投稿した事がありますが、何の反応もありませんでした。佐賀市のホームページでは、受け取った事、回答はいつ頃との返事があります。このような事は大事な事だと思います。ヘエーネタに投稿した時は掲示されたのですが、2～3日後に削除されました。なぜ削除されたのかの一切説明もありませんでした。気分はものすごく悪かったです。(60代以上男性)
県政広報のメディア(TV等)で行っておられるが時間帯を考えて！県内各地域に応じて行政施策体制を！(50代男性)
アンケートを書いてから主人にインターネットで「佐賀県庁ホームページ」の開き方を教えてもらい初めて見ました。これからはこれを機会に時々インターネットを開いて県の情報を閲覧したいと思います。インターネットを通じて県のことがもっと身近に感じる様になると思います。(50代女性)
3. 地場産業育成・雇用対策
1) 雇用について
若い人が働く職場も少ない。公共に頼ってばかりもいけないのでしょうかね。なかなか難しいですね。(50代女性)

授産施設をもっと増やしたらどうでしょう。(40代女性)
今働く場がとて少なくて困っています。女性が子育てしながら安心して働ける場所があればいいと思います。(30代女性)
建設関係の仕事がなくなる様になってください。生活に困ります。(50代男性)
退職者の中には健康で優れた人材がいます。適所に活用できないものでしょうか。佐賀県の発展になると思いますが。(60代以上男性)
若い者の働ける場所を佐賀県にも多く作ってほしいです。パート、アルバイト等働ける場所が少ない為、生活が苦しい。若者ばかり増えているようです。もっと住みよい佐賀であってほしいです。(50代男性)
佐賀県の労働賃金が安い。労働者の休日を強制してほしい。(40代男性)
県政に住民の直接の声を聞く姿勢が感じられて実際雇用など効果があがっていることに相当の評価をする。(60代以上男性)
自動車産業等、企業誘致。(20代男性)
若い人材が他県に流出しないように多くの大企業の進出、安い宅地、素晴らしい学校があればいいですね。都会では景気がいいと言いますが、県西部は最悪。大企業は中国などに工場を建てず、人口減の町に建てるよう政府も免税などの政策で働きかけてほしい。(40代女性)
市町村合併やインターネット、パソコン等、何にしても都合が良くなる事や少子化などでせざるを得ない事は解っていますが、それによって失業者が増えていることも事実です。親の収入がなくてどうして、子供をたくさん産めるでしょうか。育てられるでしょうか。年金者がどんどん増えています。大きな大きな課題だと思います。(50代女性)
雇用・労働に力を入れ、住みよい佐賀県にしたい。(給与、賞与カットは若い夫婦には生活がきつい)(30代女性)
この経済情勢の厳しい中で高齢者と若者が両立しての雇用は無理と思われる。いつまでも高齢者が働けば若者の雇用は必然に狭くなるのではないのでしょうか。(50代男性)
佐賀県は農業県なので所得の向上と企業を誘致して高校を卒業して県外に出なくていいようになったらいい。人口増につながるのだけれど。(60代以上男性)
企業の誘致に力を入れて頂き、Uターン組の受入れに力を注いでいただきますように。(60代以上女性)
若者、中高年の就職先が少ない。(50代男性)
現在、ニート、フリーターの人々がたくさんいます。努力して頑張っている人が就職が決まらなくて・・・この世の中って努力すれば成功する・・・というのが噂になっているので是非。(20代女性)
アルバイトの時間規制をなくて欲しい。(20代女性)
パートの日数と時間を増やして欲しい。(60代以上女性)
パートの身から一言ですが、最低賃金をもっと上げて欲しいです。生活が苦しいです。(50代女性)
中途退職で新規就農するような者に助力がほしい。補助など皆無です。(50代男性)
勤労意欲がいくらあっても中高年齢で就職の場が少なく生活にも不安でもっと就職の場を開けてもらいたいです。先では年金も年々少なくなりつつあり長く働けるようになれば老後も安心出来ると思います。(50代男性)
障害者の方の雇用については、まだまだ問題がありそうです。(40代女性)
雇用の件ですが、建設業・土建業ばかりではなく、外からの大きな企業が入って来るような対策をとってほしい。地域の活発化と雇用の拡大にもつながると思います。また、農地を上手に使って、人が集まりやすくなったほうがいいと思います。(観光など)(20代男性)
雇用が少ない。ハローワーク閉まるのが早すぎる(不便、土曜と日曜も開けてください)。(20代男性)
知事は公約として雇用を10,000人ぐらいと打ち出していたが、実現してもらいたい。雇用対策を重点的に(若い年齢層が県外に出て高齢者だけが残っている)。(60代以上男性)

全国的に見て、労働条件が悪い。仕事がハードなわりに賃金が安すぎると思う。(13年勤めて、基本給14万、昨年よりボーナスカット)ハローワークで他県の求人と県内求人を比較しても給与面でも差がある。(30代男性)
今正社員は8時間以上の勤務で使い捨てのように使われていますが給料は少し少なくなっても離職しなくてもやっていけるような体制作りをお願いします。(60代以上女性)
県内の雇用を増やしてほしい。福岡で働いているのは佐賀では時給が安い為、このアンケートも佐賀の会社でないのは不満。(40代女性)
もっと雇用を増やして欲しい。(20代女性)
私達も子供が県外に出ているものですからUターンの就職には興味あります。(50代女性)
情報通信関係、企業に就職し、5年ほどの関東勤務の後、佐賀に帰ってきて、福岡に通勤しています。正直、通勤は疲れるが、県内にスキルを活かせる勤務先がない為、現状に甘んじている状況です。県内の雇用状況の改善(産業の活性化も含めて)を希望します。(30代男性)
雇用の充実の一語につきる。(20代女性)
県内就職が出来るよう若手に魅力を持たせてほしい。(40代男性)
佐賀県は人口が毎年減っています。若い人が他県に行かないように県内でも働ける所をつくってほしい。佐賀県にも毎年人口が増えるような安心して生活している佐賀県であってほしい。(60代以上男性)
2) 商店街や近所のお店について
全国的に景気があがって来ていると新聞とかありますけれど、いなかの方は相変わらずで公共事業もなく観光客も減ってきています。商店街も人も無くシャッターが閉まって歯抜けの町並み。(50代女性)
農村地で暮らしていますがお店が遠く困っています。(60代以上女性)
市内中心部の商店街の衰退が年々加速されています。長年中心部近郊に居住、高齢になればなる程毎日の生活の為の買物等が不便で困っていきます。自動車での買物も良いのですが、近くにある商店がとても便利なのです。全国的な傾向ですが住民生活の不便とその都市の中心部の存在が根底から傾き都市機能もゆらいでくるでしょう。(60代以上女性)
近くに小売店が少なく生活必需品(食料、雑貨)の買物が不自由。(60代以上女性)
佐賀市中心商店街の活性化に特に力を入れて下さい。(60代以上女性)
佐賀市のアーケードがさみしい感じなので、もっとお客が来るようにならないでしょうか。佐賀県の北側があまり発展していないと感じます。(20代女性)
高齢者には近くのお店がなくなるのは非常に困る。大型店舗は規制すべき。(60代以上)
スーパー等郊外立地で、旧市内で小売店、スーパー等閉店が多く、旧市内は不自由になり年寄りには生活しにくい。(60代以上女性)
市内に仕事にきていて毎日市内で買物をして帰りますが、大型店もいろんな面でよいとは思いますが、むつごろう広場の辺の個人のお店の活性化を願います。前からある個人のお店こそ、佐賀の人情が生きていると思います。通るたびにさびしい思いです。佐賀のよき温かみをそなえた、そんなお店が集まり、ズラリとならんだ商店街もいいのでは。(50代女性)
生活についてはまわりに自然が多く、住みやすいと思います。けれど買い物や、レジャーについては近場ですます事が多く、市内の商店街に出かけることはほとんどありません。(50代女性)
住みたい県、日本一と良く聞くのですが、県庁所在地でありながら、中心商店街はシャッターが閉まり明かりは消え淋しい町ですね。もう少し人が集まる賑あう街にして欲しいと思います。中小企業も助かると思います。期待しております。よろしく願いいたします。(60代以上男性)

核家族化の中、老人のみの所帯が増えています。大型店出店により、身近な生活雑貨店が閉店、その後に大型店閉鎖。食材購入にも困る所が出てきています。車中心社会を考える時期ではないですか。(60代以上男性)
大型店まわりは疲れる。(60代以上女性)
郊外の大型店など老人の生活には不便でしかなく、佐賀市中心部の閑散とした様子など見ると、そこに生活する人の状況を考えた開発がなされなかった結果にみえる。(50代女性)
大型店舗は規制すべき。(60代以上)
大型ショッピングセンターがない地域にできると便利だが、佐賀市内に増えてしまうと既存の店が閉店になってしまうような気がします。無理に佐賀の中心市街地を活性化させるより福岡の人向けにベッドタウンにする方がいいのでは？(経済発展等は福岡に任せ、田舎の良さを出せるベッドタウン、静かな環境へ)(20代女性)
佐賀市中心部に買物するスーパーがなく大変不便です。(40代女性)
農地が道路、宅地、大型ショッピングセンターにとられてしまっている現状に歯止めをかけて欲しい。(50代女性)
大型店ができることで今までの小売店がなくなり古きよさがなくなった。(40代男性)
佐賀市中心商店街の活性化に特に力を入れて下さい。(60代以上女性)
私は鳥栖に住んでいます。人が住むには環境もよく、西鉄大牟田線も近くに通っているため、福岡に行くにも便利で、特に不自由はしてません。又、久留米とも近いため、大きな病院もあり安心です。ですが、たまに佐賀市内に足を運ぶと、町は閑散としていて、少し寂しい気がします。活気がないというか……。 (20代女性)
たまに玉屋などに行くと閑散として寂しい気がします。もっと活気のある街づくりが望まれます。(50代女性)
現在の生活をもっとはりのあるものにしたいと常々思っています。その為には中心部(佐賀市)活性化を一番にあげたい。町を歩いて楽しい気分を味わうような町に・・・佐賀県民としてほこれるような県になってほしいです。(60代以上女性)
佐賀市中心部を一日も早く活気のある町にしたいと思います。あまりにも寂しすぎます。(60代以上女性)
中心市街地を活性化してほしい。空き店舗対策を行ってほしい。(30代女性)
3) 農業について
今後食糧不足が予想されるので、県の農業をもっといい方向に見直してもらいたい。このままだと田畑は荒れてしまう。(60代以上女性)
研修後、弁当が出た。地産地消の佐賀の自慢が入っていますとの県職員の説明。しかし、誇るべき白米がまずい！何かひとつもおいしい物の入っていない弁当にグループ全員これが佐賀の「地産地消か！」と恥ずかしくなった。品質を時折抜き打ち検査すべきです。(50代男性)
私は農家ですが、今、行政もJAも何を推進したらよいのかわからないのが現状です。そんな中、普及センターなどと協力して新規作物の導入で頑張っています。知事も一度足を運んで下さい(七山生姜研究会)。(40代男性)
農業で食にかんして無農薬・無消毒の食べ物を皆にあたえたいと思います。健康第一に考えもっと食に対して皆の関心を引きたいと思います。(50代女性)
農薬まみれの輸入農産物はいりません。国産(地産)の安全な農作物を口にしたい。次世代に安全で豊かな農地を残してあげたい。(50代女性)
佐賀県産農産物の夜間貨物便(空輸)についての対応等の知事の考え方をお聞き致したい。(白石地区の小ねぎ栽培者です)鮮度が命。(50代男性)
麦蒔き機械を購入したかと思ったら紙袋ではいけない。カントリーに頼まなければいけないとか農家は非常に苦しくなってきました。(60代以上女性)
今後の農業はどうなるのか不安である。後継者がいない。(60代以上女性)

自分の生活に満足していないものですみません。(農業をやってて市場でたたかれ農協で落とされ手元よくないです。いい人は県・市・JAよくひっぱってもらっていいように見える(ひねくれ農婦)。(50代)
集落営農か認定農業者でないと農作業が出来ないのはなぜか。ある程度の農業収入で生活していたが収入減になり困っています。個人で農業できるように考えてください。(60代以上男性)
減反政策の結果、農地が荒れ、山林が荒れ、おまけに農家の後継者不足という難問題ばかりでわたしたち農業する者にとっては、決して満足のいく生活ではありません。佐賀平野のような広大な土地を持って農業を営む人達と、山間地域の人たちの差は益々広がるばかりです。(50代女性)
今、農業は大変厳しく多くの仲間がやめていっています。このような状況をどう思いますか。佐賀の農業を守ってください。(30代男性)
今、農家の間で問題になっているのが、農業の会社化です。少ない田畑しかもっていない農家から多く田畑をもっている農家へ強制的に借り上げさせてしまう計画があるそうです。高齢者だけの世帯もあり、少ない田畑でも収入があったのにそれが途絶えるのは問題だと思います。(30代女性)
4) 企業育成に力を入れてほしい
佐賀県全体の環境がまだまだ他県に比べると整っていないと思います。県民の収入にしても企業の利益にしてもまだまだ低い段階であり、これから成長しなければならないと思います。まず事業者への支援の向上を行ってほしいと思います。安心して事業ができる県にすれば、企業の利益は上がり、結果労働者への大きな収益となり、佐賀県全体への収益とつながり、今まで出来なかった活動ができるようになり、他県より経済性にすぐれるという大きなアピールポイントになり人口も増加すると思います。大きな企業だけを守るだけではなく、小さな企業を成長させていく事が大切であると考えています。これからの活動に期待しています。(20代男性)
公共としてベンチャー企業育成などを充実させてほしい。枠がありすぎる県や市も行政としての立場で税収以外の収益を考える時代ではないだろうか。利益を上げることで県が豊かになる。(30代男性)
佐賀県産業の活性化(他産業の佐賀への導入等)。山間地域への光ファイバーの導入。(30代男性)
4. 医療・福祉・子育て
1) 少子化対策・子育て支援について
少子化対策が叫ばれていますが、お産の費用をタダにしてもそれから後仕事をしながら子供を育てるのが大変なのです。保育園などは病気の時はすぐにお迎え。預かってくれないし、降園した後、下校した後、病気の時、安心して預かってくれる人を確保する事が大事なのではないでしょうか。現在は女も働かないと生活していけないような状態です。子供は欲しいけど仕事をしながら育てられないというのが女の本音だと思います。子供は国の宝、老人問題よりそちらに本腰を入れないと女の人の子供を産まないと思います。(50代女性)
農産漁村部はお嫁さんをもらっても一緒に住まないしで、子供の数が減少しています。いろんな方面で都心部と農産漁村部で格差が生じないようにお願いします。(30代女性)
子育て支援対策＝児童手当の年齢引き上げと言われていますが、本当にお金のかかるのは、高校・大学だと思うので、もっと長期的に策を打ち出して欲しい。(40代女性)
女性が子供を産まないのは子育て支援が期待できないからではありません。(20代女性)
子育て支援を早くしてもらいたい。若夫婦の給料で子育ては大変である。(50代女性)
子育ての経済負担をもっと軽くできる取組に使ってほしい。(20代女性)

子育て支援も若いお母様には大変助かる事と思いますが、不妊治療で高額な費用がかかり、満足な治療をうけられない方が多いと思います。精神的なストレスに加え、金銭的なストレスも大きく、大変な事だと思います。そういう方にも目を向けてほしいと思います。(40代女性)
少子化対策も積極的にお願いします。(60代以上女性)
子育てしやすい様に保育園の充実、保育園の金額を安くし利用しやすく共働きをしている両親が安心して預けられ、働いていても子供を2～3人産んでも経済的負担がすくないようにしてもらいたい。(30代女性)
私は三人の子供を持つ母親です。世間では少子化対策とか言われていますが、税金などは増えるばかりで働きたくても働ける場所は少ないし、医療費、保育料はお金がかかり家計は火の車です。住みたい県にする1つの方法として子供を育てやすくお金があまりかからない県になる事が必要だと思います。(30代女性)
「少子化」対策はあまり充実されていないとおもいます。女性が子供を産むためには、まず環境を変え、女性の子供も産んでからの支援をもっと考えていくべきだと思います。(20代女性)
少子化対策の1つである子育て支援にかかわっております。核家族化にちなみ、子育てに不安や悩み、自信をなくしている母親が多くなってきました。頼りの夫は仕事に追われ協力してくれない。子供を安心して産み育てるには夫の協力が不可欠だと思います。子供をもつ父親への支援をして企業ぐるみで時短などの配慮が必要かと思います。同時に母性、父性の十分でない親のための「親育ち」教育も。働く母親のためには病後児保育の対応も今後の課題かと考えます。(60代以上女性)
子育て支援に力を入れてほしい。子供をもっているだけでも安心して働けるようにしてほしい。保育園の数を増やすか人数をもう少し増やして待機児童が減ればいいと思う。実際、私の子供もすぐに保育園に入れなくて困りました。(30代女性)
今の日本は豊か過ぎて、結婚し、家庭・子育てをするよりも楽しい事が多いような気がします。外で働きたい女性はおおいに働くべきだとは、出産、育児により昇給・昇格に影響がないとはいいいきれません。又、父・母がバリバリ働く中、核家族で育った子供の中には(もちろん、その子の受け取り方になりますが)寂しいと思う子も少なくないのではないのでしょうか。大人が自分勝手になっているような気がします。私も含めてですが、個人の幸せよりも根本を見つめなおす時期ではないのでしょうか？(30代女性)
将来の子供達への支援をしてほしい。いくら少子化だろうが、やっぱり子供の数が多くなれば、生活も大変だし、まだ幼い子を預けてまで共働きは出来ないし。その家の収入によって税金も決めるべきだと思う。親としては子供の為にお金を残してあげたいのに安い給料で支払いばかりあり、安定した子育てもできない。(20代女性)
子供が遊べる施設をもっと増やしてほしい。児童手当のアップ。(30代男性)
子育てボランティアをつのって数を多くしてほしい。私も仕事をし、介護を必要とする母もいるが、子供には手が掛からないので病気などで保育園などに預けられない子供のお世話をしてあげたいと思う。(40代女性)
子育て支援を充実させてほしい。出産費用や子供の養育費用、医療保障の拡大、少子化問題もあるので、子供達は是非増える為にも積極的に、国・県に取り組んでいただきたい。(20代女性)
特に、少子化問題で気になる事がありました。出産手当金を早く上げてほしいです。以前、新聞で金額が今年の10月くらいから上がると知りましたが、早めに決めて実行にうつしてほしいです。私は4月に第二子を出産予定ですが、10月からなるなら今年4月～生まれた家庭にはいくらか寄付してほしいと思いました。(20代女性)
安心して子育てができるように、教育・福祉・医療を充実してほしい。(30代女性)
補助金について子育ての部分を厚くしてほしい。(50代男性)
放課後児童クラブの春、冬休みの実施等してほしいです。(30代女性)
少子化の問題は大きいのではないかと考えています。(50代女性)

子育て支援として少子化に対する対策問題が最近、大きくとり立たされていますが、女性の高学歴化に伴い、自立し、子供をあまり産みたくない、又、産んだとしても、一人産んで十分という考えが多いように思います。こういう考えが行政がいくら対策をこうしても少子化に歯止めをかける事はむずかしいと思う。(40代女性)
少子化も問題ですが高齢化対策も考えて安心して住める佐賀県になればいいと思います。(40代男性)
今特に農家の後継者のお嫁さんが不足しているようです。又農家の人に限らず結婚できてない人が回りにたくさんいます。もっと女性との交流の場を気軽に行ける様な場を作って欲しいと思います。近くでも50才前後の人が中国からとかお嫁さんをもらっていますが、本当は親は日本人のお嫁さんを望んでいるはずで。少子化対策も大事です。でもその前に県が「二人の」仲人をして下さい！(50代女性)
少子化問題で不妊治療の助成金や期間の見直しを考えていただきたい。治療には費用がかかり、働きながらの治療も負担になります。又、職場の理解も必要です。子供が欲しいけど、あきらめていく人も多いと思いますし、一人目は授かったけど二人目からの不妊の人も多いようです。もっと安心して治療が受けられればと思います。(30代女性)
子育て中の親の支援を充実してほしい(孫の守りが大変)。(50代女性)
最近第一子が誕生しました。子供が安全に尊厳をもって自立するために親として最大の子育てを考えています。県としても今後も積極的に子育て支援(幅広い)に取り組んでください。(20代男性)
教育には力を入れる事が必要だが、少子化対策と称して子供を増やさなければならぬとする考えには反対である。地球規模で見ても日本だけで見ても人口が過大である事は明らかである。確かに当面老会人口が割合的に多くを占めることによって若年層の負担が増すことはあろうが、それもせいぜい4、50年のことであり100年の計を考えれば少子化は歓迎すべきことである。(50代男性)
保育園での日曜・祭日の営業を考慮してあげてください。託児所やっているとよく言われる意見です。仕事の都合での育児も大変なママが多いですよ。24時間の方も電話でよく受けます。少子化対策のひとつではないでしょうか。(50代女性)
2) 医療・福祉について
難病に対してのサービスが障害者の方より不便さがあり、県でも色々ともっと考えていってほしい。(30代女性)
自立支援等の法律等による負担増を援助する条例を作成してほしい。(40代男性)
若い者たちが安心して働ける職場の充実と将来安心して暮らせる年金をもらえるようにしてほしい。年金を納めても老後の保障がないと思われるような状況のように思っているようである。(60代以上女性)
国民学校と小学校を卒業した世代の私達は高齢者と云われ、めいわく者みたいに云われていますが、福祉・保険・年金等私たちも受けられるという矢先にいつも改正され、改悪されています。今まで充分負担をし、社会の為に働いてきた老後が不安です。年齢だけでなく過去の時代を考慮した政策で対応してもらいたいです。(60代以上男性)
老人公費同様、乳幼児公費を県外でも医療機関で使えるようにして下さい。そして小学校入学ぐらいまでの引き上げを早急にして下さい。働きたい女性が減り、税収も下がればまた個人の負担が増え生活がより苦しくなります。新幹線を長崎に通すほど遠くないですよ。知事はそう感じませんか？(30代女性)
新幹線を作るよりも、福祉や教育に力を入れるべきだと思う。平成17年度の障害者の活動費を大幅に削られ、活動しにくくなっているという話を耳にした。(60代以上男性)
我が家には、障害児がいますが、収入の制限にかかりほとんどの手当てサービスを受けていません。ある程度の収入があったとしても障害児にかかる費用はかなりの額になります。障害者への手当てなどは、収入は無関係で考えて欲しいです。障害者(児)の手当等サービス等の手続きがかなり他の県に比べると遅れています。もっと簡単になるようにしてください。もっと福祉に力を入れてください。障害者(児)が一人いるだけでかなりの時間、お金、体力を使います。お願いします。(30代女性)
使う税金があるなら、保健・福祉にもっと活用できると思う。(20代女性)

福祉の充実にも期待しています。(50代女性)
6歳未満児の医療費の無料化を早く実現してほしい。老人からとるべき。(60代以上男性)
高齢者の老後の福祉施設の充実をお願いします。(60代以上女性)
安心して子育てができるように、教育・福祉・医療を充実してほしい。(30代女性)
福祉、教育にこれまで以上に力を入れて欲しいと思う反面、その財源をみると大変厳しいことは良くわかっています。とにかく、行政の無駄をはぶき、教育文化でトップレベルの県を目指して頑張してほしい。誇れる郷土づくりを期待します。(40代男性)
年金からひかれる介護保険ですけど、介護を受ける老人が多いと云う事はわかります。年金を多く受けている人は良いかもしれないけど、少ない一般人は保険料が高く、支払いにも上・中・下と区別してもらいたい。(60代以上男性)
大きな病院はあるが、移植まで可能な病院がないのはなぜだろう。大きな病気になった時が心配。(20代女性)
高齢化社会の福祉の問題、一人暮らしの年寄りの行く末は？個人としては健康維持のために自己管理に力を入れています。運動、食べるetc。一人一人が社会に甘えず出来る限り自立の精神で暮らせるよう指導してもらいたいものです。(60代以上女性)
高齢者の個人事業者は国民年金だけでは生活できないので頑張って小売事業をやって食べています。もう少し老人世帯の税金を考えていただきたい。高齢者も80歳を越えると身体的に大変です。でも病院などは利用していませんが、健康保険税など若い人並みに納税しています。(60代以上女性)
私は60歳過ぎた女性の一人ですが私の人生は経済的に苦しい、死か生きるかという人生でした。それは夫のわがままな人で家庭の経済的なことをしてくれなかったからです。それで子供を育てていくのに食べる物もなく税金は何十年も払うことが出来なかった。こんな夫の事で母親、子供と普通の生活も出来なくなる、そんな時、今は福祉とかあるけれどなかなか相談にもいけない。気安く気軽に行けるような県市、町になってほしい。(60代以上女性)
3) 高齢者対策について
独り者の老人が多くなると思うので、病気した時、医療、役所への手続、基本料金の支払い、年金の受給手続、預金・保険の管理、防犯・防災の管理等できない人が多くなるので、その対策などどうするのだろうと思っています。何か老後のいい考えはありますか？(50代男性)
「心の教育」は、両親と同居の方が我慢すること・思いやり等、色々学ぶことが多いように思います。年老いた両親の介護も明日は我が身と思えば我慢も出来ます。もっと両親と同居している世帯の特典が欲しいです。(50代女性)
高齢者の働きやすい環境を作ってもらいたい。(30代女性)
H18年より条例化される火災報知器設置の義務づけに伴い、高齢者を火災より守るため、高齢者の既存住宅への無料配布を検討いただきたい。(50代女性)

私は介護事業に従事しています。昨年、衆院選や市議選があったので、投票権のある入居者の方々を連れて投票に行きました。高齢者であり、かつ認知症の方もおられるため、投票日の混雑を避け期日前投票に行きました。自分の名前を書いて投票したり、投票する意味を理解できず大変な状態でした。しかし、皆さん選挙権を持たれているし、例え認知症であっても平等に扱ってあげたいと思います。確かに、中にはこちらで立候補者の情報を刷り込んだ方もいらっしゃいます。それでも皆さんに選挙権を平等に行使して頂きたいと思い、ご家族にまだ投票できる程度の力が残っているのだと喜んで頂きたいと考えて実施しました。ところが、投票終了後に選管の方から、次回から理解できない人を連れてこないでくれと言われました。この件を社長に伝えたら、それならば投票はがきを送ってくるなど立腹していました。私も同意見です。投票の案内を送りながら投票に来るなでは矛盾していないでしょうか。知事自身はこの件をどうお考えですか。投票に行かせてはダメだというのであれば、投票ハガキ自体も来ないよう、何らかの基準と施策をお願いしたいと思います。(40代男性)

これからの高齢化にむけての対策を重視すべきだと思います。(40代女性)

少子化も問題ですが高齢化対策も考えて安心して住める佐賀県になればいいと思います。(40代男性)

5. 教育・文化

1) 教育について

人と人のかかわりが年々少なく心が淋しくなっている。心の持ち方の教育をもっとしなければならぬ。周囲の人を思いやる人が少なくなっているのは悲しいことです。(60代以上女性)

学校の先生方の教育をもう少しお願いしたい。親の見るときと子供だけの時では、いろんな事が違いすぎる事。(50代女性)

教育への期待が高まっていると思うが、教師の資質は人により格差があり、自主研修で資質の向上を図る人もあれば、全く皆無の人もいる。自己評価に加え、外部評価も必要である。また、中学校とくに高等学校の女性の管理職の登用率も低い。広い視野を持ち、行動力・リーダーシップの発揮できる教師(教諭・養護教諭)の管理職への登用も他県に見習い積極的に進めてほしい。(40代女性)

若い人達の夢を実現できる社会であってほしいと思いますが、基本的な人としてのルールはきっちり教える教育制度・社会制度を構築してください。お願いします。(50代男性)

教育予算を増額してほしい。(50代男性)

公立の小中学校の英語・数学を5年よりレベル別にしてほしい。県西部地区は中の下に合わせてなされています。(40代女性)

学校教育で善と悪の2字を入学時より教育することを望む。(60代以上女性)

佐賀県民が佐賀を全国に誇りと自信を持っている様な県民の意識を醸成していかないと他県の下積みに落ち込む恐れがでてる。例えば教育立県と昔は言われる様に教育に熱心であったが、今日胸をはって言えるか。又、他県の人から見て佐賀は優れた人が出ていると言われる様に教育を最重要視して取り組むことである。もう一度教育県と名実共に言われるように。(60代以上男性)

教育関係で先生のモラルの向上を特に望む。生徒に対して、イエス・ノーをはっきり言える教育を望む。生徒に対してもっと厳しくして欲しい。(60代以上男性)

家庭における人間関係の構築が困難な今日、小・中・高において徹底した道徳教育をしてほしい。勿論、民主主義・自由平等主義の基盤に立っての話ではあるが。というのは、昨年春、韓国旅行をした際に、人々の礼儀正しさに驚いたからだ。今日の日本人の無礼さとは格段の違いがある。小生、リタイア高校教師のため特に感じたのかもかもしれないが、韓国では日本人の方が大きな顔をしているので嫌われるのだと思っている。(60代以上男性)

義務教育を土曜日も行ってもらいたい。(40代女性)

福祉、教育にこれまで以上に力を入れて欲しいと思う反面、その財源をみると大変厳しいことは良くわかっています。とにかく、行政の無駄をはぶき、教育文化でトップレベルの県を目指して頑張してほしい。誇れる郷土づくりを期待します。(40代男性)
子供の教育問題で道徳的教育を教育の現場でも取り入れてほしい。(60代以上女性)
しつけは親が。教育を学校に。(50代女性)
学校の1年～3年生の児童を預かる学童クラブをどこの学校にもあると良いと思っております。(50代女性)
娘が来年小学校に入学するのですが、校区をなくしていただきたい。このままでは同級生が5人くらいしかいない学校に通わせなくては行けないか、もしくは引越すしかないと考えているからです。宜しくお願いします。(20代女性)
35人学級の実現(小学校低学年だけでなく)雇用対策にもなる。(60代以上男性)
教育については託児所の講座の開催等、「親教育」の幅広い開催を希望します。学校のありかたについては、不登校の子供に学ぶ事が多い。当事者の子供達の意見をとにかく、たくさん聞いてほしい。そこから見えることが沢山ある筈である。(40代男性)
郷土の子供達には東京・大阪などの都市とは違う、個性や個人の大事さなどを考える場があって欲しいと思います。協力しあって何かを作りあげるなどの場を通して、未熟な親でも学校で体験できれば、将来の糧になると思います。(40代)
教育では子供だけでなく、大人のマナーがなってないので大人のマナー教育をと思うことがあります。(50代女性)
子供達に道徳教育をしっかりしてもらおう希望します。(今の子供達を見ているとこれから先の県や国はどうなるのかしらと不安です)。(60代以上女性)
現在、小学校、中学校の子供がいます。その中で「オンリーワン授業」というのが行われています。小学校では稲作りでした。中学校では野菜づくりです。地域の産業を知ろうという事だと思いますが、子供達は家庭でも地域の産業は身近に感じていると思うので小学校では地域の産業を体験できるのは良いと思いますが、高校進学など自分の将来について考える中学生にはもっと他の地域の産業を一年を通じて体験できると色々なところに目を向ける事ができるのではないのでしょうか。私は今、佐賀市の農村部で生活していますが、佐賀の特産である海苔や陶器等の生産過程を体験することはなかなかできません。子供達は社会見学や職業体験等で短い体験はできますが、せっかく一年間を通しての「オンリーワン授業」というのがあれば、そういう自分達の知らない地域の産業を体験してもらいたいと思います。そうすれば色々な職業への興味が広がったり、また自分達の地域の職業を見直したりできるのではないのでしょうか。(40代女性)
2) 文化施設・スポーツ施設・レジャー施設等について
子供が遊べる施設をもっと増やしてほしい。(30代男性)
夜遊ぶところがない。夜中まで開いているスポーツクラブが欲しい。(20代男性)
文化施設が充実するといいなと思う。現在、美術館といえば、福岡か長崎へ行くことが多いので。(30代女性)
体力向上の為のスポーツ施設をもっと充実してほしいと思います(スポーツトレーナーをもっと増やして指導してほしい)。(50代女性)
娯楽施設を増やしてほしい。唐津に映画館と自衛隊をつくってほしいです。(20代女性)
3) ゆとり教育について
小中高生のいわゆるゆとり教育による学力低下がひどくなっていると思います。もう一度教育の仕方を考え直してもらいたいと思います。(60代以上男性)
娯楽遊戯施設(パチンコ店など)が一箇所にとたくさんありすぎな気がします。パチンコ店などより、疲れを癒すマッサージや岩盤浴などの施設を作してほしいと思います。(30代女性)
子供の少子化により教職員求人の数が少ないと思います。もう少し教職員の数を増やし、ゆとりのある教育、指導を行ったら違ってくるのでは、と思うのですが。(50代女性)

なによりも子供を安心して育てることができる佐賀県にしてほしいです。学校の勉強も机の上のみの勉強でなく、人としての生き方、あたたかさ、思いやりを教えてほしい。先生も余裕をもって子供に接して愛情をもって教育してほしいです。余裕というか、ゆとりがない世の中に、おいたてられているような気がします。もっとスローでもいいのではないかなと夢をもてる佐賀県に進んでいってほしいです。(40代女性)

毎日、新聞TVなどで悲しい記事ばかりで死・殺など残酷な言葉を見ない日はないですね。とても心が痛みます。幼い子供をもつ一人の母親としては、とにかくわが子、家族の命を守りたいというのが一番です。心にゆとりがないとストレスを抱えてします。そのストレスにより犯罪が生じています。恐ろしい世の中です。古川県知事にお願いしたいことは、本当のゆとり教育を目指してください。命の尊さ、大切さを教えて下さい。とにかくゆとりを持てる佐賀県にしてください。心のゆとりは全てにつながります。大切な大切な皆平等に持っている命を守ってください。(30代女性)

6. 住みよいまちづくり

1) 豊かで住みよい県であってほしい

“住みよい佐賀”をもっとアピール出来るよう地域の活性化を図ってほしい。(40代女性)

安心して住み続けられるようにしてください。(40代女性)

街づくりと言えば若者が中心となった計画が主になる場合が多い様に思うが、佐賀県又これからを考えるとむしろ老人が住みやすい街づくりの視点の方が大切に思う。老人が活動しやすい生活を自立して出来る、そんな視点で開発を進めてほしい。(50代女性)

子供に優しい県にしてください。(50代女性)

佐賀県に希望することは、年寄りが安心して暮らせるような居住地にしてほしい。(60代以上女性)

もっと住みよい佐賀であってほしいです。(50代男性)

これからは若い人の時代です。佐賀県民が楽な生活が出来るよう頑張ってもらいたいですね。(50代女性)

佐賀県がよりよい県に発展する事を心よりお祈りしております。(50代女性)

未来が穏やかに続いていく佐賀県であって欲しいと思う。新幹線もブルサーマルも、有明海も、未来が穏やかに続いていくための基準で考えて欲しいと思っています。(50代女性)

もう少し住み良い佐賀県にしてください。(60代以上女性)

今後の若い人々がどういう考えであるか、若者の意見が知りたい。私のように年金生活者は、現在に甘んじ、良い思いはうかんでこない。住みよい県にしたいと思いを抱いてはいるが、できるボランティアも限られてくる。(60代以上女性)

私は自分自身の今の生活にすごく満足している。(子供・夫)毎日幸せでほとんど不満がないので自然を見ても出かけても不満に思わない。こんな気持ちに佐賀県いや日本中の人が幸せに暮らせる世の中になってほしいとおもいます。(50代女性)

贅沢でなくていいので、質のいい生活が出来る環境であってほしいです。(30代女性)

独居老人でも安心して住める「佐賀」にしてもらいたい。(40代女性)

佐賀県がもっと住みやすい県にしてくださいようお願いします。(50代男性)

子供達が安心安全で成長できる県づくりをやってください。(30代男性)

県民の方が豊に生活できるようになるといいなと思います。(30代女性)

安全でおだやかに安心して暮らせる佐賀県であってほしいです。(60代以上女性)

安定した生活、太陽が見える生活を希望。(60代以上男性)

緑が多いなどの現在の佐賀の利点を残し子供から老人までより生活しやすい町づくりをしていってほしいと願います。(50代女性)

2) エコロジー・環境保護について

佐賀市内や郊外でもゴミが多い。海に行っても山に行ってもゴミ。自然の豊かな佐賀なのにどうしてと思います。(50代女性)

ゴミステーションの方に資源物も出せたら助かります。2、3ヶ月に1回でもいいんですが。(50代女性)

最近特に感じるのですが、デパート等公の施設内での冷暖房がきかせすぎで、外気温との差が大きく、資源がもったいなく、とても気になります。季節に適した服装をもう少し心がけ、冷暖房に頼りすぎないように県全体でもう少しアピールしてはどうでしょうか。冬は20℃以上にしない、夏は25℃以下にしないとか、ある程度の規制を設けてはどうでしょうか。(50代女性)

有明海を昔の海にもどしてほしい。(30代男性)

佐賀は何もない所が良い面だと思う。その良い面を生かす様にあまり色々と人工的な手を加えないで自然を生かす様な事をしてほしいです。(50代女性)

樹木を多く植えてください。特に桜を。富士町松瀬の内野七郎神社に十種桜として桜の名所にしたいと思っている。(60代以上男性)

伊万里の中心を流れる川が最近特によごれている。昔はじゃりだったのが今はヘドロ、是非きれいにしてください。都心の川がきれいになっているのに、故郷の川の汚れにおどろいています。時間がたつと益々よごれがひどくなります。お願いいたします。(60代以上女性)

自然破壊が進んでいます。例えば、河川の護岸工事等を進めていますが、その為小動物(めだか、どじょう等)がどんどん減り、その為、他の生き物も棲みにくい環境になっていくばかりです。その事はゆくゆくは、われわれ人間にとっても、決して良い事とは思えません。今年は、ひよ鳥は只の一只も見ませんでした。昨年までは何羽も見かけましたのに・・・。

地球をこれ以上いじめないように、地球が長生きできるように。(60代以上男性)

自然を大切に。(50代女性)

道路だけが良くなって川がどこの川もきたない。川の流れも悪い。川をきれいにしてください。(60代以上女性)

開発をするのは良いけれど必要以上に自然を壊さないよう注意してほしい。他の地域でどんどん新しい住宅地をつくるため、私達の地域は転出する人が多いです。生徒数がただでさえ少ないクラスはさびしくなります。(30代女性)

農村に住み他県に仕事に行っているため、中々、協働は出来ないが、個人で出来る協力はなるだけしています。地域の発展には環境破壊が心配で、このままでいいのではと思っています。(50代女性)

緑化関連の設問がありましたが、開発、伐採をする一方で植栽の繰り返しが行われています。自然保存とは何か担当者を含め抑止の緑化について一考を望みます。(50代女性)

3) 防犯について

少年犯罪の事例には、再犯が多いように思われるので、対策は強化すべきだと思う。全国的に子供や弱者が被害にあう事例が多発しており心を痛めている。詐欺まがいの被害も多いので、被害や犯罪を未然に防ぐ対策をして欲しい。(相談窓口を増やす等)私の家族が恐喝に近い被害を受けたので警察に相談に行ったが、暴行を受ける恐れがあるにも関わらず、話をきくだけで終わりにされるのには憤りを感じる。犯罪を未然に防ぐのも県警の仕事ではないのか。怪我をさせられたり殺されてからでは遅いのに！(40代女性)

殺人犯の犯人逮捕が佐賀県の場合遅れるのは何故？

夜間のバイク、自動車の取締り、又、朝夕の出勤、通学時の裏道路の取り締まりをお願いしたい。古川知事さんの声かけで少しは警察も動くのではないのでしょうか。お願いします。(60代以上男性)

路上駐車・運転中の携帯電話等県としてもどしどし取り締まっていただきたい。安心して歩行出来る様な佐賀県となつてほしい。勿論警察とも密な連携の上をお願いします。益々の佐賀県の発展を望みます。有難うございました。(60代以上男性)
自然の多いこの土地が大好きですが、住む人間の安全(防犯)を色々考えざるを得ないような事が起こり始めました。今までになかったことですが、決定的証拠がなく不安な日々です。何事にも安心を得て生活をしたいものです。(60代以上女性)
最近子供の犠牲になる犯罪を見聞します。子供が他からの害を受けずに成長、発達して欲しいと思います。(60代以上女性)
市街地の街灯をもっと取り付けて欲しい。夜は暗くてあぶない。(40代男性)
農村地域にも街路灯等の防犯対策が欲しいです。(20代女性)
町民個々の防災や防犯知識の啓発運動等密に行ってほしい。(60代以上女性)
周りに住宅が建ち始めて環境が変わりつつある。治安が悪くなって来たように思う。警察のパトロールを定期的にしてほしい。(40代女性)
4) 県民が誇れる県であってほしい
「佐賀の良いところは何もないところ」と佐賀県民自身が言わないような誇りのもてる県作りを目指してほしい。(30代男性)
町を歩いて楽しい気分を味わうような町に・・・佐賀県民としてはこれのような県になってほしいです。(60代以上女性)
佐賀県人として・・ではなく、一日本人として日々生活しています。仕事場への行き来で、一日が終わり、政治、経済、文化など考えたこともなく、このアンケートで佐賀という田舎の県を深く考えさせられました。いつか、佐賀県人として誇れる日がきますように。(20代女性)
若い人たちが佐賀県人と大きな声で言えるようにしていただきたいと思います。(60代以上女性)
子供達が「佐賀の人」でよかったと思える佐賀県を望みます。(50代女性)
佐賀県外の方が佐賀に住みたいと思われる県になって欲しいです。佐賀県が何かの日本一になりたいです。(20代女性)
7. その他
1) アンケートについて
知的障害者・視力障害などの身体障害者・親の無い子供たち・出張の多い人・多忙な人はアンケートに回答することは困難で統計に反映されにくいと思います。(50代男性)
アンケートによって少しでも佐賀県が良くなる事を期待します。(20代女性)
無作為に選ばれても迷惑。(50代女性)
封筒が小さすぎる(50代男性)
今まで県政に対して興味なく「なるようにしかならない」と言う考えて過ごしてきましたが、この度アンケート用紙が主人に届きましたのと、代わりに私が答えましたが県政に対して何も考えてないということが、よくわかりました。これからは少しは考えをかせようと思います。(50代女性)
現在の精神状態が自暴自棄の所もあり、深く考えられないで十分な回答が出来なかったような気がしております。初めてこのようなアンケート調査に取り組んで、自分のことで精一杯のせいか世間まわりのことに無関心になっている自分を発見しました。これを機会にもっとまわりに目を向けなくてはと反省しました。(50代女性)
もっと気軽に回答できるアンケートにして欲しい。内容が難しいものがありました。(60代以上男性)
私の年齢に難しい。(60代以上男性)
質問の聞き方がまわりくどい。もっと簡潔に書くべき。(20代男性)
年齢的にむずかしい所が多々あった。(60代以上女性)

今回のアンケートの対象者はどのようにして決められましたか？突然送付されてきたので。(40代女性)
一般市民は、県がどう思っているかではなく、市町村単位のベースで動かされているが、市町村では国・県補助金が減じられ当然市町村もサービス低下してくる。そのような簡単なサイクルが地域住民には不満があるにもかかわらず、県はくらしはどうですか？等のアンケートをして何になるのかわかりません。(50代男性)
CS調査をするのに外部委託する必要はあるのですか？(30代男性)
アンケートの表紙に記載されている内容は手元に残したかったので、別紙にしてほしかった。調査、ご苦労様です。(30代女性)
男性の育児休業取得率が0に近いのは、項目のすべての理由からであり、「〇はひとつだけ」という問いに困惑しました。選択肢分類が大雑把すぎて答えに苦労した。次回から細かな分類をお願いします。(20代女性)
アンケート内容がわかりづらい。回答方法をもっとやさしくするべきだ。(40代男性)
今後の佐賀県に期待をしているのでアンケートに回答しました。ぜひ期待に答えてくださる様よろしくお願いします。(20代男性)
アンケートによって少しでも佐賀県が良くなる事を期待します。(20代女性)
大きなムダ遣いをしながら小さなことで節約を強いる。そして、そのことについてはアンケートでふれようとしない。(60代以上女性)
問17の意味がわからない。(60代以上男性)
答えの範囲が片寄っているのでこちらの思う答えに近づけにくかった。(50代男性)
佐賀県人として・・ではなく、一日本人として日々生活しています。仕事場への行き来で、一日が終わり、政治、経済、文化など考えたこともなく、このアンケートで佐賀という田舎の県を深く考えさせられました。いつか、佐賀県人として誇れる日がきますように。(20代女性)
高齢者にはあまり当てはまらない。(60代以上)
問題数が多い。簡単にしてください。(60代以上女性)
県民のくらしについてのアンケートだったのに、今一番問題な長崎新幹線とプルサーマル問題についてのアンケートがなかったのは、県側にとって不利になるような意見を無視するような意図を感じた。(50代男性)
調査項目が多すぎる。もっと理解しやすいよう計画をやり直すこと。目的とするところがわからない。再度やり直すこと。予算を解消する意図がみえみえ。(60代以上女性)
調査票を入れる封筒が小さいので、封筒を大きいものにするか、別に回答用紙がいると思う。(20代男性)
70歳の老人には難しかったです。(60代以上女性)
頭が痛くなるぐらいわかりにくいアンケートでした。アンケートをしてどのようにかわるんでしょうか。生まれてずっと今のところに住んでますが、特に何も良い方向に変わったとは全然思いません。(20代女性)
選挙人名簿から無作為に選ぶのではなく佐賀県のことをしっかりと考えてくれている団体が無数にあるのではないですか？その方たちに意見を求められた方がよりよい答が得られるかもしれないのと思いますが。私みたいに認識していない者に当たっても無駄なような気がします。(50代女性)
このような調査をしても意味がないと思う。(40代男性)
問題の内容と回答欄を分かりやすくして欲しかった。(30代男性)
地域別のアンケートが欲しい。佐賀県のアンケートを何故福岡へ送らなければいけないのか？何かの公報で回答をお願いします。(30代男性)

いろんなアンケートをするのは賛成ですが、この厚いアンケートを返送する封筒が小さい事に驚きました。気が利かない というか、県民の立場にたっていない事がこれからもうかがえる。本来ならアンケートが入っていたくらいの大きさの封筒 を入れるべき。(30代女性)
満足度調査ということですが、政治・経済など難しいことはよくわかりません。ただ私としては毎日を安心・安全に生活を できれば満足なのです。(30代女性)
田舎で毎日のんびりと暮らしているので、回答がむずかしかったです。(60代以上女性)
この調査そのものが不満である。こんな調査をして何になるのだろうか。県では電子化日本一を目指してあるが、電子化 を望んでいるかどうかの調査をしたほうが良いと思う。(50代女性)
アンケートの項目が少し多すぎるような気がします。でもこのような調査を行うことは意味あることだと思うので、十分この 結果を今後に生かしていただきたいと思います。(30代女性)
質問に対し理解できないのがある。質問の仕方を考えた方が良い。(50代男性)
次回は不満の調査を。(60代以上男性)
内容を身近に感じられなかった。子供が小さくゆとりがないので、大きなものより、身の回りのものにしか目が向けられな い状態である。(30代女性)
一度にあまりに多種の質問で答えがまとめでくかった。(40代男性)
調査結果が反映出来る様県政をお願い致します。(60代以上男性)
様々な方向けに文字を大きく、記入の仕方もわかりやすいアンケートにして下さい。(30代男性)
内容的に飽きて、3～4日位に分けて終わったが、全然自分でも満足できる回答ではない。次の時は質問のやり方を変 えてほしい。(50代女性)
設問をもっと少なく簡単にしてほしい(40代男性)
むずかしかったです。(20代女性)
もう後が少ない人生・・・の私よりもっと若い人たちにアンケートを送ってほしかったですよ。(60代以上女性)
高齢者には難しく、字も小さくて見えづらい。もう少し簡単に答えやすい内容にしてほしい。(60代以上女性)
もっと踏み込んだ内容かと思った。言い方は悪いがあたり一辺倒である。何に困っているのか、どこを改善してもらいた いのか問うてもらっても良いのでは？(30代男性)
むずかしい問いでわからない事が多いと思った。(50代女性)
一回のアンケートの量が多すぎ、だんだんきつくなった。文字が小さい。(60代以上女性)
高齢者には現在の生活態度がわかりませんので質問が難しかった。(60代以上男性)
もう少し書きやすいアンケートにしてほしい。(20代女性)
県内の雇用を増やしてほしい。福岡で働いているのは佐賀では時給が安い為、このアンケートも佐賀の会社でないのは 不満。(40代女性)
返信が遅れて申し訳ございません。アンケート調査をいろんな面ですべきだと思います？(40代男性)
今回初めてアンケートに参加して、これからも県民の意見を大事にしてほしい。(50代女性)
県外の業者に送付、回収、解析を頼んでいるようで正直がっかりした。育てる意味でも県内業者に発注して欲しい。漠然 と意識を問う設問が多く何に役立つかわからないと思った。今、話題のプルサーマル問題や県立病院の移転問題など 県民に問うべき問題は色々あると思う。(30代女性)
年齢的に理解しにくい点がありました。もう少し若い方に指名していただけたらと思います。(60代以上女性)
問いの内容と回答の言葉表現の仕方がかみあっていないと思います。(20代女性)

今まではこのようなアンケート調査は、なかったような気がします。その分、頑張っていることは認めます。(50代女性)
はっきりいって考えるのにつかれました。あしからず。(60代以上女性)
若い人に聞いてください。(60代以上女性)
高齢でなんとも言えない。(60代以上女性)
このようなアンケートに参加できて光栄です。(30代男性)
意見・要望を聞いたからといって何に役立つというのですか？(30代男性)
このアンケート中のその他の()が小さすぎて全て書き込めないのが残念。教育に関して等、もっと書きたい事があったのに、と心残りです。私達のような一般市民も郷土愛で心はいっぱいです。いろんなアイデアを持っていると思います。単なる一般市民に直接意見を聞かれては如何でしょうか。(40代女性)
もう少し若い方に意見させて私のようなものより、よいように思います。(60代以上女性)
60歳以上の年齢のものにとっては問いの数が多く苦労しました。(60代以上女性)
一人暮らしの人間より2人以上暮らされている家庭を選ばれた方が良いと思います。判断に苦しむ事があります。(60代以上女性)
佐賀に来て約4年で地元のこともいまだによくわからないので、はっきりとこたえようがありません。感じたままに書きました。(40代女性)
私はリストラで2年間無職です。年齢的に仕事がなくパートアルバイトまで年齢制限、満足度調査に複雑な気持ちで答えました。貧乏人は論外です。(50代男性)
質問の意図がわかりにくい。(50代女性)
今回アンケートしたことで関心知識があがったように感じてます。また卒業したらもっと責任をもたなければならないので、もっと多くのことを知り考えることが必要とされることを痛感いたしました。ありがとうございました。(20代男性)
今回のアンケートが実際に何か地域発展に役立ったかどうかを何らかの形で見せて欲しいと思います。(50代女性)
2) その他
子供を手厚く保護する事が、ひいては少子化、労働力、税収・・・と全てに通じる(人を集めることができる)と考えるが、結局、なぜそうならないのだろうかと考えると子供には選挙権がないから選挙権のある高齢者に色々な保護・補助があるのか？と現実を知らされる。(30代女性)
私がいつも思うには、私が子供の頃と比べるとではないのですが今の子供さんはかわいそうな気がします。自然の中で遊ぶこともなく、又、食べ物にしても季節感がなく勉強、クラブ、習い事などで過ごしているように思えます。その上お金さえ出せば今の世の中、親として子供の将来の事思えばつい考えるのではと感じてなりません。(50代女性)
もっと人間性を磨くことに県として、国として考えてほしい。個人の権利、人権だけが先行し、「権利」には「義務」が伴うことを教育の基本として欲しい。今はそうでないから、事件が多発、親子の殺人もおこる。人はマスコミを恐がって本音を言っていないように思える。常に「殺された人の人権は100→0となり」殺した人は100→90位に守られる。これが悪の源。(40代女性)
私は旅客輸送業で仕事をしておりますが、温泉旅館などの白バス(祝儀、お客様などの送迎)対策をもっと力を入れて取締りをしてほしい。(50代男性)
好生館はなるべく広く作ってほしい。(60代以上男性)
県のトライアル発注についてどのような評価基準で採用されているかが不明(インターネット等での公表を望みたい)。また、評価者は適正かも要検討と思われます。(60代以上男性)

中山間農村地帯では高齢化しており一日の賃金が高いため市のシルバーさんなど市が負担して低い賃金でも今現在の農村を守り続けられたら幸せです。先祖からもらった財産を守り次ぐ方法がありましたら教えてください。佐賀新聞の記事、新田舎主義を読んだことがありますか。(60代以上男性)
佐賀県が発展しているとは思わない。「住みたい県日本一」とスローガンを掲げているが、絵に描いたもちになっているのではないか？ビジョンに対する具体的な方策が県民に全然伝わってない。(30代男性)
県民生活の安心・安全のための予算(人材も含む)は削減せずに拡充し多方面に気配りした配分にしてほしいと思っています。(50代男性)
過疎対策に力を入れてください。(60代以上男性)
市の中心部特にエスプラッツあたりに人が集まらないのは車が入れないから。駐車場も無料にしないなら何をしても人はあつまりません。エスプラッツ1階を無料の駐車場にして上のホールで催し物をすると人は集まります。今の車社会で車のことを考えないでは、何も出来ません。郊外の盛況ぶりを見てもわかるでしょう。(60代以上女性)
佐賀県の内容をもっと充実するべき。(40代男性)
あるもので満足し、活用していくことを学ぶ事が皆に必要な事のように思えます。あとに続く子供達を育ててゆくことに苦心している毎日です。アンケートうまく答えられずに、役に立たないかと思いますが、すみません。(40代女性)
佐賀県での生活については、住み始めた頃と現在とで特に変わったと感じている事はありません。それなりに慣れて良い所だとは思っています。(30代女性)
実家の母が松原川のマンションに住んでおり、「ひなまつり」は毎年楽しみにしています。色々なイベントが盛りだくさんで本当に楽しんでおります。(50代女性)
子供や若い人が住みたいと思う県土づくりに力点を。民間活力の積極的な導入を。(60代以上男性)
生活自体が楽にならないと何事に関しても「まあ満足している」以上にはならないと思う。これから先は貧困の差がでてるのでは？(40代女性)
特産物の選定やPRのように民で行うべきことを未だ官が行っていることが他にもあるのでは？(60代以上男性)
CSO活動するには資金が必要になる。しかし、企業からの寄附を受けるにしても税制度優遇措置がなされていない。早急に対策をお願いしたい。(60代以上男性)
一年一年社会生活の中で便利になってきています。私たちも少しでもなんらの形で応えなければならぬと思っています。これからの余生は私たちの務めと思っています。(60代以上男性)
長い間他県に住んで戻ってきて一人で生活していると地域になじめない違和感があり職場での人間関係にも少々うっとうしさを感じることがあります。良いところもあるのでしょうけど、仕事の疲れから生活を楽しめていないと個人的なことですが思います。(50代女性)
今の平和な県がずっと続いて欲しいです。(60代以上女性)
建築条件ありなしの問題、自分の土地に自分の家を建てられないのは不満である。(40代男性)
市街地に住んでいるのでアーケードも古くなり雨漏りなどして機能をはたしていない又ハトのフンなどで困っています。台風などで破壊しないか心配です。早めに対処して頂きたいと思います。(60代以上女性)
県と自治体(市町村)との目標レベルが見えない。県は県都をどうしようとしているのか？市は都市計画案を描くが10年経ても出来ない道もある。どちらもマスタープランを県市民に示すべき。(60代以上男性)
佐賀県民手帳の普及・奨励。(60代以上男性)

特に現在居住している地域に関しての意見ですが、文化的なものが非常に遅れていると思います。情報化時代の昨今、マスメディアを通じて得た情報も現在のものと共感できない(ピンと来ない)状態ではないでしょうか。新しい情報を得たい人や常に新しい文化を求める人は、他の土地に行き情報を得ようとしています。それらが若者の佐賀離れ等にもなっているのではないのでしょうか。(20代女性)
高齢化社会の中、母も寝たきり状態になり施設での介護を受けております。一方子供も民間の福祉施設に勤めていますが、不規則な労働の割には給与が少ないように思えます。(60代以上女性)
51才の主婦ですが、今は核家族で主人と二人暮らしです。早く景気が良くなって孫たちと一緒に住みたいと思います。(50代女性)
佐賀(鳥栖市)に住んで3年たちますが、引っ越してきた時にちょうど「サガン鳥栖」の経営問題で揺れ動いていましたが、昨年から県も本腰を入れてフォローしているせいかととも活気があふれています。わたしも一市民として毎試合応援に行くほどのサポータになりました。これからの古川知事の行動力に期待しております。頑張ってください。(30代男性)
品物の外国商品ばかりで国産を増やしたい(60代以上男性)
若い人や小さい人(小学生etc)にもどう変わったのか、はっきり分かるようにしてほしい。(20代女性)
自然の風と太陽に窓を開け、布団も干せる環境の住まいがほしいです。車社会ばかり車も乗れない老人もいます。それでも昭和の時代を一生懸命生きてきたのです。(60代以上男性)
オギャーと産まれ来て、遊ぶ時も学校で学ぶ時も、何事にも一生懸命に64年を生きてきました。働く事も苦労ではなく、自分で自分にノルマをかけて楽しく生活ができました。これも皆、両親の生き方を見つめ、感謝しています。明日は死んでいても私は満足しています。やるべき事は皆していますから、楽しく年老いていきたいと思います。(60代以上女性)
都市部は都市部の役割を、農村部は今の景観を大事にしていってもらえればと思います。それぞれ良い所があるのだから。(20代男性)
老人大学等、県西部にも作ってもらいたい。(60代以上男性)
鳥栖は佐賀の離れ小島みたいな所です。質問も遠くのことを聞かれている感じです。何時も久留米に行ってしまう。せめて鳥栖に佐賀医大病院でも建ててくださいませんか？(60代以上女性)
私は農村部で生活している者ですが、どこの市町村でも市街地の生活基盤整備に力が入っているようではありません。ですから結婚しても市街地に住みたくなる若者の気持ちがかかるような気がします。農村部は地価も安いし、思い切った農村部の生活基盤整備に力をいれてほしいと思います。たとえば公営住宅の建設、工場誘致のための工業用地の造成など必要ではないでしょうか？(50代女性)
中心部から外れた地域にもパソコンなどの無料サークルなどがあればいいのですが、どうでしょうか？(30代男性)
私は50代の女性です。理由あって夫と別居状態の為、公共の住宅に住めず、やもえず借家に住んでいます。収入も少なくぎりぎりの生活、県や市の住宅への入居を申し込みに行った所、戸籍上1人でないと申し込みないとの事でした。実際、自分だけの収入で生活しているのですから、こういう状況に置かれている市民も増えていると思うのですが、こういう私達も公共の住宅に住めるようにして欲しい。この点では、佐賀だけではないでしょうが不満足。(50代女性)
佐賀市内を公園の中の住宅地みたいにされたら佐賀らしくすてきな町になるかな？佐賀は車で行動が多いので駐車場は必要です。人を殺しに行く戦争は絶対反対です。(50代女性)
家族内での生活がなかなか難しくなって参りました。昔が良かったと思える。しばしば。心の休養、講演会等を身近に気安く聞ける場、大きくではなくあちこちに気軽に対話できる場が月一回でもあればぜひ聞かせて頂き、向上したい。(60代以上女性)
10年後現在の取組みがどのように実施されるか楽しみです。(40代男性)

平成17年度 佐賀県民満足度調査報告書

【県内高校生用】

平成18年3月

目次

I	調査の概要-----	1
	1. 調査の目的.....	1
	2. 調査項目.....	1
	3. 調査の性格.....	1
	4. 調査の企画・実施.....	1
	5. 調査結果の集計・分析.....	1
	6. 調査結果利用上の注意.....	2
II	回答者プロフィール-----	3
III	調査結果-----	5
	第1章 生活全般-----	5
	1. 佐賀県での生活満足度.....	5
	2. 佐賀県での定住意向.....	7
	3. 日常生活におけるマナー.....	9
	4. 休日過ごす場所.....	13
	5. 佐賀県の特産品.....	16
	第2章 食生活-----	18
	1. 朝食摂取状況.....	18
	2. 朝食を食べない理由.....	20
	3. ファーストフード・お菓子摂取状況(食事時).....	22
	4. スローフード認知状況.....	24
	5. 「有機・減農薬栽培された農作物」摂取意向.....	26
	第3章 学業・就職-----	29
	1. 学業について.....	29
	2. ボランティア活動について.....	37
	3. 就職について.....	41
	第4章 今後の施策-----	48
	1. 大型店の郊外出店について.....	48
	2. 緑を増やすこと(植樹)について.....	54
	3. 佐賀県への要望.....	59
	第5章 佐賀県への意見・要望(自由回答)-----	63
IV	参考資料-----	82
	使用した調査票(単純集計結果掲載).....	82

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、佐賀県内の学校に通う高校2年生の生活意識及び生活満足度等を把握して、今後の県政をより効果的に推進するための基礎資料を得ることを目的として実施した。

2. 調査項目

- (1) 生活全般
- (2) 食生活
- (3) 学業・就職
- (4) 今後の施策
- (5) 佐賀県への意見・要望

3. 調査の性格

- (1) 調査対象者 県内高校に通う高校2年生
- (2) 有効回収数 1,521サンプル

	男	子	女	子	合	計
普 通 科	362人	501人			863人	
専 門 学 科	301人	276人			577人	
総 合 学 科	33人	48人			81人	
合 計	696人	825人			1,521人	

- (3) 調査方法 各学校にて調査票配布・回収
- (4) 調査期間 平成18年2月13日(月)～平成18年3月7日(火)

4. 調査の企画・実施

佐賀県統括本部政策監グループ

5. 調査結果の集計・分析

株式会社 総合マーケティングセンター

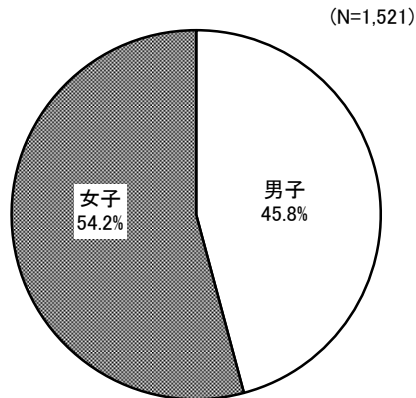
6. 調査結果利用上の注意

- (1) 集計結果は原則として標本数(N)を基数とした百分比(%)で、少数第1位までを数表、図表、文中に表している。
- (2) 端数整理をしていないので、構成比の表面上の計が若干合わないことがある。
- (3) 数表、図表、文中に示す選択肢はスペースの関係で文言を省略している場合があるので、巻末の調査票を参照のこと。
- (4) 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち、二つ以上のものを合計して表す場合は『 』とした。

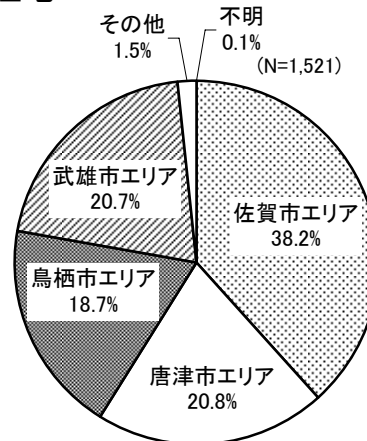
Ⅱ 回答者プロフィール

・調査回答者の特性は以下のとおり。

1) 性別

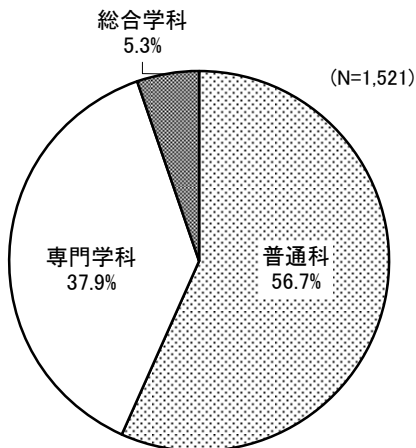


2) 居住地

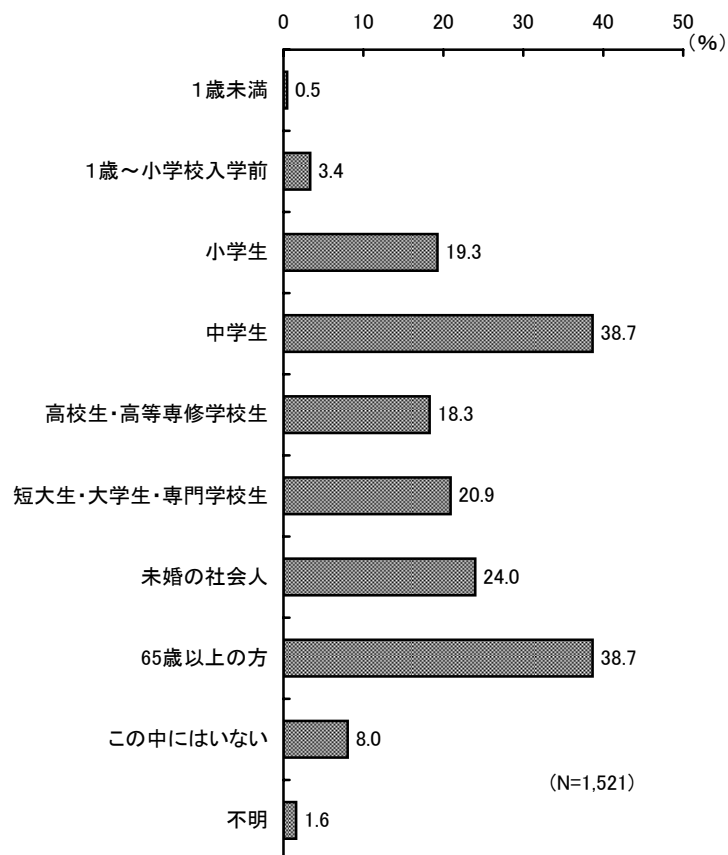


佐賀市エリア＝佐賀市・多久市・小城市・佐賀郡
 唐津市エリア＝唐津市・伊万里市・東松浦郡・西松浦郡
 鳥栖市エリア＝鳥栖市・神埼郡・三養基郡
 武雄市エリア＝武雄市・鹿島市・嬉野市・杵島郡・藤津郡

3) 学科



4) 同居家族

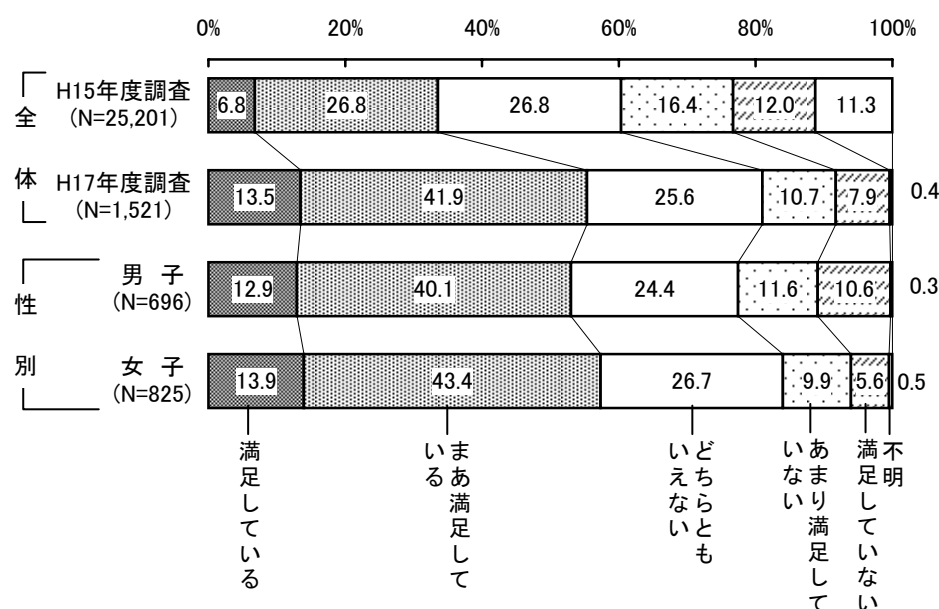


～ 第1章 生活全般～

1. 佐賀県での生活満足度

問17. 今の佐賀県での生活に満足していますか。(○はひとつだけ)

図1-1 佐賀県での生活満足度【全体(前回比較)、性別】



※H15年度調査は県内高校生全員を対象。

現在の佐賀県での生活に満足しているかどうか聞いたところ、「満足している」が13.5%、「まあ満足している」が41.9%となっており、合計すると『満足派』は55.4%となっている。一方、「あまり満足していない」は10.7%、「満足していない」は7.9%で『不満派』は18.6%となっている。また、「どちらともいえない」という『判断保留派』は25.6%と4人に1人の割合となっている。H15年度調査と比較すると、『満足派』が33.6%→55.4%(前回比+21.8ポイント)と大きく増加している。『不満派』は28.3%→18.6%(同-9.7ポイント)と減少している。

【属性別特徴】

性別にみると、『満足派』は男子53.0%、女子57.3%となっており、女子の方が満足度が高くなっている。

居住地別にみると、杳栖エリアの『満足派』が62.0%と高いのが目立つ。

図1-2 佐賀県での生活満足度【居住地別】

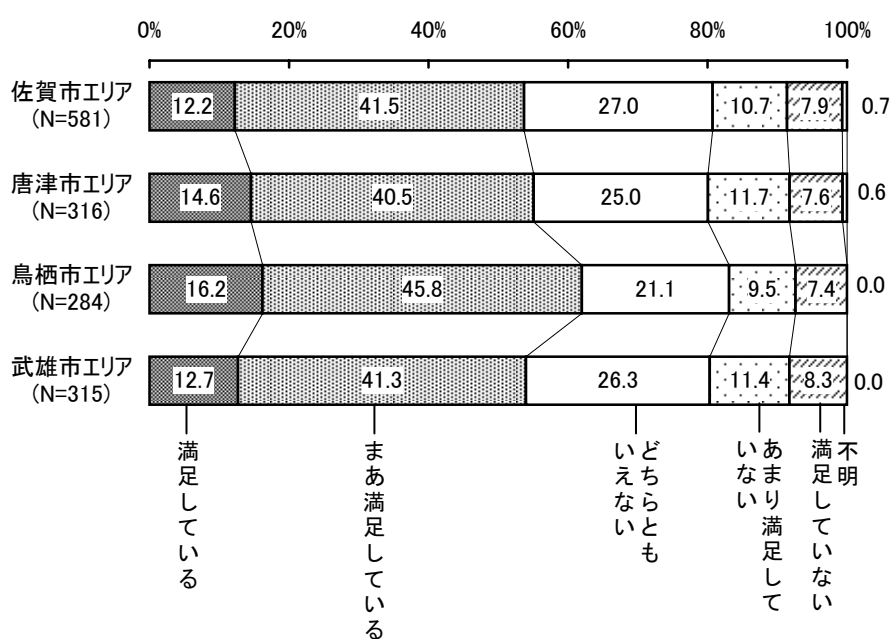


表1-1 佐賀県での生活満足度

(単位：%)

		標 本 数	満足 している	まあ 満足 している	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 満 足 し て い な い	満 足 し て い な い	不 明	「満 足 派」	「不 満 派」
全 体		1,521	13.5	41.9	25.6	10.7	7.9	0.4	55.4	18.6
性 別	男子	696	12.9	40.1	24.4	11.6	10.6	0.3	53.0	22.3
	女子	825	13.9	43.4	26.7	9.9	5.6	0.5	57.3	15.5
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	12.2	41.5	27.0	10.7	7.9	0.7	53.7	18.6
	唐津市エリア	316	14.6	40.5	25.0	11.7	7.6	0.6	55.1	19.3
	鳥栖市エリア	284	16.2	45.8	21.1	9.5	7.4	-	62.0	16.9
	武雄市エリア	315	12.7	41.3	26.3	11.4	8.3	-	54.0	19.7
	その他	23	8.7	34.8	39.1	4.3	13.0	-	43.5	17.4
	不明	2	-	-	100.0	-	-	-	0.0	0.0
学 科 別	普通科	863	13.3	43.6	24.1	11.0	7.3	0.7	56.9	18.3
	専門学科	577	13.0	38.5	28.8	10.6	9.2	-	51.5	19.8
	総合学科	81	18.5	48.1	19.8	8.6	4.9	-	66.7	13.6
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	33.8	42.2	14.2	6.9	2.9	-	76.0	9.8
	将来的に住みたい	515	13.4	53.4	23.7	6.6	2.5	0.4	66.8	9.1
	住みたくない	232	4.3	18.1	22.8	25.4	29.3	-	22.4	54.7
	わからない	562	10.1	41.3	32.7	10.0	5.9	-	51.4	15.8
	不明	8	-	25.0	25.0	-	-	50.0	25.0	0.0

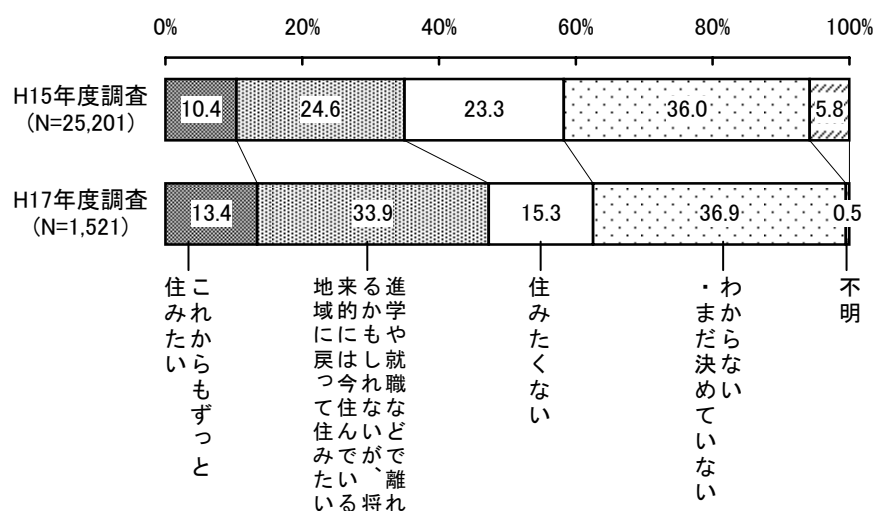
(注)【満足派】＝「満足している」、「まあ満足している」の合計

【不満派】＝「あまり満足していない」、「満足していない」の合計

2. 佐賀県での定住意向

問16. 今住んでいる地域(市町村)にずっと住みたいと思いますか。(○はひとつだけ)

図1-3 佐賀県での定住意向【全体(前回比較)】



※H15年度調査は県内高校生全員を対象。

現在住んでいる地域にこれからも住みたいかどうか聞いたところ、「わからない、まだ決めていない」が36.9%と最も多く、次いで「進学や就職などで離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に戻って住みたい」が33.9%、「住みたくない」が15.3%、「これからもずっと住みたい」が13.4%となっている。H15年度調査と比較すると、「これからもずっと住みたい」が10.4%→13.4%（前回比+3ポイント）、「住みたくない」が23.3%→15.3%（同-8ポイント）となっており、定住意向が強くなっていることがわかる。

【属性別特徴】

佐賀県での生活満足度別にみると、「これからもずっと住みたい」は、現状満足派が18.4%に対し、現状不満派は7.1%と低く、反対に「住みたくない」は現状満足派が6.2%に対し、現状不満派は44.9%と半数近くとなっている。また、「進学や就職などで離れるかもしれないが、将来的には今住んでいる地域(市町村)に戻って住みたい」というUターン希望の人は現状満足派で40.9%と高くなっている。

図1-4 佐賀県での定住意向【生活満足度別】

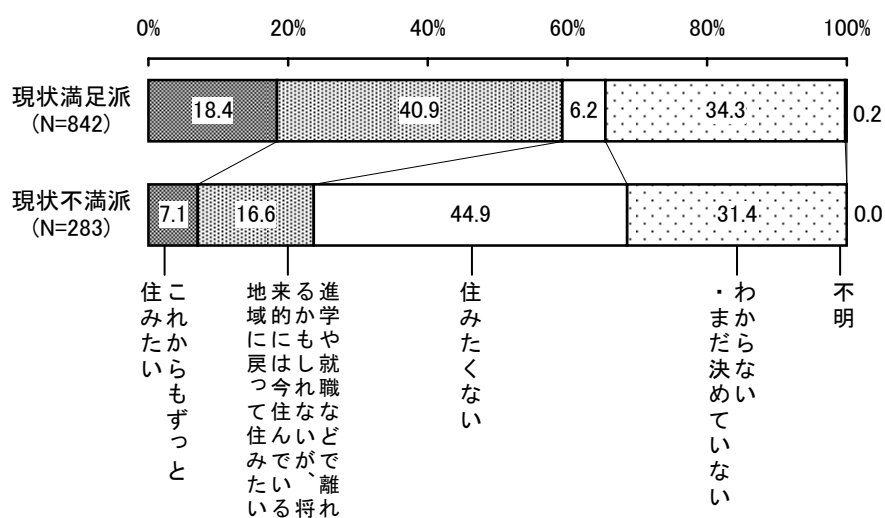


表1-2 佐賀県での定住意向

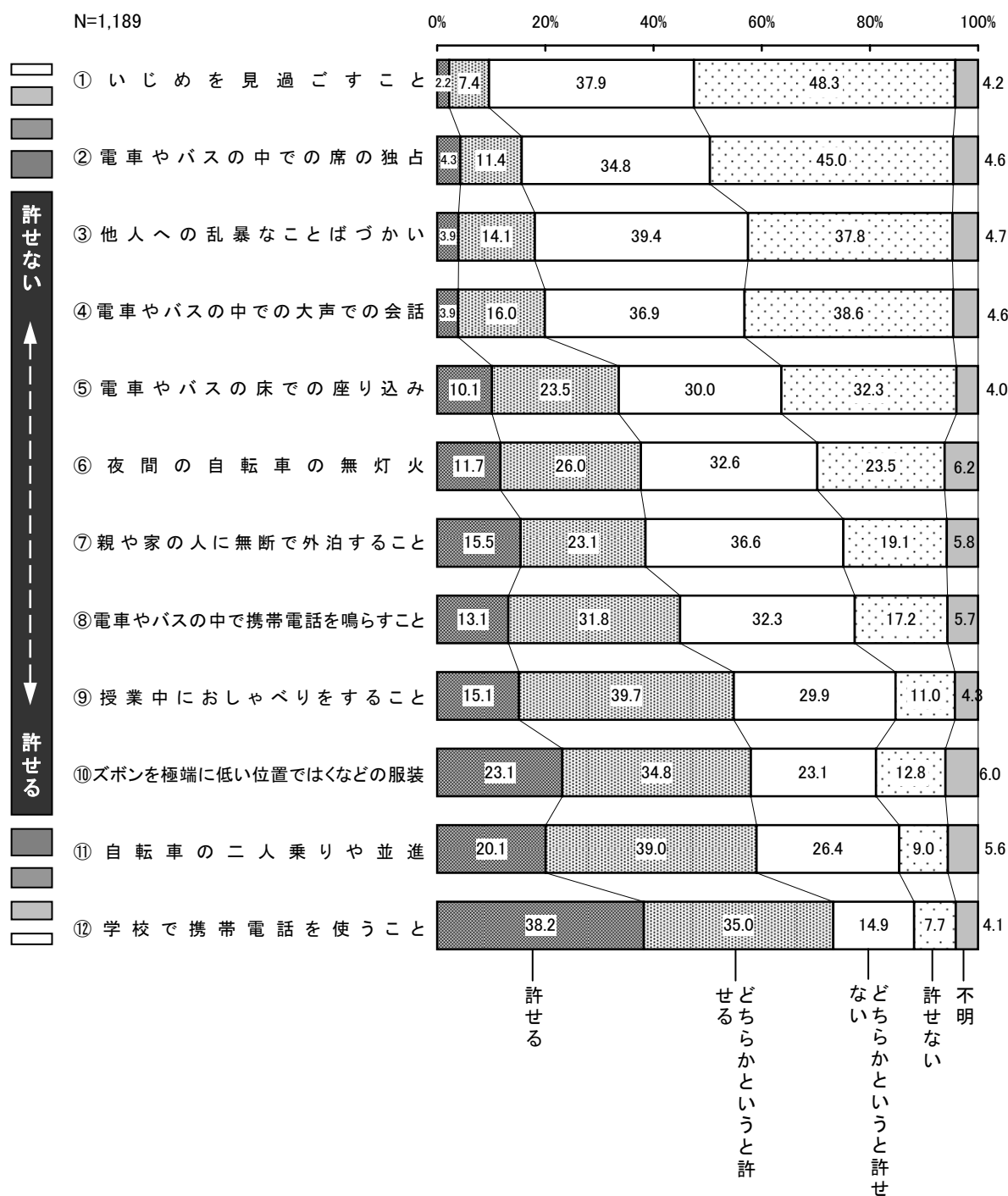
(単位：%)

		標 本 数	こ れ か ら も ず つ と 住 み た い	進 学 や 就 職 な ど で 離 れ る 地 域 的 に は 今 住 ん で い る か も し な い （ 市 町 村 ） に 戻 っ て 住 み た い	住 み た く な い	わ か ら ぬ ・ ま だ 決 め て い ら な い	不 明
全 体		1,521	13.4	33.9	15.3	36.9	0.5
別 性	男子	696	14.9	32.5	15.4	36.8	0.4
	女子	825	12.1	35.0	15.2	37.1	0.6
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	16.2	29.6	15.5	37.3	1.4
	唐津市エリア	316	8.9	37.0	18.0	36.1	-
	鳥栖市エリア	284	14.4	33.5	14.4	37.7	-
	武雄市エリア	315	13.0	38.7	12.7	35.6	-
	その他	23	-	39.1	17.4	43.5	-
	不明	2	-	-	-	100.0	-
学 科 別	普通科	863	10.7	33.1	16.6	38.9	0.7
	専門学科	577	15.6	35.5	14.2	34.5	0.2
	総合学科	81	27.2	29.6	8.6	33.3	1.2
同 居 家 族 別	1歳未満	7	42.9	42.9	14.3	-	-
	1歳～小学校入学前	51	19.6	33.3	11.8	33.3	2.0
	小学生	293	15.0	33.4	14.7	36.5	0.3
	中学生	588	12.6	36.2	15.1	35.7	0.3
	高校・高等専修学校生	278	13.7	35.6	14.0	36.7	-
	短大・大学・専門学校生	318	13.5	31.4	15.7	38.1	1.3
	未婚の社会人	365	14.5	37.3	12.1	35.6	0.5
	65歳以上の方	588	16.0	36.1	12.9	34.5	0.5
	この中にはいない	122	4.9	34.4	11.5	49.2	-
	不明	24	-	37.5	25.0	37.5	-
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	18.4	40.9	6.2	34.3	0.2
	満足している	205	33.7	33.7	4.9	27.8	-
	まあ満足している	637	13.5	43.2	6.6	36.4	0.3
	どちらともいえない	390	7.4	31.3	13.6	47.2	0.5
	【不満派】	283	7.1	16.6	44.9	31.4	-
	あまり満足していない	163	8.6	20.9	36.2	34.4	-
	満足していない	120	5.0	10.8	56.7	27.5	-
	不明	6	-	33.3	-	-	66.7

3. 日常生活におけるマナー

問11. 周囲で以下のようなことがあった場合に、あなた自身には「許せる」と思うか、「許せない」と思うかをそれぞれお答えください。(○はそれぞれひとつ)

図1-5 日常生活におけるマナー【全体】



日常生活におけるマナーにおいて、「許せること」、「許せないこと」を聞いたところ、最も『許せない』（「許せない」+「どちらかというと許せない」の合計）が多かったのは、「いじめを見過ごすこと」で86.2%、次いで、「電車やバスの中での席の独占」（79.8%）、「他人への乱暴なことばづかい」（77.2%）、「電車やバスの中での大声での会話」（75.5%）、「電車やバスの床での座り込み」（62.4%）となっている。上位5項目のうち3項目が電車やバス内でのマナーの悪さをあげている。

反対に『許せる』（「許せる」+「どちらかというと許せる」の合計）が多かったのは、「学校で携帯電話を使うこと」（73.2%）、「自転車の二人乗りや並進」（59.0%）、「ズボンを極端に低い位置ではくなどの服装」（58.0%）、「授業中におしゃべりをする事」（54.8%）などがあげられている。

表1-3 日常生活におけるマナーで『許せないこと』【性別】

【男 子】			【女 子】		
順位	内 容	比率(%)	順位	内 容	比率(%)
1位	いじめを見過ごすこと	81.8	1位	いじめを見過ごすこと	89.9
2位	電車やバスの中での席の独占	78.2	2位	電車やバスの中での席の独占	81.1
3位	電車やバスの中での大声での会話	77.2	3位	他人への乱暴なことばづかい	80.6
4位	他人への乱暴なことばづかい	73.1	4位	電車やバスの中での大声での会話	74.1
5位	電車やバスの床での座り込み	60.3	5位	電車やバスの床での座り込み	64.1
6位	夜間の自転車の無灯火	52.9	6位	親や家の人に無断で外泊すること	63.3
7位	電車やバスの中で携帯電話を鳴らすこと	51.4	7位	夜間の自転車の無灯火	58.9
8位	親や家の人に無断で外泊すること	46.7	8位	電車やバスの中で携帯電話を鳴らすこと	47.8
9位	自転車の二人乗りや並進	39.8	9位	授業中におしゃべりをする事	43.4
10位	授業中におしゃべりをする事	37.9	10位	ズボンを極端に低い位置ではくなどの服装	36.7
11位	ズボンを極端に低い位置ではくなどの服装	35.1	11位	自転車の二人乗りや並進	31.6
12位	学校で携帯電話を使うこと	22.0	12位	学校で携帯電話を使うこと	23.2

(注)『許せないこと』＝「許せない」、「どちらかというと許せない」の合計
網掛けは、異性より比率が高い項目。

【属性別特徴】

性別に『許せないこと』をみると、男女で大きく順位は変わらない。ただし、男子よりも女子の方が比率が高い項目が多く、12項目中9項目で上回っている。とくに「いじめを見過ごすこと」は女子89.9%に対し、男子81.8%と大きく差が開いている。

反対に、男子が女子よりも高い項目は、「電車やバスの中での大声での会話」（男子77.2%、女子74.1%）、「電車やバスの中で携帯電話を鳴らすこと」（男子51.4%、女子47.8%）、「自転車の2人乗りや並進」（男子39.8%、女子31.6%）のみとなっている。

表1-4 日常生活におけるマナー

(単位：％)

	標 本 数	①いじめを見過ごすこと							②電車やバスの中での席の独占						
		許せる	どちらかという と許せる	どちらかという と許せない	許せない	不明	【許せる 計】	【許せない 計】	許せる	どちらかという と許せる	どちらかという と許せない	許せない	不明	【許せる 計】	【許せない 計】
全 体	1,521	2.2	7.4	37.9	48.3	4.2	9.6	86.2	4.3	11.4	34.8	45.0	4.6	15.6	79.8
性 男 子	696	3.9	10.6	41.1	40.7	3.7	14.5	81.8	6.3	11.1	33.2	45.0	4.5	17.4	78.2
別 女 子	825	0.8	4.6	35.2	54.8	4.6	5.5	89.9	2.5	11.6	36.1	45.0	4.7	14.2	81.1
	標 本 数	③他人への乱暴なことばづかい							④電車やバスの中での大声での会話						
		許せる	どちらかという と許せる	どちらかという と許せない	許せない	不明	【許せる 計】	【許せない 計】	許せる	どちらかという と許せる	どちらかという と許せない	許せない	不明	【許せる 計】	【許せない 計】
全 体	1,521	3.9	14.1	39.4	37.8	4.7	18.1	77.2	3.9	16.0	36.9	38.6	4.6	19.9	75.5
性 男 子	696	6.0	16.5	42.0	31.2	4.3	22.6	73.1	5.2	13.2	34.5	42.7	4.5	18.4	77.2
別 女 子	825	2.2	12.1	37.2	43.4	5.1	14.3	80.6	2.8	18.4	38.9	35.2	4.7	21.2	74.1
	標 本 数	⑤電車やバスの床での座り込み							⑥夜間の自転車の無灯火						
		許せる	どちらかという と許せる	どちらかという と許せない	許せない	不明	【許せる 計】	【許せない 計】	許せる	どちらかという と許せる	どちらかという と許せない	許せない	不明	【許せる 計】	【許せない 計】
全 体	1,521	10.1	23.5	30.0	32.3	4.0	33.6	62.4	11.7	26.0	32.6	23.5	6.2	37.7	56.1
性 男 子	696	13.8	22.4	29.6	30.7	3.4	36.2	60.3	14.9	26.1	32.0	20.8	6.0	41.1	52.9
別 女 子	825	7.0	24.4	30.4	33.7	4.5	31.4	64.1	9.0	25.8	33.1	25.8	6.3	34.8	58.9

(注) 【許せる 計】＝「許せる」、「どちらかというと許せる」の合計

【許せない 計】＝「許せない」、「どちらかというと許せない」の合計

表1-4 日常生活におけるマナー

(つづき)

(単位：％)

		標 本 数	⑦親や家の人に無断で外泊すること							⑧電車やバスの中で携帯電話を鳴らすこと						
			許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ な い	許 せ な い	不 明	【 許 せ る 計 】	【 許 せ な い 計 】	許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ な い	許 せ な い	不 明	【 許 せ る 計 】	【 許 せ な い 計 】
全 体		1,521	15.5	23.1	36.6	19.1	5.8	38.5	55.7	13.1	31.8	32.3	17.2	5.7	44.9	49.4
性別	男 子	696	23.0	25.0	30.0	16.7	5.3	48.0	46.7	13.5	29.0	31.9	19.5	6.0	42.5	51.4
	女 子	825	9.1	21.5	42.1	21.2	6.2	30.5	63.3	12.8	34.1	32.6	15.2	5.3	46.9	47.8
		標 本 数	⑨授業中におしゃべりをする事							⑩ズボンを極端に低い位置ではくなどの服装						
			許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ な い	許 せ な い	不 明	【 許 せ る 計 】	【 許 せ な い 計 】	許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ な い	許 せ な い	不 明	【 許 せ る 計 】	【 許 せ な い 計 】
全 体		1,521	15.1	39.7	29.9	11.0	4.3	54.8	40.9	23.1	34.8	23.1	12.8	6.0	58.0	36.0
性別	男 子	696	18.0	39.7	28.3	9.6	4.5	57.6	37.9	22.0	36.5	22.0	13.1	6.5	58.5	35.1
	女 子	825	12.7	39.8	31.3	12.1	4.1	52.5	43.4	24.1	33.5	24.1	12.6	5.7	57.6	36.7
		標 本 数	⑪自転車の二人乗りや並進							⑫学校で携帯電話を使うこと						
			許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ な い	許 せ な い	不 明	【 許 せ る 計 】	【 許 せ な い 計 】	許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ る	ど ち ら か と い う と 許 せ な い	許 せ な い	不 明	【 許 せ る 計 】	【 許 せ な い 計 】
全 体		1,521	20.1	39.0	26.4	9.0	5.6	59.0	35.4	38.2	35.0	14.9	7.7	4.1	73.2	22.6
性別	男 子	696	19.7	34.6	27.6	12.2	5.9	54.3	39.8	37.9	35.9	14.4	7.6	4.2	73.9	22.0
	女 子	825	20.4	42.7	25.3	6.3	5.3	63.0	31.6	38.4	34.3	15.4	7.8	4.1	72.7	23.2

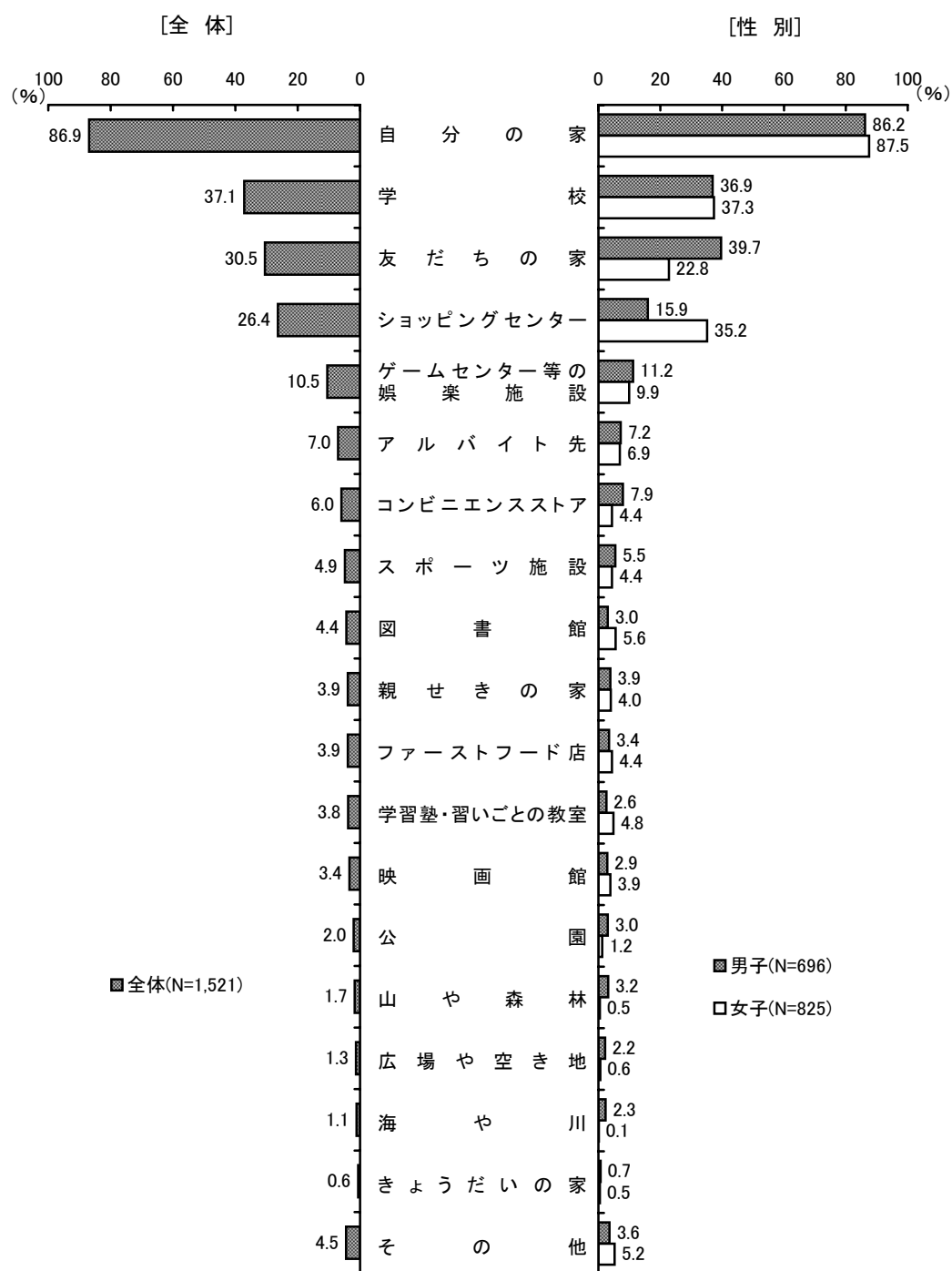
(注) 【許せる計】＝「許せる」、「どちらかというと許せる」の合計

【許せない計】＝「許せない」、「どちらかというと許せない」の合計

4. 休日過ごす場所

問5. 学校が休みの日、どこにすることが多いですか。(○はいくつでも)

図1-6 休日過ごす場所【全体、性別】



学校が休みの日はどこにすることが多いか聞いたところ、「自分の家」が86.9%と最も高く、次いで「学校」が37.1%となっている。以下、「友達の家」(30.5%)、「ショッピングセンター」(26.4%)、「ゲームセンター等の娯楽施設」(10.5%)、「アルバイト先」(7.0%)、「コンビニエンスストア」(6.0%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、男女とも「自分の家」(男子86.2%、女子87.5%)が最も高く、「学校」(男子36.9%、女子37.3%)も高くなっている。また、男子は「友達の家」(39.7%)が高いのに対し、女子は「ショッピングセンター」(35.2%)が高いのが特徴的である。

居住地別にみると、佐賀市エリアは「自分の家」(89.8%)、「アルバイト先」(12.4%)が高く、「学校」が低くなっている。鳥栖市は「ショッピングセンター」(35.6%)が高いのが特徴的である。

生活満足度別にみると、満足派は「学校」が41.1%と高いのに対し、不満派は30.4%と低く、とくに、「満足していない」生徒は「学校」が25.0%と極端に低くなっている。

佐賀県定住意向別にみると、佐賀県に「住みたくない」生徒は、「学校」が30.6%と他の層に比べて低く、「ショッピングセンター」(30.6%)が高くなっている。

表1-5 休日過ごす場所

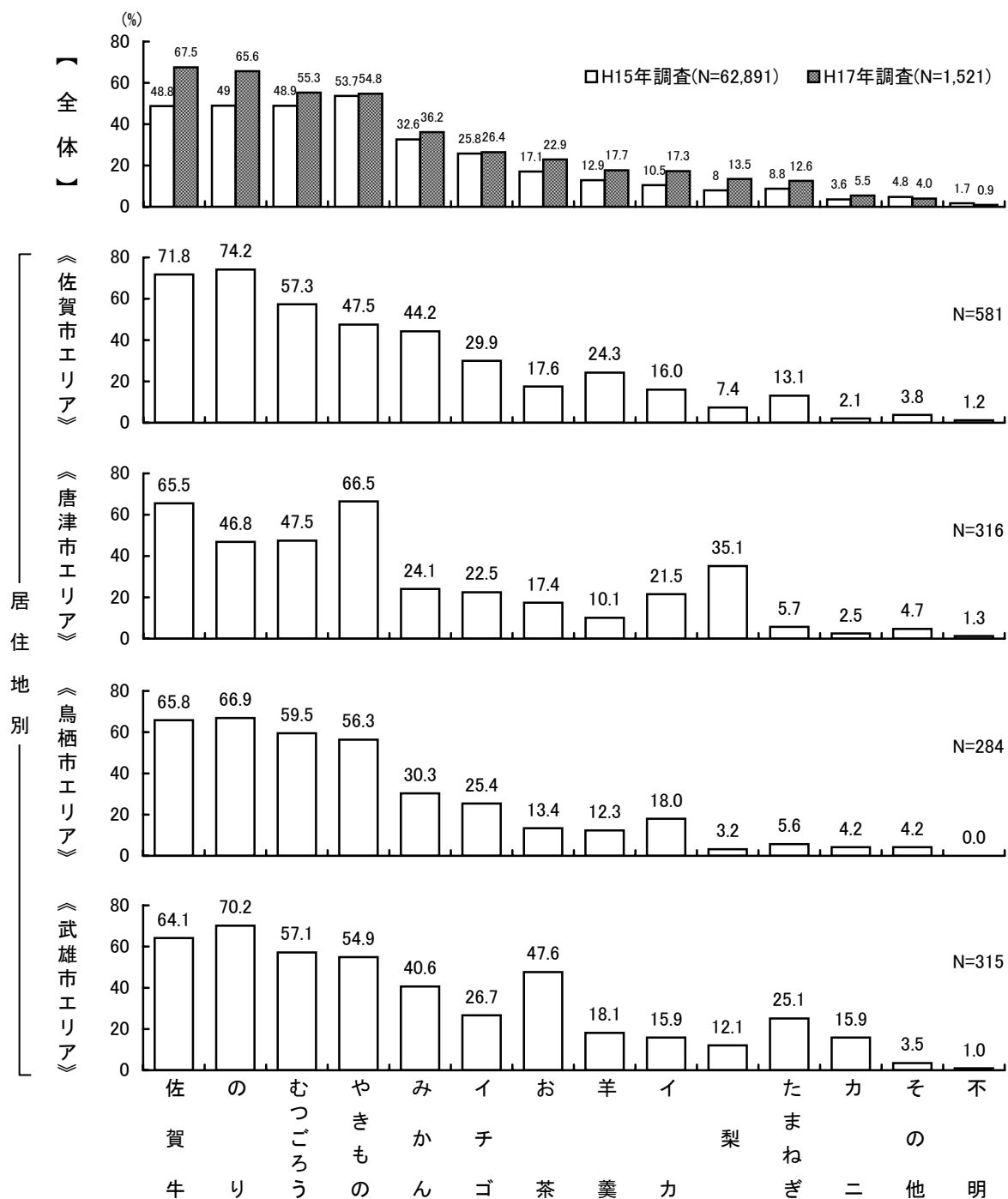
(単位：％)

		標 本 数	自 分 の 家	学 校	友 だ ち の 家	シ ョ ッ ピ ン グ セ ン タ ー	ゲ ー ム セ ン タ ー 等 の 娯 楽 施 設	ア ル バ イ ト 先	コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア	ス ポ ー ツ 施 設	図 書 館	親 せ き の 家	フ ァ ー ス ト フ ー ド 店	学 習 塾 ・ 習 い ご と の 教 室	映 画 館	公 園	山 や 森 林	広 場 や 空 き 地	海 や 川	き よ う だ い の 家	そ の 他
全 体		1,521	86.9	37.1	30.5	26.4	10.5	7.0	6.0	4.9	4.4	3.9	3.9	3.8	3.4	2.0	1.7	1.3	1.1	0.6	4.5
性 別	男子	696	86.2	36.9	39.7	15.9	11.2	7.2	7.9	5.5	3.0	3.9	3.4	2.6	2.9	3.0	3.2	2.2	2.3	0.7	3.6
	女子	825	87.5	37.3	22.8	35.2	9.9	6.9	4.4	4.4	5.6	4.0	4.4	4.8	3.9	1.2	0.5	0.6	0.1	0.5	5.2
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	89.8	28.2	32.2	25.6	11.4	12.4	7.9	4.3	5.7	5.5	5.2	3.6	4.6	1.5	1.7	0.5	0.9	0.7	5.0
	唐津市エリア	316	84.5	42.1	28.8	20.9	9.8	7.0	6.3	4.1	2.5	3.5	4.7	2.2	0.9	1.3	1.3	0.6	1.9	0.3	1.6
	鳥栖市エリア	284	86.3	48.6	25.7	35.6	11.3	2.5	5.3	4.6	4.9	2.8	1.4	6.7	4.2	0.7	0.7	0.7	-	2.5	
	武雄市エリア	315	84.8	38.1	33.0	25.1	9.2	1.6	3.2	7.3	3.5	2.9	2.9	3.2	3.2	4.4	3.2	4.1	1.3	1.3	8.6
	その他	23	87.0	43.5	34.8	26.1	8.7	4.3	-	-	4.3	-	8.7	-	-	8.7	-	-	-	-	-
	不明	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
学 科 別	普通科	863	89.2	36.5	22.8	25.6	8.6	3.4	6.3	5.9	6.1	4.1	3.0	5.6	4.2	1.9	1.3	1.2	0.8	0.7	3.9
	専門学科	577	83.5	37.8	41.8	27.4	13.2	12.3	4.9	3.1	2.3	4.0	5.5	1.2	2.4	2.1	2.4	1.6	1.6	0.5	5.7
	総合学科	81	86.4	39.5	32.1	27.2	12.3	8.6	11.1	6.2	1.2	2.5	2.5	3.7	2.5	3.7	1.2	1.2	1.2	-	1.2
同 居 家 族 別	1歳未満	7	100.0	28.6	42.9	14.3	14.3	14.3	-	14.3	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-
	1歳～小学校入学前	51	88.2	31.4	37.3	35.3	13.7	7.8	3.9	3.9	2.0	2.0	5.9	-	3.9	7.8	-	5.9	-	-	5.9
	小学生	293	87.0	33.1	27.3	28.3	13.3	7.5	8.2	6.1	7.2	4.4	3.1	2.4	3.8	2.4	1.7	3.1	1.4	1.0	3.4
	中学生	588	85.4	38.1	27.6	26.5	12.1	7.0	6.0	5.3	6.6	4.8	3.6	4.8	2.9	2.0	2.2	1.0	1.4	0.5	5.8
	高校・高等専修学校生	278	86.0	37.8	30.6	26.3	10.8	7.6	6.1	5.0	2.9	4.3	5.0	3.6	3.6	2.5	1.4	1.4	0.7	0.4	5.4
	短大・大学・専門学校生	318	89.3	40.6	31.4	25.2	6.9	4.1	6.3	5.7	2.8	2.8	4.4	3.5	4.1	1.6	1.3	0.6	1.3	-	5.7
	未婚の社会人	365	85.8	37.0	36.2	26.6	11.5	10.4	6.8	7.1	3.3	3.8	6.3	3.0	3.0	2.7	1.1	1.1	0.8	1.4	3.6
	65歳以上の方	588	86.9	41.5	30.1	27.0	10.4	6.1	5.4	5.1	2.7	3.4	3.4	3.2	2.0	2.4	2.0	1.2	1.4	0.3	6.1
	この中にはいない	122	86.9	27.9	23.0	18.9	7.4	8.2	4.1	4.1	3.3	1.6	0.8	5.7	2.5	1.6	2.5	1.6	1.6	-	4.1
	不明	24	83.3	41.7	20.8	16.7	12.5	8.3	8.3	-	-	8.3	-	4.2	-	4.2	-	-	-	-	4.2
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	81.4	38.2	30.9	27.9	14.7	12.3	9.3	4.9	3.4	3.4	7.8	2.9	2.5	2.9	1.5	1.5	2.0	0.5	5.4
	将来的に住みたい	515	89.1	38.4	31.8	26.2	9.5	5.6	5.4	4.7	6.2	4.9	2.7	4.9	2.9	1.7	1.6	1.4	1.2	1.2	5.0
	住みたくない	232	87.9	30.6	31.0	30.6	11.2	7.3	4.7	6.0	3.0	4.7	4.3	3.0	4.7	3.0	1.3	0.9	0.4	-	3.0
	わからない	562	86.7	38.3	28.8	24.2	9.6	6.4	5.5	4.4	3.6	3.0	3.4	3.6	3.7	1.6	2.1	1.4	1.1	0.4	4.3
	不明	8	75.0	37.5	37.5	25.0	12.5	-	25.0	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	86.9	41.1	28.3	23.8	10.0	5.9	5.7	4.0	4.8	3.9	3.1	4.5	3.2	1.4	1.4	1.4	0.8	0.6	4.2
	満足している	205	83.9	41.5	26.8	20.0	5.4	4.9	5.9	3.4	5.9	2.0	2.0	3.4	2.9	2.0	2.4	1.5	0.5	1.0	4.9
	まあ満足している	637	87.9	41.0	28.7	25.0	11.5	6.3	5.7	4.2	4.4	4.6	3.5	4.9	3.3	1.3	1.1	1.4	0.9	0.5	3.9
	どちらともいえない	390	88.7	33.6	33.3	29.5	10.0	7.4	6.2	6.2	5.1	5.6	4.4	3.1	3.1	1.8	1.5	1.0	0.8	1.0	5.1
	【不満派】	283	84.8	30.4	33.2	29.3	12.7	9.9	6.4	5.3	2.5	1.8	5.7	2.8	4.6	4.2	2.8	1.4	2.5	-	4.6
	あまり満足していない	163	84.7	34.4	34.4	33.7	14.7	9.8	7.4	5.5	3.1	1.8	6.1	3.1	5.5	5.5	3.1	1.8	3.1	-	3.7
	満足していない	120	85.0	25.0	31.7	23.3	10.0	10.0	5.0	5.0	1.7	1.7	5.0	2.5	3.3	2.5	2.5	0.8	1.7	-	5.8
	不明	6	66.7	33.3	33.3	50.0	16.7	-	16.7	16.7	-	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-

5. 佐賀県の特産品

問5. 次の「佐賀県の特産品」の中から、あなたがよく知っていて、他の県の人に自慢ができると思うものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

図1-7 佐賀県の特産品【全体、居住地別】



※H15年度調査は県内高校生全員を対象。

「佐賀県の特産品」の中で他の県の人に自慢できるものは何か聞いたところ、最も多かったのは「佐賀牛」(67.5%)、次いで「のり」(65.6%)、「むつごろう」(55.3%)、「やきもの」(54.8%)、「みかん」(36.2%)、「イチゴ」(26.4%)の順となっている。

【属性別特徴】

居住地別に評価が高かった項目をみると、佐賀市は「佐賀牛」(71.8%)、「羊羹」(24.3%)、唐津市は「やきもの」(66.5%)、「梨」(35.1%)、「イカ」(21.5%)、武雄市は「お茶」(47.6%)、「たまねぎ」(25.1%)、「カニ」(15.9%)などとなっている。鳥栖市は目立って高い項目がない。

佐賀県への定住意向別にみると、定住意向のある生徒の方が全体的に評価が高い。定住意向がある生徒に評価が高い項目としては、「佐賀牛」、「のり」、「むつごろう」、「みかん」などがあげられる。

表1-6 佐賀県の特産品

(単位：%)

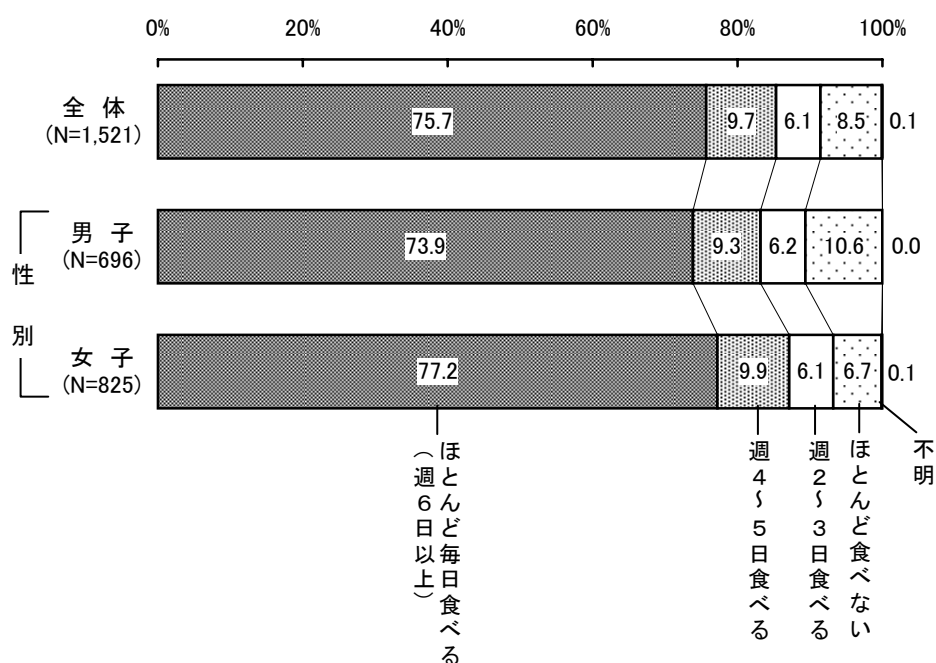
		標 本 数	佐 賀 牛	の り	む つ ご ろ う	や き も の	み か ん	イ チ ゴ	お 茶	羊 羹	イ カ	梨	た ま ね ぎ	カ ニ	そ の 他	不 明
全 体		1,521	67.5	65.6	55.3	54.8	36.2	26.4	22.9	17.7	17.3	13.5	12.6	5.5	4.0	0.9
性 別	男子	696	69.0	60.9	53.2	51.0	32.5	21.3	20.1	13.4	18.8	14.8	8.6	4.2	3.6	0.7
	女子	825	66.3	69.6	57.1	57.9	39.3	30.8	25.3	21.3	16.0	12.4	15.9	6.5	4.4	1.1
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	71.8	74.2	57.3	47.5	44.2	29.9	17.6	24.3	16.0	7.4	13.1	2.1	3.8	1.2
	唐津市エリア	316	65.5	46.8	47.5	66.5	24.1	22.5	17.4	10.1	21.5	35.1	5.7	2.5	4.7	1.3
	鳥栖市エリア	284	65.8	66.9	59.5	56.3	30.3	25.4	13.4	12.3	18.0	3.2	5.6	4.2	4.2	-
	武雄市エリア	315	64.1	70.2	57.1	54.9	40.6	26.7	47.6	18.1	15.9	12.1	25.1	15.9	3.5	1.0
	その他	23	52.2	30.4	39.1	60.9	13.0	4.3	17.4	17.4	-	17.4	4.3	4.3	4.3	-
	不明	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	70.1	71.1	59.8	45.6	43.1	27.9	25.0	20.1	16.2	10.8	17.2	6.4	5.4	0.5
	将来的に住みたい	515	69.3	71.1	56.3	59.4	38.6	29.3	26.4	18.6	18.4	18.3	12.2	6.0	4.3	0.4
	住みたくない	232	67.7	55.6	47.8	47.8	25.0	23.7	22.0	13.8	19.8	10.8	12.9	3.9	4.7	0.9
	わからない	562	65.7	63.0	55.7	56.6	36.1	24.4	19.8	17.8	15.5	11.4	10.9	5.2	3.0	1.4
	不明	8	12.5	50.0	62.5	62.5	25.0	25.0	-	-	25.0	-	25.0	12.5	-	12.5
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	67.5	69.4	57.6	57.8	40.1	27.3	23.2	18.8	17.8	14.6	14.3	4.9	3.8	1.0
	満足している	205	62.4	65.4	62.0	49.8	41.0	29.8	22.4	14.6	17.1	15.1	17.6	6.3	4.4	1.5
	まあ満足している	637	69.1	70.6	56.2	60.4	39.9	26.5	23.4	20.1	18.1	14.4	13.2	4.4	3.6	0.8
	どちらともいえない	390	66.9	61.5	55.1	51.3	32.3	26.4	20.5	17.2	12.8	12.3	10.0	5.9	2.8	0.5
	【不満派】	283	69.3	60.8	49.1	50.9	30.4	23.7	25.8	15.2	21.9	12.0	11.0	6.7	6.4	0.7
	あまり満足していない	163	66.9	66.3	50.3	52.1	28.2	21.5	24.5	13.5	22.1	13.5	7.4	6.1	6.7	-
	満足していない	120	72.5	53.3	47.5	49.2	33.3	26.7	27.5	17.5	21.7	10.0	15.8	7.5	5.8	1.7
	不明	6	33.3	33.3	33.3	33.3	-	33.3	16.7	16.7	16.7	-	16.7	-	-	33.3

～ 第2章 食生活～

1. 朝食摂取状況

問1-1. 朝食を食べますか。(飲み物や果物のみを食べているのは除きます)(○はひとつだけ)

図2-1 朝食摂取状況【全体、性別】



朝食の摂取状況(飲み物や果物は除く)を聞いたところ、「ほとんど毎日(週6日以上)食べる」が最も多く75.7%、次いで「週4～5日食べる」(9.7%)、「ほとんど食べない」(8.5%)、「週2～3日食べる」(6.1%)となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、「ほとんど毎日食べる」は男子73.9%、女子77.2%で女子の方が高く、反対に「ほとんど食べない」は男子10.6%、女子6.7%と男子の方が高くなっている。

居住地別にみると、佐賀市エリア、唐津市エリアの摂取率は、鳥栖市エリア、武雄市エリアよりも低くなっている。

学科別にみると、専門学科の摂取率が他の層に比べて低くなっている。

同居家族別にみると、『1歳未満』、『1歳～小学校入学前』の子どもがいる家庭の摂取率が他

の層に比べて極端に低くなっている。

表2-1 朝食摂取状況

(単位：%)

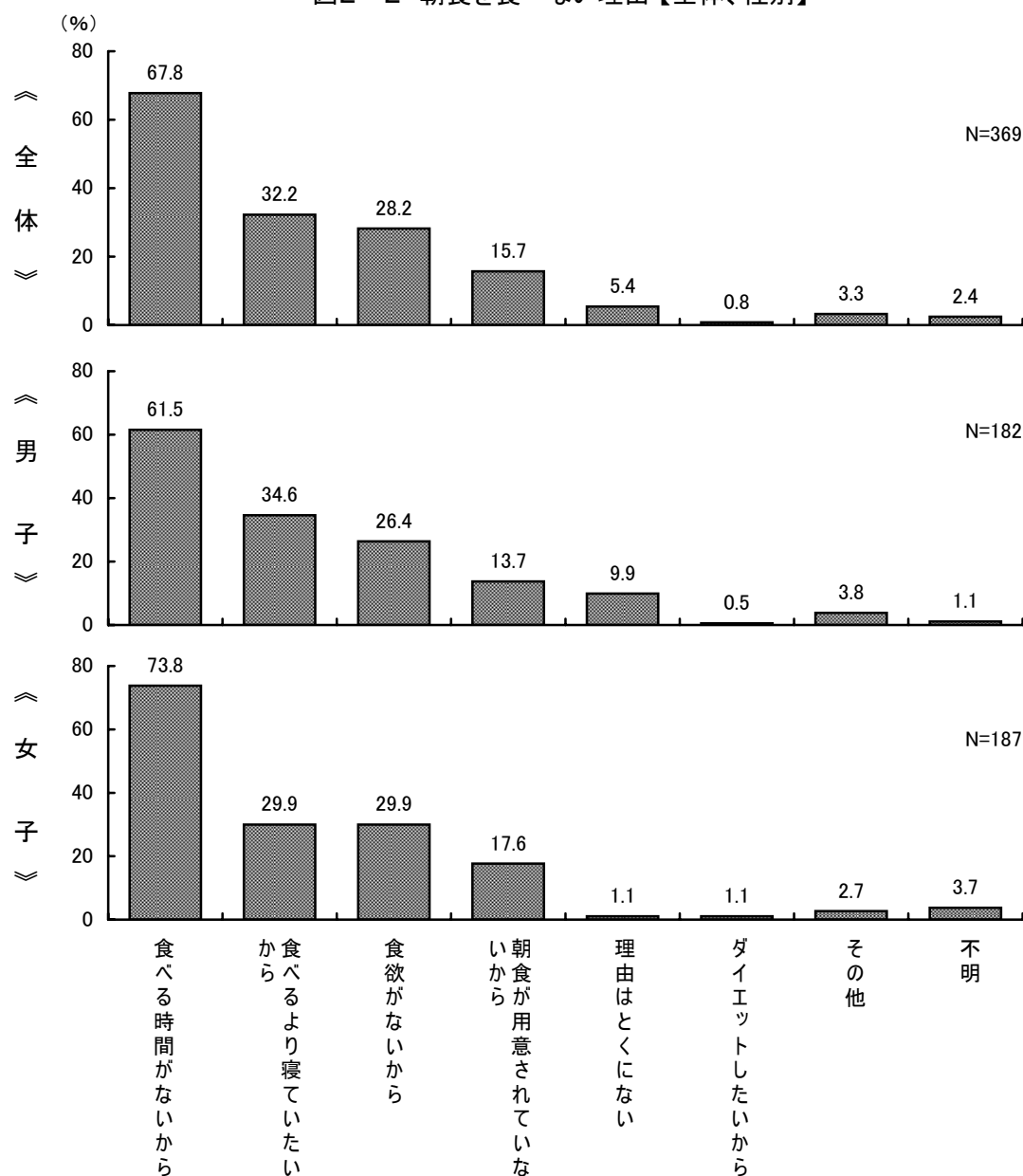
		標 本 数	ほ と ん ど 毎 日 食 べ る (週 6 日 以 上)	週 4 ～ 5 日 食 べ る	週 2 ～ 3 日 食 べ る	ほ と ん ど 食 べ な い	不 明
全 体		1,521	75.7	9.7	6.1	8.5	0.1
性 別	男子	696	73.9	9.3	6.2	10.6	—
	女子	825	77.2	9.9	6.1	6.7	0.1
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	71.4	10.5	6.4	11.5	0.2
	唐津市エリア	316	73.1	8.5	9.8	8.5	—
	鳥栖市エリア	284	82.0	8.8	4.6	4.6	—
	武雄市エリア	315	80.3	10.5	3.5	5.7	—
	その他	23	78.3	4.3	4.3	13.0	—
	不明	2	50.0	—	—	50.0	—
学 科 別	普通科	863	78.3	9.7	4.3	7.5	0.1
	専門学科	577	71.1	9.7	8.8	10.4	—
	総合学科	81	80.2	8.6	6.2	4.9	—
同 居 家 族 別	1歳未満	7	28.6	14.3	42.9	14.3	—
	1歳～小学校入学前	51	64.7	7.8	7.8	19.6	—
	小学生	293	74.4	11.3	6.1	7.8	0.3
	中学生	588	74.0	10.7	6.3	9.0	—
	高校・高等専修学校生	278	75.9	10.4	5.4	8.3	—
	短大・大学・専門学校生	318	79.9	9.1	6.6	4.4	—
	未婚の社会人	365	73.7	9.3	9.0	7.9	—
	65歳以上の方	588	77.7	9.2	7.0	6.1	—
	この中にはいない	122	77.0	9.8	3.3	9.8	—
	不明	24	70.8	8.3	8.3	12.5	—
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	78.7	8.8	4.8	7.6	0.1
	満足している	205	84.9	5.4	4.9	4.9	—
	まあ満足している	637	76.8	9.9	4.7	8.5	0.2
	どちらともいえない	390	72.3	11.3	6.7	9.7	—
	【不満派】	283	71.0	10.2	9.5	9.2	—
	あまり満足していない	163	68.7	11.0	11.7	8.6	—
	満足していない	120	74.2	9.2	6.7	10.0	—
	不明	6	83.3	—	—	16.7	—

2. 朝食を食べない理由

問1-2. (前問で、1以外にマークした方のみお答えください。)

なぜ朝食を毎日食べないのですか。(〇はいくつでも)

図2-2 朝食を食べない理由【全体、性別】



朝食を毎日食べない生徒に、なぜ朝食を毎日食べないのか理由を聞いたところ、最も多かったのは「食べる時間がないから」で67.8%、次いで「食べるより寝ていたいから」(32.2%)、「食欲がないから」(28.2%)、「朝食が用意されていないから」(15.7%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、全体で最も多かった「食べる時間がないから」は男子61.5%、女子73.8%で女子が+12.3ポイント上回っている。また「食欲がないから」(男子26.4%、女子29.9%)、「朝食が用意されていないから」(男子13.7%、女子17.6%)も女子の方が高くなっている。反対に、「食べるより寝たいから」(男子34.6%、女子29.9%)、「理由はとくにない」(男子9.9%、女子1.1%)は男子の方が高くなっており、性別での差異がみられる。

表2-2 朝食を食べない理由

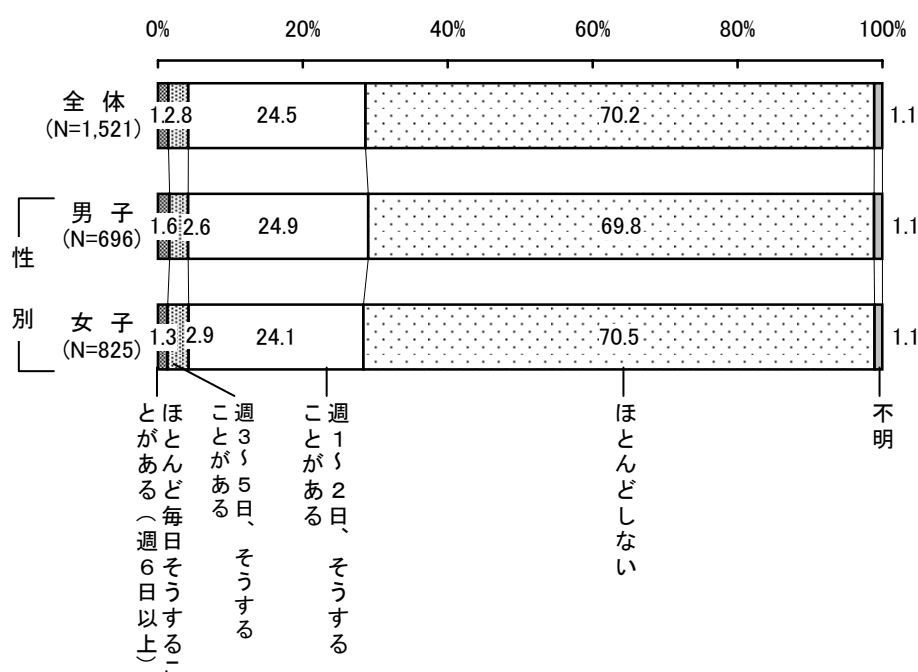
(単位：%)

		標 本 数	食 べ る 時 間 が な い か ら	食 欲 が な い か ら	朝 食 が 用 意 さ れ て い な い か ら	ダ イ エ ツ ト し た い か ら	食 べ る よ り 寝 て い た い か ら	理 由 は と く に な い	そ の 他	不 明
全 体		369	67.8	28.2	15.7	0.8	32.2	5.4	3.3	2.4
性 別	男子	182	61.5	26.4	13.7	0.5	34.6	9.9	3.8	1.1
	女子	187	73.8	29.9	17.6	1.1	29.9	1.1	2.7	3.7
居 住 地 別	佐賀市エリア	165	66.7	30.3	15.8	1.2	33.3	4.2	3.0	3.6
	唐津市エリア	85	71.8	22.4	17.6	1.2	31.8	10.6	3.5	-
	鳥栖市エリア	51	66.7	37.3	9.8	-	23.5	2.0	-	2.0
	武雄市エリア	62	62.9	24.2	16.1	-	35.5	4.8	6.5	3.2
	その他	5	100.0	20.0	40.0	-	60.0	-	-	-
	不明	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
学 科 別	普通科	186	75.3	23.1	14.5	0.5	29.0	2.7	3.2	2.7
	専門学科	167	61.7	31.7	16.8	1.2	37.1	8.4	3.6	1.2
	総合学科	16	43.8	50.0	18.8	-	18.8	6.3	-	12.5
同 居 家 族 別	1歳未満	5	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	1歳～小学校入学前	18	72.2	33.3	11.1	-	22.2	-	5.6	-
	小学生	74	64.9	18.9	14.9	1.4	25.7	10.8	2.7	2.7
	中学生	153	70.6	29.4	13.7	0.7	30.7	5.2	3.3	2.0
	高校・高等専修学校生	67	64.2	31.3	20.9	-	34.3	9.0	-	1.5
	短大・大学・専門学校生	64	67.2	23.4	14.1	-	34.4	4.7	4.7	1.6
	未婚の社会人	96	69.8	36.5	20.8	2.1	31.3	3.1	5.2	2.1
	65歳以上の方	131	71.0	24.4	9.9	0.8	38.9	5.3	4.6	0.8
	この中にはいない	28	64.3	28.6	7.1	-	42.9	-	3.6	-
	不明	7	71.4	-	14.3	-	28.6	-	-	28.6
生 活 満 足 度 別	【満足派】	178	65.7	29.2	16.3	0.6	36.5	5.1	1.7	2.8
	満足している	31	58.1	29.0	12.9	-	16.1	6.5	3.2	3.2
	まあ満足している	147	67.3	29.3	17.0	0.7	40.8	4.8	1.4	2.7
	どちらともいえない	108	71.3	27.8	17.6	0.9	36.1	5.6	3.7	0.9
	【不満派】	82	67.1	26.8	12.2	1.2	18.3	6.1	6.1	3.7
	あまり満足していない	51	68.6	25.5	11.8	-	21.6	3.9	5.9	2.0
	満足していない	31	64.5	29.0	12.9	3.2	12.9	9.7	6.5	6.5
	不明	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
状 況 別	朝食摂取	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ほとんど毎日食べる	147	63.3	24.5	13.6	1.4	36.1	4.8	3.4	2.7
	週4～5日食べる	93	76.3	32.3	17.2	1.1	22.6	4.3	1.1	1.1
	週2～3日食べる	129	66.7	29.5	17.1	-	34.9	7.0	4.7	3.1

3. ファーストフード・お菓子摂取状況(食事時)

問2. 朝食・昼食・夕食のいずれかを、「ファーストフード」(ハンバーガーやフライドポテト等、注文した
らすぐに食べられ、持ち帰ることができる食品を指します)や「お菓子」などですませることがありま
すか。(〇はひとつだけ)

図2-3 ファーストフード・お菓子摂取状況(食事時)【全体、性別】



朝食・昼食・夕食のいずれかを、「ファーストフード」や「お菓子」などですませることがあるか聞いたところ、「ほとんどしない」が70.2%と最も多くなっている。「週1～2日、そうすることがある」は24.5%で約4人に1人の割合となっており、「週3～5日、そうすることがある」(2.8%)、「ほとんど毎日そうすることがある(週6日以上)」(1.4%)を併せた約3割の人が、食事をファーストフードやお菓子ですませたことがあると回答している。

【属性別特徴】

性別では摂取状況に大きな差異はみられない。

同居家族別にみると、『1歳未満』、『1歳～小学校入学前』の子どもがいる家庭の摂取率が若干高くなっている。

朝食摂取状況別にみると、朝食を『ほとんど食べない』生徒は、「ほとんど毎日そうすることがある」の比率が他の層に比べて高くなっている。一方で朝食を『ほとんど毎日食べている』生徒は、「ほとんどしない」が74.5%と他の層に比べて高くなっている。朝食をきちんと食べている生徒はファーストフードやお菓子を食事代わりにすることが少なく、反対に朝食をきちんと食べていない

生徒はこれらを食事代わりにすることが多いようである。

図2-3 ファーストフード・お菓子摂取状況(食事時)

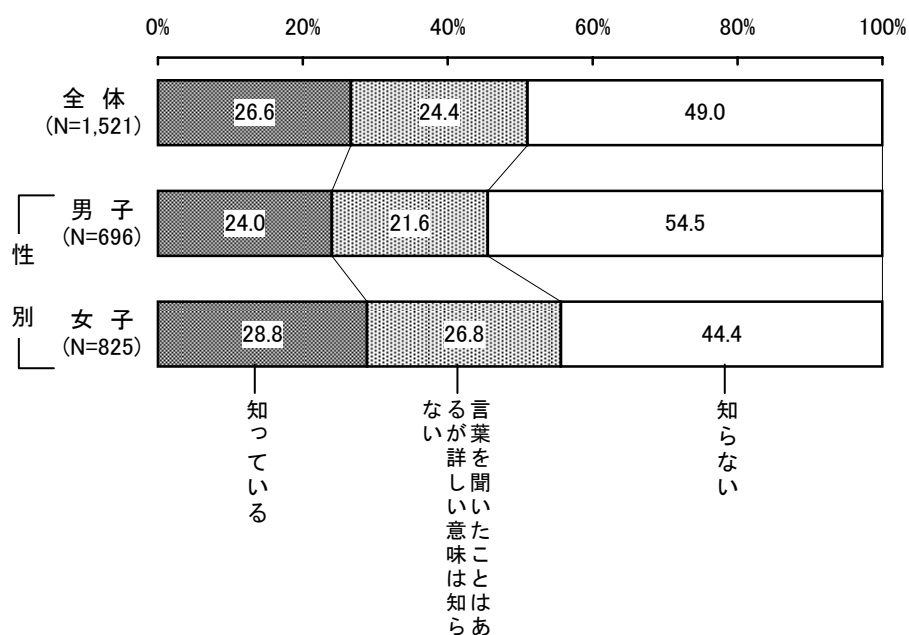
(単位：%)

		標 本 数	が あ る ほ と ん ど 毎 日 そ う す る こ と (週6日以上)	が あ る 週 3 ～ 5 日、 そ う す る こ と	が あ る 週 1 ～ 2 日、 そ う す る こ と	ほ と ん ど し な い	不 明
全 体		1,521	1.4	2.8	24.5	70.2	1.1
性 別	男子	696	1.6	2.6	24.9	69.8	1.1
	女子	825	1.3	2.9	24.1	70.5	1.1
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	2.4	2.4	27.4	67.0	0.9
	唐津市エリア	316	1.3	4.4	20.3	72.8	1.3
	鳥栖市エリア	284	0.4	2.1	28.5	68.0	1.1
	武雄市エリア	315	0.6	2.2	19.7	75.9	1.6
	その他	23	4.3	4.3	21.7	69.6	-
	不明	2	-	-	50.0	50.0	-
学 科 別	普通科	863	0.6	2.0	23.2	73.1	1.2
	専門学科	577	2.8	3.8	25.8	66.4	1.2
	総合学科	81	1.2	3.7	28.4	66.7	-
同 居 家 族 別	1歳未満	7	-	14.3	42.9	42.9	-
	1歳～小学校入学前	51	2.0	5.9	21.6	60.8	9.8
	小学生	293	1.0	3.4	25.9	67.2	2.4
	中学生	588	1.7	2.2	24.3	70.6	1.2
	高校・高等専修学校生	278	1.8	4.7	25.5	65.8	2.2
	短大・大学・専門学校生	318	1.6	1.6	25.2	71.7	-
	未婚の社会人	365	1.1	4.7	25.8	67.4	1.1
	65歳以上の方	588	1.2	3.1	24.5	70.2	1.0
	この中にはいない	122	1.6	2.5	17.2	77.9	0.8
	不明	24	4.2	4.2	29.2	62.5	-
朝 食 摂 取 状 況 別	ほとんど毎日食べる	1151	1.3	1.7	22.2	74.5	0.3
	週4～5日食べる	147	0.7	6.8	34.7	54.4	3.4
	週2～3日食べる	93	1.1	7.5	28.0	59.1	4.3
	ほとんど食べない	129	3.9	3.9	30.2	58.9	3.1
	不明	1	-	-	-	-	100.0

4. スローフード認知状況

問3. 「スローフード」という言葉の意味を知っていますか。(○はひとつだけ)

図2-4 スローフード認知状況【全体、性別】



スローフードという言葉を知っているか聞いたところ、「知らない」が最も多く49.0%と約半数、「知っている」は26.6%、「言葉を聞いたことはあるが詳しい意味は知らない」は24.4%となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、「知っている」は男子24.0%、女子28.8%で女子の方が高く、「言葉を聞いたことはあるが詳しい意味は知らない」も男子21.6%、女子26.8%で女子の方が高くなっている。男子は半数以上が認知していない。

居住地別にみると、認知者（「知っている」、「言葉を聞いたことはあるが詳しい意味は知らない」の合計）の比率が高い順に、鳥栖市エリア（67.3%）、佐賀市エリア（55.6%）、武雄市エリア（42.2%）、唐津市エリア（38.0%）の順となっておりエリア別で大きく差異が出ている。

学科別では、認知者の比率が高い順に、普通科（57.9%）、総合学科（48.1%）、専門学科（41.1%）となっている。

図2-5 スローフード認知状況【居住地別】

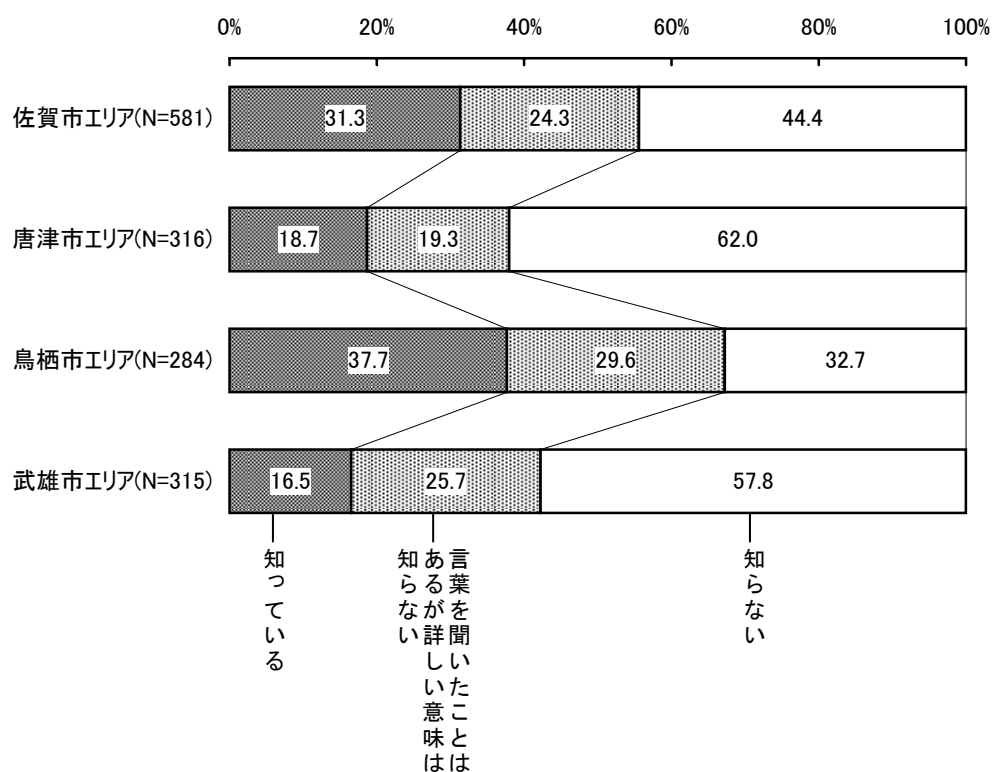


表2-4 スローフード認知状況

(単位：%)

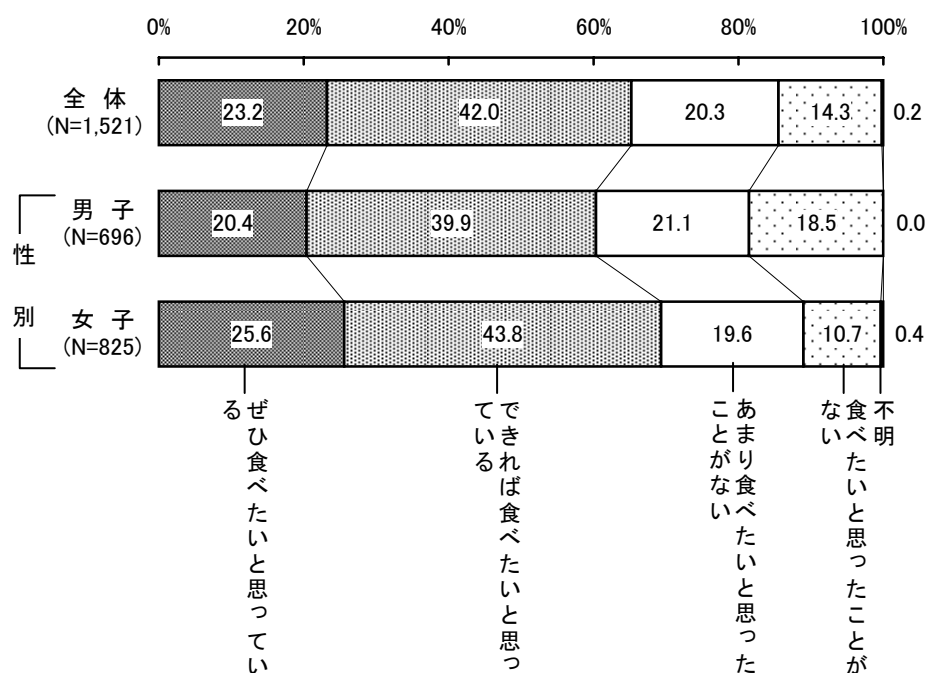
		標 本 数	知 っ て い る	知ある言 らるが葉 ないがを聞 い詳細いた いたこと 意味とは	知 ら な い	【 認 知 者 計 】
全 体		1,521	26.6	24.4	49.0	51.0
性 別	男子	696	24.0	21.6	54.5	45.5
	女子	825	28.8	26.8	44.4	55.6
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	31.3	24.3	44.4	55.6
	唐津市エリア	316	18.7	19.3	62.0	38.0
	鳥栖市エリア	284	37.7	29.6	32.7	67.3
	武雄市エリア	315	16.5	25.7	57.8	42.2
	その他	23	21.7	17.4	60.9	39.1
	不明	2	-	-	100.0	0.0
学 科 別	普通科	863	34.2	23.8	42.1	57.9
	専門学科	577	15.8	25.3	58.9	41.1
	総合学科	81	23.5	24.7	51.9	48.1

(注)【認知者計】＝「知っている」、「言葉を聞いたことはあるが詳しい意味は知らない」の合計

5. 「有機・減農薬栽培された農産物」摂取意向

問2. 「有機・減農薬栽培された農産物」を食べたいと思っていますか。(○はひとつだけ)

図2-6 「有機・減農薬栽培された農産物」摂取意向【全体、性別】



今後、「有機・減農薬栽培された農産物」を食べたいか聞いたところ、「ぜひ食べたいと思っている」が23.2%、「できれば食べたいと思っている」が42.0%でこれらを併せた『摂取意向者』は65.2%となっている。一方で、「あまり食べたいと思っただけ」(20.3%)、「食べたいと思っただけ」(14.3%)を併せた『非摂取意向者』は34.6%となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、『摂取意向者』は男子60.3%、女子69.3%で女子の方が摂取意向者の比率が高くなっている。

居住地別では、鳥栖市エリアは「ぜひ食べたいと思っている」が30.6%と高く、『摂取意向者』の比率も76.4%と他のエリアに比べて高くなっている。

ファーストフード摂取状況別にみると、「ほとんど食べない」と回答した生徒は『摂取意向者』の比率が66.7%と高くなっている。

スローフード認知別にみると、スローフードを「知っている」と回答した生徒は、「ぜひ食べたいと思っている」が32.1%と高く、『摂取意向者』の比率も84.4%と非常に高い。反対に「知らない」と回答した生徒は『摂取意向者』の比率が52.9%と低くなっている。スローフードについて知

ることが「有機・減農薬栽培された農産物」の摂取意向へ繋がっているのだろう。

表2-5 「有機・減農薬栽培された農産物」摂取意向

(単位：%)

		標 本 数	思 ひ つ て 食 べ たい と	と で き れ ば 食 べ たい	思 あ ま り 食 べ たい と	こ 食 べ たい と 思 つ た	不 明	【 摂 取 意 向 者 】	【 非 摂 取 意 向 者 】
全 体		1,521	23.2	42.0	20.3	14.3	0.2	65.2	34.6
性 別	男子	696	20.4	39.9	21.1	18.5	-	60.3	39.7
	女子	825	25.6	43.8	19.6	10.7	0.4	69.3	30.3
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	20.5	43.7	22.4	13.3	0.2	64.2	35.6
	唐津市エリア	316	21.2	38.3	22.2	18.4	-	59.5	40.5
	鳥栖市エリア	284	30.6	45.8	13.4	9.5	0.7	76.4	22.9
	武雄市エリア	315	22.5	39.4	21.6	16.5	-	61.9	38.1
	その他	23	39.1	43.5	8.7	8.7	-	82.6	17.4
	不明	2	-	-	50.0	50.0	-	0.0	100.0
学 科 別	普通科	863	25.0	45.1	16.6	13.2	0.1	70.1	29.8
	専門学科	577	19.6	39.0	25.8	15.3	0.3	58.6	41.1
	総合学科	81	29.6	30.9	21.0	18.5	-	60.5	39.5
同 居 家 族 別	1歳未満	7	-	14.3	57.1	28.6	-	14.3	85.7
	1歳～小学校入学前	51	29.4	43.1	15.7	9.8	2.0	72.5	25.5
	小学生	293	21.8	45.1	19.8	13.0	0.3	66.9	32.8
	中学生	588	24.3	44.2	17.9	13.4	0.2	68.5	31.3
	高校・高等専修学校生	278	23.4	44.6	15.8	16.2	-	68.0	32.0
	短大・大学・専門学校生	318	26.1	39.9	20.4	13.5	-	66.0	34.0
	未婚の社会人	365	20.3	39.5	23.6	16.2	0.5	59.7	39.7
	65歳以上の方	588	22.8	44.7	19.2	13.1	0.2	67.5	32.3
	この中にはいない	122	24.6	35.2	24.6	15.6	-	59.8	40.2
	不明	24	25.0	29.2	33.3	12.5	-	54.2	45.8
佐 賀 県 別 定 住	ずっと住みたい	204	22.1	40.2	22.1	14.7	1.0	62.3	36.8
	将来的に住みたい	515	26.2	44.9	18.6	10.3	-	71.1	28.9
	住みたくない	232	24.6	35.8	20.7	19.0	-	60.3	39.7
	わからない	562	20.1	42.7	21.0	16.0	0.2	62.8	37.0
	不明	8	37.5	37.5	25.0	-	-	75.0	25.0
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	25.3	43.2	19.2	11.9	0.4	68.5	31.1
	満足している	205	29.3	35.6	19.5	14.6	1.0	64.9	34.1
	まあ満足している	637	24.0	45.7	19.2	11.0	0.2	69.7	30.1
	どちらともいえない	390	16.2	45.4	21.3	17.2	-	61.5	38.5
	【不満派】	283	26.1	33.6	22.6	17.7	-	59.7	40.3
	あまり満足していない	163	24.5	35.6	22.7	17.2	-	60.1	39.9
	満足していない	120	28.3	30.8	22.5	18.3	-	59.2	40.8
	不明	6	50.0	50.0	-	-	-	100.0	0.0
摂 取 フ ァ ー ミ リ の 食 料 品 の 認 知 度 別	ほとんど毎日食べる	22	13.6	50.0	22.7	13.6	-	63.6	36.4
	週3～5日食べる	42	21.4	35.7	23.8	16.7	2.4	57.1	40.5
	週1～2日食べる	372	19.4	42.2	24.5	13.7	0.3	61.6	38.2
	ほとんど食べない	1068	24.4	42.2	18.9	14.3	0.1	66.7	33.2
	不明	17	47.1	29.4	5.9	17.6	-	76.5	23.5
認 知 度 別	知っている	405	32.1	52.3	10.4	5.2	-	84.4	15.6
	詳しくは知らない	371	20.8	48.2	21.6	9.2	0.3	69.0	30.7
	知らない	745	19.6	33.3	25.1	21.7	0.3	52.9	46.8

(注)【摂取意向者】＝「ぜひ食べたいと思っている」、「できれば食べたいと思っている」の合計

【非摂取意向者】＝「食べたいと思ったことがない」、「あまり食べたいと思ったことがない」の合計

～ 第3章 学業・就職～

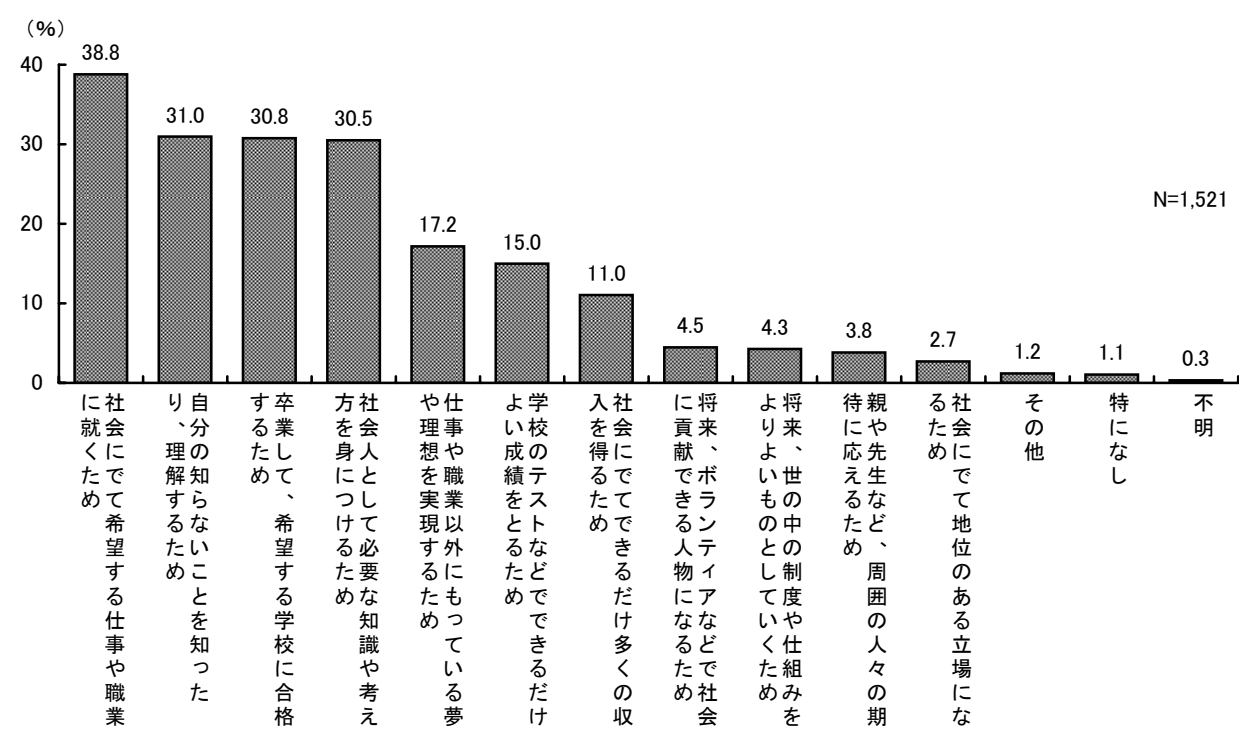
1. 学業について

1) 学ぶ上で大切なこと、大切なではないこと

問6. 学校などで勉強したり、自分で進んで学習したりする意味や目的として、日ごろ大切だと思っていること、また、大切だとは思っていないことをそれぞれ教えてください。(〇はそれぞれ2つまで)

①学ぶ上で大切なこと

図3-1 ①学ぶ上で大切なこと【全体】



学校などで勉強したり、自分で進んで学習したりする意味や目的として日ごろ大切だと思うことは何か聞いたところ、「社会にでて希望する仕事や職業に就くため」が38.8%と最も多く、次いで「自分の知らないことを知ったり、理解するため」(31.0%)、「卒業して、希望する学校に合格するため」(30.8%)、「社会人として必要な知識や考え方を身につけるため」(30.5%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、「自分の知らないことを知ったり、理解するため」(男子27.2%、女子34.2%)、「社

会人として必要な知識や考え方を身につけるため」(男子26.1%、女子34.2%)は女子の方が高く、「社会にでて希望する仕事や職業に就くため」(男子39.9%、女子37.8%)、「社会にでてできるだけ多くの収入を得るため」(男子14.9%、女子7.8%)は男子の方が高くなっており、男女で若干意識の違いがみられる。

学科別にみると、普通科は「卒業して、希望する学校に合格するため」が40.3%と他の層に比べて高く、また、「社会にでて希望する仕事や職業に就くため」は、普通科34.8%、専門学科46.4%で専門学科の方が高くなっている。

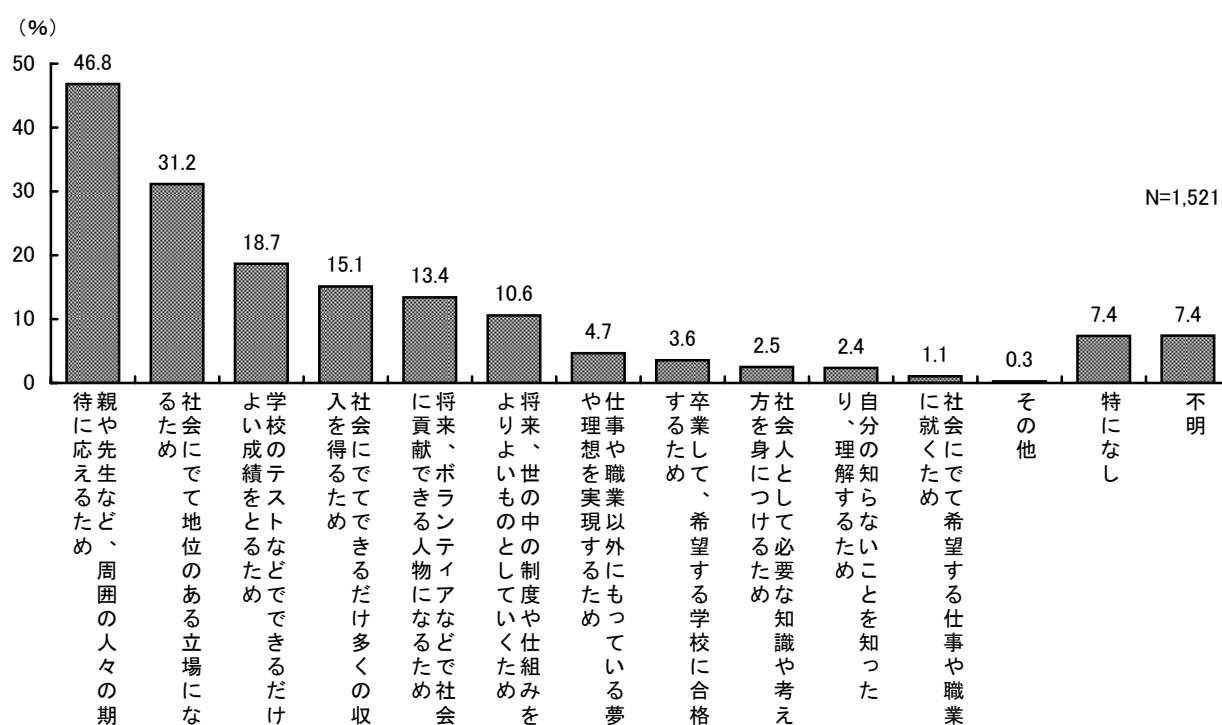
表3-1 ①学ぶ上で大切なこと

(単位：%)

		標 本 数	に社会に 就くため で希望 する仕事 や職業	り、自分 の知らない ことを知 った	卒業して、 希望する 学校に合 格	方を身と して必要 な知識や 考え	や理想を 実現する ため	仕事や職 業以外に もっている 夢	よい成績 をとるた め	学校のテ ストなど でできる だけ	入会にで てできる だけ多く の収入	に貢献で きる人物 になるた め	将来、ボ ランティ アなどで 社会	よりよい ものとし ていくた め	待に先生 など、周 囲の人々 の期	る社会に でて地位 のある立 場にな	その他	特になし	不明
全 体		1,521	38.8	31.0	30.8	30.5	17.2	15.0	11.0	4.5	4.3	3.8	2.7	1.2	1.1	0.3			
性 別	男子	696	39.9	27.2	28.6	26.1	17.4	17.0	14.9	4.2	4.5	4.2	3.7	1.1	1.1	0.7			
	女子	825	37.8	34.2	32.6	34.2	17.0	13.3	7.8	4.7	4.1	3.5	1.8	1.2	1.0	-			
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	34.8	29.3	29.6	29.4	17.9	16.4	11.4	5.5	5.2	4.6	2.1	1.5	1.4	0.5			
	唐津市エリア	316	42.4	27.2	35.4	32.6	14.2	13.9	13.3	3.2	3.2	3.2	4.1	0.3	0.9	0.3			
	鳥栖市エリア	284	37.7	36.3	32.7	29.2	17.3	11.6	10.2	2.8	5.3	3.5	2.8	1.1	1.4	-			
	武雄市エリア	315	43.8	31.1	27.6	32.1	18.1	17.5	8.6	5.4	3.2	3.5	1.6	1.6	0.3	0.3			
	その他	23	39.1	56.5	17.4	26.1	17.4	4.3	13.0	4.3	-	-	13.0	-	-	-			
	不明	2	-	50.0	-	-	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-			
学 科 別	普通科	863	34.2	29.8	40.3	27.5	16.0	13.7	10.2	4.6	4.6	4.5	2.9	1.3	1.3	0.5			
	専門学科	577	46.4	33.3	16.3	34.7	19.6	15.3	12.5	4.2	2.9	2.6	2.4	1.2	0.9	0.2			
	総合学科	81	33.3	27.2	32.1	33.3	12.3	27.2	9.9	4.9	9.9	4.9	2.5	-	-	-			
同 居 家 族 別	1歳未満	7	28.6	14.3	28.6	14.3	28.6	42.9	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-			
	1歳～小学校入学前	51	35.3	41.2	25.5	21.6	17.6	11.8	13.7	7.8	7.8	2.0	3.9	2.0	2.0	-			
	小学生	293	41.0	27.6	38.2	27.3	17.7	17.1	9.9	4.4	3.8	2.7	2.7	1.0	1.4	0.3			
	中学生	588	40.8	31.3	30.4	29.1	17.7	15.1	11.4	3.7	3.9	2.6	3.4	1.5	0.5	0.7			
	高校・高等専修学校生	278	37.1	30.6	27.0	34.9	16.2	16.5	11.5	4.7	4.3	4.3	3.2	0.7	1.4	0.4			
	短大・大学・専門学校生	318	39.0	33.3	29.9	27.7	17.9	12.6	11.3	5.0	4.7	4.1	0.6	2.2	0.9	0.3			
	未婚の社会人	365	35.3	32.6	26.8	32.1	18.6	14.5	12.3	6.6	4.9	3.6	3.0	1.4	0.5	-			
	65歳以上の方	588	39.1	29.9	28.6	31.0	19.0	14.1	11.4	5.1	4.6	2.7	3.1	1.2	1.0	0.5			
	この中にはいない	122	32.0	36.9	32.8	32.8	17.2	17.2	11.5	4.1	3.3	5.7	1.6	0.8	-	-			
	不明	24	41.7	50.0	29.2	20.8	12.5	12.5	16.7	-	4.2	4.2	4.2	-	-	-			
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	39.2	21.6	25.0	32.4	15.7	19.1	6.4	7.4	5.9	6.9	3.4	1.0	1.5	0.5			
	将来的に住みたい	515	37.7	37.7	29.5	34.8	17.7	12.4	9.1	5.0	3.9	4.1	1.6	1.4	0.2	0.2			
	住みたくない	232	34.9	28.0	36.6	24.1	16.4	14.7	13.8	5.6	4.7	2.6	4.3	1.7	1.7	1.3			
	わからない	562	41.1	29.4	31.1	28.6	17.8	15.8	13.5	2.5	3.9	3.0	2.8	0.9	1.4	-			
	不明	8	50.0	37.5	62.5	25.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-			
満 足 生 活 別	【満足派】	842	39.1	30.3	30.8	31.5	17.0	16.7	9.4	4.9	4.4	3.6	2.7	1.0	0.5	0.2			
	どちらともいえない	390	41.8	31.5	31.3	31.3	16.4	11.5	12.8	4.1	3.8	3.6	2.8	1.5	0.8	-			
	【不満派】	283	33.9	31.4	29.3	27.2	19.1	14.1	13.8	3.9	4.6	4.9	2.5	1.4	3.2	1.1			
	不明	6	33.3	66.7	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-			

②学ぶ上で大切なこと

図3-2 ②学ぶ上で大切なこと【全体】



学校などで勉強したり、自分で進んで学習したりする意味や目的として日ごろ大切だとは思わないことは何か聞いたところ、「親や先生など、周囲の人々の期待に応えるため」が圧倒的に多く46.8%、次いで「社会にでて地位のある立場になるため」(31.2%)、「学校のテストなどでできるだけよい成績をとるため」(18.7%)、「社会にでてできるだけ多くの収入を得るため」(15.1%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、「親や先生など、周囲の人々の期待に応えるため」(男子43.1%、女性49.9%)、「社会にでて地位のある立場になるため」(男子25.9%、女子35.6%)、「社会にでてできるだけ多くの収入を得るため」(男子12.9%、女子17.0%)は女子の方が高く、「学校のテストなどでできるだけよい成績をとるため」(男子23.9%、女子14.3%)、「将来、世の中の制度や仕組みをよりよいものとしていくため」(男子16.2%、女子11.0%)は男子の方が高くなっている。

学科別にみると、専門学科は「親や先生など、周囲の人々の期待に応えるため」(50.4%)、「学校のテストなどでできるだけよい成績をとるため」(24.6%)が他の層に比べて高くなっている。

表3-2 ②学ぶ上で大切ではないこと

(単位：%)

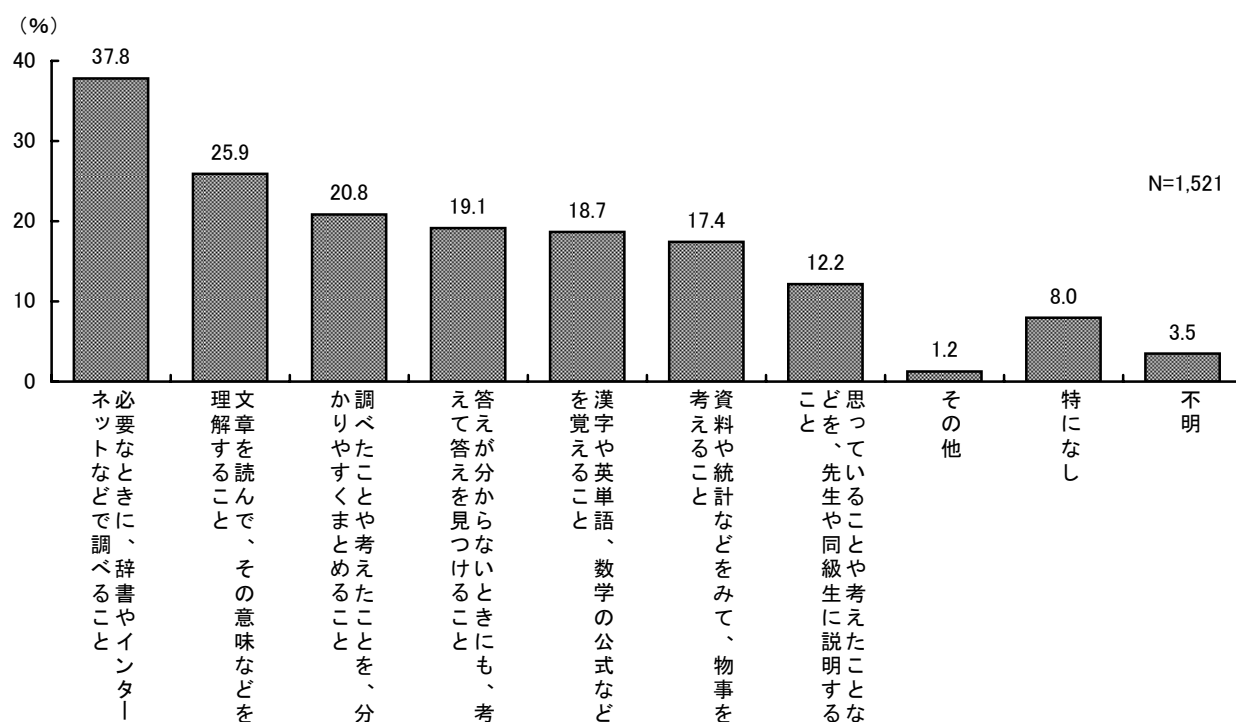
		標 本 数	親や先生など、 周囲の人々の期待に 応えるため	め 社会にでて地位のある立場になるた め	成績をとるため	学校のテストなどでできるだけよい 得るため	社会にでてできるだけの収入を 得るため	将来、ボランティアなどで社会に貢 献できる人物になるため	将来、世の中の制度や仕組みをより よいものとしていくため	将来、仕事や職業以外にもついている夢や理 想を実現するため	卒業して、希望する学校に合格する ため	身につけるため	社会人として必要な知識や考え方を 解するため	自分の知らないことを知ったり、理 解するため	社会にでて希望する仕事や職業に就 くため	そ 他	特 になし	不 明
		1,521	46.8	31.2	18.7	15.1	13.4	10.6	4.7	3.6	2.5	2.4	1.1	0.3	7.4	7.4		
性 別	男子	696	43.1	25.9	23.9	12.9	16.2	11.2	5.6	5.5	2.9	3.3	1.7	0.1	5.7	8.8		
	女子	825	49.9	35.6	14.3	17.0	11.0	10.1	3.9	1.9	2.2	1.6	0.5	0.4	8.7	6.3		
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	44.8	29.9	21.2	15.8	13.1	9.0	5.3	3.6	1.7	2.4	0.9	0.3	7.2	8.1		
	唐津市エリア	316	46.2	26.9	16.1	15.5	13.3	13.3	4.7	4.4	2.2	3.2	2.5	0.3	7.6	7.3		
	鳥栖市エリア	284	47.2	34.2	20.8	14.8	14.4	13.0	4.2	2.1	3.9	2.5	0.7	-	8.1	3.9		
	武雄市エリア	315	50.8	35.6	14.3	14.0	13.3	8.6	3.5	3.8	2.9	1.6	-	0.3	6.0	9.8		
	その他	23	52.2	21.7	21.7	13.0	8.7	8.7	8.7	4.3	4.3	-	4.3	-	17.4	4.3		
	不明	2	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-		
学 科 別	普通科	863	43.5	32.6	15.2	16.1	12.9	9.8	5.2	2.1	2.2	2.5	0.9	0.2	8.7	8.5		
	専門学科	577	50.4	29.6	24.6	12.7	14.4	10.9	3.5	6.2	2.3	2.1	1.4	0.3	6.1	6.1		
	総合学科	81	56.8	27.2	13.6	22.2	12.3	16.0	7.4	-	7.4	2.5	-	-	2.5	6.2		
同 居 家 族 別	1歳未満	7	42.9	57.1	-	14.3	28.6	-	-	14.3	-	-	-	-	-	-	14.3	
	1歳～小学校入学前	51	54.9	27.5	27.5	11.8	11.8	5.9	3.9	11.8	-	-	-	-	5.9	9.8		
	小学生	293	46.4	31.4	16.4	16.7	16.7	14.0	4.4	2.4	2.4	1.4	0.3	-	10.2	4.1		
	中学生	588	43.7	32.3	18.0	15.0	13.4	10.0	4.3	3.6	2.9	2.0	1.2	0.2	9.0	7.3		
	高校・高等専修学校生	278	46.8	29.9	18.7	15.5	11.9	9.7	2.9	6.1	1.4	1.8	1.1	-	7.9	9.4		
	短大・大学・専門学校生	318	48.1	28.0	18.9	14.5	11.6	9.7	5.7	2.5	2.5	0.9	0.9	0.3	5.7	10.1		
	未婚の社会人	365	49.3	35.1	22.2	13.4	11.0	8.5	6.3	3.6	2.5	3.6	0.5	0.3	5.2	7.1		
	65歳以上の方	588	44.9	33.5	18.4	15.6	12.8	9.0	4.1	2.9	3.2	1.9	1.0	0.5	7.7	7.7		
	この中にはいない	122	49.2	34.4	18.0	21.3	17.2	13.9	4.1	4.1	3.3	2.5	2.5	-	4.1	3.3		
	不明	24	58.3	12.5	20.8	12.5	12.5	8.3	8.3	4.2	4.2	4.2	4.2	-	4.2	12.5		
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	38.7	30.4	22.1	16.2	12.7	11.8	5.4	5.4	2.0	2.0	0.5	0.5	5.9	8.3		
	将来的に住みたい	515	46.6	31.1	20.6	15.7	12.2	9.3	4.1	4.1	2.7	1.6	1.0	0.2	7.4	8.2		
	住みたくない	232	49.6	25.0	20.7	15.5	14.7	11.2	6.5	2.6	3.0	4.3	1.7	0.4	7.8	5.6		
	わからない	562	48.6	34.2	14.8	13.9	14.4	11.2	3.9	2.8	2.3	2.5	1.1	0.2	7.8	7.1		
	不明	8	62.5	25.0	25.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	12.5		
満 足 生 活 別	【満足派】	842	44.7	32.3	16.9	17.0	13.2	11.0	5.0	3.2	2.1	1.7	0.1	0.2	7.7	8.0		
	どちらともいえない	390	46.9	29.5	21.0	14.1	12.8	11.0	3.6	2.6	3.6	3.1	1.5	0.5	6.7	8.2		
	【不満派】	283	53.0	30.0	20.8	11.0	15.2	8.8	4.6	6.0	2.1	3.5	3.2	-	7.4	4.6		
	不明	6	50.0	33.3	16.7	16.7	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	16.7		

2) 学ぶ上で好きなこと、好きではないこと

問7. 学校などで勉強したり、自分で進んで学習したりする中で、あなた自身が好きだったり、得意だと思っていること、また、好きでなかったり、不得意だと思っていることをそれぞれ教えてください。
(〇はそれぞれ2つまで)

①学ぶ上で好きなこと

図3-3 ①学ぶ上で好きなこと【全体】



学校などで勉強したり、自分で進んで学習したりする中で、好きなこと、得意なことは何か聞いたところ、「必要なときに、辞書やインターネットなどで調べること」が37.8%で最も多く、次いで、「文章を読んで、その意味などを理解すること」(25.9%)、「調べたことや考えたことを、分かりやすくまとめること」(20.8%)、「答えが分からないときにも、考えて答えを見つけること」(19.1%)と続いている。

【属性別傾向】

性別にみると、「必要なときに、辞書やインターネットなどで調べること」(男子36.2%、女子39.2%)、「文章を読んで、その意味などを理解すること」(男子22.3%、女子29.0%)、「調べたことや考えたことを、分かりやすくまとめること」(男子16.2%、女子24.7%)の上位項目は全て女子が男子を上回っている。反対に、男子が女子を上回っている項目は、「答えが分からないときにも、考え

て答えを見つけること」(男子22.6%、女子16.2%)、「資料や統計などをみて、物事を考えること」(男子23.4%、女子12.4%)などとなっている。

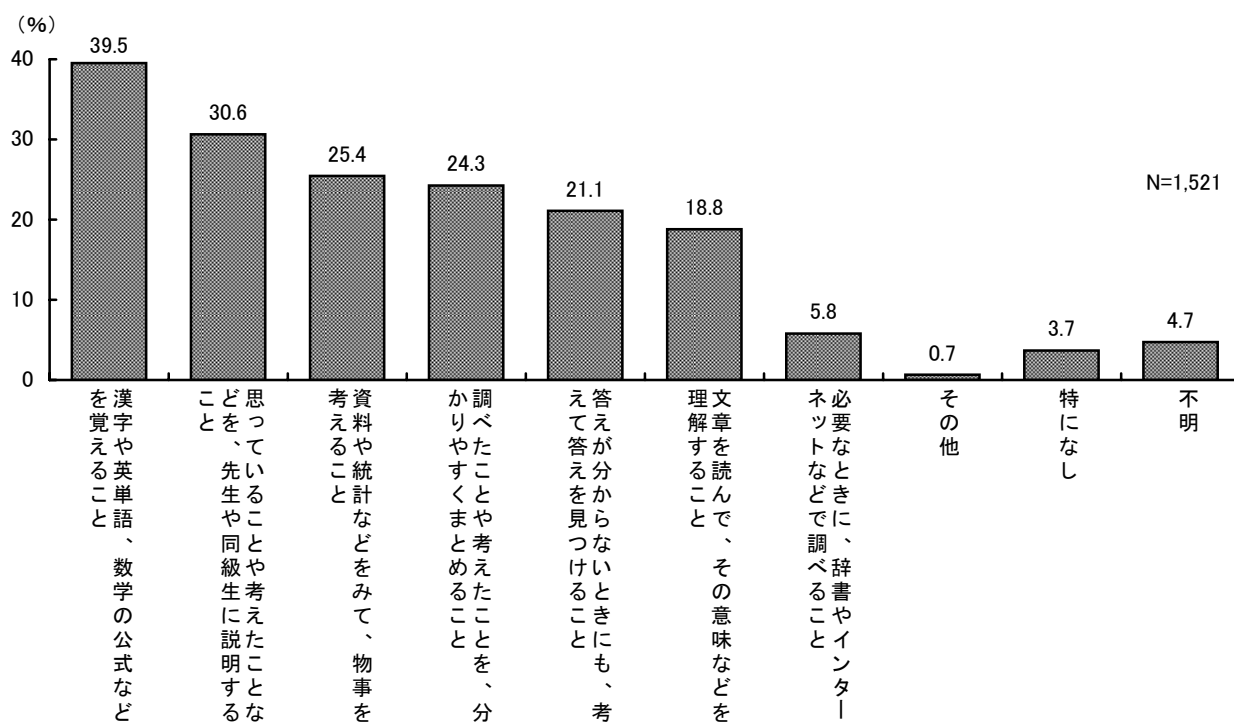
表3-3 ①学ぶ上で好きなこと

(単位：%)

(単位：%)													
		標 本 数	必要 なと きに 、辞 書や イン ター ネッ トな どで 調 べ る こ と	理 文 章を 読ん で、 その 意 味な どを 解 する こ と	調 べ た こ と や 考 え た こ と を 、 分 か り や す く ま と め る こ と	答 え が 分 か ら な い と き に も 、 考 え て 答 え を 見 つ け る こ と	漢 字 や 英 単 語 、 数 学 の 公 式 な ど を 覚 え る こ と	資 料 や 統 計 な ど を み て 、 物 事 を 考 え る こ と	こ と を 、 先 生 や 同 級 生 に 説 明 す る こ と	思 っ て い る こ と や 考 え た こ と な ど	そ の 他	特 に な し	不 明
全 体			1,521	37.8	25.9	20.8	19.1	18.7	17.4	12.2	1.2	8.0	3.5
性 別	男子	696	36.2	22.3	16.2	22.6	18.0	23.4	10.3	0.7	9.6	4.7	
	女子	825	39.2	29.0	24.7	16.2	19.3	12.4	13.7	1.7	6.5	2.4	
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	36.1	26.9	19.8	20.1	16.5	17.2	12.7	1.4	9.3	4.1	
	唐津市エリア	316	36.1	26.6	23.1	22.2	23.1	15.8	9.2	0.9	6.6	1.3	
	鳥栖市エリア	284	36.6	28.5	22.2	13.4	17.6	18.3	16.5	1.8	8.1	4.2	
	武雄市エリア	315	43.5	20.6	18.7	20.3	19.4	17.8	9.2	1.0	7.0	4.1	
	その他	23	43.5	30.4	30.4	8.7	13.0	26.1	26.1	-	4.3	-	
	不明	2	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	
学 科 別	普通科	863	35.6	26.5	21.0	20.0	17.7	17.0	12.4	1.3	7.6	4.2	
	専門学科	577	40.6	25.0	20.8	17.7	19.2	18.2	11.4	1.2	8.5	2.8	
	総合学科	81	42.0	25.9	19.8	19.8	24.7	16.0	14.8	1.2	7.4	1.2	
同 居 家 族 別	1歳未満	7	28.6	14.3	14.3	14.3	42.9	-	14.3	-	14.3	-	
	1歳～小学校入学前	51	45.1	17.6	21.6	23.5	11.8	19.6	21.6	5.9	2.0	3.9	
	小学生	293	40.6	28.0	20.8	18.8	17.4	14.3	12.3	2.0	8.5	2.7	
	中学生	588	38.6	24.8	22.1	21.1	16.0	15.8	13.9	1.7	7.8	4.1	
	高校・高等専修学校生	278	38.8	24.5	21.9	19.1	17.6	19.4	9.7	-	9.7	3.2	
	短大・大学・専門学校生	318	31.4	25.2	19.5	20.4	19.8	18.9	13.8	0.9	9.1	6.0	
	未婚の社会人	365	37.8	24.1	20.8	19.2	18.1	19.7	12.9	1.1	6.8	4.4	
	65歳以上の方	588	37.9	24.3	20.9	20.9	17.3	15.8	11.4	1.4	8.8	3.9	
	この中にはいない	122	42.6	29.5	18.0	19.7	21.3	18.9	6.6	2.5	4.9	1.6	
	不明	24	33.3	29.2	29.2	12.5	16.7	20.8	20.8	-	-	4.2	
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	41.2	17.2	21.1	19.6	15.2	17.6	11.3	1.5	8.3	3.4	
	将来的に住みたい	515	37.7	28.3	23.3	18.6	20.2	16.3	12.4	1.4	6.6	3.9	
	住みたくない	232	34.9	28.0	22.0	21.1	18.1	13.4	15.1	1.7	7.3	4.7	
	わからない	562	38.3	26.0	18.1	18.7	18.3	20.3	10.9	0.9	9.4	2.3	
	不明	8	12.5	25.0	12.5	12.5	50.0	-	25.0	-	-	25.0	
満 足 生 活 別	【満足派】	842	37.5	25.9	22.9	20.3	19.7	17.2	11.5	1.3	6.8	3.3	
	どちらともいえない	390	41.5	26.9	17.9	19.2	17.9	16.4	11.3	1.0	8.5	2.3	
	【不満派】	283	34.3	24.4	19.1	15.5	16.6	19.8	15.5	1.4	11.0	4.6	
	不明	6	-	33.3	-	16.7	16.7	-	-	-	-	50.0	

②学ぶ上で好きではないこと

図3-4 ②学ぶ上で好きではないこと【全体】



学校などで勉強したり、自分で進んで学習したりする中で、好きではないこと、不得意なことは何か聞いたところ、「漢字や英単語、数学の公式などを覚えること」が39.5%で最も多く、次いで「思っていることや考えたことなどを、先生や同級生に説明すること」(30.6%)、「資料や統計などをみて、物事を考えること」(25.4%)、「調べたことや考えたことを、分かりやすくまとめること」(24.3%)となっている。

【属性別傾向】

性別にみると、女子が男子を上回っている項目は、「思っていることや考えたことなどを、先生や同級生に説明すること」(男子27.7%、女子33.1%)、「資料や統計などをみて、物事を考えること」(男子19.7%、女子30.3%)、「答えが分からないときにも、考えて答えを見つけること」(男子17.2%、女子24.4%)などとなっており、反対に男子が女子を上回っている項目は、「調べたことや考えたことを、分かりやすくまとめること」(男子27.2%、女子21.8%)、「文章を読んで、その意味などを理解すること」(男子22.6%、女子15.6%)などである。

表3-4 ②学ぶ上で好きではないこと

(単位：％)

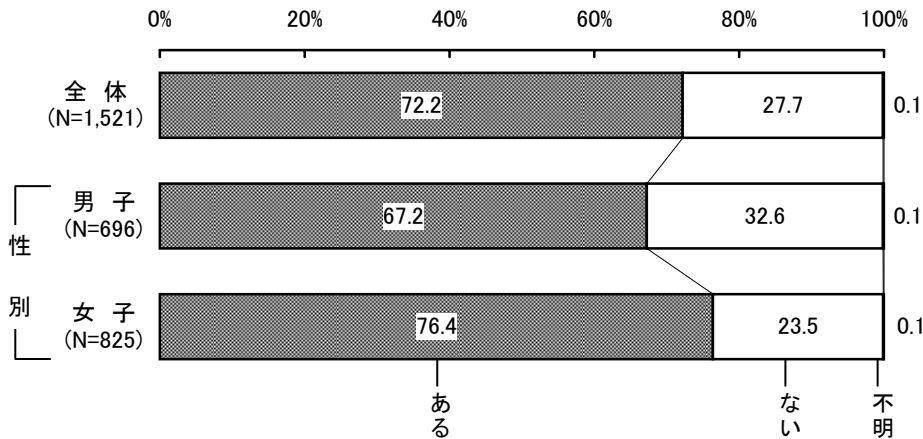
			(単位：%)											
		標 本 数	覚 え る こ と	漢 字 や 英 単 語 、 数 学 の 公 式 な ど を	思 っ て い る こ と や 考 え た こ と な ど	を、先生や同級生に説明することなど	資料や統計などをみて、物事を考えること	調べたことや考えたことを、分か りやすくまとめること	答えが分からないときにも、考 えて答えを見つけること	文章を読んで、その意味などを理 解すること	必要などきに、辞書やイン ター ネットなどで調べること	その他	特 に な し	不 明
全 体		1,521	39.5	30.6	25.4	24.3	21.1	18.8	5.8	0.7	3.7	4.7		
性 別	男子	696	40.2	27.7	19.7	27.2	17.2	22.6	6.3	0.7	4.2	7.3		
	女子	825	38.9	33.1	30.3	21.8	24.4	15.6	5.3	0.6	3.3	2.5		
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	39.2	29.8	27.4	23.2	21.0	16.7	6.0	0.9	3.3	6.4		
	唐津市エリア	316	36.7	27.8	24.4	26.9	19.0	21.8	8.2	0.6	5.1	4.1		
	鳥栖市エリア	284	41.5	31.0	22.5	25.0	26.4	17.6	3.2	-	4.9	2.1		
	武雄市エリア	315	40.6	34.9	25.7	23.2	18.4	20.0	4.8	1.0	2.2	5.1		
	その他	23	43.5	30.4	26.1	21.7	26.1	26.1	4.3	-	-	-		
	不明	2	50.0	-	-	-	-	50.0	100.0	-	-	-		
学 科 別	普通科	863	39.4	29.0	25.6	22.2	21.7	17.5	5.1	0.9	4.2	5.0		
	専門学科	577	41.6	32.2	24.6	25.8	20.3	20.6	6.8	0.3	2.9	4.2		
	総合学科	81	25.9	37.0	29.6	34.6	21.0	19.8	6.2	-	3.7	6.2		
同 居 家 族 別	1歳未満	7	28.6	14.3	57.1	-	14.3	28.6	-	-	-	28.6		
	1歳～小学校入学前	51	35.3	21.6	27.5	25.5	25.5	31.4	3.9	2.0	-	5.9		
	小学生	293	40.3	28.0	25.9	27.3	22.5	19.5	4.1	1.0	4.1	3.8		
	中学生	588	41.0	29.9	24.8	22.1	20.2	19.9	7.0	0.9	2.9	5.3		
	高校・高等専修学校生	278	35.3	29.5	23.7	27.0	18.0	18.7	8.6	0.4	4.3	6.5		
	短大・大学・専門学校生	318	37.1	31.4	25.8	25.5	17.9	17.0	6.0	0.6	4.4	5.7		
	未婚の社会人	365	39.5	30.7	24.7	26.6	22.7	19.2	5.8	0.5	3.0	4.9		
	65歳以上の方	588	39.1	32.1	27.2	23.5	17.5	19.9	5.1	0.7	4.4	4.3		
	この中にはいない	122	41.0	41.0	23.0	22.1	27.9	18.0	4.9	-	2.5	1.6		
	不明	24	58.3	25.0	33.3	12.5	25.0	16.7	8.3	-	-	4.2		
定 住 意 向 別	佐賀県 ずっと住みたい	204	35.8	27.0	26.5	21.1	16.2	24.0	5.4	1.0	2.9	9.3		
	将来的に住みたい	515	41.7	28.3	29.1	23.5	21.4	18.4	5.8	0.4	4.1	3.7		
	住みたくない	232	37.9	28.9	27.2	22.8	25.9	18.1	6.9	0.4	2.2	5.2		
	わからない	562	39.7	34.9	20.8	26.5	20.8	17.6	5.2	0.9	4.3	3.7		
	不明	8	25.0	25.0	37.5	37.5	12.5	12.5	25.0	-	-	12.5		
満 足 生 活 別	【満足派】	842	38.4	32.8	26.0	24.7	19.8	19.6	4.5	0.4	3.4	4.9		
	どちらともいえない	390	43.1	29.2	24.6	22.6	22.8	18.5	7.2	1.0	3.3	4.6		
	【不満派】	283	38.5	25.8	24.7	25.4	23.0	17.3	7.4	1.1	4.9	3.9		
	不明	6	16.7	50.0	33.3	16.7	-	-	16.7	-	-	33.3		

2. ボランティア活動について

1) ボランティア活動参加状況

問8-1. ボランティア活動に参加したことがありますか。(○はひとつだけ)

図3-5 ボランティア活動参加状況【全体、性別】



今までにボランティア活動に参加したことがあるか聞いたところ、「ある」72.2%、「ない」27.7%でボランティア経験者は7割を越えている。

【属性別特徴】

性別にみると、「ある」は男子67.2%、女子76.4%で女子が+9.2ポイント上回っている。

居住地別にみると、ボランティア経験者が多い順に、武雄市エリア(83.8%)、鳥栖市エリア(74.3%)、唐津市エリア(73.7%)、佐賀市エリア(64.9%)となっており、地域ごとに差異がみられる。

学科別では、普通科よりも専門学科の方がボランティア経験者が多くなっている。

表3-5 ボランティア活動参加状況

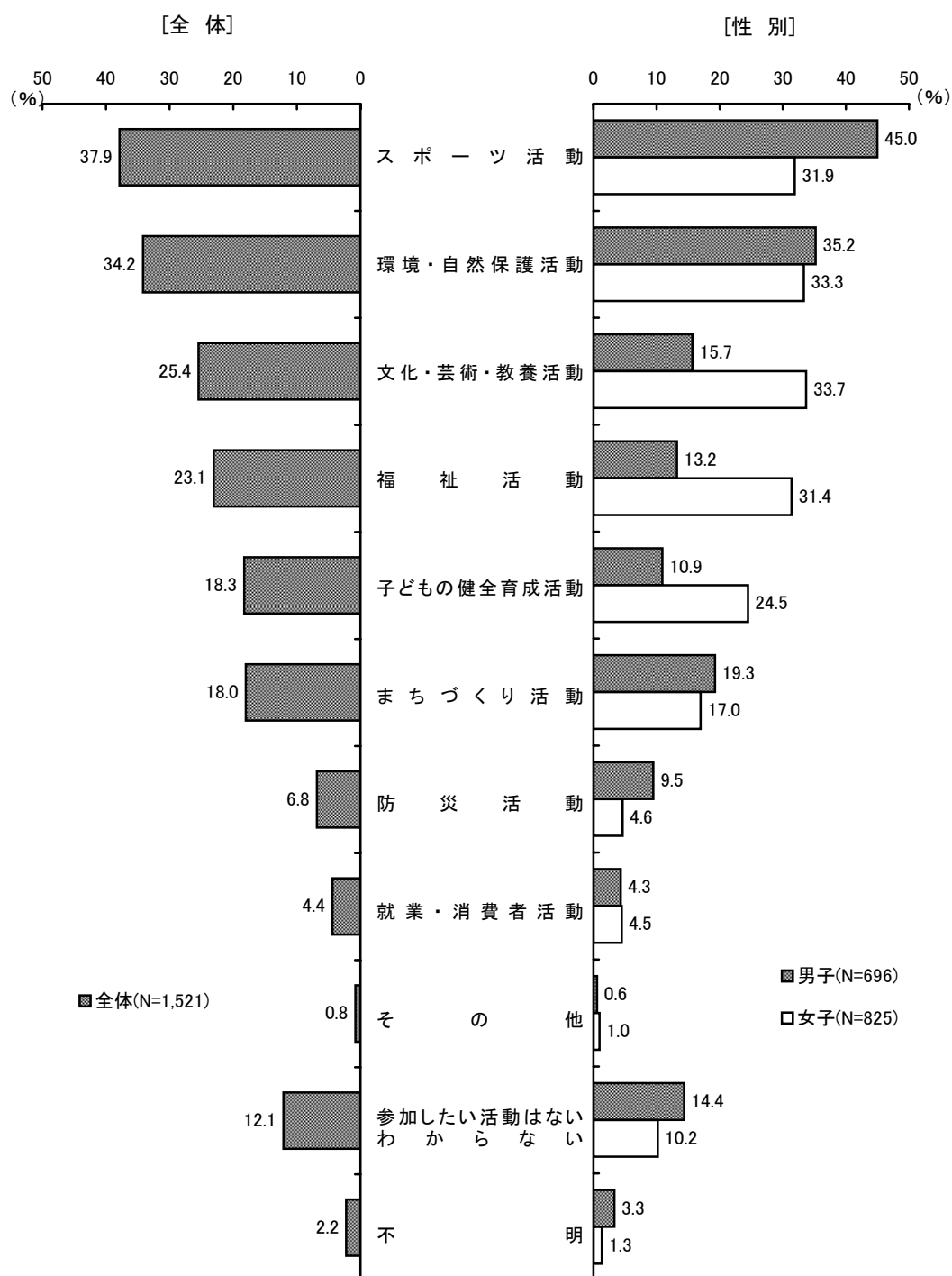
		(単位：%)			
		標 本 数	ある	ない	不明
全 体		1,521	72.2	27.7	0.1
性 別	男子	696	67.2	32.6	0.1
	女子	825	76.4	23.5	0.1
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	64.9	35.1	—
	唐津市エリア	316	73.7	26.3	—
	鳥栖市エリア	284	74.3	25.4	0.4
	武雄市エリア	315	83.8	15.9	0.3
	その他	23	56.5	43.5	—
	不明	2	—	100.0	—
学 科 別	普通科	863	70.3	29.7	—
	専門学科	577	75.4	24.3	0.3
	総合学科	81	69.1	30.9	—

2) 参加したいボランティア活動

問8-2. もし、ボランティア活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいと思いますか。

(○はいくつでも)

図3-6 参加したいボランティア活動【全体、性別】



今後ボランティア活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいか聞いたところ、最も多かったのは「スポーツ活動」で37.9%、次いで「環境・自然保護活動」で34.2%となっている。以下、「文化・芸術・教養活動」(25.4%)、「福祉活動」(23.1%)、「子どもの健全育成活動」(18.3%)、「まちづくり活動」(18.0%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、男子で多かったのは「スポーツ活動」(45.0%)で半数近くが参加意向をもっている。女子で多かったのは「文化・芸術・教養活動」(33.7%)、「環境・自然保護活動」(33.3%)、「福祉活動」(31.4%)、「子ども健全育成活動」(24.5%)などとなっており、女子の方がいろいろな活動に参加したい様子が見える。

ボランティア経験別にみると、ボランティア経験がある生徒は、「環境・自然保護活動」(39.9%)、「スポーツ活動」への参加意向が強くなっている。また、ボランティア経験がない生徒の約2割が「参加したい活動はない・わからない」と回答しているが、「スポーツ活動」(35.2%)、「文化・芸術・教養活動」(24.0%)などへの参加意向は強くなっている。

表3-6 参加したいボランティア活動

(単位：%)

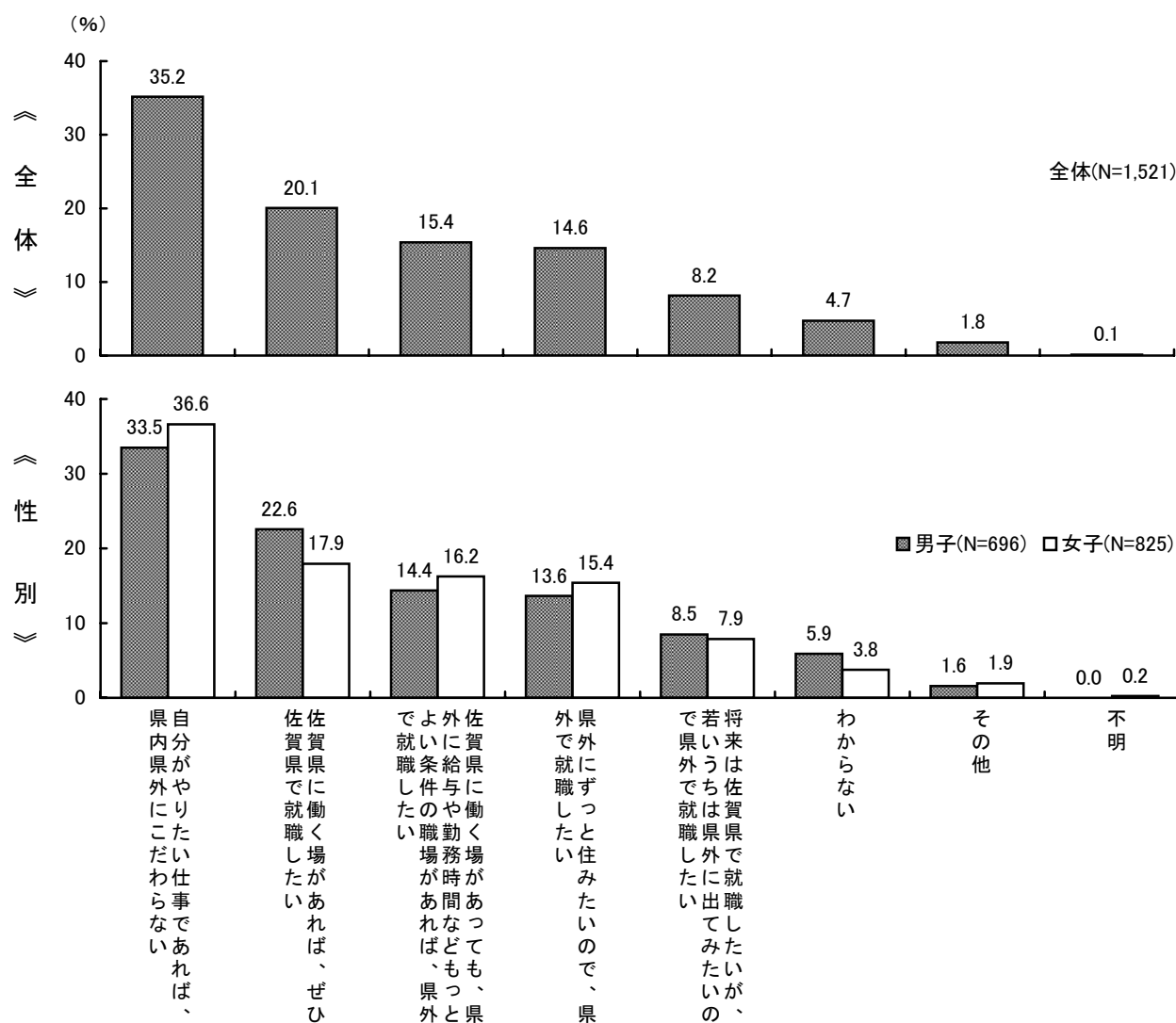
		標 本 数	スポーツ活動（地域のスポーツ大会運営等）	環境・自然保護活動（環境美化等）	文化・芸術・教養活動（歴史探求・音楽等）	福祉活動（高齢者・障害者への介護サービス等）	子どもの健全育成活動（地域子育て等）	まちづくり活動（地域おこし、町並み保存等）	防災活動（防災パトロール、災害ボランティア等）	就業・消費者活動（ニート対策、消費者相談等）	その他	参加したい活動はない・わからない	不明
全 体		1,521	37.9	34.2	25.4	23.1	18.3	18.0	6.8	4.4	0.8	12.1	2.2
性別	男子	696	45.0	35.2	15.7	13.2	10.9	19.3	9.5	4.3	0.6	14.4	3.3
	女子	825	31.9	33.3	33.7	31.4	24.5	17.0	4.6	4.5	1.0	10.2	1.3
居住地別	佐賀市エリア	581	36.5	33.0	23.6	22.0	20.7	15.7	8.1	5.0	0.9	12.7	2.1
	唐津市エリア	316	43.0	32.6	27.5	23.1	18.7	18.4	6.6	3.8	0.6	10.4	1.9
	鳥栖市エリア	284	34.5	37.3	29.9	19.7	14.4	18.3	5.6	4.2	1.4	13.4	1.8
	武雄市エリア	315	37.8	34.6	21.9	28.6	16.2	22.2	5.4	4.1	0.3	11.4	3.2
	その他	23	47.8	43.5	39.1	17.4	30.4	13.0	13.0	4.3	-	4.3	4.3
	不明	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
学科別	普通科	863	37.4	34.0	28.2	24.8	18.7	19.7	6.7	4.5	0.7	11.2	2.2
	専門学科	577	37.6	35.0	22.9	20.6	18.4	15.9	6.9	4.3	1.0	13.2	2.4
	総合学科	81	44.4	30.9	14.8	22.2	13.6	14.8	7.4	3.7	-	13.6	1.2
同居家族別	1歳未満	7	42.9	28.6	28.6	28.6	42.9	28.6	-	-	-	-	-
	1歳～小学校入学前	51	31.4	27.5	23.5	23.5	33.3	25.5	5.9	2.0	-	9.8	2.0
	小学生	293	36.9	28.7	25.9	23.9	22.2	20.8	9.2	5.5	0.7	13.0	3.1
	中学生	588	36.6	32.0	28.1	22.3	19.0	17.5	6.3	3.2	1.2	12.6	2.2
	高校・高等専修学校生	278	43.2	37.1	30.6	22.7	23.4	15.1	7.9	5.4	0.7	11.5	1.1
	短大・大学・専門学校生	318	38.7	36.2	22.6	25.5	14.5	17.3	6.3	3.5	0.3	13.2	3.1
	未婚の社会人	365	43.8	38.4	20.0	26.8	19.7	19.2	7.4	5.5	0.8	9.6	1.4
	65歳以上の方	588	38.9	35.5	23.3	24.8	18.4	18.2	5.3	4.3	0.7	12.1	2.4
	この中にはいない	122	31.1	38.5	27.9	23.0	13.9	13.1	9.0	4.9	0.8	13.1	2.5
	不明	24	41.7	12.5	25.0	12.5	8.3	12.5	16.7	-	-	16.7	4.2
佐賀県 向 定 住 意	ずっと住みたい	204	40.7	38.2	23.0	24.0	22.1	25.5	7.4	4.4	-	8.8	0.5
	将来的に住みたい	515	38.3	40.4	29.3	28.3	20.6	20.6	7.8	3.3	0.2	7.0	1.9
	住みたくない	232	35.8	30.6	25.9	15.9	16.8	15.5	7.3	7.3	3.0	13.4	3.9
	わからない	562	37.0	28.6	22.8	20.6	15.3	13.9	5.3	4.1	0.7	17.6	2.5
	不明	8	62.5	25.0	12.5	37.5	25.0	25.0	25.0	12.5	-	-	-
生活満足度別	【満足派】	842	39.2	37.3	27.4	26.4	19.7	20.1	6.4	4.4	0.6	9.7	1.8
	満足している	205	35.1	41.0	26.3	24.9	16.1	25.9	8.3	3.9	0.5	10.7	1.0
	まあ満足している	637	40.5	36.1	27.8	26.8	20.9	18.2	5.8	4.6	0.6	9.4	2.0
	どちらともいえない	390	37.2	29.7	22.8	20.8	16.2	13.1	4.9	3.3	0.8	14.9	2.1
	【不満派】	283	35.0	30.4	23.0	16.3	15.9	18.0	10.2	5.7	1.4	15.5	3.9
	あまり満足していない	163	36.8	30.1	21.5	17.2	17.2	19.0	9.8	4.9	1.2	14.7	3.1
	満足していない	120	32.5	30.8	25.0	15.0	14.2	16.7	10.8	6.7	1.7	16.7	5.0
	不明	6	33.3	66.7	33.3	33.3	66.7	50.0	33.3	16.7	-	-	-
	不明	6	33.3	66.7	33.3	33.3	66.7	50.0	33.3	16.7	-	-	-
経験 別	ある	1098	38.9	39.9	26.0	27.1	20.5	20.4	6.8	4.7	1.0	8.4	0.9
	ない	421	35.2	19.5	24.0	12.4	12.6	11.9	6.9	3.3	0.2	21.9	5.7
	不明	2	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-

3. 就職について

1) 希望就業地

問10. 就職について、あなたの考えに近いものはどれですか(○はひとつだけ)

図3-8 希望就業地【全体、性別】



将来どこで働きたいか聞いたところ、「自分がやりたい仕事であれば、県内県外にこだわらない」が35.2%で最も多くなっている。以下、「佐賀県に働く場があれば、ぜひ佐賀県で就職したい」(20.1%)、「佐賀県に働く場があっても、県外に給与や勤務時間などもっとよい条件の職場があれば、県外で就職したい」(15.4%)、「県外にずっと住みたいので、県外で就職したい」(14.6%)、「将来は佐賀県で就職したいが、若いうちは県外に出てみたいので県外で就職したい」(8.2%)となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男子は「佐賀県に働く場があれば、ぜひ佐賀県で就職したい」(男子22.6%、女子17.9%)が高く、女子よりも『県内志向』が強いといえる。反対に女子は、「佐賀県に働く場があっても、県外に給与や勤務時間などもっとよい条件の職場があれば、県外で就職したい」(男子14.4%、女子16.2%)や「県外にずっと住みたいので、県外で就職したい」(男子13.6%、女子15.4%)が男子を上回っており『県外志向』が強いといえる。

居住地別にみると、佐賀市エリアは「佐賀県に働く場があれば、ぜひ佐賀県で就職したい」(24.1%)が他のエリアに比べて高く『県内志向』が強く、唐津市エリアは「県外にずっと住みたいので、県外で就職したい」(20.9%)が他のエリアに比べて高くなっており『県外志向』が強くなっている。

学科別にみると、「佐賀県に働く場があれば、ぜひ佐賀県で就職したい」という『県内志向』は、専門学科(23.1%)、総合学科(42.0%)で高くなっている。

佐賀県への定住意向別にみると、「ずっと住みたい」という生徒は、「佐賀県に働く場があれば、ぜひ佐賀県で就職したい」が61.8%と6割を越えており『県内志向』が強い層といえる。反対に、「住みたくない」という生徒は、「県外にずっと住みたいので、県外で就職したい」が約半数となっており『県外志向』が強い層といえる。

生活満足度別にみると、『満足派』は「佐賀県に働く場があれば、ぜひ佐賀県で就職したい」が25.7%と『不満派』に比べて高く、『県内志向』が強い層といえる。一方『不満派』は「県外にずっと住みたいので、県外で就職したい」が31.1%と約3分の1を占めており『県外志向』が非常に強い層といえる。

表3-8 希望就職地

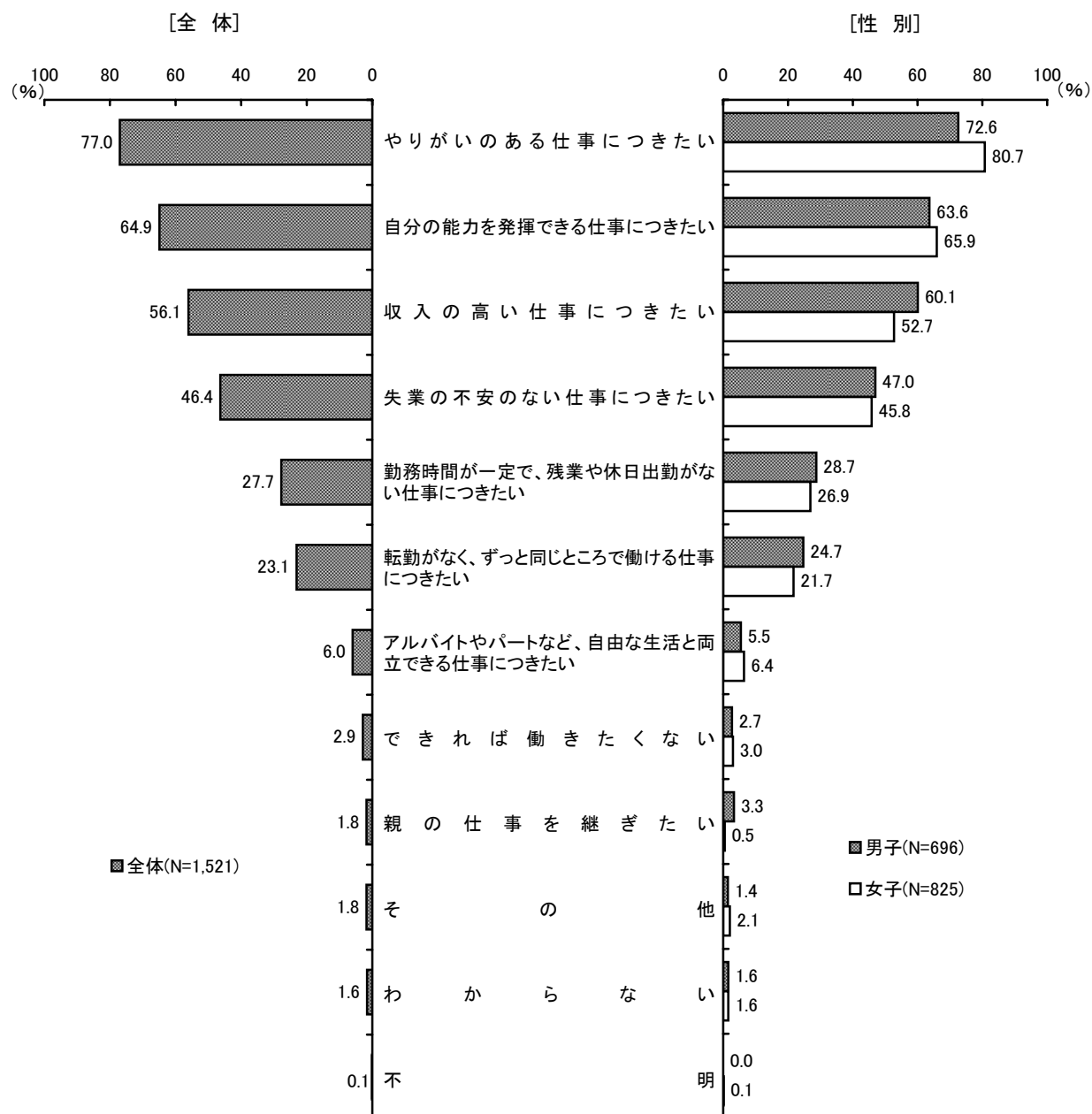
(単位：％)

		標 本 数	県外に 自分が やりたい 仕事で あれば、 県内	佐賀県 に働く 場があ れば、 ぜひ佐 賀	佐賀県 に働く 場があ つても、 県外に 就いた 件に	給職 場があ れば、 県外に 就いた 件に	佐賀県 に働く 場があ つても、 県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に	県外に 就いた 件に
全 体		1,521	35.2	20.1	15.4	14.6	8.2	4.7	1.8	0.1										
性 別	男子	696	33.5	22.6	14.4	13.6	8.5	5.9	1.6	—										
	女子	825	36.6	17.9	16.2	15.4	7.9	3.8	1.9	0.2										
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	33.2	24.1	15.0	13.4	7.2	5.3	1.7	—										
	唐津市エリア	316	33.2	16.1	14.6	20.9	8.9	5.7	0.6	—										
	鳥栖市エリア	284	40.5	17.3	17.3	14.1	4.2	3.9	2.5	0.4										
	武雄市エリア	315	34.3	20.3	15.2	11.1	13.0	3.2	2.5	0.3										
	その他	23	56.5	4.3	17.4	13.0	4.3	4.3	—	—										
	不明	2	50.0	—	—	—	—	50.0	—	—										
学 科 別	普通科	863	37.9	16.0	15.6	15.8	7.9	4.9	2.0	—										
	専門学科	577	32.6	23.1	14.9	13.9	9.0	4.7	1.6	0.3										
	総合学科	81	24.7	42.0	16.0	7.4	4.9	3.7	1.2	—										
同 居 家 族 別	1歳未満	7	28.6	57.1	14.3	—	—	—	—	—										
	1歳～小学校入学前	51	41.2	25.5	5.9	11.8	13.7	2.0	—	—										
	小学生	293	36.9	19.8	15.4	13.7	8.2	3.8	2.0	0.3										
	中学生	588	36.2	21.1	15.3	13.1	7.0	5.3	2.0	—										
	高校・高等専修学校生	278	41.4	17.3	11.2	15.1	9.0	4.7	1.4	—										
	短大・大学・専門学校生	318	29.9	23.0	18.2	12.3	7.9	5.7	2.8	0.3										
	未婚の社会人	365	34.5	21.1	17.0	11.8	10.1	4.4	0.8	0.3										
	65歳以上の方	588	36.6	23.6	13.3	12.2	8.7	3.6	1.9	0.2										
	この中にはいない	122	35.2	17.2	15.6	16.4	9.0	6.6	—	—										
	不明	24	37.5	8.3	20.8	16.7	12.5	—	4.2	—										
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	204	18.6	61.8	7.8	1.5	7.8	1.0	1.5	—										
	将来的に住みたい	515	34.4	22.3	17.1	8.5	15.0	2.1	0.6	—										
	住みたくない	232	20.7	3.9	14.7	50.4	3.4	2.6	4.3	—										
	わからない	562	48.2	9.1	16.5	10.3	4.1	9.4	2.0	0.4										
	不明	8	12.5	50.0	37.5	—	—	—	—	—										
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	36.6	25.7	14.1	9.0	8.3	5.0	1.2	0.1										
	満足している	205	35.1	29.3	13.2	7.8	8.3	4.4	2.0	—										
	まあ満足している	637	37.0	24.5	14.4	9.4	8.3	5.2	0.9	0.2										
	どちらともいえない	390	36.4	12.8	19.2	14.9	10.8	3.6	2.1	0.3										
	【不満派】	283	29.7	13.1	13.1	31.1	4.2	5.7	3.2	—										
	あまり満足していない	163	34.4	16.6	15.3	24.5	4.3	3.7	1.2	—										
	満足していない	120	23.3	8.3	10.0	40.0	4.2	8.3	5.8	—										
	不明	6	16.7	33.3	50.0	—	—	—	—	—										

2) 将来やりたい仕事

問9. 将来、どのような仕事につきたいと思いますか。(○はいくつでも)

図3-7 将来やりたい仕事【全体、性別】



将来、どのような仕事につきたいか聞いたところ、最も多かったのは「やりがいのある仕事につきたい」で77.0%、次いで「自分の能力を発揮できる仕事につきたい」(64.9%)、「収入の高い仕事につきたい」(56.1%)、「失業の不安のない仕事につきたい」(46.4%)などとなっている。

【属性別特徴】

性別にみると、女子が男子を上回っている項目は、「やりがいのある仕事につきたい」(男子72.6%、女子80.7%)、「自分の能力を発揮できる仕事につきたい」(男子63.6%、女子65.9%)などとなっており、反対に男子が女子を上回っている項目は、「収入の高い仕事につきたい」(男子60.1%、女子52.7%)、「失業の不安のない仕事につきたい」(男子47.0%、女子45.8%)、「転職がなく、ずっと同じところで働ける仕事につきたい」(男子24.7%、女子21.7%)などとなっている。全体的に男女で大きな違いはみられないが、女子は“やりがい”“能力を発揮できる仕事”、男子は“収入”、“安定”を求める傾向がみられる。

佐賀県への定住意向別にみると、「ずっと住みたい」という生徒は、「勤務時間が一定で、残業や休日出勤がない仕事につきたい」(32.8%)や「転勤がなく、ずっと同じところで働ける仕事につきたい」(32.4%)などの『安定志向』の内容が高く、「将来的に住みたい」という生徒は、「やりがいのある仕事につきたい」(82.7%)や「自分の能力を発揮できる仕事につきたい」(69.7%)などの『上昇志向』の内容が高くなっている。また、「住みたくない」という生徒は、「収入の高い仕事につきたい」(67.2%)、「できれば働きたくない」(4.3%)が高くなっている。

希望就業地別にみると、「県内で就職したい」という生徒は、「転勤がなく、ずっと同じところで働ける仕事につきたい」(32.1%)が他の層に比べて高く、「やりがいのある仕事につきたい」(74.1%)や「自分の能力を発揮できる仕事につきたい」(60.3%)などの『上昇志向』の内容が低くなっている。また、「若いうちは県外、将来は県内で就職したい」という生徒は「やりがいのある仕事につきたい」(82.3%)や「自分の能力を発揮できる仕事につきたい」(66.9%)などの『上昇志向』の項目が高くなっている。

表3-7 将来やりたい仕事

(単位：%)

		標 本 数	やり がい のある 仕事に つきたい	自 分の 能力を 発揮で きる仕事に つきたい	収入 の高い 仕事に つきたい	失業 の不安 のない 仕事に つきたい	勤務 時間が 一定で、 残業や 休日出 勤がない 仕事に つきたい	転勤 がなく、 ずっと 同じところ で働ける 仕事に つきたい	アル バイトや パートな ど、自由 な生活と 両立でき る仕事に つきたい	でき れば働 きたくな い	親の 仕事を 継ぎたい	そ の 他	わ か ら な い	不 明
全 体		1,521	77.0	64.9	56.1	46.4	27.7	23.1	6.0	2.9	1.8	1.8	1.6	0.1
性別	男子	696	72.6	63.6	60.1	47.0	28.7	24.7	5.5	2.7	3.3	1.4	1.6	—
	女子	825	80.7	65.9	52.7	45.8	26.9	21.7	6.4	3.0	0.5	2.1	1.6	0.1
居住地別	佐賀市エリア	581	77.3	65.1	56.5	47.8	30.8	22.0	7.6	2.8	2.1	2.2	1.9	—
	唐津市エリア	316	76.3	63.9	54.7	42.7	22.8	19.9	6.0	2.5	1.9	2.2	2.2	—
	鳥栖市エリア	284	74.3	68.3	53.5	48.2	30.6	25.4	6.7	3.5	1.1	1.4	—	—
	武雄市エリア	315	79.4	61.3	57.5	45.7	23.8	25.4	2.2	2.9	1.6	1.0	1.9	0.3
	その他	23	82.6	82.6	82.6	47.8	39.1	34.8	8.7	4.3	—	—	—	—
	不明	2	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—
学科別	普通科	863	78.2	65.1	53.2	48.0	27.5	19.9	5.1	2.5	1.6	2.0	1.4	—
	専門学科	577	75.7	65.0	60.0	45.1	28.4	27.7	7.1	3.1	2.1	1.7	1.9	0.2
	総合学科	81	72.8	61.7	59.3	38.3	25.9	23.5	7.4	4.9	1.2	—	1.2	—
同居家族別	1歳未満	7	28.6	57.1	42.9	28.6	42.9	28.6	—	—	—	—	—	—
	1歳～小学校入学前	51	78.4	66.7	54.9	45.1	29.4	41.2	7.8	2.0	3.9	—	—	—
	小学生	293	77.5	66.2	59.4	46.8	27.3	21.2	6.5	3.4	2.0	3.1	2.4	—
	中学生	588	76.4	66.0	57.5	46.6	24.5	22.4	6.0	3.6	2.0	2.9	1.2	—
	高校・高等専修学校生	278	74.8	65.8	54.3	42.8	29.9	25.9	3.6	2.9	2.2	2.2	2.5	—
	短大・大学・専門学校生	318	79.2	66.0	56.6	49.7	31.1	23.9	6.3	3.1	1.9	1.9	0.9	—
	未婚の社会人	365	77.3	64.1	58.6	48.5	28.5	20.8	7.7	3.0	2.2	0.5	2.2	0.3
	65歳以上の方	588	78.1	65.5	57.3	45.1	26.2	20.7	6.0	2.2	2.6	1.5	1.2	0.2
	この中にはいない	122	80.3	60.7	53.3	48.4	26.2	25.4	9.8	3.3	—	0.8	2.5	—
	不明	24	79.2	70.8	45.8	37.5	16.7	16.7	—	—	8.3	—	4.2	—
佐賀 意向 別定住	ずっと住みたい	204	72.1	62.3	51.5	41.2	32.8	32.4	5.9	2.9	2.5	0.5	—	—
	将来的に住みたい	515	82.7	69.7	54.0	49.3	27.0	23.7	4.5	2.5	1.9	1.7	0.4	—
	住みたくない	232	72.0	63.4	67.2	39.2	23.7	17.7	6.5	4.3	2.2	3.4	0.4	—
	わからない	562	75.4	61.7	55.2	48.0	27.8	21.2	7.1	2.7	1.2	1.6	3.7	0.2
	不明	8	87.5	87.5	50.0	75.0	62.5	37.5	12.5	—	—	—	—	—
生活 満足 度別	【満足派】	842	78.7	67.6	52.7	46.8	25.4	21.7	5.6	1.8	1.7	1.2	1.7	—
	満足している	205	74.6	65.4	48.3	40.5	22.0	22.4	4.9	1.0	2.9	1.5	1.5	—
	まあ満足している	637	80.1	68.3	54.2	48.8	26.5	21.5	5.8	2.0	1.3	1.1	1.7	—
	どちらともいえない	390	78.2	61.3	58.5	47.9	30.0	23.8	6.4	3.3	1.3	2.1	0.8	0.3
	【不満派】	283	70.0	61.8	63.3	42.4	31.1	26.1	6.4	5.7	2.8	3.2	2.5	—
	あまり満足していない	163	73.6	56.4	60.1	42.9	28.2	25.8	6.1	2.5	1.8	1.2	1.8	—
	満足していない	120	65.0	69.2	67.5	41.7	35.0	26.7	6.7	10.0	4.2	5.8	3.3	—
	不明	6	83.3	66.7	33.3	66.7	50.0	16.7	16.7	—	—	—	—	—
希望 就業 地別	県内で就職したい	305	74.1	60.3	52.5	50.5	29.8	32.1	5.6	1.6	2.3	0.3	1.0	—
	条件がよければ県外で就職したい	234	76.9	64.1	71.8	57.7	31.6	24.8	6.4	6.0	1.3	2.6	0.9	—
	若いうちは県外、将来は県内で就職したい	124	82.3	66.9	63.7	48.4	36.3	21.8	4.8	2.4	4.0	—	—	—
	ずっと県外で就職したい	222	76.6	63.1	60.4	38.3	25.2	18.0	5.9	2.7	1.4	3.2	0.5	—
	県内県外にこだわらない	535	81.3	71.2	49.9	44.1	24.9	20.7	6.0	2.2	1.3	1.5	1.1	—
	その他	27	70.4	66.7	51.9	40.7	11.1	11.1	3.7	—	—	14.8	—	—
	わからない	72	52.8	43.1	41.7	33.3	27.8	19.4	9.7	5.6	2.8	1.4	16.7	—
	不明	2	50.0	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0

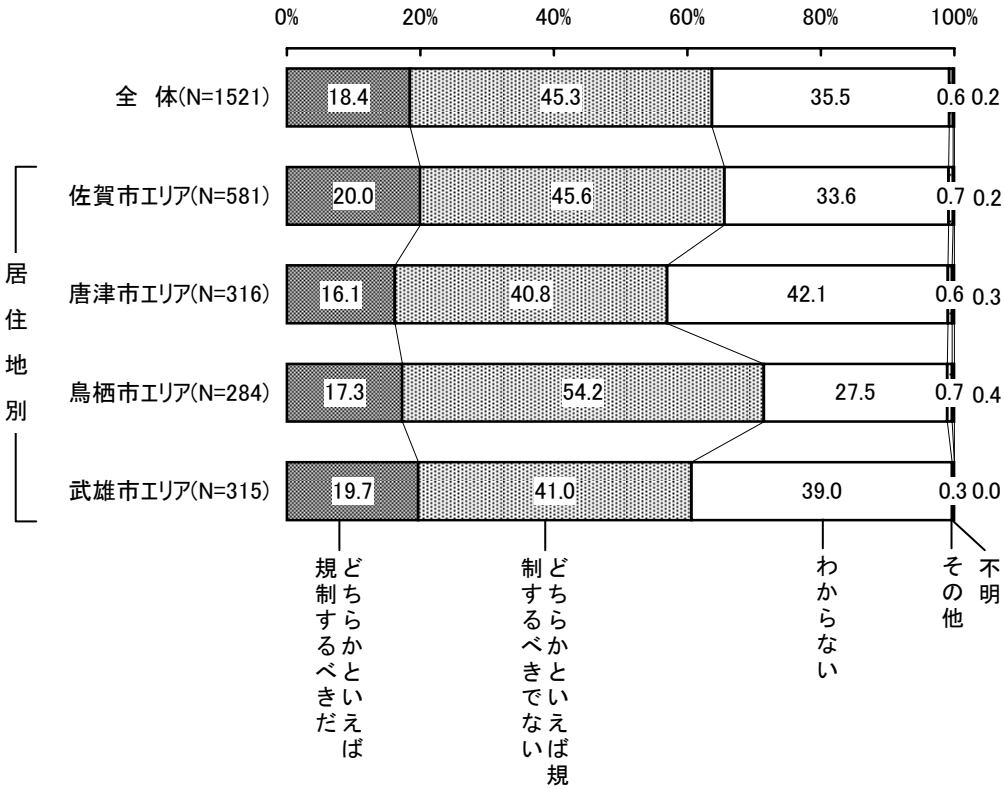
～ 第4章 今後の施策～

1. 大型店の郊外出店について

1) 大型店の郊外出店に対する考え方

問13-1. 最近、大型店(大型ショッピングセンター)が相次いで開店しています。あなたの考えに近いものはどれですか。(○はひとつだけ)

図4-1 大型店の郊外出店に対する考え方【全体、居住地別】



大型店(大型ショッピングセンター)の相次ぐ開店について、どのように思うか聞いたところ、「どちらかといえば規制すべき」が18.4%、「どちらかといえば規制すべきでない」が45.3%で後者が圧倒的に多い。「わからない」は35.5%と約3人に1人の割合となっている。

【属性別特徴】

性別ではそれほど大きな差異はみられないが、若干女子の方が「規制すべきでない」の比率が高くなっている。

居住地別では、鳥栖市エリアのみが「規制すべきでない」の比率が半数以上となっている。

佐賀県への定住意向別にみると、「ずっと住みたい」という生徒は「規制するべき」の比率が25.5%と他の層に比べて高く、反対に、「住みたくない」という生徒は「規制するべきでない」の比率が62.9%と6割を超えている。

生活満足度別にみると、『満足派』は「規制するべき」が21.9%と高く、『不満派』は「規制するべきでない」が61.1%と高くなっている。

表4-1 大型店の郊外出店に対する考え方

(単位：%)

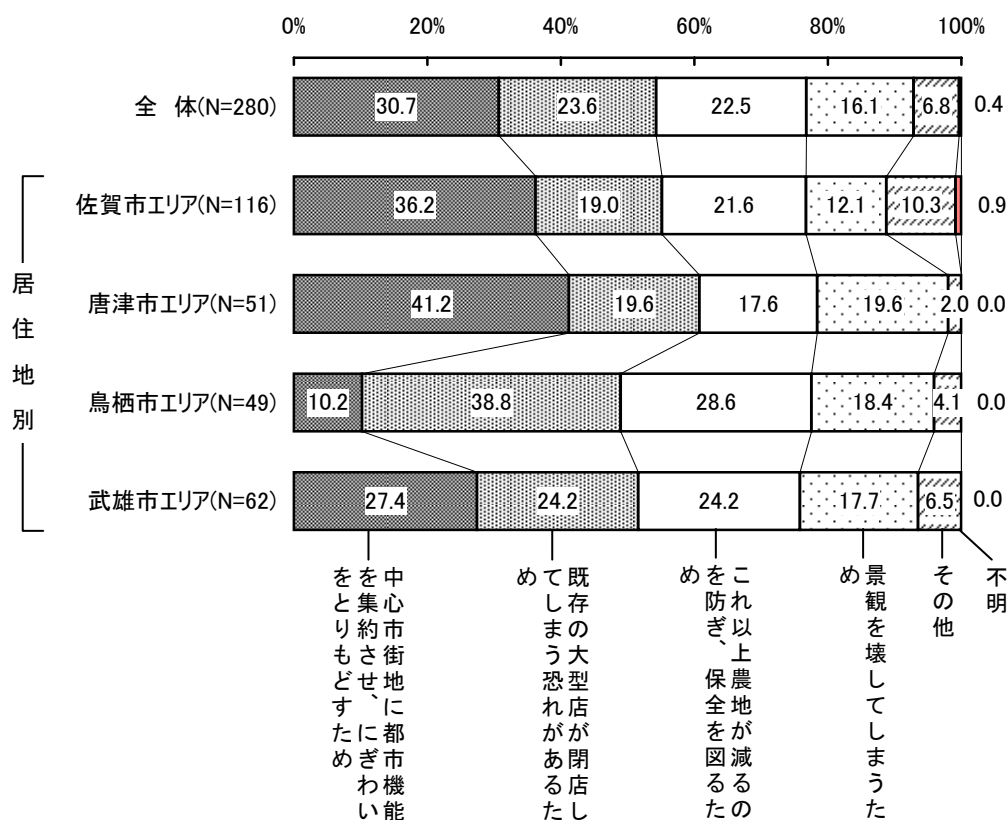
		標 本 数	す ど ち ら か だ と い え ば 規 制	す ど ち ら か で な い え ば 規 制	わ か ら な い	そ の 他	不 明
全 体		1,521	18.4	45.3	35.5	0.6	0.2
性 別	男子	696	19.4	44.4	35.6	0.4	0.1
	女子	825	17.6	46.1	35.4	0.7	0.2
居 住 地 別	佐賀市エリア	581	20.0	45.6	33.6	0.7	0.2
	唐津市エリア	316	16.1	40.8	42.1	0.6	0.3
	鳥栖市エリア	284	17.3	54.2	27.5	0.7	0.4
	武雄市エリア	315	19.7	41.0	39.0	0.3	-
	その他	23	8.7	52.2	39.1	-	-
	不明	2	-	-	100.0	-	-
学 科 別	普通科	863	18.9	45.5	34.8	0.6	0.2
	専門学科	577	17.0	44.9	37.4	0.5	0.2
	総合学科	81	23.5	45.7	29.6	1.2	-
同 居 家 族 別	1歳未満	7	14.3	57.1	28.6	-	-
	1歳～小学校入学前	51	13.7	49.0	35.3	-	2.0
	小学生	293	19.8	44.4	35.2	0.7	-
	中学生	588	17.2	47.1	35.0	0.5	0.2
	高校・高等専修学校生	278	21.2	39.2	38.8	0.7	-
	短大・大学・専門学校生	318	18.6	45.3	35.5	0.6	-
	未婚の社会人	365	20.0	43.8	35.3	0.3	0.5
	65歳以上の方	588	19.0	42.2	37.9	0.7	0.2
	この中にはいない	122	20.5	39.3	40.2	-	-
	不明	24	12.5	50.0	37.5	-	-
定 住 佐 賀 県 向 意 向 別	ずっと住みたい	204	25.5	42.2	31.4	0.5	0.5
	将来的に住みたい	515	21.4	46.2	31.8	0.4	0.2
	住みたくない	232	12.1	62.9	24.6	0.4	-
	わからない	562	15.7	38.6	44.8	0.9	-
	不明	8	25.0	25.0	37.5	-	12.5
生 活 満 足 度 別	【満足派】	842	21.9	41.3	36.3	0.4	0.1
	満足している	205	25.4	36.1	38.0	0.5	-
	まあ満足している	637	20.7	43.0	35.8	0.3	0.2
	どちらともいえない	390	15.4	42.8	41.0	0.8	-
	【不満派】	283	12.4	61.1	25.4	1.1	-
	あまり満足していない	163	12.9	63.2	22.7	1.2	-
	満足していない	120	11.7	58.3	29.2	0.8	-
	不明	6	16.7	16.7	33.3	-	33.3

2) 郊外出店を規制すべき理由

問13-2. 問13-1で、1にマークした方のみお答えください。

なぜ規制するべきだと思いますか。その理由を1つお選びください。

図4-2 郊外出店を規制するべき理由【全体、居住地別】



大型ショッピングセンターに対して「規制するべき」と回答した280人に、なぜ規制するべきか理由を聞いたところ、「中心市街地に都市機能(居住、公共公益施設、事業所、商業等)を集約させ、にぎわいをとりもどすため」が最も多く30.7%、次いで、「既存の大型店が閉店してしまう恐れがあるため」(23.6%)、「これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を図るため」(22.5%)、「景観を壊してしまうため」(16.1%)となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男子は「中心市街地に都市機能を集約させ、にぎわいをとりもどすため」(34.8%)、「これ以上農地が減るのを防ぎ、保全を図るため」(25.2%)が高く、女子は「既存の大型店が閉店してしまう恐れがあるため」(26.9%)、「景観を壊してしまうため」(17.2%)が高くなっている。

居住地別にみると、鳥栖市エリアは、「既存の大型店が閉店してしまう恐れがあるため」(38.8%)が非常に高く、「中心市街地に都市機能を集約させ、にぎわいをとりもどすため」(10.2%)が低くなっている。

表4-2 郊外出店を規制すべき理由

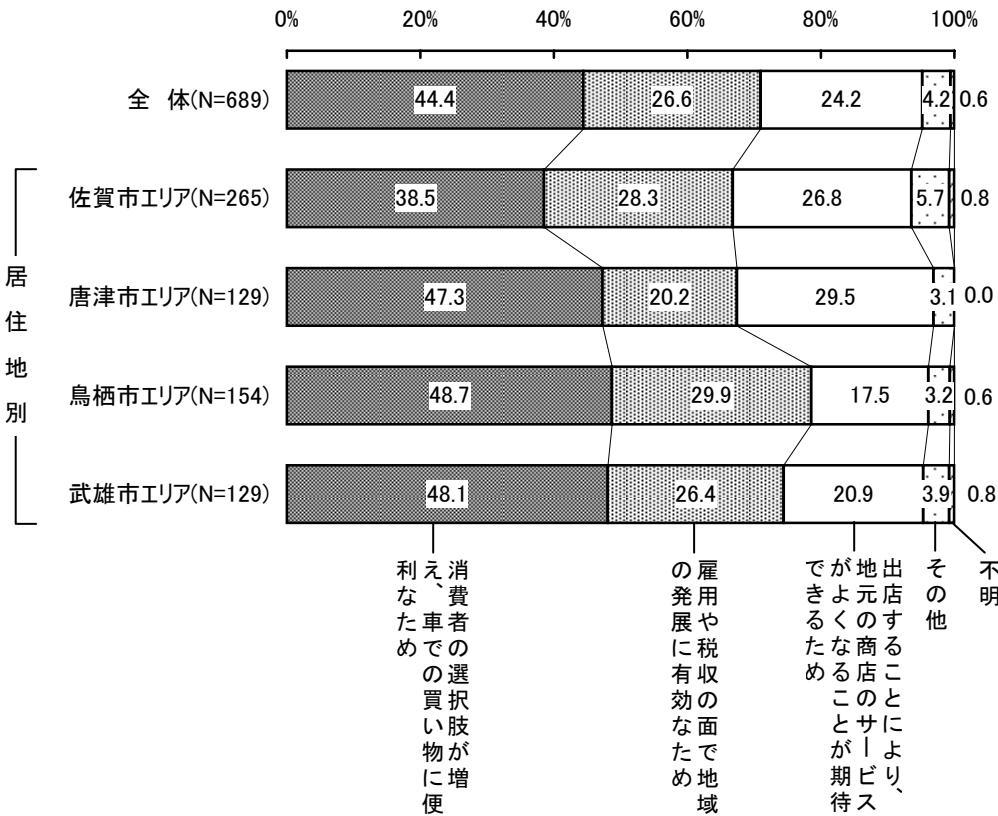
(単位：%)

		標 本 数	させ、にぎわいをとりもどすため	公益施設、事業所、商業等を集約	中心市街地に都市機能（居住、公共）	既存の大型店が閉店してしまう恐れ	をこれ以上農地が減るのを防ぎ、保全	景観を壊してしまうため	その他	不明
全 体		280	30.7	23.6	22.5	16.1	6.8	0.4		
性別	男子	135	34.8	20.0	25.2	14.8	5.2	-		
	女子	145	26.9	26.9	20.0	17.2	8.3	0.7		
居住地別	佐賀市エリア	116	36.2	19.0	21.6	12.1	10.3	0.9		
	唐津市エリア	51	41.2	19.6	17.6	19.6	2.0	-		
	鳥栖市エリア	49	10.2	38.8	28.6	18.4	4.1	-		
	武雄市エリア	62	27.4	24.2	24.2	17.7	6.5	-		
	その他	2	50.0	-	-	50.0	-	-		
学科別	普通科	163	28.2	27.0	19.0	16.6	9.2	-		
	専門学科	98	34.7	14.3	28.6	17.3	4.1	1.0		
	総合学科	19	31.6	42.1	21.1	5.3	-	-		
同居家族別	1歳未満	1	-	-	-	100.0	-	-		
	1歳～小学校入学前	7	28.6	14.3	42.9	14.3	-	-		
	小学生	58	19.0	32.8	22.4	17.2	8.6	-		
	中学生	101	25.7	26.7	24.8	15.8	6.9	-		
	高校・高等専修学校生	59	33.9	16.9	16.9	16.9	13.6	1.7		
	短大・大学・専門学校生	59	32.2	15.3	22.0	22.0	8.5	-		
	未婚の社会人	73	34.2	19.2	23.3	15.1	8.2	-		
	65歳以上の方	112	33.0	25.0	21.4	15.2	5.4	-		
	この中にはいない	25	32.0	20.0	32.0	12.0	4.0	-		
	不明	3	33.3	-	-	66.7	-	-		
佐賀県意向別定住	ずっと住みたい	52	38.5	25.0	13.5	17.3	5.8	-		
	将来的に住みたい	110	29.1	23.6	24.5	19.1	3.6	-		
	住みたくない	28	39.3	25.0	14.3	10.7	10.7	-		
	わからない	88	25.0	22.7	28.4	12.5	10.2	1.1		
	不明	2	50.0	-	-	50.0	-	-		
生活満足度別	【満足派】	184	30.4	25.5	22.8	14.7	6.5	-		
	満足している	52	26.9	30.8	19.2	19.2	3.8	-		
	まあ満足している	132	31.8	23.5	24.2	12.9	7.6	-		
	どちらともいえない	60	28.3	25.0	20.0	20.0	5.0	1.7		
	【不満派】	35	34.3	11.4	25.7	17.1	11.4	-		
	あまり満足していない	21	23.8	9.5	33.3	14.3	19.0	-		
	満足していない	14	50.0	14.3	14.3	21.4	-	-		
	不明	1	100.0	-	-	-	-	-		

3) 郊外出店を規制するべきでない理由

問13-3. 問13-1で、2にマークした方のみお答えください。
なぜ規制するべきでないと思いますか。その理由を1つお選びください。

図4-3 郊外出店を規制するべきでない理由【全体、居住地別】



大型ショッピングセンターに対して「規制するべきでない」と回答した689人に、なぜ規制するべきでないのか理由を聞いたところ、「消費者の選択肢が増え、車での買い物に便利のため」が最も多く44.4%、次いで、「雇用や税収の面で地域の発展に有効なため」(26.6%)、「出店することにより、地元の商店のサービスがよくなることが期待できるため」(24.2%)となっている。

【属性別特徴】

性別にみると、男子は「雇用や税収の面で地域の発展に有効なため」(34.0%)、「出店することにより、地元の商店のサービスがよくなることが期待できるため」(27.5%)が高く、女子は「消費者の選択肢が増え、車での買い物に便利のため」(52.1%)が高くなっている。

居住地別にみると、唐津市エリアは「出店することにより、地元の商店のサービスがよくなることが期待できるため」(29.5%)が他のエリアより高くなっている。

表4-3 郊外出店を規制するべきでない理由

(単位：％)

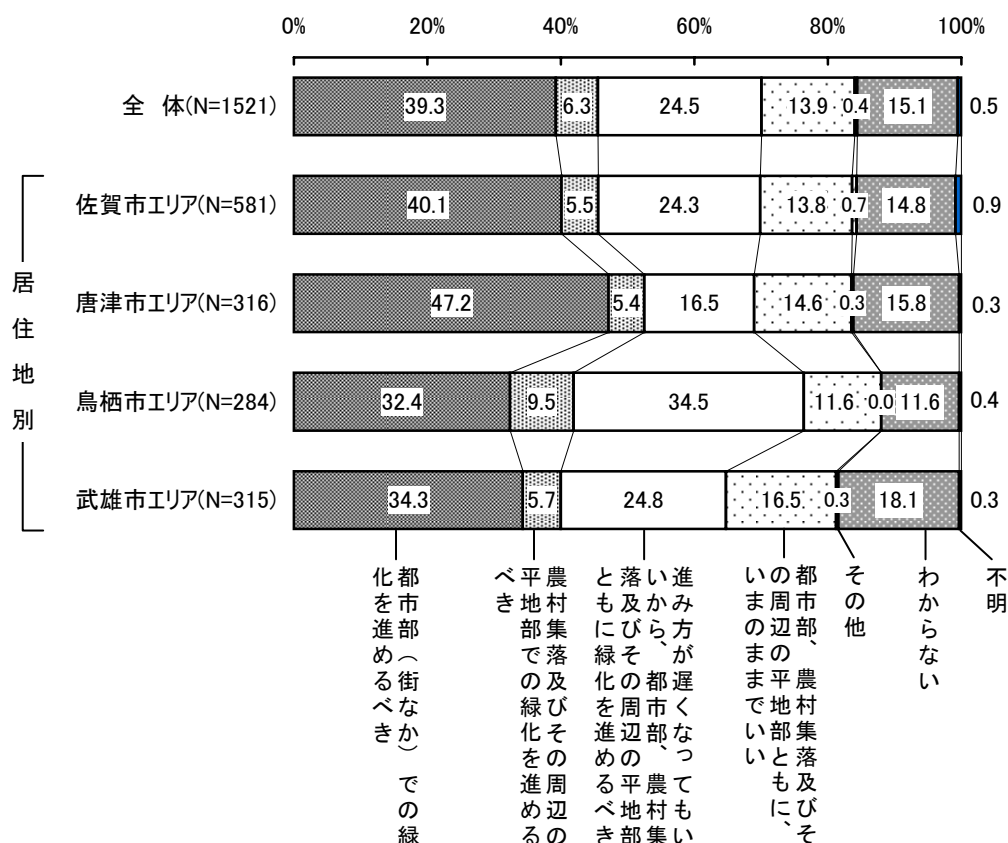
		標 本 数	物 消 に 便 者 の 選 択 肢 が 増 え 、 車 で の 買 い	な 雇 用 や 税 収 の 面 で 地 域 の 発 展 に 有 効	る サ ー ビ ス が よ く な る こ と が 地 元 の 商 店 で き	そ の 他	不 明
全 体		689	44.4	26.6	24.2	4.2	0.6
性 別	男子	309	35.0	34.0	27.5	3.6	-
	女子	380	52.1	20.5	21.6	4.7	1.1
居 住 地 別	佐賀市エリア	265	38.5	28.3	26.8	5.7	0.8
	唐津市エリア	129	47.3	20.2	29.5	3.1	-
	鳥栖市エリア	154	48.7	29.9	17.5	3.2	0.6
	武雄市エリア	129	48.1	26.4	20.9	3.9	0.8
	その他	12	50.0	16.7	33.3	-	-
学 科 別	普通科	393	42.7	28.0	23.7	5.6	-
	専門学科	259	47.5	25.1	23.9	2.7	0.8
	総合学科	37	40.5	21.6	32.4	-	5.4
同 居 家 族 別	1歳未満	4	50.0	-	50.0	-	-
	1歳～小学校入学前	25	32.0	40.0	20.0	8.0	-
	小学生	130	55.4	25.4	13.8	4.6	0.8
	中学生	277	45.5	27.1	23.1	3.6	0.7
	高校・高等専修学校生	109	44.0	20.2	26.6	9.2	-
	短大・大学・専門学校生	144	37.5	30.6	27.8	4.2	-
	未婚の社会人	160	41.9	21.9	31.9	3.1	1.3
	65歳以上の方	248	40.3	28.2	27.4	3.2	0.8
	この中にはいない	48	52.1	25.0	18.8	4.2	-
	不明	12	50.0	41.7	8.3	-	-
佐 賀 県 別 定 住	ずっと住みたい	86	37.2	22.1	34.9	3.5	2.3
	将来的に住みたい	238	46.6	24.8	26.1	2.5	-
	住みたくない	146	47.9	25.3	18.5	8.2	-
	わからない	217	42.4	30.9	22.1	3.7	0.9
	不明	2	50.0	50.0	-	-	-
生 活 満 足 度 別	【満足派】	348	45.1	25.6	25.3	3.4	0.6
	満足している	74	45.9	23.0	28.4	1.4	1.4
	まあ満足している	274	44.9	26.3	24.5	4.0	0.4
	どちらともいえない	167	41.9	26.3	28.1	3.6	-
	【不満派】	173	45.1	28.9	18.5	6.4	1.2
	あまり満足していない	103	48.5	24.3	18.4	6.8	1.9
	満足していない	70	40.0	35.7	18.6	5.7	-
	不明	1	100.0	-	-	-	-

2. 緑を増やすこと(植樹)について

1) 植樹に対する考え方

問14-1. 平地部で緑を増やすことについて、あなたの考えに近いものはどれですか。(〇はひとつだけ)

図4-4 植樹に対する考え方【全体、居住地別】



都市部(町なか)や農村集落及びその周辺の平地部で、緑を増やすこと(植樹)についてどのようなと思うか聞いたところ、「都市部(街なか)での緑化を進めるべき」が最も多く39.3%、次いで、「進み方が遅くなってもいいから、都市部、農村集落及びその周辺の平地部ともに緑化を進めるべき」(24.5%)、「都市部、農村集落及びその周辺の平地部ともに、いまのままでいい」(13.9%)、「農村集落及びその周辺の平地部での緑化を進めるべき」(6.3%)となっている。

【属性別特徴】

性別でみると、女子は、「進み方が遅くなってもいいから、都市部、農村集落及びその周辺の平地部ともに緑化を進めるべき」(27.6%)が男子の20.8%に比べて高く、女子の方が都市部も農村部も平等に植樹すべきという考え方が強いようである。

居住地別にみると、唐津市エリアは「都市部での緑化を進めるべき」(47.2%)が他のエリアに比べて高くなっている。

表4-4 植樹に対する考え方

(単位：%)

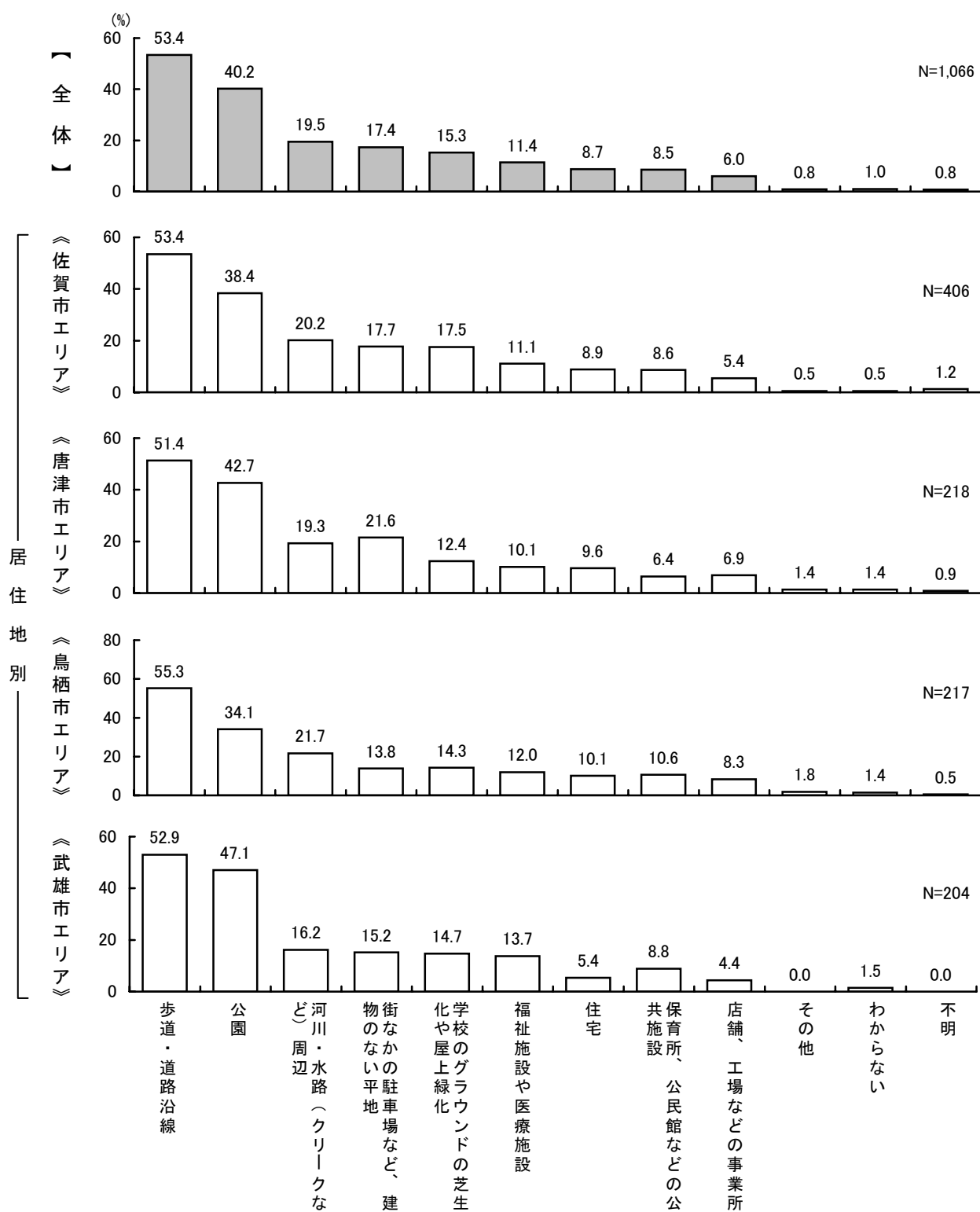
		標 本 数	都市部（街なか）での緑化を進めるべき	農村集落及びその周辺の平地部での緑化を進めるべき	進み方が遅くなっても農村的集落及びその周辺の平地部（街なか）に緑化を進めなければならない	都市部（街なか）、農村集落及びその周辺の平地部ともに、いまのままではいけない	その他	わからない	不明
全 体		1,521	39.3	6.3	24.5	13.9	0.4	15.1	0.5
性別	男子	696	40.5	7.8	20.8	14.5	0.7	15.2	0.4
	女子	825	38.2	5.1	27.6	13.5	0.1	14.9	0.6
居住地別	佐賀市エリア	581	40.1	5.5	24.3	13.8	0.7	14.8	0.9
	唐津市エリア	316	47.2	5.4	16.5	14.6	0.3	15.8	0.3
	鳥栖市エリア	284	32.4	9.5	34.5	11.6	-	11.6	0.4
	武雄市エリア	315	34.3	5.7	24.8	16.5	0.3	18.1	0.3
	その他	23	60.9	8.7	17.4	4.3	-	8.7	-
	不明	2	50.0	-	-	-	-	50.0	-
学科別	普通科	863	39.4	5.6	25.1	15.6	0.5	13.4	0.3
	専門学科	577	39.0	7.5	23.1	11.6	0.3	17.9	0.7
	総合学科	81	39.5	6.2	28.4	12.3	-	12.3	1.2
同居家族別	1歳未満	7	42.9	-	-	42.9	-	14.3	-
	1歳～小学校入学前	51	49.0	3.9	23.5	7.8	-	11.8	3.9
	小学生	293	35.5	5.8	28.7	15.0	0.3	13.3	1.4
	中学生	588	39.3	6.6	27.2	12.6	0.3	13.4	0.5
	高校・高等専修学校生	278	37.8	4.3	27.3	14.7	-	15.1	0.7
	短大・大学・専門学校生	318	39.9	6.3	24.2	13.5	0.6	15.1	0.3
	未婚の社会人	365	41.1	6.3	25.2	11.2	0.3	15.3	0.5
	65歳以上の方	588	39.6	5.3	25.5	14.3	0.3	14.5	0.5
	この中にはいない	122	42.6	5.7	17.2	15.6	1.6	17.2	-
	不明	24	45.8	4.2	29.2	8.3	-	12.5	-
定住意向別	ずっと住みたい	204	39.7	7.8	20.6	13.7	-	17.2	1.0
	将来的に住みたい	515	40.0	6.2	31.5	12.4	-	9.7	0.2
	住みたくない	232	43.1	7.3	17.2	15.1	1.3	15.1	0.9
	わからない	562	36.8	5.3	22.6	15.1	0.5	19.4	0.2
	不明	8	37.5	12.5	25.0	-	-	-	25.0
生活満足度別	【満足派】	842	41.0	5.9	25.3	15.1	0.4	12.0	0.4
	満足している	205	39.5	6.3	24.9	13.2	1.0	14.6	0.5
	まあ満足している	637	41.4	5.8	25.4	15.7	0.2	11.1	0.3
	どちらともいえない	390	36.4	7.4	26.4	9.7	0.5	19.2	0.3
	【不満派】	283	38.2	6.0	19.8	16.6	0.4	18.4	0.7
	あまり満足していない	163	42.3	7.4	22.7	15.3	-	12.3	-
	満足していない	120	32.5	4.2	15.8	18.3	0.8	26.7	1.7
	不明	6	33.3	-	16.7	-	-	16.7	33.3

2) 緑を増やしてほしい場所

問14-2. 問14-1で、1～3と回答された方におうかがいします。

では、具体的に緑を増やしたい場所はどこですか。(〇はふたつまで)

図4-5 緑を増やしてほしい場所【全体、居住地別】



緑化を進めるべきと回答した1,066人に対し、では具体的にどこに緑を増やしてほしいか聞いたところ、「歩道・道路沿線」が最も多く53.4%と約半数、次いで、「公園」が40.2%と約4割となっている。以下、「河川・水路周辺」(19.5%)、「街なかの駐車場など、建物のない土地」(17.4%)、「学校のグラウンドの芝生化や屋上緑化」(15.3%)、「福祉施設や医療施設」(11.4%)と続いている。

【属性別特徴】

性別にみると、男子で多かったのは、「河川・水路」(23.7%)、「学校のグラウンドの芝生化や屋上緑化」(18.1%)などとなっており、一方、女子は、「歩道・道路沿線」(56.4%)、「福祉施設や医療施設」(14.5%)、「保育所、公民館などの公共施設」(10.3%)などが高くなっている。男女で若干の差異がみられる。

居住地別にみると、鳥栖エリアは「歩道・道路沿線」(55.3%)が高く、武雄エリアは「公園」(47.1%)が高くなっている。

植樹意向別にみると、「都市部の緑化を進めるべき」と回答した生徒は、「歩道・道路沿線」が60.3%と6割を越えている。また、「農村集落の緑化を進めるべき」と回答した生徒は、半数が「公園」と回答している。

表4-5 緑を増やしてほしい場所

(単位：%)

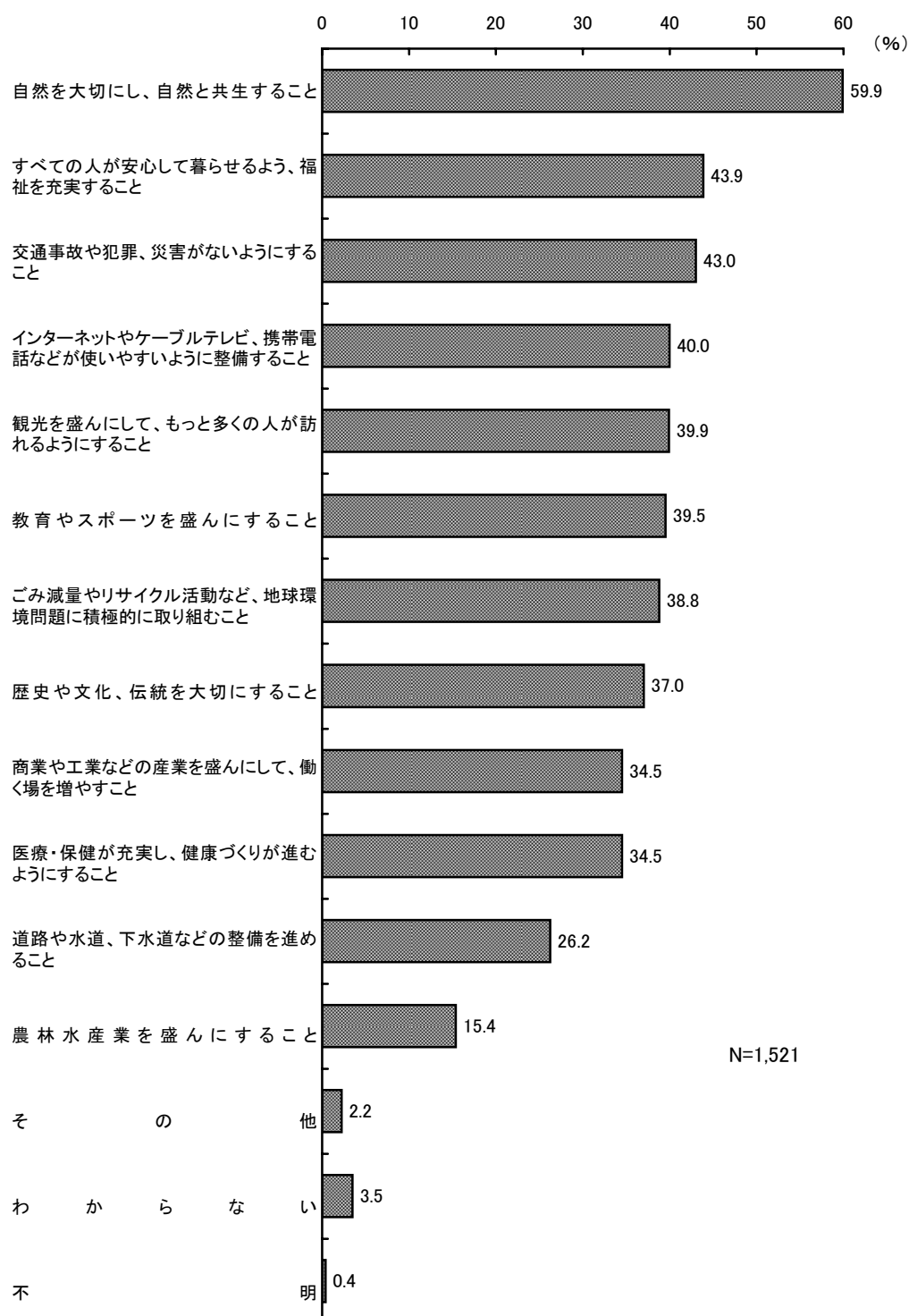
														(単位：%)		
		標 本 数	歩 道 ・ 道 路 沿 線	公 園	河 川 ・ 水 路 (ク リ ー ク な ど) 周 辺	街 なか の 駐 車 場 な ど、 建 物 の ない 平 地	生 化 の 屋 上 緑 化	学 校 の グ ラ ウ ン ド の 芝	福 祉 施 設 や 医 療 施 設	住 宅	公 共 施 設 、 公 民 館 な ど の	保 育 所 、 工 場 な ど の 事 業	店 舗 、 工 場 な ど の 事 業	そ の 他	わ か ら な い	不 明
全 体		1,066	53.4	40.2	19.5	17.4	15.3	11.4	8.7	8.5	6.0	0.8	1.0	0.8		
性 別	男子	481	49.7	41.2	23.7	17.7	18.1	7.7	9.6	6.4	6.4	0.6	0.6	0.8		
	女子	585	56.4	39.5	16.1	17.1	13.0	14.5	8.0	10.3	5.6	1.0	1.4	0.7		
居 住 地 別	佐賀市エリア	406	53.4	38.4	20.2	17.7	17.5	11.1	8.9	8.6	5.4	0.5	0.5	1.2		
	唐津市エリア	218	51.4	42.7	19.3	21.6	12.4	10.1	9.6	6.4	6.9	1.4	1.4	0.9		
	鳥栖市エリア	217	55.3	34.1	21.7	13.8	14.3	12.0	10.1	10.6	8.3	1.8	1.4	0.5		
	武雄市エリア	204	52.9	47.1	16.2	15.2	14.7	13.7	5.4	8.8	4.4	-	1.5	-		
	その他	20	55.0	50.0	20.0	25.0	20.0	5.0	15.0	5.0	-	-	-	-		
	不明	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
学 科 別	普通科	605	56.0	37.4	20.3	17.2	14.0	11.4	9.1	8.9	5.6	0.5	1.3	1.0		
	専門学科	401	50.4	44.6	18.5	18.0	17.2	11.0	6.7	8.2	7.0	1.5	0.5	0.5		
	総合学科	60	46.7	40.0	18.3	15.0	15.0	15.0	18.3	6.7	3.3	-	1.7	-		
同 居 家 族 別	1歳未満	3	-	100.0	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-		
	1歳～小学校入学前	39	61.5	46.2	25.6	12.8	7.7	7.7	17.9	10.3	-	2.6	-	-		
	小学生	205	54.1	43.9	16.1	16.1	14.6	12.7	9.3	10.7	5.4	0.5	2.0	-		
	中学生	430	55.3	38.1	18.1	16.7	17.4	10.0	8.4	8.8	7.2	0.5	1.2	0.2		
	高校・高等専修学校生	193	53.4	42.0	23.3	13.0	15.0	13.0	8.8	8.8	4.7	1.0	0.5	1.0		
	短大・大学・専門学校生	224	52.2	37.1	21.0	20.1	14.7	13.4	5.8	7.1	6.7	0.4	0.9	1.8		
	未婚の社会人	265	50.6	43.4	21.5	17.7	13.6	12.5	9.8	9.4	3.0	1.1	1.1	0.8		
	65歳以上の方	414	55.3	39.6	17.6	15.2	13.3	10.9	8.2	11.1	6.0	0.2	2.2	1.0		
	この中にはいない	80	55.0	36.3	17.5	20.0	13.8	11.3	7.5	7.5	12.5	1.3	-	1.3		
	不明	19	63.2	36.8	21.1	21.1	5.3	-	21.1	5.3	15.8	-	-	-		
定 住 意 向 別	ずっと住みたい	139	53.2	38.1	23.0	15.1	14.4	13.7	6.5	7.2	2.9	0.7	0.7	2.2		
	将来的に住みたい	400	50.8	41.3	19.5	17.3	17.0	13.3	8.5	10.5	5.8	1.0	1.0	0.5		
	住みたくない	157	56.1	43.9	16.6	18.5	16.6	7.0	8.9	8.3	5.1	0.6	0.6	-		
	わからない	364	55.8	38.5	19.5	17.9	13.2	10.4	9.9	7.1	8.0	0.8	1.4	0.3		
	不明	6	16.7	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	-	-	-	-	-	33.3		
生 活 満 足 度 別	【満足派】	608	53.0	40.1	20.7	17.9	14.8	13.5	8.6	9.7	4.4	0.7	0.7	0.5		
	満足している	145	51.7	42.1	21.4	18.6	11.7	11.7	6.2	8.3	4.8	2.1	-	0.7		
	まあ満足している	463	53.3	39.5	20.5	17.7	15.8	14.0	9.3	10.2	4.3	0.2	0.9	0.4		
	どちらともいえない	274	57.3	39.1	17.5	18.2	15.7	10.2	7.3	4.4	8.8	1.1	1.8	0.7		
	【不満足派】	181	49.7	43.1	18.8	13.8	16.6	6.6	11.6	10.5	7.2	1.1	1.1	0.6		
	あまり満足していない	118	48.3	44.9	17.8	14.4	12.7	7.6	11.9	10.2	10.2	0.8	0.8	0.8		
	満足していない	63	52.4	39.7	20.6	12.7	23.8	4.8	11.1	11.1	1.6	1.6	1.6	-		
	不明	3	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	66.7		
意 向 別	都市部の緑化を進めるべき	597	60.3	42.7	17.9	15.6	14.2	8.4	8.5	5.7	7.2	0.2	0.5	1.0		
	農村集落の緑化を進めるべき	96	22.9	50.0	21.9	16.7	19.8	14.6	11.5	10.4	5.2	1.0	2.1	2.1		
	どちらも緑化を進めるべき	373	50.1	33.8	21.4	20.4	15.8	15.5	8.3	12.6	4.3	1.9	1.6	-		

3) 佐賀県への要望

問15. これからの佐賀県が実現してほしい、大切にしてほしいと思うことはなんですか。

(〇はいくつでも)

図4-6 佐賀県への要望【全体】



今後、佐賀県に実現してほしいこと、大切にしてほしいことは何か聞いたところ、最も多かったのは「自然を大切にし、自然と共生すること」で約6割と半数以上の生徒があげている。次いで「すべての人が安心して暮らせるよう、福祉を充実すること」で49.9%、以下、「交通事故や犯罪、災害がないようにすること」(43.0%)、「インターネットやケーブルテレビ、携帯電話などが使いやすいように整備すること」(40.0%)、「観光を盛んにして、もっと多くの人を訪れるようにすること」(39.9%)、「教育やスポーツを盛んにすること」(39.5%)と続いている。いずれの項目も多くの生徒があげており、優先順位が付けづらい結果となった。

【属性別特徴】

性別にみると、男女とも「自然を大切にし、自然と共生すること」が最も多くなっており、共通した要望といえる。また、男子は2位が「教育やスポーツを盛んにすること」(48.9%)、3位が「インターネットやケーブルテレビ、携帯電話などが使いやすいように整備すること」(43.4%)となっているのに対し、女子は2位が「すべての人が安心して暮らせるよう、福祉を充実すること」(47.9%)、3位が「交通事故や犯罪、災害がないようにすること」(43.4%)となっており、男女で差異がみられる。

図4-7 佐賀県への要望【性別】

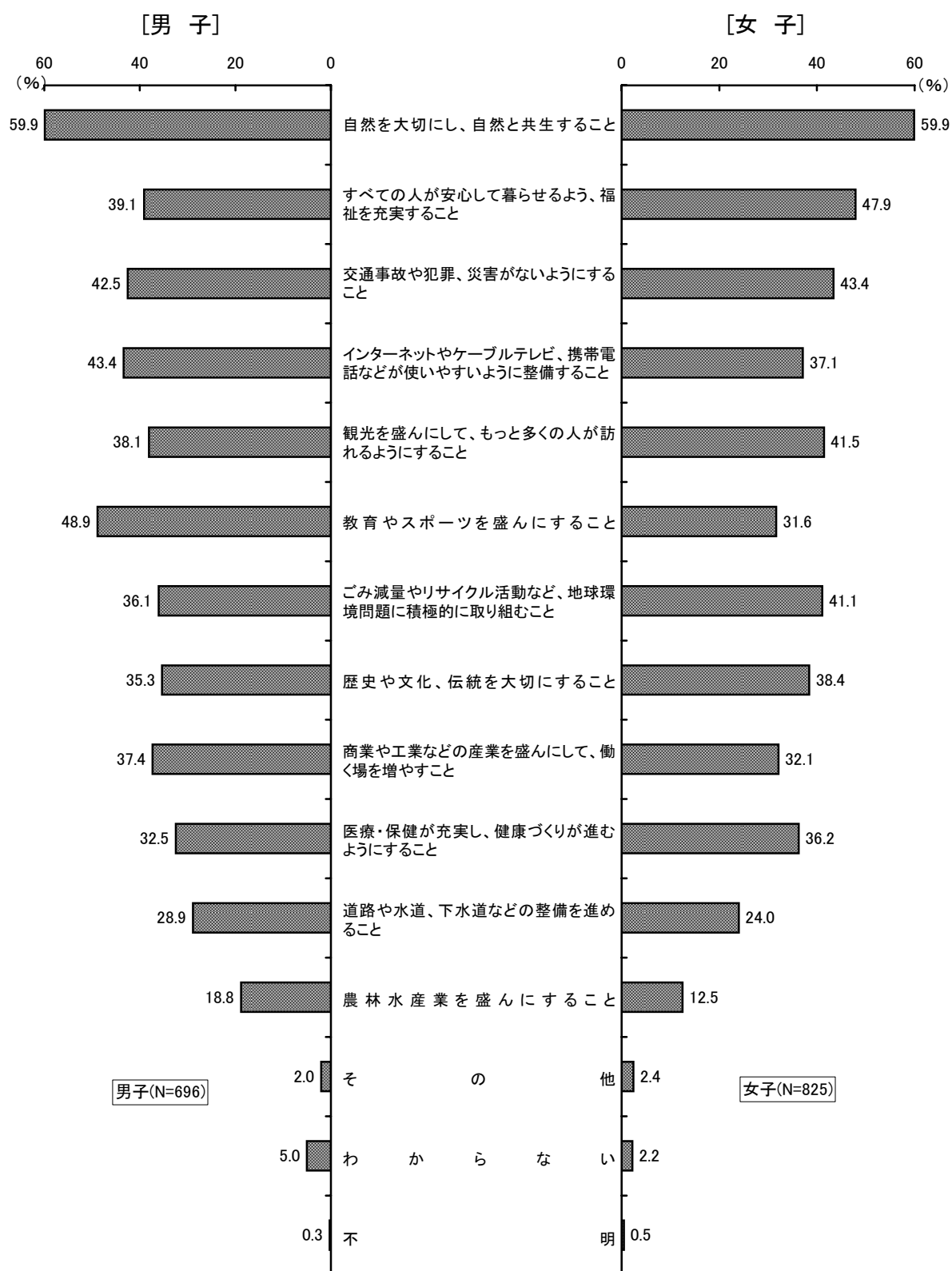


表4-6 佐賀県への要望

(単位：%)

		標 本 数	自然を大切にし、自然と共生すること	充実すること すべての人が安心して暮らせるよう、福祉を	交通事故や犯罪、災害がないようにすること	インターネットやケーブルテレビ、携帯電話などが使いやすいように整備すること	観光を盛んにして、もつと多くの人が訪れるようにすること	教育やスポーツを盛んにすること	ごみ減量やリサイクル活動など、地球環境問題に積極的に取り組むこと	歴史や文化、伝統を大切にする	商業や工業などの産業を盛んにして、働く場を増やすこと	医療・保健が充実し、健康づくりが進むようにすること	道路や水道、下水道などの整備を進めること	農林水産業を盛んにすること	その他	わからない	不明
全 体		1,521	59.9	43.9	43.0	40.0	39.9	39.5	38.8	37.0	34.5	34.5	26.2	15.4	2.2	3.5	0.4
性別	男子	696	59.9	39.1	42.5	43.4	38.1	48.9	36.1	35.3	37.4	32.5	28.9	18.8	2.0	5.0	0.3
	女子	825	59.9	47.9	43.4	37.1	41.5	31.6	41.1	38.4	32.1	36.2	24.0	12.5	2.4	2.2	0.5
居住地別	佐賀市エリア	581	60.2	43.9	45.4	42.0	38.4	39.2	38.6	35.3	34.3	36.0	27.7	14.8	2.6	4.1	0.7
	唐津市エリア	316	60.1	42.4	39.2	43.4	41.8	43.0	36.4	40.2	36.7	32.3	25.6	14.9	1.6	3.2	0.3
	鳥栖市エリア	284	58.8	40.1	47.9	33.8	35.2	35.2	43.0	38.7	33.5	34.2	24.6	14.8	3.2	2.8	0.4
	武雄市エリア	315	60.6	48.9	38.1	38.4	43.2	39.4	37.5	35.2	34.0	34.3	25.7	17.1	1.6	2.5	-
	その他	23	56.5	43.5	43.5	43.5	69.6	56.5	47.8	43.5	34.8	39.1	26.1	21.7	-	4.3	-
	不明	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
学科別	普通科	863	56.8	44.4	40.2	36.8	37.3	41.1	38.4	38.4	32.1	37.1	27.6	15.8	2.9	3.8	0.6
	専門学科	577	64.3	44.2	47.3	44.7	43.8	37.1	40.6	35.5	39.0	31.2	25.1	15.1	1.6	3.1	-
	総合学科	81	61.7	35.8	42.0	39.5	39.5	39.5	30.9	33.3	28.4	30.9	19.8	13.6	-	2.5	1.2
同居家族別	1歳未満	7	42.9	42.9	57.1	57.1	42.9	57.1	42.9	42.9	28.6	28.6	14.3	28.6	-	-	-
	1歳～小学校入学前	51	62.7	41.2	49.0	41.2	39.2	37.3	43.1	45.1	43.1	33.3	27.5	17.6	2.0	3.9	2.0
	小学生	293	59.7	47.8	38.6	43.0	39.2	38.9	39.6	35.8	35.5	37.2	26.6	16.4	3.4	3.8	0.3
	中学生	588	59.7	42.7	43.9	41.3	41.5	38.9	39.6	37.4	35.2	33.5	27.2	14.6	1.5	3.7	0.5
	高校・高等専修学校生	278	65.1	47.8	50.4	39.6	41.7	41.0	40.3	35.6	35.6	36.7	28.8	17.6	2.9	2.5	0.4
	短大・大学・専門学校生	318	61.6	43.7	44.0	39.0	36.5	38.4	40.3	34.9	31.4	37.7	28.0	15.1	3.8	2.2	0.6
	未婚の社会人	365	61.6	46.0	44.7	38.1	42.2	42.5	43.0	37.0	39.5	35.3	26.6	15.3	1.9	2.7	0.3
	65歳以上の方	588	59.4	44.6	40.8	38.3	41.3	38.6	38.6	38.4	33.2	36.4	26.2	15.3	2.0	3.2	0.5
	この中にはいない	122	65.6	40.2	44.3	36.1	35.2	45.9	34.4	45.9	32.0	37.7	27.9	18.0	1.6	5.7	-
	不明	24	41.7	25.0	29.2	41.7	29.2	29.2	16.7	20.8	37.5	12.5	16.7	8.3	4.2	8.3	-
定住意向別	ずっと住みたい	204	63.2	46.1	47.5	42.2	42.2	37.3	40.7	38.2	32.4	34.3	23.0	18.1	1.0	1.0	1.0
	将来的に住みたい	515	70.3	49.3	49.7	39.8	40.4	44.1	47.0	42.5	34.4	40.2	26.8	18.4	1.9	0.8	-
	住みたくない	232	41.8	36.6	32.8	47.4	42.7	37.9	26.7	29.7	40.1	29.3	31.9	11.6	5.2	3.0	-
	わからない	562	57.1	41.1	39.9	36.5	37.5	36.8	35.4	34.9	33.1	31.7	24.7	13.2	1.8	7.1	-
	不明	8	25.0	37.5	12.5	25.0	37.5	37.5	50.0	12.5	37.5	25.0	12.5	12.5	-	-	50.0
生活満足度別	【満足派】	842	65.7	46.9	47.3	34.9	38.4	40.9	43.0	42.6	31.9	37.1	24.0	16.0	1.5	1.9	0.2
	満足している	205	69.8	45.4	47.3	29.8	35.1	36.6	42.4	44.9	30.2	35.6	25.4	18.0	2.0	2.4	1.0
	まあ満足している	637	64.4	47.4	47.3	36.6	39.4	42.2	43.2	41.9	32.5	37.5	23.5	15.4	1.4	1.7	-
	どちらともいえない	390	58.7	42.1	40.3	42.6	39.2	37.4	35.9	30.5	34.4	31.3	26.2	14.6	2.6	5.6	-
	【不満派】	283	44.9	37.5	34.3	51.6	45.9	38.9	30.4	29.3	42.8	31.4	32.9	14.5	3.9	5.3	-
	あまり満足していない	163	50.9	36.8	32.5	49.7	49.1	35.6	33.7	30.1	44.8	28.2	29.4	11.7	1.8	5.5	-
	満足していない	120	36.7	38.3	36.7	54.2	41.7	43.3	25.8	28.3	40.0	35.8	37.5	18.3	6.7	5.0	-
	不明	6	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	33.3	16.7	33.3	33.3	16.7	-	-	66.7

表6-1 佐賀県への意見要望(自由回答集計結果)

(単位：件)

1. まちづくりについて	132
1) ショッピングセンター等お店を増やしてほしい	36
2) 遊技場・娯楽施設等遊ぶ場所を増やしてほしい	30
3) 発展してほしい、都会になってほしい	25
4) 佐賀県は今のままでよい、佐賀が好き	17
5) 治安を良くしてほしい	11
6) 住みやすい県にしてほしい	6
7) 商店街を活性化させてほしい	4
8) 医療・福祉を充実させてほしい	3
2. 社会資本の整備について	100
1) 交通(バス・電車等)の便が悪い	33
2) 道路・街灯を整備してほしい	29
3) 原子力発電所・プルサーマルについて	16
4) 新幹線は必要ない	8
5) 佐賀空港は必要ない	6
6) 下水道整備をしてほしい	4
7) 公園を増やしてほしい	4
3. 自然保護・エコロジーについて	38
1) 自然を大切にしたい・緑を増やして欲しい	30
2) 有明海干拓に反対	4
3) エコ・省エネ・リサイクルに力を入れてほしい	4
4. 教育・スポーツ・雇用について	24
1) 地元の雇用に力を入れてほしい	7
2) 私学助成金を増やしてほしい	7
3) スポーツに力を入れてほしい	6
4) 高校の設備を充実させてほしい	4
5. 地元PR・観光について	25
1) 佐賀県に有名になってほしい	10
2) 佐賀県の歴史・文化をPRしてほしい	9
3) 観光スポットを作してほしい	3
4) 特産品のPRをしてほしい	3
6. その他	84
1) 知事・県職員・教員等に対する意見	29
2) アンケートについて	6
3) その他	49

※具体的意見は次頁以降参照（一部抜粋して掲載しているものもあります）

1. まちづくりについて

1) ショッピングセンター等お店を増やしてほしい

もっと店を建ててほしい。
大きな書店を建てて下さい。できればジュンク堂をお願いします。天神に負けずおとらずな街にして下さい。コムサデモードをつくって下さい。
もっと大型スーパーを増やしたら若い人がいっぱい来て、とてもにぎやかな所になると思う。
他の県から来ても、こっちが便利と思えるような県にしてほしいです。転校して来た友達に聞いたら「お店や交通の面が不便」という意見がありました。若者が減少しているので、若者が住みたいと思う佐賀県にして下さい。
小型ショッピングセンターを増やしてほしい。
もう少し、繁華街みたいなのを増やしてほしいです。
店を増やしてほしい。
大型ショッピングセンターがほしい。
店を増やしてほしい。
伊万里にジャスコがほしい。
駅周辺をもっとにぎやかにしてほしい。(店をつくる、カラオケやゲームセンター等)おしゃれなお店をたくさん。
もっと専門店を増やしてほしい。例えば、靴の専門店とか。
もっと若者向けのお店を増やしてほしいです。福岡にわざわざ行かなければならないし、「コア」みたいなお店、ビルを一つでもいいから建ててください。佐賀の街暗すぎです。お店もつぶれてて、土地がもったいない。もっと人が集まるいい所にしてほしい。
唐津から呼子の学校に行っているけど、お店が少ないし、プリクラ機がないのでおいて欲しい。
福岡みたいにもっとデパートとかを増やしてほしい。服とか毎回福岡に行かなきゃ駄目だし、すごく大変。
17年間佐賀に住んでいますが、本当に楽しいものが少ないと思います。ショッピングセンターも家からかなり遠い所にあるため気軽に出掛けられないし、佐賀駅やその周辺も充実しているとは言えないと思います。それならお金をかけてでも福岡へ行きたいと思ってしまいます。
服やさんを増やしてほしい。
もっとお店を増やしてほしい。(服やets)
CD屋。
同じような店ばかり増やさないで、デパートとかを建ててほしいです。
佐賀県にショッピングセンターなどが出来ることは大賛成です。県内で働く場所が増えるし地域の発展に役に立つからです。しかし、私が知っている限りでは(特に唐津)ラーメン屋さんや美容室など人口の割りにお店が多すぎるような気がします。
僕が住んでる嘉瀬町にもっとお店を増やして下さい。
もう福岡の植民地は嫌だ。駅にマクドナルドが欲しい。佐賀駅の再建。
自分は鳥栖に住んでいるけど、大型のショッピングセンターや映画館などを建ててほしい。
大型ショッピングセンターがあるところが少しかたよって、近くになにもないところなどがあるので、なにもないところには小さくても使いやすい、若い人でも満足できるような店を増やしてほしい。
佐賀県は他の県に比べて遅れていると思います。県民の住みやすい県にするべきだと思います。(お店を増やす)

鹿島には、子供が遊べるような場所がないのでいつも武雄や佐賀など、遠くまで行かなきゃいけない。なので、鹿島にも子供が遊べる所を作ってほしい。駅周辺の活性化。
大きなショッピングセンターがあってほしい。
もっとたくさん遊ぶ所・お店を増やしてほしい。
買い物面、交通の面でもっと便利になってほしい。
方針をもっと明確に分かりやすく県民に説明してほしい。もう少しショッピングセンターを増やしてほしい、など。
ショッピングセンターなどが、佐賀市や鳥栖市に集中しすぎていて、そこまで行くのに電車代がかかってしまいます。高校生がアルバイトできる所が少ない。
大型のショッピングセンターをつくれとは言わないが、もう少し佐賀を栄えさせてほしい。
ショッピングセンターをつくってほしい。
田舎のところにも大きな店を建ててほしい。もっと良いところを探した方がいい。
今、自分の住んでいる地域にもっと大型ショッピングセンターを作ってほしいです。遠くにしかないので交通手段もあまりないので困ってます。
2) 遊技場・娯楽施設等遊ぶ場所を増やしてほしい
美術館・博物館をもっとつくってください。
鳥栖に大きいテーマパーク(映画館、水族館、遊園地など)をつくってほしい。
もっと遊べるところをたくさん増やしてほしい。
遊園地をつくってください。
みんなで遊べるところをもっとつくってほしいです。カラオケなど時間を決めてOKにしてほしい。遊園地をつくってほしい。どんぐり村のところをもっとみんなが行きたくなるような所にしてほしいです。
佐賀は若い人が遊ぶようなところがあんまりないので増えたらいいと思う
もっと遊ぶところを作ってください。
佐賀は遊ぶところがなさすぎ！福岡みたいになってほしい。
駅周辺をもっとにぎやかにしてほしい。(店をつくる、カラオケやゲームセンター等)おしゃれなお店をたくさん。
遊園地などを建ててほしい。
遊び場が少ないからもっと増やしてほしい。
園地があるとなおよい。
遊ぶ所が少ない気がする。
・もう福岡の植民地は嫌だ。娯楽施設の拡大。
例えば福岡の北九州にある「スペースワールド」のようなアミューズメントパークや水族館などを娯楽施設を作ってほしい。(佐賀の特産を活かしたものなどをテーマとしたものを作れば、佐賀の魅力を他の県の人にわかってもらえるし、佐賀にもっとたくさんの人が集まると思う)
自分は鳥栖に住んでいるけど、大型のショッピングセンターや映画館などを建ててほしい。映画を見に行く時なんか、上峰まで行かなくてはならないので、鳥栖に映画館をつくってほしい。
・遊びの場が少ない為、子供の育つ環境に悪いと思う。遊園地みたいなのがない。
パチンコ店などをつくるくらいなら少しでもレジャー施設や、自然の景色を増やして欲しい。
観光地がないです。遊ぶところがないです。
映画館とか遊ぶところがほしいと言っても絶対無理なのでいいです。

もっとたくさん遊ぶ所・お店を増やしてほしい。
佐賀の地方にも私達高校生が遊べるような場所がほしいです。よろしくお願いします。
鹿島市に何か遊べる所をつくってほしい。
もっと学生の私達が遊べる場所を市内だけでなく郊外にもつくってほしいです。
遊ぶ場所が少なすぎる。
若者が遊べる所がほしいです。
子供の遊ぶ場が欲しい。
映画館、ボーリング場など若者が遊べる施設をつくってほしい。
佐賀は市内に名所がない気がする。もっと遊べる所を増やしてほしい。
もっとライブハウスを増やしてほしいです。あと、メジャーアーティストをじゃんじゃん呼んでほしいです。
3) 発展してほしい、都会になってほしい
どうしても「田舎」というイメージが他県から見えてあると思うので自然などの大切な部分は残しつつ、発展して欲しい。
もっと都会にしてほしい。
佐賀県は田舎というイメージがあるから、隣の福岡、長崎に並ぶくらいに都会になってほしい、ニューヨークのセントラルパークみたいな、みんながのんびりできるところを作してほしい。特に都心部の近く。
もっと人が多く集まるような県になってほしい。
都会に。
町の活性化。
もっと発達していてにぎやかな県にするべきだ。
田舎すぎる部分をもっと都会に近づけてほしい。
佐賀は遊ぶところがなさすぎ！福岡みたいになってほしい。
都会にしてほしい。
もっと佐賀を活気的な街にしてほしい。
もっと人が集まるような佐賀県にしたい！
佐賀を都市化してほしい。
駅周辺をもっと活気あふれるくらいにした方がいい。
もっと人が集まるいい所にしてほしい。
もっと都会にしてほしい。
一部だけが活性化するのではなく、全体的に活性化してほしい。
中心部がさびれすぎた。どうにかして。
田舎すぎるので都市化を進めてほしい。
東京みたいになってほしい。
もっと都会に。
佐賀県は通り道だけになっているので、緑は大事だと思うけど、もう少し発展させて多くの人が佐賀県のすばらしい所を見て欲しい。
佐賀は田舎っばいと言われるから、福岡みたいに都会っぽくなってほしいと思う。そしてたくさんの人が佐賀に来てくれたらいいなと思う。でも、ちゃんと木や花などの緑はたくさんあってほしい。

「佐賀」＝「田舎」と最近の人(特に高校生)が思いがちで嫌だ、という声が多い。大型のショッピングセンターをつくれとは言わないが、もう少し佐賀を栄えさせてほしい。
福岡みたいいに都市化してほしい。緑を残そうとしていて都市化をしないから若い人たちが他県に出ていってしまうと思う。
4) 佐賀県は今のままでよい、佐賀が好き
今のままだいいです。
有名になったり、人口が多くなったりしなくてもいいから、そういうのは東京にまかせて、佐賀は佐賀でのどかな県であってほしい。
佐賀県が田舎であることを売りにしてほしい。
佐賀県はいい町だと思う。
佐賀は楽しい。
佐賀県はかなりいいと思う！
佐賀は自分が生まれた街、大切にしようで、佐賀の街！
佐賀県民ではないけど、佐賀の景色はとても好き。スポーツをもっと盛んにしてほしい。
佐賀県はあんまり目立たない県だけど、それぐらいでちょうどいいと思う。
もっと楽しく生活をしたい。今の、佐賀も大好きだけどもっともっと佐賀のこと大好きになりたい。
中途半端に発達しようとしなくても佐賀は「田舎」と言うイメージでやっていくべきだ。
佐賀県に生まれてこれてよかった。
佐賀は田舎すぎる。やっぱり将来は東京へ出たい。お願い→スクエアビルによく勉強しに行くのですが、席が少ないんです。高校生が使える場所は限られているので、もっと勉強できる所を増やしてほしい。ふるさととしては住みやすくていい所だと思います。
とくにないけど、佐賀はすばらしいなあと思いました。
今の佐賀県はいい。
今の佐賀県はとてもいいと思う。無理に都会っぽくしないでほしい。のんびり生活できるし、田舎には田舎のいい所があると思う。
佐賀県は自然はたくさんあり、きれいで住みやすいので、とても楽しく生活できると思う。
5) 治安を良くしてほしい
マンションが次々建って街が変わっていくのに多少寂しさを感じます。治安が悪くなりそうなので人口が増えるのは、あまり良く思いません。意味の薄いものを建てるのはお金の無駄では？飲酒運転も取り締まって下さい。
車の運転がひどすぎる。そこらへんに駐車しすぎ、警察ももっと車のことを見てほしい。
事件事故を無くしてほしい！
噂で、佐賀県の治安は悪く「裁けん」と「佐賀県」の掛け言葉が出来ているというのを聞いてます。今でも頑張っていると思いますが、もうちょっと頑張ってパトロールや張り込みなどを今よりも増やしたり少し厳しく取り締まったりした方がいいと思います。
他の県に比べてヤンキーが多すぎて治安が悪いです。
すごい音をたてて走る車やバイクがよくいるのが嫌です。中、小学生の交通マナーが悪い。
不良をなくしてもらわないと、皆が困る。駅周辺の治安が悪い。暴走族への対応
最近、自転車やバックなどの盗難が多いので、そのような犯罪が起こらないように警察の人が厳しく取り締まってほしい。また、そういう盗難があった時は必ず警察の人が協力して探してほしい。探す努力をしてほしい。

ヤンキー・暴走族の取締りをしっかりしてくれないと困る。大人だけに害があるわけじゃないんです。唐津の治安を本当によくしてほしい。町に元気がない。
暴走族(その他不良)を排除するための条例やもっと厳しい警察の対応をしてほしい。駅周辺の対応。
まだまだ危険な場所(人目のつきにくい道路や公園など)が多いので、なるべくそういった所を減らしてほしい。
6) 住みやすい県にしてほしい
もっといろんな所に佐賀をアピールしてどんどんないい県にしてほしいです。そして、全ての人が住みやすい市町村を作してほしいです。
住みやすい県＝佐賀となるように、これからも頑張っていかなければと思う。
佐賀県は他の県に比べて遅れていると思います。特に観光地でもないのに田舎すぎると思います。県民の住みやすい県にするべきだと思います。(駅を増やす。交通面の整備。お店を増やす。)
他の県と張り合って観光地化などはなくてよいので、住みやすい環境を整えて維持してほしい。
私は佐賀は将来、環境のことも考えて、また、どんな人も安心して暮らせるような、佐賀になってほしいと思います。
住みやすい県にしてください。伊万里最高。
7) 商店街を活性化させてほしい
商店街を活発にしよう。デパートはもういらん。
伊万里のアーケードがさびれているので、商店街をもっと多くの人が訪れるように思案して欲しい。
武雄の温泉通りや、おれんち通りを活性化してほしい。
商店街をもっと明るくして、つぶれてる店を回復させて、人がいっぱい来てにぎやかな商店街にしたい！だから、大型ショッピングセンターはいらなくて、全部、商店街に店をつくってほしいです。さびしすぎます。
8) 医療・福祉を充実させてほしい
佐賀という県は隣には福岡という発展した県があるので、遊びに行くなら福岡というふうになっていますから、佐賀を福岡のように発展した県にしようとするのはとても難しいことだと思いますし、また、隣には長崎という観光客の集まる県がありますので、佐賀に長崎のように観光客を呼ぶのも難しいでしょう。ですから逆にこの2つの県が両隣にあるということを利用して、佐賀は福祉や医療を充実させ「老後は佐賀で」と言えるような県にすべきではないかと思います。物価も安いですしね。だからもっと緑を増やして住みよい街にしていってほしいです。
私は佐賀で生まれ育っていないので詳しいことはよくわからないけど、佐賀は他とくらべると福祉の面がとても不十分だと思います。もっと県が手助けしてもいいんじゃないですか？
佐賀県では、もっと医療を充実させたほうが良いと思う。高齢者も増えてきているので、福祉を充実させたほうが良い。

2. 社会資本の整備について

1) 交通（バス・電車等）の便が悪い

交通の便が悪い。
他の県から来ても、こっちが便利と思えるような県にしてほしいです。転校して来た友達に聞いたら「お店や交通の面が不便」という意見がありました。若者が減少しているので、若者が住みたいと思う佐賀県にしてください。
もう少し、バス(交通の便)をよくしてほしい。なぜならば私はバスで登校しているけど、時間(3時間に1本)しかなかったり、便がわるいから。
線路網の充実。(新幹線はいらない)
田舎でもバスを朝早くから1時間2本くらいにしてほしい。
バスを広く通して、100円バスなどしてほしい。あと、通学電車などは100円にしてほしい。
バスをもっと出してほしいです。
帰るバス(テスト中)がなくて困るので増やして欲しいです。
唐津線の電車数を15分に1本とかで増やしてほしい。(特に朝)
もっと交通の便をよくしてほしい。(バスや電車を)
電車の数(時間)が少なくて、とても不便で困っています。
田舎は田舎なりのいい所があると思うのであまり都市化は意識しなくてもいいと思う。でも電車の朝の本数を増やしてほしいです。でも佐賀市はもうちょっと便利になってくれたらいいです。特に駅周辺。100円均一がほしいです。
電車、バスなど交通の便をよくしてほしい。
もっと電車やバスなどの交通機関が発達してほしい。電車数が少なくて不便。
バスに乗る時、どこを通るのが何時くるのか分かりにくいと思う。
地下鉄が欲しい。
長崎本線は運営を続けてほしい。ただでさえ交通が不便なのに、これ以上不便にしたら県民の反感を買うだけです。
長崎線はそのまんまで。電車の車両増加を。
電車の本数やバスの本数も少なすぎる。JRしかなくて不便。
交通機関を充実させてほしい。
交通面を便利に安く。
電車賃が高い。
佐賀県は他の県に比べて遅れていると思います。県民の住みやすい県にするべきだと思います。(駅を増やす、交通面の整備)
電車の本数が少ない。
交通の面でもっと便利になってほしい。
交通が不便。交通費が高い。
長崎本線をなくさないで下さい。
交通が不便すぎる。嬉野に電車がいないのは不思議。
もう少し電車の本数を多くして欲しい。
電車が少ない。
電車と職を増やして。
JRの時間が少し不便だと思います。

車がない人への配慮の為に公共の交通機関で(バスとか電車とか)の整備をお願いします。高齢者の人が困っています。
2) 道路・街灯を整備してほしい
鳥栖駅付近の2つの信号(商店街内と地下道鳥栖駅方面出口)に不満です。商店街内の信号だけ変則的な動きをするので、初めてこの信号を見た人は戸惑います。また、歩行者の渡れる時間が約10秒と短く、スクランブル横断も禁止なので足が不自由な方にはかなり酷だと思います。地下道付近の信号は、見ていただければわかると思うのですが、地下道利用者にとっては2回も待たねばいけないという手間があります。どうせ、上記の信号が変則的な動きをするのですから、こちらも同じ方式にしてしまえばいいのにと私は思うのですが、私が見た多くの人は信号を無視していました。上記の地下道の歩道は狭い上、片側にしかありません。両側に広い歩道を確保して欲しいです。
もっと歩道を整備してほしい。
街灯を増やしてほしい。
道路の歩道整備、車道との間に2cmほど差がある、車椅子の人では乗り越えられないし、自転車でもガタンとなって不便。
工事してほしい所はしないで、どうでもいい所を何度もやっているように感じます。
学校に行く時に小中学校生が邪魔。ベルを鳴らしてもどかない。後を向いて歩くからよけようがない。そして文句言ってくる。本当に危ない。
もっともっと街の中にもバリアフリーをした方がいいと思います。
道路整備をもっとしっかりしてください。
道をきれいにしてほしい。
道をつくらず、整備をするだけにしてほしい。
車線が良く変わるから困る。道路工事が無駄に長い。郊外に街灯を増やして。
・道路にある電線を地下に埋めてほしい。・一部だけが活性化するのではなく、全体的に活性化してほしい。
・狭い道路や段差が激しい道路をなるべく、広く整備してほしい。
エスプラッツの周辺の歩道がせっかく板張りだったのに、所々コンクリートで固められたりされていて本当に失望した。その周辺のシャッター街の景観が悪すぎる。少し奥の歓楽街の治安が夜悪い。絶対にあやしいと思われる店があつて怖い、自転車に乗って行けば分かると思うけれど所々に段差が多すぎる。道路がでこぼこしていて自転車で移動しにくい。駅から清和高校に行ける大きな道路があるけれど、ほか弁近くの道路が2年かかって工事しているのにまだ終わっていない。仮の歩行者用の道路は狭くて車道に近くていつ事故が起こってもおかしくない。
街灯が少ないように思う。
狭い道をなるべく広くしてほしい。
それと市外は街灯がほとんどないので、登下校が怖い。道路も狭くて危険。
車のスピードをおとすために設置したのは必要ないと思う。そこだけ急にスピード落とすので事故が起きやすいと思う。(昭栄区域の)
交通での死角が多い。街灯が少ない。
夜、道路の電気がなくて暗すぎる。とにかく、住みにくい。いい所といったらのどかな事ぐらいだと思う。
佐賀は市内の方だったらいろいろ整備されたりしているけど市外に出ると、道がボコボコだったりするからもっとバランスよくやってほしい。

道路の整備をしてほしい。例えば車はたくさん通る道路なのに狭い所とか道路に対して、歩道が1方にしかなくて、自転車と歩行者が共に通っているので、ぶつかりやすいところとか探せばたくさんあると思う。現に通学路にある。そのような所に困っている。調査をしてほしい。
車道と歩道の間に植えてある木やその他の雑草がはえすぎていて自転車や歩いて通りづらいところがあるので自転車や歩行者の視点でも整備してほしい。
まだ農道があるから道路をきれいにしてほしい。
車がない人への配慮の為に公共の交通機関で(バスとか電車とか)の整備をお願いします。高齢者の人が困っています。夜間の街灯を増やして下さい。空港とか余計なものに金を使うよりそっちがいいです。
街灯を増やしてほしい。歩道の段差をなくしてほしい。衝撃が来ます。ゆるやかにしてほしいです。
歩道が狭いと思います。佐賀は自転車を使う人が多いから、もう少し歩道を広くするか、自転車用の歩道がほしいです。朝とか、小学生とすれ違う時、ぶつかりそうでヒヤヒヤします。小・中・高の学校の通学路がぶつかる所だけでもいいから、歩道にも少し余裕がほしいです。
もっと予算を増やして道路整備をして下さい。
視角障害者が最も過ごしやすい環境にしていた。歩きやすいように点字ブロックなどを整理して欲しい。
3) 原子力発電所・プルサーマルについて
絶対に原子力発電所を作るのをやめて欲しいです。佐賀に住むのが嫌になります。常に死と隣り合わせの生活等、誰も望んでいないはずです。テロの目標にもなってしまいます。九州電力も原子炉が爆破された時の安全までは保障できないはずです。ぜひ、原子力発電所建設廃止をご検討ください。お願いします。
有明湾干拓反対、プルサーマル計画の情報の開示を一般に浸透させること。
プルサマはやめてほしい。
プルサーマル計画がどうなるのかが気になります。佐賀県は歴史や文化があるからそれを大事にしていきたいと思う。
プルサーマル反対。
プルサーマルはしない方がよいと思います。
プルサーマル反対。
プルサーマル計画に反対する人々がいますが、その人達は原子力発電所の周辺の放射線量が極めて少ない事など安全性を知っているのでしょうか？原子力発電所の安全性をもっとアピールするべきだと思います。
原子力発電所とかの問題をきちんとしてほしいです。あと、情報などはきちんと知らせるべきだと思います。
プルサーマルの中止をしてほしい。
あとプルサーマル事業は自分達の環境への配慮が足りないのではないですか？
プルサーマル計画や新幹線開通はやめた方がいい。
プルサーマル計画については、まだ着手しないで、いろいろな状況を想定し、仮実験などを行った上で、計画を実行するか否かを決定してほしい。
プルサーマルは絶対駄目。頑張ってください。
プルサーマル計画は、結構適当なアメリカでさえ危険だというのに、するのは馬鹿だと思う。もっと周囲の意見を聞かないといけな。こんなので目だっても全然うれしくない。
佐賀県をあらゆる面で日本の先端を行く県にしてほしい。そのために僕は玄海原子力発電所のプルサーマル計画に賛成です。今まで日本で行われていなかったことなど、どんどん新しいことを取り入れ、いろいろなことに挑戦すべきだと思います。

4) 新幹線は必要ない

交通のアクセス(特に鉄道面)に乏しい感じがする、長崎線の鉄道本数が少なく、新幹線の必要性も感じない。

線路網の充実(新幹線はいらない)。

新幹線開通はやめた方がいい。

私立助成金制度を古川知事は減らそうとされていますが、それより新幹線やプルサーマルなどの佐賀県にとってはとても不必要な物とするのを無くしたほうがよろしいと思います。新幹線などのお金がとても不必要だと思います。そのぶんのお金を私立助成など教育にお金をかけてください。

新幹線の新ルートについて考え直して欲しい。私の通った中学校には電車通学の生徒が何人もいて、もし新ルートができてしまえば、電車(廃線)が使えなくなり生徒が困るから。

長崎新幹線は本当にいらないのでやめて下さい。皆そう思ってますよ。

新幹線は要らないと思う。

新幹線はいらない。ローカルを充実させるべき。

5) 佐賀空港は必要ない

全国的に有名でないと思うし、佐賀県には大きな工業・商業がなく、将来のことを考えるとどうしても佐賀県に住みたくないと思う理由がない。もっと企業誘致を進めて雇用の増加をはかってほしいと思う。空港に関しても東部地区の人間にとってはほとんど必要ないものになっているので企業誘致もかねて空港のあり方を考えるべきではないかと思う。大手の企業が九州の他県に新規に進出してきていて佐賀にこないのではどうしようもないと思うし、やはり企業がこなければなかなか活性化しないのではないのでしょうか。

佐賀空港は意味ないです。

空港の必要性がわからない。大阪・東京にしかいかないで、ほとんど利用客もいない。

佐賀空港なんか全く必要なし。空港を作る金でもっと他の事ができたと思う。

お金をもっと考えて使ってほしい。佐賀空港はいらないと思う。佐賀空港にお金を使うより、スポーツや教育面に使ってほしい。

車がない人への配慮の為に公共の交通機関で(バスとか電車とか)の整備をお願いします。高齢者の人が困っています。夜間の街灯を増やして下さい。空港とか余計なものに金を使うよりそっちがいいです。

6) 下水道整備をしてほしい

河やブリークが汚いので下水道整備をしてもらいたい。

川の水が年々、汚れてきているので上下水道の整備をきちんとするべきだと思います。

私の家の近くの下水道の整備をお願いします。川のそのまま流れていることもあるようなので。

上下水道の整備を進める。特に下水道。

7) 公園を増やしてほしい

公園を増やしてほしい。

公園がもっとほしい。

・遊びの場が少ない為、子供の育つ環境に悪いと思う。・ポイ捨てが多いからもっとボランティアを強化すべきだ。建物ではなく、公園が少ない。

無駄な敷地などをなくしたい。公園や遊び場を増やしてほしい。

3. 自然保護・エコロジーについて

1) 自然を大切にしたい・緑を増やしたい

どうしても「田舎」というイメージが他県から見えてあると思うので自然などの大切な部分は残しつつ、発展していって欲しい。
リサイクルをもっと強化して下さい。山の木々が切られて土壌だけになったり、田や畑がどんどんなくなって家が建てられています。少し抑えられませんか。それと、鳥栖には多くの緑があるのにこれから新幹線ができるようですが、大幅に減りそうな気がします。なるべく減らないようにはできませんか。どんな所でもタバコのポイ捨てを良く見かけますがこのままでいいのですか。
最近ゴミが増えた気がする。すでに閉店した所をもっと活用してほしい。(エスプラッツなど)
佐賀は自然がいっぱいで大好きです。緑を大切にしてください！！
佐賀に緑を増やしてほしい。
田舎でも都会でも微妙な佐賀市が私は好きなので、永住したくはないけど、これからも自然を大切にしておだやかない街のままでいてほしい。あと佐賀の特産品がもっと全国に進出すればいいなと思う。
もっと緑の多い街にして！
もう少し、繁華街みたいなどこを増やしてほしいです。たまに、排気ガスくさいと感じてくるようになったので、排気ガスを減らすことと、木を増やしてほしいです。
佐賀は自然も多く、豊かな環境だと思うので、それを活かした教育をしていくといいと思う(自分達で作物を育てたり)ゆとり教育はやめた方がいいと思う。
私の周りは田んぼがアパートになり次々とたっています。昔とかなり風景が変わった事がとてもさみしいです。
自然を大事にし、みんなが幸せに暮らせるように。
佐賀をもっと有名にしたい。地球温暖化を佐賀から防止していきたい。
自然を大切にしながらも、日本中、世界中に知ってもらえる、これが佐賀県だ！と言えるものや心などを伝えてほしい。 田舎＝自然が沢山残っている。
福岡みたいにもっとデパートとかを増やしてほしい。服とか毎回福岡に行かなきゃ駄目だし、すごく大変。あと緑をもっと増やしてほしい。公園とか枯れてたりするから花とかいっぱい植えて、きれいに管理してほしい。
唐津の海をきれいにしてほしい。大好きな唐津だから。
森の中に住んでるような県になったら素敵だと思います。緑を沢山増やす。
私学助成金を増やしてほしい。森林伐採反対！相知の緑が壊れる。
佐賀は田舎っぽいと言われるから、福岡みたいに都会っぽくなってほしいと思う。そしてたくさんの人が佐賀に来てくれたらいいなと思う。でも、ちゃんと木や花などの緑はたくさんあってほしい。
パチンコ店などをつくるくらいなら少しでもレジャー施設や、自然の景色を増やして欲しい。
佐賀県は自然はたくさんあり、きれいで住みやすいので、とても楽しく生活できると思う。
自然が豊かで環境もとてもいいと思います。でも全国的に知名度も低いし、不便なところが多いと思う。
佐賀に住んでいる方、皆が環境のことを考え大切にしていってほしい。
佐賀県もどんどん自然がなくなってショッピングセンターや住宅地などが増えていて生活するには、すごく便利になってきた。しかし私は自然がいっぱいの佐賀が好きだからこのままでいてほしい。
川や山にゴミがよくあるのでどうにかしてほしい。人気のない道路にはたくさんのゴミがある。
自然を大切にほしい。もっと理解力のある県にしたい。
佐賀をきれいな県にしたい。植林も杉だけとかではなく、自然をそのまま増やしたような感じがいい。

私の住んでいる地域(山)には不法にゴミが捨ててあるのできちんと処分してほしい。
もっと若い世代がいたくなるような町にしてほしい。だからといって自然を壊してまで建物を建てるのはやめて、中心地の空地や閉店している店で貸になっている所を改良してほしい。アバンセの所に移動する病院の件ですが、芝生をぶっ壊すのやめて下さい。自然がなくなります。今のままじゃいけないんですか？移動するにも莫大なコストがかかるし、私達にもっと負担がかかるので佐賀からもっと人が減ると思うし、老人人口が増えると思います。
最近、田んぼが減っていて、建物が増えているので、田んぼの事や、草や森を考えて欲しい。
ごみが道路にあるから拾ってきれいにしたい。きれいな佐賀県になってほしい。
2) 有明海干拓に反対
有明湾干拓反対。
有明海を保護してほしい。
有明海をもとにもどしてほしい。
有明海の諫早湾干拓問題については、僕は開門すべきだと思う、早くまた「宝の海」と呼ばれていた有明海にもどしてほしい。
3) エコ・省エネ・リサイクルに力を入れてほしい
リサイクルをもっとすべき。
リサイクルをもっと強化して下さい。山の木々が切られて土壌だけになったり、田や畑がどんどんなくなって家が建てられています少し抑えられませんか。それと、鳥栖には多くの緑があるのにこれから新幹線ができるようですが、大幅に減りそうな気がします。なるべく減らないようにはできませんか。
最近ゴミが増えた気がする。
エコや省エネをもっともっと推進したらいいと思います。

4. 教育・スポーツ・雇用について

1) 地元の雇用に力を入れてほしい

全国的に有名でないと思うし、佐賀県には大きな工業・商業がなく、将来のことを考えるとどうしても佐賀県に住みたくな
いと思う理由がない。もっと企業誘致を進めて雇用の増加をはかってほしいと思う。空港に関しても東部地区の人間に
とってはほとんど必要ないものになっているので企業誘致もかねて空港のあり方を考えるべきではないかと思う。大手の
企業が九州の他県に新規に進出してきていて佐賀にこないのではどうしようもないと思うし、やはり企業がこなければな
かなか活性化しないのではないのでしょうか。

今の佐賀県は、山が多く住みやすいがもう少し商業地や工業地を増やし、働く場を作してほしい。

就職や進学する所がないので、増やしてほしい。

佐賀県にショッピングセンターなどが出来ることは大賛成です。県内で働く場所が増えるし地域の発展に役に立つから
です。

働く場所を増やしてほしい。

電車と職を増やして。

自分達が大人になった時に就職できる場をもっと増やして欲しい。

2) 私学助成金を増やしてほしい

高校への補助を増やしてほしいです。

私立学校の援助を増やして。

私学援助金の増額。

私学助成金を増やしてほしい。

私学助成金ですが、佐賀県の私立学校で頑張っている生徒がたくさんいます。この不景気な世の中、私学助成金を減
らすということで、校納金が増え、学校に通うことが困難になる人もたくさんいるはずですよ。さらに、学校の経営が苦しくな
り、私たちの卒業後に母校がなくなる、ということもありえますよね。本当に県民のことを思うなら、これからの佐賀の将来
を支えていく今の高校生のことも考えて下さい。これ以上、私学助成金を減らさないで下さい。他の県と比べて佐賀県の
短所であると思います。

私立助成金制度を古川知事は減らそうとされていますが、それより新幹線やプルサーマルなどの佐賀県にとってはとて
もとても不必要な物とするのを無くしたほうがよろしいと思います。新幹線などのお金がとても不必要だと思います。その
ぶんのお金を私立助成など教育にお金をかけてください。

私学助成金が少なすぎる。これ以上減らしてどうするんですか？・夜、道路の電気がなくて暗すぎる。とにかく、住みにく
い。いい所といたらのどかな事ぐらいだと思う。

3) スポーツに力を入れてほしい

もっとスポーツに力を入れてほしい。

スポーツをもっと盛んにしてほしい。

あまり活気がないと思う。私は、もっとスポーツに力を入れて欲しい。佐賀で頑張っている人はたくさんいると思うから、応
援してほしい。地元の人に頑張っていることを知ってもたえたらもっと頑張れるし、活躍できると思う。

佐賀空港にお金を使うより、スポーツや教育面に使ってほしい。

スポーツ設備をもっと充実させてほしい。県全体でのスポーツ向上の為。

スポーツをもっと充実したものになりたい。

4) 高校の設備を充実させてほしい

高校への補助を増やしてほしいです。設備も、充実させてほしいです。

高志館に冷暖房機具をつけてください。暑くて寒くて、死んだ方がましです。プールが汚いので作りなおして下さい。虫がたくさんいます。

学校にエアコン(暖房)を設置してほしい。私の住んでいる地域(山)には不法にゴミが捨ててあるのできちんと処分してほしい。

グラウンドを芝生にしてほしい。

5. 地元PR・観光について

1) 佐賀県に有名になってほしい

もっと佐賀を有名にしてほしい。

九州佐賀県というイメージになるようなもっともっと有名な県になるようにしてください！

佐賀をもっと全国的に有名にしてほしい。

佐賀が有名になればいい。

佐賀をもっと有名にしたい。

佐賀県をもっと全国的にしてください。

全国の人、皆が佐賀を覚えてくれるように、アピールする。TVの取材やロケに来てもらったりする。そして、良い所を皆に知ってもらいたい。

「佐賀」らしいものをつくって、他の県に自慢できる県になりたい。田舎ならことん田舎！中途半端はいや。町の景観づくりに力を入れて下さい。

佐賀を全国的に有名にしてください。

自然が豊かで環境もとてもいいと思います。でも全国的に知名度も低いし、不便なところが多いと思う。

2) 佐賀県の歴史・文化をPRしてほしい

佐賀県は歴史や文化があるからそれを大事にしていきたいと思う。

佐賀県は私の大切にしているところだから、これからずっと最高のところにしていきたい。佐賀県ならではのことをやって、たくさんの観光客をよんで、たくさんの人に佐賀県のことを知ってもらえたらいいんじゃないかなと思います。

もっといろんな所に佐賀をアピールしてどんどんいい県にしてほしいです。そして、全ての人が住みやすい市町村を作してほしいです。

私は佐賀県という土地に誇りを持っています。天災等も少なく、吉野ヶ里遺跡などの歴史もあります。どこの県よりも住みやすく、誰もが住みたくなるような、そんな県になってほしいですが、どうか佐賀の良い所をなくすことのないように。

自然を大切にしながらも、日本中、世界中に知ってもらえる、これが佐賀県だ！と言えるものや心などを伝えてほしい。田舎＝自然が沢山残っている。

佐賀は歴史上でも吉野ヶ里、菜畑、名護屋城etc、よく出てきます。その歴史や伝統をもっとPRしてもいいと思います。

県民(高校生、中学生)が県内の歴史、観光施設を知らない者が多すぎる。県の観光関係にコストを費やし、県内、県外に佐賀のよいところを、宣伝して、県の人口や観光人口を増やすことで佐賀を有名にし、県民それぞれが自慢でき、「佐賀県ってどこにあるの？」なんて事を言わせないくらいに大きくしてみたらどうでしょうか。県や市のホームページの掲示板には具体的に意見や提案をしている人が多くいることを知してほしい(高校生、中学生に)。その意見や提案と県のギャップが大きいことに少しがっかりしています。

佐賀県のすごさを皆に知ってもらいたい。

自分の住んでいる佐賀県を誇りに思っているので、この県の暖かみや文化などが、もっと多くの都道府県の方々に認められるようになってほしい。そのために、私達学生ができることがあれば、頑張りたいと思う。

3) 観光スポットを作してほしい

もっと観光スポットを作してほしい！

観光地がないです。遊ぶところがないです。

観光客が来てもあきないで楽しんでもらえる施設がほしい。

4) 特産品のPRをしてほしい

佐賀の特産品がもっと全国に進出すればいいなと思う。

福岡の北九州にある「スペースワールド」のようなアミューズメントパークや水族館などを娯楽施設を作ってほしい。(佐賀の特産を生かしたものなどをテーマとしたものを作れば、佐賀の魅力を他の県の人にわかってもらえるし、佐賀にもっとたくさんの人が集まると思う)

佐賀県といえば「これ」「あそこ」という、観光客が増えるような地域づくりや特産品のアピールなどを積極的にやるべきだと思う。

6. その他

1) 知事・県職員・教員等に対する意見

何に対しても対応が遅すぎる。

警察にちゃんと働いてほしい。学校の先生についてもっとよく考えて採用してほしい。

県庁のエレベーターをもっと速くして下さい。友人が寿司づめになりました。

無駄をしないで、必要最低限のことをすればいいと思う。欲を出すと、全てが駄目になるから、よく周りを見てほしい。

頑張れ県知事。挫折するなよ！

もっと頑張って下さい。佐賀のよか所ばもっと増やして下さい。

利益があがらないものを税金でつくることに反対。

警察の質をもっとよくするべきだ。

いい「県」にして下さい。

知事はいろいろ忙しくて大変と思いますがこれからもより良い佐賀を目指してがんばって下さい。私もがんばります。体に気を付けて体調を崩さぬように。

佐賀県のことに関係するかわかりませんが、学校の先生たちは外見にこだわりすぎ。もっと生徒の話を聞くべき。

頑張って下さい。

車の運転がひどすぎる。そこらへんに駐車しすぎ、警察ももっと車のことを見てほしい。パスポートとりに行った時、切手買ったとこの人が態度悪すぎ。県庁には無駄な人が多すぎるとやなかですか？

知事がかわってほしい。

道路工事が無駄に長い。もっと金を節約するべき。私立学校の援助を増やして。歴史館なんて作りすぎたって人はあまりこないで、これ以上無駄な出費をおさえて、市内の繁栄に利用してほしい。

県庁の壁、この塗り替えで何がどのように変わったんですか？見た目も何も変わっていないように見えるくらいなら、道路や歩行者の通るところを整備したり、降起のようにになっている所を直した方が良いです。無駄にお金を使わない方が良いと思う。公園を増やしてほしい。

金の使い方や、その他のことをもっと考えてほしい。放送部で19総体の話を先生がされるから。19総体の為にも新しいブランドなどでやった方が全国の選手の人もいいと思う。

お金は大切に使ってください。

古川さん。佐賀はいつ日本のハリウッドになるんですか？期待しております。

私の学校でも授業中に周りの人と話したり、寝ている人がたくさんいるけど、私の学校の先生はほとんどの人が、見ていない振りをしている。こういう小さいことから改善していかないと、佐賀県はどんどん最悪な県になっていくと思うし、私はこんな県はいやだ。

方針をもっと明確に分かりやすく県民に説明してほしい。

お金をもっと考えて使ってほしい。佐賀空港はいらないと思う。佐賀空港にお金を使うより、スポーツや教育面に使ってほしい。

古川康さん、これからも佐賀県のために頑張って下さい。

政治をしている者がお金得る為につくる無駄なことはしないでほしい。

佐賀は好きですが非常識な大人が多いと思う。教師もしかり政治家も、もっと教師の教育や雇用に力を入れてまともな人を雇ってほしい。学校などを抜き打ちで検査して問題がないか確かめて欲しい。非常識な大人のために苦しむ子供がたくさんいる。よりよい佐賀県にするためにもっと教師の教育を心がけて下さい。

税金についてしっかりしてほしい。
古川康さん、頑張って下さい。佐賀県をもっと豊かにしてください。
私は2年前の竜巻で被害に遭い、ガラスの窓が割れて、手を3針縫いました。私は公務員住宅だったためかは、分からないけれど、その日のうちに窓ガラスも変えてもらうことができましたが、半壊や全壊の家への対処が遅かった気がします。2ヶ月も3ヶ月もブルーシートが家にかかっていた。費用もそこまで出ないと聞いたので改善が必要ではないか。
佐賀県は教員の質が低いと思う。もっと人材養成をしっかりしてもらいたい。
2) アンケートについて
こんな丈夫な紙と封筒を使ってアンケートをするべきではないと思った。もっと違った所に労力を費やして欲しい。
このアンケートは、分かりづらい。
質問の意味が分かりにくい。
こういうアンケートは、めんどくさいし、答えるのは、時間の無駄だと思うからやめてほしい。
満足度調査というより、実態調査といえるような気がします。
質問が難しい。
3) その他
最近、鳥栖市内にビルが多数建設されているが、そんなに建てて住む人がいるのだろうか？交通量が増加して、事故が多発するだけだ。
マンションが次々建って街が変わっていくのに多少寂しさを感じます。治安が悪くなりそうなので人口が増えるには、あまり良く思いません。意味の薄いものを建てるのはお金の無駄では？
学校で受けるテストが多すぎて習った知識を覚え込む作業ができない。この佐賀県の教育は生徒に押し付けるだけで引くところを知らない。だからセンター試験の平均点もケツから2位になってしまうんだ。テストを多く受ければテスト慣れしてテストに強くなるなんて大間違いだ！
佐賀が世界史に名を残せたらいい。
佐賀牛はおいしいです！！
やるじゃん佐賀県、～この夏に君色の風が吹く～
目玉があってほしい。
鳥栖にも図書館じゃなくて、勉強できる場所を作してほしい。
水田が多すぎると思う。
東京都くらべて商品(本)の入荷が遅くなるのをどうにかしてほしい。
時代に乗り遅れている。
総合教育反対。
最近、工事が多いが、現場の人の態度、対応が悪いのでどうにかしてほしい。また、公共の場(道路などを含める)の完全禁煙を条例で定めてほしい。
大学でもっと広い分野がほしい。行きたい学科が県内にない。
ゆとり教育はやめた方がいいと思う。
学校へ携帯電話を持ち込めるようにしてほしい。
合併しても成人式は今までのままがいい。
いい「県」にして下さい。
変な大人が多すぎる！

道路や歩道に動物の死体が長期間おかれたままの所が多いと思うので、衛生的にも良くないので、早めの対処を行ってほしい。
佐賀に活気ができるように大きなイベントをたくさん開いたほうがいいと思う。
いろいろ変えてほしい。
合併をもうしないしてほしい。
有名な人を呼んでほしいです。
ライトファンタジーは電球じゃなくて光ファイバーのほうがきれいだと思う。選挙活動で学校周辺を回らないでほしい。商店街をきれいにしてほしい。
唐津大好きです。くんちの時は、どこかの学校とかも全部休みにしてほしいです。もし、将来違う所に住んでいてもくんちの時は戻ってきます。
佐賀県はどちらかというと狭いので、知り合い(共同体の中の仕組み)が機能しているほうだ。しかし、これからは、そのようなことだけではなく自治体としての独自のネットワークの整備を進めるべきだ。
ホームレスの方の生活保護みたいなのはないんですか？かわいそうです。
高校生が使える場所は限られているので、もっと勉強できる所を増やしてほしい。
広い体育館が必要だと思います。(19総体のためにも)
教育水準が低すぎる。県立高校の選択方法、合同選択にすべき。私学との差がありすぎる。理不尽。
佐賀駅のホームレスの人をどうにかしてほしい。
アイスクエアビルみたいに勉強できる場所がもっとほしい。
ゆとりがある場所をつくってほしい。
もっと大学を増やしてほしい。歯科大など。
あんまり合併したくない。マンション建てすぎ。日の光が入らない。
もっときれいにしてほしい。
国際交流をもっと増やしてほしい。
2007年には佐賀総体があるから、これをきっかけに全国に佐賀県を広めて、また佐賀に来たいと思えるようなところにしてほしい。
もっと外国との交流を大切にしてほしい。(韓国等)
鹿島に憩いの場がほしい。
佐賀のイメージを明るくしてほしい。
光ファイバーがずっと未定なのは、どうにかしてほしい。大学に家から通いたい。
2年後に行われる佐賀での総体を成功させてほしい、全国の人に「佐賀にまた来たい」と思ってもらえるようにしてもらいたい。
個人的な話になりますが、嬉野の産業文化センターをもっと大きくしてほしいです。まだ農道があるから道路をきれいにしてほしい。
開発が進みすぎている。
光回線を幅広くひいてください。
佐賀出身の有名人を招いてください。中越典子さんとか、BENNIEKの片方。
よい佐賀でありたいです。